

令和2年度

市政年報

栃木市

ご あ い さ つ

令和2年度市政年報を発行するに当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

この市政年報は、市政の概要を記録し、市民の皆様へ情報を提供するとともに、市政運営の成果を後世に伝えるために作成しております。



令和2年度を振り返りますと、本市が、令和元年東日本台風に伴う記録的な大雨により被災された皆様の安全安心な生活を取り戻せますよう、復旧・復興に取り組む中で、新型コロナウイルス感染症という新たな困難に直面した年でありました。

現在も予断を許さない状況が続いており、感染防止のために、新しい生活様式に沿った対応を心掛けてくださる市民の皆様に、厚く御礼を申し上げます。

また、感染拡大防止のために御尽力されている、医療従事者をはじめとする関係者の皆様に対しましても、心より感謝を申し上げる次第であります。

市民の皆様が1日も早く安心して暮らせるよう新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まずは全世代への早急なワクチン接種に向け関係機関と連携を図りながら全力で取り組んでまいります。

今後につきましては、引き続き、一昨年の台風被害からの復旧・復興事業に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症対策として「感染拡大防止」と「地域経済活動の活性化」の両立を図り、市民の皆様が安全安心に暮らせるまちづくりを目指してまいりますので、市議会をはじめ、皆様の温かいご理解と更なるご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和3年8月

栃木市長 大川 秀子

新生栃木市
10周年記念式典



キョクトウとちぎ
蔵の街楽習館
(栃木市市民交流センター)
開館

聖火リレー開催



目 次

組 織 図

第1章	総合政策部	
第1節	総合政策課	1
第2節	秘書課	9
第3節	シティプロモーション課	12
第4節	蔵の街課	19
第5節	渡良瀬遊水地課	24
第6節	スポーツ連携室	30
第7節	地域づくり推進課	35
第8節	大平地域づくり推進課	46
第9節	藤岡地域づくり推進課	51
第10節	都賀地域づくり推進課	56
第11節	西方地域づくり推進課	62
第12節	岩舟地域づくり推進課	67
第2章	総務部	
第1節	総務課	72
第2節	職員課	86
第3節	情報システム課	94
第4節	契約検査課	98
第5節	危機管理課	102
第3章	財務部	
第1節	管財課	108
第2節	財政課	114
第3節	行財政改革推進課	122
第4節	市民税課	126
第5節	資産税課	136
第6節	収税課	139
第4章	生活環境部	
第1節	市民生活課	144
第2節	交通防犯課	160
第3節	保険医療課	169
第4節	環境課	179
第5節	斎場整備室	198
第6節	人権・男女共同参画課	200
第7節	大平市民生活課	216
第8節	藤岡市民生活課	231
第9節	都賀市民生活課	247
第10節	西方市民生活課	261
第11節	岩舟市民生活課	276
第5章	保健福祉部	
第1節	福祉総務課	291
第2節	障がい福祉課	298
第3節	生活福祉課	309
第4節	地域包括ケア推進課	315
第5節	健康増進課	343
第6節	新型コロナウイルス感染症対策室	374
第6章	こども未来部	
第1節	子育て支援課	376

第2節	保	育	課	401
第7章	産業振興部			
第1節	商	工	振興課	410
第2節	観	光	振興課	434
第3節	農	業	振興課	448
第4節	農	林	整備課	459
第5節	産	業	基盤整備課	468
第6節	大	平	産業振興課	474
第7節	藤	岡	産業振興課	481
第8節	都	賀	産業振興課	488
第9節	西	方	産業振興課	493
第10節	岩	舟	産業振興課	497
第8章	建設部			
第1節	道	路	河川整備課	504
第2節	道	路	河川維持課	513
第3節	土	木	管理課	519
第4節	公	園	緑地課	521
第9章	都市整備部			
第1節	都	市	計画課	531
第2節	市	街	地整備課	541
第3節	住	宅	課	548
第4節	建	築	課	553
第10章	会計課			562
第11章	議会事務局			
第1節	議	事	課	572
第12章	上下水道局			
第1節	企	業	経営課	590
第2節	水	道	建設課	595
第3節	下	水	道建設課	604
第13章	消防本部			
第1節	消	防	総務課	619
第2節	予	防	課	627
第3節	警	防	課	632
第4節	通	信	指令課	638
第5節	消	防	署	642
第14章	教育部			
第1節	教	育	総務課	651
第2節	学	校	教育課	657
第3節	学	校	施設課	670
第4節	保	健	給食課	680
第15章	生涯学習部			
第1節	生	涯	学習課	690
第2節	公	民	館課	720
第3節	ス	ポ	ーツ振興課	758
第4節	文	化	課	785
第16章	選挙管理委員会事務局			801
第17章	監査委員事務局			807
第18章	公平委員会			811
第19章	固定資産評価審査委員会			812
第20章	農業委員会事務局			813

総合政策部

- 総合政策課
 - 政策総務係
 - 政策調整係
 - 統計係
- 秘書課
 - 秘書係
- シニアプロモーション課
 - シニアプロモーション係
- 広報広聴係
- 蔵の街課
 - 蔵の街推進係
 - 重伝建係
- 渡良瀬遊水地課
 - 企画調整係
 - 環境保全フイズユース係
 - ハートランド城係
- スポーツ連携室
 - スポーツ連携係
 - 国体総務係
 - 国体競技係
- 地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係
 - 市民協働推進係
- 大平地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係
- 藤岡地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係
- 都賀地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係
- 西方地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係
- 岩舟地域づくり推進課
 - 地域づくり推進係

総務部

- 総務課
 - 行政管理係
 - 文書法規係
- 職員課
 - 人事研修係
 - 給与厚生係
- 情報システム課
 - 情報システム係
- 契約検査課
 - 契約係
 - 検査係
- 危機管理課
 - 危機管理係

財務部

- 管財課
 - 管財係
 - 財産調査係
 - 庁舎管理係
- 財政課
 - 財政係
- 行財政改革推進課
 - 行財政改革推進係
 - 公共施設再編係
- 市民税課
 - 税政係
 - 法人係
 - 個人係
 - 保険係
- 資産税課
 - 土地係
 - 家屋償却係
- 取税課
 - 納税管理係
 - 徴税係
 - 滞納処分係

生活環境部

- 市民生活課
 - 市民生活係
 - 戸籍係
 - 市民係
- 交通防犯課
 - 交通防犯係
 - 公共交通対策係
- 保険医療課
 - 国保係
 - 年金係
 - 医療給付係
- 環境課
 - 環境政策係
 - 新エネルギー対策係
 - 環境保全係
 - 環境美化係
 - クリーンプラザ係
- 斎場整備室
 - 斎場整備係
- 人権・男女共同参画課
 - 人権推進係
 - 大平隣保館係
 - 厚生センター係
 - 男女共同参画係
- 大平市民生活課
 - 市民係
 - 生活環境交通係
 - 保健福祉係
- 藤岡市民生活課
 - 市民係
 - 生活環境交通係
 - 保健福祉係
- 都賀市民生活課
 - 市民係
 - 生活環境交通係
 - 保健福祉係
- 西方市民生活課
 - 市民係
 - 生活環境交通係
 - 保健福祉係
- 岩舟市民生活課
 - 市民係
 - 生活環境交通係
 - 保健福祉係

保健福祉部

- 福祉総務課
 - 地域福祉係
 - 検査指導係
- 障がい福祉課
 - 障がい福祉係
 - 障がい支援係
 - 障がい児者相談支援センター係
- 生活福祉課
 - 総理係
 - 保護第1係
 - 保護第2係
- 地域包括ケア推進課
 - 高齢福祉係
 - 介護保険係
 - 介護認定係
 - 地域包括ケア推進係
 - 新木中央地域包括支援センター係
 - 吹上地域包括支援センター係
 - 国府地域包括支援センター係
 - 大平地域包括支援センター係
 - 藤岡地域包括支援センター係
 - 都賀地域包括支援センター係
 - 西方地域包括支援センター係
 - 岩舟地域包括支援センター係
- 健康増進課
 - 管理係
 - 地域医療対策係
 - 予防係
 - 検診係
 - 子育て世代包括支援センター係
 - 母子保健係
 - 成人保健係

子ども未来部

- 子育て支援課
 - 子育て支援係
 - こども育成係
 - 学童保育係
 - 児童家庭係
 - こどもサポートセンター係
- 保育課
 - 保育管理係
 - 入園支援係
 - いまいずみ保育園係
 - くらのまち保育園係
 - おおつか保育園係
 - はこのり保育園係
 - 大平西保育園係
 - 大平南第1保育園係
 - 大平南第2保育園係
 - 藤岡はーとらんど保育園係
 - 都賀よつば保育園係
 - 認定西方なかよしこども園係
 - いわふね保育園係

産業振興部

- 商工振興課
 - 商業金融係
 - 工業労働係
- 観光振興課
 - 観光企画係
 - 観光企画係
 - フィルムコミッション・イベント係
- 農業振興課
 - 農政係
 - 振興係
 - 農用地係
- 農林整備課
 - 農村整備係
 - 林務係
 - 獣害対策係
- 産業基盤整備課
 - 企業立地係
 - 基盤整備係
- 大平産業振興課
 - 農林振興係
 - 商工観光係
- 藤岡産業振興課
 - 農林振興係
 - 商工観光係
- 都賀産業振興課
 - 農林振興係
 - 商工観光係
- 西方産業振興課
 - 農林振興係
 - 商工観光係
- 岩舟産業振興課
 - 農林振興係
 - 商工観光係

建設部

- 道路河川整備課
 - 企画調整係
 - 道路整備第1係
 - 道路整備第2係
 - 河川整備係
 - スマートIC整備係
- 道路河川維持課
 - 道路河川維持第1係
 - 道路河川維持第2係
 - 道路長寿命化係
- 土木管理課
 - 土木管理係
 - 公共物管理係
- 公園緑地課
 - 公園緑地整備係
 - 総合運動公園維持係
 - 地域公園維持係

都市整備部

- 都市計画課
 - 計画係
 - 景観係
 - 開発指導係
- 市街地整備課
 - リノベーション係
 - 区画整理計画係
 - 区画整理事業係
- 住宅課
 - 住宅政策係
 - 定住促進係
- 建築課
 - 建築指導係
 - 建築審査係
 - 建築維持係
 - 建築整備係

上下水道局

- 企業経営課
 - 経営係
 - 経理係
 - 料金係
- 水道建設課
 - 施設係
 - 建設管理第1係
 - 建設管理第2係
 - 給水係
- 下水道建設課
 - 管理係
 - 建設係
 - 雨水係
 - 保全係
 - 排水設備係

会計管理者

- 会計課
 - 審査係
 - 出納係

議会

- 議会事務局
 - 議事課
 - 議会総務係
 - 議事調査係

消防本部

- 消防総務課
 - 消防総務係
 - 消防団係
- 予防課
 - 予防係
 - 危険物係
 - 査察係
- 警防課
 - 警防係
 - 救急管理係
- 通信指令課
 - 指令第1係
 - 指令第2係

消防署

- 消防第1課
 - 消防係
 - 救助係
 - 指導係
 - 救急係
- 消防第2課
 - 消防係
 - 救助係
 - 指導係
 - 救急係
- 藤岡分署
 - 第1係
 - 第2係
- 大平分署
 - 第1係
 - 第2係
- 都賀分署
 - 第1係
 - 第2係
- 西方分署
 - 第1係
 - 第2係
- 岩舟分署
 - 第1係
 - 第2係

教育委員会

教育委員会事務局

- 教育部
 - 教育総務課
 - 教育総務係
 - 教育政策係
 - 学校教育課
 - 学務係
 - 指導係
 - グローバル教育推進係
 - 学校施設課
 - 学校管理係
 - 施設管理係
 - 保健給食課
 - 学校保健係
 - 学校給食係

生涯学習部

- 生涯学習課
 - 生涯学習係
 - 社会教育係
 - 青少年係
- 公民館課
 - 栃木公民館係
 - 大宮公民館係
 - 皆川公民館係
 - 吹上公民館係
 - 寺尾公民館係
 - 国府公民館係
 - 大平公民館係
 - 藤岡公民館係
 - 都賀公民館係
 - 西方公民館係
 - 岩舟公民館係
- スポーツ振興課
 - スポーツ振興係
 - スポーツ施設係
 - 大平スポーツ振興係
 - 藤岡スポーツ振興係
 - 都賀スポーツ振興係
 - 西方スポーツ振興係
 - 岩舟スポーツ振興係
- 文化課
 - 文化振興係
 - 文化財係
 - 美術館係
 - 文化施設整備係

選挙管理委員会

- 選挙管理委員会事務局
 - 選挙係

監査委員

- 監査委員事務局
 - 監査係

公平委員会

- 固定資産評価審査委員会

農業委員会

- 農業委員会事務局
 - 農委総務係
 - 農地調整係

第 1 章 総合政策部

第 1 節 総合政策課

〔総括概要〕

総合政策課の主な分掌事務は、市政の総合的な企画調整、総合計画の進行管理、特命事業の企画調整、国際及び国内交流事業、及び各種統計調査の実施等である。

市政運営の根幹である総合計画については、全ての事務事業を対象に、栃木市行政評価制度に基づき、内部評価の後、栃木市市民会議委員による外部評価を実施し、P D C A サイクルによる進捗管理を行った。また、計画的な市政運営を推進するため、令和3年度、令和4年度の実施計画を策定した。

庁議、部長会議等については、政策、施策等の決定、全庁的な意見調整等、重要案件の審議を行う場として、定期的に開催した。

国際交流事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた市長の金華市訪問は中止とした。このほか、栃木市国際交流協会への委託事業として、外国人住民向けに外国語による相談窓口の開設や生活情報の提供等を行った。

国内交流事業についても、友好親善都市である北海道滝川市や、東京都中央区との交流は、感染拡大防止の観点から各種イベント等は中止されたものの、書面やインターネットにより交流を継続した。

統計関係では、学校基本調査、工業統計調査、国勢調査の基幹統計調査のほか、県単統計調査として毎月人口調査を実施した。

政策総務係

1 国際交流関係

(1) 友好・姉妹都市との交流

ア 中国浙江省金華市

(ア) 金華市からのマスク提供

・受取日 4月14日（火）

(イ) 金華市への訪問事業（新型コロナウイルス感染症の影響で中止）

・実施予定日 10月

・訪問予定者 栃木市長 外3名

イ 米国インディアナ州エバンズビル市

姉妹都市留学プログラムにより、3名の方がエバンズビル市で活動している。

(2) 外国人住民支援事業

ア 栃木市国際交流協会及び市役所において、外国人相談窓口の開設、外国語による生活情報の提供を行った。

また、多くの言語に対応するため、栃木市国際交流協会に翻訳機を設置した。

・相談内容内訳

相談内容	件数(件)
通訳・翻訳依頼	162
税金・年金・保険	209
学校教育	100
ビザ・在留資格・帰化	78
福祉・医療費・生活費	115
その他	969
合 計	1,633

イ 多言語情報コーナー

広報とちぎの一部を抜粋し、翻訳したものを発行した。また、FMくららにおいて、多言語による情報の提供を行った。（毎月1回）

・対応言語：6か国語（英語、中国語、スペイン語、フィリピン語、ネパール語、ベトナム語）

2 国内交流関係

(1) 北海道滝川市

友好親善都市である滝川市と書面等による交流を継続した。

ア 2020たきかわ菜の花まつり（新型コロナウイルス感染症の影響で中止）

イ とちぎ秋まつり（新型コロナウイルス感染症の影響で中止）

(2) 東京都中央区

東京都中央区と書面による交流を継続した。なお、中央区との交流は、平成14年度に本市の山車が日本橋創架400年記念パレードへ参加したことを契機としている。

ア 第31回中央区大江戸まつり盆おどり大会（新型コロナウイルス感染症の影響で中止）

3 両毛線整備促進期成同盟会（高崎市、前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市、栃木市、小山市）

両毛線の施設整備等の促進を図るため、両毛線整備促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月12日（金）	担当者会議	文書による承認
7月14日（火）	総会	文書による承認
10月	実施事業アンケート	文書による実施
12月	要望活動	文書による実施
3月	チラシ配布	各市町内中学3年生に配布

4 東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会（栃木市、鹿沼市、日光市）

東武日光・鬼怒川線沿線自治体の連携と交流を深め、東武鉄道を利用した沿線自治体の地域振興を図った。

5 東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会（結城市、筑西市、足利市、栃木市、佐野市、小山市、真岡市、下野市）

小山駅に接続する宇都宮線、両毛線、水戸線沿線地域の発展と地域住民の利便性の向上を図るため、東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
6月 3日（水）	要望活動	文書による実施	
8月12日（水）	幹事会	文書による実施	

6 北関東・新潟地域連携軸推進協議会（新潟市、加茂市、長岡市、柏崎市、湯沢町、沼田市、渋川市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町、みなかみ町、足利市、佐野市、小山市、栃木市、水戸市、茨城町、ひたちなか市）

北関東及び新潟地域との連携を図るため、北関東・新潟地域連携軸推進協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
5月12日（火）	総会	文書による実施	
9月 4日（金）	第1回担当課長会議	文書による実施	
3月23日（火）	第2回担当課長会議	文書による実施	

7 関東どまんなかサミット会議（古河市、加須市、野木町、板倉町、栃木市、小山市）

茨城県、埼玉県、群馬県及び栃木県の県境に位置する隣接地方自治体が相互に協力して、魅力ある圏域の形成を目指す関東どまんなかサミット会議の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所	備考
8月 5日（水）	幹事会	古河市役所	
12月	渡良瀬バルーンレースパネル設置	渡良瀬遊水地	
2月 2日（火）	サミット会議 (テーマ：台風災害対応)	オンライン開催	

政策調整係

1 栃木市総合計画

本市の自治の最高規範である「栃木市自治基本条例」の規定に基づき、市の最上位計画としての総合計画を策定し、これに基づき総合的かつ計画的な行政運営を行っている。

総合計画は、本市の10年後の目指すべき将来像を定め、その実現を図っていく基本構想と、5年間の部門ごとの現状と課題、施策の方向性を取りまとめた、後期基本計画からなる、令和4年度までの計画であり、市の将来都市像として「“自然” “歴史” “文化” が息づき “みんな” が笑顔のあったか栃木市」を定めている。

また、総合計画の進捗管理は、栃木市行政評価制度により行い、栃木市市民会議委員による外部評価も併せて実施した。実施計画については、令和3年度・令和4年度分を策定し、実施する事務事業を明らかにした。

2 庁議

市長が主宰し、市政の基本方針等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 23回
- ・内 容 審議事項 85件
報告事項 29件
連絡事項 5件

3 部長会議

副市長が主宰し、重要な事業等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 11回
- ・内 容 審議事項 58件
報告事項 1件
連絡事項 1件

4 幹事課長会議

総合政策部長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催回数 11回
- ・内 容 審議事項 19件
報告事項 12件
連絡事項 0件

5 土地利用対策に関すること

土地利用の諸問題を、総合的に検討、調整し、本市の総合的かつ計画的な土地利用を図るため、栃木市土地利用対策委員会において協議を行った。

- (1) 廃棄物処理施設設置等について
 - ・文書照会：6件
- (2) 大規模開発事業（太陽光発電所）について
 - ・会議開催：1回

6 土地開発基金に関すること

- (1) 基金の額 （単位：円）

令和元年度末現在高	令和2年度中増減高	令和2年度末現在高
110,607,249	22,264	110,629,513

(2) 運用の状況 (単位：円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
貸付金	-	-	-
現 金	110,607,249	22,264	110,629,513
計	110,607,249	22,264	110,629,513

7 栃木市土地開発公社に関すること

オリン晃電社工場跡地購入問題に関し、損害賠償金回収のため、宇都宮地方裁判所に当該土地建物の競売を申し入れた結果、令和元年10月、菌部町4丁目のオリン晃電社工場跡地は31,000千円で売却決定となった。今後も引き続き、損害賠償金の回収に努めていく。

8 栃木市ふるさと応援寄附に関すること

市ホームページ及びふるさと納税ポータルサイトへの情報掲載や新聞広告などを通して、PRに努めた。

内 容	数 量
寄附件数	19,206件
寄附金額	507,752,000円
返礼品数	751品

9 栃木市企業版ふるさと納税に関すること

令和2年11月6日に地域再生計画の認定を受け、寄附の受付を開始した。また、市ホームページに情報を掲載し、PRに努めた。

内 容	数 量
寄附件数	2件
寄附金額	2,000,000円

10 栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関すること

平成27年度に策定した「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び令和2年3月に策定した「第2期栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地方創生推進交付金を活用して、観光魅力アップ事業、小江戸・栃木市の新名物「とちぎ江戸料理」を活用した観光まちづくりと誘客促進プロジェクト、空き家・空き店舗・空き蔵を活用した重伝建地区活性化プロジェクトを実施した。

また、栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者懇談会を開催して、総合戦略に掲げた各事業の進捗状況や地方創生関連交付金を活用した事業に対する意見や評価を聴取するとともに、令和元年度に計画期間が終了した「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の総括を行った。

11 定住自立圏構想に関すること

定住自立圏構想は、平成27年3月に「中心市宣言」を行い、平成27年度6月議会において「定住自立圏形成方針」を定めた後、平成28年3月の定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催等を経て、平成28年8月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を策定している。

また、P D C Aサイクルによる進捗管理を行っていくための成果指標（K P I）を設定するため、平成31年3月に「栃木市定住自立圏共生ビジョン」を改定している。

令和2年度においては、計画期間の最終年度であったことから、令和3年3月に「第2期栃木市定住自立圏共生ビジョン」を策定している。

12 小平浪平翁顕彰に関すること

平成30年10月5日に栃木市出身で株式会社日立製作所の創業者、小平浪平氏の生家の土地、建物が市に寄贈された。また、同氏の功績を顕彰するための事業の財源に充てることを目的として、栃木商工会議所より1,000万円の寄附があり、これを原資として小平浪平顕彰基金を設置した。

(1) 基金の額 (単位：円)

令和元年度末現在高	令和2年度中増減高	令和2年度末現在高
18,906,419	9,820,000	28,726,419

(2) 運用の状況 (単位：円)

種 別	金 額
ふるさと応援寄付	9,820,000
合 計	9,820,000

13 あわせて100歳ヒアリング事業に関すること

持続可能なまちづくりにつなげていくため、戦前の環境に対する負荷の少ない暮らしを体験している、現在90歳前後の方を対象としてヒアリングを実施した。

- ・ 件 数 5件

14 とちぎ結婚支援センター登録補助金交付に関すること

「とちぎ結婚支援センター」に登録を行い、申請のあった市民に対して入会金の一部を補助した。

- ・ 受付件数 21件
- ・ 補助金額 55,500円

15 特別定額給付金

「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」の趣旨を踏まえ、市民への生活支援及び地域の経済対策に資するため、特別給付金給付事業を実施し本市に住所を有する方1人につき10万円を給付した。

- ・ 給付済み世帯 65,768世帯（対象世帯数に対する割合 99.6%）

- ・ 給付済み人数 159,126人（対象人数に対する割合 99.8%）

16 栃木市国土強靱化地域計画策定に関すること

平成27年9月の関東・東北豪雨災害や令和元年東日本台風による自然災害等から得られた経験を踏まえ、災害時において市民の生活を守るとともに、起こりうる被害を最小限にとどめるなど、最悪の事態を回避する災害に強いまちづくりを目指すため栃木市国土強靱化地域計画を策定した。

統計係

1 基幹統計調査

(1) 学校基本調査（文部科学省）

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項（学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等）を明らかにするため、調査を実施した。

- ・ 調査期日 5月1日
- ・ 調査校

区 分	対象数
小学校	31校※
中学校	15校
幼稚園	5園
幼保連携型認定こども園	13園
専修学校	3校
各種学校	3校

※廃止2校、新設1校含む

(2) 工業統計調査（経済産業省）

工業の実態を明らかにするため、製造業に属する事業所を対象として、事業所数・従業者数・出荷額等の調査を実施した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、調査票は市から郵送し、調査員は従業員数などを電話で調査した。

- ・ 調査期日 6月1日
- ・ 調査対象 市内の製造業を主とする事業所
- ・ 調査区数 238調査区
- ・ 調査員 44人
- ・ 指導員 1人

(3) 国勢調査（総務省）

5年ごとに実施される国の最も基本的な統計調査で、日本に住んでいるすべての人及び世帯を対象に、最新の人口・世帯の実態を明らかにするため、調査を実施した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、調査員はマスク着用とし、回答方法はインターネット及び郵送とした。

- ・調査期日 10月1日
- ・調査対象 すべての人及び世帯
- ・調査区数 1,074調査区
- ・調査員 715人
- ・指導員 108人

2 県単統計調査

栃木県毎月人口調査

国勢調査の実施間における県下の常住人口と世帯数を推計し、その動向を明らかにするための調査で、市民生活課の資料を基に、本市における毎月1日から末日までの出生・死亡・転入・転出者数及び世帯の増減数を加減し推計した人口調査票を作成し、報告した。

3 その他の事業

(1) 統計調査員確保対策事業

指定統計調査を円滑に行うため、県の指導の下、統計調査員の募集、登録を行った。また、統計調査員の各種表彰の推薦を行った。

- ・統計調査員数 437人

(2) 市統計データ作成事業

市政の現状とその推移を明らかにするため、市に関する基本的な統計資料を収集し、ホームページ上に「令和2年版統計データ」として掲載した。

(3) 令和3年版県民手帳の周知

県統計協会からの依頼を受け、一部市内コンビニエンスストア及び一部書店にて販売される旨を周知した。

第 2 節 秘書課

〔総括概要〕

秘書課の主な分掌事務は、秘書関係業務である。

秘書関係業務については、市長のトップマネジメントが十分発揮できるよう秘書機能の充実に努めたほか、市政功労者等の表彰を実施した。

市内各団体等との円滑な交流推進を図ることを目的として例年実施している新春賀詞交歓会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見送った。

また、新生栃木市が発足してから10周年の節目を迎える記念すべき年を、市民とともに祝い、本市のより一層の発展に向けた契機とするため、新型コロナウイルス感染拡大防止策をとった上で、10月10日に栃木文化会館において新生栃木市10周年記念式典を挙行了した。

秘書係

1 市長のホームページの管理

- ・市長のメッセージの更新 随時
- ・市長の主な動きの更新 月1回（各月ごとにその翌月に写真で紹介）
- ・市長の交際費支出状況の更新 月1回（各月ごとにその翌月1日頃）

2 下野新聞社への市長日程の提供

毎月下旬に翌月の市長日程の抜粋を報告した。

3 表彰

市政功労者等の表彰式を開催した。

- ・実施日 11月18日（水）
- ・場 所 市役所 正庁
- ・市政功労者表彰（敬称略）

表彰条例第3条第1項による表彰（各種委員等における永年在職者）

農業委員	在職 14 年		大 橋 重
農業委員	在職 14 年		戸 澤 忠 夫
学校医	在職 20 年	7 か月	岡 田 眞由美
学校医	在職 20 年	7 か月	齊 藤 哲 也
学校医	在職 20 年	6 か月	竹 田 航 一
学校歯科医	在職 20 年	7 か月	亀 田 智
学校歯科医	在職 20 年	7 か月	小 暮 英 夫
学校歯科医	在職 20 年	7 か月	須 賀 潔
学校歯科医	在職 20 年	7 か月	寺 内 達 成
少年補導員	在職 20 年	7 か月	大 木 安 光

スポーツ推進委員	在職 20 年	7 か月	赤 坂 絹 子
スポーツ推進委員	在職 20 年	7 か月	大豆生田 林三
スポーツ推進委員	在職 20 年	7 か月	長 アサ子
消防団員	在職 21 年	8 か月	大 澤 進
消防団員	在職 20 年	8 か月	大 島 武 彦
消防団員	在職 21 年	8 か月	大 出 恭 史
消防団員	在職 20 年	8 か月	加 藤 信 重
消防団員	在職 30 年	8 か月	琴 寄 喜三男
消防団員	在職 33 年	6 か月	鈴 木 武
消防団員	在職 20 年	8 か月	藤 橋 誠

(本人の希望により、1名掲載なし)

・徳行者表彰 (敬称略)

表彰条例第4条第1項による表彰

徳 行	大 橋 利 隆
徳 行	関 口 尙
徳 行	栃木市朗読ボランティアの会「あかり」
徳 行	大 川 吉 弘
徳 行	大 木 丈 弘
徳 行	大 杉 清 一
徳 行	落 合 雅 雄
徳 行	小矢島 重 男
徳 行	五月女 博 勇
徳 行	栃木アンカー工業株式会社
徳 行	内 藤 實

(本人の希望により、4名掲載なし)

・市民栄誉賞表彰 (敬称略)

表彰条例第5条による表彰

市民栄誉賞 (全仏オープンテニス車いすの部女子シングルス準優勝)

大 谷 桃 子

市民栄誉賞 (第57回全国中学校スキー大会アルペン男子回転優勝、

Zagreb Children FIS 国際チルドレンレース優勝)

原 澤 虎太郎

市民栄誉賞 (第32回全日本高校・大学ダンスフェスティバル創作コンクール

文部科学大臣賞)

横 田 ほのか

4 新春賀詞交歓会

市・市議会・栃木商工会議所・大平町商工会・藤岡町商工会・都賀町商工会・西方商工会・岩舟町商工会・下野農業協同組合・上都賀農業協同組合・栃木市自治会連合会との共催により、1月5日(火)にサンプラザにて開催予定であったが、新型コロナウイルス

ス感染拡大防止のため中止した。

5 新生栃木市10周年記念式典

- ・実施日 10月10日(土)
- ・場所 栃木文化会館 大ホール
- ・出席者数 227名
- ・内容 記念映像の上映及び栃木市民憲章の発表
- ・その他 栃木駅から蔵の街大通りにフラッグと花を掲示するとともに、市内全駅や各庁舎等に花を飾り、10周年を祝った。

第3節 シティプロモーション課

〔総括概要〕

シティプロモーション課の主な分掌事務は、シティプロモーション業務、マスコットキャラクター活用業務及び広報広聴業務である。

シティプロモーション業務については、「“ある”が嬉しいゆるやか栃木市」のキャッチコピーのもと、本市に“ある”様々な魅力を市内外に知ってもらうため、冊子の制作や新宿での本市プロモーション動画の放映などを行った。また、東京オリンピック開催及びアフターコロナを見据えたシティプロモーションを推進するため、市内在住または市内に通学する外国人を対象とした「ゆる栃くらすた」を募集し、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）等を活用した本市の魅力発信を行ったほか、海外旅行会社に本市への旅行商品を企画してもらうために、オンラインでの商談を実施した。

マスコットキャラクター活用業務については、平成26年4月5日に誕生した栃木市マスコットキャラクター「とち介」を広くPRすることで、市民の一体感の醸成や本市の知名度の向上に努めた。また、とち介の派遣業務やデザイン申請の受付及び承認を行ったほか、オンラインイベントの開催や、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、県外で開催されたキャラクターイベントに参加するなど、本市情報の発信に努めた。

広報業務については、市民への市政情報の提供及び市外に向けての情報発信を目的として、広報紙の発行、公式ホームページ等への掲載、報道機関への情報提供等、積極的な広報活動を展開した。

広報紙については、紙面の充実を図りながら、毎月1回発行した。また、ホームページの内容の充実をはかるとともに、SNSを活用した広報活動として、公式ツイッター及び公式フェイスブックによる広報を行った。更に、栃木市コミュニティFM「FMくから857」を活用し、身近な地域情報や災害・防災情報の配信を行った。

広聴業務については、それぞれの地域ごとのニーズや意見等を市の施策に活かすとともに、本市の進めるまちづくりについて理解を深めてもらうことを目的として、まちづくり懇談会ふれあいトークを実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止となった。

また、老若男女の各世代が一堂に会し、地域の課題やまちづくりについて、市長及び市執行部と意見交換し、市政に反映するとともに、地域の活性化に向けたまちづくりに参画していく意欲の向上に寄与することを目的とした、多世代まちづくり意見交換会を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止となった。

シティプロモーション係

1 シティプロモーション業務

(1) シティプロモーション事業

ア 本市をPRするため、シティプロモーション冊子を制作した。

- ・シティプロモーション冊子 Tochigi City Real Visual Magazine 「aru.vol.04」
(B5判、40ページ、1,000部)

イ 本市をPRするため、栃木市シティプロモーション動画を新宿で放映した。

- ・栃木市シティプロモーション動画放映(45秒版)10月1日(木)～10月31日(土)
新宿アルタビジョン

ウ 外国人(市内在住または市内通学)を対象に「ゆる栃くらすた」を募集し、ワークショップ開催を通じて、SNS等を活用した本市の魅力発信を行った。

- ・開催日 10月21日(水)
- ・参加者 36名

エ 海外旅行会社向けのPR冊子を制作し、本市への旅行商品を企画してもらうためにオンラインでの商談を実施した。

- ・PR冊子(A3二つ折り、500部)
- ・オンライン商談 8社(欧州の旅行会社等)

(2) 栃木市ふるさと大使

ア 本市の魅力を広く効果的に情報発信することにより、本市の知名度及びイメージの向上を図るとともに市民の一体感及び郷土愛を醸成することを目的とした「栃木市ふるさと大使」制度を設け、全国的に活躍する本市ゆかりの方に委嘱している。

- ・栃木市ふるさと大使 25人(赤荻一也氏、石川恋氏、上原チョー氏、大谷桃子氏、桂小南氏、菊池優氏、雲田はるこ氏、古今亭志ん橋氏、澤村拓一氏、春風亭柳橋氏、武井沢也氏、寺内崇幸氏、富田晋伍氏、富山貴光氏、蜂須賀孝治氏、半屋弘蔵氏、冬木れい氏、古川登志夫氏、間中利美氏、茂手木章氏、八津弘幸氏、山田五郎氏、山田昌彦氏、吉川真氏、渡辺俊介氏)

2団体(栃木シティフットボールクラブ、MAGIC OF LIFE)

イ 栃木市ふるさと大使による情報発信を強化するため、プロモーション動画の制作、シティプロモーション冊子へのインタビュー記事掲載を行った。

- ・栃木市プロモーション動画「全力で〇〇に挑戦してみたin栃木市」制作及び出演(上原チョー氏)
- ・Tochigi City Real Visual Magazine 「aru.vol.04」インタビュー記事掲載(冬木れい氏、半屋弘蔵氏)

(3) 栃木市魅力発信特使

ア 新生栃木市10周年を機に、「栃木市魅力発信特使」制度を設け、本市の明るい未来を築いていこうという志を持って、それぞれの分野で市内を中心に活躍し、本市の魅力を積極的に発信している個人及び団体等を認定している。

- ・栃木市魅力発信特使 6名(伊吹和矢氏、神戸明氏、倉持雅代氏、小竹花絵氏、田中潔氏、田村愛氏)

2 マスコットキャラクター活用業務

(1) とち介派遣事業

栃木市マスコットキャラクター「とち介」を市主催のイベントや学校行事、市内外の地域イベント等に派遣し、とち介自身のPRと共に市民の一体感の醸成に努めた。

・派遣回数 112回 (市内107回 市外5回) 月平均 約9回

(市外イベントであっても、オンライン開催の場合は市内に含む)

(2) デザイン申請・承認手続

とち介のデザインを用いた商品等の、デザイン使用申請の受付及び承認を行った。

・承認件数 167件 (販売品69件 非売品98件)

・商品 文房具 エコバック カトラリー マスク マスクケース 等

(3) とち介関連のイベント開催

とち介に関連するオンラインイベントを開催した。

・きゃわふえす i n 栃木市 こねくとっ☆

3月1日(月)～3月31日(水) 1か月間毎日更新

オンラインイベント(ライブ配信、イベント参加者向けSNS投稿企画 等)

ライブ配信リアルタイム視聴人数 合計 6,938人

ライブ配信アーカイブ視聴人数 合計16,049人

(4) とち介のラッピングポストの制作

新生栃木市10周年を記念し、令和元年度に開催した「とち介と夢のポストデザインコンテスト」のグランプリ作品をもとに、市内初のとち介のデザインがラッピングされたポストを、市内郵便局と協力し制作した。

・設置場所 栃木市役所本庁舎と立体駐車場の間

・除幕式 11月18日(水)

(5) とち介公式SNSによる情報発信

各SNSの特徴や、ターゲット層等に着目し、それぞれ使い分けながら、本市の情報等を継続的に発信した。

ア とち介目線のゆるやかな言葉で、本市の情報等を継続的に発信した。

・ツイッター フォロワー数 11,216人

・インスタグラム フォロワー数 4,216人

イ スタッフ目線で、より詳細な情報を継続的に発信した。

・フェイスブック フォロワー数 2,262人

(6) マスコットキャラクター応援基金

マスコットキャラクター活用推進の財源確保のため、栃木市ふるさと応援寄附(ふるさと納税)の「マスコットキャラクター活動支援事業」コースにて寄附を募った。

・受入件数 238件

・受入額 5,879,000円

広報広聴係

1 広報業務

(1) 広報紙等による広報

市政全般について掲載した広報紙を、特集記事の強化など内容の充実を図りながら毎月発行し、市政のPRに努めた。

ア 広報とちぎ

- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・発行部数 53,500部
- ・仕様 A3判2つ折り

号	ページ数		号	ページ数	
	4色	2色		4色	2色
121(5月号)	8	8	127(11月号)	8	8
122(6月号)	8	8	128(12月号)	8	8
123(7月号)	8	8	129(1月号)	8	8
124(8月号)	8	8	130(2月号)	8	8
125(9月号)	8	8	131(3月号)	8	8
126(10月号)	8	8	132(4月号)	8	8

イ 広報とちぎ点字版

- ・発行回数 定期6回（2か月に1回）
- ・発行部数 24部
- ・仕様 B5判点字用紙（約30ページ）

ウ 声の広報とちぎ

朗読ボランティア「あかり」及び音訳グループ「いずみ」の協力を得て発行

- ・発行回数 定期12回（毎月1回）
- ・仕様 CD・SDカード・カセットに音声収録

エ 新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせの発行

新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせを作成し、市民に広く周知を行った。

- ・発行日 第1報 4月26日
第2報 5月4日
第3報 5月17日
第4報 8月9日
第5報 12月20日
第6報 1月24日

- ・発行部数 53,500部
- ・配布方法 新聞折込・市内各施設への設置・市ホームページ

(2) ホームページによる広報

平成30年度にリニューアルを行ったホームページの機能を活かしながら、市政情報やイベント、観光案内、生活ガイドや災害情報等の内容の充実化と積極的な市内外への発信を行った。

- ・アクセス件数（ページビュー数）9,325,486件

(3) SNSを活用した広報

SNSによる広報を行うことで、多様な媒体を通じての情報発信強化に努めた。

- ・投稿内容 行政情報、観光情報、災害情報等
- ・投稿数 フェイスブック 416件 ツイッター 1,549件

(4) テレビ・ラジオ等による広報

ア C A T Vコミュニティチャンネル

広報とちぎの内容や市政情報等について、ケーブルテレビ（株）に番組制作を委託し、同社のコミュニティチャンネル（デジタル111チャンネル）で放送した。

主な番組

・Report Tochigi

職員による市政情報発信番組として、イベント情報や市政情報の発信を行った。併せて、市内施設の紹介も実施した。

5分番組で、月毎にテーマを変えて放送した。（1日3回程度放送）

・生活文字情報

文字スクロールによる生活情報で、1日9回、毎日放送した。

・エリア便

イベント等の告知情報で、毎週月～木曜日に約1分間放送した。

・新春特別番組「新春トップインタビュー／テレビ年賀状」

市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

15分番組で、1月1日（金）～5日（火）に放送した。

イ とちぎテレビ

市政のPRを行うため、（株）とちぎテレビに番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・新春特別番組「2021年 わが街発！」

30分番組のうち10分間で、1月1日（金）、2日（土）に放送した。

ウ 栃木放送（C R T）

市政のPRを行うため、（株）栃木放送に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・新春特別番組「新しい年を迎え栃木市長に聞く」

10分番組で、1月1日（金）、2日（土）に放送した。

エ エフエム栃木

市政のPRを行うため、（株）エフエム栃木に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

・首長新春挨拶CM2021

60秒CMで、1月2日（土）～15日（金）の間に10回放送した。

(5) コミュニティFM

栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を活用し、災害情報・防災情報の配信や、身近な地域情報を発信することで、市民が豊かで安心して暮らせるまちづくりの推進を図った。

ア 市の広報番組

- ・「とち介のHAPPY TOWN」 平日の11時～11時55分
- ・インフォーマーシャル 市からのお知らせを生放送で、毎日4回放送した。
- ・CM 市からのお知らせを録音し、毎日6回放送した。

イ 災害放送

- ・災害発生時に備えるため、毎週木曜日11時に緊急割込み放送の試験放送を行った。

(6) 報道機関等への情報提供

ア 記者会見

- ・定例記者会見 毎月1回
- ・予算記者会見 年1回
- ・臨時記者会見 随時(令和2年度5回)

イ 市政情報の提供 (FAXにより随時)

- ・情報提供件数 454件

(7) 広報活動推進員による活動

各課で1名広報活動推進員(庶務担当係長)を選任し、広報活動の円滑な事務を行うための研修を毎年実施しており、今年度も3月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

2 広聴業務

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市長をはじめとする市執行部が、市民の市政に対する意見、提案等を直接聴くことにより、課題等を共有し、市政に反映することを目的に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止となった。懇談会を行わない代わりに、広報とちぎや公式ホームページにて、広く市民の皆様からのご意見等を伺う、「まちづくりふれあいトーク」～お手紙編～を実施した。

ア 懇談会

- ・栃木地域

実施日	出席者(人)	会場
7月31日(金)	中止	第5地区コミュニティセンター
8月3日(月)	中止	皆川公民館
8月5日(水)	中止	第4地区コミュニティセンター
8月7日(金)	中止	国府公民館
8月12日(水)	中止	寺尾公民館
8月17日(月)	中止	第6地区コミュニティセンター

- ・大平地域

実施日	出席者(人)	会場
6月19日(金)	中止	大平公民館
6月23日(火)	中止	大平隣保館

- ・藤岡地域

実施日	出席者（人）	会場
7月7日（火）	中止	藤岡遊水池会館

・都賀地域

実施日	出席者（人）	会場
7月16日（木）	中止	都賀公民館

・西方地域

実施日	出席者（人）	会場
7月21日（火）	中止	関東ホーチキにしかた体育館 （西方総合文化体育館）

・岩舟地域

実施日	出席者（人）	会場
7月28日（火）	中止	岩舟健康福祉センター

イ まちづくりふれあいトークお手紙編

・件数 134件

(2) 市政メール箱（電子メール）

インターネットを利用した広聴活動として、ホームページ内に電子メールによる投書窓口「市政メール箱」を設け、投書受付を実施した。

・件数 264件

(3) 投書箱

本庁及び各総合支所に投書箱を設置し、投書受付を実施した。

・件数 43件

(4) 郵送及びFAXによる市政に関する意見の受付

・件数 33件

(5) 来庁や電話による市政に関する意見の受付

・件数 13件

(6) パブリックコメント

重要な施策の策定過程において、市民の市政に対する意見や提案の機会を確保するとともに、政策決定過程への市民の参画を促進し、市民との協働によるまちづくりの推進を図るため、栃木市パブリックコメント手続条例に基づき、パブリックコメント（市民意見提出制度）を実施した。

・件数 12件

第4節 蔵の街課

〔総括概要〕

蔵の街課の主な分掌事務は、蔵の街推進業務及び伝統的建造物群保存地区業務である。

蔵の街推進業務では、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究を実施し、「第2回蔵の街とちぎInstagramフォトコンテスト」、蔵の街を活かしたまちづくり講演会を開催したほか、市が寄贈を受けた旧金澤呉服店の利活用を検討し、提案書を作成した。庁内での情報共有、連携を図るため蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議及び部会を合同で1回、それぞれ分けて1回ずつ開催した。

街なかの活性化を図るために、歌麿を中心とした文化のまちづくりに取り組んでいる団体等で組織した「歌麿を活かしたまちづくり協議会」と協働し、歌麿と栃木の関わりをより多くの方々に知っていただくため、「歌麿まつり」の開催や各種事業を実施した。

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）」に基づく「栃木市歴史的風致維持向上計画」に関する事業を行った。

伝統的建造物群保存地区業務では、嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区において、取得した味噌工場跡地内の伝統的建造物の修理等を実施するとともに、地区内にある個人所有の伝統的建造物の修理に対する補助や、建築物等の許可制度により歴史的な町並みの保全を行った。

また、「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画」に基づき地元関係者で組織した「嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」とともに、歴史的資源を活かしたまちづくり活動を実施した。

蔵の街推進係

1 蔵の街を活かしたまちづくり

(1) 蔵の街を活かしたまちづくり研究会

「蔵の街を活かしたまちづくり研究会」では、蔵の街を活かしたまちづくりのための調査研究及び実践をしていくことを目的としており、「蔵の街とちぎ」の魅力を再発見し、同時に世界に幅広く発信するため、第2回となるInstagramを活用した写真コンテストを開催した。また、蔵の街を活かしたまちづくりを考える上で参考とするため、しもつかれブランド会議代表の青柳徹氏を講師に招き「蔵の街を活かしたまちづくり講演会」を開催した。更に、市が寄贈を受けた旧金澤呉服店の利活用を検討するため、「旧金澤呉服店利活用検討会議」を立ち上げ、提案書を作成した。

実施日等	場 所	内 容
7月15日	市役所	第1回全体会議

	庁議室	
8月30日	旧金澤呉服店	第1回旧金澤呉服店利活用検討会議現地見学会
9月23日	市役所 501会議室	第2回旧金澤呉服店利活用検討会議
10月21日	市役所 501会議室	第3回旧金澤呉服店利活用検討会議
10月28日	キョクトウとち ぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	蔵の街を活かしたまちづくり講演会
11月25日	市役所 401会議室	第4回旧金澤呉服店利活用検討会議
12月16日	市役所 501会議室	第5回旧金澤呉服店利活用検討会議
1月28日		第2回全体会議（緊急事態宣言により中止）
3月18日	市役所 401会議室	第3回全体会議

(2) 蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議

蔵の街を活かしたまちづくりの推進に関し、蔵の街に関わる事業の実施関係課及び蔵の街エリアの歴史的建造物所管課との連携及び調整を図るために、関係課による庁内関係課会議及び部会を開催した。

- ・ 庁内関係課会議・部会合同会議（8月18日）
- ・ 庁内関係課会議（3月25日）
- ・ 庁内関係課会議部会（3月11日）

2 喜多川歌麿を活かしたまちづくり

(1) 歌麿を活かしたまちづくり協議会

歌麿を活かしたまちづくり活動を充実させるため、歌麿を活かしたまちづくり協議会と市の協働により、歌麿に関する各種イベントや歌麿の業績を広めるための研修会を開催した。

会議名	開催日
役員会	6月12日
理事会	開催なし
総会	5月 8日～29日（文書総会）
歌麿まつり部会	9月24日
研修部会	11月 8日

(2) 歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木の関わりを市内外に広く周知するとともに、文化観光としての街なかの賑わいの創出を目的として、毎年開催している。例年開催していた「歌

「磨道中」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため企画せず、開催規模を縮小して歌麿に関連するイベントを開催した。

- ・実施期間 10月10日～10月18日
- ・場 所 蔵の街とちぎ（とちぎ蔵の街大通りを中心とした街なか周辺）
- ・参加人数 約300人
- ・主 催 歌麿を活かしたまちづくり協議会
- ・共 催 栃木市、栃木市教育委員会

3 歴史まちづくり

(1) 歴史的風致維持向上計画

栃木固有の歴史的文化や風情、たたずまいを維持し、更に向上させるため、歴史まちづくり法に基づき策定した栃木市歴史的風致維持向上計画を推進する学識経験者や各種団体等からなる「栃木市歴史的風致維持向上協議会」に対し文書による意見聴取を2回実施した。

6月に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づき、市所有の歴史的建造物3棟を歴史的風致形成建造物に指定し、その後昨年度指定した建造物と合わせ8箇所17棟に指定物件があることを示す標識を設置した。また7月にはNPO法人「とちぎ蔵の街職人塾」を歴史的風致維持向上支援法人に指定し、3月に「栃木市歴史的風致維持向上計画」の変更を行った。

- ・栃木市歴史的風致維持向上協議会 2回文書による意見聴取実施（4月、2月）
- ・栃木市歴史まちづくり推進会議 1回文書による意見聴取実施（2月）
- ・歴史的風致形成建造物の指定（3棟） 6月 1日
- ・歴史的風致維持向上支援法人指定 7月15日
- ・栃木市歴史的風致維持向上計画の国への変更申請 3月 3日
- ・栃木市歴史的風致維持向上計画の国の変更認定 3月15日

重伝建係

1 伝統的建造物群保存事業

(1) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存事業

伝統的建造物の修理、建築物の修景への補助金を支出し、所有者を支援した。

- ・伝統的建造物修理補助 7件 78,668,000円
- ・建築物修景補助 1件 6,000,000円

(2) 伝統的技術継承事業

伝統的な技術を支える職人等の人材育成を図るため、活動を支援するもの。

- ・事業主体 特定非営利活動法人とちぎ蔵の街職人塾

(3) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における現状変更行為の状況

建築物等の新築、増築、改築等の行為について、許可制度の活用により嘉右衛門町伝建地区の歴史的風致の維持に努めた。

- ・現状変更行為許可申請数 10件

- ・許可件数 10件
- ・不許可件数 -件

(4) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会

栃木市及び栃木市教育委員会からの諮問に基づき、栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、諮問案件の審議するもの。

実施日	場 所	内 容
—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未開催

(5) 嘉右衛門町伝建地区総合防災訓練

「嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区防災計画（H30.3）」に基づき、嘉右衛門町伝建地区を構成する大町・嘉右衛門町・泉町の各自治会住民が主体となった総合防災訓練を行うもの。

実施日	場 所	内 容
—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未開催

2 伝統的建造物群保存地区拠点施設整備事業

「栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画（H30.3）」に基づき、取得した味噌工場跡地を拠点施設として整備するための工事等を実施した。

工 事 等 名	契 約 額	施 工 業 者
例幣使通り沿い建築物建具修理工事	9,515,000円	(有)大兵工務店
拠点施設敷地内建築物解体工事	10,681,000円	(株)大木組
例幣使通り沿い建築物新築修景工事	107,030,000円	(株)大木組
拠点施設敷地内危険建物解体工事	4,037,000円	(株)大木組
拠点施設敷地内建築物解体工事監理業務委託	1,463,000円	大森建築設計事務所
例幣使通り沿い建築物新築修景工事監理業務委託	3,652,000円	青木建築設計事務所
嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画変更計画業務委託	4,290,000円	A I S 総合設計(株)
嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地煙突調査業務委託	1,100,000円	A I S 総合設計(株)

3 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区を活かしたまちづくり

「嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画（H26.8）」の推進を図るため、嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会との協働により、具体的な取組を実現させるための検討を行うとともに、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の住民・事業者に働きかけ、まちづくり活動を実施した。

会議名	開催日
協議会総会	紙面開催（5月29日）

役員会	4月23日、8月31日、12月23日、2月4日、3月17日
-----	-------------------------------

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区のまちづくりの実施内容

- ・花いっぱい運動（通年開催）
- ・クリーン作戦の実施 12回（月1回：原則、毎月第一日曜日）
- ・歴史勉強会の開催 コロナ禍のため未開催
- ・まちづくり通信の発行 1回（6月12日）

4 地域おこし協力隊活動事業

人口減少や高齢化が進む本市において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着を図り、もって地域力の維持及び強化に資するため、地域おこし協力隊員を委嘱し、民間との協働により、嘉右衛門町伝建地区の賑わい創出に向けた活動を行った。

(1) 嘉右衛門町伝建地区広報物作成

嘉右衛門町伝建地区の歴史的風致や生活の様子をまとめ、地区の魅力として外部に発信し、関係人口の増加を図るための冊子「地と（02）」を作成した。

- ・委託先 アイディー
- ・委託料 495,000円

(2) 栃木を歩くローカルガイド作成

嘉右衛門町伝建地区及び蔵の街大通り周辺地区の回遊性を高めるため、魅力的な店舗を紹介する散策用地図「PoPoPo2」を作成した。

- ・委託先 清水将司
- ・委託料 149,600円

(3) 伝統的建造物公開活用事業

嘉右衛門町伝建地区の歴史的な価値について理解を深めるため、地区内で最も古い見世蔵（天保年間）の活用を図った。

- ・カエモンミライカイギ（2月24日）等

(4) 各種イベントの開催

嘉右衛門町伝建地区及び蔵の街大通りを会場に、各種イベントを開催し、中心市街地の賑わい創出を図った。

実施日	場 所	内 容
10月 4日	とちぎ山車会館前広場	6区画マーケット
11月 1日	とちぎ山車会館前広場	6区画マーケット
11月22日	蔵の街スポーツクラブ駐車場	くらのまちフリーマーケット

第5節 渡良瀬遊水地課

〔総括概要〕

渡良瀬遊水地課の主な分掌事務は、渡良瀬遊水地に係る企画・調整、普及・啓発、環境保全・利活用、藤岡遊水池会館及び渡良瀬遊水地ハートランド城に関することである。

渡良瀬遊水地に係る企画・調整については、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議や渡良瀬遊水地保全・利活用協議会など庁外の各種会議に参加し、他自治体などと連携、調整を行った。

渡良瀬遊水地の普及・啓発については、ラムサール条約登録記念日を中心としたPR活動の実施、公式ツイッター等の開設を行い、幅広い層の方に対して渡良瀬遊水地に親しみを持っていただけるような事業を行った。また、渡良瀬遊水地の役割や、広大な自然環境についてわかりやすく楽しく学んでもらうため、案内看板の整備を行った。

環境保全については、渡良瀬遊水地の現状を把握するための生態系調査として、植物の現地調査を行った。また、希少植物保全のための外来植物除去活動を行った。そのほか、ヨシ原内の害虫駆除、樹林化防止等のため、ヨシ焼きを行う予定であったが、悪天候のため中止となった。

利活用については、渡良瀬遊水地の利活用を促進するため、人材育成として渡良瀬遊水地ボランティアガイドやヨシ細工指導スタッフ養成講座を行ったほか、環境学習やスポーツなど渡良瀬遊水地を活用したイベントを新型コロナウイルス感染対策に配慮しながら実施した。また、渡良瀬遊水地の様々な資源や環境の保全に取り組む“守り人”として行動し、未来につなげる活動を推進するため、会員組織のファンクラブである渡良瀬ナイツクラブの運営を行った。

企画調整係

1 渡良瀬遊水地に係る企画・調整

(1) ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

国内のラムサール条約湿地関係市町村で組織する「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」において、会長市として主管者会議及び学習・交流会を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため主管者会議を書面にて開催し、学習・交流会は中止とした。

(2) 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

渡良瀬遊水地に関係する自治体や国、自治会代表、治水団体、利用する団体、環境保全等を行う団体など46団体で構成する「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」において、各団体との情報共有・意見交換を行った。

また、協議会の下部組織である部会では、栃木市が部会長となっている「賢明な利活用及び地域振興検討合同部会」において、ラムサール条約湿地登録10周年に向け

て、渡良瀬遊水地の将来ビジョン等をテーマとして、具体的な取組の検討を行った。また、合同部会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料の送付による開催とした。

第8回渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面にて開催

(3) 渡良瀬遊水地案内看板設置事業（藤岡地域会議）

藤岡駅構内に設置している渡良瀬遊水地案内看板を継続して掲出したほか、渡良瀬遊水地第2調節池に面した堤防上にある部屋南部桜つつみ公園に案内看板を新たに設置した。

(4) 地域おこし協力隊活動事業

地域おこし協力隊員を1名委嘱し、渡良瀬遊水地の様々な役割と魅力を貴重な地域資源と捉え、各種団体・企業・地域住民と連携して、新たな魅力や地域資源の発掘や交流人口の拡大につながるよう下記のプロジェクト等の企画・運営を行った。

- ・特別企画展「渡良瀬遊水地の植物たち」
- ・渡良瀬遊水地のヨシを活用した商品開発等
- ・三県境と渡良瀬遊水地をつなぐ情報発信
- ・三県境おもてなしプロジェクト
- ・絶滅危惧植物保全プロジェクト

2 藤岡遊水池会館管理

(1) 施設管理

建物、駐車場及び施設内設備・物品の維持管理を行った。また、市民交流の場として、一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団が運営する渡良瀬遊水地湿地資料館と連携して情報発信に努めた。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館等の利用制限を行った期間があった。

(2) 施設の貸館状況

大会議室の貸館を行っているほか、一部を一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団に事務室として貸し付けている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
156	2,452	77,725

環境保全ワイズユース係

1 渡良瀬遊水地の環境保全

(1) 渡良瀬遊水地クリーン作戦

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2) 希少植物保全のための外来植物等除去活動の実施

渡良瀬遊水地には多くの希少植物が生育しているため、この豊かな生態系を保全す

る必要性を広く周知することを目的に、植物の専門家による指導のもと、希少植物保全のための外来植物等除去活動の参加者を募り実施した。

実施日	場所	人数	保全植物
4月28日（火）	渡良瀬遊水地 第1調節池内	12人	ノジトラノオ
5月16日（土） ※中止	渡良瀬遊水地 第2調節池内	—	タコノアシ他
5月30日（土） ※中止	渡良瀬遊水地 第1調節池内	—	アゼオトギリ他
6月24日（水）	渡良瀬遊水地 第1調節池内	20人	ノジトラノオ
9月19日（土）	渡良瀬遊水地 第1調節池内	100人	アゼオトギリ他
10月3日（土）	渡良瀬遊水地 第2調節池内	102人	タコノアシ他

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(3) 渡良瀬遊水地生態系現地調査業務

渡良瀬遊水地は国指定の絶滅危惧種を含む希少植物が多く生育する豊かな自然環境にあるが、その生育環境が悪化している場所も見受けられる。そこで、ラムサール条約湿地登録後の生態系調査を行い、今後の保全活動に向けた施策に供するため、生育の状況や環境についての必要な調査をし、生育位置図などの資料を作成する委託業務を実施した。

(4) 環境学習池の維持管理

谷中湖北側の史跡保全ゾーンに本市が占有している環境学習池（ハート池）があり、池内は約20種類の絶滅危惧種植物が生育している特異な場所であるため、雑草の定期的な刈り取りや、池周囲に繁茂する桑の伐根作業を行い良好な生育環境の保全を行った。

(5) ヨシ焼き

貴重な湿地環境の保全、害虫の駆除、樹林化の防止等を目的に、渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会主催のもとヨシ焼きの実施準備を行ったが、実施日及び予備日とも天候不良により中止となった。

- ・実施予定日 3月13日（土）→悪天候により順延
- ・予備日① 3月14日（日）→悪天候により順延
- ・予備日② 3月21日（日）→悪天候により中止

2 渡良瀬遊水地の利活用

(1) 環境学習

ア 夏のわくわく大作戦

実施日	場所	参加人数	内容
6月20日（土）	史跡保全ゾーン及び谷中湖	30人	・希少種探しゲーム・観察 ・カヌー体験 ・サイクリング

イ 親子カヌー教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、水質調査等の屋内活動を取りやめ、カーヌーのみのイベントとして実施を検討したが、天候不良により中止

実施予定日	会場	申込者数	内容
7月18日（土）	谷中湖	26人	カーヌー体験

ウ チュウヒのねぐら入り観察会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

実施予定日	会場	申込者数	内容
1月30日（土）	ハートランド城～ 第1調節池内ヨシ原	20人	チュウヒの生態についての説明及びねぐら入りの観察

(2) 渡良瀬遊水地フェスティバル2020

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) 秋の谷中湖一周サイクリング

- ・実施日 10月24日（土）
- ・会場 渡良瀬遊水地内谷中湖周辺及び三県境
- ・参加者 30人

ハートランド城係

1 渡良瀬遊水地の普及・啓発

(1) ラムサール条約登録記念日、PR強化月間

渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録された7月3日をラムサール条約登録記念日、7月をPR強化月間として、各種PR活動を行った。

ア 栃木市役所 本庁舎への懸垂幕の掲示

- ・掲示期間 6月19日～7月31日

イ 栃木市内公共施設へののぼり旗の掲示

- ・掲示期間 6月19日～7月31日

(2) 渡良瀬遊水地キャラクターの利用促進

ハートランドキャラクターがつぶやく設定で、渡良瀬遊水地課公式ツイッターとインスタグラムを7月から開始した。また、新キャラクター制作等について、当初からキャラクター制作に関わっている栃木女子高等学校美術部の生徒と協議した。

(3) 渡良瀬遊水地キャラクターの着ぐるみによるPR活動

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント自体への参加は限られたが、平成26年度に制作した^{ハーツ}Hearts^{わたらせ}姫、^{セナイツ}Watarase712の2つのキャラクターの着ぐるみで栃木市内及び渡良瀬遊水地周辺の市町で開催されたイベント等に出演し、渡良瀬遊水地及びハートランドのPR活動を行った。

(4) 「渡良瀬ナイツクラブ」の運営

治水や利水、自然、歴史、レジャー・スポーツなど様々な要素を持つ渡良瀬遊水地をより良く活用するために行動し、“守り人”となり渡良瀬遊水地を保全し続け未来につなぐことを目的とした会員組織のファンクラブを運営した。

- ・会員数 一般会員 142人
特別会員 6人
サポート店 2店
 - ・ナイトクラブ通信発送回数 4回
- (5) 小山市との連携によるヨシ灯り展の開催
小山市との連携事業として、両市が渡良瀬遊水地に自生するヨシを活用した「ヨシ灯り」を作成し、ライトアップを行った。
- ・実施日 8月22日（土）、23日（日）
 - ・会場 小山市生井さくらづつみ公園
 - ・来場者数 650人

2 人材育成

(1) 人材育成

ア 渡良瀬遊水地ボランティアガイド養成講座

今年度は2年間の養成講座の後期講座として実施した。

- ・実施日 4月～2月の第3木曜日（4月～6月、1月・2月については、感染症対策のため在宅講座で実施。）
- ・内容 渡良瀬遊水地の役割、歴史、自然について
- ・会場 谷中湖周辺、他
- ・参加者 8人
- ・回数 10回

(2) 渡良瀬遊水地ガイドクラブの活動支援

渡良瀬遊水地ガイドクラブの活動におけるスケジュール調整や組織運営の支援を行った。また、ガイド申込書の受付業務も行った。

・ガイド案内実績

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動休止期間あり。

	谷中湖周辺	ハートランド城	合計
日数（日）	94	55	149
利用者数（人）	1,237	573	1,810

(3) ヨシ細工指導スタッフの活動支援

養成講座修了者の活用を図り、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントに限りがあった中でも感染症対策を実施した上で可能な限り参加した。

・ヨシ細工指導スタッフ活動実績

	参加イベント数	体験申込数	合計
件数（件）	2	0	2
参加者数（人）	120	0	120

3 ハートランド城管理

(1) 施設管理

市民交流の場として渡良瀬遊水地情報コーナーの充実を図り情報発信に努めた。また、建物、駐車場及び施設内設備・物品の維持管理を行った。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館等の利用制限を行った期間があった。

(2) 施設の貸館状況

研修室の貸館を行っている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
15	1,099	9,600

第6節 スポーツ連携室

〔総括概要〕

スポーツ連携室の主な分掌事務は、市内で活動を行う各プロスポーツ団体との連携の推進、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた気運醸成、及び第77回国民体育大会・第22回全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備等である。

プロスポーツ連携事業については、市内で活動を行う各プロスポーツ団体と連携し、スポーツを通じた地域の活性化・健康づくりの推進を図るための連携協定を締結したほか、各スポーツ団体の市内活動拠点整備に向けて、関係機関や地元等の調整に努めた。

また、プロスポーツチームの試合や練習等を見たり、選手等と触れ合うことで、市民がスポーツの楽しさを知り、スポーツを行う動機づけとなることを目指し、栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”を設立、市内で活動する栃木シティフットボールクラブや栃木ゴールデンプレーブスと市民との架け橋となるべく努めた。

東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により大会が1年延期となったことを受け、ハンガリー近代五種ナショナルチームの本市でのキャンプ実施に向けた練習会場の確保等、再度の調整を行ったほか、大会参加国との相互交流を図るため、市内中学生とハンガリー選手団によるオンライン交流や、ハンガリーと栃木市の相互を紹介するホストタウンプログラム切手の作成を行った。

また、大会と同じく延期となった東京2020オリンピック聖火リレーについては、令和3年3月28日（日）に実施となり、総勢12名のランナーが市内約2.4kmのルートを走行した。

国体関連事業については、令和4年に開催される第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」において、本市で開催の「いちご一会とちぎ国体」正式競技4競技（ハンドボール、なぎなた、ボート、カヌー（スプリント））、デモンストレーションスポーツ2競技（ラグビー、フットベースボール）、「いちご一会とちぎ大会」正式競技（フライングディスク）、オープン競技（車椅子ダンス）の開催に向け、市実行委員会の運営、各種会議の開催及び、広報啓発活動を行うとともに、競技団体、関係機関等と連絡調整を図り、円滑な大会運営の準備に努めた。

また、「燃ゆる感動かごしま国体」「三重とこわか国体競技別リハーサル大会」が、新型コロナウイルス感染症拡大による延期及び中止となったため、予定していた先催県の視察は中止とした。

スポーツ連携係

1 プロスポーツ連携関係

(1) 各スポーツ団体との連携

市内で活動を行う各プロスポーツ団体と連携を進めるため、連携協定等の締結を行った。

ア 栃木シティFC関係

試合情報や結果について、栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”アカウントによるSNS上での情報発信や、市広報誌へのチーム紹介記事の掲載を行った。

イ 栃木ゴールデンブレース関係

試合情報や結果について、栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”アカウントによるSNS上での情報発信や、市広報誌へのチーム紹介記事の掲載を行った。

ウ 宇都宮ブリッツェン関係

スポーツを通じた地域の活性化等を目的とし、連携協定書を締結した。

- ・相手方 サイクルスポーツマネジメント株式会社
- ・締結日 令和2年6月16日
- ・内容 スポーツを通じた地域の活性化に関すること
スポーツによる健康づくりに関すること
スポーツによる青少年育成に関すること

(2) 栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”関係

プロスポーツチームのスポンサーやファンクラブ等の既存の応援形態とは別に、市民が気軽に負担なくチームの応援の一步を踏み出すための受け皿として栃木市民スポーツ応援団“Strawberry Hearts”を運営した。

ア Strawberry Hearts 会員関係

市内で活動を行う各プロスポーツチームの市民応援団として募集を実施した。また、宇都宮ブリッツェン（サイクルスポーツマネジメント株式会社）との連携協定の締結に合わせ、これまでの“blue（栃木シティFC）”、“gold（栃木ゴールデンブレース）”に加え、“red”（宇都宮ブリッツェン）を設立した。

- ・年会費 無料
- ・特典 メンバー缶バッジの交付
- ・会員数 延べ490名

イ Strawberry Hearts 合同イベント関係

メンバーの方へ感謝の気持ちを込めて、また、より多くの人にチームを知ってもらうため、3チーム合同イベントを実施した。イベントの実施に際し、新型コロナウイルス感染症対策として会場入場者を制限し、オンラインイベント（YouTube生配信）として実施した。

- ・実施日 令和2年12月5日（土）
- ・内容 栃木シティFC、栃木ゴールデンブレース、宇都宮ブリッツェン3チームの選手・社長による合同トークショー
- ・参加者数 会場12名（応募抽選） YouTube総視聴者数421名

2 東京2020オリンピック・パラリンピック関係

(1) ホストタウン関係

ア 大会参加国との相互交流を図るため、市内中学生とハンガリー選手団によるオンライン交流を実施した。

- ・実施日 令和2年9月18日（金）
- ・内容 市内中学生とハンガリー近代五種競技代表選手・コーチによる協議への質問や選手からのメッセージ等を通じた交流
- ・参加者数 栃木市立栃木南中学校 代表生徒 3名

イ 栃木市がハンガリー近代五種チームのホストタウンであることを記念して、日本郵便株式会社と連携し、ハンガリーと栃木市の相互を紹介するホストタウンフレーム切手を作成した。

(2) 聖火リレー関係

新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっていた東京2020オリンピック聖火リレーを実施した。

- ・実施日 令和3年3月28日（日）
- ・内容 栃木市内約2.4kmのコースにおいてランナー12名によるリレーが行われた。実施に伴い、市内の交通規制の実施、職員による沿道警備等を行った。
- ・実施体制 市職員387名

国体総務係

1 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会栃木市実行委員会

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」において、栃木市で開催される競技会の円滑な運営に関し、必要な準備を行うため、総会、常任委員会及び専門委員会を開催した。

(1) 第2回総会

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした。
- ・議決日：4月28日（火）

(2) 第2回常任委員会

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした。
- ・議決日：3月12日（金）

(3) 総務企画専門委員会

ア 第1回

- ・期日 7月1日（水）
- ・会場 栃木市役所5階501AB会議室

イ 第2回

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした。
- ・議決日：2月5日（金）

2 栃木市いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実施本部

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」において、栃木市が開催する競技会の準備及び両大会の開催に関する事務事業を円滑かつ総合的に推進するため、「栃木市いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実施本部」を設置した。

(1) 第1回会議

- ・期日 1月12日(火)
- ・会場 栃木市役所3階庁議室

3 視察等

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」及び「三重とこわか国体競技別リハーサル大会」への視察を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により延期及び中止となったため視察を中止し、代替大会として開催された「SUBARU日本カヌースプリント選手権大会」、「全国高等学校ボート選手権特別大会」の視察を行った。

(1) SUBARU日本カヌースプリント選手権大会の視察

- ・期日 9月8日(火)から10日(木)
- ・会場 木場潟カヌー競技場(石川県小松市)

(2) 全国高等学校ボート選手権特別大会

- ・期日 9月17日(木)から19日(土)
- ・会場 大阪府立漕艇センター 浜寺コース(大阪府高石市)

国体競技係

1 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会栃木市実行委員会

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」において、栃木市で開催される競技会の円滑な運営に関し、必要な準備を行うため各専門委員会を開催した。

(1) 競技式典専門委員会

ア 第1回

- ・期日 7月1日(水)
- ・会場 栃木市役所5階501AB会議室

イ 第2回

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした。
- ・議決日：2月5日(金)

(2) 宿泊衛生専門委員会

ア 第1回

- ・期日 7月3日(金)
- ・会場 栃木市役所5階501BC会議室

イ 第2回

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした。
- ・議決日：2月5日（金）

(3) 輸送交通専門委員会

ア 第1回

- ・期日 7月3日（金）
- ・会場 栃木市役所5階501BC会議室

イ 第2回

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催とした。
- ・議決日：2月5日（金）

2 国民体育大会カヌー競技担当者研修会

カヌー競技の開催に向け「国民体育大会カヌー競技担当者研修会」を開催した。

- ・期日 11月20日（金）から21日（土）
- ・会場 ホテルサンルート栃木、渡良瀬貯水池

第7節 地域づくり推進課

〔総括概要〕

地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域会議の運営、地域会議連絡調整会議の開催、まちづくり実働組織の認定支援、自治会との連絡調整、市民活動の推進、NPO法人の認証、市民活動推進事業費補助金の交付、とちぎ協働まっりの開催支援である。

地域自治の推進については、多様な地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える仕組みである「地域予算提案制度」により、当課所管の栃木地域の3つの地域会議から、今年度は合計12の事業を市長へ提案した。

自治会については、栃木市自治会連合会の事務局として、自治会運営の円滑化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点であるとちぎ市民活動推進センター「くらら」において、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、全課に市民協働推進員を設置し、研修会等の実施を予定していたが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を促進するため、市民活動推進補助金“とちぎ夢ファーレ”事業を実施した。

更に、NPO団体や企業、行政等が協働し、地域課題の解決に取り組む地域版プラットフォーム事業として、新市の一体感醸成を図るため、「めぎせ！とちぎふるさと子ども観光大使」や「栃木のとちぎ交流事業（バスツアー）」の実施を予定していたが新型コロナウイルスの影響により中止となった。

なお、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」についても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず中止した。

地域づくり推進係

1 地域会議関係（栃木中央地域会議）

栃木中央地域会議は、18人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号	1	杉戸 洋	栃木第5地区自治会連合会
	2	高橋 正行	栃木第6地区自治会連合会
	3	坂本 智哉	栃木商工会議所 青年経営者会

	4	大栗 利夫	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会栃木支部 万町3丁目シニアほほえみ会
	5	村田 弘子	栃木地区女性会
	6	玉田 浩	栃木中央アシストネット地域教育協議会
	7	大塚 昌峰	栃木市文化団体連絡協議会
	8	藤沼 トヨ	栃木市第6区民生委員児童委員協議会
	9	野口 邦子	栃木市第7区民生委員児童委員協議会
	10	木村 隆夫	栃木市認定農業者協議会
	11	岡田 真由美	栃木地区子ども会育成会連絡協議会
2号	12	佐山 正樹	学識経験を有する者
	13	石河 不砂	
	14	松本 真由美	
3号	15	片柳 よし子	公募に応じた者
	16	関口 利枝	
	17	林 美佐子	
	18	古澤 利夫	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	6月18日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・栃木市立地適正化計画の素案について（意見聴取） ・認定まちづくり実働組織について ・地域予算提案事業の検討について
第2回	7月27日（月） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・避難所の見直しについて（情報提供） ・令和3年度地域予算提案事業の選定
第3回	8月20日（木） 午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵 の街楽習館 （市民交流センター）	協議事項等 ・前回の会議を受けて調整した事業の説明 ・令和3年度地域予算提案事業組み合わせ案の選定
第4回	9月17日（木） 午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵 の街楽習館 （市民交流センター）	協議事項等 ・前回の会議を受けての調整結果の説明 ・ガイドブック作成事業の確定 ・令和3年度地域予算事業計画書の確認

第5回	10月22日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	協議事項等 ・まちづくり実働組織認定について（意見聴取） ・災害ガイドブック仕様案について
第6回	3月18日（木） 午後6時30分～ キョクトウとちぎ蔵 の街楽習館 （市民交流センター）	協議事項等 ・栃木中央地域防災ガイドブックの構成案の確認 ・地域会議（第3期）の振り返りについて

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
2月	第11号	A3判両面カラー刷り

※14,200部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
栃木中央地域交通事故防止対策事業	413
栃木中央地域災害ガイドブック作成事業	4,884
災害の記憶事業（災害特集番組作成）	1,379

2 地域会議関係（栃木東部地域会議）

栃木東部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号	1	内藤 實	大宮地区自治会連合会
	2	大橋 哲夫	国府地区自治会連合会
	3	千葉 将人	栃木商工会議所 青年経営者会
	4	藺田 弘子	大宮地区女性会
	5	藤本 紀子	栃木市PTA連合会栃木東部ブロック
	6	出井 康夫	栃木市体育協会第12支部
	7	中村 康子	栃木市第12区民生委員児童委員協議会
	8	大山 恵久	栃木市認定農業者連絡協議会
	9	穂坂 孝司	大宮地区子ども会育成会
	10	大木 泰正	栃木地区交通安全協会国府支部
2号	11	大武 眞一	学識経験を有する者
	12	柏崎 章吉	
	13	竹澤 克元	
3号	14	柏崎 桂二	公募に応じた者
	15	島田 研	

16	渡辺 裕
----	------

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	6月25日（木） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・ 栃木市立地適正化計画の素案について（意見聴取） ・ 地域予算提案事業について
第2回	7月30日（木） 午後7時～ 国府公民館大交流室	協議事項等 ・ 地域予算提案事業について
第3回	8月27日（木） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・ 地域予算提案事業について
第4回	9月25日（金） 午後7時～ 国府公民館大交流室	報告事項等 ・ 栃木市立地適正化計画の素案について（回答） 協議事項等 ・ 地域予算提案事業について
第5回	3月25日（木） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	報告事項等 ・ 令和3年4月からの市の組織に関する質問とその回答について（情報提供） 協議事項等 ・ 地域会議（第3期）の振り返りについて

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
12月	第7号	A4判両面カラー刷り

※6,800部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
学童保育備品整備事業	3,388
東武新栃木駅東口ロータリー植樹事業	1,056
文化財案内標識整備事業	1,177
大宮運動広場備品整備事業	523

3 地域会議関係（栃木西部地域会議）

栃木西部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区分	No.	氏 名	備 考
	1	厚木 秀夫	吹上地区自治会連合会

1号	2	関口 茂一郎	皆川地区自治会連合会
	3	峰岸 晃一	寺尾地区自治会連合会
	4	吉羽 克仁	栃木商工会議所 青年経営者会
	5	野尻 好恵	吹上地区女性会
	6	小平 佳央	栃木市PTA連合会栃木西部ブロック
	7	棚橋 利行	吹上地区体育協会
	8	門沢 イミ子	栃木市第11区民生委員児童委員協議会
	9	野原 保	栃木市認定農業者協議会
	10	中島 元一	栃木地区交通安全協会皆川支部
	2号	11	大橋 利隆
12		酒巻 幸夫	
13		寺内 茂	
3号	14	鯉沼 政江	公募に応じた者
	15	臼倉 由美子	
	16	大阿久 安弘	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	5月26日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・令和3年度実施地域予算提案事業案について ・令和2年度栃木西部熟くり塾の事業内容について ・栃木市立地適正化計画の素案について（意見聴取）
第2回	6月23日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・栃木市立地適正化計画の素案について（意見聴取） ・令和3年度実施地域予算提案事業案について ・令和2年度栃木西部熟くり塾の事業内容について
第3回	8月17日（月） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・令和3年度実施地域予算事業計画書（案）について ・令和2年度栃木西部熟くり塾について
第4回	9月15日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・令和3年度実施地域予算事業計画書（案）について ・令和2年度栃木西部熟くり塾について ・地域会議委員の改正に伴う構成内訳の確認について

第5回	12月17日（木） 午後6時30分～ 皆川公民館大研修室	報告事項等 ・令和3年度栃木市役所の組織見直しについて 協議事項等 ・令和2年度事業について
第6回	3月16日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・地域会議振り返りについて ・地域会議だより第11号の発行について ・令和3年度地域会議開催予定

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
1月	第10号	A4判両面カラー刷り
3月	第11号	A4判両面カラー刷り

※各号5,000部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
皆川城址公園公衆トイレ修繕事業	660
皆川城址リーフレット印刷事業	341
琴平神社案内看板設置事業	257
防災倉庫設置事業	1,793
寺尾地区地名案内看板設置事業	1,079

4 地域会議連絡調整会議

(1) 地域会議連絡調整会議

各地域会議の会長を構成員とする地域会議連絡調整会議により、地域会議の活動等に関する調整及び連絡を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

・構成員

会長	大塚 孝司朗	（西方地域会議会長）
副会長	伊藤 宏幸	（大平地域会議会長）
構成員	佐山 正樹	（栃木中央地域会議会長）
	大橋 哲夫	（栃木東部地域会議会長）
	関口 茂一郎	（栃木西部地域会議会長）
	神原 邦夫	（藤岡地域会議会長）
	大塚 紀通	（都賀地域会議会長）
	安藤 芳雄	（岩舟地域会議会長）

(2) 栃木市地域自治交流会

地域会議委員相互の情報交換と地域間の交流を促進し、地域づくり活動の活性化を図るため、地域会議連絡調整会議の主催による地域自治交流会を実施する予定であっ

たが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

5 まちづくり実働組織

まちづくり実働組織は、地域内の多くの各種団体や住民等が構成員となり、地域会議と連携しながら、地域の課題解決や地域活性化のための実践活動に取り組む組織である。

また、一定の要件を満たすことで、市長の認定を受け、市の助成を受けることが可能となる。今年度は以下の組織を認定した。

- ・名称 栃木中央実働組織
- ・代表者 佐山 正樹
- ・構成団体 自治会連合会、民児協等

6 自治会関係

栃木市自治会連合会の事務局を担っており、市全域の自治会相互の連絡調整を図ることと、地域間の情報交換を行った。また、自治会組織の強化を図るため、地域住民の福祉の向上に寄与する各種活動への助成手続きや、市政への協力を得るための連絡調整を行った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・期間 令和2年2月～令和2年5月
- ・対象 171自治会（栃木地域）

イ 自治会報償金の支出

- ・各単位自治会の世帯数調査（基準日 4月1日現在）
- ・報償金の支出
2月19日 支払い 470件

(2) 栃木市自治会連合会

ア 組織構成

- ・組織 市内全地域の17地区、470単位自治会が加入
- ・役員 会長1人、副会長6人、会計2人、監事2人、理事20人
（総会にて決定、任期2年）

イ 会議等

(ア) 通常総会・自治会功労者表彰

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、文書総会を実施した。

- ・実施日 5月21日（木）付け
- ・有効回答者数 422名（市内全自治会長 470名）
- ・内容 栃木市自治会連合会通常総会 議事

功労者表彰においては式を行わず、賞状と記念品の授与のみとした。

- ・特別功労者表彰 10人
- ・功労者表彰 17人
- ・会長特別表彰 69人

(イ) 役員会

回数	開催日	内容
第1回	6月18日(木)	・文書総会書面表決の結果について ・会費の納入について ・地区連合会運営推進費について ・年間スケジュールについて ・功労者表彰式について
第2回	7月21日(火)	・役員視察研修について ・自治会長研修大会について ・自治会つながるネットについて ・今後の自治会活動について
第3回	9月15日(火)	・自治会長研修大会について ・今後の事業について
第4回	12月16日(水)	・自治会長アンケートの結果について ・広報部会の設置について ・自治会活動ガイドライン(案)について
第5回	3月16日(火)	・令和3年度通常総会の開催について ・令和3年度通常総会資料(案)の確認について ・栃木市自治会連合会会長特別表彰候補者の選考について ・自治会活動の手引きの見直しについて

- (ウ) まちづくり懇談会ふれあいトーク(栃木地域)
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、文書での質疑応答を実施した。
- (エ) 自治会長研修大会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
- (オ) 役員視察研修会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
- (カ) 栃木県自治会連合会事業への参加
新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止となり不参加。
- (キ) 新春賀詞交歓会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

市民協働推進係

1 市民活動の推進

市民による公益的な社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

(1) 市民活動推進センター

とちぎ市民活動推進センター「くらら」の管理運営を、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボラ

ンティア団体の交流促進等を実施した。

ア 登録数

- ・団体 309 団体

イ 運営委員会の開催

実施日	方法	回答者（人）
3月30日（火）	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として文書により議決	14

ウ 利用状況

来館者（人）	会議室使用		作業室使用（人）	相談件数（件）	印刷回数（回）
	団体数	人数			
8,146	440	3,170	443	127	247

エ SNS発信回数 33 件

オ 情報紙発行 毎月 2,000 部発行

カ 広報とちぎ（5月号）へ情報紙折込み 全戸配布

(2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、平成19年度から権限移譲を受け、特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散及び合併の認証等の事務を行っている。

- ・取扱件数 (単位：件)

設立	解散	合併	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
1	4	0	4	19	43

(3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を7月と2月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

(4) 市民活動支援事業

NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を更に促進するため、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“とちぎ夢ファール”事業により活動経費の一部を助成した。

- ・助成団体数 14 団体
- ・助成総額 1,453,000 円
- ・寄附件数 0 件（このほかにふるさと応援寄附あり）
- ・ファンド（基金）への積立て

種別	金額（円）	備考
市民・企業からの寄附金	876,166	内 874,000 円はふるさと応援寄附より
積立金利子	0	
合計	876,166	

(5) とちぎ協働まつり

「みんなですすめる明るい豊かなまちづくり」を理念として、協働の活性化・推進を目的に、さまざまな市民が集い、毎年テーマを掲げ、市民自ら作り上げていくイベントである。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

2 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険及び市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金（見舞金）を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

・支払状況

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	2	485,021
補償金	2	65,000

3 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて基本的に無報酬で行う継続的、計画的及び臨時的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険及び指導者等や参加者の活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について見舞金を支給する制度であり、市が保険会社と締結して実施した。

・支払状況

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	1	78,820
補償金	4	71,000

4 地域版プラットフォーム事業

NPO等（NPO法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、地縁組織、協同組合等）、企業、行政を含むメンバーでプラットフォームを構成し次の事業の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

(1) 新市の一体感の醸成事業

合併後の新市において、多くの市民にそれぞれの地域の魅力を知ってもらうため、市民を対象に各地域を訪れて地域資源の再発見をする事業及び、小学生を対象に市の良さを知り発信する人材を育てる事業として、以下の2事業を予定していた。

ア 栃木のとちぎ交流事業

(例年5月と11月に実施予定)

イ めざせ！とちぎふるさと子ども観光大使事業
(例年6月から12月まで全7回の実施予定)

第8節 大平地域づくり推進課

〔総括概要〕

大平地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・OA機器等の管理である。

地域まちづくりセンターの取組として、地域会議の事務局を担当した。今年度は2年任期の2年目にあたり、17名全ての委員に継続して委員を務めて頂いた。次年度の「地域予算提案制度」においては、継続事業としての交通事故防止対策事業のほか、かかしの里活性化事業を提案した。まちづくり実働組織については、栃木市認定まちづくり実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援を行った。

広聴事業では、市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを開催するため、自治会から事前質問を提出していただいたが、新型コロナウイルス感染症対策のために、ふれあいトークの開催自体は中止となった。提出された質問・要望事項については、所管課からの回答を自治会長に送付した。

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として自治会長研修会や視察研修会等の各種事業を計画したが、新型コロナウイルス感染症対策のため、総会については書面決議とし、各種研修会等は中止とした。

庁舎・共用車・庁用事務用品・OA機器の管理では、大平総合支所内での維持・集中管理を行い、事務の効率化と経費削減に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係（大平地域会議）

大平地域会議は、17人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	伊藤 宏幸	大平地区体育協会
	2	和久井 紀明	大平地区社会福祉協議会
	3	柳田 和子	大平地域自治会連合会
	4	土屋 裕子	栃木市大平女性団体連絡協議会
	5	藤倉 竜広	栃木市PTA連合会大平ブロック
	6	松本 春美	大平わいわいテラス
	7	小林 秀行	栃木市幼稚園PTA連合会
	8	松本 和宏	栃木市認定農業者協議会
	9	藤崎 英治	大平町商工会

	10	櫻井 博子	大平地区民生委員児童委員協議会
2号委員	11	柏渕 敏雄	学識経験を有する者
	12	黒田 愛美子	
	13	藤野 晴彦	
3号委員	14	荒山 菜穂子	公募に応じた者
	15	石塚 宏幸	
	16	櫻岡 英之	
	17	船山 敦子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	6月25日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	【意見聴取】 ・栃木市立地適正化計画の素案について 【協議事項】 ・地域予算提案制度について
第2回	11月26日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第一・第二会議室	【協議事項】 ・地域予算提案制度について
第3回	3月25日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第三会議室	・大平地域会議活動実績（令和元年度～令和2年度）について ・地域自治制度、地域会議運営等に関する意見聴取 【情報提供】 ・令和3年4月からの市の組織に関する質問と回答について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
3月	第14号	A4判両面カラー刷り

※各号9,400部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費（千円）
大平地域交通事故防止対策事業	363
かかしの里活性化事業	5,886

2 まちづくり実働組織の活動支援

地域の課題解決や地域活性化のために平成29年9月に設立された実働組織「大平わいわいテラス」の活動支援を行なった。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見、提案等を聴き、市民の声を今後の市の行政経営に活かす目的で実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症対策のために中止となった。

4 自治会関係

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として各種事案を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会との連絡調整

ア 自治会長名簿の作成

次年度の自治会長及び自治会内の班及び戸数等を記載した名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 46自治会

(2) 大平地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 46自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長2人、幹事3人、顧問2人

イ 会議

(ア) 定期総会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、書面による総会を実施

- ・内容 令和2年度事業計画・収支予算について
役員選出について等

(イ) 役員会

回数	開催日	内容
第1回	書面開催	・各種委員の推薦について ・令和2年度事業計画（案）について
第2回	10月9日（金）	・視察研修について
第3回	2月25日（木）	・令和3年度総会について ・規約の改正（案）について ・顧問について

ウ 主な事業

(ア) 自治会長研修会

中止

(イ) 視察研修会

中止

(ウ) 自主事業

単位自治会の組織強化と活動の活性化を図るため、交付金制度に基づき全46自治会に活動費を助成した。

各自治会の自治会活動支援のため、住宅地図を配付した。

(エ) 栃木市自治会連合会関係

自治会長及び役員が総会、役員会等に参加し、各地域連合会との連絡調整を図った。

5 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 115,488件

6 情報系プリンターの管理状況

機 器 名	台 数 (台)
レーザープリンタ (モノクロ)	5
レーザープリンタ (カラー)	6
カラープリンタ (A0)	1
合 計	12

7 庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
大平総合支所清掃業務 (常駐・定期)	1,398,210
大平総合支所機械警備業務	1,061,280
大平総合支所庁舎内空調設備 (冷暖房) 定期保守点検業務	572,000
大平総合支所庁舎内電話交換設備保守業務	501,600
大平総合支所職員駐車場樹木伐採等業務	770,000
大平総合支所低濃度PCB含有コンデンサ収集運搬処分業務	460,680
その他業務委託件数 5件	529,089
合 計	5,292,859

8 庁舎内の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額 (円)
大平総合支所本館・新館用受水槽給水バルブ不良交換工事	170,500
大平総合支所本館床改修工事	514,800
大平総合支所本館カーテン交換工事	286,000
大平総合支所本館事務室照明器具修繕工事	44,000

大平総合支所電話配線工事	98,780
合 計	1,114,080

9 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (大型バス 42人)	1
普通乗用	4
軽乗用	4
小型貨物	3
軽貨物	1
合 計	13

10 市有バスの運行

(単位：回)

区 分	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	27	-	27
市 外	12	-	12
県 外	-	-	-
合 計	39	-	39

第9節 藤岡地域づくり推進課

〔総括概要〕

藤岡地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・OA機器等の管理である。

地域まちづくりセンターの取組として、地域会議の事務局を担当した。地域会議からは、地域の課題を効率的に解決するために一定の枠内で予算の使い道を市に提案する「地域予算提案制度」により、3つの事業の提案を行った。まちづくり実働組織については、地域の各種団体等により組織されたまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の活動支援を行った。

広聴事業では、例年市政に対する市民の声を行政に反映させるため開催していた、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークが新型コロナウイルス感染症の影響により中止になったため、事前質問に対する回答を取りまとめ自治会長に郵送した。

自治会については、藤岡地域自治会連合会の事務局として各種事業の支援を行い自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・庁用事務用品・OA機器の管理では、藤岡総合支所内での維持・集中管理を行い、事務の効率化と経費削減に努めた。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

藤岡地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	青木 雅之	民生委員児童委員協議会
	2	岡 弘樹	ハートランドまちづくり隊
	3	上岡 裕美子	藤岡地区社会福祉協議会
	4	神原 邦夫	藤岡地区スポーツ協会
	5	福地 克人	藤岡町商工会
	6	星野 清	藤岡文化団体連絡協議会
	7	宮本 秀希（6月1日委嘱）	栃木市PTA連合会藤岡ブロック
	8	横田 久雄	栃木市認定農業者協議会
	9	石川 正雄（6月1日委嘱）	藤岡地域自治会連合会
	10	片柳 理光	

2号委員	11	野澤 和子	学識経験を有する者
	12	町田 佳子	
	13	松島 宏恵	
3号委員	14	大澤 孝子	公募に応じた者
	15	早乙女 順子	
	16	山士家 裕子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	6月23日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・「栃木市立地適正化計画」について(都市計画課意見聴取) ・令和2年度藤岡地域会議だより発行予定表について ・栃木市市民会議委員の継続確認について ・栃木市子ども・子育て会議委員の継続確認について
第2回	8月25日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書案について(地域予算提案制度) ・栃木市文化振興計画推進懇談会委員の継続確認について
第3回	3月23日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度実施分地域予算事業の実施状況について ・令和3年4月からの市の組織に関する質問とその回答について(総務課情報提供)

(3) 部会の開催状況

地域会議の内部組織として総務産業建設部会及び教育民生部会が設置され、下記のとおり開催した。

回数	部会	開催日時、場所	内容
1	合同部会	6月23日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	令和2年度提案分地域予算提案制度事業計画について
2	合同部会	7月14日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	優先的に開設する避難所について(危機管理課情報提供) 令和2年度提案分地域予算提案制度事業計画について
3	合同部会	7月28日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	令和2年度提案分地域予算提案制度事業計画について

(4) 藤岡地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
8 月	第 17 号	A4 版両面カラー刷り
3 月	第 18 号	A4 版両面カラー刷り

※各号4,900部発行

(5) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
遊水地キャラクター動画作成事業	2,272
渡良瀬遊水地案内看板掲出事業【継続】	154
観光案内看板整備事業	440

2 まちづくり実働組織関係

藤岡地域全域を活動対象とし、地域の特色を活かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の活動支援を行った。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の声を行政に反映させるため、直接対話によるまちづくり懇談会の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかったため、事前質問に対する回答を自治会長あて郵送した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数 (件)	フリー トーク 数(人)	自治 会数	参加 者数 (人)
1	7月7日(火) (中止)	藤岡遊水池会 館2階大会議 室(中止)	部屋、新波、石川、 帯刀、緑川、西前原、 蛭沼、富吉、中根、 藤岡、内野、下宮、 赤麻、大前、甲、都 賀、大田和、太田の 各自治会	15	-	103	-

(2) 投書箱

藤岡総合支所玄関に「みんなの声」投書箱を設置し、投書受付を実施した。

4 自治会関係

自治会相互の円満な運営と、住みよい環境づくり、地域住民の福祉の増進に寄与することを目的とした藤岡地域自治会連合会の各種活動を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会役員名簿

次年度役員名簿(自治会長、クリーン推進員)の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(2) 藤岡地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(7) 組織

- ・地区連合会(部屋地区・藤岡地区・赤麻地区・三鴨地区)
- ・単位自治会 103自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、理事4人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名称	内容
4月21日(火)	第1回役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度藤岡地域自治会連合会総会について ・令和2年度役員選出について ・各種委員等の推薦について
5月	文書総会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告について ・令和元年度収支決算について(会計監査報告) ・令和2年度事業計画(案)について ・令和2年度収支予算(案)について ・令和2年度役員選出について
7月31日(金)	第2回役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区連合会運営推進費の交付について ・令和2年度活動スケジュール及び事業計画について ・第34回藤岡ふくしまつりの中止について ・栃木市自治会連合会会費の納入について
3月15日(月)	第3回役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度総会について ・令和2年度各地区自治会連合会運営推進費の実績報告について

ウ 主な事業

実施日	内容
2月	自治会用回覧板制作 300枚

5 文書管理関係

適正な文書管理のため、移し換え、廃棄作業を行った。

- ・作業日 3月26日(金)

6 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の送達を行った。

後納郵便発送件数 61,695件

7 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
支所庁舎警備業務委託	785,400
支所庁舎構内電話交換設備保守委託	303,600
自家用電気工作物保安管理業務委託	211,200
その他業務委託件数 8件	617,912
合 計	1,918,112

8 支所庁舎内の修繕工事等

工 事 名	工事金額（円）
本館1階照明器具修繕工事	29,700
本館トイレ及び女子更衣室ドア修繕工事	19,800
別館2階会議室非常灯交換修繕工事	75,900
別館2階トイレ洗浄管他修繕工事	132,000
合 計	257,400

9 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（中型バス39人）	1
小型乗用	2
小型貨物	7
軽貨物	3
合 計	13

10 市有バスの運行状況

（単位：回）

	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	26	-	26
市 外	8	-	8
県 外	-	-	-
合 計	34	-	34

11 O A機器等の管理

藤岡総合支所内における事務用O A機器等の賃貸借契約及び維持管理を行った。

- ・コピー機 3台
- ・印刷機 1台

第10節 都賀地域づくり推進課

〔総括概要〕

都賀地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・自動車・パソコン等の管理、都賀総合支所複合化整備事業である。

地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により4つの事業を市長に提案するとともに、特に地域性の高い案件についての意見聴取事項の検討及び回答を行った。まちづくり実働組織については、地域の各種団体等により組織されたまちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」の運営支援を行った。

広聴事業については、市民から市政に対する意見や提案を直接聴くため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

自治会事業については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・パソコン等の管理については、適正な維持管理に努め、更なる利便性の向上を図った。

都賀総合支所複合化整備事業については、栃木市公共施設適正配置計画に基づき、都賀地域の公共施設の統廃合を行い、総合支所、公民館等の複数の施設の機能を集約した新たな複合施設を整備するため、新築工事に向けた実施設計を行うとともに、複合施設の建設計画地にある既存公共施設の解体工事等を発注した。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

栃木市地域づくり推進条例による都賀地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	若林 正二	都賀地域自治会連合会
	2	川津 美知子	都賀町商工会
	3	篠崎 正美	民生委員児童委員協議会
	4	柏崎 洋子	都賀地域女性会
	5	早乙女 英利	P T A連合会都賀・西方ブロック
	6	辻原 正信	都賀地区スポーツ協会
	7	川上 由佳	都賀文化協会
	8	落合 正	認定農業者協議会
	9	飯嶋 かおる	農村生活研究グループ協議会

2号委員	10	大塚 紀通	学識経験者
	11	山田 加代子	
	12	鈴木 君子	
3号委員	13	山本 文彦	公募に応じた者
	14	田島 富美子	
	15	中島 美和	

(2) 開催内容

ア 会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	6月23日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 栃木市立地適正化計画の素案について (2) 令和2年度提案(令和3年度実施分)地域予算提案事業について (3) その他
第2回	7月28日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和2年度提案(令和3年度実施分)地域予算提案事業について (2) その他
第3回	8月25日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 令和2年度提案(令和3年度実施分)地域予算提案事業について (2) その他
第4回	3月23日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域会議(第3期)(2019年・2020年度)の振り返りについて (2) その他

イ 部会

都賀地域会議には3つの部会があり、下記のとおり開催した。また、都賀総合支所複合化整備事業について検討するため設置していた都賀総合支所複合化検討部会は、同事業の進捗により、3月23日(火)に開催した部会をもって解散となった。

(ア) 総務・産業・建設部会

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	6月9日(火) 午後6時30分から 都賀保健センター 会議室	(1) 令和2年度提案(令和3年度実施分)地域予算提案事業について (2) その他

(イ) 民生・教育部会

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	6月9日(火) 午後6時30分から 都賀保健センター 会議室	(1) 令和2年度提案(令和3年度実施分)地域予算提案事業について (2) その他

(ウ) 都賀総合支所複合化検討部会

回数	開催日時、場所	内 容
第12回	3月23日(火) 午後6時30分から 都賀総合支所 大会議室	(1) 事業の進捗報告について

(3) 都賀地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
2月	第18号	A3判・二つ折・両面カラー刷り
3月	第19号	A4判片面白黒刷り

※各号4,050部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
つがの里活性化事業【継続】	1,298
都賀地域交通事故防止対策事業	363
市民活動支援事業	308
運動場施設整備事業	816

2 まちづくり実働組織関係

地域の課題解決や活性化のために平成29年3月に設立されたまちづくり実働組織「まちづくりネットワーク『つが』」に、事業計画や補助金申請の手続きに関し支援を行った。

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政に活かす目的で実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

4 自治会関係

自治会については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会長名簿

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

- (イ) 班数、世帯数の把握
 - 次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ
 - ・受付期間 3月～4月
 - ・対象自治会 30自治会

イ 事務用品の配付

- ・配付日 9月16日(水)
- ・配付数 10種類

(2) 都賀地域自治会連合会(事務局)

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 30自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、監事2人(総会で選出、任期1年)

イ 会議

(ア) 総会

- ・実施日 4月17日(金)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったため文書
総会とし、5月提出期限の議事についての表決書により全自治会の承
認を得た。

- ・内容 役員を選出、事業計画及び予算について

(イ) 第1回役員会

- ・実施日 4月17日(金)
- ・内容 役員を選出、各種委員の推薦について

(ウ) 第2回役員会

- ・実施日 6月26日(金)
- ・内容 令和2年度事業計画について

(エ) 第3回役員会

- ・実施日 3月9日(火)
- ・内容 令和3年度都賀地域自治会連合会総会について

ウ 主な事業

- (ア) 自治会活動用品並びに新型コロナウイルス感染症拡大防止のための消毒液、非
接触型赤外線温度計及びマスクの配布を行った。

5 文書発送

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。
後納郵便発送件数 81,889件

6 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額(円)
-------	---------

都賀総合支所庁舎清掃等業務委託	200,200
その他業務委託件数 8件	1,511,030
合 計	1,711,230

7 支所庁舎内の修繕等

工 事 名	工事金額 (円)
都賀総合支所庁舎1階男子トイレ(洋式1基)修理工事	9,900
都賀総合支所庁舎2階印刷室、回転書庫等火災報知作動式感知器取替工事	12,870
合 計	22,770

8 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (大型バス 50人)	1
普通乗用	1
小型乗用	1
軽乗用	2
普通貨物	1
小型貨物	1
軽貨物	1
合 計	8

9 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
庁舎 1 階廊下 (販売)	0	0 m ²	0
東京電力(株) (電柱)	1	5 本	7,500
東日本電信電話(株) (電柱)	1	3 本	4,500
郵便差出箱敷地	1	1 箇所	330
合 計	3		12,330

10 行政財産等の管理に関する事務

行政財産等の貸付

区 分	件 数	面積 (m ²)	収入金額 (円)
職員駐車場利用料	23 人	1,042.2	143,520
合 計			143,520

11 都賀総合支所複合化整備事業

令和元年度の（仮称）都賀総合支所複合施設整備基本設計に引き続き、同実施設計を進め、令和3年3月に完成した。

また、建設計画地にある都賀保健センター及び都賀文化会館を解体するため、解体設計を実施し、解体工事及び同工事監理業務の発注を行った。

(1) （仮称）都賀総合支所複合施設整備基本設計・実施設計業務委託

ア 委託業者

・株式会社本澤建築設計事務所 宇都宮市川田町1233-27

イ 履行期間

・令和元年11月11日から令和3年3月9日まで

ウ 業務内容

・（仮称）都賀総合支所複合施設の整備に向けて、新築工事实施のための設計を行うもの。

(2) 都賀保健センター・都賀文化会館解体設計業務委託

ア 委託業者

・青木建築設計 栃木市都賀町合戦場679-28

イ 履行期間

・令和2年4月20日から令和2年10月30日まで

ウ 業務内容

・都賀保健センター及び都賀文化会館の本体・附属物の解体設計を行うもの。

(3) 都賀保健センター・都賀文化会館解体工事（債務負担行為）

ア 委託業者

・落合工務店・松新建商特定建設工事共同企業体 栃木市都賀町合戦場248-1

イ 履行期間

・令和3年4月1日から令和4年3月10日まで

ウ 工事内容

・都賀保健センター及び都賀文化会館の本体・附属物の解体工事を行うもの。

(4) 都賀保健センター・都賀文化会館解体工事監理業務委託（債務負担行為）

ア 委託業者

・青木建築設計 栃木市都賀町合戦場679-28

イ 履行期間

・令和3年3月25日から令和4年3月31日まで

ウ 業務内容

・都賀保健センター・都賀文化会館解体工事の監理を行うもの。

(5) 住民への説明・情報提供等

・都賀地域会議都賀総合支所複合化検討部会（令和2年度末時点 12回開催）

・地域会議だより第18号紙面掲載：令和3年2月（都賀地域内全世帯配布）

第 1 1 節 西方地域づくり推進課

〔総括概要〕

西方地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・自動車等の維持管理及び市営金崎有料駐車場の維持管理に関することである。

西方地域まちづくりセンターの取組として、西方地域会議の事務局を担当し、地域の課題解決及び地域の活性化のための「地域予算提案制度」の事業計画策定に対する支援を行うとともに、地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織である「にしかたわくわく隊」に対する支援を行った。

広報広聴については、市民参加のまちづくりを推進するため、直接、市民から意見や提案を聴く、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催しているが、今年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・自動車等の管理については、適正な維持管理に努め利便性の向上を図った。

また、金崎有料駐車場について、石蔵解体工事に伴う設計委託業務を実施した。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

西方地域会議は、14名の委員により下記の内容で開催した。

(1) 委員（任期 平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日まで）

区 分	No.	氏 名	備 考
1 号委員	1	小川 和佳子	栃木市西方地区体育協会
	2	荻原 幸一	西方商工会
	3	川島 基巳	西方地区民生委員児童委員協議会
	4	田村 利男	西方地域自治会連合会
	5	山ノ井 一男	西方地区社会福祉協議会
	6	和賀井 公子	西方文化協会
	7	渡邊 隆夫	栃木市 PTA 連合会 都賀・西方ブロック
	8	渡邊 秀男	栃木市認定農業者協議会西方支部
2 号委員	9	飯沼 邦章	学識経験を有する者
	10	大塚 孝司朗	
	11	駒場 威	
	12	柳澤 恵子	
3 号委員	13	小林 悦子	公募に応じた者
	14	鈴木 幸恵	

(2) 開催内容

ア 全体会議

回数	開催日時・場所	主な内容
第1回	6月4日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	協議事項 ・令和3年度実施分地域予算提案事業について
第2回	6月25日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	意見聴取事項 ・栃木市立地適正化計画の素案について報告事項 協議事項 ・令和3年度実施分地域予算提案事業について
第3回	7月22日(水) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	情報提供 ・優先的に開設する避難所について 協議事項 ・令和3年度実施分地域予算提案事業について
第4回	3月25日(木) 午後7時～ 西方公民館2階大会議室	協議事項 ・令和2年度実施分地域予算提案事業の実施状況報告について ・地域会議(第3期)(2019・2020年度)の振り返りにについて

イ 部会

(7) 部会の構成

総務産業建設部会、教育民生部会

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体裁
7月	第21号	A4版両面白黒刷り
11月	第22号	A4版両面白黒刷り
3月	第23号	A4版両面カラー刷り

※各号2,000部発行

(4) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

提案事業	概算事業費
西方ふれあいパーク遊具整備事業	1,958
西方ふれあいパーク 花の滝整備事業【継続】	626

2 まちづくり実働組織関係

地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織「にしかたわくわく隊」の活動支援を行った。

3 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市政運営に活かす目的で実施しているが、今年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

4 自治会関係

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会長名簿の作成

次年度の自治会長を照会し名簿を作成した。

- ・受付期間 1月～3月
- ・対象自治会 39自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 39自治会

イ 自治会長等報償金の支出

(ア) 各自治会の報償金振込先調査

- ・調査時期 11月
- ・対象自治会 39自治会
- ・支払時期 2月

(2) 西方地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 39自治会

(イ) 役員（総会で選出、任期1年）

- ・会長1人、副会長1人、理事3人、会計1人、監事2人

イ 会議

(ア) 自治会長会議並びに定期総会

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため自治会長会議は中止した。
- ・定期総会は書面評決による文書総会にて実施した。（賛成多数で可決）

(イ) 西方地域自治会連合会役員会

- ・開催日 4月3日（金）、7月16日（木）、3月5日（金）
- ・参加者 役員

ウ 主な事業

- (ア) コロナ感染予防対策として、全自治会に非接触型赤外線温度計を配布した。

5 文書発送

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 22,960件

6 支所庁舎の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
庁舎夜間警備保守業務委託	646,800
その他の業務委託件数 11件	2,861,045
合 計	3,507,845

7 支所庁舎の修繕工事

工 事 名	工事金額 (円)
誘導灯改修工事	203,500
その他の修繕件数 3件	583,473
合 計	786,973

8 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (マイクロバス 23人)	1
小型乗用	3
軽乗用	1
小型貨物	4
軽貨物	2
合 計	11

9 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
(株) 足利銀行 (ATM)	1	22.20 m ²	14,430
東京電力パワーグリッド (株) (電柱、支線)	1	8 本	12,000
東日本電信電話 (株) (電話柱等)	1	7 本	10,500
日本郵便 (株) 鹿沼郵便局 (郵便ポスト)	1	1 基	330
(株) オリエンタルトラスト (温泉給水管埋設)	1	10.12 m ²	6,578
庁舎内自動販売機 (1社)	1	1 台	73,514
駐車場 (職員用)	1	26 台	162,240
北部健康福祉センター (ゆったり〜な) 電気料	1	12 月	4,031,838
その他 (庁舎 1 階廊下等)	2	—	200
合 計	10	—	4,311,630

10 市営金崎有料駐車場

(1) 利用状況

区 分	件数 (件)	収入金額 (円)
年額利用	12	432,000
月額利用	14	49,000
合 計	26	481,000

(2) 金崎有料駐車場石蔵解体事業

業 務 名	委託金額 (円)
市営金崎有料駐車場石蔵解体工事設計委託料	561,000

第 1 2 節 岩舟地域づくり推進課

〔総括概要〕

岩舟地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・OA機器等の管理、宮の下簡易郵便局の受託業務に関することである。

地域まちづくりセンターの取組として、地域会議の事務局を担当した。地域会議からは、「地域予算提案制度」により1つの事業を市長に提案するとともに、地域会議だよりを2回発行し、地域会議の活動内容や岩舟地域内の情報を発信した。また、まちづくり実働組織については、旧小学校区ごとに組織された4つの実働組織に対して活動支援を行った。

広報広聴事業については、例年、市政に対する市民の意見等を行政に反映させるため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを開催しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

自治会については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・OA機器の管理では、岩舟総合支所内での維持・集中管理に努め、また、施設の保全に伴う各種業務委託等を行った。

地域づくり推進係

1 地域会議関係

岩舟地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成31年4月1日～令和3年3月31日まで） 定数 16人

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	海老沼 圭子	家庭教育オピニオンリーダー 「かるがも岩舟」
	2	川原井 正敏	岩舟町商工会
	3	小林 香代子	岩舟地区民生委員児童委員協議会
	4	阿部 優子 (令和2年6月1日委嘱)	栃木市PTA連合会岩舟ブロック
	5	時田 宣久	岩舟地区スポーツ協会
	6	永島 勇	栃木市認定農業者協議会岩舟支部
	7	永島 仁一	岩舟地域自治会連合会
	8	永田 昌弘	栃木市観光協会岩舟支部
	9	広瀬 昌子	岩舟地域青少年育成会議
	10	安藤 芳雄 (令和2年6月30日辞職)	

2号委員	11	斉藤 栄吉	学識経験を有する者
	12	高久 厚子	
	13	田中 正太郎	
3号委員	14	相良 香津子	公募に応じた者
	15	瀬下 敏明	
	16	森田 鉄夫	

(2) 開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	6月17日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	意見聴取事項 ・ 栃木市立地適正化計画の素案について 協議事項 ・ 令和3年度実施分地域予算提案事業について
第2回	7月22日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・ 令和3年度実施分地域予算提案事業について 情報提供 ・ 優先的に開設する避難所について
第3回	9月16日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・ 令和3年度実施分地域予算提案事業について
第4回	11月18日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・ 令和3年度実施分地域予算提案事業について
第5回	3月17日（水） 午後7時00分～ 岩舟公民館 講義室	協議事項 ・ まちづくり実働組織との連携について 情報提供 ・ 旧小野寺北小学校利活用及び財産処分について

(3) 部会の開催状況

岩舟地域のまちづくりを推進するための調査研究等を行うことを目的に、地域会議の内部組織として2つの検討部会を設置したが、協議案件がなかったため未開催となった。

(4) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を発行した。

発行月	発行号数	体 裁
11月	第16号	A4判両面カラー刷り
3月	第17号	A4判両面白黒刷り

※各号5,400部発行

(5) 地域予算提案事業の概要

提 案 事 業 名	事業費（千円）
岩舟総合運動場ふれあい公園トイレ改修事業	4,841

2 まちづくり実働組織関係

旧小学校区を活動対象とし、地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織である、すみよいまちづくりの会「いわふね」、小野寺ふれあい会、静和まちづくり協議会、小野寺南まちづくり協議会の活動支援を行った。

3 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の意見等を行政に反映させるための、直接対話による「まちづくり懇談会ふれあいトーク」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催が中止となった。

4 市民活動支援事業

岩舟地域のNPO法人1団体において、新型コロナウイルス感染症の影響により事業未実施のため補助金については未交付となった。

5 自治会関係

自治会については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事案を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会長との連絡調整

ア 自治会長の把握

次年度の自治会長及び担当戸数等を確認し名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 81自治会

イ 自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給（4月1日現在の世帯数を基に2月に支出）

(2) 岩舟地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

- ・単位自治会 81自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、理事2人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名称	内容
4月16日（木）	第1回役員会	定期総会（書面表決）の議案について
5月14日（木）	定期総会 （書面表決）	事業計画及び予算、役員選出

7月30日（木）	第2回役員会	実施事業について
10月6日（火）	第3回役員会	実施事業について
3月9日（火）	第4回役員会	令和3年度定期総会について

ウ 主な事業

実施日	内 容	場 所
11月28日（土） ～29日（日）	自治会活動費交付金事業	岩舟総合支所会議室棟

6 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

後納郵便発送件数 65,339件

7 市有施設及び庁舎内の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額（円）
岩舟総合支所別館ガラス修繕工事	17,402
岩舟総合支所東庁舎屋根修繕工事	34,100
岩舟総合支所トイレ詰り修繕	33,000
岩舟総合支所会議室棟2階第5会議室エアコン修繕工事	99,000
合 計	183,502

8 総合支所庁舎内及び市有施設の業務委託

委 託 名 等	委託金額（円）
庁舎警備業務	1,320,000
庁舎自家用電気工作物保安管理業務	149,160
庁舎昇降機保守管理業務	396,000
庁舎電話交換設備等保守管理業務	198,000
庁舎消防用設備点検管理業務	88,000
庁舎清掃等業務	423,016
管理市有地草刈・樹木伐採等業務	494,594
合 計	3,068,770

9 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗用	3
小型貨物	1
軽乗用	1
軽貨物	3
合 計	8

10 行政財産使用料及び市有建物貸付収入

区 分	件数（件）	数量	収入金額（円）
東京電力パワーグリッド（株）（電柱）	1	4本	15,000
東日本電信電話（株）（電柱）	1	10本	6,000
庁舎敷地内販売等	4	-	6,980
敷地内自動販売機（1社）	1	3台	431,686
合 計	7	-	459,666

11 O A機器等の管理

事務用O A機器等の委託契約及び維持管理を行った。

- ・複合機 2 台
- ・印刷機 1 台

12 宮の下簡易郵便局

岩舟町小野寺地区に設置されている簡易郵便局の主な窓口業務として、郵便・貯金及び切手販売等の取扱いを行った。

区 分	歳入金額（円）
簡易郵便局手数料	3,851,519
切手販売取扱手数料	57,800
合 計	3,909,319

第2章 総務部

第1節 総務課

〔総括概要〕

総務課の主な分掌事務は、自治基本条例の運用、組織の見直し、市民憲章の制定・周知啓発、非核平和の推進、情報公開、個人情報保護、文書管理、条例・規則等の制定・改廃、市議会との連絡調整である。

組織の見直しについては、中長期的な行政需要の変化や人口減少に伴う行政規模の縮小を見据え、よりコンパクトで機能的な組織となるよう庁議等における審議を経て実施した。

市民憲章については、市民主体の住みよいまちづくりを推進するため、まちづくりをする上での市民の心構えや、行動指針として、新生栃木市10周年記念式典に併せて制定及び発表を行った。

情報公開及び個人情報保護については、栃木市情報公開条例及び栃木市個人情報保護条例の円滑な運用に努めた。

文書管理については、文書の收受、配付及び発送の迅速かつ的確な処理を行うとともに、栃木市文書管理マニュアルに基づき、適正な文書管理に努めた。

市議会については、定例会を4回、臨時会を3回招集し、164件の議案等を提出した。

また、条例、規則及び訓令については、112件の制定及び改廃を行った。

行政管理係

1 自治基本条例

自治の基本理念及び基本原則並びに行政運営のルールを定めた自治基本条例の市民への周知を図るため、ホームページでの情報提供、新たに転入してきた世帯に対するパンフレットの配布等により、周知を行った。

また、イラストを多用した親しみやすいパンフレットを新たに作成した。（令和3年4月から配付）

2 市民会議

自治基本条例の実効性を高めるとともに適切な運用を図るため、同条例第44条に基づく市民会議を開催した。

(1) 委員の構成

・公募による者	19人	
・関係団体を代表する者	29人	
・学識経験を有する者	4人	
・市職員	2人	合計 54人

(2) 会議の開催

ア 全体会

5月及び9月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月は中止、9月は書面開催とした。

イ 自治基本条例部会

開催日時 会場	参加者数 (人)	主な議案等
7月28日(火) 午後7時～ 市役所301会議室	11	・成年年齢等の引下げに伴う条文の改正について ・その他の条文の見直しについて
11月24日(火) 午後7時～ 市役所501会議室	13	・新たな政策条例の策定分野について
3月25日(木) 午後7時～ 市役所501会議室	9	・成年年齢等の引下げに伴う条文の見直しについて ・見直しに関する報告書(案)の作成について

ウ 総合計画部会

総合政策課が事務局として運営した。

3 組織の見直し

(1) 令和3年4月の組織見直しの概要

中長期的な行政需要の変化や人口減少に伴う行政規模の縮小を見据え、よりコンパクトで機能的な組織編制となるよう下記のとおり見直しを行った。

ア 地域振興部の設置

各地域の特色を生かしたまちづくりを推進するため、まちづくりや公民館事業、スポーツ事業を担う組織として、また、各地域の行政の窓口や防災を担う組織として、地域振興部を設置した。

イ 経営管理部の設置

予算や職員などの行政資源を有効に活用し、より効率的な行政運営を推進するため、総務部と財務部の機能を統合し、経営管理部を設置した。

ウ 都市建設部の設置

建設部と都市整備部の連携強化、意思決定の迅速化を図るため、建設部と都市整備部を統合し、都市建設部を設置した。

エ 公民館事業とスポーツ事業の市長部局への移管

地域における公民館及びスポーツに関する事業の成果が、より一層地域のまちづくりに生かされるよう、公民館課及びスポーツ振興課の所管する事務を教育委員会から市長部局(地域振興部)に移管し、教育委員会事務局の部制を廃止した。

オ 課内室の設置

特定の事業を推進するため、臨時の組織として課に室を設置できることとした。

カ 総合支所の見直し

総合支所は、各地域のまちづくりの拠点として、一体的かつ効率的に機能するよう、地域づくり推進課、市民生活課、産業振興課の3課の機能と、各地域の公民館係とスポーツ振興係の機能を統合して、地域づくり推進課を設置した。

地域づくり推進課には、まちづくりや地域イベントなどを担当する地域づくり推進係、窓口業務を担当する市民係と保健福祉係、公民館事業やスポーツ事業を担当する公民館係の4係を設置した。

(2) 令和3年4月の主な見直し内容

ア 総合政策部

- ・総合政策課内にスポーツ連携室を設置
- ・シティプロモーション課の名称を広報課に変更
- ・スポーツ連携室から国体に関する業務を移管し、国体推進課を設置
- ・総務部から情報システム課、危機管理課、財務部から行財政改革推進課を移管

イ 経営管理部

- ・総務部から総務課、職員課、契約検査課、財務部から管財課、財政課、市民税課、資産税課、収税課を移管
- ・市民税課と資産税課を統合し、税務課を設置

ウ 地域振興部

- ・総合政策部から地域づくり推進課、各総合支所地域づくり推進課、蔵の街課、渡良瀬遊水地課、生涯学習部から公民館課、スポーツ振興課を移管
- ・地域づくり推進課に定住促進関係業務と栃木地域の各公民館係を統合し、名称を地域政策課に変更
- ・総合支所の各地域づくり推進課を地域づくり推進係、市民係、保健福祉係、公民館係の4係に再編
- ・スポーツ振興課の名称を市民スポーツ課に変更

エ 生活環境部

- ・保険医療課の名称を保険年金課に変更
- ・環境課内に斎場整備室を設置
- ・環境課からごみに関する業務等を移管し、クリーン推進課を設置

オ 保健福祉部

- ・生活福祉課を福祉総務課に統合
- ・地域包括ケア推進課から高齢福祉や介護保険に関する業務等を移管し、高齢介護課を設置
- ・健康増進課内に新型コロナウイルス感染症対策室を設置

カ 都市建設部

- ・道路河川整備課内に治水対策室を設置
- ・土木管理課を道路河川維持課に統合
- ・住宅課と建築課の業務内容を見直し、建築住宅課と建築指導課に再編

キ 上下水道局

- ・企業経営課の名称を上下水道総務課に変更

ク 教育委員会事務局

- ・学校教育課内にグローバル教育推進室を設置

4 市政年報

令和元年度の栃木市政の概要を収録した市政年報を作成し、閲覧用に市政情報センターや各地域図書館等に設置したほか、市のホームページに掲載した。なお、市議会議員に対しては、タブレット端末で閲覧できるよう議会事務局へデータを配付した。

- ・冊子及びデータ配付部数

配付先	冊子 (冊)	データ (件)	配付先	冊子 (冊)	データ (件)
市長、副市長、教育長	3	-	市議会議員	-	1
総務課	2	1	監査委員（議員を除く）	1	-
情報システム課	-	1	議事課	1	-
図書館	6	-	シティプロモーション課	1	-
			合 計	14	3

5 市の木・花・鳥・歌の普及啓発

市民の一体感の醸成に寄与することを目的に制定した、市の木「トチノキ」・市の花「アジサイ」・市の鳥「カモ」・市の歌「栃木市民の歌～明日への希望～」の普及啓発活動を行った。

(1) 市の木・花・鳥

- ・市封筒及び市広報紙に市の木・花・鳥のイラスト等を掲載

(2) 市の歌

- ・カラオケによる配信
- ・本庁舎の電話保留音
- ・本庁舎での定時放送
- ・FMくらら857での定時放送
- ・防災行政無線での定時放送
- ・庁内でのCDの貸出
- ・JR栃木駅の発車メロディ

6 非核平和事業

栃木市非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さや核兵器のおそろしさを伝えるとともに、命や平和の大切さについて考える機会を提供するため、各種事業を行った。

(1) とちぎ平和展

ア 開催状況

開催期間	会場	折鶴回収数(羽)
8月16日(日)～8月20日(木)	市役所本庁舎4階	28
8月1日(土)～8月31日(月)	栃木図書館	103

	大平図書館	115
	藤岡図書館	131
	都賀図書館	145
	図書館西方館	156
	図書館岩舟館	81
合 計		759

イ 内容

(ア) 全会場で実施

- ・原爆投下後の惨状を収めた写真パネル等の展示
- ・折鶴作製スペースの設置
(次年度の広島平和記念式典中学生派遣において奉納予定)
※図書館での開催は、各図書館の平和に関する企画とのコラボレーション開催とした。

(イ) 市役所本庁舎 4 階のみ実施

- ・原爆の図丸木美術館所蔵の「原爆の図」(作:丸木位里・俊)複製画の展示
原寸大…「幽霊」
大パネル…「母子像」
小パネル…「火」「竹やぶ」
- ・「原爆の図」の作者である丸木位里・俊氏が絵付けしたみかも焼の展示
- ・埼玉県平和資料館所蔵の軍服、軍靴、水筒等の現物資料の展示
- ・文化課所有の飛行服の展示
- ・広島平和記念式典への中学生派遣活動記録の展示
- ・閲覧コーナーの設置(体験文集のほか、書籍や冊子など)
- ・映像コーナーの設置(DVD「戦争の記憶を語り継ぐ」ほか)

(2) 戦争体験を聞く会

ア 日 時 8月4日(火) 午前11時～午前11時35分

方 法 FMくらら 857 出演

講 師 山口スミ氏 「宇都宮空襲体験談」

イ 日 時 8月16日(日) 午前10時30分～午前12時

場 所 市役所本庁舎 3階 正庁

講 師 被爆体験伝承者 伊藤正雄氏

「松原美代子さん(当時12歳)の被爆体験 他」

来場者 44人

(3) 広島平和記念式典中学生派遣

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

7 後援事業

「栃木市の後援等に係る事務取扱要綱」、「栃木市イベント開催時の安全管理方針」及び「栃木市の後援等受付マニュアル」に基づき、各種団体等の主催する事業の後援等

申請に対し、承認又は不承認の決定を行った。

- ・後援等申請件数 14件（内承認件数11件）

8 市章

栃木市章を適正かつ慎重に取り扱うため、栃木市章の使用に関する事務取扱要綱に基づき、市章を使用しようとする者から使用承認申請を受け、承認又は不承認の決定を行った。

- ・使用承認申請件数 2件（内承認件数2件）

9 市民憲章の制定

令和2年10月10日に、市民主体の住みよいまちづくりを推進するため、まちづくりをする上での市民の心構えや、行動指針として、市民憲章を制定した。

(1) 新生栃木市10周年記念式典での発表

- ・開催日 10月10日（土）
- ・内容 制定の経緯説明、市民憲章全文及び解説の読み上げ（動画上映）

(2) 周知啓発

- ・憲章文の額掲出（市庁舎、各公民館・図書館・文化会館、市内小中学校）
- ・チラシの設置（市庁舎、各公民館）及び配布（市内小中学校）
- ・ホームページ、広報とちぎ、ReportTochigi等、各媒体に掲載

10 行政手続制度

(1) 行政手続法等による審査基準等の公表

各申請に対する審査基準及び不利益処分基準について、市として統一的に公開するため、各申請窓口への備付け及び市ホームページへの掲載を行った。

文書法規係

1 情報公開・個人情報保護関係

(1) 市政情報センターの管理・運営等

市政情報センター内の市政情報コーナーにおいて各種行政資料を常時公開した。また、情報公開の総合窓口として市民の相談に応じた。

(2) 情報公開請求・個人情報開示請求の状況

- ・請求件数及び公開等の決定状況

（単位：件）

情報公開 請求件数	公開等の決定状況		
	公開	部分公開	非公開
139	55	79	5

（単位：件）

個人情報開 示請求件数	開示等の決定状況		
	開示	部分開示	非開示
19	5	11	3

(3) 情報公開・個人情報保護審査会開催状況

実施日	議 題
8月4日（火）	・栃木市情報公開条例及び栃木市個人情報保護条例の一部を改正する条例（素案）について

2 告示

・件数 448 件

3 栃木市公報の発行

・年 12 回発行 第 121 号（4 月 15 日）～第 132 号（3 月 15 日）

4 文書管理関係

・文書取扱件数

（単位：件）

区 分	郵便文書	県文書使送車による県庁からの文書	合計
收受文書	212,920	5,302	218,222
発送文書	1,039,703	3,219	1,042,922

5 文書印刷

(1) 印刷機年間利用枚数 2,814,471 枚

(2) コピー機年間利用枚数 4,442,493 枚

(3) カラーコピー機年間利用枚数 69,940 枚

6 市議会関係

招 集 日	会議別	提 出 議 案 等
5 月 11 日（月）	臨時会	議案第 33 号～議案第 39 号 報告第 2 号
6 月 5 日（金）	定例会	議案第 40 号～議案第 55 号 報告第 3 号～報告第 12 号
7 月 31 日（金）	臨時会	議案第 56 号
8 月 28 日（金）	定例会	議案第 57 号～議案第 70 号 報告第 13 号～報告第 18 号 認定第 1 号～認定第 7 号
11 月 27 日（金）	定例会	議案第 71 号～議案第 108 号 報告第 19 号
2 月 3 日（水）	臨時会	議案第 1 号・議案第 2 号 報告第 1 号
2 月 26 日（金）	定例会	議案第 3 号～議案第 62 号

7 条例、規則等の審査、制定及び改廃

(1) 例規審査委員会

本市において制定する条例等の適正を期するため、条例等を審査し、立案を指導・助言する栃木市例規審査委員会を開催した。

- ・委員会の開催 35回
- ・審議件数 249件

(2) 法令の制定・改廃等に伴い、本市の条例・規則等を整備した。(番号は暦年)

ア 条例

番号	題名	公布年月日	施行年月日
10	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例	令和2年5月11日	令和2年5月11日
11	栃木市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	令和2年5月11日	令和2年5月11日
12	栃木市副市長及び教育長の給与の特例に関する条例	令和2年6月5日	令和2年6月5日
13	栃木市新型コロナウイルス感染症対策基金条例	令和2年6月5日	令和2年6月5日
14	栃木市議会の議員の議員報酬の特例に関する条例	令和2年6月5日	令和2年6月5日
15	栃木市議会政務活動費の交付の特例に関する条例	令和2年6月5日	令和2年6月5日
16	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	令和2年6月24日	令和2年6月24日
17	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例	令和2年6月24日	令和2年10月1日
18	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例	令和2年6月24日	令和2年6月24日
19	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	令和2年6月24日	令和2年6月24日
20	栃木市栃木駅周辺地区景観形成基金条例を廃止する条例	令和2年6月24日	令和2年6月24日
21	栃木市税条例の一部を改正する条例	令和2年9月28日	令和2年9月28日
22	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	令和2年9月28日	令和2年9月28日
23	栃木市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	令和2年9月28日	令和2年9月28日
24	栃木市公園条例の一部を改正する条例	令和2年9月28日	令和2年9月28日
25	栃木市公園有料公園施設に関する条例の一部を改正する条例	令和2年9月28日	令和2年9月28日
26	栃木市歴史民俗資料館条例の一部を改正する条例	令和2年9月28日	令和2年11月3日
27	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等	令和2年11月27日	令和2年11月27日

	に関する条例の一部を改正する条例		
28	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	令和 2年11月27日	令和 2年11月27日
29	栃木市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	令和 2年11月27日	令和 2年11月27日
30	栃木市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例	令和 2年12月16日	令和 3年 4月 1日
31	栃木市新型コロナウイルス感染症対策中小企業緊急資金利子補助事業基金条例	令和 2年12月16日	令和 2年12月16日
32	栃木市観光交流館条例	令和 2年12月16日	令和 3年 4月20日
33	栃木市部設置条例等の一部を改正する条例	令和 2年12月16日	令和 3年 4月 1日
34	栃木市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	令和 2年12月16日	令和 2年12月16日
35	とちぎ市民活動推進センター条例の一部を改正する条例	令和 2年12月16日	令和 3年 4月 1日
36	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	令和 2年12月16日	令和 3年 1月 1日
37	栃木市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の一部を改正する条例	令和 2年12月16日	令和 3年 4月 1日
38	栃木市保健福祉センター条例の一部を改正する条例	令和 2年12月16日	令和 3年 4月 1日
39	とちぎ蔵の街観光館条例の一部を改正する条例	令和 2年12月16日	令和 3年 2月 1日
40	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	令和 2年12月16日	令和 3年 4月 1日
41	栃木市文化会館条例の一部を改正する条例	令和 2年12月16日	令和 3年 4月 1日
42	栃木市体育施設条例の一部を改正する条例	令和 2年12月16日	令和 3年 4月 1日
43	栃木市議会委員会条例の一部を改正する条例	令和 2年12月16日	令和 3年 4月 1日
1	栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 7月 1日
2	栃木市副市長及び教育長の給与の特例に関する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
3	栃木市特別会計条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
4	栃木市立美術館条例	令和 3年 3月26日	公布の日の日から起算して2年を超えない範囲内にお

			いて規則で定める日
5	栃木市立文学館条例	令和 3年 3月26日	令和 4年 4月 1日
6	栃木市立美術館・文学館運営協議会条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
7	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年10月 1日
8	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
9	栃木市斎場条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 5年10月 1日
10	栃木市障がい者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
11	栃木市指定障がい者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
12	栃木市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
13	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
14	栃木市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
15	栃木市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
16	栃木市保護費即時払基金条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
17	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
18	栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
19	栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
20	栃木市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日

	る基準等を定める条例の一部を改正する条例		
21	栃木市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
22	栃木市保育所条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
23	栃木市道路構造条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 3月26日
24	栃木市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
25	栃木市火災予防条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
26	栃木市公民館条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
27	栃木市市民交流センター条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
28	栃木市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
29	栃木市市民憲章審議会条例を廃止する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 3月26日
30	とちぎ蔵の街美術館条例を廃止する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
31	栃木市文化芸術施設等整備検討審議会条例を廃止する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
32	栃木市議会議員定数条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月26日	令和 3年 3月26日
33	栃木市税条例等の一部を改正する条例	令和 3年 3月31日	令和 3年 4月 1日
34	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	令和 3年 3月31日	令和 3年 4月 1日

イ 規則

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
18	栃木市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 2年 4月 6日	令和 2年 4月 6日
19	栃木市国民健康保険における傷病手当金の支給に関する規則	令和 2年 5月22日	令和 2年 5月22日
20	栃木市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則	令和 2年 7月 1日	令和 2年 7月 1日
21	栃木市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	令和 2年 7月22日	令和 2年 7月22日
22	栃木市国民健康保険における傷病手当金の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和 2年 9月16日	令和 2年 9月16日
23	栃木市予防接種に関する規則の一部を改正	令和 2年 9月25日	令和 2年10月 1日

	する規則		
24	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則	令和 2年10月 5日	令和 2年10月 5日
25	栃木市会計年度任用職員の給与の決定及び支給等に関する規則の一部を改正する規則	令和 2年10月23日	令和 2年10月23日
26	栃木市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 2年12月16日	令和 2年12月16日
27	栃木市職員の特殊勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和 2年12月17日	令和 2年12月17日
28	栃木市保健福祉センター条例施行規則の一部を改正する規則	令和 2年12月21日	令和 3年 4月 1日
29	栃木市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則	令和 2年12月22日	令和 3年 4月 1日
30	栃木市国民健康保険における傷病手当金の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和 2年12月23日	令和 2年12月23日
31	とちぎ蔵の街観光館条例施行規則の一部を改正する規則	令和 2年12月23日	令和 3年 2月 1日
1	栃木市観光交流館条例施行規則	令和 3年 1月15日	令和 3年 4月20日
2	栃木市建設工事等執行規則の一部を改正する規則	令和 3年 1月27日	令和 3年 4月 1日
3	栃木市表彰条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年 1月27日	令和 3年 1月27日
4	栃木市賞じゅつ金等審査委員会規則の一部を改正する規則	令和 3年 2月18日	令和 3年 4月 1日
5	栃木市会計年度任用職員の給与の決定及び支給等に関する規則の一部を改正する規則	令和 3年 2月18日	令和 3年 4月 1日
6	栃木市国民健康保険における傷病手当金の支給に関する規則の一部を改正する規則	令和 3年 3月24日	令和 3年 3月24日
7	栃木市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年 3月25日	令和 3年 4月 1日
8	栃木市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年 3月25日	令和 3年 4月 1日
9	栃木市印鑑条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年 3月26日	令和 3年10月 1日
10	栃木市職員の管理職手当支給に関する規則の一部を改正する規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 3月 26日

11	栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設条例施行規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 7月 1日
12	栃木市火災予防条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
13	栃木市公報発行規則等の一部を改正する規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
14	栃木市公民館条例施行規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
15	栃木市公民館運営審議会規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
16	栃木市スポーツ推進員設置規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
17	栃木市スポーツ推進委員に関する規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
18	栃木市体育施設条例施行規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
19	栃木市地域運動広場条例施行規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
20	栃木市つがスポーツ公園管理規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
21	栃木市財務規則の一部を改正する規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 3月 26日
22	栃木市斎場条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年 3月26日	令和 5年10月 1日
23	栃木市保育所管理規則の一部を改正する規則	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日
24	栃木市社会福祉法人等の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年 3月31日	令和 3年 3月31日
25	栃木市市民交流センター条例施行規則の一部を改正する規則	令和 3年 3月31日	令和 3年 4月 1日
26	栃木市健康診査等実施規則	令和 3年 3月31日	令和 3年 4月 1日

ウ 訓令

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
1	栃木市地域医療確保対策本部設置要綱を廃止する要綱	令和 3年 2月 2日	令和 3年 4月 1日
2	栃木市職員の勤務時間に関する規程の一部を改正する規程	令和 3年 3月10日	令和 3年 4月 1日
3	栃木市文書取扱規程の一部を改正する規程	令和 3年 3月15日	令和 3年 4月 1日
4	栃木市庁議等規程等の一部を改正する規程	令和 3年 3月26日	令和 3年 4月 1日

8 顧問弁護士

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について顧問弁護士(1人)から意見、助言等を受けた。

・相談件数 3件

9 特定任期付職員（弁護士）

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について庁内弁護士が意見、

助言等を行った。

・相談件数 109 件

第2節 職員課

〔総括概要〕

職員課の主な分掌事務は、人事、職員研修及び職員厚生業務である。

職員の人事については、総合計画の将来都市像の実現に向け、栃木市の職員としての一体感の醸成を図りながら、個々の職員が意欲をもって、その能力を最大限発揮できるよう、「適材適所の配置」、「女性・若手職員の登用」、「人材育成」の視点から人事異動を積極的に行った。

職員研修については、職員の意識改革及び資質と能力の向上を目的として、全職員を対象に各種研修を計画的に実施した。

職員厚生事業については、職員厚生会を主体として各種事業を実施した。また、職員の安全衛生管理については、栃木市安全衛生管理委員会で協議していただくとともに、ストレスチェックや各種健康診断を実施した。

人事研修係

1 職員数

(1) 部局別職員数 (4月1日現在 単位：人)

区 分	職員数	男	女
市長の事務部局の職員	871	482	389
議会の事務部局の職員	10	6	4
選挙管理委員会の事務部局の職員	3	1	2
監査委員の事務部局の職員	5	2	3
公平委員会の事務部局の職員	0	0	0
教育委員会の事務部局の職員	171	111	60
農業委員会の事務部局の職員	10	8	2
上下水道局の職員	54	43	11
消防職員(※)	190	186	4
合計	1,314	839	475

※消防職員の人事に関しては消防本部消防総務課を参照

(2) 級別職員数 (教育長、消防吏員を除く)

ア 行政職給料表 (単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	18	81	63	95	168	51	101	26	603
女	2	17	18	68	134	50	132	36	457
合計	20	98	81	163	302	101	233	62	1,060

※美術館の任期付学芸員1名を含む

イ 技能労務職給料表 (単位：人)

区分	5級	4級	3級	2級	1級	合計

男	24	17	10	-	-	51
女	9	0	3	-	-	12
合計	33	17	13	-	-	63

ウ 市費負担教職員給料表（単位：人）

区分	1級
男	3
女	1
合計	4

(3) 職種別職員数(教育長を除く) (単位：人)

区 分	事 務	技 術	技 労	消 防	合 計
男	519	87	51	182	839
女	403	56	12	4	475
合計	922	143	63	186	1,314

2 人事

(1) 行政委員等の就任

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
教育委員会委員	西 脇 はるみ	令和 2年 5月19日
固定資産評価審査委員会委員	大 島 秀 介	令和 2年 5月15日
	青 木 利 男	令和 2年11月25日

(2) 職員の採用 (単位：人)

職 種	人 員	男	女
一 般 事 務	10	7	3
保育士（幼稚園教諭）	5	-	5
建 築	2	-	2
土 木	2	2	-
小 計	19	9	10
県等からの採用職員	7	4	3
任 期 付	2	2	-
合 計	28	15	13

(3) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
行政職	55 (17)
技能労務職	12 (4)
合計	67 (21)

※ () 内は再任用職員の退職者数

(4) 職員の再任用 (単位：人)

区 分	常時勤務職員	短時間勤務職員	計
人 数	12	36	48

(5) 職員採用試験の実施状況

ア 一般行政職職員採用試験

(7) 前期試験

・試験実施状況

実施日	内 容
5月30日(土)、31日(日)	第一次試験(筆記試験、適性検査、作文試験及び集団面接試験)実施
6月30日(火)	第二次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
保育士(幼稚園教諭)	14	14	1	2	3	4.7

(イ) 後期試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月20日(日)	第一次試験(教養試験)実施
10月16日(金)	第二次試験(適性検査、作文試験)実施
10月17日(土)	第二次試験(集団面接試験)実施
11月21日(土)	第三次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	98	70	3	3	6	11.7
保 健 師	3	3	-	1	1	3.0
社 会 福 祉 士	2	-	-	-	-	-
土 木	10	6	2	-	2	3.0
建 築	1	1	1	-	1	1.0

イ 障がい者を対象とする職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月20日(日)	第一次試験(教養試験)実施
10月16日(金)	第二次試験(適性検査、作文試験)実施
10月19日(月)	第二次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	6	5	1	-	1	5.0

ウ 新型コロナウイルス感染症の影響で離職された方等を対象とする職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内 容
11月 7日(土)	第一次試験（教養試験、適性検査及び作文試験）実施
12月12日(土)	第二次試験（個別面接試験）実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	2	1	1	-	1	1.0

3 職員研修

(1) 一般研修

ア 栃木市主催単独自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月1日(水)～2日(木)	新採用職員研修	新採用職員	19
8月27日(木)	実務研修 (財務会計事務)	主事又はこれらに相当する職員のうち指名した職員	18
10月8日(木)	人権研修会並びに人権啓発職場推進員研修会	人権啓発職場推進員及び希望する職員	37
12月4日(金)	法制執務研修	主事・主任等	43
12月8日(火)	すぐやる研修	主任以上者	88
12月22日(火)～23日(水)	人事評価制度評価者研修	第1次評価者	68

イ 栃木地区職員研修協議会主催広域自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
9月15日(火)～16日(水) 11月13日(金)	新採用職員前期研修	新採用職員	18
6月30日(火) ～7月3日(金) 9月29日(火) ～10月2日(金)	初級職員研修	主事(採用2年目)	28
7月9日(木)	マネジメント研修	課長補佐・副主幹級	37
9月3日(木)	段取り力研修	主事(採用4年目)	28
9月8日(火)	メンタルヘルス(セルフケア)研修	主事(採用3年目)	31
9月24日(木)	クレーム対応研修	主任(1年目)	27
11月5日(木)～6日(金)	交渉力研修	主査(3年目)	24

11月10日（火）	民法講座	主事（採用5年目）	33
11月26日（木）	キャリアデザイン研修	主事（採用4年目）	27
12月9日（水）～15日（火）	新採用職員後期研修	新採用職員前期研修修了者	18

ウ 栃木県市町村振興協会主催市町村広域研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
7月1日（水）～2日（木）	ファシリテーション講座	係長級	2
7月9日（木）	個人情報保護制度	係長級	1
7月13日（月）～14日（火）	職場リーダー研修	係長級	1
7月21日（火）～22日（水）	コミュニケーション・カウンセリング講座	課長～係長級	1
8月4日（火）～5日（水）	民法講座Ⅰ（財産法）	一般職員	1
8月19日（水）～20日（木）	民法講座Ⅱ（家族法）	一般職員	1
9月1日（火）～2日（水）	政策法務実践講座	係長級	1
9月10日（木）～11日（金）	住民との協働講座	係長級	1
9月17日（木）～18日（金）	プレゼンテーション講座	全職員	1
11月27日（金）	メンタルヘルス講座	係長級	1
12月9日（水）	折衝・交渉研修	一般職員	1
12月15日（火）～16日（水）	情報活用力向上研修	若手職員	1

(2) 派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
6月4日（木）	地質調査の方法と材料試験～調査・試験結果の設計への利活用～	とちぎ建設技術センター	1
6月10日（水）～11日（木）	建設行政職員基礎研修	とちぎ建設技術センター	1
6月30日（火）	災害模擬査定	とちぎ建設技術センター	1
7月21日（火）～22日（水）	道路土木研修	とちぎ建設技術センター	1
9月15日（火）	舗装技術～製造から設計～	とちぎ建設技術センター	2
9月17日（木）	舗装技術～維持管理工法～	とちぎ建設技術センター	3
10月5日（月）	用地取得実務	とちぎ建設技術センター	4
10月14日（水）～15日（木）	社会福祉法・指導監査ガイドラインの解説と監査実務の留意点	日本経営協会	1

11月17(火)～18日(水)	自治体におけるシティプロモーションのための魅力形成と戦略広報のすすめ方	日本経営協会	1
1月12日(火)～13日(水)	議会事務局職員のための基本実務講座	日本経営協会	1
1月18日(月)～22日(金)	区画整理研修	国土交通大学校	1

(3) 人材育成視察研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
3月19日(金)～20日(土)	広島平和記念式典中学生派遣事業事前視察研修	広島県広島市	1

(4) その他派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月1日(水)～ 3月31日(水)	県派遣研修	栃木県県土整備部河川課	1
		栃木県県土整備部都市計画課	1
		栃木県県土整備部栃木土木事務所	1
		栃木県経営管理部栃木県税事務所	1

(5) 通信教育

職員が自主的に通信教育を受講することにより、自己の能力開発・向上を図ることを目的とし、通信教育研修を行った。

- ・対象者 全職員(希望者)
- ・期間 3か月
- ・修了者 1人

(6) 資格取得補助

職員の資格取得への意欲を高めるとともに、より専門性を高めた市民サービスを行うことを目的とし、資格取得補助金の交付を行った。

- ・対象者 全職員(希望者)
- ・件数 3件

給与厚生係

1 職員厚生

(1) 安全衛生管理関係

ア 健康診断の実施状況(消防・短時間再任用職員除く)

検診名	対象者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	584
歯科健康診断(来院型)	〃	9
胃がん検診	〃	161
肺がん検診(胸部X線撮影)	〃	546

大腸がん検診	〃	361
前立腺がん検診	50歳以上	44
乳がん検診	女性職員	291
子宮頸がん検診	女性職員	232
人間(脳)ドック	30歳以上	490
P E T 検査	〃	12

イ ストレスチェックの実施状況

受検者数 1,270人

(2) 市職員厚生会関係

ア 掛金事業

(ア) 厚生給付事業

区 分	件数(件)	金額(円)
病 気 見 舞 金	12	110,000
休業者掛金免除	43	-
弔 慰 金	47	1,169,875
災 害 見 舞 金	1	20,000
褒 章 祝 金	-	-
合 計	103	1,299,875

(イ) 各種厚生事業

区 分	件数(件)	金額(円)
イベント等参加経費助成	-	-
スポーツ・文化活動助成	37	64,700
親 睦 交 流 会 助 成	-	-
親睦交流会情勢代替インフルエンザ 予防接種助成	455	453,520
合 計	492	518,220

イ 負担金事業

(ア) 健康増進事業

・メンタルヘルスDVD貸出 1回

(イ) 福利厚生事業

・ライフプランセミナー(30代、50代) 各0回

新型コロナウイルス感染防止のため未実施

(3) 栃木県市町村職員共済組合関係

ア 組合員数 1,302人

イ 貸付事業利用者数 76人

ウ 物資事業利用者数 29人

エ 遺族付加年金加入者数 597人

(4) その他

ア 全国市長会任意共済加入状況

・加入者数 84人

イ 全国市長会個人年金共済加入状況

・加入者数 302人

ウ 全国都市職員災害共済会火災共済加入状況

・加入者数 88人

エ 全国都市職員災害共済会自動車共済加入状況

種 類	契約台数（台）
普通及び小型乗用車	104
軽四輪自動車	69
自動二輪車	27

オ 財形貯蓄

・加入実人員 610人

・積立額

区 分	金額（円）
毎月	6,926,000
6月賞与	17,688,000
12月賞与	18,081,000

2 公務災害

(1) 公務災害認定 3件

(2) 通勤災害認定 2件

3 退職料及び扶助料

該当なし

第3節 情報システム課

〔総括概要〕

情報システム課の主な分掌事務は情報化施策、行政情報化の推進、地域情報化の推進、情報システム及びネットワークの管理運営、情報セキュリティ対策である。

令和2年度は、重点事業として、オープンデータを2種類公開し、第2期栃木市情報化計画を令和3年3月に策定するとともに、働き方改革の動きの中、限られた労力で生産性を高める手段として注目されているRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の導入及びAI-OCR（人工知能による光学式文字読取）の実証実験に取り組み、行政情報化の推進に努めた。

また、老朽化したサーバ及びパソコン等機器の更新を行ったほか、新型コロナウイルス感染症対策として、Web会議システム及びタブレットを導入した。

地域情報化の推進では、公共施設予約システム及び電子申請システムの利用促進を図るとともに、インターネットでの各種地理情報の公開を行った。

情報セキュリティ対策では、平成29年度に実施した新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化策（情報システムにおける情報持ち出し不可設定、情報系ネットワークとインターネットの分離等）の徹底を図った。

情報システム係

1 第2期栃木市情報化計画の策定

令和2（2020）年度に期間が終了する栃木市情報化計画について、近年の新しい技術に対応した第2期栃木市情報化計画を令和3年3月に策定した。

2 パソコンの配備状況

情報系、基幹系、インターネット系のネットワークを分離するとともに、専用パソコンを配備することで、情報セキュリティの向上を図った。（単位：台）

設置場所	情報系 ネットワーク	基幹系 ネットワーク	インターネット系 ネットワーク
総合政策部	108	12	24
総務部	196	36	33
財務部	107	109	13
生活環境部	181	83	26
保健福祉部	220	44	32
こども未来部	156	23	19
産業振興部	84	5	13

建設部	63	0	12
都市整備部	61	2	9
会計課	14	1	1
議会事務局	11	0	2
上下水道局	64	3	9
消防本部及び消防署	109	2	14
教育部	122	1	8
生涯学習部	119	5	25
選挙管理委員会事務局	7	2	1
監査委員事務局	6	0	2
農業委員会事務局	11	2	1
合計	1,639	330	244

3 電算処理業務の委託契約

電算処理委託契約を、(株)TKCと締結した。

課 名	業 務 名
市民税課	住民税、軽自動車税、国民健康保険税
資産税課	固定資産税
収税課	収税消込
市民生活課	住民情報管理
保険医療課	後期高齢者医療、医療費助成、国保レセプト
障がい福祉課	障害者総合支援
地域包括ケア推進課	介護保険、福祉相談支援
健康増進課	健康管理
子育て支援課	児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援
企業経営課	下水道受益者負担金
農業委員会事務局	農業行政

4 公共施設予約システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、市内のスポーツ施設や公民館等の施設の空き状況照会や予約申込みが行えるシステムにより、市民の施設利用における利便性向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

(1) 対象施設

ア 文化施設 35施設

キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）、大宮公民館、皆川公民館、吹上公民館、寺尾公民館、国府公民館、大平公民館、大平西地区公民館、大

平東地区公民館、大平南地区公民館、藤岡公民館、藤岡地区公民館、部屋地区公民館、赤麻地区公民館、三鴨地区公民館、都賀公民館、西方公民館、岩舟公民館、小野寺地区公民館、静和地区公民館、第三地区コミュニティセンター、第四地区コミュニティセンター、第五地区コミュニティセンター、第六地区コミュニティセンター、栃木文化会館、大平文化会館、藤岡文化会館、都賀文化会館、岩舟文化会館、大平隣保館、大平健康福祉センター、北部健康福祉センター、藤岡遊水池会館、真名子夢ホール、渡良瀬遊水地ハートランド城

イ スポーツ施設 23施設

総合運動公園、屋内運動場、大平運動公園、大平体育館、大平南体育館、大平武道館、藤岡渡良瀬運動公園、藤岡総合体育館、都賀市民運動場、都賀体育センター、つがスポーツ公園運動場、都賀南部コミュニティセンター、木コミュニティセンター、大柿コミュニティセンター、つがの里、西方総合公園、関東ホーチキにしかた体育館（西方総合文化体育館）、西方南グラウンド、西方北グラウンド、真名子運動広場、岩舟総合運動公園（岩舟健康福祉センター）、岩舟総合運動場、勤労者体育センター

(2) 利用状況 (単位：件)

	令和元年度	令和2年度
アクセス件数	28,209	44,117
予約件数	1,198	1,293

5 電子申請システム

自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、各種申請や届出が行えるシステムにより、市民の申請等における利便性の向上及び職員の受付事務の負担軽減を図っている。

(1) 対象手続 (単位：件)

	令和元年度	令和2年度
申請・届出	47	80
ダウンロード可能様式	142	167

(2) 利用状況 (単位：件)

	令和元年度	令和2年度
電子申請受付件数	263	1,766
様式ダウンロード件数	9,775	12,890

6 職員研修

情報セキュリティ意識の醸成を図るため、新採用職員を対象に研修を実施した。

新採用職員研修 (情報セキュリティ)	開催回数	1 回
	受講者数	19 人

7 RPA・AI

財務会計システムでの支出伝票作成において、R P A（ロボティック・プロセス・オートメーション）ツールを導入し、事務の効率化および作業時間の短縮を図った。また、A I - O C R（人工知能による光学式文字読取）の効果を検証するため、学校給食費等助成業務において実証実験を行った。

システム名	課名	実証実験対象業務
R P A	情報システム課	リース料など例月支払伝票
A I - O C R	保健給食課	学校給食費等助成申請処理 (申請書 P D F 化及び E x c e l へのデータ化)

8 統合型地理情報システム

市が保有する既存の地図情報を統合して管理し、全庁的に利用・共有化することで事務の効率化を図るとともに、一部情報をインターネットに公開することで、市民の利便性の向上を図った。

- ・都市計画図、航空写真、地番図、道路台帳図、自治会区、小中学校区
消防水利、防災マップ

第4節 契約検査課

〔総括概要〕

契約検査課の主な分掌事務は、市が発注する建設工事、建設工事関連業務委託及び物品購入などに係る入札の執行（一般競争入札、指名競争入札）、選考委員会の開催並びに建設工事の検査業務である。

入札、契約事務の適正な執行により競争性、公正性、透明性の向上を目指すとともに、地元業者の健全な発展と公共工事等の品質確保のため、制度の改善に取り組み、公共工事等に従事する者の賃金その他労働条件の改善、安全対策の徹底、手抜き工事や下請け業者へのしわ寄せの防止に努めた。

主なものとして、栃木市建設工事等執行規則について、受注者の資金調達の円滑化を図るため、前金払の対象となる請負代金額の下限を引き下げる改正を行った。

また、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の改正に伴い、公共工事等の実施時期の平準化を図ることが発注者の責務とされたことから、発注者が指定する一定期間内で受注者が工事開始日を柔軟に選択できる栃木市余裕期間設定工事試行要領を制定し、これらについて令和3年4月1日より運用を開始することとした。

工事検査では、建設工事検査規程に基づき、発注工事が契約内容どおりに適正に施工されたか、技術的な面から工事の施工管理、出来形、品質、出来ばえ、施工体制及び安全対策等について検査を実施した。

主なものとして、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の改正に伴い、公共工事従事者の業務上の負傷等に対し、法定の労災補償に加えて法定外の労災保険の付保の経費の計上について、設計図書の特記仕様書において明示することを追加した。

また、栃木市電子納品（デジタル写真管理）試行ガイドラインの対象額を令和2年4月1日より請負額1,000万円以上に拡大した。

契約係

1 入札件数

原則として130万円超の建設工事、50万円超の工事関連業務委託、総額80万円超の建設資材・物品の購入、単品で50万円以上の物品購入及び総額130万円以上の印刷物について入札を執行した。なお、予定価格130万円超の建設工事及び予定価格50万円超の建設工事関連業務委託の入札については、電子入札によるものである。

・入札状況

（単位：件）

入札内容	電子入札		持参入札		計
	一般競争	指名競争	一般競争	指名競争	
建設工事	78	171	-	-	249
工事関連業務委託	12	158	-	-	170

物品購入(建設資材含む)	-	-	4	40	44
印刷物	-	-	-	3	3
合計	90	329	4	43	466

2 見積合せ件数

3万円以上130万円未満の印刷物について見積合せを実施した。

- ・件数 116件

3 建設工事等請負者選考委員会

事後審査型条件付き一般競争入札により執行する建設工事、工事関連業務委託の入札参加資格要件の設定、予定価格1,000万円以上（随意契約については500万円以上）の建設工事、建設工事関連業務委託の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 13回
- ・審議件数 222件

4 物品購入等業者選考委員会

予定価格1,000万円以上（随意契約については500万円以上）の物品購入・役務提供の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 12回
- ・審議件数 103件

5 入札参加資格者登録

令和3・4年度分として入札参加資格審査申請のあった者について、資格審査委員会に諮った上、登録を行った。

- ・令和3・4年度入札参加資格者登録数 (単位：者)

建設工事	766
工事関連業務委託	597
物品・役務	1,135
合計	2,498

6 小規模工事等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な工事の受注を希望する業者の登録を行った。

- ・登録業者数 69者

7 小規模物品等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な物品購入・役務提供を希望する業者の登録を行った。

- ・登録業者数 264者

8 入札・契約制度の改善

(1) 入札適正化委員会の開催

建設工事に係る入札・契約の適正化を図るため、学識経験者4人で構成する入札適正化委員会を2回開催した。なお、第2回目については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、文書での会議開催とした。入札及び契約手続の運用状況の報告と、委員が抽出した案件に関して、一般競争入札の参加資格設定の経緯及び指名競争入札の指名の経緯に係る審議を行った。

- ・第1回目 8月12日、審議対象：1月～6月入札執行分
- ・第2回目 2月17日、審議対象：7月～12月入札執行分

検査係

1 工事検査

令和2年度に完成した請負額500万円以上の建設工事について、次のとおり実施した。

- ・主管課別検査件数 (単位：件)

事業主管課	完成検査	中間検査	出来形検査	工事担当課及び担当件数
蔵の街課	6	1		
管財課	1			建築課 1
斎場整備室	2			道路河川整備課 2
地域包括ケア推進課	1			建築課 1
健康増進課	1	2		建築課 1
観光振興課	1	2		建築課 1
農林整備課	11			
都賀産業振興課	1			
西方産業振興課	2			
岩舟産業振興課	1			
道路河川整備課	18			
道路河川維持課	39			
公園緑地課	11			建築課 5
水道建設課	54	3		
下水道建設課	40	1		
市街地整備課	6			
住宅課	2	2		建築課 2
学校施設課	23	20		建築課 16
保健給食課	3			建築課 3

公民館課	1			建築課 1
文化課	8	4	1	建築課 7 道路河川整備課 1
スポーツ振興課	2			建築課 1 道路河川整備課 1
合 計	234	35	1	43 〔内訳 建築課 39〕 道路河川整備課 4〕

・工種別検査件数

(単位：件)

工 種	土 木	建 築	舗 装	管	電 気	水 道	その他	合計
件 数	79	19	51	20	10	49	6	234

2 優良建設業者表彰

市が発注した建設工事のうち、令和元年度に完成した請負金額が500万円以上の建設工事を優秀な成績で完成した建設業者を、優良建設業者として表彰した。

- ・開 催 日 8月6日（木）
- ・会 場 市役所3階正庁
- ・対象業者数 10業者、6特定建設工事共同企業体
- ・対象工事数 16件
- ・対象工種数 土木2件、建築4件、舗装1件、管2件、電気2件、水道4件、造園1件

第5節 危機管理課

〔総括概要〕

危機管理課の主な分掌事務は、危機事案発生時における管理体制の整備、自衛官募集事務、地域防災計画及び水防計画に基づく防災対策、指定緊急避難場所等の整備、災害対策本部の運営、防災無線の整備、自主防災組織の育成である。

危機管理体制については、危機管理計画に基づき、各課が想定される各種の危機への具体的な対応策を定めた危機管理個別マニュアルの整備を支援した。

自衛官募集事務については、防衛省自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所と協力し、自衛官募集や自衛隊家族会に関する事務を行った。

防災対策については、災害時に避難勧告や気象警報等の緊急情報をいち早く市民に提供するコミュニティFM放送の三鴨中継局の送信設備の改修工事を実施した。また、緊急時に自動で電源が入る防災ラジオを希望する市民へ有償配付した。

防災訓練については、岩舟総合運動場において実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区住民の洪水時の避難場所及び水防団の水防拠点として整備するため、部屋南部地区指定緊急避難場所整備事業を継続し、令和3年度の着工に向け、実施設計業務を行った。

防災無線等の設備機器については、災害時の適正な稼働を確保するため、保守点検を行った。

自主防災組織の育成については、自治会や市民等への出前講座などを実施し、防災意識の向上を図ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により各自治会等での会合等が制限され、新たな自主防災組織は設立されなかった。一方、寺尾地区をモデル地域として地区防災計画の策定支援を行い、地区内の防災意識の向上を図り、自主防災組織設立の機運を高めた。

令和元年東日本台風については、栃木市の災害対応について課題を抽出し、対策等を検討することで、今後の災害対応につなげていくため、令和元年東日本台風(台風第19号)災害対応検証報告書を作成した。

危機管理係

1 コミュニティFM

コミュニティFMについては、三鴨中継局の送信設備の改修工事を実施した。

また、防災ラジオを希望する市民へ有償配付して、市民への防災ラジオ普及促進を図った。

2 自衛官募集事務

(1) 自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

- ・入隊者数 10人
- (2) 自衛隊家族会
 栃木市自衛隊家族会の事務局として、家族会活動を支援した。
- ・総会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため文書総会）

議 題
(1) 令和元年度事業報告及び収支決算報告について 令和元年度監査報告について
(2) 令和2年度事業計画及び収支予算について
(3) 令和2年度・3年度役員の選任について

3 放射線測定事業

(1) モニタリングポスト

設置場所	設置場所の住所	測定高さ (m)
本庁舎	万町 9-25	1
西方総合支所	西方町本城 1	1
岩舟公民館	岩舟町静 2292-1	1

(2) 市内での定点測定

施設	測定場所	実施日
市庁舎	本庁舎、各総合支所 6箇所	月1回

(3) 放射性物質の検査

対象	検査対象	実施日
水道水	浄水場 18箇所	3箇月に1回
保育園給食	給食食材	該当日
学校給食	給食食材	該当日

4 東日本大震災に伴う避難状況管理

原発避難者特例法関係

東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律に基づき、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、通常の行政サービスの提供が困難な指定市町村から避難している住民に対して、特例事務として指定市町村に代わって特定の行政サービスを提供した。

- ・対象者 95人
- ・指定市町村

福島県	市	いわき市、田村市、南相馬市
	町	川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
	村	川内村、葛尾村、飯舘村

- ・特例事務

分野	根拠法令	事務
医療・ 福祉関係	介護保険法	要介護認定等に関する事務
	介護保険法	介護予防等のための地域支援事業に関する事務
	老人福祉法	養護老人ホーム等への入所措置に関する事務
	児童福祉法	保育所入所に関する事務
	予防接種法	予防接種に関する事務
	児童扶養手当法	児童扶養手当に関する事務
	特別児童扶養手当等の支給 に関する法律	特別児童扶養手当等に関する事務
	母子保健法	乳幼児、妊産婦等への健康診査、保健指導に 関する事務
	障害者総合支援法	障害者、障害児への介護給付費等の支給決定 に関する事務
教育関係	学校教育法、学校保健安全法	児童生徒の就学等に関する事務
	学校教育法、学校保健安全法	義務教育段階の就学援助に関する事務

5 防災対策

(1) 防災備蓄倉庫

地域	設置	位置
栃木地域	栃木保健福祉センター倉庫	今泉町 2-1-40
	マルワ・アリーナとちぎ（総合 体育館）倉庫	川原田町 760
	皆川中学校体育館	皆川城内町 1856
	大宮公民館	大宮町 422-1
	老人福祉センター福寿園	千塚町 210
	寺尾公民館	梅沢町 1183
	国府公民館	惣社町 228-1
	出流ふれあいの森	出流町 417
	旧消防団栃木方面隊消防器具 置場（第 11 分団第 5 部）	出流町 159-2
	栃木中央小学校体育館	入舟町 13-3
大平地域	伯仲水防倉庫	大平町伯仲 1725-1
	旧消防団大平方面隊車庫 （第 3 分団第 2 部）	大平町西野田 169-2
	大平中学校	大平町蔵井 2026-1
	部屋地区公民館	藤岡町部屋 454-1
	藤岡公民館	藤岡町藤岡 810

藤岡地域	赤麻地区公民館	藤岡町赤麻 1737-1
	三鴨地区公民館	藤岡町甲 436-2
	藤岡総合支所	藤岡町藤岡 1022
	藤岡第一中学校体育館	藤岡町藤岡 10
都賀地域	都賀文化会館西	都賀町原宿 573
西方地域	旧西方保健センター	西方町本城 1
岩舟地域	岩舟総合支所	岩舟町静 5133-1

(2) 主な各種災害時用備蓄品等内訳

大項目	中項目	備蓄数
非常食	アルファ化米	23,668食
	乾パン	31,920食
	菓子パン	5,070食
	アレルギー対応食品	336食
	液体ミルク	240本
非常用飲料水	水(500ml)	39,176本
毛布	—	4,329枚

(3) 孤立集落応急対策

災害時の孤立可能性等地区の通信途絶を解消するため、衛星携帯電話及び発電機の貸与により、通信体制の確保を図った。

- ・孤立可能性等地区……4地区(出流、下宮、男丸、真上)

(4) 災害時応援協定

大規模災害の発生に備え、民間企業や関係機関との間で災害時応援協定を締結した。

協定の名称	締結先	締結日
災害時における支援活動に関する協定書	栃木うづまライオンズクラブ	4月27日
災害発生時における避難所設置の協力に関する協定書	株式会社デベロップ	7月21日
災害時等におけるバス利用に関する協定書	蔵の街観光バス株式会社	11月10日

(5) 被災者住宅復旧支援事業費補助金

令和2年4月13日に発生した強風により被害を受けた者に、その復旧費用の一部を補助することにより早期再建を支援した。

- ・一部損壊世帯 1件

(6) 浸水リスク想定図の周知

水防法の洪水予報河川及び水位周知河川に指定された河川以外の河川において、想定最大規模降雨に伴う洪水により対象河川が越水、溢水した場合に想定される浸水状

況をシミュレーションにより予測した浸水想定図が栃木県から公表されたため、浸水が想定される地域を対象に全戸配布をした。

対象河川	公表月日	浸水が想定される地域
三杉川	6月5日	岩舟地域

6 防災訓練

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化並びに職員の災害応急対策の迅速化を図ることを目的とし、11月14日に岩舟総合運動場にて総合防災訓練の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

7 指定緊急避難場所の整備

藤岡地域部屋南部地区の巴波川左岸の堤防沿いに、部屋南部地区指定緊急避難場所を整備するため、令和3年度の着工に向け、実施設計業務を行った。

8 防災無線等

(1) 移動系防災行政無線

設備機器の正常な稼働を確保するための保守点検や、公用車の入れ替えに伴う無線設備の移設を行った。

(2) 同報系防災行政無線

第2期に整備した49か所及びバッテリーの劣化が見られた1か所の計50か所についてバッテリー交換を行った。

(3) 防災情報ステーション

市役所と各地域の避難所6か所及び観光施設4か所に防災用Wi-Fi（公衆無線LAN）のアクセスポイントが設置されており、ポータルサイトへの接続回数は、年間で82,594回であった。

9 自主防災組織

(1) 栃木市自主防災組織育成補助金

地域防災の中核となる自主防災組織に対して、地域防災力の向上を図るため、補助金を交付した。

補助金の名称	補助金（円）	交付団体数
栃木市自主防災組織設立補助金	200,000	1
栃木市自主防災組織活動補助金	739,800	37

(2) 自主防災組織数

自主防災組織全体数	年度内新規設立数
64	0

10 地区防災計画策定支援

災害時の迅速な避難行動の実現や地域での防災意識の高揚に有効な地区防災計画を地

域住民で構成する自主防災組織等が策定することを促進し、地域防災力の強化を図ることを目的として地区防災計画策定の支援を行った。

支援団体	対象自治会数
寺尾地区自治会連合会	11

11 土砂災害防止関係

6月に栃木警察署及び栃木消防署と土砂災害危険箇所及び施設の合同点検を実施した。

12 令和元年東日本台風関係

(1) 被害概要

ア 人的被害 死亡1人、重症2人

イ 住家被害 8,003世帯 (単位：世帯)

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊 (準半壊)	一部損壊 (10%未満)
14	96	2,751	329	4,813

参考 床上浸水 3,961世帯、床下浸水 4,016世帯、土砂災害等 26世帯

ウ 非住家被害 1,839件 (単位：件)

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊 (準半壊)	一部損壊 (10%未満)	床上浸水
1	14	293	112	623	796

参考 床上浸水 1,449件、床下浸水 390件

(2) 被災者住宅復旧支援事業費補助金

住宅に被害を受けた者に、その被災住宅の復旧費用の一部を補助することにより、被災者の住宅の早期復旧を促進し、被災者の生活再建を支援した。

- ・半壊世帯 387件
- ・一部損壊世帯 106件

第 3 章 財務部

第 1 節 管財課

〔総括概要〕

管財課の主な分掌事務は、普通財産の調査・管理及び処分に関する事務、財産区及び財産区議会に関する事務、庁舎・附属施設及び自動車等の管理に関する事務である。

普通財産の貸付については、事業用定期借地権を設定し貸付を行うなど、未利用市有地の有効活用に努め、市内及び東京都内の土地 57 件、33,255.06 ㎡の土地を 27,075,439 円で有償貸付した。

普通財産の処分については、未利用市有地等の売却を積極的に行い、未利用市有地等 41 件、9,050.14 ㎡の土地を 47,763,130 円で売却した。

また、大澤基金・皆川地区振興基金・土地総合調整基金・小野寺地区市有林管理基金については、設置目的事業への充当と、利子収入等の積立てを行い、確実かつ有利な方法による基金運用に努めた。

財産区については、11 月 11 日に寺尾財産区議会の定例会を開催し、令和元年度寺尾財産区特別会計歳入歳出決算を審議した。3 月 17 日の定例会では、令和 3 年度寺尾財産区特別会計予算を審議した。計 2 回開催した全員協議会では、星野遺跡周辺整備事業について審議した。

旧真名子財産区内（西方町真名子字真上地内）での分収林については、栃木県が旧真名子村所有地に昭和 16 年より造林してきた県行造林である。栃木県は 4 工区 5 年間計画で平成 28 年度より伐採及び売却を開始した。なお、当事業は令和 2 年度までを予定していたが、令和 2 年度分を令和元年度に繰り上げて行ったため令和 2 年度の分収益はない。

庁舎等の管理については、本庁舎の宿直警備等業務、清掃業務、設備環境管理業務、受付等業務など各種管理業務を実施し、良好な職場環境の維持に努めた。防火防災面では、消防法に基づく消防計画の作成及び設備維持管理業務を行うとともに、消防訓練を 1 階商業事業者と合同で実施した。施設の維持補修や工事関係では、老朽化した入舟庁舎解体工事を施工した。その他、適宜庁舎の維持補修を行い、庁舎の機能維持及び利便性向上に努めた。

市有車については、運行の安全確保のため適切な維持管理に努めるとともに、老朽化した車両 11 台（内消防車両 4 台）、オートバイ 4 台及びグランドピアノ 1 台をインターネット公有財産売却システムを利用し売却した。

市有資産を活用した財源涵養策として、庁舎の一部を、自動販売機・証明写真機・広告付庁舎案内看板・パネル広告・デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末の設置場所として貸し出す事業を実施した。

管財係

財産調査係

1 普通財産の貸付

区 分	件数(件)	面 積 (㎡)	収入金額(円)
市内市有地 (旭町 ほか)	40	30,535.24	18,094,840
都内市有地 (渋谷区、大田区)	17	2,719.82	8,980,599
合 計	57	33,255.06	27,075,439

2 普通財産の処分

区 分	件数(件)	面 積 (㎡)	売却価格(円)
普通財産 (一般競争入札)	0	0	0
普通財産 (市内・随意契約)	9	3,765.72	40,321,361
旧道水路敷 (用途廃止)	32	5,284.42	7,441,769
合 計	41	9,050.14	47,763,130

3 都内市有地(大澤財産)処分状況

(単位：㎡)

寄附受入面積	地積更正等	令和元年度末ま での処分	令和2年度中の 処分	令和2年度末の 保有面積
7,928.44	7,888.29	5,168.47	-	2,719.82

4 大澤基金に関すること

(単位：円)

令和元年度末現在高	令和2年度中増減高	令和2年度末現在高
949,348,924	△22,157,000	927,191,924

5 土地総合調整基金に関すること

(単位：円)

令和元年度末現在高	令和2年度中増減高	令和2年度末現在高
489,659,222	25,666,000	515,325,222

6 皆川地区振興基金に関すること

(単位：円)

令和元年度末現在高	令和2年度中増減高	令和2年度末現在高
33,339,183	6,799	33,345,982

7 小野寺地区市有林管理基金に関すること

(単位：円)

令和元年度末現在高	令和2年度中増減高	令和2年度末現在高
1,254,173	△848,922	405,251

8 財産区関係

(1) 財産区議会の招集

寺尾財産区議会

招集年月日	会議別	提案議案等
6月26日(金)	全員協議会	星野遺跡周辺整備事業について
11月11日(水)	定例会 全員協議会	認定第1号 星野遺跡の整備予定について
3月17日(水)	定例会	議案第1号

(2) 令和2年度財産区特別会計歳入歳出決算

寺尾財産区特別会計

(単位：円)

歳入	予算現額	収入済額
	23,700,000	25,622,887
歳出	予算現額	支出済額
	23,700,000	22,590,584
差引 残額		3,032,303

(3) 寺尾財産区有山林貸付状況

貸付件数(件)	面積(m ²)	収入金額(円)
5	371,609	22,211,274

(4) 寺尾財産区運営基金状況

(単位：円)

令和元年度末現在高	令和2年度中増減高	令和2年度末現在高
240,024,696	14,172,000	254,196,696

庁舎管理係

1 本庁舎等の業務委託

庁舎管理上の必要から、次のとおり業務委託を実施した。

業務名	委託金額(円)
本庁舎宿直警備等業務委託	34,037,666
本庁舎清掃業務委託	17,171,000
本庁舎設備環境管理業務委託	35,200,000
本庁舎受付等業務委託	6,586,800
本庁舎電話交換設備等保守点検業務委託	1,482,228
立体駐車場管理業務委託	2,051,892
入舟庁舎清掃業務委託	95,700
その他業務委託 8件	587,818
合計	97,213,104

2 本庁舎等の工事

老朽化により入舟庁舎の解体工事を施工した。

工 事 名	工事金額（円）
入舟庁舎解体工事	24,618,000

3 本庁舎の修繕工事

栃木市内線通話切替（光回線）構築工事など、必要な修繕工事を施工した。

工 事 名	工事金額（円）
本庁舎電話交換機交換工事1	649,000
本庁舎電話交換機交換工事2	649,000
本庁舎自動制御UPS更新工事	299,970
本庁舎汚水桝詰り修繕工事	137,500
本庁舎東階段ノンスリップ交換工事	143,000
本庁舎懸垂幕滑車修繕工事	484,396
本庁舎整圧器点検工事	470,000
本庁舎冷温水発生機部品交換工事1	792,000
本庁舎立体駐車場エレベータ戸連結ロープ及びバッテリー交換工事	277,200
本庁舎冷温水発生機部品交換工事2	792,000
本庁舎非常用自家発電設備消耗品部品交換工事	390,500
本庁舎1階自動ドア2台駆動部・制御装置更新工事	594,000
その他維持補修等 17件	964,370
合 計	6,642,936

4 職員による不具合箇所の修繕等

庁舎内の不具合箇所の補修のほか、各課からの依頼を受け市有施設の修繕等を行った。

学童保育室鍵取付、卓球台修理、自転車小屋撤去ほか 188件

5 庁舎の有効活用状況

庁舎の一部を貸し出し、財源涵養に努めた。

(1) 庁舎貸付状況

貸 付 物 件	貸付収入（円）
自動販売機（7台）	4,660,625
証明写真機	154,190
広告付本庁舎案内看板	594,000
本庁舎パネル広告事業	514,800
本庁舎デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末	618,200
本庁舎1階商業施設貸付収入	15,887,088

合 計	22,428,903
-----	------------

(2) 自動販売機入札実施状況

入 札 実 施 台 数	最高貸付料率 (%)
28台	51.8

6 市有建物損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・ 件 数 481件
- ・ 共済責任額 7,814,789万円
- ・ 共済分担金 7,940,143円

7 共用車管理状況

本庁所管の共用車について、状態を良好に保つよう維持管理に努めた。

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (大型バス 席数53(補助席8含む)・ガイド席1)	1
普通乗合 (中型バス 席数35(補助席6含む)・ガイド席1)	1
普通乗用	10
小型乗用	13
軽乗用	8
小型貨物	10
軽貨物	23
合 計	66

8 市有自動車損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・ 件 数 自動車及びバイク 403台
- ・ 共済分担金 6,149,175円
- ・ 契約内容(自動車等)

対物	1事故につき	無制限
対人	1人につき	無制限

9 消防訓練実施状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

10 一般市民への市民スペース及び501会議室の貸出状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため貸出中止

場 所	内 容	件数 (件)
1階市民スペース	会議、研修等	-
501会議室	展示、発表等	-

合	計	-
---	---	---

11 特定規模電気事業者との電力需給契約（新電力）

郵便入札執行：7月30日(木)

電力供給期間：10月1日午前0時～翌年9月30日午後12時

(1) 9月30日まで

グループ1（入舟庁舎等35施設）…ミツウロコグリーンエネルギー（株）

グループ2（小・中学校40校）…東京電力エナジーパートナー（株）

グループ3（本庁舎）…東京電力エナジーパートナー（株）

(2) 10月1日から

グループ1（入舟庁舎等33施設）…（株）V-Power

グループ2（小・中学校39校）…（株）V-Power

グループ3（本庁舎）…（株）F-Power

第2節 財政課

〔総括概要〕

令和2年度の当初予算については、安定した行政サービスや、地域の資源・魅力を次の世代にも引き継いでいける強固な行財政基盤を有した「持続可能な自治体」の構築を目指し、総合計画に掲げる7つの基本方針の実現に資する事業に経営資源を集中するとともに、行財政改革を着実に推進することとし、予算編成を行った。

一方、新型コロナウイルス感染症の拡大は市民生活や各種産業に対して甚大な被害を与えていることから、感染拡大防止事業等について、国の臨時交付金等を活用した各種給付金の支給や、新しい生活様式に対応するための環境整備に必要な補正予算対応を行った。加えて一昨年の令和元年東日本台風からの早期復旧を図るため、引き続き災害復旧工事の実施等に対する予算対応を行った。

また、財政の透明性や市民への説明責任を果たすため、当初予算の概要について広報とちぎに記事を掲載するとともに、ホームページに「予算のあらまし」及び当初予算の編成過程、決算等の情報を掲載した。

令和3年度の当初予算についても、引き続き積極的に行財政改革を着実に進めることで、総合計画に掲げる本市の将来像「“自然”“歴史”“文化”が息づき“みんな”が笑顔のあったか栃木市」の実現に向けた予算編成を行った。

財政係

1 令和2年度歳入歳出予算

(1) 一般会計

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和2年 3月24日	—	65,990,000
専決処分補正第1号	4月30日	10,116	66,000,116
補正第 2号	5月11日	16,710,517	82,710,633
〃 3号	6月24日	1,099,996	83,810,629
〃 4号	6月24日	141,650	83,952,279
〃 5号	7月31日	689,080	84,641,359
〃 6号	9月28日	4,647,181	89,288,540
〃 7号	12月16日	711,367	89,999,907
〃 8号	12月16日	24,049	90,023,956
専決処分補正第9号	令和3年 1月15日	24,000	90,047,956
補正第 10号	2月 3日	890,563	90,938,519
〃 11号	3月26日	△1,395,829	89,542,690
〃 12号	3月26日	108,436	89,651,126

(2) 特別会計

ア 国民健康保険

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和2年 3月24日	—	18,251,810
補正第 1号	5月11日	1,898	18,253,708
” 2号	9月28日	1,438	18,255,146
” 3号	12月16日	442,908	18,698,054
” 4号	令和3年 3月26日	△731	18,697,323

イ 後期高齢者医療

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和2年 3月24日	—	2,039,080
補正第 1号	12月16日	1,770	2,040,850
” 2号	令和3年 3月26日	△8,624	2,032,226

ウ 介護保険（保険事業勘定）

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和2年 3月24日	—	15,295,534
補正第 1号	12月16日	111,619	15,407,153
” 2号	令和3年 3月26日	△25,377	15,381,776

エ 介護保険（介護サービス事業勘定）

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	令和2年 3月24日	—	70,781
補正第 1号	12月16日	570	71,351
” 2号	令和3年 3月26日	△554	70,797

(3) 水道事業会計

(単位：千円)

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	令和2年3月24日	2,631,932	2,593,735	1,494,605	3,067,717
補正第 1号	令和3年3月26日	12,347	—	△472,716	△300,000
合 計		2,644,279	2,593,735	1,021,889	2,767,717

(4) 下水道事業会計

(単位：千円)

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	令和2年3月24日	4,007,610	3,840,106	2,240,129	3,584,406
補正第 1号	令和3年3月26日	—	—	△255,500	△300,000
合 計		4,007,610	3,840,106	1,984,629	3,284,406

2 令和2年度決算状況

(1) 一般会計及び特別会計

(単位：千円)

区 分	予算現額	決算額			翌年度へ繰越すべき財源	実質 収支額
		歳 入	歳 出	差引額		
一 般 会 計	102,461,631	94,317,008	89,440,884	4,876,124	182,320	4,693,804
国民健康保険特別会計	18,697,323	18,310,902	17,777,210	533,692	—	533,692
後期高齢者医療 特別会計	2,032,226	1,978,924	1,965,760	13,164	—	13,164
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	15,381,776	15,226,586	14,973,100	253,486	—	253,486
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	70,797	68,619	66,775	1,844	—	1,844
計	138,643,753	129,902,039	124,223,729	5,678,310	182,320	5,495,990

(2) 水道事業会計

(単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	2,644,279	2,594,637	1,021,889	2,809,308
決算額	2,659,799	2,274,586	1,024,369	2,685,369
決算額-予算額	15,520		2,480	
繰越額		0		3,723
不用額		320,051		120,216

(3) 下水道事業会計

(単位：千円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	4,007,610	3,840,106	2,390,079	3,642,356
決算額	4,035,948	3,586,626	1,941,179	3,265,420
決算額-予算額	28,338		448,900	
繰越額		0		350,672
不用額		253,480		26,264

3 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、自動車税環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の収入 (単位：千円)

区 分	交付月	期 間	交 付 額
地 方 譲 与 税	6月	令和2年 3月～ 5月	52,240
	11月	〃 6月～ 10月	46,000
	3月	〃 11月～令和3年 2月	53,087
		計	151,327
自 動 車 重 量 譲 与 税	6月	令和2年 3月～ 5月	115,557
	11月	〃 6月～ 10月	180,559

		3月	〃	11月～令和3年	2月	144,159
		計				440,275
地方道路 譲与税		6月	令和2年	3月～	5月	—
		11月	〃	6月～	10月	—
		3月	〃	11月～令和3年	2月	—
		計				—
森林環境 譲与税		9月	令和2年	3月～	8月	11,771
		3月	〃	9月～令和3年	2月	11,771
		計				23,542
小計						615,144
利子割交付金		8月	令和2年	3月～	7月	5,960
		12月	〃	8月～	11月	5,303
		3月	〃	12月～令和3年	2月	4,225
		計				15,488
配当割交付金		8月	令和2年	3月～	7月	19,550
		12月	〃	8月～	11月	3,557
		3月	〃	12月～令和3年	2月	49,701
		計				72,808
株式等譲渡所得割交付金		3月	令和2年	3月～令和3年	2月	83,558
法人事業税 交付金		8月	令和2年	3月～	7月	88,278
		12月	〃	8月～	11月	24,020
		3月	〃	12月～令和3年	2月	31,347
		計				143,645
地方消費 税 交付金	地方消費税 交付金	6月	令和2年	3月～	5月	374,296
		9月	〃	6月～	8月	553,475
		12月	〃	9月～	11月	294,631
		3月	〃	12月～令和3年	2月	416,317
		計				1,638,719
	社会保障財源 交付金	6月	令和2年	3月～	5月	430,490
		9月	〃	6月～	8月	635,076
		12月	〃	9月～	11月	340,088
		3月	〃	12月～令和3年	2月	477,450
		計				1,883,104
小計						3,521,823
ゴルフ場利用税 交付金		8月	令和2年	3月～	7月	104,956
		12月	〃	8月～	11月	118,920
		3月	〃	12月～令和3年	2月	86,082
		計				309,958

自動車取得税 交付金	8月	令和2年	4月～	7月	—
	12月	〃	8月～	11月	15
	3月	〃	12月～令和3年	3月	—
	計				15
自動車税 環境性能割 交付金	8月	令和2年	4月～	7月	15,692
	12月	〃	8月～	11月	20,403
	3月	〃	12月～令和3年	3月	22,015
	計				58,110
地方特例交付金	4月				86,658
	9月				97,102
	3月				—
	計				183,760
交通安全対策 特別交付金	9月	令和2年	3月～	8月	9,699
	3月	〃	9月～令和3年	2月	9,063
	計				18,762
合 計				5,023,071	

4 地方交付税

(1) 令和2年度算定額

(単位：千円)

区 分	一本算定による算定額	合併算定替による算定額
基準財政需要額 ①	28,703,558	29,268,082
基準財政収入額 ②	20,979,907	20,987,708
交付基準額 ③ (①－②)	7,723,651	8,280,374
調整額 ④		14,952
普通交付税 ⑤ (③－④)		8,265,422
特別交付税 ⑥		1,146,515
合計 (⑤＋⑥)		9,411,937

※合併算定替による算定額①②には、算定において措置すべき錯誤額を含む

(2) 収入額

(単位：千円)

区 分	交 付 月	交 付 額	区 分	交 付 月	交 付 額
普通交付税	4月	2,000,647	特別交付税	9月 (震災復興特別交付税)	680
	6月	2,000,647		12月	90,241
	9月	2,132,064		3月	1,054,869
	11月	2,132,064		3月 (震災復興特別交付税)	725
小 計		8,265,422	小 計		1,146,515
合 計			合 計		9,411,937

5 市債の状況 (一般会計)

(単位：千円)

名称（予算書の起債の目的）	借入額	年利率(%)	借入先
公共施設等再編事業	26,600	0.180	栃木銀行
庁舎整備事業	40,700	0.180	栃木銀行
保育所施設整備事業	5,600	0.290	足利銀行
	14,200	0.060	地方公共団体金融機構
斎場再整備事業	37,300	0.060	地方公共団体金融機構
農業生産基盤整備事業	36,500	0.020	財務省
	2,700	0.180	栃木銀行
農道整備事業	10,900	0.100	栃木県
	16,800	0.180	栃木銀行
林道整備事業	2,700	0.180	栃木銀行
河川等整備事業	4,000	0.020	財務省
	4,900	0.100	栃木県
	114,600	0.180	栃木銀行
急傾斜地崩壊対策事業	1,800	0.180	栃木銀行
橋りょう維持事業	1,700	0.100	栃木県
	84,000	0.180	栃木銀行
橋りょう新設改良事業	2,700	0.180	栃木銀行
公園整備事業	45,900	0.020	財務省
	137,100	0.100	栃木県市町村振興協会
	11,200	0.150	栃木銀行
	12,200	0.180	栃木銀行
まちづくり事業（施設整備）	5,100	0.180	栃木銀行
シビックコア地区整備事業	13,800	0.290	足利銀行
道路維持事業	132,400	0.100	栃木県
	8,200	0.180	栃木銀行
道路新設改良事業	74,200	0.100	栃木県
	529,600	0.180	栃木銀行
土地区画整理事業	69,500	0.020	財務省
	34,300	0.180	栃木銀行
災害対策施設整備事業	3,300	0.180	栃木銀行
公営住宅改修事業	40,800	0.100	栃木県市町村振興協会
消防施設整備事業	10,900	0.003	全国市有物件災害共済会
	56,600	0.060	地方公共団体金融機構
	74,400	0.150	栃木銀行
学校給食調理施設整備事業	253,700	0.300	財務省
	172,500	0.290	足利銀行

小学校施設整備事業	123,200	0.040	財務省
	65,600	0.100	栃木県
	35,500	0.290	足利銀行
	23,000	0.290	足利銀行
中学校施設整備事業	54,600	0.040	財務省
	314,800	0.200	財務省
	65,300	0.100	栃木県
	11,800	0.180	栃木銀行
体育施設整備事業	13,700	0.150	栃木銀行
伝建地区拠点施設整備事業	35,200	0.290	足利銀行
文化財保護施設整備事業	274,300	0.290	足利銀行
まちづくり事業（文化財保護施設）	1,209,000	0.300	財務省
	51,100	0.290	足利銀行
衛生施設災害復旧事業	7,200	0.040	財務省
河川災害復旧事業	195,400	0.040	財務省
公園災害復旧事業	85,200	0.040	財務省
災害廃棄物処理事業	462,500	0.200	財務省
社会教育施設災害復旧事業	9,100	0.040	財務省
小学校災害復旧事業	22,600	0.040	財務省
消防施設災害復旧事業	2,100	0.003	財務省
	15,500	0.040	財務省
消防施設整備事業	58,100	0.002	地方公共団体金融機構
中学校災害復旧事業	22,600	0.040	財務省
道路橋りょう災害復旧事業	300,700	0.020	財務省
	533,800	0.040	財務省
農業施設災害復旧事業	8,000	0.020	財務省
	42,300	0.040	財務省
農地災害復旧事業	900	0.020	財務省
	7,300	0.040	財務省
保健体育施設災害復旧事業	27,900	0.040	財務省
民生施設災害復旧事業	1,900	0.020	財務省
	500	0.040	財務省
林業施設災害復旧事業	2,500	0.040	財務省
社会教育施設災害復旧事業	9,100	0.020	財務省
減収補てん債	195,900	0.060	財務省
臨時財政対策債	1,160,170	0.020	財務省
	823,730	0.020	地方公共団体金融機構
合 計	8,365,500		

6 財政状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第249号	令和2年6月10日	令和元年度予算執行状況等
第449号	令和2年12月7日	令和2年度予算執行状況及び令和元年度決算状況等

7 水道事業及び下水道事業業務状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第250号	令和2年6月10日	令和元年度下半期分
第450号	令和2年12月7日	令和2年度上半期分

第3節 行財政改革推進課

〔総括概要〕

行財政改革推進課の主な分掌事務は、行財政改革、指定管理者制度、公共施設の集約化及び再配置等について、庁内の調整を図る業務である。

行財政改革については、平成29年度に策定した第2次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進捗管理に努め、行財政の健全化に向けた取組みを行った。また、栃木市栃木文化会館及び栃木市岩舟健康福祉センターについて、ネーミングライツ事業を導入し、歳入の確保を図るとともに、令和3年5月1日から原則として申請書等への押印を要しないこととするため、庁内調整を行った。

指定管理者制度については、栃木市岩舟健康福祉センターほか3施設の指定管理者の指定に当たり、栃木市指定管理者選定委員会に諮問し、候補者（案）の選定を行った。また、全ての制度導入施設について管理状況評価を行った。

公共施設等の集約化及び再配置等については、各施設の今後の方向性等を定める個別施設計画及び施設の長寿命化等を図るための点検・修繕記録マニュアルを策定した。また、各施設所管課と協議し、令和2年度分の施設カルテ（705施設）を取りまとめた。

公共施設の再編については、職員一丸となって取り組む必要があることから、職員啓発事業として公共施設マネジメント講座を実施した。

行財政改革推進係

1 指定管理者制度

(1) 指定管理者選定委員会の開催

開催日	内 容
書面会議にて開催	管理状況評価、優良管理者更新制度に基づく公募外選定の認定
6月18日（木）	管理状況評価
8月20日（木）	指定管理者選定ヒアリング、候補者（案）の選定

(2) 選定委員会による管理状況評価（3次評価）を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	評価
1	栃木市岩舟健康福祉センター（遊楽々館）	宮ビルサービス株式会社・有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体	A
2	栃木市勤労者総合福祉センター	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	A
3	栃木市栃木勤労青少年ホーム	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体	A
4	栃木市大平勤労青少年ホーム	環境整備・いすゞビルメンテナンス	A

		共同企業体	
5	栃木市勤労者体育センター	環境整備・いすゞビルメンテナンス 共同企業体	A
6	とちぎ山車会館	一般社団法人栃木市観光協会	B
7	とちぎ蔵の街観光館	一般社団法人栃木市観光協会	C
8	栃木市倭町駐車場	一般社団法人栃木市観光協会	C
9	栃木市出流ふれあいの森	みかも森林組合	A
10	栃木市岩舟農村環境改善センター	株式会社観光農園いわふね	C
11	栃木市いわふねフルーツパークセンター	株式会社観光農園いわふね	C
12	岩舟総合運動公園	宮ビルサービス株式会社・有限会社 エヌ・エス・リンク共同事業体	B

※評価はA・B・C・Dの4段階評価

※上記施設以外は、指定管理者による自己評価（第1次評価）及び施設所管課による評価（第2次評価）を実施

(3) 公募により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市岩舟健康福祉センター（遊楽々館）	宮ビルサービス株式会社・株式会社日本理化 シェアードソリューションズ共同事業体
2	栃木市栃木勤労青少年ホーム	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体 ※3施設を一括選定
3	栃木市大平勤労青少年ホーム	
4	栃木市勤労者体育センター	

(4) 公募外により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市斎場	栃木新斎場整備運営株式会社
2	とちぎ山車会館	一般社団法人栃木市観光協会
3	とちぎ蔵の街観光館	一般社団法人栃木市観光協会
4	倭町駐車場	一般社団法人栃木市観光協会
5	栃木市岩舟農村環境改善センター	株式会社観光農園いわふね
6	栃木市いわふねフルーツパークセンター	株式会社観光農園いわふね

(5) 優良管理者更新制度により公募外選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称

1	栃木市勤労者総合福祉センター	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
2	栃木市出流ふれあいの森	みかも森林組合

2 行財政改革

平成29年度に策定した第2次行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進捗管理に努めた。

なお、栃木市市民会議が次のとおり開催され、行政改革大綱・財政自立計画に対する意見書が提出された。

- ・総合計画部会 7月28日（火）、7月30日（木）、8月4日（火）
- ・全体会 書面会議

3 ネーミングライツ事業

市の歳入確保及び官民連携による相互の活性化を図るため、市の施設に愛称を付ける権利を付与するネーミングライツ事業を実施した。 (単位：万円)

No.	施設愛称 (正式名称)	事業者	ネーミングライツ料 (税込年額)
1	CITY GYM & SPA 遊楽々館 (栃木市岩舟健康福祉センター)	株式会社日本理化工業所	55
2	とちぎ岩下の新生姜ホール (栃木市栃木文化会館)	岩下食品株式会社	100

契約期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日

公共施設再編係

1 栃木市公共施設適正配置計画関係

(1) 栃木市公共施設適正配置計画推進会議

公共施設適正配置計画に定める取組みの実施等について、庁内の合意形成を図るための協議を行った。

開催日	主な内容
9月29日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・施設カルテについて ・取組状況等について ・個別施設計画の策定について ・施設点検マニュアルの策定及び施設整備基金の創設について

(2) 個別施設計画の策定

国のインフラ長寿命化基本計画に基づく個別施設計画として、また、「栃木市公共施設のあり方ガイドライン」及び「栃木市公共施設適正配置計画」の下位計画として、個々の公共建築物の方向性等を個別に定めた、「栃木市公共建築物個別施設計画（第1

期計画)」を策定した。

(3) 施設カルテの作成

市内の全ての公共施設（705施設）について、利用状況等を取りまとめた施設カルテを作成し、ホームページで公表した。

(4) 職員啓発

職員への啓発事業として、イントラネットにより情報提供を行う、公共施設マネジメント講座（全10回）を実施した。

2 公共建築物の点検・修繕記録マニュアルの策定

施設における事故の未然防止、及び施設の長寿命化等を図るため、建築物の点検及び修繕記録の方法を定めた「栃木市公共建築物の点検・修繕記録マニュアル」を策定した。

3 未利用公共施設活用事業

未利用施設の活用等を図るため、関係課との協議を行った。

旧西方保健センターについては、敷地境界を確定するため用地測量業務委託を行った。

- ・委託先 オリエンタル技術開発株式会社
- ・委託料 1,870,000円

第4節 市民税課

〔総括概要〕

自立的な行財政運営を実現するうえで、自主財源である市税の重要性は非常に高く、常に厳正な税務行政の執行が求められることから、租税の原則に基づき、公平・明確な租税賦課業務に努めた。

具体的な取組みとして、市民税関係では、課税客体の適正把握のため、個人住民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また、より一層の税収確保に向けて、県税事務所と連携し、未申告法人の活動状況調査や申告指導を行った。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対する適正な賦課を行うため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、車両の現況調査等を通じて、課税客体の適正把握に努めた。

なお、本年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、軽自動車税及び法人市民税については納期限の延長、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料及び介護保険料については、所得が著しく減少した方等に対する減免措置を講じた。

税政係

1 調定額

(単位：千円)

税目	区分	本年度	前年度
市民税		9,863,116	10,452,178
軽自動車税		517,124	487,838
市たばこ税		1,069,014	1,088,883
鉱産税		3,294	2,956
入湯税		13,721	19,669
国民健康保険税		5,938,944	6,119,773
後期高齢者医療保険料		1,477,467	1,431,650
介護保険料		3,224,471	3,254,244

2 賦課状況

(1) 軽自動車税(4月1日現在)

(令和2年度課税状況調より)

車種	区分	総台数 (台)	課税外台数(台)		課税台数 (台)	税額 (千円)
			非課税	減免		
原動機付自	50cc以下	5,107	43	2	5,062	10,124
	51cc～90cc	488	1	—	487	974
	91cc～125cc	875	13	—	862	2,069
	ミニカー	121	—	—	121	448

転車	小計		6,591	57	2	6,532	13,615	
	二輪車		2,023	2	1	2,020	7,272	
三輪車		1	—	—	1	5		
軽自動車及び小型特殊自動車	四輪車	乗用	営業用	3	—	—	3	17
			自家用	17,746	43	377	17,326	124,747
		貨物	営業用	96	—	1	95	285
			自家用	4,364	26	72	4,266	17,064
	新税率適用分	乗用	営業用	1	—	—	1	7
			自家用	9,245	10	232	9,003	97,232
		貨物	営業用	92	—	—	92	350
			自家用	2,460	26	31	2,403	12,015
	重課適用分	乗用	営業用	6	—	—	6	49
			自家用	8,375	19	213	8,143	105,045
		貨物	営業用	34	—	—	34	153
			自家用	5,593	38	66	5,489	32,934
75%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—	
		自家用	—	—	—	—	—	
	貨物	営業用	—	—	—	—	—	
		自家用	—	—	—	—	—	
50%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—	
		自家用	453	3	21	429	2,317	
	貨物	営業用	—	—	—	—	—	
		自家用	—	—	—	—	—	
25%軽課適用分	乗用	営業用	—	—	—	—	—	
		自家用	1,758	3	53	1,702	13,786	
	貨物	営業用	28	—	—	28	81	
		自家用	89	1	5	83	315	
小型特殊	農耕作業用		6,637	18	4	6,615	15,876	
	フォークリフト等		492	2	—	490	2,891	
小計		59,496	191	1,076	58,229	432,441		
二輪の小型自動車		2,862	16	1	2,845	17,070		
合計		68,949	264	1,079	67,606	463,126		

(2) 市たばこ税

区分	課税標準数量(本)	返還控除数量(本)	差引数量(本)	申告納付額(円)
たばこ税	183,036,794	1,315,367	181,721,427	1,065,082,102
手持ち品	9,145,738	—	9,145,738	3,932,684

合 計	192,182,532	1,315,367	190,867,165	1,069,014,786
-----	-------------	-----------	-------------	---------------

※令和2年10月1日にたばこ税の税率が引き上げられたことによる手持ち品課税。

(3) 鉱産税

区 分	数量(t)	価格(円)	課税標準額(千円)	税額(円)
石灰石 第1類	39,371	11,811,300	—	—
ドロマイト	189,634	75,853,600		
石灰石 第2類	854,848	213,712,000		
珪 石	74,910	37,454,970		
合 計	1,158,763	338,831,870		

(4) 入湯税

区 分	税率(円/人)	人数(人)	税額(円)
日帰り	50	269,348	13,467,400
宿 泊	150	1,692	253,800
合 計		271,040	13,721,200

3 諸証明等の交付（栃木地域分）

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	22,717	465	<ul style="list-style-type: none"> ・納税、所得及びその他の証明 1件につき300円 ・土地及び建物の評価証明 1件につき300円 ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし 1件増すごとに100円を加算する。 ・住宅用家屋証明 1件につき1,300円
公簿閲覧	2,992	1,157	<ul style="list-style-type: none"> ・資産台帳の閲覧 1冊につき300円 ・公簿等の写し 1枚につき300円
合 計	25,709	1,622	

法人係

個人係

1 個人市民税賦課状況(7月1日現在)

(令和2年度課税状況調より)

(1) 所得区分別市民税額調

(単位：千円)

区 分	金 額	所 得 区 分 別 金 額				
		給 与	営 業	農 業	そ の 他	分 離 譲 渡
所得金額	210,838,151	181,244,081	8,182,044	1,631,547	16,155,676	3,624,803
所 雑 損	524,271	392,159	40,079	2,474	36,971	82,588
医 療 費	1,373,787	795,724	97,971	45,897	365,145	69,050

得 控 除 額	社会保険料	38,690,835	34,314,816	1,263,291	313,496	2,394,744	404,488
	小規模企業共済掛金	763,136	471,554	185,873	10,782	57,588	37,339
	生命保険料	2,638,852	2,296,666	102,408	20,923	191,065	27,790
	地震保険料	101,741	69,073	5,683	4,647	19,489	2,849
	障害者	630,800	423,840	32,140	8,700	149,020	17,100
	寡婦	374,200	306,460	8,840	780	52,100	6,020
	寡夫	33,420	37,440	2,600	-	3,380	-
	勤労学生	1,040	1,040	-	-	-	-
	配偶者	4,707,400	3,199,770	126,090	27,620	1,306,780	47,140
	配偶者特別	1,057,520	874,300	30,970	5,370	138,340	8,540
	扶養	5,639,810	4,969,070	295,650	79,350	220,670	75,070
	同居特別障害者	125,120	98,900	6,900	920	14,950	3,450
	基礎	23,999,910	19,742,580	793,980	158,730	3,066,690	237,930
	計	80,701,842	67,993,392	2,992,475	679,689	8,016,932	1,019,354
課税標準額	133,509,482	113,250,689	5,189,569	951,858	8,138,744	5,978,622	
税 額	算出税額	7,908,975	6,792,611	311,277	57,093	487,958	260,036
	調整控除額	151,731	119,991	5,639	1,324	23,477	1,300
	配当控除額	6,597	3,047	44	7	2,860	639
	住宅借入金等特別税額控除	150,686	145,937	3,733	260	353	403
	寄附金税額控除	104,415	81,310	7,469	202	3,821	11,613
	外国税額控除	10	5	-	-	5	-
	税額調整額	925	757	8	3	157	-
	配当割額等控除額	9,387	1,124	215	19	2,248	5,781
	減免税額	92	92	-	-	-	-
	所得割額	7,485,131	6,440,348	294,169	55,278	455,037	240,299
	均等割額	288,264	227,458	10,874	2,192	47,740	-
	市民税額合計	7,773,395	6,667,806	305,043	57,470	502,777	240,299
市民税負担割合(%)	100	85.8	3.9	0.7	6.5	3.1	
納税義務者数(人)	82,361	64,776	3,081	624	13,159	721	
所得割人数(人)	72,727	59,826	2,406	481	9,293	721	

(2) 課税標準額段階別市民税所得割額調

課税標準額の段階	納税義務者数(人)	所得金額(千円)	課税標準額(千円)	算出税額(千円)	所得割額(千円)
10万円以下	3,339	2,182,920	1,384,885	45,753	41,576
10万円を超え100万円以下	26,131	35,773,183	14,909,944	877,162	802,786

100 # 200 #	21,658	54,339,352	31,891,707	1,901,783	1,771,304
200 # 300 #	10,923	41,405,142	26,774,351	1,599,510	1,501,339
300 # 400 #	5,281	27,122,191	18,530,630	1,103,246	1,073,032
400 # 550 #	3,210	20,597,159	14,736,483	880,800	861,044
550 # 700 #	901	7,315,593	5,630,435	333,724	323,966
700 # 1,000 #	619	6,376,430	5,150,948	307,564	298,179
1,000万円を超える金額	665	15,726,181	14,500,099	859,433	811,905
合計	72,727	210,838,151	133,509,482	7,908,975	7,485,131

※「課税標準額の段階」には分離譲渡所得は含まれない。

(3) 課税標準額段階別控除対象配偶者、扶養控除及び事業専従者に関する調 (単位:人)

課税標準額の段階	控除対象配偶者		扶養控除 人員	扶養控除人員の内訳			事業専従者	
	うち老人配偶者			老人扶養	同居老親扶養	その他の扶養	青色	白色
1万円以下の金額	36	16	40	3	16	21	20	1
1万円を超え 2万円以下	32	17	35	5	11	19	4	2
2 # 3 #	23	13	34	-	16	18	7	1
3 # 4 #	39	18	58	4	18	36	2	-
4 # 5 #	33	12	38	3	15	20	7	1
5 # 6 #	36	18	43	1	17	25	-	-
6 # 7 #	29	14	44	6	15	23	-	-
7 # 8 #	26	12	36	1	12	23	25	5
8 # 9 #	38	17	28	-	11	17	-	-
9 # 10 #	45	25	25	1	6	18	-	-
10 # 15 #	234	114	217	11	66	140	26	8
15 # 20 #	294	172	233	11	83	139	22	4
20 # 25 #	307	180	206	10	67	129	-	-
25 # 30 #	252	134	236	19	84	133	84	17
30 # 40 #	557	305	479	23	139	317	-	-
40 # 60 #	1,084	518	901	42	277	582	83	22
60 # 80 #	965	361	828	55	257	516	77	9
80 # 120 #	1,707	409	1,582	107	503	972	129	25
120 # 160 #	1,499	208	1,452	78	486	888	113	25
160 # 200 #	1,387	101	1,326	87	362	877	106	16
200万円を超える金額	5,260	179	6,559	362	1,586	4,611	601	67
合計	13,883	2,843	14,400	829	4,047	9,524	1,306	201

2 法人市民税賦課状況 (7月1日現在)

均等割別納税義務者数

区	分	均等割額(千円)	法人数(人)
---	---	----------	--------

資 本 金 の 額 等	① 1千万円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	60	3,122
	② 1千万円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	144	34
	③ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	156	562
	④ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	180	61
	⑤ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	192	118
	⑥ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	480	33
	⑦ 10億円を超え、市内の従業者数が50人以下の法人	492	130
	⑧ 10億円を超え50億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	2,100	11
	⑨ 50億円を超え、市内の従業者数が50人を超える法人	3,600	27
合 計			4,098

保険係

1 国民健康保険税賦課状況（7月1日現在）

(1) 医療保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・ 賦課限度額 580,000円
- ・ 所得割 8.2/100
- ・ 均等割 32,300円
- ・ 平等割 23,800円
- ・ 課税内訳

区分	所得割（人）	均等割（人）	平等割（世帯）
一般世帯	16,496	36,684	22,661
退職世帯	0	0	0
合 計	16,496	36,684	22,661

イ 軽減世帯及び限度額世帯

（単位：世帯）

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	5,976	3,574	2,648	12,198	518
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	5,976	3,574	2,648	12,198	518

ウ 調定額

区分	世帯数（世帯）	被保険者数（人）	調定額（円）	一世帯当たり（円）	一人当たり（円）
一般世帯	22,661	36,684	2,845,140,800	125,552	77,558
退職世帯	0	0	0	0	0
合 計	22,661	36,684	2,845,140,800	125,552	77,558

(2) 後期高齢者支援金分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 190,000円
- ・所得割 2.6/100
- ・均等割 10,200円
- ・平等割 7,500円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	16,496	36,684	22,661
退職世帯	0	0	0
合計	16,496	36,684	22,661

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	5,976	3,574	2,648	12,198	487
退職世帯	0	0	0	0	0
合計	5,976	3,574	2,648	12,198	487

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	22,661	36,684	902,731,500	39,836	24,608
退職世帯	0	0	0	0	0
合計	22,661	36,684	902,731,500	39,836	24,608

(3) 介護保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 160,000円
- ・所得割 2.4/100
- ・均等割 12,900円
- ・平等割 6,000円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	5,083	10,662	8,929
退職世帯	0	0	0
合計	5,083	10,662	8,929

イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	5,083	10,662	8,929		
退職世帯	0	0	0		
合計	5,083	10,662	8,929		

一般世帯	2,063	1,131	893	4,087	230
退職世帯	0	0	0	0	0
合計	2,063	1,131	893	4,087	230

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	8,929	10,662	331,283,500	37,101	31,071
退職世帯	0	0	0	0	0
合計	8,929	10,662	331,283,500	37,101	31,071

(4) 国民健康保険税調定額

区分	世帯数(世帯)	調定額(円)
普通徴収対象世帯	19,501	3,612,242,700
特別徴収対象世帯	5,920	466,913,100
合計	25,421	4,079,155,800

2 後期高齢者医療保険料賦課状況(7月1日現在)

(1) 後期高齢者医療保険料の算定料率

- ・賦課限度額 640,000円
- ・所得割 8.54/100
- ・均等割 43,200円

均等割低所得者軽減額(円)			
7割軽減	7.75割軽減	5割軽減	2割軽減
30,240	33,480	21,600	8,640

(2) 保険料軽減区分別被保険者数

区分	内容	被保険者数(人)	
		普通徴収	特別徴収
一般	(所得-33万円)×8.54%+43,200円	1,910	7,436
7割軽減	世帯の合計所得が33万円以下で、世帯内の被保険者全員が年金収入80万円以下(その他各種所得がない)の世帯は、均等割額を7割軽減。	912	4,371
7.75割軽減	世帯の合計所得が33万円以下の世帯は、均等割額を7.75割軽減。	727	4,513
5割軽減	世帯の合計所得が33万円+(28.5万円×被保険者数)以下の世帯は、均等割額を5割軽減。	500	3,025
2割軽減	世帯の合計所得が33万円+(52万円×被保険者数)以下の世帯は、均等割額を2割軽減。	320	2,632
被用者保険の被扶養者軽減	所得割額を免除、均等割額を5割(加入した月から2年間)軽減。	(内337)	
合計		4,369	21,977

(3) 後期高齢者医療保険料調定額（現年度分）

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収	4,369	419,526,900
特別徴収	21,977	1,031,183,300
合 計	26,346	1,450,710,200

3 介護保険料賦課状況（7月1日現在）

(1) 介護保険料段階別保険料等

段 階	対象者	被保険者数(人)		年間保険料 (円)
		普通徴収	特別徴収	
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老齢福祉年金受給者 ・ 生活保護の受給者 ・ 世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額＋その他の合計所得金額が80万円以下の方 	1,224	6,303	20,160
第2段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額＋その他の合計所得金額が120万円以下の方 	228	3,277	26,880
第3段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世帯全員市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額＋その他の合計所得金額が120万円を超える方 	106	2,969	47,040
第4段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額＋その他の合計所得金額が80万円以下の方 	799	7,744	57,120
第5段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で本人の前年の課税年金収入額＋その他の合計所得金額が80万円を超える方 	144	7,802	67,200
第6段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円以下の方 	603	8,991	80,640
第7段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円を超え200万円未満の方 	345	5,369	87,360
第8段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が200万円以上400万円未満の方 	414	3,726	100,800
第9段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が400万円以上600万円未満の方 	92	682	117,600
第10段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が600万円以上800万円未満の方 	42	234	134,400
第11段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が800万円以上の方 	19	136	151,200
第12段階	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人が市民税課税で前年の合計所得金額が1,000万円以上の方 	68	270	168,000
合 計		4,084	47,503	

(2) 介護保険料調定額

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収対象者	4,084	190,989,230
特別徴収対象者	47,503	2,970,264,160
合計	51,587	3,161,253,390

第5節 資産税課

〔総括概要〕

自主財源である市税の重要性がますます高まる中、厳正・公平な税務行政の執行が求められているため、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務の執行に当たった。

本旨達成のため、土地と家屋の税務通知書を電子データ化し、固定資産税システムに取り込むことにより、精度の向上と業務の効率化をすすめた。償却資産についてはeLTAXの推進、新規事業者の捕捉及び申告書の送付、未申告事業者に対する催告等の申告指導を継続して行った。

また、被災代替家屋の減額特例や新型コロナウイルス感染症の影響に伴う固定資産税等の軽減等、各種制度を積極的に周知した。

土地係

1 調定額 (単位：千円)

税目 \ 区分	本年度	前年度
固定資産税	10,370,769	11,016,069
特別土地保有税	14,850	14,970
都市計画税	787,536	824,461

2 固定資産税評価状況 (令和2年1月1日現在)

(1) 土地

地目	筆数(筆)	地積(m ²)	決定価格(千円)	
田	一般田	54,909	77,488,548	8,818,607
	宅地介在田等	3,532	2,301,023	13,279,978
畑	一般畑	29,840	19,980,054	1,227,389
	宅地介在畑等	3,347	1,816,966	9,618,552
宅地	144,337	40,118,173	448,165,633	
鉱泉地	2	4	400	
池沼	272	139,731	5,325	
山林	21,643	52,814,645	2,414,888	

牧 場	13	6,751	317
原 野	3,003	810,137	17,555
雑 種 地	28,126	24,434,218	52,772,108
合 計	289,024	219,910,250	536,320,752

家屋償却係

1 固定資産税評価状況（令和2年1月1日現在）

(1) 木造家屋

種 類	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	決定価格 (千円)
専 用 住 宅	59,389	5,776,735	155,821,771
共 同 住 宅 ・ 寄 宿 舎	965	231,118	9,404,813
併 用 住 宅	3,794	408,950	6,119,634
旅 館 ・ 料 亭 ・ ホ テ ル	144	7,503	84,560
事 務 所 ・ 銀 行 ・ 店 舗	1,741	127,811	3,217,996
劇 場 ・ 病 院	92	15,472	587,631
工 場 ・ 倉 庫	1,288	109,774	543,197
土 蔵	1,886	91,709	117,328
附 属 家	24,064	971,070	3,452,958
合 計	93,363	7,740,142	179,349,888

(2) 非木造家屋

種 類	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	決定価格 (千円)
事 務 所 ・ 店 舗 百 貨 店 ・ 銀 行	1,913	723,977	39,635,156
住 宅 ・ ア パ ー ト	7,865	1,332,989	49,083,964
病 院 ・ ホ テ ル	139	130,838	11,402,081
工 場 ・ 倉 庫 ・ 市 場	6,083	2,774,010	69,964,322
そ の 他	10,292	643,834	5,431,147
合 計	26,292	5,605,648	175,516,670

(3) 償却資産

(単位：千円)

区 分		決 定 価 格	課税標準額
市長 しが た 価 も 格 の 等 を 決 定	構 築 物	27,262,685	27,027,581
	機 械 及 び 装 置	106,030,854	102,755,713
	船 舶	913	913
	航 空 機	-	-
	車 両 及 び 運 搬 具	1,121,889	1,121,889
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	16,253,566	16,237,797
	小 計	150,669,907	147,143,893
総務大臣が価格等を 決定し配分したもの	33,488,380	33,067,049	
県知事が価格等を 決定し配分したもの	-	-	
小 計	33,488,380	33,067,049	
合 計	184,158,287	180,210,942	

第6節 収税課

〔総括概要〕

歳入の根幹である市税収入については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、収税関係では、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、給与・賞与差押や市税等収納員による臨戸訪問を行うとともに、電話催告員による現年度滞納者への電話催告を実施した。また、休日夜間納税相談窓口の開設など、税込確保へ向けた取組を展開した。更に、新設された滞納処分係において、公売を積極的に行った。

また、市の債権を適正に管理回収するため、債権管理に関する職員研修や弁護士による法律相談を実施するとともに、栃木市債権回収対策本部会議を開催し、未収債権の回収計画を策定した。

更に、現年度の滞納者がそのまま翌年度以降の滞納者に直結することから、これまで以上に現年度分を中心に、県と共同で滞納整理に取り組んだ。

納税管理係

1 口座振替状況

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 ・ 県 民 税	12,915	709,441,133
固定資産税・都市計画税	76,394	4,576,268,100
軽自動車税	14,735	99,238,300
国民健康保険税	44,538	1,526,086,300
介護保険料	2,859	26,779,870
後期高齢者医療保険料	10,684	236,052,200
計	162,125	7,173,865,903

2 コンビニ納付

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 ・ 県 民 税	17,818	512,295,126
固定資産税・都市計画税	34,117	1,143,986,099
軽自動車税	25,566	195,759,394
国民健康保険税	26,434	683,701,694
介護保険料	3,552	45,711,500
後期高齢者医療保険料	7,552	87,310,155
計	115,039	2,668,763,968

3 PayPayアプリ納付

件 数 (件)	金 額 (円)
1,000	29,699,140

※上記は、2 コンビニ納付の件数、金額に含まれる。

4 市税等収納員による徴収事業

市税等の収納率向上のため、市税等収納員3人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額(円)	納付指導(件)
4,115	37,544,670	696

5 債権管理職員研修の実施

債権管理に関する正確な法知識を習得することにより、職員のスキルアップを図るため、研修を実施した。

- ・ 講 師 弁護士 須田徹氏、澤村暁氏
- ・ 実施状況

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
9月24日(木)	市役所 501会議室	(1) 債権の意義と発生 (2) 担保の設定 (3) 日常の債権管理 (4) 任意の履行を求める措置 (5) 所在調査と財産調査 (6) 法的手続による回収 (7) 徴収困難であるときの措置 (8) 栃木市債権管理条例に基づく 債権放棄の要件	12
10月8日(木)	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館(市 民交流センター) 会議室1	(1) 時効 (2) 相続 (3) 破産 (4) 不納欠損処理 (5) 事例演習	15

6 弁護士法律(メール)相談の実施

債権に関する法律上の問題や実務上の問題の解決を図るため、自治体の債権管理に精通した弁護士に委託して、メールによる法律相談を実施した。

- ・ 相談件数 5件

7 栃木市債権回収対策本部会議の開催

市が保有する債権の適切な管理と、市税をはじめとする自主財源を確保するため、副市長を本部長とし、各部長を本部員とする「栃木市債権回収対策本部会議」を開催し、

未収債権の回収計画の策定や債権管理の総合調整を行った。

実施日	内 容	会 場
7月16日(木)	(1) 債権について (2) 令和2年度債権管理事業計画について (3) 債権管理プランの策定について	市役所 庁議室
3月24日(水)	(1) 令和2年度分債権放棄案件の審議について (2) 令和2年度分不納欠損報告について (3) 令和3年度債権管理事業計画について (4) 令和3年度債権管理プランについて	市役所 庁議室

徴税係 滞納処分係

1 市税等徴収状況

市税等徴収状況については【別表】市税等徴収状況のとおり。

2 不納欠損

税 目	件 数 (人)	金 額 (円)
市 税	2,078	114,279,851
国民健康保険税	1,728	199,212,976
介護保険料	273	11,980,113
後期高齢者医療保険料	36	1,143,340
計	4,115	326,616,280

3 執行停止

税 目	件 数 (人)	金 額 (円)
市 税	670	218,115,310
国民健康保険税	1,229	275,589,133
介護保険料	254	15,859,693
後期高齢者医療保険料	50	2,113,340
計	2,203	511,677,476

4 差押及び参加差押

(単位:件)

差押物件	差押件数	参加差押件数
不 動 産	14	3
自 動 車	5	0
債権その他	877	0
計	896	3

5 公売

- ・ 公売換価件数 15件

6 交付要求

- ・ 交付要求件数 94件

7 督促状発送状況

(単位:件)

税 目	件 数
市 税	37,807
国 民 健 康 保 険 税	28,531
介 護 保 険 料	5,394
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	2,283
計	74,015

8 催告書発送及び納付状況

月 日	発送件数 (人)	納付件数 (件)	納付額 (円)
4月	中 止	-	-
6月	中 止	-	-
10月5日 (月)	1,566	229	3,574,160
12月7日 (月)	3,434	1,004	15,647,300
計	5,000	1,233	19,221,460

9 国民健康保険税徴収指導員による指導・助言や研修の実施

職員のスキルアップや人材の育成を図ることにより円滑な滞納処分を実施するため、徴収指導員による指導及び助言を受けた。

- ・ 徴収指導員 県派遣 佐藤知章氏
- ・ 実 施 日 7月17日 (金)、8月19日 (水)、10月27日 (火)、11月25日 (水)、12月22日 (火)、1月19日 (火)
- ・ 内 容 個別案件の相談、不動産公売、搜索

【別表】市税等徴収状況

		A	B	C	D	E	C/B=F
税 目		予算額(円)	調定額(円)	収入済額(円)	収入未済額(円)	不納欠損(円)	収入率 %
普 市 民 人	普通徴収	1,653,616,000	1,731,771,249	1,633,529,532	98,241,717	0	94.3
	特別徴収	6,006,111,000	6,132,084,188	6,124,054,447	8,029,741	0	99.9
	過年度随時	33,315,000	31,160,761	22,455,659	8,705,102	0	72.1
	小 計	7,693,042,000	7,895,016,198	7,780,039,638	114,976,560	0	98.5
	滞納繰越分	89,334,000	486,199,991	105,672,672	331,112,880	49,414,439	21.7
	計	7,782,376,000	8,381,216,189	7,885,712,310	446,089,440	49,414,439	94.1
	現年課税分	1,488,395,000	1,451,293,800	1,433,763,800	17,505,000	25,000	98.8
	滞納繰越分	4,524,000	30,606,290	7,210,490	21,110,300	2,285,500	23.6
	計	1,492,919,000	1,481,900,090	1,440,974,290	38,615,300	2,310,500	97.2
	合計	9,275,295,000	9,863,116,279	9,326,686,600	484,704,740	51,724,939	94.6
	現年課税分	9,832,893,000	10,370,769,099	10,163,239,750	206,164,649	1,364,700	98.0
	滞納繰越分	93,654,000	612,963,891	151,819,433	407,281,855	53,862,603	24.8
	計	9,926,547,000	10,983,732,990	10,315,059,183	613,446,504	55,227,303	93.9
	交付金	236,811,000	238,692,400	238,692,400	0	0	100.0
	計	236,811,000	238,692,400	238,692,400	0	0	100.0
	合計	10,163,358,000	11,222,425,390	10,553,751,583	613,446,504	55,227,303	94.0
	現年課税分	431,066,000	462,886,100	452,916,600	9,969,500	0	97.8
	滞納繰越分	9,294,000	40,653,010	9,861,168	26,662,042	4,129,800	24.3
	環境性能割	12,000,000	13,585,400	13,585,400	0	0	100.0
	合計	452,360,000	517,124,510	476,363,168	36,631,542	4,129,800	92.1
現年課税分	1,054,218,000	1,069,014,786	1,069,014,786	0	0	100.0	
滞納繰越分	0	0	0	0	0	-	
合計	1,054,218,000	1,069,014,786	1,069,014,786	0	0	100.0	
現年課税分	2,902,000	3,294,100	3,294,100	0	0	100.0	
滞納繰越分	1,000	0	0	0	0	-	
合計	2,903,000	3,294,100	3,294,100	0	0	100.0	
現年課税分	0	0	0	0	0	-	
滞納繰越分	1,000	14,850,070	120,000	14,730,070	0	0.8	
合計	1,000	14,850,070	120,000	14,730,070	0	0.8	
現年課税分	20,751,327,000	21,504,551,883	21,154,546,474	348,615,709	1,389,700	98.4	
滞納繰越分	196,808,000	1,185,273,252	274,683,763	800,897,147	109,692,342	23.2	
合計	20,948,135,000	22,689,825,135	21,429,230,237	1,149,512,856	111,082,042	94.4	
入湯税	16,968,000	13,721,200	13,721,200	0	0	100.0	
現年課税分	757,457,000	787,536,599	777,088,304	10,426,995	21,300	98.7	
滞納繰越分	8,377,000	46,467,155	13,466,522	29,824,124	3,176,509	29.0	
合計	765,834,000	834,003,754	790,554,826	40,251,119	3,197,809	94.8	
現年課税分	774,425,000	801,257,799	790,808,504	10,426,995	21,300	98.7	
滞納繰越分	8,377,000	46,467,155	13,466,522	29,824,124	3,176,509	29.0	
計	782,802,000	847,724,954	804,276,026	40,251,119	3,197,809	94.9	
現年課税分	21,525,752,000	22,305,809,682	21,945,355,978	359,042,704	1,411,000	98.4	
滞納繰越分	205,185,000	1,231,740,407	288,150,285	830,721,271	112,868,851	23.4	
合計	21,730,937,000	23,537,550,089	22,233,506,263	1,189,763,975	114,279,851	94.5	
目 的 税 計	入湯税	16,968,000	13,721,200	13,721,200	0	0	100.0
	現年課税分	757,457,000	787,536,599	777,088,304	10,426,995	21,300	98.7
	滞納繰越分	8,377,000	46,467,155	13,466,522	29,824,124	3,176,509	29.0
	合計	765,834,000	834,003,754	790,554,826	40,251,119	3,197,809	94.8
	現年課税分	774,425,000	801,257,799	790,808,504	10,426,995	21,300	98.7
	滞納繰越分	8,377,000	46,467,155	13,466,522	29,824,124	3,176,509	29.0
	計	782,802,000	847,724,954	804,276,026	40,251,119	3,197,809	94.9
	現年課税分	21,525,752,000	22,305,809,682	21,945,355,978	359,042,704	1,411,000	98.4
	滞納繰越分	205,185,000	1,231,740,407	288,150,285	830,721,271	112,868,851	23.4
	合計	21,730,937,000	23,537,550,089	22,233,506,263	1,189,763,975	114,279,851	94.5
目 的 税 計	現年分(医)特徴	2,485,415,000	350,332,800	350,773,910	-441,110	0	100.1
	現年分(医)普徴	2,450,900,300	2,189,529,131	2,189,529,131	261,371,169	0	89.3
	過年度(医)	33,030,225	21,595,977	21,595,977	11,434,248	0	65.4
	計	2,485,415,000	2,834,263,325	2,561,899,018	272,364,307	0	90.4
	現年分(後支)特徴	787,428,000	110,137,600	110,187,990	-50,390	0	100.0
	現年分(後支)普徴	787,428,000	778,650,800	694,815,613	83,835,187	0	89.2
	過年度(後支)	0	10,853,850	7,090,269	3,763,581	0	65.3
	計	787,428,000	899,642,250	812,093,872	87,548,378	0	90.3
	現年分(介)特徴	284,625,000	15,800	15,800	0	0	100.0
	現年分(介)普徴	284,625,000	326,059,100	286,734,279	39,324,821	0	87.9
	過年度(介)	0	4,758,700	3,362,397	1,396,303	0	70.7
	計	284,625,000	330,833,600	290,112,476	40,721,124	0	87.7
	小 計	3,557,468,000	4,064,739,175	3,664,105,366	400,633,809	0	90.1
	滞納繰越(医)	227,088,000	1,257,934,061	239,765,269	883,918,635	134,250,157	19.1
	滞納繰越(後支)	80,195,000	428,748,666	79,773,999	302,588,831	46,385,836	18.6
	滞納繰越(介)	31,616,000	175,670,136	35,515,259	123,889,827	16,265,050	20.2
	小 計	338,899,000	1,862,352,863	355,054,527	1,310,397,293	196,901,043	19.1
	合計	3,896,367,000	5,927,092,038	4,019,159,893	1,711,031,102	196,901,043	67.8
	現年分(医)特徴	0	0	0	0	0	-
	現年分(医)普徴	1,000	0	0	0	0	-
過年度(医)	0	8,075	0	8,075	0	0.0	
計	1,000	8,075	0	8,075	0	0.0	
現年分(後支)特徴	0	0	0	0	0	-	
現年分(後支)普徴	1,000	0	0	0	0	-	
過年度(後支)	0	2,550	0	2,550	0	0.0	
計	1,000	2,550	0	2,550	0	0.0	
現年分(介)特徴	0	0	0	0	0	-	
現年分(介)普徴	1,000	0	0	0	0	-	
過年度(介)	0	1,600	0	1,600	0	0.0	
計	1,000	1,600	0	1,600	0	0.0	
小 計	3,000	12,225	0	12,225	0	0.0	
滞納繰越(医)	1,129,000	7,397,402	1,769,660	4,160,003	1,467,739	23.9	
滞納繰越(後支)	386,000	2,482,467	605,285	1,386,326	490,856	24.4	
滞納繰越(介)	311,000	1,959,842	452,829	1,153,675	353,338	23.1	
小 計	1,826,000	11,839,711	2,827,774	6,700,004	2,311,933	23.9	
合計	1,829,000	11,851,936	2,827,774	6,712,229	2,311,933	23.9	
現年分(医)特徴	2,485,416,000	350,332,800	350,773,910	-441,110	0	100.1	
現年分(医)普徴	2,450,900,300	2,189,529,131	2,189,529,131	261,371,169	0	89.3	
計	2,485,416,000	2,801,233,100	2,540,303,041	260,930,059	0	90.7	
現年分(後支)特徴	787,429,000	110,137,600	110,187,990	-50,390	0	100.0	
現年分(後支)普徴	787,429,000	778,650,800	694,815,613	83,835,187	0	89.2	
計	787,429,000	888,788,400	805,003,603	83,784,797	0	90.6	
現年分(介)特徴	284,626,000	15,800	15,800	0	0	100.0	
現年分(介)普徴	284,626,000	326,059,100	286,734,279	39,324,821	0	87.9	
計	284,626,000	326,074,900	286,750,079	39,324,821	0	87.9	
過年度(医)	0	33,038,300	21,595,977	11,442,323	0	65.4	
過年度(後支)	0	10,856,400	7,090,269	3,766,131	0	65.3	
過年度(介)	0	4,760,300	3,362,397	1,397,903	0	70.6	
小 計	3,557,471,000	4,064,751,400	3,664,105,366	400,646,034	0	90.1	
滞納繰越(医)	228,217,000	1,265,331,463	241,534,929	888,078,638	135,717,896	19.1	
滞納繰越(後支)	80,581,000	431,231,133	80,379,284	303,975,157	46,876,692	18.6	
滞納繰越(介)	31,927,000	177,629,978	35,968,088	125,043,502	16,618,388	20.2	
小 計	340,725,000	1,874,192,574	357,882,301	1,317,097,297	199,212,976	19.1	
合計	3,898,196,000	5,938,943,974	4,021,987,667	1,717,743,331	199,212,976	67.7	
現年(特徴)	1,056,319,000	1,009,118,300	1,011,398,300	-2,280,000	0	100.2	
現年(普徴)	447,477,000	452,981,800	449,039,060	3,942,740	0	99.1	
過年度	0	3,413,500	3,189,500	224,000	0	93.4	
小 計	1,503,796,000	1,465,513,600	1,463,626,860	1,886,740	0	99.9	
滞納繰越	4,497,000	11,953,595	6,171,095	4,639,160	1,143,340	51.6	
合計	1,508,293,000	1,477,467,195	1,469,797,955	6,525,900	1,143,340	99.5	
現年(特徴)	2,998,224,000	2,927,645,170	2,931,384,150	-3,738,980	0	100.1	
現年(普徴)	168,410,000	247,909,550	229,064,574	18,844,976	0	92.4	
過年度	0	2,984,330	2,733,530	250,800	0	91.6	
小 計	3,166,634,000	3,178,539,050	3,163,182,254	15,356,796	0	99.5	
滞納繰越	12,746,000	45,931,711	12,709,902	21,241,696	11,980,113	27.7	
合計	3,179,380,000	3,224,470,761	3,175,892,156	36,598,492	11,980,113	98.5	
医 療 期 間 保 險 料 者	現年(特徴)	1,503,796,000	1,465,513,600	1,463,626,860	1,886,740	0	99.9
	現年(普徴)	168,410,000	247,909,550	229,064,574	18,844,976	0	92.4
	過年度	0	2,984,330	2,733,530	250,800	0	91.6
小 計	1,672,206,000	1,716,407,480	1,695,425,964	2,182,316	0		

第4章 生活環境部

第1節 市民生活課

〔総括概要〕

市民生活課の主な分掌事務は、市民相談、消費者行政、消費生活センター、戸籍の記載、新戸籍の編製、住民基本台帳及び印鑑登録原票の整備、住民関係諸届出の受付、関係諸証明の作成交付、住居表示番号の付番、変更及び廃止等に関することである。

市民相談業務については、市民生活に関する苦情、相談等を受け付け、解決に向けた処理として、助言や庁内各課への対応依頼及び庁外の相談先案内等を実施した。

消費者行政については、消費者である市民が、より豊かで安全・安心な消費生活を営めるよう、各種媒体を活用した情報提供や、悪質商法等に対する被害防止の啓発を行うとともに、消費生活センター相談員による出前講座を実施した。

消費生活センターでは、各種法令や、悪質商法等の手口、解決法を学び相談業務に役立てるため、国や県主催の研修会に参加し、相談員のスキルアップを図った。

更に、平成30年度から5年間で実施する「第2次栃木市消費生活基本計画」に基づき、安全で安心な消費生活の実現に向けた施策の推進に取り組んだ。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付及び記載、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付、出入国管理及び難民認定法上の在留資格をもって在留する外国人に関する住居地届出事務を行った。また、住民票の写し等の不正請求や不正取得を防ぐため、「登録型本人通知制度」を実施した。

マイナンバー制度については、国がマイナンバーカードを活用した消費活性化策としてマイナポイントの募集を実施する中で、マイキーID設定支援窓口を開設した。また、証明書のコンビニ交付の利用促進を図るため、庁舎内市民生活課フロアにキオスク端末を設置し、窓口の混雑緩和とコロナ禍で来庁しなくても証明書を取得できるサービスの周知に努めた。

戸籍システムに関する業務については、戸籍事務へのマイナンバー制度導入に向けて、改修作業などを行った。

市民生活係

1 市民相談関係

市の仕事や日常生活での悩み・困りごとに関する相談、または助言、相談先の案内など、市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

・各種相談状況

(単位：件)

相談	場所	開設状況	件数
----	----	------	----

市民相談	市役所本庁舎2階 市民相談室	常時開設	629
合同相談(行政・人権相談)		毎月第2、4火曜日	1
弁護士相談		毎月第2、4金曜日	135
宅地建物相談		毎月第3金曜日	26

2 消費者行政の推進

社会経済全体の情報化、グローバル化、規制緩和の進展を背景に、消費者を取り巻く環境は、著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し、多面的な広がりを見せている。消費者が安全で安心な消費生活を送るために情報提供、相談業務及び啓発事業を実施した。更に、「市民の消費生活の安定と向上」を基本目標とし、その目標の達成に向け、具体的に施策を推進するための「第2次栃木市消費生活基本計画」に基づき施策を実施すると共に、平成30年度に設置した「消費者教育推進地域協議会」により、消費者教育推進の検討を行った。

(1) 消費生活センター事業

消費生活センターを常時開設し、国民生活センター、栃木県消費生活センターと連動した全国消費生活情報ネットワーク・システムを活用することで、相談業務の拡充と迅速な情報提供を図り、消費者啓発、苦情相談等の解決に当たった。

ア 消費生活相談員による苦情生活相談

消費生活相談員4人により消費生活に関する苦情相談、生活相談を行い、問題解決に当たった。また、パンフレット配布等を行い、消費者への啓発に努めた。

(ア) 相談件数の推移

相談内容	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
苦情相談	1,370	94.2	857	95.0	1,014	91.3
問合せ	85	5.8	45	5.0	97	8.7
合計	1,455	100.0	902	100.0	1,111	100.0

(イ) 商品・サービス別相談件数

相談の種別		令和元年度(件)	令和2年度(件)	前年比(%)
苦 情 相 談	商品一般	159	101	63.5
	食料品	51	73	143.1
	住居品	24	35	145.8
	光熱水費	19	47	247.4
	被服品	23	42	182.6
	保健衛生品	41	62	151.2
	教養娯楽品	66	71	107.6
	車両、乗り物	24	39	162.5
	土地、建物、設備	76	116	152.6
	他の商品	5	1	20.0
	役務(サービス)一般	5	6	120.0

金融、保険サービス	87	91	104.6
運輸、通信サービス	175	185	105.7
教育サービス	3	9	300.0
教養、娯楽サービス	17	21	123.5
保健、福祉サービス	29	41	141.4
他の役務（サービス）	25	46	184.0
内職、副業、相場	5	2	40.0
他の行政サービス	11	11	100.0
他の相談	12	15	125.0
計	857	1,014	118.3
問合せ	45	97	215.6
合計	902	1,111	123.2

(ウ) 販売購入形態別件数

	令和元年度（件）		令和2年度（件）		前年比（％）	
		うち苦情相談		うち苦情相談		うち苦情相談
店舗購入	188	180	213	203	113.3	112.8
訪問販売	101	99	136	131	134.7	132.3
通信販売	236	234	343	335	145.3	143.2
マルチ・マルチまがい	5	5	1	1	20.0	20.0
電話勧誘販売	80	80	80	80	100.0	100.0
ネガティブ・オプション	7	7	14	13	200.0	185.7
訪問購入	6	6	8	8	133.3	133.3
その他無店舗	2	2	5	5	250.0	250.0
不明・無関係	277	244	311	238	112.3	97.5
合計	902	857	1,111	1,014	123.2	118.3

イ 消費生活講座講師派遣

各自治会や高齢者教室等において、出前講座「悪質商法から身を守るために、最新の手口を知ろう」を実施した。

一般・高齢者向け

- ・延べ実施回数 2回（他4回、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- ・延べ参加者数 44人

ウ 「消費者月間」関連事業の実施（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

市内消費者団体と協力し、悪質商法等に関するチラシ、啓発物資を市内店舗にて配布する街頭啓発を企画した。

(2) 消費者教育研修会の実施（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

消費生活への関心を深め、地域の消費者リーダー的役割を担う消費者を育成するため2団体合同で研修会を企画した。

(3) 消費者教育講演会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

複雑多様化する消費者社会、高齢化社会に対応できる消費者を育成するため、講演

会を企画した。

(4) 消費生活展（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

「豊かな未来へ ～『もったいない』から始めよう！～」のテーマで「栃木市消費生活展」を企画した。

(5) 家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立入検査の実施

- ・家庭用品品質表示法による立入検査実施店 4店
- ・家庭用品品質表示法に係る検査点数 474点
- ・消費生活用製品安全法による立入検査実施店 5店
内、消費生活用製品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度に係る立入検査1店
- ・消費生活用製品安全法に係る検査点数 91点

戸籍係

1 戸籍事務

(1) 本籍数及び戸籍人口

- ・本籍数 71,429件
- ・本籍人口 171,547人

(2) 戸籍届出事件数（市全体）

（単位：件）

事 件 の 種 類	総数	届 出			他市町村 から送付
		計	本籍人届出	非本籍人届出	
出 生	1,246	878	608	270	368
国籍留保	7	1	1	-	6
認 知	29	20	16	4	9
養子縁組	145	93	90	3	52
養子離縁	35	23	23	-	12
法73条の2、法69条の2	5	5	5	-	-
婚 姻	1,422	488	425	63	934
離 婚	345	211	197	14	134
法77条の2、法75条の2	127	83	82	1	44
親権、未成年後見、後見監督	12	11	11	-	1
死 亡	2,360	2,033	1,835	198	327
失 踪	3	2	2	-	1
復 氏	3	3	3	-	-
姻族関係終了	4	3	2	1	1
相続人廃除	-	-	-	-	-

入 籍	306	211	204	7	95	
分 籍	23	13	13	-	10	
国籍取得	2	1	1	-	1	
帰 化	2	2	-	2	-	
国籍喪失	1	-	-	-	1	
国籍選択	2	1	-	1	1	
外国国籍喪失	-	-	-	-	-	
氏の変更	15	10	10	-	5	
名の変更	8	5	4	1	3	
転 籍	589	368	367	1	221	
就 籍	-	-	-	-	-	
訂 正 ・ 更 正	市町村長職権	132	122	122	-	10
	法24条2項	8	8	8	-	-
	法113条等	-	-	-	-	-
	法116条	-	-	-	-	-
	続柄の記載更正	3	3	3	-	-
	計	143	133	133	-	10
追 完	4	4	1	3	-	
そ の 他	2	-	-	-	2	
不受理申出	40	29	23	6	11	
合 計	6,880	4,631	4,056	575	2,249	

(3) 戸籍処理件数 (単位：件)

処 理 内 容	件 数	処 理 内 容	件 数
新戸籍編製	907	戸籍の再製・補完	-
戸籍全部消除	1,333	その他	12
違反通知	-	合 計	2,252

(4) 相続税法第58条による事務処理件数

・総該当者数 2,032 件

2 身分関係事務

(1) 犯罪関係処理件数 (単位：件)

既決犯罪通知	159	仮釈放期間満了通知	10
他市町村からの民刑事項通知	14	刑執行猶予言渡取消通知	6
自由刑執行終了通知	11	その他	100
財産刑執行終了通知	22	合 計	322

(2) 身上調査照会件数

(単位：件)

警 察 署	1,534	そ の 他	607
検 察 庁	182	合 計	2,323

3 人口動態事務

人口動態調査票作成件数

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
婚 姻	494	出 生	884(男454、女430)
離 婚	211	死 亡	2,032(男1,012、女1,020、不詳0)
死 産	19	合 計	3,640

市民係

1 中長期在留者住居地届出等事務

入管法上の在留資格をもって中長期在留する外国人に関する事務。

(1) 在留資格別人口 (市全体)

(単位：人)

在留資格	人 員		
	16歳未満	16歳以上	合 計
教授	-	1	1
報道	-	1	1
教育	-	10	10
企業内転勤	-	37	37
技能	-	56	56
技能実習1号口	-	147	147
技能実習2号口	-	571	571
技能実習3号口	-	78	78
経営・管理	-	40	40
技術・人文知識・国際業務	-	312	312
留学	-	388	388
家族滞在	124	157	281
特定活動	6	654	660
日本人の配偶者等	2	171	173
永住者の配偶者等	39	62	101
定住者	78	224	302
特定技能1号	-	107	107
永住者	118	917	1,035
特別永住者	-	46	46
出生による経過滞在者	2		2

合 計	369	3,979	4,348
-----	-----	-------	-------

(2) 国籍別外国人登録人員（市全体）

（単位：人）

国籍	人員		
	16歳未満	16歳以上	合 計
アフガニスタン	6	21	27
アルゼンチン	-	9	9
オーストラリア	-	3	3
バルバドス	-	1	1
ボリビア	2	6	8
ブラジル	13	86	99
ミャンマー連邦	3	93	96
カンボジア	-	158	158
カメルーン	-	3	3
カナダ	-	4	4
スリランカ	30	154	184
チリ	-	3	3
コロンビア	2	7	9
中国	36	356	392
フランス	-	4	4
ガーナ	-	5	5
ギニア	-	2	2
ホンジュラス	1	1	2
インド	3	59	62
インドネシア	2	132	134
イラン	-	7	7
アイルランド	-	2	2
ケニア	-	1	1
朝鮮	-	7	7
韓国	-	66	66
ラオス	-	1	1
マラウイ	-	1	1
マレーシア	1	9	10
メキシコ	1	2	3
モンゴル	3	18	21
ネパール	44	474	518
オランダ	-	3	3
ナイジェリア	-	7	7
パキスタン	34	156	190
パラグアイ	1	3	4

ペルー	82	328	410
フィリピン	71	474	545
ルーマニア	-	2	2
南アフリカ共和国	-	1	1
タンザニア	-	2	2
タイ	3	132	135
チュニジア	-	1	1
トルコ	-	3	3
ウガンダ	-	2	2
英国	4	6	10
アメリカ合衆国	1	22	23
ベネズエラ	-	1	1
サモア	-	1	1
イエメン	-	4	4
バングラデシュ	14	124	138
ベトナム	7	966	973
ドミニカ	-	1	1
パプアニューギニア	-	1	1
ドイツ	-	1	1
エスニア	-	1	1
ロシア連邦	1	10	11
ベラルーシ	-	1	1
カザフスタン	-	1	1
トルクメニスタン	-	1	1
ウクライナ	-	1	1
ウズベキスタン	-	9	9
コンゴ民主共和国	-	1	1
台湾	1	18	19
無国籍	1	-	1
合 計	367	3,979	4,346

(3) 各種申請書受理件数（市全体）

ア 中長期在留者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
新規上陸後の住居地届出	239	住居地の変更届出（転入）	1,041
資格変更等に伴う住居地の届出	172	住居地の変更届出（転居）	622
		合 計	2,074

イ 特別永住者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
住居地の届出	-	住居地の変更届出（転居）	3

住居地の変更届出(転入)	1	合 計	4
--------------	---	-----	---

ウ その他の事務取扱件数 (単位: 件)

件 名	件 数	件 名	件 数
特別永住者証明書の交付	-	市町村通知	3,251
法務省通知	3,843	合 計	7,094

2 登録型本人通知制度

住民票の写し等の不正請求等を防ぐため、住民票の写し等を本人の代理人や第三者に交付した時に、事前に登録した方に交付したことをお知らせする制度。

(1) 各種申請書受理件数(市全体) (単位: 件)

登録申請	変更・廃止申請	お知らせ通知発送
28	2	16

(2) 登録者総数 399人

3 窓口事務(本庁市民生活課)

(1) 窓口届出処理件数 (単位: 件)

処 理 事 項	件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届	3,080	死体埋火葬許可	15
住民異動届	7,896	(栃木市斎場利用なし)	
計	10,976	死胎埋火葬許可	-
		(栃木市斎場利用なし)	
印鑑	登録 3,012	死産届	18
	廃止 955	計	33
計	3,967	合 計	14,976

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別	件数(件)	金額(円)	種 別	件数(件)	金額(円)		
住 民 票	世帯全員	12,368	3,710,400	戸 籍	全部事項証明	10,391	4,675,950
	個人	19,020	5,706,000		個人事項証明	1,780	801,000
	証明	621	186,300		除籍謄本	13,075	9,806,250
	閲覧	22	6,600		除籍抄本	88	66,000
	年金現況証明	-	-		戸籍証明	69	24,150
	戸籍の附票	2,203	660,900		受理証明	282	112,350
	公用	7,283	-		廃棄証明	-	-
	広域	37	11,100		出産証明	-	-
	個人番号カード(有料)	86	68,800		不受理証明	-	-
	個人番号カード(無料)	10,291	-		公 用	12,509	-
通知カード(有料)	9	4,500	小 計	38,194	15,485,700		
小 計	51,940	10,354,600	そ	印鑑登録	3,012	903,600	

証 明 書	印鑑証明	12,871	3,861,300	の 他	印鑑登録廃止	955	-
	諸証明	440	132,000		臨時運行許可証	455	341,250
	身分証明	721	216,300		労基証明	31	-
	住居表示証明	53	-		人口統計	67	-
	公用	39	-		公的個人認証	-	-
	選挙証明	2	-		小計	4,520	1,244,850
	小計	14,126	4,209,600		合計	108,780	31,294,750

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
斎 場	市 内	大 人	1,421	1,443	-
		小 人	5		
		死産児	17		
	市 外	大 人	36	37	655,000
		小 人	-		
		死産児	1		
計			1,480	655,000	
霊きゅう車	往 路		866	3,897,000	
	帰 路		710	1,065,000	
計			1,576	4,962,000	
待 合 室	市 内		1,258	3,774,000	
	市 外		30	180,000	
計			1,288	3,954,000	
合 計			4,344	9,571,000	

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本交付	666
住民票写し交付	1,456
印鑑登録証明書交付	790
印鑑登録	281
戸籍届	61
住民異動届	282
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	4
臨時運行許可証交付	14
個人番号カード交付	1,229
窓口及び電話による相談、問い合わせ等	349
合 計	5,132

(5) 慶事記念品贈呈 (市全体) (単位：件)

種 別	件 数
-----	-----

出生記念品	852
婚姻記念品	450
合 計	1,302

* 木製の写真立てを贈呈（婚姻には小冊子「くらしの豆知識」を付加）

4 支所・出張所発行件数 (単位：件)

種 別	件 数				
	国府	寺尾	大宮	皆川	吹上
戸籍謄抄本等交付	646	372	730	194	711
住民票写し等交付	1,117	477	1,572	426	1,520
印鑑登録証明書交付	842	477	1,314	414	1,258
印鑑登録	71	32	78	21	90
印鑑登録廃止	32	0	46	0	15
諸証明交付	29	16	3	9	36
合 計	2,737	1,374	3,743	1,064	3,630

5 自動交付機発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	2,167	650,100
印鑑登録証明書交付	3,171	951,300
合 計	5,338	1,601,400

6 コンビニ交付発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	4,090	818,000
印鑑登録証明書交付	3,816	763,200
合 計	7,906	1,581,200

7 郵便申請月別件数（戸籍謄抄本、住民票等） (単位：件)

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4月	1,117	7月	1,089	10月	1,341	1月	1,122
5月	980	8月	1,281	11月	1,102	2月	1,193
6月	1,249	9月	1,053	12月	1,236	3月	1,506
合 計				14,269			

8 住民基本台帳事務（市全体）

(1) 世帯数及び人口

区 分	人 口 (人)	世帯数
-----	---------	-----

	男	女	計	
令和2年3月末日現在	79,783	79,512	159,295	65,764
令和3年3月末日現在	79,013	78,916	157,929	66,185
比較	△770	△596	△1,366	421

ア 栃木地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
万町	371	409	780	382	今泉町2丁目	507	490	997	463
倭町	114	124	238	116	仲仕上町	119	107	226	92
旭町	505	499	1,004	471	藤田町	68	69	137	51
室町	130	152	282	129	久保田町	44	41	85	35
城内町1丁目	283	319	602	289	宮田町	37	34	71	27
城内町2丁目	1,990	1,979	3,969	1,837	高谷町	52	60	112	37
神田町	502	566	1,068	457	樋ノ口町	459	428	887	422
本町	568	583	1,151	542	皆川城内町	570	601	1,171	479
日ノ出町	580	576	1,156	590	柏倉町	186	188	374	126
沼和田町	1,572	1,562	3,134	1,461	小野口町	135	112	247	100
河合町	100	104	204	99	志鳥町	76	77	153	51
片柳町1丁目	881	907	1,788	795	岩出町	56	66	122	43
片柳町2丁目	846	836	1,682	734	大皆川町	144	157	301	117
片柳町3丁目	47	53	100	44	泉川町	248	252	500	242
片柳町4丁目	288	260	548	250	新井町	563	551	1,114	504
片柳町5丁目	298	272	570	253	吹上町	688	665	1,353	531
湊町	163	181	344	170	細堀町	70	77	147	53
富士見町	249	278	527	273	木野地町	189	166	355	137
境町	447	503	950	427	川原田町	1,771	1,863	3,634	1,642
平井町	1,228	1,250	2,478	1,140	野中町	868	854	1,722	694
菌部町1丁目	565	565	1,130	540	宮町	208	178	386	132
菌部町2丁目	640	676	1,316	587	千塚町	215	221	436	160
菌部町3丁目	228	223	451	200	大森町	515	459	974	421
菌部町4丁目	464	439	903	369	仲方町	94	88	182	79
入舟町	175	191	366	177	梓町	108	111	219	139
祝町	314	361	675	317	尻内町	278	287	565	222
柳橋町	719	778	1,497	660	梅沢町	303	364	667	269
箱森町	2,746	2,817	5,563	2,363	大久保町	94	97	191	81
小平町	380	393	773	324	鍋山町	444	471	915	372
錦町	256	263	519	229	星野町	100	100	200	92
嘉右衛門町	290	298	588	262	出流町	41	35	76	40

泉町	356	371	727	325	惣社町	888	960	1,848	747
大町	804	803	1,607	708	柳原町	38	45	83	39
昭和町	104	108	212	87	大光寺町	167	169	336	123
大宮町	3,334	3,539	6,873	2,838	田村町	204	217	421	249
平柳町1丁目	876	903	1,779	789	寄居町	167	165	332	128
平柳町2丁目	756	722	1,478	756	国府町	523	509	1,032	366
平柳町3丁目	984	972	1,956	834	大塚町	1,024	1,023	2,047	750
今泉町1丁目	1,040	1,080	2,120	913	合計	38,454	39,272	77,726	33,992

イ 大平地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
富田	4,084	3,775	7,859	3,451	下高島	137	132	269	97
西山田	508	480	988	369	上高島	192	244	436	191
下皆川	855	813	1,668	680	北武井	237	221	458	181
横堀	261	275	536	179	新	2,047	2,060	4,107	1,635
牛久	329	340	669	293	西野田	1,679	1,642	3,321	1,357
川連	261	246	507	224	榎本	316	338	654	254
土与	161	159	320	122	西水代	2,221	2,105	4,326	1,824
蔵井	527	575	1,102	427	伯仲	464	372	836	357
真弓	790	761	1,551	621	合計	15,069	14,538	29,607	12,262

ウ 藤岡地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
部屋	306	318	624	210	藤岡	2,744	2,784	5,528	2,334
新波	160	140	300	117	下宮	11	9	20	11
石川	75	71	146	52	内野	1	0	1	1
帯刀	41	42	83	35	赤麻	817	805	1,622	611
緑川	51	47	98	31	大前	917	867	1,784	719
西前原	37	27	64	26	甲	681	706	1,387	507
蛭沼	253	250	503	187	都賀	539	526	1,065	390
富吉	241	229	470	189	大田和	130	149	279	99
中根	235	270	505	207	太田	314	313	627	219
					合計	7,553	7,553	15,106	5,945

エ 都賀地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
合戦場	1,421	1,384	2,805	1,120	臼久保	89	73	162	73
平川	866	916	1,782	747	大橋	164	161	325	130

升塚	455	439	894	329	富張	296	293	589	207
家中	1,956	1,893	3,849	1,465	深沢	165	152	317	110
原宿	308	317	625	238	大柿	315	350	665	248
木	399	424	823	295	合計	6,434	6,402	12,836	4,962

才 西方地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
金崎	787	798	1,585	655	金井	619	585	1,204	437
本城	328	310	638	213	本郷	368	342	710	250
元	394	402	796	305	真名子	528	524	1,052	390
					合計	3,024	2,961	5,985	2,250

力 岩舟地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
鷺巣	93	104	197	73	曲ヶ島	357	381	738	326
静	2,793	2,708	5,501	2,204	古江	187	192	379	138
下津原	862	767	1,629	684	新里	364	357	721	262
豊岡	510	464	974	408	三谷	185	174	359	128
五十畑	58	54	112	40	下岡	89	82	171	58
和泉	812	846	1,658	682	上岡	35	35	70	28
静和	1,138	1,149	2,287	938	小野寺	545	537	1,082	424
静戸	451	340	791	381	合計	8,479	8,190	16,669	6,774

(2) 処理件数

ア 住民票記載等件数

種 類	件数（件）	人口増（人）			人口減（人）			
		男	女	計	男	女	計	
届	転入届	2,648	2,707	1,990	4,697	-	-	-
	転居届	2,092	-	-	-	-	-	-
	転出届	3,005	-	-	-	2,631	1,936	4,567
	転出取消	8	3	6	9	-	-	-
	帰化届	2	-	2	2	-	2	2
	国籍取得	-	-	-	-	-	-	-
	変更届	1,494	129	80	209	128	81	209
	主変更	1,094	-	-	-	-	-	-
	世帯分離	301	-	-	-	-	-	-
	世帯合併	122	-	-	-	-	-	-
職	出生	812	430	421	851	-	-	-
	死亡	2,020	-	-	-	1,014	1,007	2,021

権	職権記載	1	-	1	1	-	-	-
	職権消除	14	-	-	-	421	133	554
	回復	30	28	23	51	-	-	-
	職権訂正	2,023	244	227	471	244	227	471
	抹消	-	-	-	-	-	-	-
	追加	1	127	40	167	-	-	-
通知書	転入通知	2,942	-	-	-	-	-	-
	記載事項の 変更通知	296	-	-	-	-	-	-

イ 戸籍の附票記載等件数

(単位：件)

種類	異動届書	戸籍届書	通知書	計
記載	-	13,313	-	13,313
消除	-	4,673	-	4,673
修正	6,336	-	4,628	10,964
合計	6,336	17,986	4,628	28,950

ウ 住民票及び附票の作成、除票の作成

(単位：件)

種類	作成	除票
住民票	3,462	5,039
附票	907	1,333
合計	4,369	6,372

(3) 住居表示事務

(単位：件)

家屋新築届による付番	209
付番申出による付番	3
その他変更申出	1
建物廃棄による付番廃止	25
合計	238

9 年齢階層別人口統計（市全体）

年齢（歳）	男（人）	女（人）	人口（人）	比率（％）
0～4	2,615	2,334	4,949	3.1
5～9	3,056	2,884	5,940	3.8
10～14	3,382	3,169	6,551	4.2
15～19	3,632	3,523	7,155	4.5
20～24	3,911	3,408	7,319	4.6
25～29	3,890	3,203	7,093	4.5
30～34	4,085	3,591	7,676	4.9
35～39	4,627	4,162	8,789	5.6
40～44	5,467	4,838	10,305	6.5

45～49	6,448	5,528	11,976	7.6
50～54	5,364	5,080	10,444	6.6
55～59	4,838	4,546	9,384	5.9
60～64	5,214	5,206	10,420	6.6
65～69	6,053	6,165	12,218	7.7
70～74	6,696	7,048	13,744	8.7
75～79	4,255	4,759	9,014	5.7
80～84	3,018	3,938	6,956	4.4
85～89	1,628	2,976	4,604	2.9
90～94	674	1,849	2,523	1.6
95～99	149	633	782	0.5
100～	11	76	87	0.1
合 計	79,013	78,916	157,929	100.0

10 一般旅券申請・交付件数（市全体）

（単位：件）

月	申請	交付	月	申請	交付
4月	24	49	10月	15	15
5月	24	23	11月	18	16
6月	34	35	12月	14	16
7月	26	32	1月	11	11
8月	22	39	2月	27	24
9月	13	13	3月	33	27
			合計	261	300

11 個人番号カード（マイナンバーカード）交付件数（市全体）

（単位：枚）

月	交付枚数	月	交付枚数
4月	686	10月	2,017
5月	625	11月	1,348
6月	993	12月	1,225
7月	1,140	1月	908
8月	1,526	2月	2,013
9月	1,505	3月	4,118
		合計	18,104

第2節 交通防犯課

〔総括概要〕

交通防犯課では安全・安心な暮らしの確保、快適で利便性の高い暮らしの実現のため次の事業を行った。

交通安全関係業務については、四季の交通安全運動を強力に推進した。特に「止まってくれない！栃木県からの脱却」に向けた取組を行い、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯関係業務については、市内のLED防犯灯の増設、防犯カメラの増設、防犯パトロールの実施及び特殊詐欺対策電話機等購入や自治会の防犯カメラ設置に対する補助により、安全・安心な市民生活の確保に努めた。

地域公共交通関係業務については、栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、高齢者等の移動困難者の日常生活における移手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図る為、コミュニティバス及びデマンド交通の運行を実施した。

また、交通事故の減少を図る為、運転免許証の自主返納をした市民に対して支援を行った。

更に、誰もが安全、安心で快適に利用できる公共交通環境の整備を推進する為、ユニバーサルデザインタクシー（障がいの有無、年齢等にかかわらず、誰もが安全かつ安心して快適に利用できる車両）を導入した事業者に対して補助を行っている。

交通防犯係

1 交通安全関係

市民一人一人が交通ルールを遵守し、交通マナーの一層の向上に努め、交通事故防止を図るため、交通安全運動を推進するとともに、交通安全教室などを実施した。

なお、市内の交通事故発生件数は、315件、死者数は3人、負傷者数は394人であった。

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板の掲出。

・実施期間 4月6日（月）～15日（水）

イ 暴走族等根絶推進強化月間

公共施設窓口及び市ホームページによる周知。

・実施期間 6月1日（月）～30日（火）

ウ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び立看板の掲出。

・実施期間 9月21日（月）～30日（水）

エ 交通安全ゲートボール大会

・実施日 10月26日（月）

・場所 スパーク栃木

・参加者 70人

オ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報。

・実施期間 12月11日（金）～31日（木）

(2) 交通安全教室の開催

対象者	回数（回）	参加者数（人）
幼児（保護者含む）	9	742
小中学校児童・生徒（保護者含む）	1	38
高齢者	7	131
複合・その他	0	0
合計	17	911

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置（栃木地域）

・任用人数 31人

イ 栃木駅周辺、新栃木駅周辺及び野州平川駅周辺等の放置自転車の撤去を実施。

撤去実績

（単位：台）

実施月	台数	実施月	台数
4月	11	10月	17
5月	23	11月	17
6月	39	12月	49
7月	35	1月	5
8月	14	2月	2
9月	6	3月	2
		合計	220

2 防犯関係

市民の安全・安心を確保するために、LED防犯灯の増設や防犯パトロール等を実施した。また、駅及びその周辺については、防犯カメラを活用し、犯罪の抑止を図った。

(1) 防犯灯の設置等

（単位：灯）

区分		設置灯数
新設工事	本柱へ新設、小柱新設	176
改修工事	修繕、移設、撤去	88
合計		264

(2) 防犯カメラの設置状況

（単位：台）

設置場所	台数	設置場所	台数
栃木駅北口	2	新大平下駅東口	1
栃木駅南口	2	家中駅	1
栃木駅南北連絡通路	2	藤岡駅	1

岩舟駅	1	東武金崎駅	1
新栃木駅西口	1	静和駅	1
新栃木駅東口	1	合戦場駅	1
新栃木自由通路	2	新大平下駅西口	1
大平下駅	2	野州平川駅	1
		合計	21

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

(4) 防犯パトロール

栃木市駅前広場等迷惑行為防止条例に基づき、市民や来訪者が利用する駅の安全で快適な環境の実現を図るため、警察、学校、防犯関係団体と積極的に連携し、随時、パトロールを実施した。特に、4月から7月までを重点対策期間と定め、迷惑行為防止対策を強力に推進した。

(5) 特殊詐欺防止活動の実施

平成26年5月30日に締結した栃木警察署、栃木市民生委員児童委員協議会連合会、市の三者による「地域安全活動に関する覚書」に基づき、民生・児童委員等による高齢者世帯等への訪問時に直接注意を呼びかける事業や街頭啓発活動を実施し、詐欺防止啓発に努めた。

(6) 防犯カメラ設置費補助金

地域の防犯を目的に自治会が公共の場所に向けて自主的に防犯カメラを設置した場合に、設置費の一部を補助した。

補助件数 1自治会（4台） 補助金額 224,000円

(7) 特殊詐欺対策電話機等購入費補助金

高齢者を狙った特殊詐欺に撃退の効果が有る特殊詐欺対策電話機等を購入した方に、購入費の一部を補助した。

補助件数 336件 補助金額 1,622,700円

公共交通対策係

1 コミュニティバス（愛称：ふれあいバス）運行事業

栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、高齢者等の移動困難者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を目指して、地域間を結ぶ定時定路線のコミュニティバスの運行を実施した。また、令和3年3月22日から、平日のみ、岩舟線を佐野市内の佐野新都市バスターミナル等に延伸し、佐野市コミュニティバス、高速バス等との連携を図った。

コミュニティバス利用状況

(1) 寺尾線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,379	30	46.0	138,472
5	1,349	31	43.5	188,317
6	2,688	30	89.6	452,316
7	2,583	31	83.3	342,271
8	2,150	31	69.4	419,271
9	2,371	30	79.0	384,453
10	2,717	31	87.6	326,917
11	2,578	30	85.9	294,689
12	2,404	31	77.5	344,953
1	1,960	31	63.2	303,271
2	2,199	28	78.5	265,271
3	2,476	31	79.9	302,725
合 計	26,854	365	73.6	3,762,926
月平均(切捨)	2,237			313,577

(2) 市街地循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	637	30	21.2	70,271
5	606	31	19.5	79,362
6	953	30	31.8	120,271
7	960	31	31.0	112,544
8	997	31	32.2	123,453
9	1,008	30	33.6	118,271
10	980	31	31.6	104,999
11	1,033	30	34.4	104,453
12	1,044	31	33.7	108,544
1	838	31	27.0	88,272
2	873	28	31.2	98,635
3	1,042	31	33.6	109,999
合 計	10,971	365	30.1	1,239,074
月平均(切捨)	914			103,256

(3) 市街地北部循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	939	30	31.3	127,361
5	919	31	29.6	104,089

6	1,536	30	51.2	176,453
7	1,576	31	50.8	217,089
8	1,761	31	56.8	224,180
9	1,858	30	61.9	238,454
10	1,674	31	54.0	221,361
11	1,629	30	54.3	184,726
12	1,601	31	51.6	194,635
1	1,162	31	37.5	135,089
2	1,400	28	50.0	171,908
3	1,654	31	53.4	201,726
合計	17,709	365	48.5	2,197,071
月平均(切捨)	1,475			183,089

(4) 部屋線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,276	30	42.5	163,980
5	1,202	31	38.8	127,260
6	2,217	30	73.9	216,540
7	2,353	31	75.9	247,680
8	1,739	31	56.1	211,950
9	2,191	30	73.0	216,090
10	2,328	31	75.1	217,890
11	2,051	30	68.4	202,140
12	1,991	31	64.2	207,270
1	1,625	31	52.4	194,940
2	1,710	28	61.1	169,740
3	1,942	31	62.6	173,970
合計	22,625	365	62.0	2,349,450
月平均(切捨)	1,885			195,787

(5) 真名子線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,276	30	42.5	127,635
5	1,116	31	36.0	151,944
6	1,729	30	57.6	190,998
7	1,777	31	57.3	195,544
8	1,727	31	55.7	288,634
9	1,739	30	58.0	222,180

10	1,977	31	63.8	213,090
11	1,734	30	57.8	199,179
12	1,680	31	54.2	204,725
1	1,375	31	44.4	180,634
2	1,437	28	51.3	202,454
3	1,541	31	49.7	143,817
合計	19,108	365	52.4	2,320,834
月平均(切捨)	1,592			193,402

(6) 金崎線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	281	30	9.4	29,180
5	233	31	7.5	29,544
6	243	30	8.1	31,454
7	257	31	8.3	32,726
8	251	31	8.1	29,862
9	245	30	8.2	25,727
10	241	31	7.8	27,635
11	288	30	9.6	26,454
12	260	31	8.4	36,816
1	264	31	8.5	29,726
2	269	28	9.6	31,817
3	346	31	11.2	31,816
合計	3,178	365	8.7	362,757
月平均(切捨)	264			30,229

(7) 大宮国府線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	370	30	12.3	39,907
5	337	31	10.9	30,817
6	435	30	14.5	38,998
7	521	31	16.8	44,090
8	476	31	15.4	37,090
9	527	30	17.6	35,089
10	465	31	15.0	42,180
11	469	30	15.6	46,090
12	571	31	18.4	49,725
1	441	31	14.2	41,363

2	368	28	13.1	28,362
3	433	31	14.0	39,453
合計	5,413	365	14.8	473,164
月平均(切捨)	451			39,430

(8) 皆川樋ノ口線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	419	30	14.0	29,998
5	416	31	13.4	37,634
6	620	30	20.7	57,544
7	745	31	24.0	67,453
8	728	31	23.5	72,635
9	733	30	24.4	76,635
10	760	31	24.5	74,816
11	716	30	23.9	70,271
12	670	31	21.6	61,271
1	560	31	18.1	79,108
2	569	28	20.3	58,181
3	690	31	22.3	74,817
合計	7,626	365	20.9	760,363
月平均(切捨)	635			63,363

(9) 小野寺線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	318	30	10.6	31,272
5	307	31	9.9	38,180
6	621	30	20.7	60,817
7	560	31	18.1	74,545
8	481	31	15.5	73,543
9	587	30	19.6	70,362
10	552	31	17.8	81,454
11	647	30	21.6	64,271
12	723	31	23.3	81,817
1	611	31	19.7	79,998
2	679	28	24.3	89,908
3	750	31	24.2	89,181
合計	6,836	365	18.7	835,348
月平均(切捨)	569			69,612

(10) 大平線 (11) 藤岡線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	889	30	29.6	76,362
5	977	31	31.5	119,272
6	1,347	30	44.9	188,544
7	1,468	31	47.4	148,453
8	1,445	31	46.6	158,180
9	1,439	30	48.0	173,362
10	1,466	31	47.3	161,635
11	1,356	30	45.2	107,816
12	1,374	31	44.3	165,272
1	1,050	31	33.9	138,270
2	1,042	28	37.2	121,635
3	1,182	31	38.1	173,998
合計	15,035	365	41.2	1,732,799
月平均(切捨)	1,252			144,399

(12) 岩舟線

月	利 用 状 況			収入総額 (円) 税抜
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	950	30	31.7	139,998
5	1,009	31	32.5	157,908
6	1,444	30	48.1	205,998
7	1,576	31	50.8	260,544
8	1,465	31	47.3	209,089
9	1,488	30	49.6	209,180
10	1,722	31	55.5	241,818
11	1,702	30	56.7	217,908
12	1,453	31	46.9	209,817
1	1,282	31	41.4	184,271
2	1,407	28	50.3	176,817
3	2,200	31	71.0	258,544
合計	17,698	365	48.5	2,471,892
月平均(切捨)	1,474			205,991

2 蔵タク運行事業

栃木市地域公共交通網形成計画に基づき、高齢者等の移動困難者の日常生活における移動手段を確保し、併せてバス（路線運行）では補いきれない、公共交通空白地域を解

消するために、市内全域でデマンド交通の運行を実施した。

(1) 蔵タク利用登録者数

22,119 人

(2) 蔵タク利用状況

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	延利用者数 (人)	日数 (日)	日平均 (人/日)	
4	2,951	21	140.5	797,250
5	2,409	18	133.8	638,850
6	3,298	22	149.9	930,600
7	3,360	21	160.0	857,200
8	3,154	20	157.7	835,400
9	3,336	20	166.8	849,800
10	3,773	22	171.5	1,000,600
11	3,385	19	178.2	876,950
12	3,621	20	181.1	961,350
1	2,652	19	139.6	653,050
2	2,933	18	162.9	795,700
3	3,826	23	166.3	963,900
合計	38,698	243	159.3	10,160,650
月平均 (切捨)	3,224			846,720

3 運転免許証自主返納支援事業

交通安全対策のため、運転免許証の全てを自主返納した方（年齢不問）を対象に、コミュニティバスとデマンド交通の共通乗車券を交付した。

・支援（乗車券交付）人数 570 人（平均年齢 78.7 歳）

4 ユニバーサルデザインタクシー導入促進補助金の支給

障がいの有無、年齢等にかかわらず、誰もが安全かつ安心して快適に利用できる公共交通環境の整備を推進することを目的として、ユニバーサルデザインタクシー（健常者はもちろん、高齢者、車いす使用者、ベビーカー利用者、妊娠中の方等、誰もが利用しやすいタクシー車両）を導入した市内の事業者に対し、補助金の支給を行っているが、今年度は、ユニバーサルデザインタクシーを導入した事業者が無かった。

・支給件数 0 件

第3節 保険医療課

〔総括概要〕

保険医療課では、国民健康保険事業、国民年金事業、各種医療費助成事業及び後期高齢者医療事業等、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進を目指して、「健康で生きがいを持てるまちづくり」の推進を図った。

国民健康保険事業においては、届出に基づき国保資格の取得、喪失等の異動を行ったとともに、療養の給付、療養費、高額療養費等の保険給付の実施、疾病予防及び医療費の抑制を図る特定健康診査事業、データヘルス事業、人間ドック検診助成等の保健事業の実施、医療費の適正化を図るレセプト点検等を行った。

国民年金事業においては、法定受託事務として各種届出の受理・進達等を行った。

また、年金受給権確保のため、免除申請や学生納付特例等の受付、窓口等による相談及び各種啓発や広報を行った。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。

また、不妊治療、不育症治療を受けている夫婦に対して、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげるための健康診査事業、人間ドック検診助成事業を実施するとともに、後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

国保係

1 国民健康保険被保険者等の状況

(1) 世帯数及び被保険者数

区分	前年度末現在	本年度中増減	本年度末現在	年間平均	年度末加入率
世帯数	22,846世帯	△101世帯	22,745世帯	22,950世帯	34.4%
被保険者数	37,342人	△832人	36,510人	37,099人	23.1%

※年間平均 国保資格者数は毎月変動するため、毎月末数を合算し12で除したもの

※年度末加入率 栃木市の人口と世帯数に対して国保加入者の割合

(2) 異動届件数（転入・転出を含む）（単位：件）

取得届	喪失届	その他	合計
5,266	6,340	942	12,548

2 国民健康保険運営協議会

(1) 国保運営協議会協議事項

実施日	協 議 事 項	協議事項の処理
4月27日 ～5月1日 (書面開催)	1 栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	
7月22日	1 会長の選挙について	会長に松本委員を選出
	2 令和2年度事業計画(案)について	
	3 市長の専決処分について (栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	
	4 令和元年度国民健康保険特別会計決算について	
	5 令和元年度データヘルス事業の実績について	
11月11日～ 11月17日 (書面開催)	1 栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	
2月9日 ～2月15日 (書面開催)	1 令和3年度栃木市国民健康保険特別会計予算(案)について	
	2 栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の改正について	

(2) 国保運営協議会委員定数 18人 (単位:人)

区 分	被保険者代表	保険医・薬剤師代表	公益代表
人 数	6	6	6

3 保険給付状況

(1) 療養給付費

件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担分 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
				他法優先	国保優先
607,893	13,876,211,070	10,265,588,336	3,245,985,454	-	364,637,280

(注1) 令和2年3月～令和3年2月診療の12か月分の療養給付費である

(注2) 入院時食事療養費、生活療養費標準負担額差額代は含まれていない

(2) 療養費

件数 (件)	費用額 (円)	保険者負担分 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
				他法優先	国保優先
9,404	118,535,020	97,878,433	20,656,587	-	0

(3) 高額療養費

件数(件)	支給額(円)
20,974	1,493,502,235

(4) 高額介護合算療養費

件数(件)	支給額(円)
28	713,379

(5) その他の給付

区 分	件数(件)	支給額(円)	備 考
出産育児一時金	88	36,769,065	産科医療保障制度対象出産の場合1件当たり42万円、 対象外出産の場合1件当たり40万4千円
葬 祭 費	302	15,100,000	1件当たり5万円
合 計	390	51,869,065	

4 医療費総費用額（療養給付費・療養費）の状況

総件数(件)	総費用額(円)	1件当たり 費用額(円)	1人当たり 費用額(円)
617,297	13,994,746,090	22,671	377,227

※1件当たり費用額 総費用額を総件数で除したもの

※1人当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均被保険者数で除したもの

5 月別の療養給付費保険者負担分 (単位：円)

年度 月	令和元年度	令和2年度
3	883,375,810	896,337,798
4	930,573,929	832,217,939
5	862,394,558	743,735,369
6	877,883,569	901,540,128
7	932,620,190	872,790,121
8	882,665,029	862,960,676
9	856,168,773	863,058,979
10	882,880,849	893,825,911
11	904,449,475	839,187,147
12	909,537,511	904,141,776
1	921,235,788	852,750,466
2	875,305,282	803,042,026
合計	10,719,090,763	10,265,588,336

6 国民健康保険事業費納付金の状況 (単位：円)

区分		納付金額
医 療 分	一般被保険者	3,469,993,191
後期高齢者支援金分	一般被保険者	1,104,709,845
介 護 納 付 金 分		404,395,418

合計	4,979,098,454
----	---------------

7 特定健康診査実施状況 (単位：人)

集団健診	個別健診	合計
5,395	1,467	6,862

8 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数	備 考
一般 609	1人当たり費用額の1/2に相当する額 (上限2万円)を助成する。
脳 50	
宿泊 29	
合計 688	

9 医療費通知実施状況

回数	対象月	件数(件)	発送月
1	令和元年11月～令和元年12月診療分	18,239	8月
2	令和2年1月～令和2年10月診療分	21,897	2月
合計		40,136	

10 後発医薬品利用差額通知実施状況

回数	対象月	件数(件)	発送月
1	令和2年5月診療分	578	8月
2	令和2年11月診療分	861	2月
合計		1,439	

11 受診勧奨通知事業

種 別	件数(件)
特定健康診査未受診者受診勧奨事業	21,655
健診異常値放置者受診勧奨事業	499
生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	94
合計	22,248

年金係

1 国民年金適用関係

(1) 国民年金被保険者数

(単位：人)

区 分	人 数
第 1 号 被 保 険 者	16,496

第 3 号 被 保 険 者	9,236
合計	25,732

(2) 国民年金関係諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	全 体	本庁分	種 別	全 体	本庁分
新規取得届	454	308	転居届	681	499
新規取得申出	1	1	氏名変更届	176	140
再取得届	1,985	1,208	訂正・取消・不在	156	151
再取得申出	17	13	転出届	1,084	761
付加年金取得届	56	37	法定免除該当届	118	111
付加年金喪失届	13	2	法定免除消滅届	27	26
資格喪失届	1,383	837	手帳再交付届	31	15
資格喪失申出	7	4	種別変更届	380	247
死亡届	57	46	その他	51	38
転入届	972	696	合計	7,649	5,140

2 国民年金保険料免除関係

(1) 免除者数 (単位：人)

種 別	免除者数
法定免除	1,633
申請免除（全額免除）	2,275
”（3/4免除）	197
”（半額免除）	103
”（1/4免除）	72
納付猶予	798
学生納付特例	1,840
合計	6,918

(2) 免除申請受付件数 (単位：件)

種 類	全 体	本庁分
免除・納付猶予申請	1,321	892
学生納付特例申請	422	235
合計	1,743	1,127

3 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	全 体	本庁分
老齢基礎年金	11	7
障害基礎年金	69	60

遺族基礎年金	2	1
寡婦年金	0	0
死亡一時金	4	2
未支給年金	29	17
老齢福祉年金	0	0
合計	115	87

4 年金相談窓口相談件数 (単位：件)

相談の内訳	全体	本庁分
来訪相談	4,244	2,679
電話相談	1,335	1,031
文書相談	11	11
合計	5,590	3,721

医療給付係

1 重度心身障がい者医療費助成

重度心身障がい者の保健の向上と福祉の増進を図るため、身体障害者手帳の交付を受けた1級又は2級の人、3級又は4級でIQ（知能指数）50以下の人、並びに療育手帳の交付を受けたA1又はA2又はIQ35以下の人の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況参照

・障がい別登録人員 (単位：人)

障がいの程度	登録人員	
	元年度末現在	2年度末現在
身体の障がい1級の者	1,571 (817)	1,582 (822)
身体の障がい2級の者	783 (404)	759 (382)
IQが35以下の知的障がい者	384 (33)	398 (33)
身体の障がい3～4級でIQが50以下の重複障がい者	16 (1)	14 (1)
合計	2,754 (1,255)	2,753 (1,238)

※ () 内の数は、後期高齢医療該当者である。

2 こども医療費助成

子どもの疾病の早期発見と治療を促し、子どもの健やかな成長と発育を図るため、出生した日から中学校3年修了時までの子どもの医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表2】 こども医療費助成支給状況参照

3 妊産婦医療費助成

妊産婦の疾病の早期発見と治療を促進し、母子保健の向上を図るため、妊娠の届出（母

子健康手帳の交付)月の初日から出産した月の翌月の末日までの妊産婦の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表3】妊産婦医療費助成支給状況参照

4 ひとり親家庭医療費助成

ひとり親家庭の親と子の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るため、18歳未満の児童のいるひとり親家庭の親と子(父母のない18歳未満の児童を現に扶養している配偶者のない人及び児童を含む。)で児童扶養手当法の所得制限額未満の人の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況参照

5 各種医療費助成対象者数(受給資格者証交付数) (単位:人)

種 別	元年度末現在	新規(交付)	資格喪失	2年度末現在
重度心身障がい者医療費助成	3,022	208	248	2,982
こども医療費助成	19,554	1,290	1,743	19,101
妊産婦医療費助成	1,556	889	951	1,494
ひとり親家庭医療費助成	1,498	289	320	1,467
合計	25,630	2,676	3,262	25,044

※支所交付分を含む

6 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(15万円を限度に通算5回)を補助した。

補助件数 (件)	145
治療費総額 (円)	67,416,954
補助金総額 (円)	15,640,700

7 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(1年度30万円を限度)を補助した。

補助件数 (件)	1
治療費総額 (円)	91,839
補助金総額 (円)	45,900

8 後期高齢者医療制度

平成20年4月1日から老人保健制度に替わり、栃木県後期高齢者医療広域連合を運営主体とする後期高齢者医療制度が開始されており、市の窓口では資格及び給付関係の

申請受付等を行った。

(1) 被保険者数 (単位：人)

被保険者数			障害認定者数（再掲）		
男	女	合計	男	女	合計
9,845	14,140	23,985	257	157	414

※障がい認定者 一定の障害のある65歳以上75歳未満の方

(2) 各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	2,595
高額療養費申請	1,207
その他の療養費申請	3,202
葬祭費申請	1,470
被保険者証等再交付申請	691
合計	9,165

※支所受付分を含む

(3) 健康診査実施状況 (単位：人)

集団健診	個別健診	合計
2,163	1,992	4,155

(4) 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数		備 考
一般	156	1人当たり費用額の1/2に相当する額（上限2万円）を助成する。
脳	20	
宿泊	16	
合計	192	

【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	967	22,736	1,827,612,046	127,856,392	429,386	-	-	429,386	127,427,006
社会保険	614	13,317	915,683,934	84,021,390	128,595	22,900	-	151,495	83,869,895
後期高齢者医療	1,401	35,623	2,408,178,690	116,379,274	701,043	-	-	701,043	115,678,231
合計	2,982	71,676	5,151,474,670	328,257,056	1,259,024	22,900	-	1,281,924	326,975,132

※登録人員は、令和2年度延べ数

【別表2】 こども医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)	
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計		
未就 学児	国民健康保険	7,552	11,307	86,811,259	17,479,374	-	-	-	-	17,479,374
	社会保険		100,561	795,466,923	152,507,518	114,024	26,100	-	140,124	152,367,394
	計		111,868	882,278,182	169,986,892	114,024	26,100	-	140,124	169,846,768
就学 児童	国民健康保険	11,549	15,363	143,259,985	36,667,409	-	-	-	-	36,667,409
	社会保険		111,587	838,155,500	228,994,979	-	12,000	-	12,000	228,982,979
	計		126,950	981,415,485	265,662,388	-	12,000	-	12,000	265,650,388
合計	19,101	238,818	1,863,693,667	435,649,280	114,024	38,100	-	152,124	435,497,156	

※登録人員は、令和2年度延べ数

【別表3】妊産婦医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	164	500	15,764,930	3,068,791	438,262	-	-	438,262	2,630,529
社会保険	1,330	5,547	140,107,390	29,188,716	3,260,975	1,262,199	-	4,523,174	24,665,542
合計	1,494	6,047	155,872,320	32,257,507	3,699,237	1,262,199	-	4,961,436	27,296,071

※登録人員は、令和2年度延べ数

【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	377世帯 511人	3,928	52,728,730	11,602,549	663,249	-	-	663,249	10,939,300
その他	686世帯 956人	8,408	95,105,270	22,454,689	427,179	215,200	-	642,379	21,812,310
合計	1,063世帯 1,467人	12,336	147,834,000	34,057,238	1,090,428	215,200	-	1,305,628	32,751,610

※登録人員は、令和2年度延べ数

第4節 環境課

〔総括概要〕

今日の環境問題は、ごみの不法投棄・野外焼却、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の問題など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑・多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世界を挙げた取組を進めることが求められている。

これらの諸課題に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図るため、環境課においては、5系の体制により事務を推進している。

環境政策係では、資源循環型の社会づくりを目指し、家庭から出る生ごみの自家処理を進めるための補助事業を推進したほか、主にクビアカツヤカミキリの被害の拡大防止のための防除対策や、出前講座をはじめとする環境学習の推進に努めた。

新エネルギー対策係では、限られた資源である化石燃料（石油・石炭・天然ガス等）を原料とする従来型エネルギーへの依存を低減し、環境にやさしくエネルギーの地産地消も見込める再生可能エネルギー（太陽光・水力・風力・バイオマス等）の普及拡大の推進に取り組んだ。

具体的には、市民に対する太陽光発電システムにより発電された電力を蓄電するための定置型蓄電池及び電気自動車充電システムについて、設置費の一部補助を行ったほか、大型の太陽光発電設備を設置するため市有施設の屋根貸出しを継続実施している。

環境保全係では、栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく事務など県からの権限移譲に対応しつつ、県と連携して公害発生原因者への指導等を行うとともに、土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図ったほか、斎場及び市営墓地の円滑な管理・運営に努めた。

環境美化係では、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、分別収集を徹底し、ごみの減量化・資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、市内全域に地域クリーン推進員を配置し、生活環境や公衆衛生の向上のため市民意識の啓発推進に努め、自治会等による清掃活動への協力、ボランティア活動に伴うごみの回収等を行った。

不法投棄防止対策として、不法投棄監視員によるパトロール及び不法投棄物の回収等を実施したほか、不法投棄監視カメラ24台を運用し、不法投棄監視に取り組んだ。

令和元年東日本台風の災害復旧に伴い、公費解体対策特別チーム（職員4人及び会計年度任用職員1人）を置き、被災家屋等の解体等（公費解体及び自費解体への費用償還）を実施した。

クリーンプラザ係では、市内から発生する一般廃棄物を安全かつ適正に処理するとともに、廃棄物の資源化により最終処分量の削減に努めた。

また、とちぎクリーンプラザ及び衛生センターの運営については、運転管理、

修繕、物品の調達等の各業務を一括して委託する包括的業務委託事業を導入し、施設の安全かつ安定した運転、適正な維持管理を実施するとともに、周辺環境の保全に努めた。

環境政策係

1 環境審議会

環境基本法(平成5年法律第91号)第44条の規定に基づき市長の諮問に応じ環境の保全及び創造に関する基本的な方針に関する事項、環境基本計画に関する事項及びその他環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進する上で必要な事項を調査審議するために設置した。

(1) 開催状況

	開催日	場 所	議 事
第1回	8月31日(月)	本庁舎3階 正庁A	・令和元年度栃木市環境基本計画年次報告書について(審議)
第2回	11月2日(月)	本庁舎3階 正庁A	
第3回	2月22日(月)	本庁舎3階 庁議室	・栃木市墓園再整備基本計画(案)について(審議) ・栃木市グリーン購入調達方針(案)について(報告) ・栃木市役所エコオフィス推進実行計画改定(案)について(報告)
第4回	3月22日(月)	本庁舎3階 正庁A	・(仮称)栃木市一般廃棄物処理基本計画(素案)について(審議) ・家庭ごみ収集実施計画(素案)について(審議)

2 環境づくり市民懇談会

栃木市環境基本計画に基づき、環境の保全及び創造に関する施策に広く市民の意見を求める場として、栃木市環境づくり市民懇談会を設置し、環境基本計画を推進するための意見交換を実施した。

(1) 開催状況

	開催日	場 所	議 事
第1回	10月19日(月)	本庁舎3階 正庁B	・令和元年度栃木市環境基本計画年次報告書に関する意見交換

3 栃木市役所エコオフィス推進実行計画

地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画(事務事業編)である栃木市役

所エコオフィス推進実行計画の期間延長及び目標値の変更を行った。

- ・計画期間 平成28（2016）年度～令和4（2022）年度
- ・計画目標

削減項目	基準値	削減率	目標値
温室効果ガス（t-c o ₂ ） ※二酸化炭素換算総排出量	26,635	▲18.62%	21,676
紙使用量（千枚） ※A4換算	36,988	▲21.0%	29,221
水道使用量（m ³ ） ※上水	597,887	▲7.0%	556,035
廃棄物処理量（t） ※もやすごみ、市域	43,342	▲13.2%	37,624

- ・研修実施状況
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

4 栃木市役所グリーン購入調達方針の策定

市役所内におけるグリーン購入の一層の推進を図ることで、行政事務事業活動から生じる環境負荷の低減を図り、持続可能な社会の形成に資することを目的として策定した。

- ・対象範囲 市のすべての機関。ただし、指定管理者施設については、方針の趣旨を踏まえ、グリーン購入の推進に努めることとする。
- ・特定調達品目 閣議決定物品のうち22項目280品、本市独自物品を2項目4品、計24項目284品

5 クールシェア・ウォームシェア事業

例年、地球温暖化対策・節電対策の一環として栃木市全域を対象にクールシェア・ウォームシェア事業を実施しているが新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年度は中止した。

6 環境学習・啓発活動事業

- (1) 親と子の水辺教室の開催
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
- (2) 環境講座
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
- (3) イベント
エコライフinとちぎ（新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止。）

7 ごみ減量化対策事業

- (1) コンポスト容器の普及
生ごみの減量化を目的として、コンポスト容器の購入者に補助金を交付し、その普

及を図った。

- ・申込基数 24基
- ・補助額 59,500円

(2) 電気式生ごみ処理機の普及

生ごみの減量化を目的として、電気式生ごみ処理機の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込基数 27基
- ・補助額 398,200円

(3) バイオ式生ごみ処理機の活用

ごみの減量化事業の一つとして、生ごみを堆肥化するバイオ式生ごみ処理機を、栃木第三小学校、栃木第四小学校、吹上小学校に導入している。

処理後にできた堆肥については、学校の花壇等で肥料として活用している。

また、余剰分については環境課で引取り、市民への無料配布を行った。

(4) 資源物回収団体活動報償金

資源物回収を行う団体に対し、1kg当たり2円の報償金(上限10万円)を交付し資源物回収活動の推進を行った。

- ・147団体 812,378kg 報償金額 1,551,100円

8 レジ袋削減の取組

地球温暖化防止対策の一環として、レジ袋削減を推進することを目的とし、栃木市レジ袋削減推進協議会(以下「協議会」という。)を設置し、マイバッグキャンペーン等を実施してきたが、7月にレジ袋有料化が法制化され、協議会は一定の役割を果たしたことから、令和2年8月31日をもって解散となった。協議会の解散に伴い、事業者・団体等との間で締結した「栃木市レジ袋削減推進協定」を令和3年3月31日で廃止とした。

9 バルクリースによる低炭素設備賃貸借業務

平成30年度に「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金既存建築物等における省CO₂改修支援事業・地方公共団体所有施設の省CO₂改修支援事業(バルクリース)」を活用し、市有施設の設備を省エネ性能の高い高効率機器に一括で改修した。

(1) 対象施設及び改修設備

- ア 改修設備 照明 5,107台 空調 27基
- イ 改修対象施設 35施設

(2) 契約相手方

日立キャピタル株式会社 執行役 安栄 香純
(東京都港区西新橋1丁目3番1号)

(3) リース期間

平成31年3月1日～令和11年2月28日までの10年間

(4) 契約金額 190,654,560円(税込)

10 路上喫煙防止対策事業

(1) 路上喫煙に関するマナー推進条例施行周知及び美化活動

実施日	場所	活動内容
5月29日(金)	路上喫煙マナーアップ推進区域	清掃活動・条例周知活動
11月16日(月)	路上喫煙マナーアップ推進区域	清掃活動・条例周知活動

11 狂犬病予防業務(栃木地域)

(1) 犬の登録

(単位:頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
286	316	4,418

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月15日(水)、16日(木)、18日(土)
- ・実施会場 地域内14会場
- ・実施数 195頭

※16日(木)、18日(土)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月8日(木)、9日(金)、10日(土)
- ・実施会場 地域内14会場
- ・実施数 299頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 2,264頭

12 犬猫不妊手術費補助金交付業務

犬又は猫の無秩序な繁殖を抑制するとともに、犬又は猫の飼養者の健全な飼養意識の高揚を図ることを目的に、市内で飼養されているメス犬又はメス猫の不妊手術の一部を補助した。

補助金交付状況

区分	補助件数(件)	補助金額(円)
犬(一頭当たり5,000円)	96	480,000
猫(一頭当たり4,000円)	378	1,512,000
合計	474	1,992,000

13 生物多様性保全事業

特定外来生物クビアカツヤカミキリによる生態系に対する被害を早急に防止し、蔓延・定着の防止を図る事業を行った。

市が新たに確認した市内被害木件数

(単位:本)

地域	樹木種					地域合計
	サクラ	ウメ	モモ	ハナモモ	その他	
栃木	1					1
大平		2				2
藤岡	7					7
都賀						0
西方						0
岩舟	37	22		3	8	70
樹木種合計	45	24	0	3	8	80

(1) 市民への周知及び市民からの被害木の情報収集

広報等を利用し、クビアカツヤカミキリの生態について市民への周知・啓発を図るとともに、市民からの被害木の情報収集を行った。

レポートとちぎ 5月

ケーブルテレビエリア便 7月

(2) 栃木県県南地域クビアカツヤカミキリ被害対策協議会（「協議会」）との連携事業協議会との連携事業として、民有地におけるクビアカツヤカミキリ被害木に対する防除対策（ネット巻き、薬剤の樹幹注入）を実施した。

また、被害木所有（管理）者に対し、防除ネット等の資材及び殺虫剤の配布を行った。

(3) 栃木市クビアカツヤカミキリ被害木伐採推進事業費補助金交付事務

クビアカツヤカミキリによる被害の拡大防止を図るため、市内に存する被害木を所有（管理）する者に対し、被害木の伐採等の費用の一部補助を行った。

- ・ 補助額 被害木の伐採、切断及び運搬に必要な費用の合計額に3分の2を乗じて得た額（千円未満の端数があるときは、切捨て）
- ・ 補助限度額 200,000円
- ・ 補助申請 4件
- ・ 補助総額 552,000円
- ・ 伐採本数 15本

新エネルギー対策係

1 住宅用太陽光発電システム等設置費補助事業

地球温暖化防止対策の一環として、定置型蓄電池及び電気自動車充電システムの設置費に対し一部補助を行った。

(1) 定置型蓄電池

- ・ 補助額 補助対象費用の10%
- ・ 補助限度額 50,000円
- ・ 補助件数 118件
- ・ 補助総額 5,900,000円

(2) 電気自動車充電システム

- ・補助額 一律40,000円
- ・補助件数 0件
- ・補助総額 0円

2 市有施設屋根貸出事業

太陽光発電を促進するため、市有施設の屋根部分を民間事業者の有償で貸出すことで財源確保に努めた。

- ・使用料 年間2,846,691円

環境保全係

1 斎場・霊きゅう車使用状況

(単位：件)

区分	斎場			場		霊きゅう車
	大人	小人	その他	死産児	計	
市内	1,516	8	10	14	1,548	971
市外	77	—	—	1	78	—
合計	1,593	8	10	15	1,626	971

2 改葬許可件数

- ・136件

3 動力噴霧機・草刈機貸出状況

自治会に対し、衛生害虫駆除のための動力噴霧機の貸出しを行った。また、市民及び自治会に対し病虫害発生の源となる雑草を刈るための草刈機の貸出しを行った。

- ・動力噴霧機 貸出回数 延べ 11台
- ・草刈機 貸出回数 延べ 72台
刈払面積 延べ 13,928㎡

4 聖地公園墓所使用許可状況

(1) 栃木市聖地公園

(単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
第1種（芝生墓所）5㎡	177	174
第2種（芝生墓所）6㎡	168	162
第3種（芝生墓所）5㎡	344	341
第4種（一般墓所）5㎡	152	111
第5種（芝生墓所）5㎡	555	547
第6種（芝生墓所）5㎡	198	194
第7種（芝生墓所）5㎡	600	597

第8種（一般墓所） 5㎡	88	71
合 計	2,282	2,197

(2) 栃木市都賀聖地公園墓地 (単位：区画)

種別及び面積	造 成 数	許 可 数
第1種（芝生墓所） 6㎡	441	435
第2種（芝生墓所） 10㎡	22	21
第3種（芝生墓所） 6㎡	145	143
第4種（芝生墓所） 6㎡	185	183
合 計	793	782

5 公害関係

(1) 大気関係

ア 光化学スモッグ注意報発令状況 (単位：回)

発令月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
発令回数	—	—	2	—	1	—	3

イ 大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	5	—	4	7
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	—	—	—

(2) 水質関係

ア 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	14	6	4	21
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	—	—	2

(3) 騒音関係

ア 自動車騒音常時監視業務

栃木県より平成24年4月から権限移譲を受けたもので地域の騒音暴露状況を経年的に統計立て監視業務を実施して環境省（環境大臣宛）に報告を行うもの。

栃木市は県からのデータを基に110か所の道路区間を5年間に分けて自動車騒音常時監視業務を実施する。本年度は9か所の業務を実施した。

イ 騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
騒音規制法に基づく届出	6	2	1	—	8
栃木県環境保全条例に基づく届出	5	1	—	4	11

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況
(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	6	2	1	—	4
栃木県環境保全条例に基づく届出	5	1	—	4	8

(5) その他

ア 公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
100	6	21	—	10	—	1	138

イ 栃木市ゴルフ場環境保全対策連絡協議会

令和3年3月31日をもって解散した。

ウ 鍋山地区環境整備懇談会

鍋山地区の粉じん公害問題解決のため、9月9日（水）に地元自治会代表と石灰企業各社立会いのもと現地調査を実施し、石灰企業各社に対して改善を要望した。

また、10月22日（木）に懇談会を開催し、地元要望事項について石灰企業各社と協議した。

エ 土壌汚染等の防止

土砂等の埋立て等による土砂汚染や無秩序な埋立て等に伴う災害の発生を未然に防止し、市民生活の安全と生活環境の保全を図った。

・土砂等の埋立て等事業許可件数 13件

6 水質調査関係

(1) 河川等水質調査

市内を流れる河川等について、次のとおり水質調査を実施した。15河川

- ・調査河川 瀬戸ヶ原用水、清水川、永野川、荒川、巴波川、県庁堀川、杣冷川、猿湊川、赤津川、江川、蓮花川、旧渡良瀬川、市内用水、三杉川、静和川
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数、全窒素、全リン、全クロム、COD、電気伝導率

(2) 地下水水質調査

市内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 市内 14 地点
- ・調査月日 2月25日（木）
- ・調査項目 全 28 項目
(カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、クロロエチ

レン（別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー）、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ホウ素、フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、1,4-ジオキサン）

環境美化係

1 地域クリーン推進員事業

例年実施している美化キャンペーン等については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。

・委嘱状況 地域クリーン推進員 471人

（栃木：171人、大平：46人、藤岡：102人、都賀：32人、西方：39人、岩舟：81人）

2 一般廃棄物の収集

5種13分別の分別項目により、もやすごみは週2回、紙類は月4回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、もやさないごみは月3回、小型家電は月1回の収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

廃食用油は、市本庁舎、各総合支所庁舎、各道の駅で拠点回収を行った。

小型家電及び家庭で使用したインクカートリッジは、収集委託のほか、市本庁舎、各総合支所庁舎、とちぎクリーンプラザで拠点回収を行った。

休日・祝日等の犬猫等死体の収集については、栃木地域では委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物				粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル トレイ	小型家電		
24,128.04	1,744.10	1,296.64	782.37	327.83	140.37	612.24	29,031.59

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
541.88	15,328.57	8,188.97	68.62	24,128.04

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
28.25	1,299.47	397.13	19.25	1,744.10

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	—	1,296.64	—	1,296.64

空カン・空ビン	—	778.75	3.62	782.37
ペットボトル・トレイ	—	326.47	1.36	327.83
小型家電	0.54	139.83	—	140.37
合計	0.54	2,541.69	4.98	2,547.21

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
22.70	25.80	515.63	48.11	612.24

(6) 廃食用油の回収状況 (単位：kg)

本庁舎	大平 総合 支所	藤岡 総合 支所	都賀 総合 支所	西方 総合 支所	岩舟 総合 支所	道の駅 みかも	道の駅 にしかた	とちぎ クリーン プラザ	合計
908.0	965.0	81.0	260.0	42.0	236.0	556.0	602.8	391.3	4,042.1

(7) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
1	33	33	67

(8) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
1,357.96	13,381.31	14,739.27

3 不法投棄監視事業

(1) 不法投棄監視員

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため不法投棄監視員を設置し、市内のうち栃木地域の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

ア 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地区	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	合計
栃木	9	2	5	7	-	33	56
大宮	3	1	1	3	-	5	13
皆川	2	1	1	5	-	6	15
吹上	1	-	1	-	-	3	5
寺尾	1	1	-	-	-	1	3
国府	3	1	1	1	-	1	7
計	19	6	9	16	-	49	99

※生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計

イ 不法投棄調査件数

- ・1件（うち不法投棄者等指導なし）

(2) 不法投棄監視カメラ

不法投棄が多発し、又はそのおそれのある地区に不法投棄監視カメラを設置している。

ア 不法投棄監視カメラ設置台数

地域	設置地区	台数
栃木	木野地町	2
	柏倉町	2
	城内町 2 丁目①	2
	城内町 2 丁目②	2
大平	大平町下皆川	2
藤岡	藤岡町赤麻	2
	藤岡町大田和	2
都賀	都賀町家中	2
西方	西方町真名子	2
岩舟	岩舟町静	1
	岩舟町山中	1
	岩舟町三谷①	2
	岩舟町三谷②	2
合 計		24

4 災害等廃棄物処理事業

(1) 災害廃棄物処理

令和元年東日本台風により発生した災害廃棄物の収集、運搬及び処分並びに被災家屋等の解体等（公費解体及び自費解体への費用償還）を実施した。

ア 災害廃棄物処理量 (単位：t)

種 類		発生量
災害 廃棄物	可燃物	2,727.43
	不燃物	1,413.95
	廃畳	1,210.30
	木くず	1,527.44
	粗大ごみ	979.68
	がれき類	347.00
	金属くず	319.86
	特定家電	174.90
	小型家電	191.25
	ベッドマットレス	15.66
	廃タイヤ	73.45
	廃消火器	6.28
	廃 LP ガス容器	0.77

混合廃棄物	2,530.48
土砂混合廃棄物	7,323.04
稲わら	3,958.09
家屋解体ごみ（公費解体）	6,957.69
家屋解体ごみ（自費解体）	11,428.80
その他（廃塗料等）	7.00
合 計	41,193.07

(2) 公費解体制度及び自費解体費用償還制度

多くの家屋が全壊または半壊するなどの甚大な被害が認められたことに伴い、生活環境保全上の支障の除去及び二次被害の防止並びに被災者の生活再建を図るための特例措置として、被災家屋等の解体等（公費解体及び自費解体への費用償還）を実施した。

ア 解体棟数 (単位：棟)

公費解体	自費解体	合 計
176	235	411

クリーンプラザ係

1 とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業

民間事業者の創意工夫による提案を取り入れ、一般廃棄物の受入れ並びに計量棟、ごみ焼却施設、リサイクルプラザ及びリサイクルセンターの運転・維持管理等を包括的に委託し、市内から排出される一般廃棄物の処理を適正に行った。

委託期間：平成30年度から令和4年度まで

委託業者：東京都渋谷区渋谷三丁目29番20号（株）協和エクシオ

(1) 一般廃棄物の総搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資 源 物			粗大ごみ	合 計
		小型家電	空カン 空ビン	ペットボトル トレイ		
44,390.50	3,372.59	260.54	1,530.54	618.25	1,139.01	51,311.43

(2) もやすごみの搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
784.29	30,203.96	13,305.93	96.32	44,390.50

(3) もやさないごみの搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
47.54	2,624.28	676.82	23.95	3,372.59

(4) 資源物の搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
小 型 家 電	0.54	260.00	-	260.54

空カン・空ビン	-	1,526.13	4.41	1,530.54
ペットボトル・食品用トレイ	0.03	616.25	1.97	618.25
合計	0.57	2,402.38	6.38	2,409.33

(5) 粗大ごみの搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
42.20	59.42	976.58	60.81	1,139.01

(6) 特定家庭用機器の搬入状況 (重量は粗大ごみに含む。) (単位：台)

種 類	収 集	直接搬入	不法投棄	合計
エアコン	1	18	1	20
テレビ	17	271	45	333
冷蔵庫等	30	130	8	168
洗濯機	21	114	6	141

2 最終処分業務委託

(1) 焼却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1
(株)ウイズウェイストジャパン
- ・処分施設 ① 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外
(株)ウイズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク
② 青森県三戸郡三戸町大字斗内字立花7番地1
(株)ウイズウェイストジャパン 三戸ウェイストパーク
- ・搬出量 焼 却 灰 2,667.10 t
飛灰固化物 1,148.04 t

(2) 焼却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 山形県米沢市大字板谷315番地
ジークライト (株)
- ・処分施設 山形県米沢市大字板谷字四郎右エ門沢773番地1外
ジークライト (株) エコポート最終処分場
- ・搬出量 飛灰固化物 495.58 t

(3) 不燃残渣運搬処分業務 (もやさないごみ破碎後の不燃物)

もやさないごみを破碎処理した後に生じる不燃残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 栃木市泉川町455番地1
(有)栃木クリーン
- ・処分施設 長野県中野市大字豊津5014番地外
飯山陸送(株) ハサマ処分場
- ・搬出量 1,173.52 t

3 処理困難物処理業務委託

(1) 破砕困難物運搬処理処分業務（ベッド・ソファ等）

とちぎクリーンプラザで破砕処理が困難なスプリング入りのベッド・ソファ、ワイヤー入りのホース等の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1
(株)ウィズウェイトジャパン
- ・中間処理施設 茨城県かすみがうら市加茂5356番地1
(株)ウィズウェイトジャパン 東関東リサイクルパーク
- ・最終処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外
(株)ウィズウェイトジャパン 新草津ウェイトパーク
- ・搬出量 21.65 t

(2) 処理困難物運搬処理処分業務（廃乾電池）

有害ごみとして収集された廃乾電池の、運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 茨城県神栖市南浜7番地
J F E 条鋼(株)
- ・処理処分施設 茨城県神栖市南浜7番地
J F E 条鋼(株) 鹿島製造所
- ・搬出量 廃乾電池 44.90 t

(3) その他の処理

令和元年東日本台風により発生した災害廃棄物のうち、とちぎクリーンプラザでの処理困難物を適正処理できる事業者へ委託して処理した。

- ・排出量 4.13 t

4 資源化処理業務委託

(1) 資源化処理業務

分別回収されたガラスびん（カレット（無色・茶色・その他））の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 茨城県龍ヶ崎市向陽台2番地3 つくばの里工業団地
硝和ガラス(株)
- ・搬出量 無色 329.20 t
茶色 447.06 t
その他 152.33 t

(2) 容器包装運搬処理業務（ペットボトル・発泡トレイ）

分別回収されたペットボトル・発泡トレイの運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 ペットボトル 鹿沼市深程990番地30

ジャパンテック(株) 宇都宮工場

発泡トレイ 千葉県君津市君津1番地
日本製鉄(株)

- ・搬出量 ペットボトル 498.18 t
- 発泡トレイ 17.40 t

(3) カレット残渣(ガラスくず)運搬再資源化業務

手選別後に残るカレット残渣(ガラスくず)の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 千葉県銚子市春日町740番地1
ガラスリソーシング(株)
- ・処理施設 千葉県銚子市春日町740番地1
ガラスリソーシング(株) 本社工場
- ・搬出量 149.71 t

5 周辺環境分析業務委託

(1) 環境モニタリング分析調査業務

とちぎクリーンプラザ周辺地域の大气・土壌・水質中のダイオキシン類及び有害物質の調査を実施した。

- ・調査地点 栃木市梓町、尻内町、都賀町大柿、都賀町深沢地内
①大气 5か所 ②土壌 8か所 ③水質 7か所
- ・調査回数 年1回(10月)
- ・調査項目 ①大气(浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、光化学オキシダント、塩化水素、ダイオキシン類)
②土壌(カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ダイオキシン類)
③水質(水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質、溶存酸素量、大腸菌群数、ダイオキシン類)

(2) とちぎクリーンプラザ周辺水質分析業務

とちぎクリーンプラザ周辺の地下水水質検査を実施した。

- ・検査地点 栃木市梓町・尻内町地点(2か所)
- ・検査回数 年1回(12月)
- ・測定項目 水質基準51項目

6 廃家電運搬業務委託

特定家庭用機器に該当する廃家電品の指定引取場所への運搬を委託した。

- ・委託業者 栃木市柏倉町536番地1
栃木カレット(有)
- ・指定引取場所 栃木市岩舟町静和474番地4
(株)共同陸運
- ・運搬回数 28回
- ・搬出量 (単位:台)

種 類	収 集・ 直接搬入	不法投棄	合 計
エアコン	18	1	19
テレビ	287	47	334
冷蔵庫等	161	8	169
洗濯機	135	6	141
合 計	601	62	663

7 放射性物質濃度測定業務委託

(1) 焼却灰等放射性物質濃度測定業務

焼却残渣と製品化されたスラグに含まれる放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ
- ・測定実施月 毎月（12月、1月、3月除く）
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

(2) 排ガス中の放射性物質濃度測定業務

ごみ焼却時に発生する排ガス中の放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ焼却炉（2炉）
- ・測定実施月 8月、2月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

8 一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業許可事務

- ・許可件数 ごみ収集運搬 38件（新規4件、継続34件）
- し尿・浄化槽汚泥収集運搬 2件（継続2件）
- 浄化槽清掃 2件（継続2件）

9 資源有価物売却

分別した資源ごみ及び焼却灰を溶融してできたスラグを有価財産として売却した。

品 目	アルミ缶 プレス	鉄缶 プレス	シュレッダ ーアルミ	シュレッ ダー鉄	鉄ガラ	焼磁性物
売却量(t)	238.85	214.29	79.8	333.01	248.86	286.75
売却金額(円)	27,173,303	5,265,839	662,982	1,087,991	1,199,526	341,186
品 目	新聞紙	ダン ボール	雑誌	廃モータ類	非鉄ガラ	溶融スラグ
売却量(t)	12.85	77.91	54.31	2.10	14.10	1,124.44
売却金額(円)	32,686	16,309	66,337	665	91,585	61,814
品 目	小型家電 (携帯電話)	小型家電 (PC)	小型家電 (コト'類)	廃バッテ リー	/	/

売却量(t)	0.16	4.88	13.66	0.16		
売却金額(円)	70,400	80,520	901,560	1,232		

10 余剰電力の売電

ごみ焼却に伴う余熱で発電を行い、所内の電力に使用し、また余剰電力が発生した場合には電力会社に売電した。

- ・売却量 2,831,432kwh
- ・売却金額 37,432,826円

11 再生品提供事業

搬入された粗大ごみの中から、再利用できるものを修理し、展示販売をした。

- ・申込み件数 1,939件
- ・提供台数 366件
- ・提供価格 592,100円

12 とちぎクリーンプラザ運営協議会

とちぎクリーンプラザの建設及び操業に関し、公害の発生防止を図り、周辺住民が健康で安心して住める生活環境を確保することを目的として、栃木地域及び都賀地域の近隣自治会と連携して行っている、とちぎクリーンプラザ運営協議会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議に代えて資料の提供を行った。

13 搬入ごみ抜打ち検査

環境美化係や総合支所各市民生活課生活環境交通係と連携し、許可業者搬入車のもやすごみの内容物を検査し、搬入可能なごみ以外のもの（産業廃棄物、市外のごみ等）の混入や、ごみの分別がされていない場合は、口頭により指導を行った。

14 佐野地区衛生施設組合 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位：件)

区分	佐野斎場	葛生火葬場	合計	霊きゅう車
藤岡	234	-	234	50
岩舟	213	1	214	133
合計	447	1	448	183

15 佐野地区衛生施設組合 し尿処理状況 (単位：k1)

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
藤岡	657.99	2,358.14	3,016.13
岩舟	1,372.39	2,910.53	4,282.92
合計	2,030.38	5,268.67	7,299.05

16 衛生センター包括的業務委託事業

民間事業者の技術やノウハウを取り入れ、衛生センターの運転管理業務、維持管理業務、物品調達業務等を包括的に委託し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行った。

- ・委託期間 平成28年度から令和2年度まで
- ・委託業者 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1
三井E & S環境エンジニアリング(株)

・し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位:k1)

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
栃木	1,357.96	13,381.31	14,739.27
大平	845.20	5,376.73	6,221.93
都賀	167.90	1,447.97	1,615.87
西方	104.92	906.37	1,011.29
合計	2,475.98	21,112.38	23,588.36

17 脱水汚泥資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じる脱水汚泥の運搬及び資源化を委託した。

- ・運搬業者 栃木市泉川町455番地1
(有)栃木クリーン
- ・資源化施設 埼玉県大里郡寄居町三ヶ山262番地
(株)エコ計画 寄居エコスペース
茨城県結城市大字上山川4102番地1
ときわ化研(株) 結城工場
栃木県日光市猪倉2151番地
鹿沼化成工業(株) 日光工場
- ・搬出量 (株)エコ計画 340.31 t
ときわ化研(株) 654.66 t
鹿沼化成工業(株) 391.82 t
搬出量合計 1,386.79 t

18 し渣資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じるし渣の運搬及び資源化を委託した。

- ・運搬業者 栃木市泉川町455番地1
(有)栃木クリーン
- ・資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地
オリックス資源循環(株)
- ・搬出量 59.06 t

第5節 斎場整備室

〔総括概要〕

現栃木市斎場は、昭和54年に旧耐震基準に基づき改築された建物であり、改築後41年が経過していることから、施設の老朽化等が懸念されている。

また、高齢化による人口構造の変化により、今後火葬件数の増加が見込まれ、現在の施設規模では対応ができなくなる恐れがあることや、佐野斎場を利用している藤岡・岩舟地域の市民においても、今後、栃木市斎場を利用していただくことから、斎場の再整備を行うこととした。

斎場再整備については、広く市民の意見を求める必要があることから、平成24年11月に外部有識者等で構成される斎場再整備検討委員会を設置し、平成25年3月に斎場再整備基本構想、平成26年6月に斎場再整備基本計画を策定した。

基本計画策定後は、新斎場建設候補地の選定作業を進め、平成28年1月に岩舟町三谷の南部清掃工場跡を新斎場建設地として決定した。

平成29年1月から8月に、新斎場建設の事業方式を決定するためのPFI導入可能性調査を実施し、民間活力利用の優位性が確認できたことから、PFI等の手法により事業を実施することを決定した。

平成30年6月に寺尾地区自治会連合会、8月に西方地域住民有志から建設地見直しに係る陳情書が提出されたことや、南部清掃工場跡西側において新たに2箇所の土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）が指定されたことなどから、同月「新斎場建設地再検討方針」を定め、新斎場建設地の再検討に着手した。

しかし、同年9月の市議会定例会において、西方地域住民有志から提出された「栃木市斎場整備の見直しを求める陳情書」が不採択となったことなどから、11月に再検討を中止し、新斎場の利用者の安全と安心感の向上を図ることで、建設地として決定していた南部清掃工場跡で建設を進めることとし、平成31年2月に南部清掃工場跡を建設地とする、新斎場の都市計画を決定した。

令和元年7月には、事業手法をPFI法に基づくBT0方式に決定し、同年10月に実施方針を公表、令和2年2月に特定事業の選定を行い、同月総合評価一般競争入札の公告を行った。

令和2年4月、参加表明書及び参加資格申請書等受付の結果、3グループからの申込みがあり、9月に提案書類の受付、入札を執行した。10月には栃木市新斎場PFI事業者選定委員会を開催し、最優秀提案者に東亜建設工業グループを選定した。11月、市が落札者を東亜建設工業グループに決定し、落札者の公表、基本協定書の締結を行った。12月、審査講評及びPFI法に基づく客観的な評価の公表を行った。令和3年1月に仮契約を締結し、3月議会において承認されたことから本契約となり、PFI法に基づき公表した。

今後は、令和5年10月の供用開始に向け事業を進める。

1 栃木市新斎場PFI事業者選定委員会

栃木市新斎場PFI事業者選定委員会を下記のとおり開催し、10月に最優秀提案者選定し、12月に審査講評を公表した。

(1) 開催状況

区分	開催日	主な内容
第4回	10月9日（金）	・提案内容審査
第5回	10月24日（土）	・入札参加者ヒアリング（プレゼン、質疑応答） ・提案内容に関する質疑及び最終審査 ・最優秀提案者の選定

(2) 委員構成（計5人）

学識経験者5人（大学教授4人、公認会計士1人）

(3) 審査講評

栃木市新斎場整備運営事業について、12月16日に審査結果及び審査講評を公表した。

2 三谷地区新斎場建設対策委員会要望書への対応

平成29年度に三谷地区新斎場建設対策委員会から提出のあった「栃木市新斎場建設に伴う要望事項」の対応について、同委員会や関係各課と引き続き協議した。

3 工事及び業務委託

新斎場建設に向けた取組として、下記工事及び業務を実施した。

工事及び業務委託名	金額（円）	備考
栃木市新斎場建設に伴うPFI等アドバイザー及び設計モニタリング業務委託	30,470,000	R元～R3年度事業
新斎場建設地内谷田川橋梁建設工事	63,250,000	R元～R2年度事業
新斎場建設に伴う市道61095号線道路改良工事	41,415,000	R元～R2年度事業
栃木市新斎場再整備事業に係る重要種保全調査業務委託	491,700	
新斎場建設地内既存橋梁解体工事	3,762,000	
新斎場建設に伴う市道61095号線交差点改良工事	84,084,000	R2～R3年度事業
新斎場建設地除草業務委託	1,166,000	

第6節 人権・男女共同参画課

〔総括概要〕

人権・男女共同参画課の主な分掌事務は、人権問題、人権啓発、人権擁護委員、人権関係機関及び人権関係団体、男女共同参画の推進・啓発、男女共同参画推進団体、大平隣保館、厚生センターの管理運営及び隣保館相談事業、集会所の管理運営に関することである。

人権教育・啓発の推進については、平成31年3月に策定した「栃木市人権施策推進プラン（第2期計画）2019年度～2023年度」を指針とし、市民一人一人が人権に関心をもち、人権問題についての正しい知識と理解を深めるため、研修会開催、人権啓発CMの放送等を実施した。また、栃木市パートナーシップ宣誓制度を11月から開始した。特に、人権啓発活動については、誰もが人権問題の解決を自らの課題として受け止められるよう、人権擁護委員や人権関係団体と連携を図り、市民の中に潜在するあらゆる差別や偏見の根絶に向け、積極的な活動を展開した。

男女共同参画の推進については、「とちぎ市男女共同参画プラン（第2期計画）2018年度～2022年度」に沿って取組を進め、その取組状況について公表した。また、男女共同参画地域推進員や女性団体と協働で各種啓発活動や広報紙の発行などを行い、男女共同参画意識の高揚を図った。

大平隣保館及び厚生センターは、人権問題の活動拠点として、地域住民に対して生活上の各種相談事業や地域交流のための事業を実施した。また、大平隣保館での機関誌の発行、厚生センターでの啓発用ビデオの貸出しなど、広く市民に対する人権意識の高揚に努めた。

また、人権教育事業として、集会所を拠点に各種学習や交流事業を通して、様々な人権問題に対する理解と認識を深めるとともに、人権が尊重される社会づくりを推進する人材育成に努めた。

人権推進係

1 啓発事業

(1) 研修会等の実施

ア 人権教育啓発推進事業委託実施状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加者(人)	関係課等
職員人権講座（市職員対象）	4	199	全課
人権問題研修会及び人権問題職場啓発推進員研修会	1	40	職員課
事業所等関係者人権啓発研修	1	100	商工振興課
議員研修会	1	33	議事課
教育関係者研修	1	80	生涯学習課

イ 市職員フィールドワーク研修

特定職業従事者である本市職員を対象に、現地で学ぶことで部落差別問題に対する歴史認識や現状を正しく理解することを目的に実施した。

実施日	開催場所	参加者(人)
12月24日(木)	藤岡都賀集会所	10
12月25日(金)	岩舟西根南集会所	9

(2) 企業・事業所等の啓発

ア 藤岡地域の事業所に対し、人権擁護委員と企業訪問をした。

- ・実施日 8月27日(木)
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員2人
- ・訪問事業所 15事業所
- ・配布物 啓発用クリアファイル、ライトペン、リーフレット他
15セット

イ 栃木地域の事業所に対し、人権擁護委員と企業訪問をした。

- ・実施日 10月21日(水)・22日(木)
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人
- ・訪問事業所 10事業所
- ・配布物 啓発用クリアファイル、ライトペン、リーフレット他
10セット

(3) 「人権週間」12月4日～10日における啓発

ア 街頭啓発の実施

「人権週間」に合わせ、人権尊重思想の普及と高揚を図るため、街頭啓発を実施した。

(ア) 11月27日(金) とりせん大平店

- ・参加者 人権擁護委員4人、市職員1人、活動団体等2人
- ・配布物 啓発用軍手、布バック 150セット

(イ) 11月29日(日) とりせん藤岡店

- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人、活動団体等2人
- ・配布物 啓発用軍手、布バック 85セット

(ウ) 11月30日(月) ヤオハンアイム店、イオン栃木店、ヨークベニマル栃木祝町店

- ・参加者 人権擁護委員7人、市職員4人、活動団体等9人
- ・配布物 啓発用軍手、布バック 415セット

イ 懸垂幕掲示

市役所本庁舎に懸垂幕を掲出した。

- ・実施期間 11月27日(金)～12月17日(木)

ウ 盲導犬体験学習の実施

実施日	会場	生徒数(人)
10月9日(金)	東陽中学校	33
11月25日(水)	栃木南中学校	212
12月1日(火)	藤岡第二中学校	52

(4) 「地域のイベント」における市民啓発

各地域で開催されるイベントでの街頭啓発は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

ア とちぎ蔵の街サマーフェスタ2020

イ 藤岡ふくしまつり

ウ 岩舟健康福祉まつり

エ まるまるまるごとつがまつり

オ ど田舎にしかた祭り

カ りんぽかんまつり

(5) 「人権出前講座」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

(6) 「ブルーリボン運動」の実施

11月27日（金）～12月17日（木）市役所1階の市民スペースに「誰もが北朝鮮当局による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」としてブルーリボンで装飾したツリー、関連ポスター、冊子を配架した。同じく12月4日（金）～17日（木）まで栃木図書館において啓発を行った。

2 人権啓発テレビCM放送

例年開催していた「人権を考える市民の集い」は、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、中止とした。代わりに、とちぎケーブルテレビに人権啓発CMを12月に1か月間放送した。

- ・差別や偏見を栃木市からなくそう（新型コロナウイルス編）
- ・人権擁護委員って知ってる？

3 人権擁護委員関係

(1) 人権相談

地域ごとに定期の人権相談を実施したほか、12月に臨時相談を実施した。

ア 定期相談

4～6月、1～3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

地域	実施日	会場
栃木	毎月第2・4火曜日	栃木市役所
大平	奇数月第3木曜日	大平総合支所
藤岡	偶数月第2水曜日	藤岡公民館
都賀	偶数月第4火曜日	都賀総合支所
西方	奇数月第4火曜日	西方公民館
岩舟	偶数月第3木曜日	岩舟総合支所

イ 臨時相談

6月分は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、12月分は職員が対応した。

名 称	実施日	会 場
人権擁護委員の日	6月 1日(月)	厚生センター (中止)
	6月 4日(木)	大平隣保館 (中止)
人権週間	12月 9日(水)	大平隣保館
	12月10日(木)	厚生センター

(2) 人権講話等

各小中学校において、人権講話を行い、人権を尊重する精神の涵養を図った。

実施日	会 場	内 容	参加者(人)
12月 4日(金)	岩舟小学校	低学年 DVD「むしむし村の仲間たち」・講話「友達を大切にしよう」	180
		高学年 DVD「学校生活を快適に過ごすためのルール」・講話「友達を大切にしよう」	190
12月10日(木)	岩舟中学校	講話「LGBTと人権」 講師：佐藤貴宏氏 (芸能人マネージャー)	350

(3) 人権啓発人形劇 (演目：0ちゃんとおともだち)

年少者やイベント来場者に、相手への思いやりや、人権を尊重する大切さについて、人形劇を通して分かり易く啓発した。

実施日	会 場	対象者	参加者 (人)
11月25日(水)	フォレストキッズ保育園	園児・職員	95
12月 8日(火)	くらのまち保育園	園児・職員	46
12月11日(金)	西方なかよしこども園	園児・職員	91
12月14日(月)	平川幼稚園	園児・職員	179
12月16日(水)	バンビ幼稚園	園児・職員	120

(4) 「人権の花」運動

人権思想の普及高揚には、幼少期のころから行うことがより効果的であることから、市内10校の小学校で実施した。児童がお互いに協力して花を育て、情操豊かに育み、人権意識の高揚を図った。

・贈呈式 (人権講話は実施せず)

実施日	会 場
5月27日(水)	静和小学校
5月28日(木)	部屋小学校
6月 3日(水)	吹上小学校
6月 4日(木)	合戦場小学校
6月 5日(金)	国府南小学校

6月 8日(月)	赤麻小学校
6月 9日(火)	真名子小学校
6月10日(水)	国府北小学校
6月11日(木)	小野寺小学校
6月11日(木)	大平中央小学校

(5) 人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い法務局から推薦依頼を受け、議会の議決を経て推薦をした。

- ・推 薦 6人（再任5人）

4 部落問題対策関係事業の実施状況

2019年8月28日に提出された「2019年・2020年部落解放のための要請書」の回答について検討・調整を行った。

(1) 人権施策推進本部幹事会

- ・開催日 6月3日（水）～7月1日（水）※書面による
- ・対象者 要請事項関係課長
- ・内 容 2019年・2020年部落解放のための要請書の回答（原案）について

(2) 人権施策推進本部会議

- ・開催日 7月30日（木）
- ・会 場 市役所正庁
- ・出席者 副市長、教育長、全部長
- ・内 容 2019年・2020年部落解放のための要請書の回答（案）について

(3) 部落解放同盟栃木県連合会との話し合い

- ・開催日 1月26日（火）
- ・会 場 市役所正庁
- ・出席者 市長、生活環境部長、生涯学習部長、回答課長
- ・内 容 **【第1部】**
 - 〔1〕 部落差別解消法の下での部落問題の解決
 - 〔2〕 差別禁止法
 - 〔3〕 女性差別撤廃条約と封建的家制度の克服
 - 〔4〕 個人情報保護と戸籍制度（身元調査は出生による差別）**【第2部】**
 - 〔5〕 子どもの人権と子どもの権利条約
 - 〔6〕 人権教育・啓発推進法と人権教育のための世界プログラム
 - 〔7〕 社会的セーフティネットと人権基準
 - 〔8〕 障害者権利条約と障害者基本法改正

5 栃木市人権施策推進プランの推進

第1回栃木市人権施策推進審議会

- ・開催日 12月22日（火）

- ・ 会 場 市役所正庁
- ・ 出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び人権施策推進審議会委員
- ・ 内 容 栃木市人権施策推進プラン（第2期計画）令和元年度年次報告書について

6 研修会等参加状況

研 修 会 等 名	実 施 日	会 場	参加者(人)
栃木人権擁護委員協議会第一部会定期総会及び第1回研修会	4月	書面決議	-
部落解放同盟栃木市協議会第11回総会	4月29日（水）	祝電送付	-
栃木人権擁護委員協議会定時総会	4月	書面決議	-
部落解放同盟栃木県連合会第48回定期大会	6月6日（土）	祝電送付	-
部落解放愛する会栃木県連合会第45回定期大会	6月12日（金）	祝電送付	-
栃木人権擁護委員協議会第一部会第2回研修会		中止	-
栃木人権擁護委員協議会第一部会第3回研修会	9月11日（金）	市役所501会議室	2
部落解放同盟栃木市協議会 学習会	10月9日（金）	日光市ホテル三日月	3
栃木人権擁護委員協議会第一部会第4回視察研修会		中止	-
第22回栃木県ヒューマンライツセミナー	11月26日（木）	とちぎ男女共同参画センター	15
部落解放愛する会栃木県連合会会員研修会	11月19日（木）	日光市ホテル三日月	7
部落解放同盟市協議会人権セミナー	12月5日（土）	大平文化会館	15
第35回人権啓発研修集会	12月17日（木） ～18日（金）	三重県ZOOM	8
部落解放同盟栃木県連合会2021年荊冠旗びらき	1月8日（金）	サンプラザ	3
2020年度人権センターとちぎ連続講座	1月19日（火）	ZOOM	1
栃木人権擁護委員協議会第一部会第5回研修会		中止	-
栃木人権擁護委員協議会第一部会第6回研修会		中止	-

7 栃木市パートナーシップ宣誓制度

性的マイノリティの方の自分たちの存在を公的に認めてほしいとする気持ちを受けとめる取組みとして、2人が人生のパートナーであることを栃木市長に宣誓し、証明書を交付する制度を11月から開始した。

- ・ 証明書交付 1件

大平隣保館係

1 大平隣保館事業

(1) 相談事業

ア 弁護士相談

弁護士を招き、予約制にて開設した。

- ・実施日時 奇数月第3木曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 6回
- ・相談件数 34件

イ 生活困りごと相談

大平隣保館にフリーダイヤルを設けて、指導員及び職員による生活相談を随時行った。

- ・相談件数 41件

ウ 内容別相談件数

項 目	件 数(件)	項 目	件 数(件)
生活相談	66	福祉相談	-
健康相談	3	医療年金相談	-
教育児童相談	-	職業相談	1
住宅相談	3	人権相談	2
市税等相談	-	環境衛生相談	-
合 計			75

(2) 啓発事業

ア 情報誌の発行

隣保館事業の周知と人権問題を広く啓発普及するため、人権啓発情報誌「こだま」を発行し、市内全戸配布した。

- ・情報誌発行状況 3月号
- ・発行部数 51,500部（A4版 4頁）

イ 小中学生人権作品集の発行

小中学生の人権意識の目覚めと高揚を目的に、人権に関する作文・標語を児童生徒から募り、作品集「こころのまど」を発行した。

- ・大平地域小中学生人権作品集発行時期 2月
- ・発行部数 600部（A4版 75頁）

ウ 大平隣保館利用者への講話

大平隣保館利用者を対象とした人権講話を開催し、人権に対する理解と人権意識の高揚を図った。

- ・実施期間 1月～3月
- ・団体数、人数 16団体、122人

(3) 地域交流事業

ア 主催講座・教室

事 業 名	開催回数(回)	参加者(人)
H A P P Y生き生き塾	4	63
日本語講座	14	133
草花をアレンジしよう！	2	25

イ 健全育成事業

事 業 名	開催回数(回)	参加者(人)
-------	---------	--------

新春書初め会	1	12
--------	---	----

ウ 野外研修事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

エ りんぼかんまつり（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・開催予定日 3月14日（日）

オ 自主サークル活動

施設を定期利用する団体(自主サークル)による活動を通じて、地域交流を図った。

活動団体	利用件数(件)	利用人数(人)
21団体	343	2,498

(4) 地域福祉事業

事業名及び内容	開催回数(回)	参加者(人)	備考
ふれあい交流会 高齢者の地域交流・健康維持事業等	6	140	

(5) 栃木県隣保館連絡協議会への参加

区分	実施日	会場等
定期総会	4月14日（火）	栃木市
理事会	7月21日（火）	鹿沼市
	3月23日（火）	鹿沼市
研修会	8月27日（木）	足利市
	10月29日（木）	佐野市

2 集会所事業

(1) 市主催講座

ア 大平榎本集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
女性教室	5	10	27	とちぎ花センター他
料理教室	—	—	—	中止
高齢者教室	11	22	49	人権啓発指導員他
カラオケ教室	—	—	—	中止
人権講話	1	2	10	人権啓発指導員
合計	17	34	86	

イ 大平伯仲集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
女性教室	—	—	—	中止
料理教室	—	—	—	中止
ダンス教室	10	20	67	吉野静氏

カラオケ教室	—	—	—	中止
人権講話	1	2	9	人権啓発指導員
合 計	11	22	76	

ウ 大平真弓集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	4	8	29	間中浩子氏他
料理教室	—	—	—	中止
高齢者教室	12	24	93	人権啓発指導員他
ダンス教室	8	16	63	熊倉晴彦氏
カラオケ教室	—	—	—	中止
人権講話	1	2	19	人権啓発指導員
合 計	25	50	204	

エ 大平西水代集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	4	8	30	倉持雅代他
料理教室	—	—	—	中止
高齢者教室	11	22	76	人権啓発指導員他
ダンス教室	11	22	99	藤倉和子氏
カラオケ教室	—	—	—	中止
人権講話	1	2	19	人権啓発指導員
合 計	27	54	224	

オ 大平富田集会所主催教室

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
女性教室	5	10	36	強口圭子氏他
料理教室	—	—	—	中止
高齢者教室	10	20	106	人権啓発指導員他
ダンス教室	11	22	69	稲部照代氏
カラオケ教室	—	—	—	中止
民謡教室	—	—	—	中止
民舞教室	5	10	23	中島初枝氏
人権講話	1	2	25	人権啓発指導員
合 計	32	64	259	

カ 藤岡都賀集会所主催講座

講 座 名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講 師
子どもの広場	3	6	25	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	—	—	—	中止
高齢者のつどい	3	6	21	澤田正廣氏他
合 計	6	12	46	

キ 藤岡富吉集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子どもの広場	2	4	15	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	4	8	25	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	2	4	14	澤田正廣氏他
人権講話	2	2	10	人権啓発指導員
合計	10	18	64	

ク 岩舟西根南集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
料理教室	—	—	—	中止
カラオケ教室	—	—	—	中止
卓球教室	2	4	11	講師無し
人権講座	1	2	6	隣保館職員
合計	3	6	17	

ケ 岩舟下津原集会所主催教室

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
料理教室	—	—	—	中止
健康づくり教室	6	9	71	間中浩子氏
ふれあい教室	—	—	—	中止
美術教室	5	10	27	初山礼子氏
笑いヨガ教室	—	—	—	中止
卓球教室	20	40	109	講師無し
カラオケ教室	—	—	—	中止
人権講座	—	—	—	中止
合計	31	59	207	

コ 集会所運営委員会(第2回目中止)

会議名	回数(回)	時間(時間)	延べ参加人数(人)	会場
栃木市集会所運営委員会	1	2	26	厚生センター

サ 野外研修 中止

厚生センター係

1 厚生センター事業

(1) 相談事業

(単位：件)

項目	件数	項目	件数
生活相談	7	福祉相談	—
健康相談	—	医療年金相談	—
教育児童相談	—	職業相談	—

住宅相談	-	人権相談	3
市税等相談	-	環境衛生相談	-
合 計			10

(2) 啓発事業

ア 啓発用ビデオ・DVDの貸出し

各種研修会・講演会等において、人権問題を広く啓発するため、啓発用ビデオ・DVDの貸出しを行った。また、啓発用DVDを1本新規購入した。

- ・貸出状況 57件（延べ視聴者1,326人）
- ・購入DVD「いのちへの讃歌」（アニメーション）

イ 図書及び啓発資料の貸出し

人権問題の啓発等に関する図書及び資料の貸出しを行った。

(3) 地域交流事業

ア 夏の交流事業

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ 冬の交流事業

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ 読み聞かせ学習・発表会

(ア) 読み聞かせ体験講座【3回連続】

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

- ・実施日予定日 2月2日（火）、9日（火）、16日（火）

(イ) 読み聞かせ会「ほんとあそぼう」

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

- ・実施予定日 2月20日（土）

エ 厚生センター自主講座

(ア) 第1回 布ぞうり作り

- ・実施日 11月24日（火）午後1時20分から4時
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 10人

(イ) 第2回 布ぞうり作り

- ・実施日 12月2日（水）午後1時20分から4時
- ・場 所 厚生センター 和室
- ・参加者 6人

オ 厚生センター地域交流研修会

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

- ・実施日予定日 9月24日（木）

(4) ボランティア団体等の活動支援

ア 登録団体への無償貸館

登録団体	貸出件数	利用人数
8団体	65件	1,035人

イ 読み聞かせ学習グループ「九輪草の会」の活動支援

朝の読み聞かせ	栃木第四小学校
	大宮北小学校

(5) 栃木県隣保館連絡協議会及び全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加
大平隣保館係に記載。

(6) 集会所指導事業

ア 皆川城内集会所指導事業

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子ども教室	11	22	96	伊藤恵子氏
成人教室	25	50	93	講師無し
人権講話	1	2	5	人権啓発指導員
合計	37	74	194	

イ 新栃木コミュニティ会館指導事業

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子ども教室	11	22	87	新田陽子氏
成人教室	20	40	60	白井圭子氏他
人権講話	1	2	11	人権啓発指導員
合計	32	64	158	

ウ 栃木第四地区コミュニティセンター指導事業

講座名	回数(回)	時間(時間)	参加人数(人)	講師
子ども教室	12	24	175	杉山真理氏
成人教室	37	74	336	大関雅香氏他
人権講話	2	4	34	人権啓発指導員
合計	51	102	545	

集会所運営委員会については、大平隣保館係に記載。

男女共同参画係

1 各種委員会等への女性委員構成状況調査の実施

男女共同参画社会の形成に関する施策の推進状況を把握するため、庁内における女性の委員会等への参画状況の調査を実施するとともに、女性登用推進要綱に基づき、女性参画の推進に取り組んだ。

- ・委員会等の組織数 66組織
- ・構成人数 960人
- ・うち女性数 325人
- ・女性登用率 33.9% (4月1日現在)

2 男女共同参画プランの推進

(1) 男女共同参画プランの適正な進行管理

令和元(2019)年度の男女共同参画に関する施策の実施状況調査を実施し、施策事業の評価を実施した。また、年次報告書を作成し、関係機関に配布するとともに、市ホームページにて公表した。

(2) 男女共同参画審議会の開催

- ・開催日 11月16日(月)
- ・会場 市役所正庁
- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び男女共同参画審議会委員
- ・内容 とちぎ市男女共同参画プラン(第2期計画)年次報告について

3 男女共同参画推進本部検討部会部会員研修会の実施

男女共同参画に関する意識啓発と理解を深めるため研修会を実施した。

- ・実施日 12月1日(火)(男女共同参画セミナー第3回講座と兼ねる)
- ・内容 講演 「DVについて 女性と子どもへの影響」
- ・講師 認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ 藤平裕子氏
- ・出席者数 61人(出席率80.2%)

4 男女共同参画啓発事業

(1) 男女共同参画週間事業

男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に対する理解を深め、男女共同参画社会の形成の促進を図るため、パネル展の開催及び広報紙への記事の掲載等を行った。

- ・実施日 6月23日(火)～29日(月)
- ・会場 市役所市民スペース
- ・内容 男女共同参画週間パネル展示
啓発物資(ティッシュペーパー配布)

(2) 男女共同参画地域推進員の活動

ア 研修会の実施

今後の啓発活動に役立て、本市の更なる男女共同参画の推進を図るため、研修会に参加した。

実施日	研修会	内容・講師	参加人数 (人)
8月18日 (火)	栃木市女性団体連絡協議会 研修会	講話 「あなたの力を地域の活動支援に生かしませんか」 講師 男女共同参画地域推進員 川津美知子氏 男女共同参画地域推進員 寺内政子氏	12
9月17日 (木)	とちぎ市男女共同参画セミナー	講話 「みんなに優しい避難所づくり」 講師 とちぎ男女共同参画財団主査 芳村佳子氏	9

10月5日 (月)	とちぎ市男女 共同参画セミ ナー	講話 「人生の折り返しをよりよく生きる」 講師 栃木市福祉総務課長 首長正博氏	7
12月1日 (火)	とちぎ市男女 共同参画セミ ナー	講話 「DVについて 女性と子どもへの影響」 講師 認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ 藤平裕子氏	11

イ 男女共同参画広報紙「きららとちぎ」の編集

編集会議 9月4日(金)、10月16日(金)、11月20日(金)、12月21日(月)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面会議 1月13日(水)

1月28日(木)

参加者 延べ18人

(3) 男女共同参画のつどいに併せての啓発事業

男女共同参画のつどいは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となったが「男女共同参画」に関する標語の募集を行い、表彰した。

区 分	応募数 (点)	入 賞
標語(小学5年 生・中学2年生)	169	最優秀賞小中学生各1点、優秀賞小学生5点・中学生3点、優良賞小学生10点・中学生5点

(4) 男女共同参画推進事業の広報

市広報紙、市ホームページ、新聞による広報を行った。

(5) 出前講座の実施

実施日	会 場	内 容	実施団体	参加人数(人)
—	市内中学校	「中学生のためのキャリアデザイン」 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	市内中学校生徒	—

5 男女共同参画広報紙の発行

男女共同参画について市民の理解と関心を深めるため、男女共同参画広報紙「きららとちぎ(第11号)」を、男女共同参画地域推進員を編集員として3月に発行し、市内全世帯に配布した。

6 とちぎ市男女共生大学の開設

男女共同参画社会の実現に向け、共に学び考え、それぞれの活動を通して、自分らしく生き生きと活躍、行動できる力を身につける人材を育成するため男女共生大学を開設する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

代替事業としてとちぎ市男女共同参画セミナーを開催した。

講座	実施日	講座内容	参加人数 (人)
第1回	9月17日(木)	講話「みんなに優しい避難所づくり」 とちぎ男女共同参画財団 芳村佳子氏	23
第2回	10月5日(月)	講話「人生の折り返しをよりよく生きる」 栃木市福祉総務課長 首長正博氏	17
第3回	12月1日(火)	講話「DVについて女性と子どもへの影響」 認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ 藤平裕子氏	76

7 DV啓発事業

配偶者や恋人などの親密な関係にある間柄で行われる暴力「DV（ドメスティック・バイオレンス）」についての正しい知識を身に付け、問題に対する理解と認識を広めるため、啓発活動を行った。

啓発活動

場所	実施日	内容
栃木図書館	11月7日(土) ～12月3日(木)	DV関連書籍を集めた特設コーナーの設置、パープルリボンツリーの設置
市役所 市民スペース 2階吹き抜け	11月12日(木) ～25日(水)	市民スペース：「女性に対する暴力をなくす運動」期間パネル展示、啓発物資（トイレットペーパー）配布 2階吹き抜け：ポスター、のぼり旗の掲示

8 男女共同参画自主グループ活動支援

(1) 栃木市女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人数(人)
4月28日(火)	市役所正庁	定期総会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面議決）	-
6月19日(金)	市役所正庁	第1回栃木市女性団体連絡協議会役員会	17
8月18日(火)	市役所正庁	講話 「あなたの力を地域の活動支援に生かしませんか」 講師 川津美知子氏、寺内政子氏	28
9月2日(水)	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館 (市民交流センター)	第2回栃木市女性団体連絡協議会役員会	14
10月16日(金)	栃木第4地区コミュニティセンター	地域婦人会・女性会によるあたらしい時代の“防災学習会”	18
10月23日(金)	市役所501会議室	第1回団体活動報告会	14
12月18日(金)	キョクトウとちぎ	講話「DVについて」	36

	蔵の街楽習館 (市民交流センター)	女性と子どもへの影響」 認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ 藤平裕子氏	
3月22日(月)	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館 (市民交流センター)	第2回団体活動報告会 第3回栃木市女性団体連絡協議会役員会	18

(2) おおひら男女共同参画をすすめる会(自主学习グループ)との協働啓発活動

ア 男女共同参画週間事業の啓発活動

「おおひら男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し「おおひら男女共同参画のつどい」を開催する予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

イ その他の活動

実施日	会場	事業名	参加人数(人)
4月15日(水)	大平公民館	2020年度総会及び企画会	6
7月15日(水)	大平公民館	出前講座「地域包括ケアシステムについて」	9
10月21日(水)	大平公民館	研修会「台風19号栃木市の水害から見えてきたもの」	12
12月5日(土)	大平文化会館	人権セミナー	5

(3) 自主学习グループへの活動支援

自主学习グループに対して、会議室の提供、男女共同参画に関する情報提供、指導・助言等を行った。

・支援対象グループ

ういめんず・栃木、栃木市女性史研究会「あいの会」、栃木市高齢社会を考える「パールの会」、とちぎつばさの会栃木支部、とちぎ地域推進員パラレルの会

第7節 大平市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、住民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続きを行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

なんでも相談窓口を設置し、総合支所に来庁した市民の目的が円滑に達成されるよう市民に寄り添って支援を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動はもとより、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

更に、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		358	死体埋火葬許可	-
住民異動届		2,382	(栃木市斎場利用なし)	
小 計		2,740	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	809	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	329	死産届	-
小 計		1,138	小 計	-
			合 計	3,878

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	4,126	1,148,700	戸 籍	全部事項証明	2,520	1,134,000
	個 人	5,994	1,684,500		個人事項証明	545	245,250
	証 明	221	66,300		除籍謄本	1,577	1,182,750
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	19	14,250
	戸籍の附票	298	89,400		戸籍証明	25	8,750
	広 域	4	1,200		受理証明	42	14,700
	個人番号カード(有料)	54	43,200		廃棄証明	1	-
	個人番号カード(無料)	3,102	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	2	1,000		不受理証明	-	-
	小 計	13,801	3,034,300		小 計	4,729	2,599,700
証 明 書	印鑑証明	5,919	1,775,700	そ の 他	印鑑登録	809	242,700
	諸 証 明	43	12,900		印鑑登録廃止	329	-
	身分証明	129	38,700		臨時運行許可証	283	212,250
	市町村合併証明	24	-		労基証明	13	-
	選挙証明	1	-		人口統計	17	-
	小 計	6,116	1,827,300		公的個人認証	50	10,000
				小 計	1,501	464,950	
				合 計	26,147	7,926,250	

3 斎場及び霊きゆう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	46	48	-
		小 人	2		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			48	-	
霊きゅう車	往 路	市 内	36	162,000	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	31	46,500	
		市 外	-	-	
小 計			67	208,500	
待 合 室	市 内		38	114,000	
	市 外		-	-	
小 計			38	114,000	
合 計			153	322,500	

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	46	居住地の変更届出(転入)	312
資格変更等に伴う居住地届出	74	居住地の変更届出(転居)	191
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	1
特別永住者証明書の有効期間の更新	-	法務省通知	-
市町村通知	-	合 計	624

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 1,646 件
- ・限度額適用認定証 321 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 95 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 47 件

(5) 移送費の受付状況

・移送費の受付件数 -件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	315
高額療養費申請	322
その他の療養費申請	85
葬祭費申請	171
被保険者証等再交付申請	99
合計	992

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	64
こども医療費助成	612
妊産婦医療費助成	159
ひとり親家庭医療費助成	42

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	98	転居届	96
新規取得申出	-	氏名変更届	21
再取得届	307	訂正・取消・不在	-
再取得申出	1	転出届	156
付加年金取得届	8	法定免除該当届	5
付加年金喪失届	4	法定免除消滅届	-
資格喪失届	210	手帳再交付届	4
資格喪失申出	3	種別変更届	49
死亡届	2	その他	8
転入届	161	合計	1,133

(2) 免除申請受理件数

(単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	177
学生納付特例申請	81

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	3
障害基礎年金	5
遺族基礎年金	1
寡婦年金	-
死亡一時金	2
未支給年金	2
老齢福祉年金	-
合計	13

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	624
電話相談	72
文書相談	-
合計	696

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	4,825	1,028
公簿閲覧	43	116
合計	4,868	1,144

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	120	154	35

11 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	5,971	116,221,165
水道	474	4,108,007
合計	6,445	120,329,172

12 延長窓口処理件数 (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	56
住民票写し等交付	161
印鑑登録証明書交付	84

印鑑登録	30
戸籍届	4
住民異動届	41
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	2
個人番号カードの交付	146
国民健康保険関係	36
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	18
国民年金関係	6
税務関係証明書交付	148
市税等の収納	132
その他	87
窓口及び電話による相談、問合せ等	9
合 計	961

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	44
保険・年金	7
交通・防犯	15
ごみ・環境	23
人権	-
福祉	7
健康・医療	4
子ども・子育て	3
観光	1
農業・商業	13
道路	48
土地	18
住宅	22
上下水道	13
消防・防災	7
教育・文化	9
その他	165
合 計	399

14 自動交付機発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	620	186,000
印鑑登録証明書交付	864	259,200

生活環境交通係

1 公害関係

(1) 水質関係

ア 地下水汚染地区の定期モニタリング調査

過去における地下水の汚染状況の推移を監視するため、太平地域内16か所で12月10日(木)に地下水の水質調査を実施した。

イ 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	3	-	2	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	6	2	-	-

(3) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	5	2	-	-

(4) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大 気	水 質	騒 音	振 動	悪 臭	土 壌	その他	合 計
15	4	9	-	1	-	-	29

2 地域クリーン推進員事業

- ・委嘱状況 地域クリーン推進員46人

3 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち新聞、雑誌等、ダンボール、紙パックは月2回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、小型家電は月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

また、平日、土曜午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
7,960.27	576.88	423.67	289.89	110.33	173.21	9,534.25

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
93.79	5,603.90	2,262.58	7,960.27

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
2.77	487.50	86.61	576.88

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	423.67	-	423.67
空カン・空ビン	-	289.64	0.25	289.89
ペットボトル・トレイ	0.03	110.24	0.06	110.33
合計	0.03	823.55	0.31	823.89

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
1.11	11.90	151.77	8.22	173.21

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
1	47	58	106

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
845.20	5,376.73	6,221.93

4 環境美化対策事業

(1) 美化キャンペーンの実施（新型コロナウイルスの影響により任意による実施）

5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

・地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
大平	46	13	12	16	-	20	107

6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
102	178	1,421

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射（新型コロナウイルスの影響により中止）

イ 第2次集合注射

・実施期間 9月28日(月)・10月3日(土)

・実施会場 地域内6会場

・実施数 230頭

ウ 個別注射

・実施方法 各動物病院等において個別に実施

・実施数 712頭

7 市民相談関係

(1) 行政相談

・実施日 奇数月の第3木曜日

・場所 大平総合支所1階相談室

・相談件数 -件

8 交通関係

(1) 交通安全運動等

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上を目指し、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用推進活動、高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催

・実施期間 4月6日(月)～15日(水)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催

・実施期間 9月21日(月)～30日(水)

ウ 交通安全市民大会(新型コロナウイルスの影響により中止)

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PRの実施

・実施期間 12月11日(金)～31日(木)

(2) 交通安全教室の開催

ア 交通事故防止には、市民各層に対する日ごろからの交通安全教育が重要であることに鑑み、交通教育指導員や栃木警察署、マロニエ号による交通安全教室を次のとおり開催した。

対象者	回数(回)	参加者数(人)
幼児(保護者含む)	5	357

イ 中学生を対象に危険な自転車走行に伴う交通事故の再現スタントによって、交通事故の危険性を疑似体験させるスケアードストレイト方式による交通安全教室を開催した。

・実施日 11月6日(金)

・場 所 栃木市立大平中学校校庭

・参加者 約400人

(3) 交通安全子供自転車大会(新型コロナウイルスの影響により中止)

(4) その他の交通安全対策

・交通指導員の設置 大平地域内5人委嘱

9 防犯関係

(1) 防犯活動

・地域安全防犯防火診断の実施

日時 12月4日(金)

診断者 栃木警察署、栃木市消防本部消防総務課、大平市民生活課

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員68人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況

(単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
7	8	2	7	-	6
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数

9	79	8	84	204	3.0
---	----	---	----	-----	-----

(2) 調査等状況 (単位：件)

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
763	13	503	4,303	12,601	18,183	267.4

(3) ふれあい健康福祉まつり（新型コロナウイルス感染防止のため中止）

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目 標 額	実 績 額	達 成 率
3,108,000円	2,829,559円	91.0%

(2) 災害による救援品配付状況

区 分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火 災	1	1	1	1	1

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	—	—	—	—

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	—
聴 覚 ・ 平 衡 障 が い	6
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 障 が い	2
肢 体 不 自 由 障 が い	16
内 部 障 が い	29
複 合 障 が い	4
合 計	57

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い8人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
-----	--------

1 級	15
2 級	40
3 級	14
合 計	69

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、240件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	34
身体障がい児	1
合 計	35

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	9
身体障がい児	1
合 計	10

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）申請受付件数

（単位：件）

種 別	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	2
腎 臓 機 能 障 が い	61
合 計	63

8 自立支援医療（育成医療）申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、3人が申請した。

9 各種手当の状況

（単位：件）

種 別		新規申請受付件数
特定患者介護手当		14
重度心身障がい児扶養手当		1
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	2
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		3

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。 (単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	360
高齢者（65～79歳）	154
障がい者	88
合 計	602

11 学童保育事業

小学校の児童で家族が仕事や傷病等の理由により、家庭において安全な保育を受けられない児童を対象に、学童保育利用を希望する保護者からの利用申込書の申請受付等を行った。

- ・学童保育受付件数 189件

12 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し、児童手当の相談・申請受付事務を行った。

- ・児童手当受付件数 378件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付事務を行った。

事 業 名	祝 金 額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	83
	第三子以降 20,000円	

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に

児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	96
遺児手当	-

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	42
緊急通報装置貸与申請	4
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	23
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	5
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	38
在宅寝たきり老人等介護手当申請	53
紙おむつ給付申請	69
軽度生活援助員派遣申請	-
高齢者配食サービス申請	-
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	132
合計	366

16 介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	件数
介護保険負担限度額認定申請	152
高額介護サービス費支給申請	73
介護保険居宅介護サービス費支給申請書	-
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	34
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	1
短期入所連続利用等申請の受付	-
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	-
住宅改修費支給申請	5
被保険証等再交付申請	68
住所地特例適用・変更・終了届	3
受給資格証明書	7
障がい者控除対象者認定申請書	14

おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	3
転送希望届・転送解除届	11
合 計	371

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

第8節 藤岡市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

部屋出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付業務、公民館使用申請、市税等の収納のほか、各種医療費助成の申請受付を行った。

なんでも相談窓口を設置し、総合支所に来庁した市民の目的が円滑に達成されるよう市民に寄り添って支援を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

更に、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		327	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用1件)	222
住民異動届		857		
小 計		1,184	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	1
印鑑	登 録	306		
	廃 止	457	死産届	1
小 計		763	小 計	224
			合 計	2,171

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,087	326,100	戸 籍	全部事項証明	1,423	640,350
	個 人	2,427	728,100		個人事項証明	289	130,050
	証 明	80	24,000		除籍謄本	1,283	962,250
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	3	2,250
	戸籍の附票	132	39,600		戸籍証明	1	350
	広 域	3	900		受理証明	14	4,900
	個人番号カード(有料)	14	11,200		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	1,504	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	-	-		不受理証明	-	-
	小 計	5,247	1,129,900		小 計	3,013	1,740,150
証 明 書	印鑑証明	2,918	875,400	そ の 他	印鑑登録	325	97,500
	諸 証 明	15	4,500		印鑑登録廃止	523	-
	身分証明	67	20,100		臨時運行許可証	148	111,000
	市町村合併証明	-	-		労基証明	-	-
	選挙証明	-	-		人口統計	-	-
	小 計	3,000	900,000		公的個人認証	13	2,600
				小 計	1,009	211,100	
				合 計	12,269	3,981,150	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

(1) 佐野斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	組織市町 住民	12歳以上	221	222	-
		12歳未満	-		
		死産児	1		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	2	2	96,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小 計			224	96,000	
霊きゅう車	往 路	組織市町住民	48	120,000	
		組織市町住民以外	1	5,000	
	復 路	組織市町住民	46	115,000	
		組織市町住民以外	1	5,000	
小 計			96	245,000	
待 合 室	組織市町住民		210	630,000	
	組織市町住民以外		1	6,000	
小 計			211	636,000	
特 別 ホ ー ル (控室含む)	組織市町住民		2	40,000	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			2	40,000	
霊 安 室	組織市町住民		2	15,000	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			2	15,000	
合 計			535	1,032,000	

(2) 栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	1	1	-
		小 人	-		
		死産児	-		
		大 人	-		

	市 外	小 人	-	-	-
		死産児	-		
小 計				1	-
霊きゅう車	往 路	市 内	-	-	-
		市 外	-	-	-
	帰 路	市 内	-	-	-
		市 外	-	-	-
小 計			-	-	-
待 合 室		市 内	1		3,000
		市 外	-		-
小 計			1		3,000
合 計			2		3,000

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	17	居住地の変更届出(転入)	27
資格変更等に伴う居住地届出	6	居住地の変更届出(転居)	8
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	58

5 部屋出張所処理件数

(単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	475
住民票写し等交付	577
印鑑登録証明書交付	508
印鑑登録	47
印鑑登録廃止	80
諸証明交付	36
市税等収納	998
税諸証明交付	266
合 計	2,987

6 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 1,017 件
- ・限度額適用認定証 216 件
(標準負担額減額認定証を含む)
- (2) 療養費の受付状況
 - ・療養費受付件数 33 件
- (3) 出産育児一時金の受付状況
 - ・出産育児一時金受付件数 一件
- (4) 葬祭費の受付状況
 - ・葬祭費受付件数 32 件
- (5) 移送費の受付状況
 - ・移送費受付件数 一件

7 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	254
高額療養費申請	139
その他の療養費申請	247
葬祭費申請	164
被保険者証等再交付申請	80
合計	884

8 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	223
こども医療費助成	348
妊産婦医療費助成	94
ひとり親家庭医療費助成	214

9 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	19	転居届	22
新規取得申出	-	氏名変更届	3
再取得届	136	訂正・取消・不在	5
再取得申出	1	転出届	52
付加年金取得届	4	法定免除該当届	-
付加年金喪失届	4	法定免除消滅届	-

資格喪失届	98	手帳再交付届	1
資格喪失申出	-	種別変更届	19
死亡届	4	その他	1
転入届	29	合計	398

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	83
学生納付特例申請	31

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	3
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	6
老齢福祉年金	-
合計	9

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	118
電話相談	30
文書相談	-
合計	148

10 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	1,620	31
公簿閲覧	141	21
合計	1,761	52

11 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	97	119	14

12 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	2,592	40,560,487

水 道	132	870,377
合 計	2,724	41,430,864

13 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	15
住民票写し等交付	42
印鑑登録証明書交付	23
印鑑登録	12
戸籍届	1
住民異動届	13
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	62
国民健康保険関係	7
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	1
国民年金関係	1
税務関係証明書交付	27
市税等の収納	22
その他	3
窓口及び電話による相談、問合せ等	4
合 計	233

14 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	15
保険・年金	-
交通・防犯	3
ごみ・環境	33
人権	-
福祉	7
健康・医療	2
子ども・子育て	1
観光	-
農業・商業	6
道路	48
土地	11

住宅	9
上下水道	11
消防・防災	4
教育・文化	6
その他	59
合 計	215

生活環境交通係

1 市営墓園使用承認状況 (単位：区画)

名 称	造 成 数	承 認 数
藤岡中根墓地	270	270
藤岡太田墓地	78	78
合 計	348	348

2 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	1	2	-	1
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届	-	-	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数

(単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
15	-	4	-	1	-	-	20

3 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみはおおむね月2回、資源物のうち、紙類は月2回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイはおおむね月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量

(単位：t)

もやすごみ	もやさない ごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
4,054.40	329.21	252.33	139.04	56.91	97.18	4,929.07

(2) もやすごみの収集搬入状況

(単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
49.37	2,914.29	1,085.65	4,049.31

(3) もやさないごみの収集搬入状況

(単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
0.61	285.10	40.71	326.42

(4) 資源物の収集搬入状況

(単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	252.33	-	252.33
空カン・空ビン	-	139.04	-	139.04
ペットボトル・トレイ	-	56.79	0.12	56.91
合計	-	448.16	0.12	448.28

(5) 粗大ごみの収集搬入状況

(単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
7.80	9.08	75.59	4.48	96.95

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
3	66	158	227

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量(佐野地区衛生センター) (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
657.99	2,358.14	3,016.13

(8) 環境美化キャンペーン

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進める事業。

- ・場 所 地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

4 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	合計
藤岡	15	2	3	35	-	6	61

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

5 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
63	79	687

(2) 狂犬病予防注射

ア 集合注射

- ・実施日 9月29日・10月3日
- ・実施会場 地域内 6会場
- ・実施数 236頭

イ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 398頭

6 市民相談事業

(1) 無料法律相談

- ・実施日 偶数月第3月曜日
- ・会場 藤岡公民館

- ・相談件数 22件

(2) 行政相談

- ・実施日 偶数月第2水曜日
- ・会場 藤岡公民館
- ・相談件数 一件

7 交通関係

(1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出

- ・実施期間 4月6日(月)～15日(水)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出

- ・実施期間 9月21日(月)～30日(水)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行うもの。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報

- ・実施期間 12月11日(金)～31日(木)

(2) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 藤岡地域内10人委嘱

イ 第49回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

8 防犯関係

(1) 防犯灯の移設・撤去・修理 7灯

(2) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・防犯防火診断、広報啓発活動等

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員42人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
8	5	3	6	-	13
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
2	15	14	169	235	5.6

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
177	14	1,987	1,408	5,036	8,622	205.3

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額（藤岡地域分）

目標額	実績額	達成率
1,599,150円	1,475,536円	92.3%

(2) 災害による救援品配布状況（藤岡地域分）

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火災	2	7	6	6	2

(3) 災害見舞金給付状況（藤岡地域分） (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
3	-	-	-	-

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	7
聴覚・平衡障がい	17
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	29
内部障がい	35
複合障がい	2
合計	90

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い、14人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数)

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	7
2 級	16
3 級	10
合 計	33

(2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、183人が受給した。

6 身体障がい者(児)の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数(単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	25
身体障がい児	3
合 計	28

(2) 日常生活用具の申請件数(単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	50
身体障がい児	6
合 計	56

7 身体障がい者の自立支援医療(更生医療)の新規申請受付件数

(単位：件)

区 分	新規申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	2
心 臓 機 能 障 が い	1
腎 臓 機 能 障 が い	52
合 計	55

8 自立支援医療(育成医療)の新規申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、3人が申請した。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別		新規申請受付件数
特定患者介護手当		10
重度障がい児支援手当		1
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		4

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。 (単位：人)

区 分	交付者数
高齢者（80歳以上）	162
高齢者（65～79歳）	13
障がい者	30
合 計	205

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

- ・学童保育受付件数 39件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 100件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	15
	第三子以降 20,000円	10

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種 別	受付件数
児童扶養手当	23
遺児手当	-

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	44
緊急通報装置貸与申請	10
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	21
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	1
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	20
在宅寝たきり老人等介護手当申請	240
紙おむつ給付申請	52
軽度生活援助員派遣申請	5
高齢者配食サービス申請	18
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	116
合 計	527

16 介護保険業務受各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	139
高額介護サービス費支給申請	62
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	77
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	32
短期入所連続利用等申請の受付	4
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	2
福祉用具購入費支給申請	1
住宅改修費支給申請	19
被保険証等再交付申請	54
住所地特例適用・変更・終了届	30

受給資格証明書	3
障がい者控除対象者認定申請書	9
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	8
合 計	440

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

予診票の配布を実施した。

18 地域保健対策推進事業

(1) 健康まつり事業

ふくしまつり（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・実施日予定日 10月18日（日）

第9節 都賀市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか、障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

なんでも相談窓口を設置し、総合支所に来庁した市民の目的が円滑に達成されるよう市民に寄り添って支援を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

更に、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		96	死体埋火葬許可	1
住民異動届		504	(栃木市斎場利用なし)	
小 計		600	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	252	(栃木市斎場利用なし)	-
	廃 止	120	死産届	-
小 計		372	小 計	1
			合 計	973

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	983	294,900	戸 籍	全部事項証明	1,018	458,100
	個 人	2,306	691,800		個人事項証明	254	114,300
	証 明	76	22,800		除籍謄本	854	640,500
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	3	2,250
	戸籍の附票	110	33,000		戸籍証明	-	-
	広 域	1	300		受理証明	8	2,800
	個人番号カード(有料)	7	5,600		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	1,235	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	3	1,500		不受理証明	-	-
	小 計	4,721	1,049,900		小 計	2,137	1,217,950
証 明 書	印鑑証明	2,484	745,200	そ の 他	印鑑登録	252	75,600
	諸 証 明	8	2,400		印鑑登録廃止	120	-
	身分証明	69	20,700		臨時運行許可証	151	113,250
	市町村合併証明	1	-		労基証明	9	-
	選挙証明	-	-		人口統計	-	-
	小 計	2,562	768,300		公的個人認証	-	-
				小 計	532	188,850	
				合 計	9,952	3,225,000	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分		件 数(件)	金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	32	

		小 人	-	32	-
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計				32	-
霊きゆう車	往 路	市 内	21	94,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	14	21,000	
		市 外	-	-	
小 計				35	115,500
待 合 室	市 内	32	96,000		
	市 外	-	-		
小 計				32	96,000
合 計				99	211,500

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	19	居住地の変更届出(転入)	41
資格変更等に伴う居住地届出	4	居住地の変更届出(転居)	13
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	77

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 851 件
- ・限度額適用認定証 122 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 28 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 -件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 17 件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 -件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	133
高額療養費申請	143
その他の療養費申請	31
葬祭費申請	82
被保険者証等再交付申請	36
合計	425

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	32
こども医療費助成	141
妊産婦医療費助成	49
ひとり親家庭医療費助成	6

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	16	転居届	20
新規取得申出	-	氏名変更届	2
再取得届	102	訂正・取消・不在	-
再取得申出	-	転出届	29
付加年金取得届	5	法定免除該当届	-
付加年金喪失届	1	法定免除消滅届	1
資格喪失届	64	手帳再交付届	2
資格喪失申出	-	種別変更届	19
死亡届	-	その他	1
転入届	26	合計	288

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	51
学生納付特例申請	21

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
------	----

老齡基礎年金	-
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	-
老齡福祉年金	-
合計	-

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	104
電話相談	-
文書相談	-
合計	104

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	1,657	558
公簿閲覧	34	16
合計	1,691	574

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	68	140	93

11 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	1,128	41,418,320
水道	118	1,384,676
合計	1,246	42,802,996

12 延長窓口処理件数 (1～11の内数) (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	2
住民票写し等交付	11
印鑑登録証明書交付	7
印鑑登録	1
戸籍届	-

住民異動届	3
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	57
国民健康保険関係	-
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	2
国民年金関係	1
税務関係証明書交付	14
市税等の収納	9
その他	13
窓口及び電話による相談、問合せ等	8
合 計	129

13 赤津郵便局証明発行委託件数（1～9の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	18
住民票写し等交付	51
印鑑登録証明書交付	54
税務関係証明書交付	29
合 計	152

14 なんでも相談窓口業務（単位：件）

相 談 の 内 訳	件数
税	6
保険・年金	2
交通・防犯	2
ごみ・環境	11
人権	1
福祉	5
健康・医療	-
子ども・子育て	-
観光	-
農業・商業	6
道路	32
土地	2
住宅	3
上下水道	5

消防・防災	2
教育・文化	2
その他	20
合 計	99

生活環境交通係

1 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設 作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計

10	1	1	-	-	-	31	43
----	---	---	---	---	---	----	----

2 栃木市都賀地域クリーン推進員事業

- ・不法投棄監視及びごみ収集ステーションの管理
- ・地域クリーン推進員の委嘱状況 32人

3 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち、紙類は週1回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル・食品用トレイは月2回、小型家電を月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

平日の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
2,887.7	274.63	175.73	118.14	46.55	111.21	3,613.96

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
24.43	2,398.69	464.58	2,887.7

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
7.33	202.31	64.99	274.63

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	175.73	-	175.73
空カン・空ビン	-	117.89	0.25	118.14
ペットボトル・トレイ	-	46.18	0.37	46.55
合計	-	339.8	0.62	340.42

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
9.18	3.45	98.58	-	111.21

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	狸	その他	合計
2	44	43	36	125

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計

167.9	1,447,97	1,615.87
-------	----------	----------

4 環境美化対策事業

環境美化キャンペーンの実施（新型コロナウイルスの影響により任意による実施）

5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員により地域内の巡回パトロールを行った。

地域別不法投棄物回収件数

（単位：件）

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
都賀	4	3	2	3	2	2	16

（生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計）

6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録

（単位：頭）

新規登録数	登録抹消数	登録総数
44	59	773

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射（新型コロナウイルスの影響により中止）

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月1日（木）、4日（日）
- ・実施会場 地域内 4会場
- ・実施数 152頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 352頭

7 市民相談関係

市政に対する意見、要望、苦情を聴くとともに、国・県の相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

8 消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。

9 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間 4月6日(月)～15日(水)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間 9月21日(月)～30日(水)

ウ 交通安全市民大会(新型コロナウイルスの影響により中止)

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

・実施期間 12月11日(金)～31日(木)

(2) 交通安全子ども自転車大会(新型コロナウイルスの影響により中止)

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 5名委嘱(都賀地域)

10 防犯関係

防犯関係については、青色回転灯を搭載した専用車両を使用し、随時都賀地域内小・中学校周辺を重点的に巡回するとともに、都賀地域内全域も定期的なパトロールを実施した。

年末には、防犯防火診断を実施し、都賀地域内の企業や公共施設を見回り、戸締り点検を実施した。

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員28人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
4	12	—	16	—	3
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
—	5	4	100	144	5.1

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
237	14	377	1,133	2,248	4,009	143.2

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金(社資)募集実績額

目標額	実績額	達成率
-----	-----	-----

1,200,850円	1,181,104円	98.4%
------------	------------	-------

(2) 災害による救援品配布状況

区 分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火 災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	1	—	—

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	5
聴 覚 ・ 平 衡 障 が い	3
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 障 が い	—
肢 体 不 自 由 障 が い	8
内 部 障 が い	22
複 合 障 が い	—
合 計	38

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い4人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	5
2 級	19
3 級	3
合 計	27

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、126件の申請があった。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数 (単位：件)

区 分	申請受付件数
-----	--------

身体障がい者	16
身体障がい児	2
合 計	18

(2) 日常生活用具の申請件数 (単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	32
身体障がい児	4
合 計	36

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	36
肝 臓 機 能 障 が い	1
合 計	40

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、2人が申請した。

9 各種手当の状況

(単位：件)

種 別	新規申請受付件数	
特定疾患介護手当	19	
重度障がい児支援手当	-	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	-	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	266
高齢者（65～79歳）	93
障がい者	44
合 計	403

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 63件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 64件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

（単位：件）

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	14
	第三子以降 20,000円	6

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

（単位：件）

種 別	申請受付件数
児童扶養手当	17
遺児手当	-

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

（単位：件）

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-

敬老会事業補助金申請	31
緊急通報装置貸与申請	-
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	18
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	4
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	50
在宅寝たきり老人等介護手当申請	26
紙おむつ給付申請	38
軽度生活援助員派遣申請	3
高齢者配食サービス申請	3
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	82
合 計	255

16 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	69
高額介護サービス費支給申請	28
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	27
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	14
短期入所連続利用等申請の受付	3
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	1
住宅改修費支給申請	-
被保険証等再交付申請	18
住所地特例適用・変更・終了届	2
受給資格証明書	-
障がい者控除対象者認定申請書	8
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	1
合 計	171

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

第 10 節 西方市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか、障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

真名子出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付業務、市税等の収納のほか、真名子夢ホールの使用承認及び維持管理を行った。

なんでも相談窓口を設置し、総合支所に来庁した市民の目的が円滑に達成されるよう市民に寄り添って支援を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障

がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

更に、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		46	死体埋火葬許可	6
住民異動届		247	(栃木市斎場利用なし)	
小 計		293	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	124	(栃木市斎場利用なし)	
	廃 止	63	死産届	-
小 計		187	小 計	6
			合 計	486

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	426	127,800	戸 籍	全部事項証明	595	267,750
	個 人	1,258	377,400		個人事項証明	148	66,600
	証 明	46	13,800		除籍謄本	461	345,750
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	5	3,750
	戸籍の附票	39	11,700		戸籍証明	-	-
	広 域	1	300		受理証明	2	700
	個人番号カード(有料)	1	800		廃棄証明	1	-
	個人番号カード(無料)	407	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	-	-		不受理証明	-	-
	小 計	2,178	531,800		小 計	1,212	684,550
証 明 書	印鑑証明	1,381	414,300	そ の 他	印鑑登録	124	37,200
	諸 証 明	4	1,200		印鑑登録廃止	63	-
	身分証明	38	11,400		臨時運行許可証	75	56,250
	市町村合併証明	4	-		労基証明	-	-
	選挙証明	-	-		人口統計	-	-
	小 計	1,427	426,900		公的個人認証	-	-
					小 計	262	93,450
				合 計	5,079	1,736,700	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	16	16	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			16	-	
霊きゅう車	往 路	市 内	7	31,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	4	6,000	
		市 外	-	-	
小 計			11	37,500	
待 合 室	市 内	16	48,000		
	市 外	-	-		
小 計			16	48,000	
合 計			43	85,500	

4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	6	居住地の変更届出(転入)	14
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	17
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	37

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 434 件
- ・限度額適用認定証 102 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 15 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・ 葬祭費受付件数 12 件
- (5) 移送費の受付状況
- ・ 移送費受付件数 一件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	101
高額療養費申請	51
その他の療養費申請	27
葬祭費申請	57
被保険者証等再交付申請	26
合計	262

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	4
こども医療費助成	74
妊産婦医療費助成	12
ひとり親家庭医療費助成	9

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	3	転居届	6
新規取得申出	-	氏名変更届	1
再取得届	54	訂正・取消・不在	-
再取得申出	-	転出届	17
付加年金取得届	-	法定免除該当届	-
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	34	手帳再交付届	1
資格喪失申出	-	種別変更届	9
死亡届	-	その他	-
転入届	16	合計	141

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	20

学生納付特例申請	13
----------	----

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	1
障害基礎年金	-
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	-
老齢福祉年金	-
合計	1

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	5
電話相談	-
文書相談	-
合計	5

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	753	501
公簿閲覧	24	4
合計	777	505

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	51	33	4

11 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	3,774	52,619,421
水道	322	2,675,208
合計	4,096	55,294,629

12 延長窓口処理件数(1~11の内数) (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	1
住民票写し等交付	1

印鑑登録証明書交付	-
印鑑登録	-
戸籍届	-
住民異動届	-
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	1
個人番号カードの交付	6
国民健康保険関係	-
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	-
国民年金関係	-
税務関係証明書交付	1
市税等の収納	-
その他	1
窓口及び電話による相談、問合せ等	-
合 計	11

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	7
保険・年金	-
交通・防犯	2
ごみ・環境	8
人権	-
福祉	-
健康・医療	1
子ども・子育て	-
観光	-
農業・商業	-
道路	15
土地	7
住宅	3
上下水道	2
消防・防災	-
教育・文化	1
その他	16
合 計	62

14 真名子出張所発行等件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	103
住民票写し等交付	217
印鑑登録証明書交付	186
印鑑登録	10
印鑑登録廃止	7
諸証明交付	4
市税等収納	559
税諸証明交付	223
合 計	1,309

15 真名子夢ホール使用状況

施 設 名	使用件数(件)	使用人数(人)	使 用 料(円)
真名子夢ホール	330	2,856	930

生活環境交通係

1 市営墓地使用承認状況

(単位：区画)

名称及び面積	造 成 数	承 認 数
菅ノ沢墓地 19.8㎡	10	9
東上林墓地 6.6㎡	25	25
合 計	35	34

2 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	1	1	1	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	6	1	-

栃木県環境保全条例に基づく届出	-	1	-	-
-----------------	---	---	---	---

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	2	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	2	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	-	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
5	-	-	-	-	-	1	6

3 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち、紙類は週1回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル・食品用トレイは月2回、小型家電を月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
1,504.01	119.15	91.71	59.73	24.97	42.60	1,842.17

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
33.01	1,051.42	455.58	1,540.01

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
1.02	94.07	24.06	119.15

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	-	91.71	-	91.71
空カン・空ビン	-	59.55	0.18	59.73
ペットボトル・トレイ	-	24.97	-	24.97
合 計	-	176.23	0.18	176.41

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
0.48	1.63	40.49	-	42.60

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	狸	その他	合 計
1	27	35	11	74

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
104.92	906.37	1,011.29

4 環境美化対策事業

(1) 美しいまちづくりの日（一斉清掃）の実施

西方地域は、6月と11月の第3日曜日を「美しいまちづくりの日」として、全戸参加による自主的な清掃活動を自治会単位で実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家 電 4品目	電 化 製 品	粗 大 ご み	産 業 廃棄物	その他	計
西 方	-	3	-	-	-	-	3

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
36	36	462

(2) 狂犬病予防注射

ア 集合注射

- ・実施期間 10月1日(木)、4日(日)
- ・実施会場 地域内3会場

- ・実施数 99頭
- イ 個別注射
- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 195頭

7 市民相談関係

市政に対する意見、要望及び苦情を聴くとともに、国・県の相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

行政相談

- ・実施日 奇数月第4火曜日
- ・場所 西方総合支所1階会議室
- ・相談件数 実績なし

8 消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供や相談業務を実施した。

9 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

- ・実施期間 4月6日（月）～15日（水）

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

- ・実施期間 9月21日（月）～30日（水）

ウ 交通安全市民大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報誌等による広報

- ・実施期間 12月11日（金）～31日（木）

(2) 交通安全こども自転車大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

(3) その他の交通安全対策

- ・交通指導員の設置 3人委嘱（西方）

10 防犯関係

(1) 防犯活動

防犯防火診断を実施し、各戸を訪問してチラシを配布する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小し、巡回パトロールを行った。

- ・日時 12月4日（金）
- ・診断者 栃木警察署、栃木市消防本部消防総務課、西方市民生活課

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員18人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
-	4	2	5	-	-
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
-	1	1	25	38	2.1

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
166	-	166	79	110	521	28.9

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目標額	実績額	達成率
638,050円	636,652円	99.8%

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火災	-	-	-	-	-

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
-	-	-	-	-

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	-
聴覚・平衡障がい	1
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	3
内部障がい	9
複合障がい	1
合計	14

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者(児)の支援を目的に3人に対し療育手帳の申請受付を行った。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳申請受付件数)

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	4
2 級	5
3 級	1
合 計	10

(2) 自立支援医療費(精神通院)申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、54人の申請があった。

6 身体障がい者(児)の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数(単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	7
身体障がい児	1
合 計	8

(2) 日常生活用具の申請受付状況(単位：件)

区 分	申請受付件数
身体障がい者	22
身体障がい児	-
合 計	22

7 身体障がい者の自立支援医療(更生医療)の申請受付件数

(単位：件)

区 分	受付件数
視 覚 障 が い	1
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	1
腎 臓 機 能 障 が い	27
合 計	29

8 自立支援医療(育成医療)の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人の申請があった。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別		新規申請件数
特定患者介護手当		11
重度障がい児支援手当		-
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		-

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	116
高齢者（65～79歳）	15
障がい者	25
合 計	156

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者への事業案内を行った。

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 37件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した市内に住所を有する保護者から、赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	6
	第三子以降 20,000円	3

14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。 (単位：件)

種 別	件 数
児童扶養手当	2
遺児手当	-

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。 (単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	51
緊急通報装置貸与申請	-
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	4
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	-
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	18
在宅寝たきり老人等介護手当申請	16
紙おむつ給付申請	19
軽度生活援助員派遣申請	1
高齢者配食サービス申請	3
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	37
合 計	149

16 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。 (単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	54
高額介護サービス費支給申請	22
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	27
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	10
短期入所連続利用等申請の受付	-
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	-
住宅改修費支給申請	-
被保険証等再交付申請	16
住所地特例適用・変更・終了届	2

受給資格証明書	2
障がい者控除対象者認定申請書	1
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	2
その他	-
合 計	136

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

第 1 1 節 岩舟市民生活課

〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

なんでも相談窓口を設置し、総合支所に来庁した市民の目的が円滑に達成されるよう市民に寄り添って支援を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や高齢者関係、介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

更に、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、予防接種事業の案内を行った。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		410	死体埋火葬許可	186
住民異動届		1,108	(栃木市斎場利用なし)	
小 計		1,518	死胎埋火葬許可	-
印鑑	登 録	489	(栃木市斎場利用なし)	-
	廃 止	205	死産届	-
小 計		694	小 計	186
			合 計	2,398

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	1,478	443,400	戸 籍	全部事項証明	1,663	748,350
	個 人	3,635	1,090,500		個人事項証明	404	181,800
	証 明	118	35,400		除籍謄本	1,216	912,000
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	7	5,250
	戸籍の附票	175	52,500		戸籍証明	4	1,400
	広 域	3	900		受理証明	28	11,900
	個人番号カード(有料)	16	12,800		廃棄証明	1	-
	個人番号カード(無料)	1456	-		出産証明	1	-
	通知カード(有料)	12	6,000		不受理証明	-	-
	小 計	6,893	1,641,500		小 計	3,324	1,860,700
証 明 書	印鑑証明	4,241	1,272,300	そ の 他	印鑑登録	489	146,700
	諸 証 明	37	11,100		印鑑登録廃止	205	-
	身分証明	96	28,800		臨時運行許可証	273	204,750
	市町村合併証明	25	-		労基証明	10	-
	選挙証明	1	-		人口統計	1	-
	小 計	4,400	1,312,200		公的個人認証	15	3,000
				小 計	993	354,450	
				合 計	15,610	5,168,850	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

(1) 佐野斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
齋 場	組織市町 住民	12歳以上	184	184	-
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	2	2	80,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小 計			186	80,000	
霊きゅう車	往 路	組織市町住民	108	270,000	
		組織市町住民以外	1	5,000	
	復 路	組織市町住民	104	260,000	
		組織市町住民以外	1	5,000	
小 計			214	540,000	
待 合 室	組織市町住民		166	498,000	
	組織市町住民以外		1	6,000	
小 計			167	504,000	
特 別 ホ ー ル (控室含む)	組織市町住民		10	200,000	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			10	200,000	
霊 安 室	組織市町住民		-	-	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			-	-	
合 計			577	1,324,000	

(2) 栃木市齋場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
齋 場	市 内	大 人	37	37	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			37	-	

霊きゅう車	往 路	市 内	30	135,000
		市 外	-	-
	帰 路	市 内	26	39,000
		市 外	-	-
小 計			56	174,000
待 合 室	市 内		33	99,000
	市 外		-	-
小 計			33	99,000
合 計			126	273,000

4 中長期在留者住居地届出等事務

・各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	18	居住地の変更届出(転入)	43
資格変更等に伴う居住地届出	7	居住地の変更届出(転居)	14
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	1	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	83

5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

(1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費受付件数 1,152 件
- ・限度額適用認定証 231 件
(標準負担額減額認定証を含む)

(2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 36 件

(3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

(4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 26 件

(5) 移送費の受付状況

- ・移送費受付件数 一件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

・各種申請書等受付件数

(単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	360
高額療養費申請	215

その他の療養費申請	44
葬祭費申請	167
被保険者証等再交付申請	100
合 計	886

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務
・資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	41
こども医療費助成	366
妊産婦医療費助成	110
ひとり親家庭医療費助成	29

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	10	転居届	38
新規取得申出	-	氏名変更届	9
再取得届	178	訂正・取消・不在	-
再取得申出	2	転出届	69
付加年金取得届	2	法定免除該当届	2
付加年金喪失届	2	法定免除消滅届	-
資格喪失届	140	手帳再交付届	8
資格喪失申出	-	種別変更届	37
死亡届	5	その他	3
転入届	44	合 計	549

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	55
学生納付特例申請	34

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	-
障害基礎年金	1
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	4

老齢福祉年金	-
合 計	5

(4) 相談件数 (単位：件)

相 談 の 内 訳	件 数
来訪相談	714
電話相談	202
文書相談	-
合 計	916

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	2,235	1,333
公簿閲覧	125	2
合 計	2,360	1,335

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	118	156	26

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	3,468	60,579,239
水 道	297	2,727,751
合 計	3,765	63,306,990

12 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	44
住民票写し等交付	101
印鑑登録証明書交付	78
印鑑登録	16
戸籍届	2
住民異動届	10
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	-
個人番号カードの交付	97
国民健康保険関係	12
後期高齢者医療費関係	1

医療費助成関係	9
国民年金関係	4
税務関係証明書交付	41
市税等の収納	24
その他	84
窓口及び電話による相談、問合せ等	20
合 計	543

13 なんでも相談窓口相談件数 (単位：件)

区 分	件 数
税	24
保険・年金	-
交通・防犯	4
ごみ・環境	8
人権	-
福祉	4
健康・医療	3
子ども・子育て	2
観光	-
農業・商業	19
道路	44
土地	3
住宅	15
上下水道	11
消防・防災	2
教育・文化	8
その他	156
合 計	303

生活環境交通係

1 レジ袋削減事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

2 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	2	-	1
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	1	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	1	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
24	1	2	-	2	-	-	29

3 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、地域の美化活動を進めた。

- ・委嘱状況 地域クリーン推進員81人

4 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、新聞紙、雑誌、その他の紙、紙パック、ダンボール、ペットボトル・食品用トレイ、空カン・空ビンは月2回、有害ごみは月3回、小型家電は月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、平日、土曜日午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,820.08	328.62	86.38	141.37	51.66	102.57	4,530.68

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
54.78	2907.09	858.21	3,820.08

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
8.04	255.83	64.75	328.62

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	86.38	-	86.38
空カン・空ビン	-	141.26	0.11	141.37
ペットボトル・トレイ	-	51.60	0.06	51.66
合計	-	279.24	0.17	279.41

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
0.49	7.56	94.52	0	102.57

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
4	91	87	182

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量(佐野地区衛生センター) (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
1,372.39	2,910.53	4,282.92

5 環境美化対策事業

(1) 環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

6 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
岩舟	18	9	9	49	-	-	85

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

7 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
58	60	807

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ 第2次集合注射

- ・実施日 9月30日(水)、10月3日(土)
- ・実施会場 地域内 5会場
- ・実施数 199頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 391頭

8 市民相談事業

(1) 無料法律相談

- ・実施日 偶数月第3木曜日
- ・会場 岩舟総合支所 相談室
- ・相談件数 30件

(2) 合同相談

- ・実施日 偶数月第3木曜日
- ・会場 岩舟総合支所 相談室
- ・相談件数 1件

9 交通関係

(1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

- ・実施期間 4月6日(月)～15日(水)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 9月21日(月)～30日(水)

ウ 交通安全市民大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報等

・実施期間 12月11日(金)～31日(水)

(2) 交通安全子供自転車大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) その他の交通安全対策

・交通指導員の設置 岩舟地域内6人委嘱

10 防犯関係

市民の安全、安心を確保するため、防犯灯の修繕や岩舟駅周辺における犯罪の抑止を図るための防犯カメラの運用等を実施した。

(1) 防犯灯の修繕 (単位：灯)

区 分		灯数
修繕工事	器具交換	9

(2) 防犯カメラの運用

・設置状況 岩舟駅1台

(3) 防犯活動

ア 栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

・防犯防火診断、広報啓発活動等の実施

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
19	4	7	30	-	11
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
1	1	7	147	227	5

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
260	21	1,961	1,217	8,333	11,792	262

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金や災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金（社資）募集実績額

目 標 額	実 績 額	達 成 率
1,755,600円	1,746,006円	99.5%

(2) 災害による救援品配布状況

区 分	世帯数(世帯)	人数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
火災	-	-	-	-	-

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	-	-	-	-

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴覚・平衡障がい	5
音声・言語・そしゃく障がい	1
肢体不自由障がい	7
内 部 障 が い	14
複 合 障 が い	1
合 計	28

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い20人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	10
2 級	34
3 級	4
合 計	48

(2) 自立支援医療費（精神通院）申請受付状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、181件の申請があ

った。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	11
身体障がい児	1
合 計	12

(2) 日常生活用具の申請件数（単位：件）

区 分	申請受付件数
身体障がい者	40
身体障がい児	5
合 計	45

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の申請受付件数

（単位：件）

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	1
心 臓 機 能 障 が い	3
腎 臓 機 能 障 が い	51
合 計	55

8 自立支援医療（育成医療）の申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、6人が申請した。

9 各種手当の状況

（単位：件）

種 別	新規申請受付件数	
特定疾患介護手当	6	
重度障がい児支援手当	2	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	2	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	276
高齢者（65～79歳）	39
障がい者	40
合 計	355

11 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象として実施している、学童保育の利用を希望する保護者からの利用申請受付等を行った。

・学童保育受付件数 158件

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 216件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降が誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事 業 名	祝 金 額	件 数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	32
	第三子以降 20,000円	16

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種 別	申請受付件数
児童扶養手当	33
遺児手当	-

15 高齢者関係の申請受付状況

高齢者関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
老人福祉センター等団体送迎利用申請	-
敬老会事業補助金申請	47
緊急通報装置貸与申請	7
高齢者日常生活用具購入費補助金申請	21
高齢者日常生活用具レンタル料助成申請	-
健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券交付申請	25
在宅寝たきり老人等介護手当申請	41
紙おむつ給付申請	63
軽度生活援助員派遣申請	1
高齢者配食サービス申請	11
戦没者の遺族に対する弔慰金請求書	95
合 計	311

16 介護保険業務各種受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	166
高額介護サービス費支給申請	85
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	271
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	99
短期入所連続利用等申請	9
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	4
福祉用具購入費支給申請	1
住宅改修費支給申請	75
被保険者証等再交付申請書	73
住所地特例適用・変更・終了届	4
受給資格証明書	4
障がい者控除対象者認定申請書	26
おむつ使用証明書	-
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届・解除届	7
合 計	824

17 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

第5章 保健福祉部

第1節 福祉総務課

〔総括概要〕

福祉総務課の主な分掌事務は、地域福祉計画に関すること、栃木市社会福祉協議会に関すること、民生委員・児童委員に関すること、更生保護業務の支援に関すること、災害時要支援者に関すること、災害見舞金等に関すること、日本赤十字社に関すること、社会福祉法人の定款認可等に関すること、社会福祉事業の経営に係る指導監督に関すること、指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等に関すること等である。

地域福祉係では、令和2年10月に、福祉ニーズや地域情勢の変化による新たな課題に対応する「第2期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を栃木市社会福祉協議会と策定した。

また、令和3年1月には、「共生社会」の実現につなげるべく、誰もが安心して暮らすことのできるまち「自立更生の夢を育むあったかもちぎ」の実現を目指して、栃木県内では初の個別計画となる「栃木市再犯防止推進計画」を策定した。

検査指導係では、平成25年度から社会福祉法人の定款認可及び指導監査事務等を行っており、栃木県知事から市長への事務処理特例制度の活用による社会福祉事業の経営に係る指導監督等の事務を行うとともに、障がい福祉サービス事業者の指定、保育所の認可及び業務検査指導等の事務への取組など、社会福祉事業の適正な運営に資するよう努めた。

また、国において社会福祉法人指導監査実施要綱が制定されたことにより、市内社会福祉法人に対し指導監査ガイドラインによる全国統一基準の指導監査を実施した。

地域福祉係

1 社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、「栃木市障がい福祉プラン」、「第7期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」、「栃木市子どもの貧困対策推進計画」の進捗について検討を行うとともに、「第2期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」「第6期栃木市障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画」「第8期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」「栃木市再犯防止推進計画」の策定に伴う協議を行った。

会議名	実施日	内容
-----	-----	----

委員会	6月26日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木市障がい福祉プランの進捗状況について ・ 第7期栃木市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の進捗状況について ・ 第6期栃木市障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画の策定について ・ 第8期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定について ・ 第2期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について ・ 日中サービス支援型共同生活援助施設の整備について
高齢者福祉 専門部会	11月11日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第8期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(案)について
委員会	11月20日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木市子どもの貧困対策推進計画の進捗状況について ・ 栃木市第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画(案)について ・ 第8期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(案)について ・ 栃木市再犯防止推進計画(案)について
障がい者福祉 専門部会	11月20日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木市第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画(案)について
委員会	12月25日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正副委員長の互選について ・ 専門部会について ・ 第8期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(案)について ・ 栃木市第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画(案)について

2 地域福祉計画の推進

平成26年度に策定した「栃木市地域福祉計画」の推進のため、栃木市地域福祉計画推進懇談会を開催した。

実施日	内容
9月30日(水)	・ 地域福祉計画・地域福祉活動計画の評価について

3 障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、卒業後の就労に向けての訓練に協力するため、11回の職業体験を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため全て中止とな

った。

4 身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

- (1) 体力回復トレーニング
 - ・日程 9月6日（日）
- (2) 障がい者軽スポーツ大会
 - ・日程 3月7日（日）

5 民生委員・児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

なお、栃木地域においては民生委員・児童委員193人（12区の協議会）が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行った。そのうち主任児童委員24人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

- (1) 相談・指導状況 （単位：件）

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
190	32	12	70	10	88
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
15	28	88	258	1,091	5.6

- (2) 調査等状況 （単位：件）

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
3,181	79	2,470	10,331	28,690	44,751	231.8

6 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金及び災害救護を実施した。

- (1) 赤十字活動資金(社資)募集実績額

地域	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
栃木	-	7,074,222	-
大平	-	2,829,559	-
藤岡	-	1,475,536	-
都賀	-	1,181,104	-
西方	-	636,652	-
岩舟	-	1,746,006	-
合計	17,458,000	14,943,079	85.6

(2) 災害による救援品配布状況

ア 火災による救援品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
栃木	3	9	9	9	3
大平	1	1	1	1	1
藤岡	2	7	6	6	2
都賀	-	-	-	-	-
西方	-	-	-	-	-
岩舟	-	-	-	-	-
合計	6	17	16	16	6

(3) 講習会等

- ・健康生活支援講習 1回
- ・救急法講習 5回

7 災害弔慰見舞金支給状況

(1) 火災等による災害見舞金支給状況 (単位：件)

全焼	半焼	部分焼	全壊	半壊	部分損壊	入院	火災死亡
10	1	5	-	-	-	-	2

(2) 令和元年東日本台風による災害弔慰見舞金支給状況

- ・栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例に基づく見舞金支給件数 (単位：件)

	全壊、半壊 床上浸水	床下浸水	負傷	死亡
令和元年度	4,292	3,207	3	1
令和2年度	61	22	-	-
合計	4,353	3,229	3	1

- ・栃木市災害見舞金支給の特例に関する条例に基づく見舞金額 (単位：円)

	全壊、半壊 床上浸水	床下浸水	負傷
令和元年度	406,750,000	31,315,000	300,000
令和2年度	5,550,000	215,000	-
合計	412,300,000	31,530,000	300,000

8 地域福祉センター

(1) ふるさとふれあい館

ア 利用状況

- ・年度別利用者数

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
区分			

利用者数 (人)	18,808	18,602	11,287
-------------	--------	--------	--------

- ・開館日数 266日
- ・1日平均入場者数 42.4人
- ・月別内訳

区分 月別	研修室	和室	ボランティア ルーム①	ボランティア ルーム②	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・ 応接室等	合計	開館日数 (日)
4	74	20	26	23	28	3	54	473	701	17
5	11	5	26	34	6	5	28	252	367	14
6	274	154	64	63	69	22	161	163	970	28
7	352	272	74	46	71	19	133	236	1,203	27
8	357	234	77	112	58	16	138	220	1,212	28
9	415	262	74	129	60	13	124	212	1,289	26
10	397	259	70	102	90	12	130	245	1,305	29
11	392	240	79	95	74	26	129	159	1,194	26
12	470	245	49	107	31	17	127	199	1,245	26
1	107	58	27	29	0	55	62	125	463	10
2	38	20	18	42	0	3	0	36	157	6
3	607	148	53	71	2	18	153	129	1,181	29
合計	3,494	1,917	637	853	489	209	1,239	2,449	11,287	266

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーや通路の壁側に、毎月、利用団体の作品の展示を行い、文化活動の活性化を図っている。

また、回遊式庭園のため、市民が気軽に来園し散策等出来るように、ベンチの設置やレジャーシート貸し出しを実施した。

更に以下のとおり自主事業を計画・実施した。

(ア) 伝統文化体験

日本伝統文化や施設の魅力を感じてもらうために、利用団体を講師にして陶芸教室を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(イ) 学習支援

自宅で落ち着いて学習が出来ない、家庭の事情で塾に行けない生徒に対し学習支援を実施した。

- ・開催回数 29回
- ・延べ人数 309人/年

(ウ) 夏休みボランティアスクール

夏休みに小学生を対象に点字や手話体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験などを計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(エ) ふれあい健康福祉まつり

ふるさとふれあい館利用者の作品展示及び発表、点字体験、福祉体験、模擬店などを実施することで、ふるさとふれあい館や福祉についてのPRを計画していたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とした。

(オ) エコキャップ回収運動

ペットボトルキャップの収益金を世界の子どものワクチン購入のために寄付するエコキャップ回収運動を実施した。

(カ) 高齢者サロンの開催

高齢者の集いの場として定期的なサロンを計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(2) あいあいプラザ

- ・年度別利用者数

区分		年度		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数	大人	1,317人	845人	374人
	子ども	5,569人	2,210人	1,306人
	計	6,886人	3,055人	1,680人
開館日数		280日	297日	250日
日平均利用者数		24.6人	10.3人	6.7人

検査指導係

1 社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1) 社会福祉法人

(単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	-	7	2	9

(2) 障がい福祉サービス事業所

(単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・廃止届	合計
障がい福祉サービス事業所	9	11	138	3	161

(3) 保育所等

(単位：件)

	設置認可 開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	-	4	1	5
小規模保育事業	-	-	-	-
一時預かり事業	-	2	-	2
放課後児童健全育成事業	9	5	4	18
認可外保育施設	-	3	2	5
児童館	-	1	-	1

2 検査指導（実地・集合）業務の実施延件数

(単位：件)

種 別		指導監査 対象件数	指導監査 実施件数
社会福祉法人		23	7
社会福祉施設等		533	111
高齢	地域密着型介護サービス事業(介護予防サービス事業含む)	60	9
	居宅介護支援事業	52	4
	介護予防支援事業	8	0
	第1号事業	124	0
障がい	障がい福祉サービス事業	133	29
	地域活動支援センター	4	1
児童	保育所	16	16
	一時預かり事業	10	10
	特定教育・保育施設	34	18
	小規模保育事業	4	1
	特定地域型保育事業	4	1
	放課後児童健全育成事業	61	5
	児童館	6	0
	認可外保育施設（認定こども園併設含む）	17	17

第2節 障がい福祉課

〔総括概要〕

障がい福祉課の主な分掌事務は、障がい者手帳の交付に関すること、障がい児者の手当支給に関すること、福祉タクシー料金助成に関すること、障がい者自立支援医療に関すること、障がい福祉サービスの支給に関すること及び障がい児者の福祉に係る相談支援に関することである。

障がい福祉係では、身体障害者手帳、療育手帳の交付等申請受付をはじめ、自立支援医療費（更生医療、育成医療）の支給、補装具・日常生活用具費の支給、特別障がい者手当等の支給、福祉タクシー券助成等の事務を行った。

障がい支援係では、主に障がい者の日常生活及び社会生活の総合的な支援に資するために訪問・通所・入所、住まい等の各種障がい福祉サービスの支給決定、障がい支援区分認定事務を行った。そのほか、地域生活支援事業（日中一時支援、移動支援、地域活動支援センター等）の支給、精神障害者保健福祉手帳の交付申請及び自立支援医療（精神通院医療）の支給認定申請の受付を行った。

障がい児者相談支援センター係では、係を基幹相談支援センターとして位置づけており、障がい児者と当事者を取り巻く環境との相互作用による問題等について、地域の相談支援の拠点として関係機関と連携を図りながら相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。また、障がい者の高齢化、重度化や「親なき後」を見据え、安心して地域で生活できる地域生活支援システムである「栃木市くらしだいじネット」を運用し、緊急時支援等を行った。

障がい福祉係

1 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	330	18
聴覚・平衡障がい	689	47
音声・言語・そしゃく障がい	61	2
肢体不自由障がい	2,614	69
内部障がい	1,737	167
複合障がい	294	2
合計	5,725	305

2 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付状況）（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	

重度(A1・A2)	63	28	278	242	611
中度(B1)	52	24	269	195	540
軽度(B2)	94	45	205	99	443
合計	209	97	752	536	1,594

3 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア 件数

(単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	1	-	1	-	-	-
	義足	5	7	12	-	-	-
装具	下肢	22	4	26	4	-	4
	靴型	3	2	5	-	-	-
	体幹	1	-	1	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		4	4	8	5	-	5
盲人安全つえ		7	-	7	-	-	-
義眼		1	-	1	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	2	-	2	-	-	-
	遮光眼鏡	2	-	2	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	1	-	1	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	66	31	97	2	-	2
	重度難聴用ポケット型	1	1	2	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	22	16	38	2	1	3
	耳あな型(オーダーメイド)	1	-	1	-	-	-
人工内耳		-	1	1	-	-	-
車いす	普通型	13	26	39	5	3	8
	その他	10	5	15	4	1	5
電動車いす		4	8	12	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	2	1	3
歩行器		1	1	2	4	-	4
歩行補助つえ		3	-	3	1	-	1
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
合計		170	106	276	29	6	35

イ 費用

(単位：円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
身体障がい者	24,881,957	24,285,003	596,954
身体障がい児	6,625,066	6,118,372	506,694

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

(2) 障がい者（児）等の日常生活用具の給付

ア 件数

(単位：件)

区 分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特 殊 寝 台	-	2	1
特 殊 マ ッ ト	3	-	-
床 ず れ 防 止 用 具	-	-	1
特 殊 尿 器	-	-	-
入 浴 担 架	-	-	-
体 位 変 換 器	-	-	-
移 動 用 リ フ ト	2	-	-
移動用リフトスリングシート	-	-	-
訓練いす（児のみ）	-	-	-
訓練用ベッド（児のみ）	-	-	-
入 浴 補 助 用 具	2	1	-
腰 掛 便 座	1	1	-
洗 浄 機 能 付 便 座	-	-	-
昇 降 機 能 付 便 座	-	-	-
歩 行 支 援 用 具	1	-	1
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	1	-	-
頭 部 保 護 帽	2	2	-
火 災 警 報 器	-	-	-
自 動 消 火 器	-	-	-
電 磁 調 理 器	1	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	-	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	1	-	-
透 析 液 加 温 器	7	1	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	8	1	-

酸素ボンベ運搬車	-	-	-
盲人用体温計	4	-	-
盲人用体重計	-	-	-
携帯用会話補助装置	1	-	-
点字ディスプレイ	-	-	-
点字器	-	-	-
点字タイプライター	-	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	3	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	3	-	-
盲人用時計	7	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	1	-	-
人工喉頭	-	-	-
埋込型用人工鼻	25	-	-
人工内耳外部装置	1	-	-
情報・通信支援用具	2	-	-
ストマ用具	3,526	12	-
紙おむつ	534	284	-
収尿器	1	-	-
居宅生活動作補助用具	4	2	-
パルスオキシメーター	3	1	1
車いす	-	-	-
クールベスト	-	-	-
紫外線カットクリーム	-	-	-
合計	4,144	307	4

イ 費用 (単位:円)

区分	総額
障がい者等	41,667,980
障がい児	4,578,612
小児慢性特定疾患児	374,655

(3) 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア 件数

(単位:件)

区 分		交付	修理	合計
補聴器	軽度・中等度難聴用ポケット型	-	-	-
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	4	6	10
	高度難聴用ポケット型	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	-	-	-

イ 費用

(単位:円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	555,992	370,661	185,331

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

4 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付状況

(1) 件数

(単位:件)

区 分	給付決定件数
音声・言語・そしゃく機能障がい	3
肢 体 不 自 由	4
心 臓 機 能 障 が い	74
腎 臓 機 能 障 が い	436
肝 臓 機 能 障 が い	7
免 疫 機 能 障 が い	18
合 計	542

(2) 費用

(単位:円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
158,604,379	158,130,019	474,360

5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付状況

(1) 件数

(単位:件)

区 分	給付決定件数
視 覚 機 能 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	12

肢 体 不 自 由	8
心 臓 機 能 障 が い	6
小 腸 機 能 障 が い	2
肝 臓 機 能 障 が い	-
そ の 他 機 能 障 が い	8
合 計	36

(2) 費用 (単位：円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
2,796,426	2,460,445	335,981

6 各種手当の状況

障がいに関係する手当

種 別		受給者数 (人)	支給額 (円)
特定疾患介護手当		1,319	45,210,000
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	100	34,565,500
	障がい児福祉手当	61	10,554,180
	福祉手当(経過的)	2	356,760
重度障がい児支援手当		135	4,575,000
特別児童扶養手当		255	県で支給

7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況
交付者数		6,060人
	障がい者	787人
	高齢者	5,273人
交付枚数		141,084枚
利用枚数		69,553枚
利 用 率 (利用枚数/交付枚数)		49.3%
助 成 額		34,776,500円

障がい支援係

1 障がい者福祉関係

(1) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい者数(人)					給付額 (円)
		身体	知的	精神	難病	計	
介護給付費	居宅介護	84	100	92	5	281	140,213,492
	行動援護	2	7	-	-	9	1,019,685
	同行援護	35	-	-	-	35	9,021,542
	短期入所	19	46	3	-	68	30,714,545
	重度訪問介護	5	1	-	1	7	7,716,944
	療養介護	24	-	-	-	24	74,911,790
	生活介護	154	335	25	-	514	1,273,149,767
	重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	-
	施設入所支援	75	127	2	-	204	318,337,363
	特定障害者特別給付費	-	-	-	-	-	48,687,018
	高額障害福祉サービス費	6	5	-	1	12	338,375
	新高額障害福祉サービス費	2	3	-	-	5	701,810
計	406	624	122	7	1,159	1,904,812,331	
訓練等給付費	共同生活援助	26	162	76	1	265	359,997,024
	自立訓練	1	7	12	-	20	13,257,384
	就労移行支援	-	7	15	-	22	30,062,878
	就労継続支援A型	13	28	64	5	110	152,935,894
	就労継続支援B型	42	293	182	3	520	738,684,253
	就労定着支援	1	1	3	-	5	943,732
計	83	498	352	9	942	1,295,881,165	
相談支援給付費	計画相談支援	293	661	361	11	1,326	60,404,106
	地域移行支援	-	-	1	-	1	76,766
	地域定着支援	3	8	2	-	13	441,784
	計	296	669	364	11	1,340	60,922,656
合計		785	1,791	838	27	3,441	3,261,616,152

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい者数(人)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	-	4	2	-	6	824,023
コミュニケーション支援事業	17	-	-	-	17	610,197

移動支援事業	32	65	30	-	127	5,886,304
訪問入浴サービス事業	2	-	-	-	2	1,419,280
更生訓練費及び就職支度金給付事業	-	-	-	-	-	-
日中一時支援事業	62	301	66	-	429	70,634,322
自動車改造費助成事業	2	-	-	-	2	200,000
自動車運転免許取得助成事業	1	-	-	-	1	90,000
合 計	116	370	98	-	584	79,664,126

(2) 障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい支援区分	身体		知的		精神		身体・知的		身体・精神		知的・精神	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	-	-	10	4.7	4	4.7	-	-	-	-	-	-
2	12	22.6	47	21.9	45	52.3	1	2.4	1	25.0	6	42.9
3	8	15.1	34	15.8	25	29.1	5	11.9	1	25.0	5	35.7
4	8	15.1	48	22.3	10	11.6	6	14.3	1	25.0	1	7.1
5	11	20.8	32	14.9	2	2.3	8	19.0	1	25.0	2	14.3
6	14	26.4	44	20.5	-	-	22	52.4	-	-	-	-
計	53	100.0	215	100.0	86	100.0	42	100.0	4	100.0	14	100.0
平均区分	4.13		3.82		2.55		5.07		3.50		2.93	
障がい支援区分	身体・知的・難病		難病		身体・難病		知的・難病		精神・難病		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	-	-	1	33.3	-	-	-	-	-	-	15	3.5
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	112	26.3
3	-	-	1	33.3	2	33.3	1	50.0	-	-	82	19.2
4	-	-	-	-	1	16.7	-	-	1	100.0	76	17.8
5	-	-	1	33.4	2	33.3	1	50.0	-	-	60	14.1
6	-	-	-	-	1	16.7	-	-	-	-	81	19.0
計	-	-	3	100.0	6	100.0	2	100.0	1	100.0	426	100.0
平均区分	-		3.00		4.33		4.00		4.00		3.70	

2 障がい児福祉関係

(1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	483	22,570,534
児童発達支援	199	102,999,593
放課後等デイサービス	249	312,906,308
保育所等訪問支援	3	49,970
医療型児童発達支援	-	-
高額障害児通所給付	6	23,261
合 計	940	438,549,666

(2) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい児数(人)	支出額(円)
介 護 給 付 費	居宅介護	2	-
	行動援護	-	-
	短期入所	8	-
	合 計	10	-

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	-	-
移動支援事業	-	-
訪問入浴サービス事業	1	180,864
日中一時支援事業	134	7,750,750
合 計	135	7,931,614

3 地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

運営状況

(単位：人)

施設名	所在地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぽぽ	小平町6-11	112.3	1,348
さざなみの家	平柳町1-2-7	282.2	3,386

4 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付状況)

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	254	22.0
2 級	659	57.0
3 級	244	21.0
合 計	1,157	100.0

(2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、2,195人が受給した。

障がい児者相談支援センター係

1 相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

(1) 相談支援専門員・保健師による精神保健福祉相談

ア 利用者数 (単位：人)

実人数	うち新規者の受付経路	
	医療機関	その他
142	12	48

イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	電話・メール	合 計
384	252	916	1,552

(2) 相談支援専門員・保健師による福祉相談

ア 利用者数(障がい種別) (単位：人)

	実人数	内訳(障がいが重複している場合は、それぞれに計上)						
		身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他
新規	86	6	2	15	45	3	2	17
継続	145	13	1	29	90	3	2	13
合計	231	19	3	44	135	6	4	30

イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	同行支援	電話	メール	支援会議	その他	合 計
673	286	175	1,553	16	65	4	2,772

ウ 支援内容 (単位：件)

福祉サービスの利用等	1,618	家計・経済	327
------------	-------	-------	-----

障がいや病状の理解	158	生活援助	96
健康・医療	1,150	就労	145
不安解消・情緒不安定	725	社会参加・余暇支援	23
保健・教育	95	権利擁護	57
家族関係・人間関係	508	その他	262
		合 計	5,164

2 くらしだいじネット緊急時支援事業

市と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相談及び緊急時の対応（短期入所、居宅介護、駆けつけ応援）等の支援を行った。

(1) 登録者数 124名（うち令和2年度 新規1名）

(2) 相談件数 1件

(3) 支援件数 (単位：件)

支援件数	支援方法		
	短期入所	居宅介護	駆けつけ応援
1	1	-	-

第3節 生活福祉課

〔総括概要〕

経済・雇用環境の変化や、高齢者人口の増加、核家族化の進行により、生活保護受給者の状況も変化してきている中、生活保護法、実施要領等関係法令を順守し、生活困窮者に対して公平かつ適切な保護を心がけ、最低生活の保障と自立助長を図るとともに生活保護業務の組織的な管理を推進し、生活保護の適正実施に努めた。

また、生活保護に至る前の段階における自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し自立相談支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業、就労準備支援事業、住居確保給付金の支給を行った。

経理係
保護第1係
保護第2係

1 生活保護及び支援給付関係

(1) 被保護世帯数

ア 地区別状況

区分	総数	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
世帯数	1,144	740	134	99	66	14	91
比率%	100	64.7	11.7	8.6	5.8	1.2	8.0

イ 世帯類型別状況

区分	総数	高齢者	障がい者	傷病者	母子	その他
世帯数	1,144	659	132	81	26	246
比率%	100	57.6	11.5	7.1	2.3	21.5

ウ 労働力類型別状況

区分	総数	世帯主 常用勤労者	世帯主 日雇労働者	世帯主 内職者	その他の 就労者	世帯員が 稼働	稼働者 なし
世帯数	1,144	45	65	4	3	22	1,005
比率%	100	3.9	5.7	0.4	0.3	1.9	87.8

(2) 生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新規ケースの処理状況					廃止件数
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	
4月	57	18	17	1	—	10
5月	41	14	14	—	—	10
6月	45	14	12	2	—	24
7月	35	9	7	—	2	12

8月	31	7	7	—	—	7
9月	42	15	15	—	—	10
10月	37	16	15	1	—	12
11月	38	13	12	—	1	9
12月	42	9	9	—	—	10
1月	45	21	20	1	—	18
2月	38	10	9	1	—	16
3月	55	17	12	4	1	12
合計	506	163	149	10	4	150
月平均	42	13	12	1	1	12

(3) 保護施設入所状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

- ・施設名 共生の杜（救護施設）
フルーツガーデン（救護施設）
- ・入所者数 12人

(内訳)

(単位：人)

区 分	令和元年度末	入所者	退所者	令和2年度末
共生の杜	6	-	-	6
フルーツガーデン	6	-	-	6
合計	12	-	-	12

(4) 生活保護費等の支出状況

- ・支出状況 【別表1】生活保護費等の支出状況

2 行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区 分	件数(人)	支出額(円)
行旅死亡人	2	451,115
行旅病人	1	25,179
行旅人	27	17,330
合計	30	493,624

3 生活困窮者自立促進支援事業関係

(1) 生活困窮者自立促進支援事業

	実施方法	相談者数	事業の概要
自立相談 支援事業	委託 栃木市社会福祉協議会	159人	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとと

			もに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて個々の状態にあった支援計画の作成等を行い、関係事業との連携を深めた支援を包括的、継続的に実施した。																								
家計相談 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	6 人	家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行った。																								
学習支援 事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	86 人	<p>午前・午後の2部に分けて、個別指導により週6時間の学習サポート塾及び通信学習を実施した。また、必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施した。また、令和2年度より、小学5、6年生の通信学習を実施した。</p> <p>(習熟度別学習)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学1年生</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>中学2年生</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>中学3年生</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>51</td> </tr> </tbody> </table> <p>(通信学習)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学5年生</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>小学6年生</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>中学1年生</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>中学2年生</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>中学3年生</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table>	学 年	参加人数	中学1年生	14	中学2年生	23	中学3年生	14	合 計	51	学 年	参加人数	小学5年生	18	小学6年生	12	中学1年生	2	中学2年生	1	中学3年生	2	合 計	35
学 年	参加人数																										
中学1年生	14																										
中学2年生	23																										
中学3年生	14																										
合 計	51																										
学 年	参加人数																										
小学5年生	18																										
小学6年生	12																										
中学1年生	2																										
中学2年生	1																										
中学3年生	2																										
合 計	35																										

(2) 住宅支援給付事業関係 (住居確保給付金)

年度	支給月数(月)	支出額 (円)
平成30年度	3	78,666
令和元年度	9	339,000

令和 2 年度	429	15,493,700
---------	-----	------------

【別表1】 生活保護費等の支出状況

・ 扶助費別支出状況

(単位：円)

月 別	被 保 護		生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	出 産	生 業	葬 祭	就労自立	進学準備	保 護 施 設
	世帯数	人 員	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	給 付 金	給 付 金	事 務 費
4月	1,141	1,403	50,317,989	23,754,397	424,546	4,808,328	83,690,902	-	396,466	-	-	100,000	2,097,786
5月	1,150	1,412	50,610,148	24,217,436	416,790	4,502,683	86,805,585	-	228,543	6,480	-	-	2,108,277
6月	1,150	1,406	51,248,733	23,902,338	699,450	4,891,992	83,413,497	-	372,255	814,407	-	-	2,277,547
7月	1,138	1,389	51,684,122	24,503,637	389,152	5,087,379	80,367,305	-	210,742	663,012	48,511	-	2,276,519
8月	1,133	1,387	51,682,488	24,056,019	373,970	5,399,896	82,794,860	377,316	132,740	491,665	-	-	2,277,033
9月	1,138	1,394	50,985,776	23,702,869	373,970	5,927,040	80,646,843	746,030	145,710	-	-	-	2,277,033
10月	1,139	1,393	51,945,192	24,391,843	416,820	5,559,063	69,640,908	-	176,518	249,600	-	-	2,277,033
11月	1,151	1,403	56,893,087	24,612,588	457,825	5,824,500	100,623,299	-	152,600	529,285	27,042	-	2,208,507
12月	1,146	1,396	70,050,440	24,835,038	411,250	6,581,501	77,814,102	-	205,030	-	38,475	-	2,212,505
1月	1,149	1,396	56,495,399	24,562,022	423,940	5,929,008	91,324,810	-	167,536	1,148,021	51,620	-	2,284,115
2月	1,146	1,397	55,903,808	24,434,957	441,250	5,866,764	112,285,368	-	179,268	-	30,000	100,000	2,114,841
3月	1,144	1,394	59,038,393	25,567,310	467,950	5,171,657	87,249,404	-	512,040	1,663,531	-	200,000	3,979,501
合 計			656,855,575	292,540,454	5,296,913	65,549,811	1,036,656,883	1,123,346	2,879,448	5,566,001	195,648	400,000	28,390,697
月平均	1,144	1,398	54,737,965	24,378,371	441,409	5,462,484	86,388,074	93,612	239,954	463,833	16,304	33,333	2,365,891
扶助別構成比			31.35%	13.96%	0.25%	3.13%	49.47%	0.05%	0.14%	0.27%	0.01%	0.02%	1.35%

・ 月別支出状況

月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	合 計
4月	165,590,414	5月	168,895,942	6月	167,620,219	7月	165,230,379	8月	167,585,987	9月	164,805,271	2,095,454,776
10月	154,656,977	11月	191,328,733	12月	182,148,341	1月	182,386,471	2月	201,356,256	3月	183,849,786	

※ 保護率	8.83‰	[‰(パーミル)：1000分の幾つであるかを表す語。1パーミルは1000分の1。(人口1,000人当たりの保護者数)]
前年度比保護費	3.7%減	
前年度比保護世帯数	0.2%増	
前年度比保護人員	1.2%減	

第4節 地域包括ケア推進課

〔総括概要〕

本市の高齢者人口（65歳以上）は年々増加しており、高齢化率は31.12%（令和2年4月1日現在）に達している。そのような中でも高齢者が住み慣れた地域でよりよく生活できるよう、高齢者福祉の充実と向上に努めた。

高齢福祉係では、高齢者の生きがいづくりを推進するため、健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業や敬老祝金支給、老人クラブ活動の支援などの事業を実施した。

また、緊急通報装置設置、高齢者ふれあい相談員などの安否確認を兼ねた事業や在宅高齢者短期入所、日常生活用具購入費助成、在宅ねたきり老人等介護手当支給、紙おむつ給付事業等、高齢者の在宅福祉事業を実施した。

更に、指定管理である老人福祉センターや渡良瀬の里においては、健康の増進等に関する事業を実施した。

介護保険係では、サービス利用者に対する介護給付費の支給事務や低所得者の負担軽減対策、利用者からの苦情処理及び地域密着型サービス事業所・居宅介護支援事業所の整備・指定・更新事務等を実施した。

また、老人福祉施設の整備については、広域型特別養護老人ホームの増床として1事業所を選定し、居宅介護支援事業所の整備については、3事業所を新規指定した。

更に、介護人材不足解消のため、介護人材の裾野拡大と専門性の向上を目的として栃木市生活サポーター（あったかいご員）養成講座を開催した。

介護認定係では、要介護（要支援）認定申請の受付、介護認定訪問調査、介護認定審査会事務等を実施し、適正・公正な要介護（要支援）認定を行った。

地域包括ケア推進係では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワーク構築、認知症施策の推進及び地域ケア会議の推進等の施策に取り組んだ。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

高齢福祉係

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（令和2年4月1日現在）

区分	年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
	総人口 (人)		161,771	160,743
65 歳以上人口 (人)		48,428	48,922	49,554
高齢化率 (%)		29.94	30.43	31.12

(2) 高齢者生活態様 (6~7月高齢者実態調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		49,554	100.00
内	独居	6,340	12.80
	高齢者世帯※	12,514	25.25
訳	その他	30,700	61.95

※65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に対し、長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金及び記念品を贈呈した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1,240
100歳	100,000	51
101歳以上	記念品	65

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付団体数・補助額

	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
交付団体数(自治会等)	427	411	366
補助額(円)	14,473,000	14,578,000	14,184,000

4 栃木市シルバー作品展事業

高齢者の生きがいづくり、健康寿命の延伸を目的に、市内在住で65歳以上の方を対象とした作品展の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を中止した。

5 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため支援を行った。

・クラブ数・会員数・補助額

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
単位老人クラブ数 (クラブ)	151	147	140
とちぎ蔵の街シニアクラブ連 合会員数 (人)	5,720	5,442	5,093
老人クラブ活動助成補助金 (円)	6,896,000	6,691,000	6,380,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連 合活動促進補助金 (円)	8,621,000	8,621,000	8,621,000

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

・相談員数・訪問世帯数

	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
相談員数 (人)	872	893	918
訪問世帯数 (世帯)	7,576	8,332	8,792

7 養護老人ホーム入所判定委員会

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者又は生活に困窮している低所得の高齢者で、家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置等を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

- ・開催回数 4回
- ・判定件数 8件

8 養護老人ホームへの措置

(単位：人)

区 分	令和2年4月1日 現在人数	令和2年度中		令和3年3月31日 現在人数
		入 所	退 所	
養護老人ホーム	74	4	15	63

9 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況

(単位：件)

品 目	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
老人福祉車	221	230	202
小型暖房器具	15	10	16
電磁調理器	2	2	-
火災警報器	-	1	1

自動消火器	-	-	-
-------	---	---	---

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況 (単位：件)

品目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
電動小型吸引機	15	13	18
特殊寝台	15	6	3
じょく瘡予防用具	-	1	2

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
304	7	52	259

12 福祉電話貸与事業

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	撤去台数	計
3	-	3

13 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数(延べ人数) (単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
上半期	1,031	988	994
下半期	1,012	944	1,011
合計	2,043	1,932	2,005

14 紙おむつ給付事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付(注文額のうち月額3,500円までを市が負担)した。

・申請者数・受給者数 (単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
申請者数	1,489	1,459	1,551
受給者数	1,289	1,217	1,274

15 在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

・利用者数・延べ宿泊数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数（人）	15	20	7
延べ宿泊数（泊）	614	728	168

16 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 2か月に1枚の割合で交付（最大6枚綴）、1枚につき800円の助成
- ・配付・利用実績

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
配布数（冊）	558	544	503
利用枚数（枚）	1,145	1,174	998

17 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
長寿園利用者	55,099	35,101	8,661

- ・開館日数 187日
- ・1日平均入場者数 46人
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	46	4	-	49	86	1	-	38	-	224	13,400	8
7	256	13	-	175	351	9	-	137	-	941	65,200	25
8	294	12	-	234	324	4	-	151	-	1,019	72,800	26

9	297	9	-	254	381	5	-	201	-	1,147	62,100	24
10	307	12	-	267	485	-	-	177	-	1,248	77,100	26
11	315	29	-	265	548	1	-	142	-	1,300	95,300	24
12	344	22	-	293	549	-	-	197	-	1,405	86,800	26
1	116	9	-	86	197	-	-	66	-	474	30,400	8
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	187	24	-	147	401	-	-	144	-	903	64,300	20
計	2,162	134	-	1,770	3,322	20	-	1,253	-	8,661	567,400	187

※4月から5月、1月中旬から2月は新型コロナウイルス感染拡大のため休館

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的とした、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術については、令和元年東日本台風による被害および新型コロナウイルス感染対策のため、実施を見合わせた。

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招いての、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導、器具による運動訓練などの衛生教育と健康づくり指導については、令和元年東日本台風による被害および新型コロナウイルス感染対策のため、実施を見合わせた。

ウ 自主事業

地域高齢者を中心に健康寿命の延伸、生きがいづくり、健康づくりを目的に、各種教室や、イベントを企画したが、新型コロナウイルス感染対策のため、実施を見合わせた。

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、21のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸 (4クラブ)	45	71	392
ダンス (6クラブ)	71	-	-
カラオケ (2クラブ)	40	-	-
絵画 (2クラブ)	10	14	47
将棋	27	-	-
太極拳 (2クラブ)	50	-	-
料理クラブ	29	-	-
気功体操	28	-	-
筋膜クラブ	41	-	-
短歌	8	1	8
合計	349	86	447

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
泉寿園利用者	29,094	27,472	9,198

・開館日数 202日

・1日平均入場者数 45.5人

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	68	2	1	50	126	-	-	4	-	251	21,500	15
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	58	1	-	34	84	-	-	29	-	206	12,000	8
7	265	8	-	153	482	-	-	82	-	990	74,100	25
8	270	13	-	209	576	-	-	96	-	1,164	77,600	26
9	367	6	-	215	513	3	-	110	-	1,214	89,600	24
10	410	11	-	206	596	5	-	101	-	1,329	90,200	27
11	395	19	-	205	562	3	-	146	-	1,330	98,300	24
12	383	20	-	191	654	-	-	133	-	1,381	102,300	26
1	146	14	-	7	218	-	-	51	-	436	34,400	8
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	179	27	-	111	336	-	-	86	-	739	53,300	19
計	2,541	121	1	1,381	4,147	11	-	838	-	9,040	653,300	202

※9月の利用者数 1,225名の中に、9月15日敬老の日（無料）利用者 33名

※4月から5月、1月中旬から2月は新型コロナウイルス感染拡大のため休館

※共通券精算 △2,000円

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 3,984人

[ヘルストロン使用者 2,934人、マッサージ器使用者 1,050人]

イ 健康相談及び衛生教育

スポーツドクターによる高齢者の健康保持に関する相談や、日常生活に関する指導を行った。

・延べ人員 1人

・実施回数 1回

・実施日 第2火曜日 午後2時00分～3時00分

ウ 自主事業

個人の目的に合わせた運動指導を行った。

- ・事業数 1事業
- ・延べ人員 4人
- ・延べ実施回数 4回

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、12のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
日光彫	10	1	2
太極拳	13	2	5
囲碁・将棋・麻雀(8講座)	225	114	1,265
ちぎり絵	10	13	93
俳句	3	8	27
合計	261	138	1,392

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
福寿園利用者	21,683	22,217	7,296

- ・開館日数 203日
- ・1日平均入場者数 35.9人
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	22	1	1	8	35	-	-	201	-	268	4,700	15
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	15	1	-	21	71	1	-	111	-	220	8,700	8
7	96	1	-	53	269	1	-	382	-	802	39,800	25
8	98	-	-	54	286	-	-	399	-	837	32,800	26
9	168	1	-	72	306	-	-	401	-	948	50,200	25
10	139	12	-	64	349	9	-	424	-	997	45,300	26
11	197	4	-	67	343	7	-	386	30	1,034	52,500	24
12	219	4	-	76	445	11	-	434	-	1,189	60,700	26
1	71	3	-	25	120	4	-	133	-	356	21,700	8
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	85	6	-	47	210	6	-	291	-	645	27,700	20
計	1,110	33	1	487	2,434	39	-	3,162	30	7,296	344,100	203

※4月から5月、1月中旬から2月は新型コロナウイルス感染拡大のため休館

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 3,305人

〔ヘルストロン使用者 2,306人、マッサージ器使用者 999人〕

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・延べ人員 48人

・実施回数 随時

※コロナ禍で開館できない時もあったため、血圧測定や健康に対する相談を随時行った。

・実施日 毎週火・金曜日 午後1時30分～午後2時30分

ウ 介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・延べ人員 12人

・実施回数 12回

・実施日 随時

エ 自主事業

地域高齢者を中心に健康寿命の延伸、生きがいつくり、健康づくりを目的に、各種教室や、イベントを企画したが、新型コロナウイルス感染対策のため、実施を見合わせた。

オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、2つのクラブ活動を支援した。

講座名	会員数 (人)	実施回数 (回)	延べ人員 (人)
大正琴	9	29	224
囲碁	4	24	80
合計	13	53	304

20 渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、カラオケ、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数	42,486	41,338	5,261

・開館日数 182日

・1日平均入場者数 28.9人

・月別内訳

区分 月別	大人(一般)		回数券 利用 (人)	子供 (人)	障がい者 (人)	グラウン ドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
	65歳 以上 (人)	64歳 以下 (人)							
4	-	-	-	-	-	23	-	23	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	64	8	23	7	22	84	-	208	7
7	372	43	89	18	89	44	-	655	26
8	342	28	80	8	81	-	-	539	25
9	378	22	57	2	58	63	-	580	25
10	464	31	79	-	76	22	38	710	26
11	465	34	135	5	68	50	56	813	23
12	471	36	175	11	82	70	57	902	23
1	180	10	57	8	33	-	16	304	8
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	309	13	95	-	41	43	26	527	19
計	3,045	225	790	59	550	399	193	5,261	182

※4月から5月、1月中旬から2月は新型コロナウイルス感染拡大のため休館

(2) 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

- ・ノルディックウォーキング教室・・・毎週金曜日(午前11時～正午)
- ・理想の体づくり教室・・・毎週水曜日(午後1時30分～午後2時30分)
- ・健康相談・・・月1回

21 西方ふれあいプラザ

西方ふれあいプラザの運営管理業務を、栃木市社会福祉協議会(西方支所)に委託(指定管理)して実施した。

・年度別利用者数 (単位:人)

区分	年度		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度
西方ふれあいプラザ利用者	2,613	2,292	1,772

- ・開館日数 244日
- ・1日平均利用者数 7.3人
- ・内容 趣味活動(手工芸等)、レクリエーション、入浴、足湯、カラオケなど

22 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

・年度別利用者数 (単位:人)

区分	年度		
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
西方さくらホーム利用者	929	1,035	544

・内容 手工芸教室、介護予防教室、除草、野外活動等

23 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

24 団体送迎事業

老人福祉センター等利用者団体送迎事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から休止した。

・月別内訳

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者 人数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

25 公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1) 年齢別会員登録状況

年齢別	性別		計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)		
60歳未満	-	-	-	-
60～64	20	13	33	3.9
65～69	127	45	172	20.4
70～74	246	100	346	41.1
75～79	143	54	197	23.4
80歳以上	79	15	94	11.2
合計	615	227	842	100.0
構成比(%)	73.0	27.0	100.0	
平均年齢(歳)	73.7	72.9	73.5	

(2) 職群別会員登録状況

職 群	性別			構成比(%)
	男(人)	女(人)	計(人)	
植木手入れ、襖・障子の張替、大工、 塗装、刃物研ぎ、自動車の運転等	166	13	179	21.3
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	21	18	39	4.6
施設管理、駐車(輪)場管理	141	18	159	18.9
メーター検針、パンフレット配布、外交、調査等	8	4	12	1.4
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	262	118	380	45.1
家事手伝い、病人介添、子守り等	17	56	73	8.7

合 計	615	227	842	100.0
-----	-----	-----	-----	-------

(3) 発注者別実績

区 分	受 注 件数(＃)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公 共	1,690	24,143	105,516,697	8,981,319	10,507,817	125,005,833
民 間	2,692	42,419	180,827,255	10,174,632	17,979,964	208,981,851
一 般	5,903	19,869	97,149,714	23,569,676	9,712,215	130,431,605
独 自	11	56	322,200	4,500	100	326,800
合 計	10,296	86,487	383,815,866	42,730,127	38,200,096	464,746,089

(4) 職群別実績

区 分	受 注 件数(＃)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
専門技術	24	496	1,892,498	2,510	189,242	2,084,250
技 能	2,661	9,566	58,676,186	17,438,509	5,825,475	81,940,170
事務整理	80	679	3,883,932	9,000	382,156	4,275,088
施設管理	780	15,553	71,531,073	1,578,002	7,152,035	80,261,110
販売外交	90	1,016	2,517,948	226,800	221,191	2,965,939
軽 作 業	5,515	51,819	219,846,441	23,286,400	21,925,826	265,058,667
サービス	1,145	7,357	25,460,063	185,406	2,503,399	28,148,868
そ の 他	1	1	7,725	3,500	772	11,997
合 計	10,296	86,487	383,815,866	42,730,127	38,200,096	464,746,089

介護保険係

1 介護保険被保険者数

第1号被保険者（65歳以上） 49,878人

2 保険給付状況

介護保険のサービスを受けた費用のうち、9割、8割又は7割を保険者（市）が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
訪問介護	610,286,375
訪問入浴介護	56,874,284
訪問看護	193,103,284

訪問リハビリテーション	20,392,548
通所介護	2,005,912,478
通所リハビリテーション	728,000,291
福祉用具貸与	389,953,194
短期入所生活介護	642,297,363
短期入所療養介護（老健）	66,353,589
短期入所療養介護（療養型医療施設）	99,702
居宅療養管理指導	60,951,907
特定施設入居者生活介護	492,129,308
合 計	5,266,354,323

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき介護予防サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防訪問看護	14,132,236
介護予防訪問リハビリテーション	2,545,938
介護予防通所リハビリテーション	88,066,759
介護予防福祉用具貸与	37,124,302
介護予防短期入所生活介護	3,889,111
介護予防短期入所療養介護（老健）	276,932
介護予防居宅療養管理指導	2,843,804
介護予防特定施設入居者生活介護	23,094,435
合 計	171,973,517

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、

介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
認知症対応型共同生活介護	829,575,319
（短期）認知症対応型共同生活介護	995,735
地域密着型老人福祉施設（特養）	911,622,983
認知症対応型通所介護	3,034,705
小規模多機能型居宅介護	216,486,770
小規模多機能型居宅介護（短期利用）	2,311,810
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	28,892,276
地域密着型通所介護	330,076,151

看護小規模多機能型居宅介護	60,469,650
看護小規模多機能型居宅介護（短期利用）	366,819
合 計	2,383,832,218

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防認知症対応型共同生活介護	4,659,966
介護予防小規模多機能型居宅介護	2,283,135
介護予防認知症対応型共同生活介護（短期）	100,173
合 計	7,043,274

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護老人福祉施設サービス	2,335,302,214
介護老人保健施設サービス	1,938,990,021
介護療養型医療施設サービス	27,049,565
介護医療院サービス	14,822,125
合 計	4,316,163,925

(6) その他の給付費

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
居宅介護サービス計画費	641,002,990
介護予防サービス計画費	33,746,544
福祉用具購入費	17,210,124
介護予防福祉用具購入費	2,320,839
住宅改修費	41,257,406
介護予防住宅改修費	15,564,687
高額介護（介護予防）サービス費	297,427,098
高額医療合算介護（介護予防）サービス費	36,881,504
特定入所者介護（介護予防）サービス費	496,618,987
合 計	1,582,030,179

3 生活サポーター(あったかいご員)養成講座受講者数

(単位：人)

	第1回
受講者数	7

※第2回講座については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止

4 居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の指定等

市が指定する居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所に対し、事業所説明会を開催した。(新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催)

5 高齢者自立生活支援事業

高齢者等が地域において安定的かつ継続的に日常生活を営むことができるように、居住の場の確保に資する情報の提供及び日常生活上の生活支援相談等を行った。本事業は、一般社団法人栃木市地域包括ケア推進ネットワークあったかネットとちぎに委託した。

・相談受付件数 (単位：件)

完結	継続中	合計
21	19	40

介護認定係

1 要介護認定の実施状況

(単位：件)

申請件数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,151	3,355	1,159	6,665	5,690	298	6,493

2 要介護度分布状況

(単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
570	1,018	1,862	1,564	1,149	1,113	881	8,157

地域包括ケア推進係

1 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣した。サービスの提供は公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託した。

・実利用者数 (単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実利用者数	149	157	169

・延べ利用時間数 (単位：時間)

	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
家事	1,287	1,353	1,333
草取り	2,681	2,336	2,565
植木の剪定	1,288	1,286	1,444
大工・塗装	80	63	92
その他軽易な日常生活上の援助	222	253	230

2 生活支援サービス（高齢者配食サービス事業）

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

- ・対象者 65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配人数・個数

	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
人数（人）	753	784	745
個数（個）	72,834	81,074	91,305

- ・宅配業者 （有）ききょう （福）栃木市社会福祉協議会
（福）スイートホーム まごころ弁当栃木中央店
（株）トレンド （株）シニアライフクリエイト

3 地域安心安全事業

(1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡出来る体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結した。

- ・協定締結事業所・団体数 68 事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 351 営業所・店舗

(2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、緊急時に必要な医療情報を冷蔵庫に保管する緊急医療情報カプセルを配付した。

- ・配付数 57 個

4 成年後見制度利用促進事業

(1) 栃木市成年後見サポートセンター委託事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利を擁護する相談機能を持った栃木市成年後見サポートセンターを栃木市社会福祉協議会内に開設し、成年後見制度の普及や市民後見人の養成を行った。

ア 権利擁護に関する相談業務

- ・新規相談件数 75件

・継続相談件数 22件

イ 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、開催を中止した。

ウ 市民後見人養成講座

身近な地域で暮らす市民が、障がいや認知症により判断能力が低下した方に寄り添った身上保護を行う、市民後見人の養成講座を開催した。

フォローアップ研修

・開催日数 3日間

・開催場所 栃木保健福祉センター

・受講者数 15名

5 介護予防・生活支援サービス事業

要支援1、要支援2及び事業対象者に対して、要介護状態等になることの予防又は要介護状態の悪化防止のための訪問型・通所型サービスを実施した。

・実施状況

(単位：円)

サービスの種類	事業費額
訪問介護相当サービス	48,554,636
緩和した基準による訪問型サービス	8,117,787
通所介護相当サービス	144,535,322
緩和した基準による通所型サービス	21,714,011

併せて、介護予防・生活支援サービス事業所の指定等を行なった。また、介護予防・生活支援サービスの適正利用に向けた事業所説明会を開催した。

(1) 総合事業サービス事業所等集団説明会

・開催日 3月25日(木)

・開催方法 新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催

・参加者数 居宅介護支援事業所 59事業所

介護予防・生活支援サービス事業所 126事業所

6 はつらつセンター事業

高齢者が介護状態になることを予防するために、地域住民の参加と協力のもとに、家に閉じこもりがちな高齢者に集まりの場を提供し、生きがいづくりや健康で元気に生活するための様々な活動を行う事業で、団体(自治会等)に委託して実施し、その運営費の一部を助成した。

・事業実施者 自治会等

・利用対象者 栃木市内に居住するおおむね65歳以上の方

・実施施設 地域の公民館、集会場、広場等

・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等

・実施状況

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
実施団体数（団体）	142	153	154
委託料（円）	18,622,000	20,443,000	19,520,000
実施回数（回）	20,902	20,821	15,729
参加延べ人数（人）	217,139	208,256	136,589

7 いきいきサロン事業

高齢者が個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供し、自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを予防することを目的に、サロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

・実施状況

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事業実施箇所数（箇所）	141	151	151
補助金額（円）	3,790,000	3,828,000	3,770,000

8 栃木市地域支え合い活動の推進

(1) 地域支え合い活動対象者名簿

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、自治会へ名簿提供を行った。

・提供数 6 自治会

（西水代上第 3 自治会、城内町大宿自治会、箱森町西部自治会、田村小路自治会、万町三丁目自治会、箱森町東部自治会）

(2) 地域支え合い活動スタートアップ支援補助事業

地域の日常的な支え合い体制づくりの推進を図るため、地域における支え合い活動を実施する自治会等に対して経費の一部を補助する制度を広報した。

・補助金交付団体 0 団体

・補助金額 0 円

9 成年後見制度利用支援事業

(1) 審判の申立てに関する支援（市長申立）

認知症等により判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第 32 条に基づき、後見開始の審判等の申立てを行った。

・申立件数 5 件（後見開始 5 件）

(2) 後見人等報酬助成

被後見人等の生活状況から、後見人等の業務に対する報酬が支払えない場合に報酬の全部又は一部を助成した。

・助成件数 6 件

・助成額 1,464,000 円

10 認知症総合支援事業

(1) 認知症ケアパス作成

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービス等を示した冊子「認知症あんしんガイド」を作成し、関係機関に配布した。

(2) 市民特別講座（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を企画した。

・開催予定日 10月31日（土）

(3) 安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯することが出来るネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

・配付数 50セット（総配布数 205セット）

(4) 認知症カフェ登録事業

高齢化とともに認知症高齢者が増加している中、認知症になっても住み慣れた地域で自立した生活ができるよう仲間づくりや生きがい支援、介護する家族の負担軽減等、認知症の人とその家族を支える地域づくりを進めるため、認知症カフェを開設する団体に対し登録を行った。

・認知症カフェ登録団体 6団体（栃木、大平、藤岡、西方、都賀、岩舟）

11 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体による地域包括ケア推進会議を開催し、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

・開催回数 2回（7月18日、3月）

※3月の会議は新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面により開催

12 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため、在宅医療・介護連携推進会議において連携ルールや課題の検討を実施した。

また、多職種顔の見える関係を構築するための多職種研修会の開催及び医療介護地域資源情報システムの運用を行った。

(1) 在宅医療・介護連携推進会議

・開催回数 5回

・開催場所 下都賀郡市医師会 会議室

・委員数 25名

(医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、訪問看護師、訪問介護員、介護支援専門員)

- ・検討事項 在宅医療介護連携ルールの検討
多職種研修会の企画・開催

(2) 在宅医療・介護連携のための多職種研修会（あじさいの会）

新型コロナウイルスの影響により、動画配信により実施した。

- ・配信日 1月8日（金）
- ・研修テーマ 摂食嚥下の仕組みと口腔ケアの重要性
～歯科医の視点から「肺炎」を考える～
- ・延べ視聴者数 304人

(3) 医療・介護・地域資源総合検索サイト

市民が市内の医療機関・介護サービス事業所等の情報を手軽に検索できるようにするとともに、関係者間の情報共有及び連携強化を図るため、医療・介護・地域資源総合検索サイトを構築し、医療機関・介護サービス事業所等の情報掲載のほか、広報誌掲載、多職種研修会の動画配信等を実施した。

13 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市民を対象とした出前講座を実施し地域包括ケアシステムの普及啓発を図った。

- ・開催回数 6回
- ・延べ参加人数 99人

14 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

(1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

<構成相談機関>

- ・地域包括支援センター（高齢者）
- ・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・生活福祉課（生活保護）
- ・とちぎ市暮らしサポートセンター（生活困窮）
- ・子育て世代包括支援センター（こども）
- ・地域子育て支援センター（こども）
- ・子育て支援課（こども）
- ・保育課（こども・保護者）
- ・こどもサポートセンター（こども）
- ・学校教育課（こども・保護者）
- ・健康増進課（成人・こども）

- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2) 相談支援包括化推進会議の開催

- ・開催回数 2回（7/2、11/18、3/4 コロナウイルス感染症のため中止）
- ・複合課題に関する事例検討（ケース検討）55回（不定期）
- ・検討件数 40件

15 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民やボランティア、NPO 団体など様々な主体による多様な取組が利用できる地域づくりを推進した。

- ・生活支援コーディネーター配置人数
（第1層）1人
（第2層）6人（大宮地区・大平地域・藤岡地域・都賀地域・西方地域・岩舟地域）

16 緊急対策介護施設職員 PCR 検査

市内の通所介護サービス事業所における新型コロナウイルスのクラスター発生に伴い、介護施設における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員を対象に PCR 検査を実施した。

- ・対象施設 通所・訪問サービス実施施設
（県が抗原検査を実施した入所施設を除く）
- ・対象者 常時従業者（介護職員、事務員、調理員等）
- ・検査方法 プール方式
- ・実施期間 令和3年3月1日（月）～令和3年3月19日（金）
- ・検査実績 108施設・1,027人
- ・検査結果 すべて陰性

栃木中央地域包括支援センター係	吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係	大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係	都賀地域包括支援センター係
西方地域包括支援センター係	岩舟地域包括支援センター係

1 地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町 9-25	市役所 2 階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町 782-1	吹上公民館内
< 皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内 >
< 寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内 >
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
< 大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内 >
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田 558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡 1022-5	藤岡総合支所内

都賀地域包括支援センター 栃木市都賀町家中 5982-1 都賀総合支所内
 西方地域包括支援センター 栃木市西方町本城 1 西方総合支所内
 岩舟地域包括支援センター 栃木市岩舟町静 5133-1 岩舟総合支所内
 ※〈 〉は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

2 一般介護予防事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。

(1) 運動器機能向上教室

(寺尾) 転倒予防教室

(2) 複合型(運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防教室)

(栃木) 元気ハツラツ! 教室

(藤岡) フレッシュ・シニア教室

(都賀) さわやか健康教室

(3) 出前講座

「今日からさっそく介護予防」

「高齢者向け筋力運動 あったかもちぎ体操」

(4) その他

地区社協との連携事業、公民館との共催事業等

(岩舟) オレンジタウン認知症勉強会

(5) 実施状況

	栃木		吹上		国府		大平			
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)		
運動器機能向上	-	-	6	65	-	-	-	-		
複合型	3	50	-	-	-	-	9	101		
出前講座(介護予防)	-	-	-	-	-	-	1	5		
その他	-	-	-	-	-	-	1	30		
	藤岡		都賀		西方		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
運動器機能向上	-	-	-	-	-	-	-	-	6	65
複合型	3	29	6	105	-	-	-	-	21	285
出前講座(介護予防)	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
その他	2	10	4	56	-	-	24	264	31	360

(6) 地区組織活動支援

シニアクラブ、いきいきサロン、はつらつセンター等に対して、地域活動学習への協力、軽体操、健康情報提供等を実施した。

・実施回数 61回

・活動支援数（延人数） 673 人

(7) 自主グループ活動支援

介護予防教室参加者 0B のグループ活動支援及びはつらつセンター・サロン等の立ち上げを支援した。

・実施回数 47 回

・活動支援数（延人数） 383 人

(8) ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティアを養成するとともに、市全域で活動支援を行った。また、情報交換及びサポーターのスキルアップを目的とした地区別研修会を開催した。

・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
ますます元気サポーター養成講座	9	67	171
ますます元気サポーター活動支援	24	-	245
ますます元気サポーター活動状況	975	134	1,270

・地区別研修会参加状況

（単位：人）

	栃木	吹上	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
ますます元気サポーター 地区別研修参加者数	20	22	26	29	16	20	20	153

(9) あったかもちぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あったかもちぎ体操」の普及啓発を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう体操運営協力を行った。

・実施団体 78 団体

・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
あったかもちぎ体操 出前講座	6	-	95
あったかもちぎ体操 団体活動状況	1,751	1,084	17,826
あったかもちぎ体操 団体活動支援	108	-	1,211

(10) 脳活教室

認知症を予防するための正しい知識を認識し、予防に有効とされる日常生活における取組ができるよう支援し、認知症への移行や要介護状態への進行防止を図ることを目的に教室を開催した。「運動」をメインに「栄養」「口腔」「音楽療法」を組み合わせる参加者の行動変容を促すプログラムとした。更に課題、日記、記憶 BOX、脳活性化ゲームにより、記憶力・遂行力・判断力・計算力・言語力を総合的に鍛える内容を実施した。

・会場

北部会場（栃木・都賀・西方）キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）

南部会場（大平・藤岡・岩舟）大平健康福祉センター

- ・実施回数 20回
 - ・延参加者数 北部会場 183人 南部会場 143人
- ステップアップ講座
- ・会場
北部会場(栃木・都賀・西方)都賀保健センター
南部会場(大平・藤岡・岩舟)岩舟健康福祉センター
 - ・実施回数 2回
 - ・延参加者数 北部会場 11人 南部会場 8人

3 介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

- ・総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況 (単位:件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	73	2	2	5	6	4	-	5	97
事業者委託	225	65	75	76	44	5	1	46	537
計	298	67	77	81	50	9	1	51	634

- ・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況 (単位:件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	19	3	2	2	8	2	2	5	43
事業者委託	207	77	77	145	124	67	23	130	850
計	226	80	79	147	132	69	25	135	893

- ・サービス担当者会議実施状況 (単位:回)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター主催 及び委託事業所実施への参加	323	90	96	164	41	43	17	56	830

- ・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位:件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
福祉用具	10	-	-	2	1	4	-	2	19
住宅改修	38	5	1	3	1	11	5	5	69
計	48	5	1	5	2	15	5	7	88

4 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

- ・実施状況 (単位:件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計

面接	513	263	141	1,188	377	301	245	862	3,890
電話	1,267	742	684	1,554	392	515	635	755	6,544
家庭訪問	737	219	272	617	108	197	145	417	2,712
計	2,517	1,224	1,097	3,359	877	1,013	1,025	2,034	13,146

5 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況（総合相談事業からの再掲）（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
権利擁護に関すること	32	9	49	89	27	15	-	140	361
高齢者虐待に関すること	54	78	11	73	42	-	93	104	455

・虐待ケース会議実施状況（単位：件）

		栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
虐待ケース 会議	実件数	20	8	4	10	9	-	3	7	61
	延件数	33	14	11	11	14	-	14	9	106
会議内訳 (複数項目有)	身体	10	6	3	7	5	-	2	3	36
	放棄	1	-	1	-	-	-	-	4	6
	心理	2	3	-	6	1	-	-	3	15
	経済	1	-	-	-	-	-	1	3	5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

6 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 地域における多職種連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

・介護支援専門員事例検討会開催状況（各包括）

事例検討会 6回 参加者数 107人

・連携会議開催状況（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
民生委員との連携	10	3	11	5	2	2	-	4	37
関係機関との連携	146	14	19	40	29	5	35	52	340
個別ケース検討 地域ケア会議	6	3	4	6	-	1	1	3	24

日常生活圏域 個別地域ケア会議	6	1	2	2	3	1	-	44	59
--------------------	---	---	---	---	---	---	---	----	----

(2) 生活援助ケア会議

生活援助の回数の多いケアプランとして届出のあったものを、生活援助ケア会議に付議し、多職種で自立支援・重度化防止に向けた検討・助言等を行った。

・実施状況

(単位：件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ケアプラン届出数	-	2	-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	7
付議件数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	4

ケアプラン届け出件数 7件

会議開催回数 3回(4件)

生活援助ケア会議に付議しないと判断したケース 3件

(入院中につき在宅サービス利用まで保留1件、届け出基準に非該当2件)

【構成員】

・助言者

薬剤師、理学療法士、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会

・事例提供者

居宅介護支援事業所介護支援専門員、介護サービス提供事業者

・参加者

介護保険係・地域包括支援センター担当者等

(3) 自立支援検討会議

高齢者の自立支援・介護予防の観点から踏まえて、要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善を導き自立を促すとともに生活の質(QOL)の向上を目指すため、多職種で検討・助言等を行った。

・実施状況

北部会場(栃木市役所) 8回(14件) 南部会場(大平総合支所) 4回(7件)

【構成員】

・助言者

医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会

・事例提供者

居宅介護支援事業所介護支援専門員、地域包括支援センターケアプラン作成担当者、介護サービス提供事業者

・参加者

地域包括支援センター担当者等

7 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

・実施状況(市全体)

実施回数 6回

参加人数 83人

・実施状況（各地域）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
回数（回）	10	2	2	4	2	3	1	3	27
参加人数（人）	202	61	33	215	49	155	3	56	774

8 認知症初期集中支援推進事業

(1) もの忘れ相談事業

毎月第2金曜日に、専門職員による認知症相談窓口の設置及び認知症に関する普及啓発等を行うもの忘れ相談事業を実施した。

(2) 認知症初期集中支援チームの設置

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援チームとして、保健師・看護師及び認知症サポート医を配置し、支援対象者の状態に合わせた医療・介護サービスの適切な利用に向けて包括的・集中的に支援した。

・相談受理状況

（単位：件）

総相談件数	134
継続支援件数	104
初期集中支援チームの支援	-
専門員（保健師・看護師）のみの支援	104
単発相談件数	30

9 地域自立支援事業（24時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

・実施状況

（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
委託対応	66	19	15	41	-	1	12	22	176
(内数)									
地域包括支援センター対応	11	4	3	20	-	1	1	18	58

10 母子保健事業（各総合支所の地域包括支援センターにて実施）

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（件数は本庁健康増進課で一括計上）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出した方等に対して母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケート

ートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

第5節 健康増進課

〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、健康診査事業、予防接種事業、新型インフルエンザ等対策事業、救急医療対策事業、子育て世代包括支援センター事業、母子保健事業、栃木市健康増進計画推進事業、健康づくり事業、保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営である。

健康診査事業では、新型コロナウイルス感染対策を行った上で、集団検診での基本健診と各種がん検診等実施のほか、個別検診では子宮がん、乳がん、歯周病及び口腔がん検診を実施し、76歳の方に新たに高齢者歯科口腔健診を実施した。

また、受診券等を個人別にまとめた「けんしんパスポート」及び検診の実施方法を記載した「けんしんガイドブック」を各世帯に郵送したほか、検診受診の意識を高めるため「健康マイレージ事業」を実施するなど、受診率向上に努めた。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種、高齢者に対するインフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施し、任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルス感染症について接種費用の助成を行ったほか、国の追加的対策事業として、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性に対し、風しんの抗体検査及び第5期風しん予防接種のクーポン券を送付し抗体検査の受診勧奨を行った。

令和2年度限定の補助事業として、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を防止するため、これまで補助対象外であった世代(小学生～65歳未満)を対象としてインフルエンザ予防接種の臨時助成を実施し、感染防止に努めた。

新型コロナウイルスワクチン接種事業では、集団接種及び個別接種の実施に向け、下都賀郡市医師会等関係団体との調整及び接種記録システムの構築、接種券等作成業務等を行った。

また、「とち介の予防接種ナビ」を10月からスマートフォン向けのアプリに改良し、より使いやすくするとともに、名称を「栃木市すくすくナビ」に変更し、子育て世代への情報提供を開始した。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めるとともに、休日歯科診療を実施した。また、市有施設に配置した自動体外式除細動器(AED)を適切に管理した。

子育て世代包括支援センター事業では、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、母子健康手帳交付及び面接、生後2週間目全戸電話相談、訪問等による個別相談を実施した。更に、発達障害、児童虐待、DV、子どもの貧困等複合的な課題を抱える家庭に対し、関係機関との連携を図るため、すこやか子育てサポート会議や妊産婦乳児虐待予防会議を実施した。

母子保健事業では、母性及び乳幼児、児童生徒の健康の保持増進を図るため、妊

産婦・乳幼児健康診査、各種教室や相談、訪問指導、小・中学校と連携した思春期保健教育を行ったほか、発達障がい等の早期発見、発達・育児支援を目的に乳幼児発達相談を実施した。

栃木市健康増進計画推進事業では、対面での普及啓発の場が減少したため、コロナ禍における健康情報の発信を動画配信で行った。

健康づくり事業では、新型コロナウイルス感染対策を行った上で生活習慣病の発症・重症化予防のため、特定保健指導や運動、栄養等に関する相談及び健康教育事業を実施した。

保健福祉センター及び健康福祉センターの管理運営については、都賀総合支所複合化整備事業に伴い、都賀保健センターを廃止した。また、地域包括ケア推進課及び福祉総務課から、大平健康福祉センター、岩舟健康福祉センター及び北部健康福祉センターの移管を受けた。さらに、岩舟健康福祉センターの指定管理期間満了に伴い、次期指定管理者の募集を行った。

管理係

1 市民健康まつり開催事業

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

2 岩舟健康福祉まつり開催事業

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

3 各地域での健康啓発事業

各地域におけるイベントにおいて健康啓発を行った。

(1) 第27回ふれあい健康福祉まつり (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(2) ど田舎にしかた祭り

・実施日 12月5日 (土)

・会場 道の駅にしかた西側の田んぼ

実施内容	設置数(人)
健康啓発チラシ設置	100

4 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 (日)	受付 (人)	200ml献血 (人)	400ml献血 (人)	献血者計 (人)	不適格者 (人)
3	339	15	307	322	17

5 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方(ドナー)の負担を軽減し、骨髄移植の推進及

びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し支援を行う事業だが申請はなかった。

・交付実績（単位：件）

ドナー	事業所
0	0

6 保健福祉センター利用状況（利用延べ人数）

(1) 栃木保健福祉センター

（単位：人）

区 分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合 計
利用者数	5,840	12,086	282	6,882	25,090

(2) 藤岡保健福祉センター

（単位：人）

区 分	会議室	検診ホール	調理実習室	合 計
利用者数	2,183	2,622	172	4,977

(3) 都賀保健センター

（単位：人）

区 分	会議室	和室	調理室	その他	合 計
利用者数	1,669	560	0	1,910	4,139

7 大平健康福祉センターゆうゆうプラザ

大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」の管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数

（単位：人）

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数(人)	212,944	182,686	26,357

・開館日数 283日

・1日平均入場者数 93.1人

・月別内訳

（単位：人）

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	総合計	開館日数(日)
4	2,414	0	0	2	32	38	102	29	0	2,617	16
5	7	0	0	0	0	2	8	8	0	25	13
6	340	0	53	16	49	36	207	175	0	876	25
7	48	1,101	120	118	35	126	313	285	0	2,146	27
8	0	976	96	79	34	77	286	229	0	1,777	26

9	605	1,197	136	97	167	112	551	462	0	3,327	26
10	1,594	1,253	200	87	320	124	280	6	6	3,870	27
11	1,872	1,196	113	77	729	169	326	0	0	4,482	25
12	1,879	1,105	72	77	326	124	200	10	10	3,803	24
1	0	473	98	83	39	92	241	0	0	1,026	24
2	0	170	40	41	173	120	299	0	0	843	24
3	0	1,157	61	5	135	30	177	0	0	1,565	26
合計	8,759	8,628	989	682	2,039	1,050	2,990	1,204	16	26,357	283

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ 芸能・舞踊

ジャズ演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ その他

カラオケ大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
トレーニング自主事業（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

8 岩舟健康福祉センター遊楽々館

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社・有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数（単位：人）

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数	113,353	106,614	26,842

・開館日数 277日
・1日平均入場者 96.9人
・月別内訳

（単位：人）

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	第1第2会議室	検診室	ボランティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数（日）
4	0	0	67	10	0	0	0	0	0	77	12
5	0	0	0	23	0	0	0	0	0	23	12
6	170	0	48	52	0	0	0	0	0	270	26
7	1,129	807	144	196	0	5	0	0	0	2,281	25

8	1,308	743	147	172	0	2	0	0	0	2,372	26
9	1,212	707	80	232	0	2	0	0	4	2,237	25
10	1,338	887	743	773	0	0	169	0	20	3,930	27
11	1,564	839	558	688	1	5	29	10	12	3,706	26
12	1,676	835	304	387	0	5	11	0	6	3,224	25
1	1,969	279	160	339	0	0	3	0	4	2,754	24
2	2,131	169	141	414	0	3	0	0	23	2,881	24
3	2,073	837	46	98	0	0	0	31	2	3,087	25
合計	14,570	6,103	2,438	3,384	1	22	212	41	71	26,842	277

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ 伝統芸能・舞踊

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ カラオケ

カラオケ大会等（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

エ 演奏会

バンドの演奏会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

オ 運動教室

体を鍛えながら、楽しく運動をするヨガ教室

- ・開催回数 16回
- ・参加延べ人数 188人

カ 郷土芸能祭り

郷土芸能祭りで円仁太鼓やお囃子の演奏
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

キ クリスマスチャリティーバザー

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

9 北部健康福祉センターゆったり～な

北部健康福祉センター「ゆったり～な」の管理運営を、株式会社フクシ・エンタープライズに委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数（単位：人）

年 度	令和2年度
利用者数	7,724

- ・開館日数 267日
- ・1日平均利用者数 28.9人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	歩行用プール	会議室	多目的ホール	相談室	和室	調理実習室	プレイルーム	総合計	開館日数(日)
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6	12
6	11	0	0	6	0	0	0	0	0	17	26
7	79	81	123	11	100	25	0	0	54	473	26
8	70	186	243	56	125	70	0	0	83	833	27
9	68	350	388	66	293	125	0	0	46	1,336	26
10	95	465	528	192	223	43	0	0	33	1,579	26
11	83	512	560	6	111	0	0	0	18	1,290	26
12	97	460	511	136	193	150	0	0	29	1,576	24
1	8	55	64	0	140	6	0	0	9	282	24
2	0	0	0	59	80	103	0	0	6	248	24
3	0	0	0	5	16	23	0	0	40	84	26
合計	511	2,109	2,417	543	1,281	545	0	0	318	7,724	267

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア プレイルームへのプレイリーダー配置

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ ワンコインエクササイズ

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウ ポールウォーキング教室

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

エ 歩行用プールいきいきワンコインエクササイズ

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

地域医療対策係

1 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

栃木地区急患センター

・管理運営 一般社団法人 下都賀郡市医師会（指定管理者）

ア 休日・夜間診療

・診療時間 休日………午前9時～午後9時 内科・外科

平日夜間…午後7時～午後10時 内科

日数(日)	延べ患者数(人)
-------	----------

365	2,303
-----	-------

イ 小児救急医療

・診療時間 日曜日 午後6時～午後9時

日数（日）	延べ患者数（人）
52	216

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院運営等補助事業

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
病院群輪番制病院(2病院)	365	7,692

栃木医療圏の救急告示病院（藤沼医院、多島外科胃腸科、とちぎメディカルセンターとちのき）に対し、二次救急を確保するため、救急車受入件数に応じ補助金を交付した。

利 用 施 設	件数（件）
救急告示病院（3施設）	386

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利 用 施 設	日数（日）	延べ患者数（人）
獨協医科大学病院	365	1,016

2 地域医療対策基金積立事業

(単位：円)

令和元年度末現在高	積立金額	繰出金額	令和2年度末現在高
20,365,296	0	0	20,365,296

3 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称 とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用 途 とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金
- ・貸付金額 5億円
- ・貸付期間 4月1日から3月31日

4 自動体外式除細動器（AED）貸出事業

市内で開催される各種行事において、参加者が心肺停止状態に陥った際の救急救命活動に備えるため、主催する団体へ自動体外式除細動器（AED）の貸出しを行った。

- ・貸出申請件数 5件

5 自動体外式除細動器（AED）整備事業

市内公共施設及びコンビニエンスストアに設置されているAEDを適切に管理した。

- ・市内公共施設（貸出用含む） 91台

- ・市内コンビニエンスストア 10台

6 休日歯科診療実施事業

お盆や年末年始等の歯科医院が休診となる長期休暇中でも、歯科救急患者が診療を受けられることができるよう、休日歯科診療を実施した。

- ・一般社団法人 下都賀歯科医師会による市内歯科医院の輪番制

実施期間（日数）	受診者数
8月13日～16日（4日間）	22人
12月30日～1月3日（5日間）	23人

7 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策として、市内の第二種感染症指定医療機関に対し、設備整備費及び運営費の補助を行った。

予防係

1 予防接種事業

小児の感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期接種並びに任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ等、予防接種を実施し、高齢者の感染症予防として、インフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施した。

昨年度に引き続き、国の追加的対策事業として一定世代の成人男性に対し、風しんの抗体検査及び予防接種を実施した。

また、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行を防止するため、これまで補助の対象外であった世代を対象としてインフルエンザ予防接種の臨時助成を実施し、感染防止に努めた。

(1) 定期接種

ア ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数（開始月齢により異なる。）
 生後 2月から 7月に至るまで：4回（初回3回、追加1回）
 生後 7月から12月に至るまで：3回（初回2回、追加1回）
 生後12月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	勸奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
初回 1回目	847	874	103.1
初回 2回目		889	104.9
初回 3回目		909	107.3

追加	968	114.2
----	-----	-------

イ 小児の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
 生後 2月から 7月に至るまで：4回 (初回3回、追加1回)
 生後 7月から12月に至るまで：3回 (初回2回、追加1回)
 生後12月から24月に至るまで：2回
 生後24月から60月に至るまで：1回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
初回 1回目	847	867	102.3
初回 2回目		883	104.2
初回 3回目		896	105.3
追加	896	944	105.3

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 3回
- ・接種状況

	勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1回目	847	860	101.5
2回目		873	103.0
3回目		853	100.7

エ BCG (結核)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
896	874	97.5

オ 四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回

1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回

・接種状況

	勸奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1期初回 1回目	847	885	104.4
1期初回 2回目		897	105.9
1期初回 3回目		880	103.8
1期追加		1,012	119.4

カ 急性灰白髄炎（ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者
（生ポリオ2回終了した者は除く）
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・ポリオは四種混合に含まれているため、接種が必要となる場合は、三種混合を受けていた場合のみ

・接種状況

	被接種者数（人）
1期初回 1回目	0
1期初回 2回目	0
1期初回 3回目	1
1期追加	2

キ 麻しん・風しん（混合）

(ア) 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勸奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
896	923	103.0

(イ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児相当）
- ・回数 1回

・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,193	1,152	96.5

ク 水痘

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回数 3月以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	896	938	104.6
2回目		1,028	114.7

ケ 日本脳炎

(ア) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

	勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	1,163	1,091	93.8
2回目	1,185	1,137	95.9

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した生後90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,142	1,192	104.3

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
2,410	1,745	72.4

コ 二種混合（ジフテリア・破傷風）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 11歳以上13歳未満の者（小学校6年生）
- ・回 数 1回
- ・接種状況

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1,319	1,212	91.8

サ ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子
- ※平成25年6月14日から積極的接種勧奨を中止していたが、厚生労働省からの依頼により、高校1年生への案内通知を送付した。
- ・回 数 3回
- ・接種状況

	被接種者数（人）
1回目	82
2回目	68
3回目	60

シ ロタウイルス感染症

（令和2年10月より定期接種へ移行：令和2年8月生まれ以降が対象者）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後24週までの間にある者の希望者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて2回

(イ) 5価ワクチン

- ・対 象 生後6週から生後32週までの間にある者の希望者
- ・回 数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・接種状況

		勧奨対象者数 （人）	被接種者数（人）
1価	1回目	464	335
	2回目		274
5価	1回目		39
	2回目		32

- ・接種率 1回目 80.6%
2回目 65.9%

ス 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①65歳以上の希望者
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいをする者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいをする者で、接種を希望する者
- ・回 数 年度内1回
- ・助成額 3,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
49,928	34,558	69.2

（対象者数は65歳以上の人数）

セ 高齢者の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対 象 ①年度末年齢65歳の希望者
②60歳から65歳未満の者（高齢者インフルエンザと同じ）
③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者
※過去に接種歴のある者は対象外
- ・回 数 生涯1回
- ・助成額 5,700円
- ・接種状況

（ア）対象者中①に該当する者

勧奨対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
2,218	1,356	61.1

（イ）対象者中②及び③に該当する者

被接種者数（人）
193

ソ 風しん追加的対策

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施、集団検診・職場検診で集団実施
- ・対 象 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性で、抗体検査及び予防接種を受けたことがない者
- ・回 数 抗体検査、予防接種ともに生涯1回

・実施状況

	勧奨対象者数（人）	実施数（人）	実施率（％）
抗体検査	17,293	2,164	12.5
予防接種		469	2.7

(2) 任意予防接種

ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から小学校就学前の小児の希望者
- ・回数 年度内に2回まで
- ・助成額 1回あたり2,500円
- ・延べ被接種者数 8,761人

イ おたふくかぜ

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から小学校就学前の小児の希望者
- ・回数 生涯2回
- ・助成額 3,600円
- ・延べ被接種者数 1,596人

ウ ロタウイルス感染症（令和2年10月より定期接種へ移行）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後24週までの間にある者の希望者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて2回
- ・助成額 1回あたり7,600円
- ・延べ被接種者数 820人

(イ) 5価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後32週までの間にある者の希望者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・助成額 1回あたり5,300円
- ・延べ被接種者数 131人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 次のいずれかに該当する方
 - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
 - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回数 1回
- ・助成額 2,000円
- ・受診者数 25人

イ 風しん予防接種

- ・回数 1回
- ・助成額 3,000円
- ・被接種者数 9人

ウ 麻しん風しん混合予防接種

- ・回数 1回
- ・助成額 5,000円
- ・被接種者数 103人

(4) 臨時インフルエンザ予防接種事業

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 小学生～65歳未満
(60～64歳で定期接種対象の方を除く)
- ・回数 1回
- ・助成額 1,000円
- ・被接種者数 37,939人

2 とち介の予防接種ナビ(すくすくナビ)事業

令和2年10月よりスマートフォン向けアプリに移行し、名称を「すくすくナビ」に変更、多言語機能などを追加することにより、利用しやすく改良を行った。これまでの予防接種スケジュール自動作成機能や接種予定日を知らせるアラート機能を維持するとともに、子育て世代への情報提供を加え、サービスの充実を図った。

- ・登録者数 4,326人

3 感染症予防啓発事業

(1) 広報とちぎへの掲載

記事内容	掲載時期
風しん抗体検査の実施	4,7月号
H I V抗体検査、性感染症検査の実施	12月号
季節性インフルエンザの予防	12月号
新型コロナウイルス感染症の予防	8,2月号

(2) 市ホームページへの掲載

H I V抗体検査・性感染症検査の実施、ノロウイルス予防、季節性インフルエンザ予防、風しん注意喚起、麻しん注意喚起、海外の感染症予防、食中毒予防、新型コロナウイルス感染症予防

4 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合に必要な備蓄品の管理及び補充

検診係

1 集団検診実施状況

- ・ 集団検診実施回数 99回
- ・ 集団検診実施場所 各保健センター、各公民館等

2 基本健診受診者数

(単位：人)

健診区分	特定健康診査(国保)	特定健康診査(社保等)	後期高齢者健康診査	ヤング健康診査	健康診査	合計
集団	5,395	1,340	2,163	841	27	9,766
個別	1,467	-	1,992	-	-	3,459
合計	6,862	1,340	4,155	841	27	13,225

3 がん検診等事業

(1) がん検診

区分	実施回数(回)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)	精検不要(人)	判定不能(人)
胃がん	98	49,966	4,596	9.2	2,741	398	1,457	0
肺がん	99	49,966	8,888	17.8	5,700	350	2,838	0
大腸がん	99	49,966	8,437	16.9	7,992	445	-	0
前立腺がん	68	19,502	3,641	18.7	3,305	336	-	0
子宮がん(頸)	98	35,732	3,721	16.3	3,613	56	52	0
	(医療機関)		2,091		1,994	63	34	0
子宮がん(体)	(医療機関)	35,732	529	1.5	522	7	0	0
乳がん	98	33,420	5,583	16.8	3,043	219	2,321	0
	(医療機関)		46		38	7	1	0

(2) 肝炎ウイルス検診

区分	受診者数(人)	要精検(人)
B+C型	844	7
B型のみ	8	0
C型のみ	0	0

(3) 骨粗しょう症検診

年齢	項目	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
					正常範囲	要指導	要精検
20・25歳女		1,385	10	0.7	8	2	0

30・35歳女	1,437	73	5.1	56	15	2
40歳女	914	96	10.5	69	25	2
45歳女	1,034	85	8.2	71	12	2
50歳女	1,127	66	5.9	42	24	0
55歳女	922	76	8.2	34	35	7
60歳女	950	100	10.5	31	55	14
65歳女	1,112	200	18.0	43	122	35
70歳女	1,412	227	16.1	45	113	69
60歳男	987	39	4.0	18	15	6
65歳男	1,120	82	7.3	38	29	15
70歳男	1,353	165	12.2	81	64	20
計	13,753	1,219	8.9	536	511	172

(4) A B C 検査

項目 年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)			
					A群	B群	C群	D群
40歳	1,980	115	5.8	104	7	3	1	
45歳	2,135	76	3.6	69	5	1	1	
50歳	2,129	36	1.7	27	6	3	0	
55歳	1,834	46	2.5	31	11	3	1	
60歳	1,807	45	2.5	38	4	2	1	
65歳	2,077	116	5.6	79	15	16	6	
70歳	2,459	125	5.1	85	18	19	3	
計	14,421	559	3.9	433	66	47	13	

(5) 歯周病検診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
20歳	1,499	7	0.5	2	0	5
25歳	1,507	6	0.4	0	3	3
30歳	1,544	7	0.5	0	0	7
35歳	1,665	16	1.0	0	2	14
40歳	1,980	143	7.2	3	20	120
45歳	2,276	174	7.6	7	22	145
50歳	2,258	158	7.0	4	18	136
55歳	1,933	133	6.9	9	11	113
60歳	1,937	167	8.6	1	18	148
65歳	2,232	227	10.2	3	26	198
70歳	2,765	267	9.7	8	20	239
計	21,596	1,305	6.0	37	140	1,128

(6) 高齢者歯科口腔健診

区 分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	問題なし(人)	要指導(人)	要治療・要精検(人)
76歳	1,824	286	15.7	157	32	97

(7) 口腔がん検診

区 分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	口腔がん所見(人)	他の所見(人)
50歳～59歳	19,843	218	1.1	214	0	4
60歳～69歳	22,795	313	1.4	296	2	15
70歳～76歳	17,314	265	1.5	252	3	10
計	59,952	796	1.3	762	5	29

4 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券などをまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の集団検診日程や内容、予約方法などを記載した「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 135,470人 65,924世帯
- ・集団検診予約受付

予約方法	電話・窓口	ファックス	インターネット	合計
受付数(件)	9,059	715	3,162	12,936
割合(%)	70.0	5.5	24.4	

5 健康マイレージ事業

市民が自らの健康保持増進に関心を持ち、健(検)診の受診や健康づくりに積極的に取り組むためのインセンティブとして、健康マイレージ事業を実施した。

- ・対 象 20歳以上の全市民
- ・実施方法 けんしんパスポートに、ポイントカード及び参加方法の説明を綴り、全対象者に配布
参加者全員にサポートカードを発行(サポート店:37件)
参加者の中から抽選で600人に記念品等を送付
- ・参加状況及び抽選結果 (単位:人)

区 分	参加者数	記念品当選者数	商品券当選者数
男 性	263	208	40
女 性	377	292	60
合 計	640	500	100

- ・当選者に対してマイレージ事業についてのアンケート送付

対 象 当選者600人
回 収 417件
回収率 69.5%

子育て世代包括支援センター係

1 子育て世代包括支援センター事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（各総合支所分を含む）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした者等に対し、窓口において母子健康手帳の交付を行った。母子手帳交付者及び転入の妊婦に対して、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行った。また、県南地区統一のリスクアセスメントシートをもとに係内で要支援ケースカンファレンスを実施し、特に支援が必要な妊婦への支援方針を検討し安心して出産が迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
	妊娠届出	双胎	紛失等	海外からの転入	
878	931	878	7	38	8

転入の妊婦 66人

- ・要支援ケースカンファレンス実施回数 47回
- ・要支援ケースカンファレンス検討者数 284人

(2) 健康相談・支援

ア 生後2週間目全戸電話相談

出産を終えて退院後の不安を抱きやすい時期に、子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び助産師による電話相談を行った。

- ・対象者数 850人
- ・実施数 841人
- ・実施率 98.9%

イ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師及び助産師による訪問指導を行った。

・訪問指導状況 (単位：人)

	訪問実数	訪問延べ数
市内在住者	93	127
他市町からの里帰り	9	9
計	102	136

ウ 低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500グラム未満の児が出生した場合、保護者からの届出を受け、児の発達状況や家庭環境に応じた適切な養育指導を行うため、保健師や助産師が訪問を実施し、児の健全な発育・発達を促した。

- ・届出数 80件
- ・訪問件数(延べ) 20件

エ 個別相談

妊娠期から子育て期にわたるまでの育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、電話や面接、訪問による相談を実施した。

- ・相談実施状況 (単位：人)

	面接	電話	訪問	計
妊 婦	89	130	31	250
産 婦	154	319	80	553
乳 児	376	314	87	777
幼 児	44	33	4	81
学童以上	140	398	44	582
その他	47	35	4	86
計	850	1,229	250	2,329

オ 子育てサポートプランの作成

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が支援の方法や支援体制を共通理解して、継続的に支援が行えるよう、プランを作成した。

- ・作成数 8件(乳児：0件 幼児：0件 学童以上：8件)

(3) 関係機関との連携

ア すこやか子育てサポート会議

複合的な課題を抱える世帯に対して、関係機関が連携して支援していくために、情報交換及び支援方針等の検討を行った。

- ・開催数 50回
- ・検討世帯数(延べ) 53件

イ 妊産婦乳児虐待予防会議

妊娠届時や妊産婦訪問、生後2週間目全戸電話相談等、産前産後や乳児期において、保護者の支援が必要と把握されたケースについて、虐待の危険性の有無を判断し、今後の支援の方針等の検討を行った。

- ・開催数 16回
- ・検討世帯数(延べ) 18回

ウ 子育て世代包括支援センター事業に係る関係機関連絡会議

関係機関との連携体制の構築を図るため、子育て世代包括支援センター(すこやか子育て相談室)の実績や課題等を共有し意見交換を行った。

- ・開催数 3回
- ・関係機関参加者(延べ) 22人

2 産後ケア事業

産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後1年未満で支援を必要とする母子に対し、心身のケア、育児のサポート等を行う産後ケア事業を実施した。今

年度より、居宅訪問型を設置して利用の拡大を図った。

・利用状況 (単位：人)

短期入所型		通所型		居宅訪問型	
実人数	延べ人数	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数
18	65	4	5	175	447

母子保健係

1 母子保健事業

(1) 健康診査

ア 妊産婦健康診査

妊産婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき妊婦健康診査14回と産婦健康診査2回の受診票を交付し、妊産婦の健康管理の向上を図った。

(母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施)

・妊婦健康診査受診状況 (単位：人)

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
受診者数	871	845	838	814	804	808	805	
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
受診者数	803	773	718	796	583	387	219	10,064

・産婦健康診査受診状況 (単位：人)

回数	1回目 (産後2週間目)	2回目 (産後1か月目)	計
受診者数	671	839	1,510

イ 妊産婦歯科健康診査

妊産婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
948	310	32.7

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により、育児不安の軽減を図った。

1歳6か月児及び3歳児健診においては、心理職を配置し、親子関係や発達障がい等の相談に応じた。更に3歳児健診では眼科疾患早期発見のため、屈折検査を実施した。

未受診者については、電話や家庭訪問にて勧奨を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

区分	実施回数	対象数	受診数	受診率	要観察	治療中	要治療	要精検

	(回)	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)	(人)	(人)
4か月児	30	922	906	98.3	78	49	5	29
9か月児	31	911	894	98.1	97	42	0	18
1歳6か月児	33	980	962	98.2	118	38	9	42
3歳児	28	873	849	97.3	119	20	41	216

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見とう歯予防知識の普及を目的に、歯科健康診査及び歯科衛生士による歯科相談・歯科指導（ブラッシング指導を含む）を行った。また、保健師による育児相談を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
25	1,102	1,056	95.8	36 (3.4%)

オ 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

開催回数 (回)	受診児数 (人)			結果内訳 (人)		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精検
18	74	22	96	70	19	7

カ 乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
889	849	95.5	818	31	0

キ 新生児聴覚検査

聴覚障がいや新生児期に発見し、早期に医療及び療育につなげることで適切な言語の取得を促すとともに、成長発達への影響を最小限に抑えることを目的に検査を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)
850	841	98.9

(2) 健康教育

ア 両親（母親）教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者を減らして実施した。妊婦、夫及び妊婦の支援者に対して、お風呂の入れ方等の体験学習を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター

・実施数 栃木21回

・参加者数

参加者 (組)	内訳 (人)		
	妊婦	夫	祖父母等
88	84	60	5

イ ぴよぴよ交流会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

ウ にここ教室

児の発達や関わり方に悩みを持つ保護者に対し、専門職による発達の見立てや個別相談を通して、育児支援を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

・実施回数 11回

・参加者延べ数 27人

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、中学生を対象に、性(生)教育の授業協力を行った。

・授業協力

対象	実施回数 (回)	参加人数 (人)	
		児童・生徒	保護者
中学校	1	182	0

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の配布を行った。

・実施回数 31回(9か月児健康診査時)

・参加者延べ数 894組

カ 出前講座

地域住民や施設等からの要望に基づき、子どもの病気や小児生活習慣病を予防するための健康講話を開催した。

・実施回数 2回

・参加者延べ数 56人

(3) 健康相談

ア 子育て相談

育児に関する相談及び指導を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

・実施回数 9回

・参加者延べ数 43組

イ 母乳相談

母乳育児を希望する保護者に対し、助産師が個別相談を通して乳房トラブル等の対応方法について助言指導を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 10回
- ・参加者延べ数 33組

ウ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内認定こども園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を行った。

- ・実施状況 (単位：人)

受診数	結 果 内 訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
1,179	921	95	42	18	103

エ のびのび相談

乳幼児健診及び相談・家庭訪問等において発達の問題や強い育児不安が見られた保護者に対して、心理職が個別相談に応じることで児の健全な発達を促し育児支援を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 14回
- ・参加者延べ数 28人

オ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し、適切なサービス提供に結びつけることを目的に保健師・助産師・看護師が家庭訪問等を行った。

対象数 (件)	実施数 (件)	実施率 (%)
856	854	99.8

(4) 歯科保健事業

ア フッ化物塗布事業 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

イ よい歯のコントロール (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

ウ フッ化物洗口

児童のう歯を予防し、歯の健康の保持増進を図るためフッ化物洗口を実施した。

- ・参加学校数 5校 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため1校中止)
- ・参加者数 720人

(5) 給付事業

ア 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下又は生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。(県からの権限移譲により平成25年度開始)

- ・給付認定者数 28件

成人保健係

1 健康増進計画推進事業

(1) 重点領域の推進

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

ア 関係機関

健康増進計画推進部会員（保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等）及び庁内ワーキング構成員

イ 主な取組

- ・脳卒中予防に関する出前講座の実施、普及啓発
- ・野菜摂取促進のための動画を作成し配信
- ・季節毎に野菜を使ったレシピを作成し、市内直売所等に設置
- ・食生活改善推進員協議会活動の推進
- ・ラジオ体操の推進（体操CD貸出）
- ・ちょこっとウォーク～スニーカービズ～の実施
- ・妊婦や未成年に対する受動喫煙を無くすための普及啓発、ポケットティッシュを作成し配布
- ・禁煙相談機関の周知
- ・こころの健康相談、こころの健康サポーター研修会等の実施
- ・健康あっぷ講座（口腔編）、出前講座の実施
- ・健康診査・検診の実施

ウ 健康増進計画推進部会及び庁内ワーキング合同会議

重点6領域のうち、「喫煙」「栄養・食生活」に関する取組について、栃木市健康増進計画推進部会員、庁内ワーキング推進員と検討し取り組んだ。

・実施内容

月日	参加数 (人)	内容
第1回 8月21日	23	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進計画の概要と計画推進について ・「歩く」を促進する取組についての報告とまとめ ・禁煙・受動喫煙防止の取組について ・情報提供「喫煙についての基礎知識」 栃木地域薬剤師会 山口 哲郎氏 ・キャッチフレーズの選考
第2回 2月 書面開催	43	<ul style="list-style-type: none"> ・「禁煙」「受動喫煙防止」の取組についての報告とまとめ ・「栄養・食生活」の取組について

(2) 健康都市宣言の普及啓発

「あったかもちぎ健康都市宣言」の周知のため、各総合支所や公民館へのパネルの設置、懸垂幕やのぼり旗の設置、子育て世代への普及啓発として、9か月児健診の際に保護者894人に対してチラシの配布を実施した。また、健康増進普及月間には電光掲示板8か所に掲示した。

(3) 事業所と連携した生活習慣病予防事業

市内事業所と連携しながら、従業員を対象に壮年期の課題を含めた健康づくり事業を実施した。

ア 事業所への健康通信の送付

- ・回数 5回
- ・事業所数 44社

イ 出張型健康づくりの実施

- ・回数 2回
- ・参加者延べ数 39人
- ・実施内容 講話（生活習慣病予防・運動・栄養・禁煙・こころ）

2 健康づくり事業

(1) 特定保健指導等事業

特定健診受診者に対し、内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣の改善のため、運動・栄養等の保健指導を行った。

- ・会場 各保健センター

ア 特定保健指導

- ・実施状況

	対象者（人）	利用者（人）	利用率（％）
積極的支援	171	44	25.7
動機付け支援	591	186	31.5
合計	762	230	30.2

イ 血管げんき！体力あっぷ教室

- ・実施状況

回数（回）	参加者実数（人）	参加者延べ数（人）
23	69	236

ウ 健診結果説明会

健診結果と生活習慣の改善方法を理解することを目的とし、説明会を行った。

- ・実施状況（個別指導）

回数（回）	参加数（人）
29	144

(2) 糖尿病性腎症重症化予防事業

糖尿病重症化予防を目的とし、保健指導を行った。

ア 保健指導（外部委託）

- ・対象者 糖尿病腎症第2～4期の病期にある者（人工透析移行のリスクが高い者）

- ・実施状況 個別指導5回、集団指導(運動療法)1回
- ・プログラム終了者数 14人
- イ 糖尿病予防教室～入門編～
 - ・対象者 特定健診結果で糖尿病境界域段階の者
 - ・会場 栃木保健福祉センター
 - ・回数 3回1コース(年2コース)
 - ・参加者延べ数 112人
- ウ 糖尿病予防教室～応用編～
 - ・対象者 令和元年度糖尿病予防教室～入門編～受講者
 - ・会場 栃木保健福祉センター
 - ・回数 1回
 - ・参加者数 18人
- エ ストップ!糖尿病教室
 - ・対象者 特定健診結果で空腹時血糖値及びHbA1cが要指導である者
 - ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、北部健康福祉センター
 - ・回数 3回
 - ・参加者数 46人

(3) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者のうち、同意がとれた者に対し、年に1回調査票の送付等を行い、医療機関の受診状況や診療状況の確認と、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。

	対象者(人)	同意者(人)	継続フォロー数(人)	終了者数(人)
令和2年度	7	2	28	5
令和元年度	3	2	30	4
平成30年度	7	7	31	8

(4) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

一般市民を対象に感染症予防と口腔ケアの関連性についての講話を行った。

- ・回数 2回
- ・参加者延べ数 28人

イ 中学校における歯と口の出前講座

中学生を対象に、歯と口の健康についての講話とブラッシング指導を行った。

- ・回数 1回
- ・参加者延べ数 6人

ウ 出前講座

地域や団体に対し、健康教育を行った。

区分	回数(回)	参加者延べ数(人)
ロコモ	4	72
口腔	1	9

健康増進計画	2	33
脳卒中	1	14
熱中症	1	20
合計	9	148

(5) 健康相談・栄養相談・禁煙相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 10回
- ・相談者延べ数 10人

(6) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に慢性疾患の病態に応じた栄養指導を実施し、疾病の早期回復を図った。

- ・実施回数 11回
- ・相談者延べ数 11人
- ・指導内容(延べ件数) (単位：件)

糖尿病	高血圧	脂質異常症	腎臓病	その他	計
11	4	8	1	9	33

(7) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを健診結果説明会、出前講座、糖尿病予防教室、血管元気体力あっぷ教室で配布した。また、関係団体や公共施設等へ設置及び周知を実施した。

- ・配布数 1,207枚

(8) 熱中症対策

ア 普及啓発

- ・暑さ指数を活用した熱中症注意情報の掲示
- ・関係各課・機関におけるチラシ等の配布及びポスターの掲示
配布数 約6,000枚
ポスターの掲示：49か所
- ・広報とちぎやSNSの活用、市道電光掲示板による普及啓発

イ 防災無線放送を活用した注意喚起

- ・防災無線放送の回数 8回

3 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等のこころの健康相談を実施した。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 22回
- ・相談人数 相談実数 33人、相談延べ数 47人

(2) こころの健康サポーター(ゲートキーパー)養成研修

市内事業所の管理職を対象に、こころの健康サポーター(ゲートキーパー)の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

- ・実施回数 1回
- ・参加者延べ数 17人

(3) 自殺予防普及啓発キャンペーン(県共催)

自殺予防等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、街頭において自殺予防の啓発グッズや相談窓口一覧を配布した。

- ・会場 栃木駅、イオン栃木店
- ・実施回数 2回
- ・配布数 1,500人分

(4) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を利用して、自分のこころの健康状態をチェックし、気軽に相談できる窓口を知ること、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的に、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを市のホームページに設置した。

- ・アクセス数 24,777件

(5) 自殺対策調整会議

栃木市いのち支える自殺対策計画を推進し、自殺を未然に防ぐため、調整会議を設置し、関係機関との連携強化を図った。

ア 参加者

保健医療・福祉・教育・労働等に関わる団体の代表者及び行政機関の担当職員等

イ 会議開催

開催日	内容
2月26日	・栃木市いのち支える自殺対策計画について ・栃木市の自殺の現状について ・関係機関の状況等について ・コロナ禍における自殺対策についての意見交換

4 地域保健対策推進事業

(1) 栃木市健康づくり推進会議

市民の生涯を通じた健康の実現を目指し、市民一人ひとりの主体的な健康づくり活動に関係機関、関係団体、行政等が協働して支援し、住民に密着した総合的な健康づくり対策事業を推進するため、会議を実施した。

ア 関係機関

保健医療、福祉、教育関係団体、公募による者等

イ 会議開催

月日	参加数(人)	内容
----	--------	----

第1回 10月1日	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木市保健事業概要について ・ 北部健康福祉センターの開所について ・ 集団検診時託児サービスについて
第2回 2月 書面開催	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北部健康福祉センターの利用状況について ・ 集団検診時託児サービスの利用状況について ・ 臨時助成インフルエンザ予防接種の助成状況について ・ 子育てアプリ「栃木市すくすくナビ」登録者状況について ・ 休日歯科診療について ・ こころの相談窓口普及カードの配布について ・ 令和元年度3歳児健診における眼科検査の結果について

(2) 食生活改善事業

食生活改善推進員（115人）が、地域における食生活改善推進のため、個別訪問活動を中心に普及啓発を行った。また、会員相互の連携及び交流を図るため、支部活動を実施した。

ア 栃木市食生活改善推進員協議会活動

・ 実施状況

区分	内容	実施回数 (回)	会員参加数 (人)	資料配布数 (部)
事業	生活習慣病予防教室関係	随時	25	45
	生涯骨太クッキング事業		9	45
	栃木県米消費拡大に関する事業		39	225
会議	総会（書面開催）	1	99	-
	理事会（書面開催含む）	5	57	-

イ 栃木市食生活改善推進員協議会支部活動

・ 実施状況

内容	実施回数 (回)	会員参加数 (人)	一般参加者 延べ人数 (人)
支部会	15	168	-
地域子育て支援センター事業	1	3	7

(3) 自主グループ活動支援

自主的な健康づくり活動の支援を行った。

- ・ 団体数 4団体
- ・ 実施回数 70回
- ・ 参加実数 98人

5 医療用ウィッグ購入費補助金交付事業

がん患者の治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、がんの治療に伴う脱毛の悩みに対して支援するため、医療用ウィッグ購入費の補助を行った。

・ 交付実績

(単位：人)

	10代 未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
女	-	-	-	1	6	12	21	5	2	47
合計	0	0	0	1	6	12	22	6	2	49

・ 交付額 1,367,300円

6 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

・ 訪問指導数 2,527人

・ 内訳（延べ人数）

(単位：人)

妊産婦	新生児	未熟児	乳幼児	小児慢性 特定疾患	精神 保健	生活 習慣病	他の 疾患	その他
1,090	137	20	1,179	11	16	19	0	55

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上

第6節 新型コロナウイルス感染症対策室

〔総括概要〕

新型コロナウイルス感染症対策室は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、令和2年4月10日、保健福祉部内に新たに設置された組織である。

新型コロナウイルス感染症対策室の主な事業は、新型コロナウイルス感染症に関しての感染拡大防止対策事業で、感染拡大を可能な限り抑制し、市民の生活及び地域経済への影響が最小となるよう情報発信、啓発等を行った。

新型コロナウイルス感染症対策係

1 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催

庁内各部の情報共有及び感染拡大防止の強化を図るため、対策本部を設置し、各種感染症対策を決定した。

- ・開催回数 31回

(2) 新型コロナウイルス感染症に関する栃木市非常事態宣言等の発出

市民一丸となって感染拡大阻止を図るため、新型コロナウイルス感染症に関する栃木市非常事態宣言を発出し、感染症対策の徹底を強く要請した。また、2月8日以降、本市独自の警戒度レベル判断基準を設定し、感染拡大防止に努めた。

- ・4月18日 非常事態宣言（～5月6日）
- ・5月 5日 非常事態宣言延長
- ・5月17日 宣言解除
- ・1月14日 第2回目非常事態宣言
- ・2月 7日 第2回目宣言解除
- ・2月 8日 特定警戒警報（～2月21日）
- ・2月22日 感染嚴重注意報（～3月7日）
- ・3月 8日 感染拡大注意報（～3月19日）
- ・3月20日 感染嚴重注意報（～4月11日）※終期は予定

(3) 栃木市職員新型コロナウイルス感染症予防・対応マニュアルの策定

市職員が感染した場合の対応、施設の閉鎖、消毒の方法等をあらかじめ定めておくことで、有事の際に迅速に対応できるよう、職員向けの感染症予防・対応マニュアルを策定した。

- ・策定日 8月3日
- ・記載内容
 1. 職員の感染予防策の徹底
 2. 感染者、濃厚接触者への対応等
 3. 施設等の閉鎖及び消毒
 4. 連絡体制及び対策本部会議等の開催

5. 業務の継続等

(4) 新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ（新聞折込）

本市の感染症対策に関するお知らせやお願い、相談・支援などの各種情報を新聞折込により随時お知らせした。

第1報	4月26日発行	新型コロナウイルス感染症に関する栃木市非常事態宣言の発出 他
第2報	5月4日発行	特別定額給付金のお知らせ 他
第3報	5月17日発行	事業者の皆さまへの支援情報 他
第4報	8月9日発行	市民及び事業者の皆さまへの支援情報 他
第5報	12月20日発行	感染予防対策徹底のお願い 他
第6報	1月24日発行	新型コロナウイルス感染症に関する栃木市非常事態宣言の発出 他

(5) 新型コロナウイルス感染防止対策ポスターの作成

事業者の感染防止対策の「見える化」を後押しすることを目的として、感染防止対策をPRするためのポスター（ひな形）を作成した。

- ・使用申請件数（市内事業者） 122件

(6) 新型コロナウイルス感染症対策に係る寄附の受入れ

感染症指定医療機関への支援や新型コロナウイルス感染症対策事業等に活用するため、寄附の受入れを行った。

ア 寄附金

件数（件）	金額（円）
28	4,985,094

イ 物品

不織布マスク、パルスオキシメーター等

(7) 新型コロナウイルス感染症対策基金の設置

市が実施する新型コロナウイルス感染症対策に資する施策に要する経費の財源に充てることを目的とした基金を設置した。

（単位：円）

積立金額	繰出金額	現在高
122,783,094	79,070,000	43,713,094

第6章 こども未来部

第1節 子育て支援課

〔総括概要〕

子育て支援課では、少子化、核家族化の進展により、社会の中で孤立し、子育てに不安や負担を感じている保護者を支援するために、子育てに関する情報提供等を行うとともに、児童に関する手当として、児童手当、児童扶養手当、遺児手当及び赤ちゃん誕生祝金の支給を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への支援として、子育て世帯への臨時特別給付金及びひとり親世帯臨時特別給付金の支給を行うとともに、市独自の事業として、子育て世帯プラスサポート給付金及び新生児未来応援特別給付金の支給を行った。

ファミリー・サポート・センターでは、仕事と育児の両立を図り、安心して働ける環境づくりを進めるため、地域における子育て相互支援機能の強化、調整に努めた。

地域子育て支援センターでは、子育て家庭への育児支援を図るため、子育てに関する情報や遊び場の提供、育児不安等に関する相談支援を行った。また、保護者間の交流を図るとともに、親子・子ども同士が楽しく触れ合うことのできる事業を企画実施した。

児童館では、地域における子育て支援の拠点として、児童の健全育成を図るため、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報、居場所の提供を行った。

なお、地域子育て支援センター及び児童館においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため施設利用の制限を余儀なくされ、来館者数や利用者数が昨年度と比べ大幅に減少した。

(仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業は、旧下都賀総合病院北病棟の解体を完了しているものの、全庁的な大型事業の見直し事業の対象となっているため、計画敷地を適正に管理することに努めた。

学童保育事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用者の制限を余儀なくされたことに伴い、利用日数に応じて保育料の減免を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止を図る事業を利用し、各施設に感染拡大防止対策備品等の配備を行った。また、関係機関と調整し、環境整備を実施した。

要支援児童の福祉については、家庭児童相談室及び養育支援家庭訪問事業において、児童の家族関係の健全化や児童の養育の適正化に努めるとともに、要支援児童健全育成事業「子どもの居場所」においては、要支援児童が、放課後等に必要な生活習慣を習得しつつ、家庭的な環境で過ごせる居場所を提供して、児童虐待の未然

防止に努めた。

ひとり親家庭の福祉については、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、相談業務等を通してひとり親家庭の抱えている問題を把握し、関係機関と連携し問題解決に努めたほか、経済的支援として母子（父子・寡婦）福祉資金貸付申請の受付等を行った。また、ひとり親家庭等の子どもを対象に食事の提供や学習支援を行うための事業として、子ども食堂に対し運営助成を行った。

要保護女子等については、配偶者等からの暴力による被害者の自立及び支援を行うため、配偶者暴力相談支援センターで、より細やかな相談支援を行えるように努めた。

こどもサポートセンターでは、発達の遅れや心の成長に課題を持つ子どもたちに対し、医師や臨床心理士、言語聴覚士等の専門的アセスメントのもと、関係機関と連携を図りながらライフステージに応じた相談支援活動を行った。

就学前の児童に対しては、全ての保育園を巡回すると同時に、健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等に専門職を派遣し、発達障がい児等を早期に療育の場に繋げるなど、子どもの特性に応じた支援環境の整備を図った。また、登録制の保護者支援「マイサポートチーム事業」の利用を促し、児童が18歳になるまで切れ目なく家族を支えていく体制を整えた。

更に、就学後も連携支援を継続していくため、関係機関職員の研修を実施し、適切な対応が取れる人材の育成に努めた。学校等を窓口として相談に来る保護者に対し、他機関と協力して、集団生活に課題を持つ児童の支援を行った。

ことばの教室や、コミュニケーションの力を伸ばすいろどり教室においては、専門職による支援を充実させ、多くの児童の集団生活を改善した。

子育て支援係

1 子ども・子育て会議の開催

本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、子ども・子育て会議を開催した。

回数	内容	備考
第1回	・令和元年度子ども・子育て支援事業計画の実施状況について (意見照会)	文書開催 (7月)
第2回	・新規確認又は利用定員変更の特定教育・保育施設一覧について (意見照会)	文書開催 (1月)

2 児童に関する手当

種 別	受給者数 (人)	新規認定件数 (件)
児 童 手 当	10,274	747
児童扶養手当 (うち父子家庭)	985(48)	123(5)
遺 児 手 当	44	6

3 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降が誕生した保護者に祝金を支給した。

- ・支給額 6,640,000円
- ・支給状況

区 分	祝金の額（円）	支給件数（件）
第2子	10,000	362
第3子以降	20,000	151

4 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への給付事業

種 別	支給件数（件）
子育て世帯への臨時特別給付金	18,303
子育て世帯プラスサポート給付金	11,000
新生児未来応援特別給付金	726
ひとり親世帯臨時特別給付金	1,057

5 赤ちゃんの駅登録事業

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的として、平成23年8月に赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。

- ・赤ちゃんの駅登録数 77か所（公共施設56か所・民間施設21か所）
- ・移動式赤ちゃんの駅 7セット（災害用6セット、貸出用1セット）

6 子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、市民への周知を行った。

- ・子育て応援企業登録数 76企業

7 子ども未来基金

本市の未来を担う子どもたちの健全な成長に寄与し、子育てに対する支援を推進する事業の財源に充てるため、子ども未来基金を設置している。

(1) 子ども未来基金状況

（単位：円）

摘 要	増額	減額	現在高	備 考
令和元年度末残高	-	-	45,527,218	
一般会計へ繰入	-	3,546,000	-	
利子積立金	2,621	-	-	

寄附金等積立金	30,275,525	-	-	(2)寄附金内訳参照
令和2年度末残高	-	-	72,259,364	

(2) 寄附金内訳

区 分	金 額
個人からの寄附 3件	1,330,000
団体からの寄附 3件	187,525
ふるさと応援寄附（子育て支援）	27,658,000
企業版ふるさと納税	1,100,000
合 計	30,275,525

こども育成係

1 地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に会員相互の交流を深めながら、世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

・会員数の内訳

（単位：人）

組 織 名	活 動 場 所	会 員 数
栃木市チャレンジ母親クラブ	いまいずみ児童館	19
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	21

2 ファミリー・サポート・センター事業

(1) 会員数の内訳

（単位：人）

会員種別	会員数
育児依頼会員	607
育児提供会員	188
依頼・提供両会員	61
合 計	856

(2) 活動状況

（単位：件）

援 助 活 動 内 容	活 動 件 数
保育園・幼稚園への登園前の預かり及び送り	153
保育園・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	526
学童保育前の預かり及び送り	35
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	61
放課後の預かり及び送り	70
子どもの習い事等の場合の援助	473
保育園・学校等休み時の援助	-
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	62

保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	129
その他	36
合 計	1,545

(3) 講習会等 (単位：人)

No	内 容	参加人数
1	幼児安全法（10月）	7
2	提供会員講習会「あきら先生の骨盤体操」	8
3	依頼会員「ピラティス講座」	6
4	提供会員「ピラティス講座」の託児講習	3
5	栃木市健康診断の託児講習（全5回）	23

3 地域子育て支援センター

(1) 利用者数推移 (単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成30年度	1,647	2,417	2,300	363	191	80	15	5,904	12,917
令和元年度	1,468	1,934	1,528	561	124	61	13	4,968	10,657
令和2年度	1,007	1,396	1,021	241	71	27	5	3,153	6,921

(2) 活動状況

ア 日常活動

- ・参加者数 延べ6,921人
- ・実施内容 子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

(ア) えほんタイム

- ・実施時間 午前11時～11時20分（月・木・金曜日）
午後4時～4時20分（火・水曜日）
- ・実施内容 歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操

(イ) 園庭開放（はこのもり保育園園庭）

- ・実施曜日 毎週月・水・金曜日
- ・実施時間 午前11時30分～正午

イ 定例活動

- ・実施回数 ほんわかタイム9回 プチなかよしタイム3回
なかよしタイム30回
- ・参加者数 延べ953人
- ・実施内容 ほんわかタイム（0歳児と保護者を対象）
ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動
プチなかよしタイム（1歳児と保護者を対象）
ベビータッチケア、保育士の講話、助産師相談
なかよしタイム（2歳児、3歳児と保護者を対象）

集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、散歩、ゲーム等毎回テーマを決めて実施

・実施日時

区 分	実施日	開催時間
ほんわかタイム	月 1 回火曜日	午前 10 時～11 時
プチなかよしタイム	5, 8, 11, 2 月の 第 2 火曜日	午前 10 時～11 時
なかよしタイム	毎週水曜日	午前 10 時～11 時

ウ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	子育て講座 「ベビーマッサージ」	18	7	12 支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	中止※
2	語りべ「間中一代さん」	20	8	クリスマス会 「ViVid コンサート」	38
3	子育て講座「ベビーヨガ」 (1 回目はコロナにより中止)	21	9	子育て講座 「親子リトミック」	20
4	運動会	33	10	公立地域子育て支援センタ ー合同行事「いちご狩り」	中止※
5	子育て講座「親子ピクス」	19	11	お楽しみ会 「コロポックル」	24
6	総合合同避難訓練 (1 回目はコロナにより中止)	20		合 計	213

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

エ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	11	9	2
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	4	4	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	1	1
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	1	-	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	6	6	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	-	-	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	19	17	2
合 計		43	37	6

4 地域子育て支援センターおおひら

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成30年度	1,072	810	671	465	330	346	218	3,268	7,180
令和元年度	976	925	597	439	328	281	104	3,134	6,784
令和2年度	456	315	307	205	176	130	44	1,456	3,089

(2) 活動状況

ア 定例活動

- ・実施日時 火曜日(月2~3回)(ころころ広場) 午前10時30分~11時10分
木曜日(月2~3回)(あかちゃんサロン) 午前10時30分~11時10分
木曜日(月4回)(すくすく木曜日) 午前9時~午後4時
木曜日(年3回)(リトルサロン) 午前10時30分~11時10分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 83回
- ・参加者数 延べ1,128人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	親子講習会・研修会(6回)	121	5	食育講座	14
2	ベビーマッサージ(4回) ※初回1回のみ中止	70	6	12 支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	中止※
3	大平南第2保育園との交流会	中止※	7	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	中止※
4	大平西保育園との交流会	中止※		合計	205

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 子育て相談

(単位：件)

相談内容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	7	4	3
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	2	2	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	-	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	8	7	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	3	3	-
対人関係	他の子との関わり ほか	4	2	2
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	27	17	10
合計		51	35	16

5 地域子育て支援センターふじおか

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成30年度	531	802	821	466	76	55	28	2,321	5,100
令和元年度	421	664	762	342	157	141	68	1,913	4,468
令和2年度	131	457	336	173	36	38	32	1,041	2,244

(2) 活動状況

ア 定例活動

わくわくタイム

- ・実施曜日 木曜日又は金曜日（月3～4回）
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、歌、リズム遊び、楽器遊び、親子のふれあい遊び、体操運動遊び、季節の制作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 25回
- ・参加者数 延べ313人

読み聞かせタイム

- ・実施日 行事がない開設日
- ・実施時間 午前11時～（15分程度）
- ・実施内容 歌、絵本読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操
- ・実施回数 125回
- ・参加者数 延べ872人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	ベビーヨガ	中止※	9	フラワーアレンジメント	16
2	音楽療法	中止※	10	絵本講座	19
3	親子ピクス	20	11	クリスマス会	28
4	親子体操	12	12	昔話・エプロンシアター	15
5	総合避難訓練	3	13	エレクトーンコンサート	30
6	出前講座 子どもの発達と心の理解	20	14	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	中止※
7	ピラティス	19	15	お楽しみ広場「コロポックル」	20
8	子育て講座（食育出前）	8	合計		207

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 子育て相談

(単位：件)

相談内容	相談 件数	相談方法	
		来所	電話

食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	2	2	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	2	2	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	1	1	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	3	3	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	20	20	-
合 計		31	31	-

6 地域子育て支援センターつが

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成30年度	300	516	527	211	35	82	22	1,475	3,168
令和元年度	566	489	293	141	29	19	11	1,320	2,868
令和2年度	243	426	264	67	13	9	9	911	1,942

(2) 活動状況

ア 定例活動

すくすくタイム

- ・実施曜日 毎週木曜日
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 28回
- ・参加者数 延べ275人

読み聞かせタイム

- ・実施曜日 毎日
- ・実施時間 午前11時～(15分程度)
- ・実施内容 体操・手遊び・絵本・紙芝居
- ・実施回数 147回
- ・参加者数 延べ人数1,601人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	親子ヨガ (1回目はコロナにより中止)	10	6	おはなし会	10
2	親子エアロビクス (1回目はコロナにより中止)	11	7	助産師による「ベビーマッサージ」 (2回目はコロナにより中止)	11

3	親子体操 (2回目はコロナにより中止)	11	8	12 支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	中止※
4	親子リトミック	23	9	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	中止※
5	親子食育講座	7		合計	83

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 子育て相談

(単位：件)

相談内容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	3	3	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	2	2	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	-	-	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	-
対人関係	他の子との関わり ほか	-	-	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	13	13	-
合計		21	21	-

7 地域子育て支援センターにしかた

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成30年度	99	166	196	109	6	7	-	531	1,114
令和元年度	66	149	186	59	11	7	-	425	903
令和2年度	107	119	143	86	4	12	5	417	893

(2) 活動状況

ア 定例活動

なかよしひろば

- ・実施日 月3～4回
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 43回
- ・参加者数 延べ446人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
----	-----	------	----	-----	------

1	親子ヨガ、体操 (2,3回目はコロナにより中止)	34	5	12 支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	中止※
2	歯磨き指導 (1回目はコロナにより中止)	10	6	人形劇鑑賞	10
3	食育講座 (2回目はコロナにより中止)	10	7	公立地域子育て支援センター 合同行事「いちご狩り」	中止※
4	総合避難訓練	中止※	合 計		64

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	2	2	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	-	-	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	1	1	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	-	-	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	-	-	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	9	9	-
合 計		13	13	-

8 地域子育て支援センターいわふね

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成30年度	727	981	997	387	79	108	99	2,745	6,123
令和元年度	472	758	557	321	88	42	32	1,931	4,201
令和2年度	190	347	180	68	23	14	1	756	1,579

(2) 活動状況

ア 日常活動

(ア) 読み聞かせ

- ・実施日 行事のない開設日、園庭利用前
- ・実施内容 歌、絵本の読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操等

(イ) 園庭利用

- ・実施曜日 毎週火・金曜日
- ・実施時間 午前11時～正午
- ・実施内容 いわふね保育園園庭遊び

イ 定例活動

のびのび・うきうき・にこにこルーム

- ・実施曜日 のびのび：第1水曜日
うきうき：第2水曜日
にこにこ：第4水曜日
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、誕生会、身体測定、制作、カレンダー制作、体操遊び、リズム遊び、親子工作、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 42回
- ・参加者数 延べ346人

ウ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	骨盤体操(10回) (2回はコロナにより中止)	32	8	プチ・運動会ごっこ	19
2	ベビーヨガ(3回) (1回目はコロナにより中止)	20	9	12支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」	中止※
3	ハッピー子育て講座	中止※	10	プチ・クリスマス会(2回)	40
4	親子ピクス(2回) (1回目はコロナにより中止)	8	11	骨盤ケア	4
5	歯科衛生士さんの講話 (2回)	16	12	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	中止※
6	プチ・夏祭りごっこ	31	13	思い出の手形足形アート作り(4回)	61
7	食育講座関係(4回) (1回はコロナにより中止)	17	14	お楽しみ会・人形劇	中止※
			合 計		248

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

エ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	1	1	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	-	-	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	4	4	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	6	5	1
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	-	-	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わりほか	44	44	-

合 計	56	55	1
-----	----	----	---

【別表】地域子育て支援センター合同行事集計表

No	活 動 名	参加組数(組)	No	活 動 名	参加組数(組)
1	12 支援センター合同行事 「生演奏を楽しむひととき」 (民間の地域子育てセンター含む)	中止※	2	公立地域子育て支援センター合同行事「いちご狩り」	中止※
			合 計		-

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

9 児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

(1) はこのもり児童センター

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
1,113	1,091	1,441	853	498	2,198	7,194	259	28

イ 事業実施状況

(単位：人)

事 業 名	参加人数	事 業 名	参加人数
季節の行事 (3回) イースター (中止※)・夏祭り・ハロウィン	132	移動動物園	中止※
季節の行事・工作 (2回) こいのぼり (中止)・クリスマス	33	体験バスツアー アクアパーク品川	中止※
季節の行事+遊べる行事 (3回) お正月・節分・ひなまつり	162	外部講師 ハーバリウム作り体験	10
季節の行事+科学遊び 七夕プラバン	46	バレンタインクッキング スノーボールクッキー	中止※
早帰り工作+エコ工作 千支の瓶飾り	34	冬休み企画 ビンゴ大会	20
母の日企画 フェルトフラワー	中止※	クッキング代替食育工作 フェルト de お寿司	18
父の日企画+エコ工作 色と香りの小瓶	29	進級工作 じゃばらファイル	32
敬老の日企画 アクリル毛糸のミニほうき	21	科学遊び+簡単工作 マグヌスコップ	32
エコ工作	22	工作 (2回)	62

和紙風エコランプ		タオル犬・ぷちピカバッグ	(1回は中止※)
エコ+遊べる工作(2回) ウォーターリングゲーム・玉落としゲーム	56	バレンタインクッキング代替 エコお菓子ポーチ	18
		合 計	727

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2) いまいずみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
1,822	416	884	93	1,685	227	5,127	259	20

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ママといっしょ(30回)	476	泉寿園との交流会	10
おしゃべりたいむ(2回)	37	野菜とお花の花壇づくり	中止※
わくわくたいむ(6回)	106	じどうかんまつり	96
笹を飾ろう(6回)	22	まちのおんがくやさんコンサート	中止※
リトミックワールド(2回)	28	プラバンでキーホルダー作り	中止※
おたんじょうび会(5回)	39	冬休みスポーツ大会	16
こいのぼり作り	中止※	豆まき会	18
竹あかり体験	35	ひな人形作り	41
こどもアトリエ(3回)	46	おとなアトリエ(2回)	15
子育てママの為に 引き締めトレーニング(8回)	49	キッズ体操教室 Light(15回)	103
産後ママのボディケア(5回)	22	合 計	1,159

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計
人数	309	311	620

活動状況

いまいずみ子育てサロン(いまいずみ児童館内)

- ・実施曜日 月曜日、火曜日、金曜日
- ・実施時間 午前9時～正午

(3) そのべ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
1,995	203	116	71	1,664	-	4,049	262	15

イ 事業実施状況 (単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
親子(ベビー)ピクス(9回)	133	ポンポンうちわ作り	16
きねんび☆photo(9回)	50	敬老の日のプレゼント作り	108
ぺたぺたひろば(20回)	342	ハロウィン作り	18
こいのぼり作り	中止※	親子ふれあい遊び	13
子どもの日みんなで遊ぼう	中止※	みんなで作るクリスマス	69
飛び出せロケットビューン	中止※	パッチンボールキャッチ	12
カラフル皿回し	4	新春福引き	25
七夕かざり	45	鬼はそと!	19
紙コップおもちゃ鉄砲	18	雛人形を作ろう	14
夏祭り	81	ビンゴ大会	19
		合計	986

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計
人数	766	638	1,404

活動状況

そのべ子育てサロン(そのべ児童館内)

- ・実施曜日 月曜日、火曜日、水曜日
- ・実施時間 午前9時～正午

(4) 大平みなみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
1,437	961	1,345	325	72	2,166	6,306	260	24

イ 事業実施状況 (単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
幼児クラブ(25回) (うち4回中止※)	725	クリスマスオーナメント作り	102
こどもまつり	163	みなみスポーツフェス	14
母の日のプレゼント作り	中止※	お正月あそび	12
父の日のプレゼント作り	15	ハッピーくじ	93
七夕飾り作り	86	子ども科学あそび	21
親子制作	22	バレンタインラッピング	12

敬老の日プレゼント作り	27	パッチンボールキャッチ作り	60
子どもクッキング（3回） （うち1回中止※）	20	避難訓練	116
ハロウィンイベント	261	チャレンジタイム（12回） （うち2回中止※）	179
クリスマスグッズ作り	20	合 計	1,948

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(5) 大平児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
4,020	269	763	884	3,800	0	9,736	264	37

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング	4	流しそうめん	中止※
幼児クラブ（31回）	943	七草粥を食べよう& お正月遊び	中止※
わいわい広場（16回）	557	乳幼児専用プール開放	中止※
JAXA コズミックカレッジ	中止※	天体観測（8回）	58
子どもフェスティバル （6クールで実施）	134	アロマハンド&ヘッドマッサージ （7回）	93
ママフェス	中止※	体操教室	20
産後の骨盤調整（10回）	89	ベビーマッサージ（10回）	242
工作あそび（5回）	35	お正月企画～はっぴーくじ～ （24日間）	68
エリッコブック	中止※		
		合 計	2,243

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計
人数	1,480	1,325	2,805

活動状況

子育てサロン てもんのおうち（大平児童館内）

- ・実施曜日 水曜日、木曜日、金曜日、土曜日、日曜日
- ・実施時間 午前9時～午後4時

10 (仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とした大型遊具を備えた児童遊戯

施設の整備を予定していたが、令和元年東日本台風の影響により全庁的に大型事業の見直しが行われ、当面の間整備が延期となったため、計画敷地の適正管理に努めた。

業務委託・工事名	期間
旧下都賀病院・駐車場管理業務	①7月12日～7月24日
	②10月18日～10月31日

学童保育係

1 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。

公営学童保育利用者数

(単位:人)

学年 学童保育名	1学年			2学年			3学年以上			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
なかよし第1(栃木中央小)	5	6	11	9	6	15	5	5	10	19	17	36
なかよし第2(栃木中央小)	7	4	11	5	6	11	4	4	8	16	14	30
なかよし第3(栃木中央小)	0	0	0	0	0	0	4	11	15	4	11	15
ひまわり(栃木第三小)	14	7	21	7	11	18	12	19	31	33	37	70
しろのうち第1(栃木第四小)	3	7	10	5	10	15	9	0	9	17	17	34
しろのうち第2(栃木第四小)	0	0	0	0	0	0	4	14	18	4	14	18
杉の木第1(栃木第五小)	7	16	23	9	11	20	15	7	22	31	34	65
杉の木第2(栃木第五小)	0	0	0	0	0	0	4	11	15	4	11	15
のびっこ(南小)	6	13	19	7	7	14	6	9	15	19	29	48
いとひば第1(吹上小)	8	9	17	4	5	9	7	10	17	19	24	43
いとひば第2(吹上小)	10	6	16	3	5	8	3	12	15	16	23	39
えのき(千塚小)	4	2	6	1	2	3	10	9	19	15	13	28
しろやま(皆川城東小)	2	4	6	2	2	4	5	16	21	9	22	31
大平中央第1(大平中央小)	6	5	11	8	3	11	5	9	14	19	17	36
大平中央第2(大平中央小)	8	4	12	5	3	8	10	10	20	23	17	40
大平南第1(大平南小)	3	5	8	3	4	7	5	6	11	11	15	26
大平南第2(大平南小)	5	3	8	4	2	6	8	5	13	17	10	27
大平東第1(大平東小)	2	3	5	2	2	4	6	8	14	10	13	23
大平東第2(大平東小)	4	3	7	3	1	4	7	7	14	14	11	25
大平西第1(大平西小)	15	14	29	17	14	31	5	6	11	37	34	71
大平西第2(大平西小)	0	0	0	0	0	0	17	18	35	17	18	35
部屋(部屋小)	1	3	4	0	0	0	1	2	3	2	5	7
藤岡第1(藤岡小)	5	4	9	7	0	7	9	6	15	21	10	31
藤岡第2(藤岡小)	5	4	9	2	3	5	4	4	8	11	11	22

赤麻（赤麻小）	4	2	6	7	2	9	4	3	7	15	7	22
三鴨（三鴨小）	2	1	3	1	1	2	0	6	6	3	8	11
げんきっこ第1（合戦場小）	9	9	18	0	0	0	8	12	20	17	21	38
げんきっこ第2（合戦場小）	0	0	0	10	8	18	1	0	1	11	8	19
さくらんぼ第1（家中小）	3	2	5	6	6	12	8	4	12	17	12	29
さくらんぼ第2（家中小）	2	0	2	5	2	7	7	6	13	14	8	22
キッズ（赤津小）	4	5	9	4	1	5	11	12	23	19	18	37
岩舟第1（岩舟小）	6	5	11	4	3	7	11	8	19	21	16	37
岩舟第2（岩舟小）	5	4	9	4	4	8	9	9	18	18	17	35
岩舟第3（岩舟小）	4	8	12	3	4	7	7	9	16	14	21	35
静和第1（静和小）	3	3	6	4	7	11	3	7	10	10	17	27
静和第2（静和小）	4	3	7	5	5	10	4	10	14	13	18	31
小野寺北（小野寺小）	1	2	3	2	1	3	4	2	6	7	5	12
小野寺南（小野寺小）	0	2	2	2	3	5	5	7	12	7	12	19
合 計	167	168	335	160	144	304	247	303	550	574	615	1,189

児童家庭係

1 児童福祉関係

(1) 児童福祉施設措置児童数

(単位：人)

施設別	児童数		
	男	女	計
乳児施設	6	3	9
児童養護施設	25	15	40
児童自立支援施設	1	1	2
情緒障害児短期治療施設	1	1	2
自立援助施設	1	-	1
障害児入所施設	3	2	5
身体障害者療護施設	1	-	1
里親委託	5	-	5
合 計	43	22	65

(2) 家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員2人により各種の相談指導を行った。

月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分 月	性格・生 活習慣	知能 言語	学校生活等			非行	家族関係		環 境 福 祉	心 身 障がい	その他	合計 (件)	訪問回数 (回)
			人間関係	不登校	その他		虐待	その他					
4	-	-	-	6	-	-	135	76	179	3	6	405	33

5	-	-	-	8	-	-	166	41	338	3	4	560	124
6	-	-	-	6	-	-	172	112	246	5	1	542	130
7	-	-	-	8	-	-	207	79	157	-	1	452	79
8	-	-	-	13	-	-	206	49	123	-	8	399	60
9	-	-	-	14	-	-	108	33	237	-	3	395	53
10	-	-	-	7	-	-	171	44	219	-	1	442	76
11	-	-	-	4	-	-	139	23	294	1	2	463	90
12	-	-	-	-	-	-	138	60	258	2	-	458	108
1	-	-	-	5	-	-	158	62	197	2	3	427	79
2	-	-	-	4	-	-	163	76	185	-	-	428	115
3	-	-	-	2	-	-	193	83	198	2	1	479	104
計	-	-	-	77	-	-	1,956	738	2,631	18	30	5,450	1,051

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分 月	養育者の 諸問題	虐待関係	家庭養育 上の問題	施設等から の家庭復帰	心身上の 諸問題	合計 (回)	対応ケース 数(件)
4	19	1	-	-	1	21	18
5	17	1	-	-	1	19	17
6	28	1	-	-	2	31	25
7	39	1	-	-	2	42	28
8	29	2	-	1	-	32	24
9	23	-	-	1	1	25	20
10	27	-	2	1	1	31	29
11	28	2	2	-	1	33	30
12	24	1	-	1	-	26	24
1	15	2	1	1	-	19	19
2	16	-	-	1	-	17	16
3	19	5	-	-	1	25	24
計	284	16	5	6	10	321	月平均23

2 ひとり親家庭福祉関係

(1) 母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種 類	件 数 (件)	金 額 (円)
修 学 資 金	8	18,757,200
就 学 支 度 資 金	9	3,658,000
生 活 資 金	1	105,000

修業資金	1	250,000
技能習得資金	1	1,632,000
合計	20	24,402,200

(2) 母子生活支援施設の利用状況

配偶者からの暴力や生活上の問題等から保護を要する母子を母子生活支援施設に入所措置し、母子の福祉の向上を図った。

施設	継続	新規入所	退所	元年度末時点での入所状況
県内(1か所)	1世帯	0世帯	0世帯	1世帯
県外(2か所)	3人	0人	0人	3人

3 配偶者暴力相談支援センター関係

(1) 相談、証明書等発行状況

相談人数	うち市外	来所延件数	電話延件数	訪問延件数	証明書等発行件数
378人	29人	240件	317件	29件	住/意見 16件 / 保/年 5件 来 1件 意見提出 2件

※ 住/意見 … 「住民基本台帳事務における支援措置申出書」に対する意見

保/年 … 健康保険、年金に係る証明書

来 … 来所相談証明書

意見提出 … 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律第14条第2項に基づき裁判所から意見提出を求められた件数

こどもサポートセンター係

1 相談支援等業務状況

(1) 心・育ちの相談室

医師や臨床心理士等が子どもの発達や心の課題について相談を受け、必要に応じた検査を行い、専門的評価に基づく助言を行った。

面接相談・検査実績

(単位：件)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
面接相談	784	797	511
知能検査	75	62	77
言語検査	80	81	86

(2) 子育て支援マイサポートチーム事業

子育て支援コーディネーターが定期的な子育て状況の確認や支援ニーズの確認を行い、児童が18歳になるまで家族をサポートする登録制のマイサポートチーム事業を行った。

登録者数	561人 (内令和2年度新規登録者61人)
面接・電話相談	798件

(3) 関係機関への巡回相談

臨床心理士や言語聴覚士、作業療法士等が、保育園・幼稚園、小中学校等への巡回相談を行い、児童の発達に合わせた効果的な指導方法について助言を行った。

巡回相談実績

(単位：回)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
幼稚園・保育園	57	64	85
学童保育	58	35	16
小中学校	10	8	15
合計	125	107	116

2 発達相談等への専門職の派遣

健康増進課所管の乳幼児発達相談・5歳児発達相談等に臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士を派遣し、行動観察や検査結果から子どもの発達についてアセスメントを行い、保護者や保育士への助言を行った。

(1) 乳幼児発達相談派遣実施状況(検査、保護者面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
18回	97人	56人

(2) 5歳児発達相談派遣実施状況(行動観察、保育士面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
34回	179人	49人

3 啓発活動

障がいの有無に関わらず全ての子どもが地域の中で豊かに暮らせるよう、保護者や支援者のための研修や市民向けの講座を開催した。

(1) 啓発活動(講演会等講師派遣)

実施日	演題等	主催
8月3日(月)	現職教育「学級における特別支援教育」 「子どもの発達とこころの理解」	栃木市立東陽中学校
9月1日(火) 9月11日(金)	特別支援保育職員研修会 「日常の保育を振り返ってみよう」	保育課
9月10日(木)	子育て講座 「こどもの発達とこころの理解」	子育て支援課
10月19日(月)	特別支援教育の視点における授業研究会	壬生町教育研究所

10月22日（木）	栃木県発達障害者相談支援サポーター養成研修（第3回） 「発達障害に係る学齢期の支援」	栃木県障害者総合相談所
12月9日（水）	出前講座 「子どもの発達とこころの理解」	大平町民児協児童部会

(2) 支援者専門研修(子ども支援スキルアップ研修)

実施日	演題等	講師
8月11日（火）	「子どもの発達と心の理解」	こどもサポートセンター 専門員 渡邊 文子氏
8月20日（木）	「アセスメントとプランニング」	宇都宮大学大学院 教育学研究科 准教授 司城 紀代美氏
9月10日（木）	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援1」	岡田こどもクリニック 院長 岡田 恭子氏
10月1日（木）	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援2」	上毛病院 精神科・心療内科 医師 星野 美幸氏
11月6日（金）	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援3」	目白大学 心理カウンセリング学科 教授 高橋 稔氏

(3) 保護者研修(ペアレントトレーニング)

実施日	演題等	講師
10月12日(月) 10月26日(月) 11月16日(月) 11月30日(月)	「自分らしく前向きな子育てができるために」	明星大学 心理学部 心理学科 教授 竹内 康二氏

(4) ペアレントクラブ

実施日	演題等	講師
中止※	「押し花で感じる季節の雑貨」	押し花インストラクター 関口 友美子氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(5) 市民講座

実施日	演題等	講師
8月6日（木）	子どもの心について知っておきたい大切なこと	上毛病院 精神科・心療内科 医師 星野 美幸氏
10月27日(火)	子どもたちの心について知っておきたい大切なこと	栃木特別支援学校 地域支援部長 高瀬 裕美氏

11月23日(月) 中止※	ものところの作用(仮)	生活雑貨店アウトバウンド 店主 小林 和人氏
3月 中止※	わたしの家事とあなたの暮らし	主婦・料理家 坂井 より子氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(6) 事業課題検討会議(こどもサポートセンター専門者会議)

実施日	内容	助言者
3月18日(木) 中止※	○「発達障がいに関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業」を受け、今後専門機関が果たすべき役割について ○不登校、ひきこもり支援における福祉と教育の連携について	・上毛病院 精神科・心療内科 医師 星野 美幸氏 ・佐野厚生総合病院 精神科 医師 牧口 暁子氏 ・明星大学 心理学部心理学科 教授 竹内 康二氏 ・宇都宮大学大学院 教育学研究科 准教授 司城 紀代美氏 ・目白大学 心理カウンセリング学科 教授 高橋 稔氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(7) アートセミナー

実施日	来場者	内容
11月23日(月)～ 11月27日(金)	中止※	〈アート作品展〉 ○テーマ作品・ロボットの絵・折り紙 ○体験イベント

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(8) サマースクール

実施日	演題等	講師
中止※	「サマースクール マーカー1本で旬の野菜を描こう」	小野田青果店 店主 山田 高靖氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

4 未就学児ことばの教室

言語発達に課題を持つ未就学児童を対象にことばの指導を行った。

(単位：人)

	実人数(人)	延べ人数(人)	実施場所
栃木教室	36	807	こどもサポートセンター
大平教室	11	198	大平ゆうゆうプラザ
藤岡教室	5	136	藤岡保健福祉センター
都賀・西方教室	6	168	都賀保健センター 北部健康福祉センター
岩舟教室	6	111	岩舟公民館

合 計	64	1,420	
-----	----	-------	--

5 よみかき教室

言語聴覚士等が、読み書きの基礎について専門的な支援を行った。

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実人数	50	29	31
延べ人数	—	117	101

6 いろどり教室（放課後等巡回支援教室）

臨床心理士等が、集団生活に課題を持つ児童を対象に、情緒の安定やコミュニケーション能力の伸長を目的としたプログラムを実施した。また、その経過を保護者や支援者と共有することで、児童の成長に合わせた支援の手立てについて理解を促した。

(1) 未就学児

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実人数	31	63	70
延べ人数	—	299	382

(2) 学齢児

(単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実人数	258	268	292
延べ人数	—	1,588	1,324

7 こどもサポートクラブ

こどもサポーター(ボランティア)の協力のもと、地域での仲間づくりや社会性の伸長を目的としたクラブ活動を行った。発達特徴に合わせた支援を行うため専門員も参加した。

めばえ(5～7歳)	回数(回)	延べ参加人数 (人)	実施場所
こうさく	1	2	こどもサポートセンター
えほん	8	22	〃
小 計	9	24	
ふれんど(7～15歳)	回数(回)	延べ参加人数 (人)	実施場所
アート	8	47	こどもサポートセンター
サイエンス	7	30	〃
テニス	6	63	大平運動公園
フラワー	2	2	こどもサポートセンター
茶道	7	17	〃

レクリエーション	6	24	〃
臨床芸術	8	31	〃
フットサル	6	66	栃木市屋内運動場他
ネイチャーランド	2	4	こどもサポートセンター
小計	52	284	
どリーむ(15～18歳)	回数(回)	延べ参加人数 (人)	実施場所
囲碁・将棋	8	8	こどもサポートセンター
小計	8	8	
合計	69	316	

第2節 保育課

〔総括概要〕

保育管理係では、保育所等の新型コロナウイルス感染防止対策として、緊急事態宣言等を踏まえ、保護者の申請により限定して受け入れる特別保育を保育料等の減免と併せて実施し、その旨施設長や保護者への通知、保護者の勤務先への協力依頼など適宜対応した。

また、令和3年3月31日の大平南第2保育園の閉園に向け、当該園と連携して関係機関への通知や諸手続きを行った。

市では、災害が発生する危険が高まった場合、避難情報を発令しており、園児並びに送迎する保護者や施設職員の生命や身の安全を確保するために迅速な対応が求められていることから、各保育施設が存在する地域に避難情報が発令された場合の特定教育・保育施設等の対応について定めた『特定教育・保育施設等における避難情報発令時の対応ガイドライン』を策定した。

また、市として初めて災害時における食事提供訓練を市内公立園全園で実施し、当日の昼食メニューをガスや電気等が止まったことを想定して調理を行い、各園の改善点、災害時における食事提供の対応方針を見出すことができた。

入園支援係では、保護者が就労等の事由により家庭で保育することができない場合に、保育所へ預けるための入所手続き及び保育料等に関する相談業務を行った。

保育所・認定こども園・小規模保育事業所では、保護者の就労形態や就労時間の多様化に伴い、延長保育事業、一時預かり事業を実施した。更に特別支援保育事業、休日保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上と保育の充実を図った。

保育管理係

1 新型コロナウイルス感染防止対策の実施

4月18日に栃木市非常事態宣言を発令したことから、園児、保護者及び職員の安全確保や感染拡大防止対策を強化するため、保護者の申請により限定して受け入れる「特別保育」を実施した。

- ・実施期間 4月27日～5月31日
- ・対象者 医療従事者や警察、消防、保育・障がい者・高齢・介護施設等に勤務し、社会の機能を維持するために就業を継続することが必要な方など
- ・申請率 35.3%（最多期間）

2 幼児教育・保育の無償化に伴う副食費の減免実施

幼児教育・保育の無償化後に実費徴収となる副食費については、市独自の減免拡充を行い、保護者負担の軽減に努めた。

3 保育所整備

令和2年3月に策定した「栃木市保育所等整備基本方針」に基づき、いまいずみ保育園については、令和3年度の民設民営の事業者募集に向けて、事業者募集要項案の作成及び事業者審査委員会設置のために事業者審査委員会条例案の作成を進めた。

また、大平南第2保育園については、老朽化が著しい上、永野川沿いに位置しており、気象警報が発令されると避難しなければならない状況にあることから、児童の安全を確保するため、同保育園を廃止することとし、関係機関への連絡や関係条例等の改正、各種届出等の諸手続きを経て、閉園式やお別れ見学会を実施し、令和3年3月31日をもって44年の歴史に幕を下ろした。

4 保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

- ・実施園 くのまち保育園
おおつか保育園
大平南第2保育園

5 幼保小連絡協議会交付金交付事業

保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対し交付金を交付しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止により研修会等が中止となったため、交付を見送った。

6 施設運営全般(公立)

(1) 施設運営上の目標

- ・ 幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・ 幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
- ・ 保育内容の充実と技術の向上
- ・ 安全対策と緊急時の対応
- ・ 地域における子育て支援

(2) 保健管理

ア 健康診断の実施状況

区分	回数	実施月	対応
健康診断	2	5月・10月	結果を保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果を保護者に連絡

イ 検便等の実施状況

区分	回数	実施月	対応
寄生虫卵検査	1	6月	結果を保護者に連絡

尿検査	2	5月・10月	結果を保護者に連絡
-----	---	--------	-----------

ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

(ア) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察し、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

(イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

(ウ) 伝染病の発生と管理

- ・流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。
- ・保護者に掲示等で流行の周知。

(3) 児童保育の内容

ア 保育目標

- ・心身ともに健康な子ども
- ・自分で考え行動する子ども
- ・喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・人とのかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・豊かな感性を持つ子ども
- ・地域の中で育つ子ども

イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案及び日案の計画を立てた。

ウ 年間行事実施状況

区分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭
8月	お盆	
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会
11月	文化の日、勤労感謝の日	
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

- ・特別支援保育対象児童数 (単位：人)

施設名	人数	施設名	人数
いまいずみ保育園	7	大平南第2保育園	3
くらのまち保育園	5	藤岡はーとらんど保育園	3
おおつか保育園	7	都賀よつば保育園	8
はこのもり保育園	7	認定西方なかよしこども園	3
大平西保育園	8	いわふね保育園	6
大平南第1保育園	5	合計	62

・保育方法 混合保育で実施

(4) 防災対策の状況

ア 設備、遊具等の整備点検

イ 避難訓練

ウ 安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的を実施

エ 災害時対応マニュアルの確認

(5) 給食実施状況

ア 予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ 給食構成

種類	区分	給食構成	
公立保育園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	
	3歳以上児	副食、おやつ	
認定西方なかよしこども園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	
	3歳以上児	保育園	主食、副食、おやつ（完全給食）
		幼稚園	主食、副食（完全給食）

入園支援係

1 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

（市単独補助事業幼稚園等第三子以降支援特別補助金）

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料を減免した園に対し交付する補助金。

・交付園 9園

・交付対象人数 16人

・交付額 1,985,400円

2 幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立認定こども園に対し、幼児教育振興のために交付する補助金。

- ・ 交付園 16園
- ・ 交付額 300,000円×16園 = 4,800,000円

3 幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために交付する補助金。

- ・ 交付園 15園
- ・ 交付額 500,000円×15園 = 7,500,000円

4 幼稚園等児童災害共済等加入費補助事業

市内の私立保育園、認定こども園、小規模保育事業所に入園する就学前児童の事故等への適切な対応や安心安全な教育・保育環境の確立を図るため、災害共済又は賠償責任保険の加入費に対し交付する補助金。

- ・ 交付園 26園
- ・ 交付額 1,366,750円

5 幼稚園等療育支援補助事業

私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受け入れる私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設に対し交付する補助金。

- ・ 交付園 16園
- ・ 交付額 350,000円×16園 = 5,600,000円

6 保育所・認定こども園・小規模保育事業所

保育所・認定こども園(保育部分)・小規模保育事業所は、児童福祉法に基づき保育を必要とする乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭を支援するため、乳幼児の入園や保育料等に関する相談等を行った。

(1) 入所状況

ア 年齢別児童数 (3月1日現在)

(単位：人)

区分	施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
保 育 所	いまいずみ保育園	6	17	17	22	47	109
	くらのまち保育園	12	16	17	16	42	103
	おおつか保育園	6	8	11	14	31	70
	はこのもり保育園	12	17	20	27	53	129
	大平西保育園	5	12	10	16	29	72
	大平南第1保育園	3	4	7	10	17	41

	大平南第2保育園	-	2	2	3	15	22
	藤岡はーとらんど保育園	7	8	10	18	29	72
	都賀よつば保育園	9	19	19	21	52	120
	いわふね保育園	9	11	16	18	43	97
	さくら第2保育園	15	33	-	-	-	48
	けやき保育園	18	28	29	30	65	170
	大平中央保育園	10	16	19	20	39	104
	ひかり保育園	8	11	8	16	27	70
	フォレストキッズ保育園	13	18	20	18	41	110
	すみれ保育園	5	6	9	12	19	51
	市外委託	8	10	7	7	20	52
認定 こども 園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	9	11	16	20	47	103
	認定こども園アルス幼稚園	4	9	13	18	43	87
	認定こども園アルス南幼稚園	2	4	11	12	31	60
	認定こども園おおみや幼児教育センター	10	11	16	26	44	107
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	3	6	7	9	16	41
	さくら学園 SEI 認定こども園	-	5	12	15	33	65
	認定こども園さくら	8	19	38	62	114	241
	認定こども園栃木幼稚園	4	5	6	6	11	32
	認定こども園ひらかわ幼稚園	3	6	3	8	30	50
	認定こども園吹上幼稚園	9	18	21	21	52	121
	認定こども園若葉幼稚園	2	4	4	4	10	24
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	6	16	16	22	46	106
	認定こども園大平みなみ幼稚園	4	16	18	17	34	89
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	5	11	9	18	31	74
	認定こども園ふじおか幼稚園	8	15	18	22	45	108
	認定こども園都賀幼稚園	2	8	13	13	35	71
	認定こども園岩舟幼稚園	4	6	13	18	25	66
	認定こども園しずわでら幼稚園	14	31	29	35	76	185
	市外委託	6	4	2	5	12	29
小規模 保育 事業所	ちびっこランドイオン栃木園	4	9	6	-	-	19
	きらら保育園栃木大宮	7	7	8	-	-	22
	うずま保育園	4	8	4	-	-	16
	とちぎメリーランド保育園	5	4	9	-	-	18

市 外 委 託	1	-	1	-	-	2
合 計	270	469	514	619	1,304	3,176

イ 副食費免除の状況（3月1日現在）

（単位：人）

区分	免除なし	公的免除	独自免除	合計
令和2年度	2,336	742	467	3,545
令和元年度	2,404	715	473	3,592

※公的免除：国基準による免除対象者数

※独自免除：市基準による免除対象者数

※他市町からの受託者については、在住地算定区分のため含まない。

(2) 延長保育の状況

（単位：人）

年度	標準時間認定児童 延べ利用人数	短時間認定児童 延べ利用人数
令和2年度	36,207	13,381
令和元年度	31,197	9,394
平成30年度	31,169	14,808

(3) 一時預かりの状況

（単位：人）

年度	一般型 延べ利用者数	幼稚園型 延べ利用者数	余裕活用型 延べ利用者数
令和2年度	4,255	34,839	206
令和元年度	11,033	29,996	179
平成30年度	6,111	41,812	202

(4) 休日保育の状況

（単位：人）

実施施設名	延べ利用者数
認定こども園 さくら	155
とちぎメリーランド保育園	-

(5) 病児保育事業

（単位：人）

実施施設名	病児対応型 延べ利用者数	病後児対応型 延べ利用者数	体調不良児対応型 延べ利用者数
フォレストキッズ保育園	69		
認定こども園 さくら		1	
とちぎメリーランド保育園			78

(6) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数		
		ア	イ	ウ
保育所	いまいずみ保育園	-	-	-
	くらのまち保育園	-	-	-
	おおつか保育園	-	-	-
	はこのもり保育園	-	-	-
	大平西保育園	-	-	-
	大平南第1保育園	-	-	-
	大平南第2保育園	-	-	-
	藤岡はーとらんど保育園	-	-	-
	都賀よつば保育園	-	-	-
	いわふね保育園	-	-	-
	さくら第2保育園	-	3	2
	けやき保育園	-	-	-
	大平中央保育園	-	-	4
	ひかり保育園	-	-	-
フォレストキッズ保育園	-	-	10	
すみれ保育園	-	-	-	
認定こども園(保育部分)	認定西方なかよしこども園	-	-	-
	認定こども園アルス幼稚園	2	20	20
	認定こども園アルス南幼稚園	-	12	12
	認定こども園おおみや幼児教育センター	-	97	10
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	-	-	-
	認定こども園さくら	-	3	2
	さくら学園SEI認定こども園	4	2	2
	認定こども園栃木幼稚園	11	88	88
	認定こども園ひらかわ幼稚園	-	18	1
	認定こども園吹上幼稚園	-	-	-
	認定こども園若葉幼稚園	11	88	88
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	3	23	10

	認定こども園大平みなみ幼稚園	-	2	-
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	-	6	2
	認定こども園ふじおか幼稚園	-	-	-
	認定こども園都賀幼稚園	-	-	-
	認定こども園岩舟幼稚園	-	-	-
	認定こども園しずわでら幼稚園	1	25	3
小規模 保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	-	-	-
	きらら保育園栃木大宮	-	-	-
	うずま保育園	1	-	1
	とちぎメリーランド保育園	-	1	1
	合 計	33	388	256

7 子育てのための施設等利用給付費

- ・1号認定児童・・・ 5名
- ・2号認定児童・・・227名 預かり保育利用 220名
認可外保育施設利用 4名
一時預かり事業利用 3名
- ・3号認定児童・・・ 2名 認可外保育施設利用 1名
一時預かり事業利用 1名

第 7 章 産業振興部

第 1 節 商工振興課

〔総括概要〕

令和 2 年度の我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動が停滞し、深刻な景気後退を経験することとなった。コロナ禍における 2 度の緊急事態宣言の発令、それに伴う飲食店等の時短営業の要請や不要不急の外出・移動の自粛による影響を受け、企業規模や業種を問わず、全国的に景況感の低迷が継続し、特に中小企業者・小規模事業者においては売り上げ減少に伴い、事業継続に苦慮する事態となり、今後の収束の見通しが立たず長期化の様相を呈し、日本経済はコロナ危機という未曾有の状況となった。

このような中、本市では「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」に掲げた中小企業者・小規模事業者の持続的な発展に効果的な施策の推進に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業所を支援するため、市独自の様々な補助金を交付し、業績が悪化している市内事業者の事業継続及び経営の安定を図ることに努めた。

併せて、コロナ禍において深刻な影響を受けた市経済の活性化と個人消費の喚起を図るため、発行額を拡大した「プレミアム付き商品券」の発行や、市制度融資の利用促進を図った。

また、創業支援として、「蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト」を開催し、新規創業や第二創業を志す優秀なビジネスプランへの奨励金の贈呈とともに事業化へ向けた支援に努めた。

更に、令和元年東日本台風の被害にあった中小企業者等の負担を軽減するため、事業所の復旧や設備の更新、事業再建等の費用への補助金を継続して支払った。

工業振興施策については、中小企業等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための「先端設備等導入計画」の認定を行い、税制支援などの支援措置による生産性向上の推進に努めるとともに、中小企業者の新たな開発意欲の向上及び開発費負担の軽減を図り、地域産業の活性化に資するため、新製品の研究開発に必要な経費への補助金を交付した。また、砂利採取法に基づく認可事務を行うとともに、監視員による定期的な監視活動を実施し、採石場等における事故防止や環境保全に努めた。

労働施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業、勤労者への福利厚生の実施を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営支援を実施した。市内企業の人材確保のために、例年関係機関等との共催により実施していた対面型の大卒者、中高年者向け就職面接会は、コロナ禍の影響により中止を余儀なくされたが、オンラインを活用した就活イベントを開催した。

商業金融係

1 商業の振興

(1) 栃木市の産業と物産展

本市の産業の発展と物産の普及促進を目的として、本市の誇る生産品や物産品等を商工会議所との共催で企画する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、中止となった。

(2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会の諸事業に助成を行った。

・助成実施状況

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所事業費補助金	83,300,000	6,000,000	中心市街地活性化の促進等
栃木市商店会連合会事業補助金	5,400,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施
未成年喫煙防止事業補助金	500,073	180,000	未成年者喫煙防止対策等
青色申告推進事業補助金	2,150,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	91,350,073	7,710,000	

(3) 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき提出された企業の届出に対し、届出書の縦覧、庁内連絡会議の開催による意見の集約等を実施した。

届出区分	件数 (件)
法第5条第1項(新設に関する届出等)	1
法第6条第1項(変更の届出〔形式的変更〕)	-
法第6条第2項(変更の届出〔実質的変更〕)	-
法第8条第4項(市意見)	1

(4) 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部をより活気あるものにしようと、次の事業を推進及び支援した。

ア 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所が事業主体の中心市街地活性化や賑わいの創出のための各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業 (栃木商工会議所運営事業費内)	1,500,000円	事業費助成

イ 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	会場
第24回人形まつり	中止※	-

第 16 回県名発祥の地 「十千木縁日」	中止※	—
蔵の街サマーフェスタ協賛 栃っ子茶屋	中止※	—
第 3 回蔵の街とちぎ得する ゼミナール	中止※	—
第 14 回あそ雛まつり	2 月 25 日(木) ～3 月 7 日(日)	中心市街地一円

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗において開業する際に、店舗改装費、家賃、専門家相談費用を補助し、開業及び商店街活性化のための支援を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業（風俗業及び遊戯業等は除く。）
- ・対象区域 栃木地域：蔵の街大通り沿い、銀座通り沿い、ミツワ通り沿い、
嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区日光例幣使街道
沿い、新栃木駅西口県道新栃木停車場線沿い
大平地域：富田地区中心市街地商業振興会エリア
西方地域：金崎商店会エリア
- ・補助内容 店舗改装費の 2 分の 1 以内（限度額 100 万円）
開店後の家賃 12 か月分の 2 分の 1 以内（限度額 50 万円）
専門家相談費用の 2 分の 1 以内（1 回の限度額 1 万 6 千円を 5 回まで）
- ・実績 新規開業：2 件
前年度からの家賃継続：1 件

(5) プレミアム商品券（とち介商品券）発行事業

ア プレミアム付き商品券の概要

市内の景気回復や消費の活性化を図るため、市内の商工会議所及び商工会によって構成される栃木市商工経済団体連絡協議会が事業主体となりプレミアム付き商品券を発行した。

- ・発行者：栃木市商工経済団体連絡協議会
- ・発行総額：5 億 2,000 万円（プレミアム含む額面）※プレミアム率 30%
- ・販売方法：事前申込販売※応募多数により抽選
- ・発行内容：発行部数：80,000 冊
1 冊 13 枚綴り（500 円券×13 枚、6,500 円分）を 5,000 円で販売。
内訳：中小店（店舗面積 1,000 ㎡未満）専用券 7 枚、全店共通券 5 枚
及び飲食店専用券 1 枚
- ・購入限度：1 人 10 冊まで。同居家族分の購入も可。通勤・通学者は本人分のみ可。

- ・購入資格：18歳以上の栃木市在住者、通勤・通学者
- ・有効期間：11月24日（火）～3月31日（水）
- ・換金総額：5億1,738万5,000円
- ・換金率：99.50%
- ・換金方法：参加店が取扱金融機関で使用済商品券を換金する。
- ・換金期間：11月24日（火）～4月15日（木）
- ・換金手数料：参加店が1%を負担。（取扱金融機関の収入となる。）

イ 補助金

名 称	補助額	備考
プレミアム商品券事業補助金	125,000,000円	商品券発行に係るプレミアム分及び経費

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当。

(6) オフィス移転等支援補助金交付事業

新型コロナウイルス感染症対策や、事業継続計画により、栃木県内に本社がない会社が栃木市内に本社を移転するか、サテライトオフィス等事務所を新設する場合に、その整備費用の一部を補助することで、市商業の活性化を図った。

- ・補助対象：栃木市内に本社がない会社（株式会社、合名会社、合資会社、合同会社、（特例）有限会社）で、下記限度区分を該当する者
- ・限度区分及び交付限度額：①栃木市に本社を移転する会社…300万円
②栃木市に事務所を新設する会社…200万円
- ・補助対象経費：設備工事費、改装費、事務所機能に付随する設備の工事費、備品購入費、オフィス開設に伴う宣伝広告費、引越し費用
- ・実績：交付件数 1件（本社機能の一部移転による）
補助額 1,593,000円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当。

2 産業振興支援

市内において1件でも多くの創業が実現すること、若者や女性等の創業に関する機運を高めることを目的として、ビジネスプランコンテスト2020を開催した。

本市において創業を目指す方や、創業後間もない方から21件のビジネスプランの応募があり、新規性や実現可能性等において優秀なプランを表彰するとともに、事業化を支援するための奨励金を贈呈した。

(1) 開催内容

内容	実施日	会場・参加者数等
募集期間	8月1日（土） ～11月30日（月）	
ブラッシュアップセミナー【基礎編】	12月15日（火）	市役所本庁舎 501会議室 19名参加
書類審査会	12月21日（月）	市役所本庁舎 302会議室

ブラッシュアップ個別相談会【応用編】	1月26日(火)	市役所本庁舎 302・501 会議室 6名参加
プレゼンテーション審査会・表彰式 (過去コンテスト受賞者報告会)	2月26日(金)	市役所本庁舎 正庁 無観客開催(新型コロナウイルス感染症対策のため)
ステップアップ個別相談会	3月17日(水)	市役所本庁舎 401・501 会議室 3名参加

(2) 表彰・奨励金

- ・最優秀賞(80万円)：増山良子
- ・若者特別賞(30万円)：丸山祐樹
- ・女性特別賞(30万円)：舘野倫子
- ・優秀賞(5万円)：若林正康、小野洋一
- ・審査員特別賞：山崎直子

(3) 審査員

- ・染谷勝彦(企業再建・承継コンサルタント協同組合 組合員)
- ・小又正高((株)あしぎん総合研究所 代表取締役)
- ・藤井大介((株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役)
- ・酒井由美(元栃木県中小企業振興審議会委員)
- ・福原誠(市産業振興部長)

3 金融支援

(1) 市制度融資

ア 中小企業向け資金

市が金融機関に預託を行い、融資限度額及び貸付利率等の融資条件を定めた信用保証協会の保証付融資を設けることで、中小企業者及び小規模企業者の資金繰りの円滑化を支援した。

中小企業向け資金融資預託金(中小企業設備合理化資金、中小企業経営安定資金、小規模企業者資金)として20億9,500万円、中小企業緊急景気対策特別資金融資預託金として6億9,900万円、中小企業創業資金融資預託金として4,500万円を、それぞれ栃木県信用保証協会を介して取扱金融機関に預託し、融資の利用促進を図った。

(ア) 中小企業設備合理化資金

中小企業者の設備の合理化を支援するための設備資金。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 10年以内(据置き6か月以内)
- ・年 利 1.6%(5年以内)
1.9%(7年以内)
2.1%(10年以内)
- ・協調倍率 3倍

・融資状況

令和2年度		令和元年度		平成30年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
23件	179,600千円	38件	308,860千円	36件	196,310千円

(イ) 中小企業経営安定資金

中小企業者の経営の安定化を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 7年以内（据置き6か月以内）
- ・年利 1.4%（3年以内）
1.6%（5年以内）
1.8%（7年以内）
- ・協調倍率 3倍
- ・融資状況

令和2年度		令和元年度		平成30年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
84件	733,800千円	352件	2,584,000千円	415件	2,798,150千円

(ウ) 小規模企業者資金

特に資金供給が行われにくい小規模企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・融資限度額 1,250万円
- ・返済期間 5年以内（据置き6か月以内）
- ・年利 1.4%（3年以内）
1.6%（5年以内）
- ・協調倍率 3倍
- ・融資状況

令和2年度		令和元年度		平成30年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
13件	45,200千円	80件	647,550千円	50件	133,951千円

(エ) 中小企業緊急景気対策特別資金

売上の減少（新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少を含む）が生じている中小企業者、取引金融機関の破綻により資金面から経営上の支障を来している中小企業者の資金調達を支援するための運転資金。

- ・融資限度額 売上の減少 1,000万円
取引金融機関破綻、合併等 1,000万円
- ・返済期間 5年以内（1年超の場合に据置き6か月以内）
- ・年利 1.0%（1年以内）
1.1%（3年以内）
1.3%（5年以内）
（今年度一律0.3%引下げ）

- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資状況

令和2年度		令和元年度		平成30年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
281件	1,826,200千円	2件	12,000千円	1件	5,000千円

(オ) 中小企業創業資金

市内で新たに創業する者や事業転換を行う中小企業者の資金調達を支援するための設備資金及び運転資金。

- ・ 融資限度額 500万円
- ・ 返済期間 5年以内（1年超の場合に据置き6か月以内）
- ・ 年利 1.6%（申込人（法人の場合は代表者）が女性又は若者（融資実行時の年齢が40歳未満）である場合は、0.2%引下げ）
- ・ 協調倍率 2倍
- ・ 融資状況

令和2年度		令和元年度		平成30年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
11件	33,800千円	3件	15,000千円	10件	34,650千円

イ まちづくり資金

歴史的町並み景観形成資金及び栃木駅周辺地区まちづくり資金の取扱金融機関である足利銀行栃木支店、栃木信用金庫本店及び栃木銀行栃木支店に対し、計300万円を預託した。

(ア) 歴史的町並み景観形成資金

蔵の街大通りや巴波川周辺地区において魅力的な街づくりを推進するための、歴史的建造物を生かした景観修復等に対する融資。

- ・ 融資限度額 3,000万円
- ・ 返済期間 15年以内
- ・ 年利 2.2%（5年以内）
2.4%（10年以内）
2.7%（15年以内）
- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資状況 融資実績なし

(イ) 栃木駅周辺地区まちづくり資金

市の玄関口にふさわしい魅力ある街づくりを推進するための、栃木駅周辺地区の景観形成に対する融資。

- ・ 融資限度額 3,000万円
- ・ 返済期間 15年以内
- ・ 年利 2.2%（5年以内）
2.4%（10年以内）
2.7%（15年以内）

- ・協調倍率 3倍
- ・融資状況 融資実績なし

ウ 勤労者向け資金融資

勤労者住宅資金の取扱金融機関である中央労働金庫栃木支店に対し、令和元年12月末時点の債務残高の補填として450万円を預託した。

(7) 勤労者住宅資金

市内在住の中小企業勤労者に、住宅用土地建物購入資金を貸付け、住宅取得促進を図るため、平成29年度まで融資申込み受付を実施していたが、市中金利の低下等により、勤労者住宅資金の需要がなくなり、平成30年度以降は新規受付を終了した。現在は、償還中の勤労者の債務残高に対し、中央労働金庫栃木支店へ預託を行っている。

- ・融資限度額 2,000万円
- ・返済期間 35年以内
- ・年利 2.5%（平成29年度）
- ・協調倍率 3倍

(2) 中小企業向け資金融資信用保証料補助金

市制度融資（中小企業向け資金）の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、負担を軽減すると共に、市制度融資利用促進を図った。

区 分	令和2年度		令和元年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設備合理化	23	1,439,930	38	9,579,751
経営安定	86	△489,653	356	47,619,189
小規模企業者	13	54,212	81	4,984,564
緊急景気対策	281	38,289,009	2	339,983
創業	11	664,127	3	311,992
旧岩舟町制度に係る 返戻金	0	0	0	0
合 計	414	39,957,625	480	62,835,479

(3) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定・危機関連保証認定

取引先の再生手続等の申請や事業活動の制限、災害、取引金融機関の破綻、大規模な経済危機等による信用の収縮等により経営の安定に支障を生じている中小企業者に対して、中小企業信用保険法第2条第5項の規定に基づく認定を行った。また、災害等の危機時に、全国・全業種を対象として中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づく認定を行った。

・認定状況

(単位：件)

保険法	適用事項	令和2年度	令和元年度	平成30年度
第5項 第1号	連鎖倒産防止	—	—	—
第5項 第2号	取引先企業のリストラ等の 事業活動の制限	—	—	—
第5項 第3号	突発的災害（事故等）	—	—	—

第5項 第4号	突発的災害（自然災害等）	1,213	29	—
第5項 第5号	業況の悪化している業種	39	1	1
第5項 第6号	取引金融機関の破綻	—	—	—
第5項 第7号	金融機関の経営の相当程度の 合理化に伴う金融取引の調整	—	—	—
第5項 第8号	金融機関の整理回収機構に 対する貸付債権の譲渡	—	—	—
第6項	危機関連保証	498	—	—
合 計		1,750	30	1

(4) 小規模事業者経営改善資金融資制度利子補助金

㈱日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経融資）」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、当該融資に係る利子の一部を補助した。

- ・ 補助対象（融資実行日）：平成30年4月～
- ・ 補助率：返済利子の2分の1
- ・ 支援年限：融資実行後2年間
- ・ 補助上限額：8万円
- ・ 補助金交付実績

令和2年度		令和元年度		平成30年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
165件	2,272,200円	191件	3,147,900円	156件	2,842,100円

(5) 新型コロナウイルス感染症対策中小企業緊急資金融資利子補助金

新型コロナウイルス感染症の影響により業況が悪化している中小企業を支援するため、市制度融資等の対象融資の利用に伴う利子の一部を補助した。

- ・ 補助対象者：次のいずれにも該当する中小企業者
 - ① 市内で事業活動を営む者
 - ② 令和2年3月2日から令和3年3月31日の間に対象融資を利用した者
 - ③ 市税に関する徴収金に未納がない者
- ・ 対象融資：① 栃木市緊急景気対策特別資金（新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した者に限る。）
 - ② 栃木県制度融資「新型コロナウイルス感染症緊急対策資金」
 - ③ 栃木県制度融資「新型コロナウイルス感染症対策パワーアップ資金」
- ・ 補助金額：第1回目の利子の支払月の初日から5年間に支払った利子額
（栃木県が給付する利子補給金の対象となる利子を除く。）
- ・ 補助金交付実績

令和2年度	
件数	金額

237 件	9,952,699 円
-------	-------------

4 中小企業振興事業

(1) 栃木市中小企業・小規模企業振興審議会

平成 29 年 6 月に制定した栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例に基づき、中小企業・小規模企業の振興に関する施策を計画的かつ総合的に推進するために必要な事項を審議するための組織である栃木市中小企業・小規模企業振興審議会を開催した。

ア 委員の構成

- ・学識経験を有する者 1 人
- ・市内中小企業者を代表する者 6 人
- ・関係団体から選出された者 5 人
- ・公募による者 2 人
- ・市の職員 1 人 合計 15 人

イ 会議の開催

期 日	場 所	主な議案等
10月15日 (木)	書面審議（新型コロナウイルス感染症対策のため）	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョンに掲げる具体的な取組の検証について ・災害等に係る中小企業者等への市の支援策の実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ①令和元年東日本台風について ②令和2年新型コロナウイルス感染症について

(2) 先端設備等導入計画に基づく認定事務

生産性向上特別措置法に基づく「導入促進基本計画」を平成 30 年 7 月に策定し、市内中小企業が税制支援などの支援措置を受けることができる「先端設備等導入計画」の認定事務を行った。

- ・実 績 新規認定 46 件
 変更認定 21 件

5 中小企業災害復旧支援事業（令和元年東日本台風豪雨災害）

令和元年東日本台風による被災事業所の復旧費用の補助、機械類や車両等の設備の修理や買替え費用の一部補助及び融資に係る利子の一部を補助し、事業活動の早期の安定回復のための支援を行った。

(1) 被災事業所等復旧支援事業費補助金

- ・補助対象経費 被災事業所（建築物）の復旧費用（10 万円以上）
- ・補助対象者 令和元年東日本台風により被災した市内で事業を営む事業者
- ・補助金額 被害状況により、以下のとおり。
 - ①全壊：100 万円まで
 - ②大規模半壊：75 万円まで
 - ③半壊：50 万円まで

④一部損壊：復旧費用の50%（10万円まで）

- ・実施状況 146件 47,500千円
- (2) 被災中小企業再建支援補助金
 - ・補助対象経費 ①事業用設備の再建費用（30万円以上）
②仮設事業所の設置費用
 - ・補助対象者 令和元年東日本台風により被災した市内の中小企業者
 - ・補助金額 ①②ともに費用の20%（100万円まで）
ただし、①については、保険金額を控除する。
 - ・実施状況 104件 43,119千円
- (3) 被災中小企業災害復旧資金融資利子補助金
 - ・補助対象額 災害復旧に係る資金融資の利子の総見込額
 - ・補助対象者 令和元年東日本台風により被災し、市制度融資等を利用した市内の中小企業者
 - ・補助金額 償還期間中に返済することが見込まれる利子の80%
（償還期間10年、100万円まで）
 - ・実施状況 45件 18,016千円

6 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う事業者支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少等の経営課題を抱えている市内事業者を支援するため、各種補助制度を創設し、業績が悪化している事業者の事業継続及び経営の安定を図った。

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力補助金
 - ・補助内容 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、県の休業要請・協力依頼に応じた市内事業者に対し協力金を支給した。
 - ・補助金額 4月21日から5月6日まで休業した事業者：10万円
4月21日から5月10日まで休業した事業者：12万5千円
 - ・実施状況 514件 61,125千円
- (2) 事業継続緊急支援補助金
 - ・補助内容 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少しているものの、国が行っている「持続化給付金」の売上減少要件の対象とならない市内事業者に対し、補助金を交付した。
 - ・補助金額 10万円（定額）
 - ・実施状況 185件 18,500千円
- (3) 店舗等家賃応援補助金
 - ・補助内容 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少しているものの、国が行っている「家賃支援給付金」の売上減少要件の対象とならない市内事業者に対し、家賃補助を行った。
 - ・補助金額 支払家賃（月額）の20%の6月分（創業後3年以内の事業者は30%）
 - ・補助上限額：12万円
 - ・実施状況 27件 2,775千円

(4) 飲食店応援PR事業

- ・補助内容 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している市内飲食店を支援するため、ケーブルテレビを活用し、1事業者あたり1分のPR映像を放送するPR事業を実施した。
- ・補助対象者 市内に店舗を有する飲食店（飲食を提供するホテル等を含む）
- ・出演店舗数 40店

工業労働係

1 工業の振興

(1) 工場立地法に基づく届出の受理業務

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

なお、工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用できる「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等を緩和している。

- ・届出件数 (単位：件)

新設	変更	廃止	承継	名義変更	計
4	9	-	-	2	15

(2) 砂利採取法・採石法に基づく業務

ア 砂利採取計画認可事務

砂利採取に伴う災害発生未然防止を図るため、砂利採取法に基づく砂利採取計画の認可事務を進めた。

- ・認可件数 (単位：件)

山砂利	陸砂利	洗浄施設	計
-	3	1	4

イ 陸砂利採石監視業務

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、公益社団法人栃木市シルバー人材センターに監視業務を委託し、定期的に監視活動を実施した。

- ・活動実績

区分	箇所数	総認可面積 (㎡)
砂利採取法に基づく認可地(砂利採取場)	3	24,568
砂利採取法に基づく認可地(洗浄施設)	3	185,757
採石法に基づく認可地	12	5,118,037

(3) 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設（道路、調整池等）の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

ア 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和63年9月

立地企業名（事業所名）	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム（株）栃木事業所	名古屋市東区泉 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
（株）ムトウユニパック栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成（株）栃木工場	板橋区小豆沢 1-12-15	大光寺町 3487-8	合成接着剤

イ 大光寺工業団地内施設維持管理業務

(7) 除草業務

（公社）栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路及び調整池の草刈りを実施した。

・草刈り 6月、10月

ウ 大光寺工業団地連絡協議会

団地内施設の適正な維持管理を図るため、市及び立地企業で組織する大光寺工業団地連絡協議会の活動として、定期的に清掃等を実施した。

・団地内道路、公園等敷地清掃

実施回数 7回

(4) 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業等で本会を設置している。なお、講演会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

・会員企業

（単位：事業所）

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
21	8	3	5	5	2	44

(5) 技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の技能検定合格者をホームページへの掲載により顕彰した。

・技能検定合格者 20人

2 産業振興支援事業

(1) 産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

ア 栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

・本市負担金 10,500円

イ ジェトロ栃木情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木情報センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 200,000 円

(2) 新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付した。

- ・対象事業 市場における製品と比較し、新規性がある製品・技術の開発を行うとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。
- ・補助内容 補助対象経費の2分の1に相当する額（限度額100万円）
- ・実績 2件

(3) 産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

- ・対象 産業財産権を取得した中小企業者
- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権
- ・補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成
取得後6か月以内に申請
取得対象費用の2/3とする
(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)

- ・補助実績 (単位：件)

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
-	3	2	5	10

3 勤労者支援

(1) 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

ア 事業団体

- ・栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称 ウェルワークとちぎ）
- ・理事長 大川秀子
- ・所在地 入舟町 6-8
- ・会員数 事業所数 439 事業所
従業員数 1,429 人

イ 会議関係

期 日	場 所	内 容
4月28日(火)	書面開催	第1回サービスセンター担当主管課長会議
5月18日(月)	市役所本庁舎	第1回サービスセンター理事会

7月3日(金)	オンライン	全福センター令和2年度SC責任者向け意見交換会
11月10日(火)	オンライン	全福センター令和2年度実務担当者向け意見交換会
2月	書面開催	第2回サービスセンター担当主管課長会議
3月9日(火)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	第2回サービスセンター理事会

ウ 実施事業

(ア) 余暇活動事業

a スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
10月2日(金)	第37回ボウリング大会	サンプラザボウル	33
その他市等の主催事業助成	藤岡観光農園いも掘り	藤岡町大前地内	13
合 計			46

b 旅行等補助事業

(単位：人)

宿泊施設利用補助	113
提携ツアー利用補助	0

(イ) 余暇施設利用事業

(単位：人)

提 携 施 設 名	利用人数
東武動物公園(東武ハッピーフリーパス)	188
那須ハイランドパーク	175
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	124
シネマロブレ5(映画館)	1,154
小山温泉「思川」割引利用	139
小山温泉「思川」回数券	8
大平ぶどう団地(ぶどう狩り)	164
栃木市総合運動公園プール	86
宇都宮動物園	273
那須どうぶつ王国	202
東京サマーランド	0
スパリゾートハワイアンズ	294
としまえん	0
国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン	8
井頭公園一万人プール	0
観光農園いわふね(フルーツ狩り)	70
合 計	2,885

(ウ) 在職中の生活安定事業

・慶弔給付金 (単位：件)

給付項目	件数
結婚祝金	12
出産祝金	23
銀婚祝金	7
入学祝金	83
傷病休業保険金	12
疾病死亡等保険金	1
不慮の事故死亡等保険金	1
死亡弔慰金	23
合計	162

(エ) 文化教養健康事業

a 自己啓発事業

(単位：人)

期日	内容	場所	参加人数
12月6日(日)	リース&ミニスワッグ教室	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	24
通年	みかも山公園みどりの相談所講座		26
通年	NHK学園生涯学習通信講座		0
通年	栃木市栃木文化会館等の各種チケットのあっせん		0
通年	栃木市民大学等文化教養健康事業助成		3
	合計		53

b 健康の維持増進事業

(単位：人)

事業名	人数
人間ドック・脳ドック助成事業	86
インフルエンザ予防接種受診助成事業	217

(オ) 広報宣伝活動 (PR活動)

会報誌「ウェルワークとちぎ」(年6回発行)を発行
「ウェルワークとちぎガイドブック2020・2021」の発行
FMくらはら857とち介ハッピータウン出演(3回)

(カ) 会員勧誘活動

本庁及び各総合支所商工担当課窓口にのぼり旗及び案内板を掲示し、「ウェルワークとちぎ」の周知・勧誘を図った。

ミニコミ誌折込チラシにサービスセンターの紹介を掲載し、新会員の獲得を図った。

FMくらはら857出演の際、サービスセンターの周知・勧誘を図った。

交流センター入居団体連携の一環として、シルバー人材センター会報に「ウェルワークとちぎご案内」折込みを依頼した。

(キ) その他

会員の誕生日に「バースデープレゼント」、満20歳の会員に「はたちのプレゼント」、金婚・珊瑚婚祝を申請した会員に「金婚・珊瑚婚祝品」を贈呈した。

新型コロナウイルス感染症の影響により、会員に提供するサービスが例年より少なくなってしまうため、「Q U Oカード」（1,000円相当）をサービスセンターより全員に送付した。

事務所移転に併せ、「ウェルワークとちぎ会員証」を更新した。

(2) 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名	称	補助額(円)
第91回栃木県メーカー下都賀地区大会補助金		13,292
福利厚生活動補助金		40,000
内 訳	スポーツ大会	0
	野球大会	0
	家族ふれあい行事	0
	列島クリーン作戦	10,000
	新春の集い	30,000

(3) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ア) 求人情報の提供

ハローワーク栃木求人情報の配布（通年）及びホームページへの掲載（12月より開始）

(イ) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
8月	栃木市就業安定対策協議会（書面開催）
11月27日(金)	人権啓発資料（パンフレット）送付
11月30日(月)	人権週間における街頭啓発
	働き方改革講演会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ 就職面接会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者や中高年の求職者等への支援として、関係機関との連携により就職面接会等の就労支援イベントを開催した。

実施日	内 容	会 場
11月5日(木)	女性・ママのための就職活動準備セミナー とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館

	として開催 対象者：求職中の女性 参加求職者：1人	(市民交流センター)
12月3日(木)	ミニ合同面接会 とちぎ女性・高齢者等新規就業支援事業の一環 として開催 対象者：求職中の女性 参加企業：5社 参加求職者：3人	栃木市役所 501 会議室
2月20日(土) 2月27日(土) 3月12日(金) 2月17日(水) 2月27日(土)	とちぎで働こう！2021プロジェクト ケーブルテレビ(株)が主催、栃木市・栃木市商 工経済団体連絡協議会が共催 ○オンライン交流会 対象者：栃木市近郊企業に就職を希望する求職者 ・参加企業：9社 参加求職者：27人 ・参加企業：10社 参加求職者：20人 ・参加企業：10社 参加求職者：15名 ○オンラインセミナー ・企業向け 参加企業：12社 ・求職者向け 参加就職者：19人	オンライン (ZOOM)

(4) 職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等 産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 (栃木市技能センター内)	固定額500,000円＋(40,000円×市内 生徒数1人)＝540,000円
鹿沼共同高等 産業技術学校	鹿沼市上石川1465番地4 (鹿沼市職業訓練センター内)	定額 100,000円

4 勤労者福祉施設の管理、運営

(1) 勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス(株)に委託し、各種講座を開講した。

ア 利用状況 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、

【4月9日～5月17日】 【1月15日～2月21日】は休館

使用区分	1階会議室	2階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合計
件数(件)	102	90	8	431	61	35	339	0	1,066
人数(人)	914	1,727	187	10,597	703	441	978	0	15,547

イ 講座、イベント等の状況

(ア) 自主講座

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期		平均年齢 (歳)	合計 (人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
初めての書道			9月7日 ～11月16日	82	12月21日 3月1、8、15日	24	68	106
健康体操			9月7日 ～11月16日	286	12月21日	36	72	322
筋力アップ			9月7日 ～11月16日	575	12月21日	56	65	631
ストレッチ&ヨガ			8月26日 ～11月11日	167	1月6、13日	34	63	201
エアロ★ダンス			8月26日 ～11月11日	135	1月6、13日	39	62	174
リズム体操			9月3日 ～11月5日	428	1月7、14日	87	74	515
イキイキ☆フィットネス			9月4日 ～11月6日	411	1月8日	37	70	448
合計				2,084		313	68	2,397

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第1期は全講座中止

※第3期は1月15日より全講座休講、3月1日より「初めての書道講座」は再開

(イ) 単発講座、イベント

名称	開催日	参加者(人)
10月ふるさと婚	10月4日(日)	15
消防訓練	10月14日(水)	4
12月ふるさと婚	12月6日(日)	20
消防訓練	3月17日(水)	31

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた5月「ふれあいパーティー」、2月・3月「ふるさと婚」は中止

(2) 栃木勤労青少年ホーム管理運営事業

ア 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	243
ホーム利用者数	11,701

イ 年齢層別登録者数 (単位：人)

区分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	2	4	7	14	59	86
女	0	5	9	24	119	157

合計	2	9	16	38	178	243
----	---	---	----	----	-----	-----

ウ 年齢層別利用状況 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	39	86	2,020	503	2,432	5,080
女	34	153	2,005	865	3,564	6,621
合計	73	239	4,025	1,368	5,996	11,701

エ 月別利用状況 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
186	158	1,056	1,238	1,194	1,308	1,603	1,434	1,432	695	108	1,289	11,701

オ 曜日別利用状況 (単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
704	2,271	1,538	2,505	1,843	1,665	1,175	11,701

カ 栃木勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
英会話(初級)	15	12	52	月
選べる習字	20	6	54	月
暗闇フィットネス	16	16	178	火
バドミントン	20	17	136	火
スタイリッシュヨガ	20	18	344	水
ソフトバレーボール	20	23	211	水
フラワーアレンジメント	10	3	30	水
ZUMBAフィットネス	20	14	136	木
ピラティス	20	7	82	木
ベリーダンス	20	19	171	金
つまみ細工	10	12	55	金
フラダンス	20	19	316	土
合 計		166	1,765	

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 111回
- ・延べ相談者数 124人

(ウ) ホーム行事(利用者会事業)等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
第5回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	11月15日(日)	34	栃木市勤労者体育センター
ウイングとちぎフェスタ	11月21日(土)	中止※	—

ウイングとちぎクリスマス会	12月12日(土)	中止※	—
---------------	-----------	-----	---

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	8月8日(土)	中止※	—
県ホーム協議会スポーツ交流会	11月8日(日)	中止※	—

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
バレーボール遊人会	月	37	740
ベリーダンス	月	34	408
とちぎ江戸料理研究会	火	33	198
スポーツパラダイス	水	39	663
あかさた・ナ	水	32	192
ユースネット	木	40	640
HNK	金	40	240
手づくりパンクラブ	金	33	198
SSO	土	37	650
かりゆし会	土	10	60
ういすてりあ	日	26	650
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	233	699
合 計		594	5,338

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日予定日	参加者数(人)	会 場
スポーツで仲間を作ろう	12月13日(日)	中止※	—
卓球婚活	1月16日(土)	中止※	—
素敵な出会いのための「免疫力アップ！ ヨガ講座」(2回)	3月6日(土) 3月13日(土)	中止※	—

※参加申込み人数が最小開催人数に満たなかったため

(3) 大平勤労青少年ホーム管理運営事業

ア 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	203
ホーム利用者数	3,219

イ 年齢層別登録者数 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	0	1	2	1	31	35

女	4	2	6	9	147	168
合計	4	3	8	10	178	203

ウ 年齢層別利用状況 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	21	3	21	7	515	567
女	75	17	79	88	2,393	2,652
合計	96	20	100	95	2,908	3,219

エ 月別利用状況 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
141	66	302	401	304	284	474	407	408	94	9	329	3,219

オ 曜日別利用状況 (単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
9	704	461	651	358	605	431	3,219

カ 大平勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	15	30	461	月
書道	8	25	173	月
沖縄さんしん	15	8	22	月
リカバリーヨガ	15	29	225	火
ゴルフ	15	29	160	火
テニス	15	23	143	水
着付	8	17	55	水
ヒーリングヨガ	15	34	178	水
英会話	8	15	44	木
ボディケア	15	17	137	木
料理	15	29	159	金
華道	15	15	64	金
ゴスペル	10	11	60	金
ダンスエアロ	15	30	124	金
ハタヨガリラックス	15	30	379	土
合 計		342	2,384	

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 31回
- ・延べ相談者数 50人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
---------	-----	---------	-----

クリーンアップ大作戦&BBQ	6月7日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム
なっこい模擬店	7月25日(土)	中止※	大平運動公園
大平勤労青少年ホーム利用者発表会	8月8日(土)	中止※	大平勤労青少年ホーム
大平文化祭	10月24日(土) 25日(日)	中止※	—
ホーム祭ハロウィン	10月25日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム
バスツアー	2月	中止※	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
第5回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	11月15日(日)	17	勤労者体育センター
県ホーム協議会・スポーツ交流会	11月8日(日)	中止※	—
栃木勤労青少年ホーム利用者発表会	12月13日(日)	中止※	栃木勤労青少年ホーム
小山勤労青少年ホームクリスマス会	12月	中止※	小山市勤労青少年ホーム
栃木勤労青少年ホームクリスマス会	12月	中止※	栃木勤労青少年ホーム

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ズンバクラブ	月	1	13
書道クラブ	月	3	20
クレッセンド	月	8	16
ボディメイクヨガクラブ	火	0	0
ハナミズキ	火	13	28
ターピン	水	0	0
テニスクラブ	水	5	20
リリーズ	水	31	135
ローズ	木	28	137
着物リメイク	木	15	80
料理クラブ	金	0	0
華道クラブ	金	0	0
こでまり	金、月	30	138
三線クラブ	土	0	0
リラックスヨガ	土	0	0
ハッピータイム	不定期	1	7
合 計		135	594

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会場
BBQ交流会	6月7日(日)	中止※	—
ハロウィン	10月25日(日)	中止※	大平勤労青少年ホーム
卓球婚活	1月16日(土)	中止※	—

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため及び参加申込み人数が最小開催人数に満たなかったため中止

(4) 勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備・いすゞビルメンテナン共同企業体に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア 利用状況

(ア) 利用者数 (単位：人)

市内居住者	21,491
市外居住者	689
合計	22,180

(イ) 月別利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	634	0	1,413	2,765	2,213	2,765	2,616	2,436	2,370	907	487	2,885
市外	0	0	13	84	104	123	88	93	93	37	0	54
合計	634	0	1,426	2,849	2,317	2,888	2,704	2,529	2,463	944	487	2,939

(ウ) 曜日別利用状況

(単位：人)

曜日	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
利用者数	3,119	2,994	3,749	3,650	2,181	2,542	3,945

(エ) 種目別利用状況 (団体利用のみ)

(単位：人)

種目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓球	リズム体操	その他
利用者数	3,983	1,034	3,037	10,016	1,760	1,133

イ 利用者交流イベント等

行事概要	実施日	参加人数(人)
第5回栃木・大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	11月15日(日)	34
第10回勤労者体育センターソフトバレーボール大会	11月29日(日)	32

第 2 節 観光振興課

〔総括概要〕

観光は、我が国における成長戦略の柱、地方創生への切り札という認識の下、平成 28 年 3 月に策定された「明日の日本を支える観光ビジョン」において、大胆な取組を進めてきた結果、令和元年の訪日外国人旅行者数は 3,188 万人と 7 年連続で過去最高を更新した。

一方、令和 2 年 3 月頃から新型コロナウイルス感染症の影響により、全方面からの訪日旅行者は大幅に減少している。また、国内においても旅行のキャンセル、予約控えや外出自粛の影響を受け、観光需要は大きく減少し、全国の旅行業、宿泊業はもとより、地域の交通や飲食業、物品販売業など多くの産業に深刻な影響が生じている。

まずは、感染拡大を防止し、早期に収束させるとともに、その間、雇用の維持・事業継続の支援、反転攻勢に転じるための基盤の整備を行い、感染の状況等を見極めつつ、我が国の観光消費の 8 割を占める国内旅行需要を強力に喚起し、観光産業の回復と体質強化を図ることが重要である。

本市においても、観光産業の裾野を広げ、観光消費を持続的なものにするために、観光ビジョンに盛り込まれた施策及び栃木市観光基本計画を着実に実施することで観光客数とその消費単価を伸ばしていくことが重要である。

コロナ禍における本市の具体的な取組としては、新たな観光拠点施設として、栃木駅北口に令和 3 年 4 月にオープン予定の観光案内、特産品の展示・販売、観光情報発信、多目的交流事業を行う栃木市観光交流館の整備を進めた。

地域ブランドについては、更なる戦略的ブランドづくりを進めるため、事業展開の大きな見直しを図り、栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場を活用し、市内外に対して、本市の特産品等の情報発信を行うとともに、特産品を紹介するサイトである「とち介とわくわく通販」を構築した。

観光施設については、観光客の受入環境の向上を図るため、老朽化した横山郷土館の大規模改修を行った。

観光まちづくりについては、観光基本計画の進捗状況管理や観光推進についての意見を広く聴取するため、各地域の市民を委員とする栃木市観光まちづくり推進連絡会議を開催したが、市民自らの観光まちづくりに対する意識の醸成を図るための地域ワーキンググループについては、開催を中止した。

訪日外国人の誘致については、アフターコロナを見据え、海外旅行博や商談会向けのパンフレットや観光動画等を作成した。

まつり・イベントについては、新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、1 市 3 町の合併から 10 年を迎えた記念行事として、「新生栃木市 10 周年記念とちぎの人形山車展示」を開催したほか、「太平山桜まつり」を規模縮小して開催したが、その他多くのイベントが感染拡大防止のため開催中止となった。

また、ロケの支援に関するフィルムコミッション事業については、積極的にロケ

の誘致に努めた結果、映画やTVドラマなど年間 16 件の撮影支援が実施された。

観光企画係

1 観光振興宣伝事業

本市は、見世蔵や土蔵が立ち並ぶ蔵の街大通りをはじめ、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町地区、桜とあじさいの太平山、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地、古刹と手打ちそばの出流など、歴史的文化遺産と美しい自然に恵まれており、関東平野に連なる観光地として個性豊かな表情を持っている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を作成・配布するとともに、各種観光キャンペーン等に参加し、更に、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の作成・配布 (単位：部)

名称	作成部数	配布部数
総合パンフレット	—	16,000
るるぶ栃木市	—	20
ことりっぷ栃木市	—	1,600
蔵の街散策マップ (蔵の街ウォーキングマップ)	—	42,000
太平山観光パンフレット	20,000	8,400
出流・星野パンフレット	—	2,000

(2) イベント等への出展

ア 第39回春日部藤まつり

- ・実施予定日 4月26日 (日)
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

イ 第31回中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・実施予定日 8月21日 (金)、22日 (土)
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

ウ Welcome to Tochigi首都圏イベント

- ・実施日 10月18日 (日)
- ・会場 東京スカイツリータウン®スカイアリーナスペース (東京都墨田区)

エ とちぎ産直市

- ・実施予定日 2月4日 (木)～6日 (土)
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

(3) 広域観光推進事業

ア 下都賀地区広域観光開発推進協議会

構成団体 3市2町 (栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町)

(ア) 会議開催

a 総会

- ・開催日 8月20日 (木)

- ・会 場 小山市役所
- b 専門部会
 - ・開催数 1回
 - ・会 場 小山市役所
- イ 例幣使道軸共同開発協議会
 - 構成団体 4市（栃木市、足利市、佐野市、鹿沼市）
 - (7) 会議開催
 - a 総会
 - ・開催日 6月8日（月）
 - ・開催方法 書面表決
 - b ワーキンググループ
 - ・開催数 1回
 - ・会 場 栃木市役所
 - c 担当者会議
 - ・開催数 3回
 - ・会 場 栃木市役所
- ウ 両毛線沿線のほほん連絡協議会
 - 構成団体 6市（前橋市、伊勢崎市、みどり市、桐生市、足利市、栃木市）、（公財）群馬県観光物産国際協会、JR東日本高崎支社、（株）ジェイアール東日本企画高崎支社、（株）ジェイ・エヌ・エス
 - (7) 会議開催
 - a 総会
 - ・開催日 7月31日（金）
 - ・開催方法 書面表決
 - b ワーキンググループ
 - ・開催数 3回
 - ・会 場 みどり市役所 ほか
 - (イ) 共同事業等
 - a パンフレットの作成
 - ・名 称 JR東日本「小さな旅」（両毛線沿線のほほん♪いろどりトリップ）
 - ・対 象 一般観光客
 - ・作成部数 105,780部
 - b 観光キャラバン
 - 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
 - c スタンプラリー
 - ・期 間 4月1日（水）～6月30日（火）
 - d 特別着付けプログラム
 - ・実施日 5月23日（土）、5月24日（日）
 - 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(4) 小江戸サミット2020栃木大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

2 「本物の出会い 栃木」観光プロモーション

2018年の春（4～6月）に、栃木県においてJRグループ6社と地域が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン（略称：DC）」が、2017年の春のプレDCと2019年の春のアフターDCを含め、3年間にわたり開催された。

この3年間のDCにより得たレガシー（遺産）を引継ぎ、今後とも全国からの観光誘客を図るため、令和2年4月1日から新体制「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会として、県、各市町との連携や共同での観光キャンペーンの実施、PRパンフレットの作成等を行った。

(1) 「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会

- ・構成団体 栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等
- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回企画会議	10月6日（火）	県庁本館
第1回総会	10月27日（火）	県総合文化センター
第2回企画会議	3月10日（水）	書面開催
第2回総会	3月22日（月）	書面表決

(2) パンフレット等の作成（栃木県全体）（単位：部）

名 称	対 象	作成部数
栃木県観光素材提案集	観光事業者	2,000
2020年度観光PRパンフレット夏季版	一般観光客	110,000
2020年度観光PRパンフレット秋季版	一般観光客	110,000
2020年度観光PRパンフレット冬季版	一般観光客	300,000
2021年度観光PRパンフレット春季版	一般観光客	110,000

(3) 県南地域分科会

- ・構成団体 5市2町（足利市、栃木市、佐野市、小山市、下野市、壬生町、野木町）各市町観光協会、交通事業者等
- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回県南地域分科会	6月19日（金）	佐野市役所
第2回県南地域分科会	8月17日（月）	佐野市役所
第3回県南地域分科会（中止※）	2月9日（火）	佐野市役所
第4回県南地域分科会（中止※）	3月22日（月）	佐野市役所

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(4) DC特別企画

ア 歴コレ2020～とちぎ県南地域歴史文化財コレクション～

- ・開催日 6月1日（月）～9月30日（水）
- ・場 所 県南地域分科会構成市町よりカード配布施設が7ヵ所（各市町1ヵ所）、イチ推しスポットが7ヵ所（各市町1ヵ所）。
- ・内 容 県南地域の各市町に共通する優れた観光素材「文化財」をテーマに、各市町のカード配布施設において文化財カードを配布した。（文化財カードを3枚集めるとカードホルダー、7枚集めるとコンプリート記念カードを配布した。）

3 栃木市ブランド（とちぎ小江戸ブランド）推進事業

本市のお土産品及び特産品の知名度向上、販売促進並びに本市全体のイメージアップを目的とし、ホームページ等を活用した情報発信を行った。

(1) 栃木市ブランド推進協議会

- ・委 員 21人
- ・会議開催状況

日 程	会 議	議事内容
8月21日（金）	第1回推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告について ・令和元年度決算報告及び会計監査報告について ・令和2年度事業計画について ・令和2年度収支予算について ・委員の編成並びに職務代理者及び監事の選出について
2月 3日（水）	第2回推進協議会 （書面表決）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業計画変更について ・令和2年度収支予算変更について

4 栃木県東京スカイツリーアンテナショップ事業

栃木県のアンテナショップ「とちまるショップ」を活用し、東京スカイツリーを訪れる国内外の観光客や周辺地域及び都心・近郊各沿線の居住者等、様々なお客様に栃木市のPRを行い、観光客の増加を図った。

(1) 栃木県アンテナショップ協議会

- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回臨時総会	4月 7日（火）	書面表決
第2回臨時総会	6月17日（水）	書面表決
第1回運営会議	6月30日（火）	県庁北別館
決算総会	6月30日（火）	県庁北別館
第2回運営会議	10月30日（金）	県庁本館
第3回運営会議	3月22日（月）	県庁本館
予算総会	3月22日（月）	県庁本館

(2) 「とちまるショップ」イベントスペース観光PR

実施日	内 容
6月24日（水）（中止※）	ぶどうのPR
10月3日（土）～12日（月）	とちぎ江戸料理のPR
3月12日（金）（展示のみ）	いちごのPR

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

5 鯉飼育管理事業

(1) 飼育場の環境整備

河川愛護会、自治会連合会、地域クリーン推進員連合会の共催による巴波川一斉清掃に参加し、水草の処理、川底投棄物の回収等の実施に協力した。

実施日	実施個所
4月25日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀（中止※）
7月4日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
9月26日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2) 鯉の放流

コイヘルペスウイルス病蔓延防止のため、平成16年から鯉の放流が禁止されている。その後、蔵の街の観光資源である鯉が巴波川や県庁堀から姿を消し魅力が薄れていることから、放流の可能性について平成20年度に県と協議を行った結果、PCR検査（コイヘルペスウイルス陰性検査）を受けた鯉に限り試験的に放流できるとの回答を得た。

しかし、平成25年度の夏季に大量死があつて以降放流を見合わせている。

(3) 県庁堀内清掃

観光振興に資するため、県庁堀内の環境美化に努めた。

- ・委託先 栃木市シルバー人材センター
- ・実施日 4月1日～3月31日の間の78日間

6 栃木市観光情報物産館管理運営事業

本市の特産品等の展示・販売業務を民間事業者へ委託し、観光客等に対して魅力的な店舗運営を行い、本市の知名度向上、産業振興及び地域の活性化を図った。

- ・民間運営事業者 株式会社ファーマーズ・フォレスト
- ・店舗名称 栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場

(1) イベントの開催及び参加状況

- ・店舗イベント
 - 野菜特売会（4月～11月の月末）
 - 春のパン祭り（4月3日、4日、5日）
 - 春のパン祭りダブルチャンスフェア（4月6日～5月31日）
 - いちご大好きフェア（4月18日、19日）
 - 新米祭り（9月20日～23日）

桜おとめ新米販売会（10月1日～4日）

秋のパン祭り（10月8日～10日）

・店舗外イベント

女性首長びじょネットオンラインマルシェ（11月20日～2月28日）

(2) 来客者数（単位：人）

	令和2年度
4月	5,600
5月	5,303
6月	5,104
7月	5,050
8月	4,933
9月	5,308
10月	6,504
11月	6,890
12月	5,268
1月	3,942
2月	4,419
3月	5,274
合 計	63,595

7 観光まちづくり事業

栃木市観光基本計画に基づき、本市の観光施策を総合的かつ継続的に進めていくための組織である観光まちづくり推進連絡会議を運営し、観光基本計画に位置付けられた具体的アクションの実現に向けて、事業の進捗管理と評価及び見直し、また、3年間にわたって実施された「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーンの総括を行った。

(1) 栃木市観光まちづくり推進連絡会議

・会議開催状況

名 称	日 時	場 所
第1回会議	7月15日（水）	栃木市役所 正庁
第2回会議	11月18日（水）	栃木市役所 庁議室
第3回会議	3月17日（水）	栃木市役所 正庁

(2) 栃木市観光セミナー業務委託

栃木市観光基本計画の基本目標を念頭に、観光まちづくりを担う人材の確保及びセミナーを通じた人材育成を図るとともに、観光関係団体や市内の旅行事業者の連携強化、市民の観光に対しての意識醸成やおもてなしの向上を目的に、栃木市魅力アップ観光セミナーを開催した。

・開催日 3月8日（月）

・方 法 オンラインによる Web セミナー

- ・内 容 持続可能な開発目標「SDGs」と「観光」について
「自転車」を活用した観光振興「サイクルツーリズム」について

8 栃木市横山郷土館管理運営事業

市の施設であり、国の登録文化財である「横山郷土館（平成27年3月31日付公益財団法人横山郷土館から寄贈）」の運営やイベントの実施により、観光客の誘致に努めた。

(1) 施設概要

- ・住 所 栃木市入舟町2-16
- ・展示内容 横山家居宅及び店舗（国有形登録文化財）、洋館風離れ（国有形登録文化財）、回遊式庭園、美術品（金屏風、掛け軸、絵画、陶芸品、工芸品等）、当時資料（当時の生活雑貨、記録写真、記録文書等）

(2) 運営状況

- ・開館時間 午前9時～午後5時
- ・休 館 日 毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日休館）
- ・入 館 料 300円（中学生以下無料）
- ・臨時休館 4月10日（金）～5月17日（日）、8月25日（火）～8月29日（土）、1月15日（金）～2月27日（土）
（新型コロナウイルス感染拡大防止及び横山郷土館改修工事のため）

(3) 入館状況

（単位：人）

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
4月	48	960	1,241
5月	65	1,403	1,452
6月	384	1,151	1,505
7月	418	555	682
8月	334	508	627
9月	436	544	804
10月	514	288	1,185
11月	564	—	1,433
12月	325	—	495
1月	57	—	366
2月	21	—	673
3月	341	—	797
合 計	3,507	5,349	11,260

9 観光客入込状況

(1) 各地域入込状況

（単位：人）

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
栃 木	1,216,714	2,344,126	2,771,488
大 平	161,028	594,900	602,367

藤岡	821,628	1,003,645	1,029,374
都賀	8,114	81,831	101,270
西方	341,719	416,306	396,820
岩舟	936,512	982,208	1,126,930
合計	3,485,715	5,423,016	6,028,249

(2) 主要地点入込状況 (単位：人)

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
太平山	532,969	1,520,229	1,381,047
出流・星野	533,305	778,793	842,335
蔵の街	154,990	273,818	354,989
みかも山	1,455,159	1,540,562	1,682,757
渡良瀬遊水地	270,064	386,004	410,482

(3) 観光施設等入込状況 (単位：人)

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
郷土参考館	1,058	4,248	5,905
横山郷土館	3,507	5,349	11,260
あだち好古館	857	1,874	2,882
岡田記念館	2,034	4,059	6,133
とちぎ山車会館	5,750	20,160	24,889
山本有三ふるさと記念館	1,430	2,598	3,767
旧栃木駅舎保存館	0	3,640	3,697
アグリノ郷	1,719	16,921	20,428
蔵の街遊覧船	9,027	25,721	42,401
まちの駅コエド市場	63,595	90,304	95,695
かかしの里	6,269	8,949	8,651
プラッツおおひら	135,081	162,877	163,663
歴史民俗資料館白石家戸長屋敷	2,997	8,095	11,257
道の駅みかも	398,161	459,139	467,788
渡良瀬の里	5,261	41,338	42,486
つがの里ふるさとセンター	7,162	13,155	10,834
大柿花山	660	5,760	3,817
道の駅にしかた	332,664	396,776	380,085
とちぎ花センター	228,584	276,590	329,028
マルシェいわふね	222,400	246,068	307,796
いわふねフルーツパーク	8,584	24,984	48,115

10 国際観光まちづくり事業

新型コロナウイルス終息後の外国人観光客誘客に向け、外国人観光客の受入環境を整

備した。

(1) 外国人観光客1日市民パスポートの発行及びデジタル化

外国人観光客に1日市民パスポートを発行し、特典サービスの提供や英会話による案内など、外国人観光客へのおもてなし向上を図った。

また、平成27年より紙媒体で発行していた外国人観光客に1日市民パスポートをデジタル化し、令和3年度より電子媒体での発行ができるよう準備を行った。

(2) Wi-Fi環境の維持管理

栃木駅観光案内所や栃木市観光協会、山車会館、コエド市場のWi-Fi環境の維持管理を行った。

フィルムコミッション・イベント係

1 とちぎ江戸料理の推進

平成27年度に開発した本市の新しい名物「とちぎ江戸料理」を推進するために、新メニューの開発、イベントでのPR、動画によるPRなど、料理の研究と国内外に向けた食のPRによる誘客を行なった。

・参加店 19店舗+3団体

2 マスメディアへの取材協力

(1) 新聞・雑誌

新聞・雑誌	取材内容
朝日新聞	うずまの鯉のぼり
読売新聞	小江戸とちぎきものの日
東京新聞	うずまの鯉のぼり
下野新聞	花まつり、栃木・蔵の街かど映画祭（中止）、とちぎあじさいまつり（中止）、うずまの鯉のぼり、うずま川行灯まつり、蔵の街サマーフェスタ（中止）、うずまの竹あかり、出流大寒祭、とちぎの人形山車展示、出流そば代半額還元キャンペーン、小江戸とちぎきものの日

(2) テレビ・ラジオ

テレビ・ラジオ	取材内容
NHK	小江戸とちぎきものの日、横山郷土館、大中寺、蔵の街遊覧船、蔵の街大通り、うずま川行灯まつり
日本テレビ	蔵の街遊覧船、太平山、大中寺、塚田歴史伝説館、かねふくストア
フジテレビ	太平山、巴波川
テレビ東京	岡田記念館、栃木市役所本庁舎
とちぎCATV	蔵の街、うずま川行灯まつり、とちぎの人形山車展示、うずまの竹あかり

FMくらら	とちぎあじさいまつり、うずま川行灯まつり、出流大寒祭
-------	----------------------------

(3) インターネット

インターネット	取材内容
JRシステム	花まつり、とちぎあじさいまつり

3 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施・支援した。

(1) 太平山桜まつり

- ・実施期間 令和2年3月27日（金）～4月5日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園
- ・主 催 太平山桜まつり実行委員会
- ・共 催 栃木市、一般社団法人栃木市観光協会、栃木商工会議所
- ・来 場 者 約43,000人

(2) 栃木・蔵の街かど映画祭

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- ・場 所 栃木高校講堂他
- ・主 催 栃木・蔵の街かど映画祭実行委員会

(3) とちぎあじさいまつり

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- ・場 所 太平山県立自然公園（あじさい坂）
- ・主 催 とちぎあじさいまつり実行委員会
- ・共 催 栃木市、一般社団法人栃木市観光協会、栃木市観光ボランティア協会

(4) 蔵の街サマーフェスタ

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- ・場 所 蔵の街大通り、銀座通り、巴波川
- ・主 催 蔵の街サマーフェスタ実行委員会

(5) 新生栃木市10周年記念 とちぎの人形山車 展示

- ・実 施 日 10月10日（土）、10月11日（日）
- ・場 所 とちぎ山車会館前広場
- ・主 催 とちぎの山車祭り伝承会
- ・共 催 栃木市、一般社団法人栃木市観光協会

(6) 太平山もみじまつり

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- ・場 所 太平山県立自然公園
- ・主 催 太平山観光会

(7) 太平山寒たまごまつり

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
- ・場 所 太平山神社及び各茶店

- ・主 催 太平山観光会

4 巴波川利用促進事業

(1) 巴波川を利用したイベント

ア うずまの鯉のぼり

- ・実施日 4月3日(金)～5月10日(日)
- ・場 所 巴波川及び巴波川綱手道(常盤橋～うずま公園)

イ うずま川行灯まつり

- ・実施日 7月1日(水)～8月31日(月)
- ・場 所 巴波川(万町・倭町・室町・湊町・富士見町・入舟町地内)
- ・内 容 行灯設置

ウ うずまの竹あかり

- ・実施日 11月1日(日)～2月28日(日)
- ・場 所 巴波川幸来橋付近
- ・内 容 竹あかり設置

エ 舟行

- ・実施主体 NPO 法人蔵の街遊覧船
- ・実施日 通年実施(年末年始を除く)
- ・場 所 巴波川 幸来橋～瀬戸河原堰

(2) 巴波川に関する啓発活動

ア 河川清掃への参加、実施

- ・参加日 7月4日(土)、9月26日(土)

5 フィルムコミッション事業

本市の知名度向上を図るとともに、ロケ地を広く紹介することにより地域イメージのブランド化を図ることを目的として、映画やドラマ等のロケーション撮影を積極的に誘致し、撮影支援を行った。

・ロケーション撮影支援件数 (単位：件)

映 画	ドラマ	情報番組	その他	合 計
4(11)	1(11)	8(12)	3(8)	16(42)

カッコ内は相談件数

6 倭町小江戸ひろば管理運営事業

市街地に存する倭町小江戸ひろばの管理運営及び交流センター内における観光案内を一般社団法人栃木市観光協会へ委託することにより、観光客へのおもてなしを図った。

・利用件数 (単位：件)

会議室	イベント広場
0	1

7 観光施設等利用状況

(1) 山車会館入館状況

(単位：人)

		令和2年度	令和元年度	平成30年度
4月		62	1,800	1,751
5月		80	2,716	2,795
6月		409	4,082	4,523
7月		427	1,630	1,561
8月		552	1,234	1,370
9月		685	1,556	2,269
10月		1,042	1,227	3,058
11月		1,436	2,934	2,890
12月		603	961	1,078
1月		61	802	971
2月		88	1,082	972
3月		305	136	1,651
合 計		5,750	20,160	24,889
内 訳	有 料	2,651	14,367	14,765
	割引有			
	割引無	1,649	1,257	4,288
	無 料	1,450	4,536	5,836

(2) 倭町駐車場（蔵の街第一駐車場）利用状況

(単位：台)

		令和2年度	令和元年度	平成30年度
4月		672	2,287	2,366
5月		749	2,668	2,270
6月		1,765	2,117	2,119
7月		1,950	1,949	2,177
8月		2,134	1,988	2,204
9月		2,082	2,117	2,170
10月		2,156	1,529	2,098
11月		2,208	1,916	1,645
12月		1,679	1,809	1,879
1月		1,243	1,816	1,996
2月		1,542	2,005	1,918
3月		1,922	1,989	2,477
合 計		20,102	24,190	25,319

(3) 山車会館前広場利用状況

実施日	行 事	主 催 等
7月5日（日）	江戸からくり人形の実演	蔵の街からくり一座
10月4日（日）	6区画マーケット	栃木市

11月1日(日)	6区画マーケット	栃木市
11月3日(火)～8日(日)	栃木親菊会展示会	栃木親菊会
11月21日(土)	令和2年度ふれあい交流事業 in とちぎ～街並みウォーキング～	栃木市社会福祉協議会
11月22日(日)	New stance for jazz Men!! 小江戸とちぎきもの日	小江戸とちぎきもの日実行委員会
12月27日(日)	夕焼け色の師走横丁	スマイルクリエーション
3月6日(土)	第14回あそ雛まつり	とちぎの雛まつり実行委員会
3月21日(日)	足利応援マルシェ in 栃木	栃木市

(4) とちぎ蔵の街観光館利用状況

月	多目的ホール		蔵座敷	
	回数(組)	人員(人)	回数(組)	人員(人)
4	4	45	1	7
5	3	48	0	0
6	6	73	0	0
7	9	118	0	0
8	5	62	2	10
9	11	164	0	0
10	20	312	8	34
11	25	355	10	94
12	9	112	1	6
1	6	68	0	0
2	—	—	0	0
3	—	—	0	0
合計	98	1,357	22	151

※多目的ホールは令和3年2月から廃止。

第3節 農業振興課

〔総括概要〕

農業は、食料の安定的な供給という重要な役割を果たしているだけでなく、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び伝統文化の形成など多面的かつ公益的な機能を果たしている。

このような中、本市は、農業を基幹産業としている県内有数の都市で、大消費地である首都圏に近い地理的優位性を最大限に活かした農業は、水稻や二条大麦を中心にいちご・トマトなどの施設園芸、ぶどう・なしなどの果樹、畜産等の経営が盛んに行われている。市民の食に対する安心安全への関心が年々高まる中、農業は、今後本市の成長産業として、大きな期待を担っている。

特に、二条大麦の生産は、収穫量は全国2位だが、農業産出額においては、全国1位で、高い品質が認められている。

しかし、今日の農業は、食料自給率の低迷、農家数の減少や農業者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の拡大等により衰退し、更に、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が発出され、イベント自粛による花きの価格下落、外食用農産物の需要の減少、牛肉などの価格の下落等により、生産者の経営に大きな影響が出た。

こうした状況下で、本市においては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、農業経営安定化の推進に力を注いだ。

また、平成24年に作成した人・農地プランを真に地域の話合いに基づくものにするため、農業委員会事務局が実施したアンケートを基に地図を作成し、地域での徹底した話合いを通じて現況把握を行い、令和3年3月に実質化された人・農地プランを公表した。

その上、一般財団法人栃木市農業公社では、農地中間管理機構等を活用した農地の流動化を推進するとともに、農地バンクと農業機械施設バンクの制度の周知を図り、担い手への農地集積・集約化の支援を実施した。

農政係

1 経営所得安定対策

食料自給率・食糧自給力の維持向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮するため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

(1) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物等交付対象面積

(単位：ha)

二条大麦	1,978.17
大豆	291.87

そば	77.21
飼料作物	176.09
新規需要米	1,026.34
加工用米	293.75
備蓄米	6.25

・産地交付金（市設定枠）交付対象面積（単位：ha）

飼料用米等の生産性向上	990
二毛作	1,599
麦の生産性向上	1,644
大豆の生産性向上	264
加工用米の生産性向上	292
野菜の生産振興	24

(2) 令和3年度水稻生産実施計画及び営農計画書等の受付事務

経営所得安定対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会との連携により、個別相談及び事業加入申請受付を行った。

・期間 3月8日～3月31日

2 農業制度資金関係

(1) 農業近代化資金利子補給金

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため、融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額（一般農業者）

上 期		下 期		利子補給金合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
31	128,214	31	108,408	236,622

・特別利子（認定農業者上乗せ分）

上 期		下 期		利子補給金合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
3	8,072	3	5,913	13,985

・新規融資申請状況

申請件数（件）	申請金額（千円）
18	122,421

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成関係

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体の育成支援を図るため、農業経営基盤強化促進法における農業経営改善計画の認定を受けた農業者が融資機関から借り入れた資金に対し利子助成を行い、経営改善の支援を行った。

・利子助成金額（平成23年度分まで利子助成。平成24年度以降利子助成該当者なし）

件数（件）	利子助成金額（円）
5	36,376

3 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

- ・農業経営改善計画認定者数 160経営体（広域認定3経営体含）
（新規認定12経営体（広域認定1経営体含）、再認定147経営体（広域認定2経営体含）、変更認定1経営体）
- ・青年等就農計画認定者数 3経営体

4 新規就農支援事業

(1) 「新・農業人フェア」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出展しなかった。

(2) 新規に就農した経営体への支援

就農直後の青年就農者に対し農業経営に係る経費の一部を補助又は資金を交付することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図った。

- ・新規就農サポート事業補助金（市単）
補助金額：700,310円
対象者：3人
- ・農業次世代人材投資事業【経営開始型】（国庫）
補助金額：21,053,381円
対象者：17人（うち夫婦4組）

5 農村女性活動活性化事業

(1) 栃木市農村女性セミナーについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業実施なし。

6 栃木県南地方卸売市場関係

(1) 市場に関する事務を小山市へ事務委託し、構成する市町は小山市に対し負担率に応じ委託費を支出した。

- ・構成市町負担率

小山市	66.60%
栃木市	29.09%
下野市	0.95%
壬生町	1.82%
野木町	1.54%

(2) 民営事業者「荒井商事（株）」

所在地：〒254-0043 神奈川県平塚市紅谷町 17 番 2 号

設立年月：昭和 31 年 11 月（1956 年）

無償貸付対象：土地・建物・附属建物・設備・附属施設

無償貸付期間：平成 29 年 10 月 1 日～令和 4 年 9 月 30 日の 5 年間

(3) 栃木県南地方卸売市場管理評価委員会

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響に鑑み、以下の日程で書面により開催した。

2月 3日（水） 委員あてに資料を送付

2月 12日（金）～2月 22日（月） 小山市において意見等を集約、調整、回答

7 ふるさと農業体験学習事業

例年、市農業士会で実施。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業実施なし。

8 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業者団体等の指導、育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額（円）
栃木市認定農業者協議会補助金	栃木市認定農業者協議会	200,000
栃木地区農業教育連絡協議会負担金	栃木県立栃木農業高等学校	50,000
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村生活研究グループ協議会	70,200

9 米麦推進事業負担金

【新嘗祭献穀献納 五穀豊穰を祝う負担金】

明治25年から毎年各都府県の有志農民により新穀（米、粟）を天皇陛下に奉納する事業。市は神事以外の費用を負担した。

- ・負担金：市 1,840,000円、下野農業協同組合 1,843,028円
- ・事業実施主体：下野農業協同組合
- ・有志農民：都賀地域より2名
- ・本市での実施状況：昭和37年都賀町、昭和46年大平町、昭和53年西方町
昭和55年岩舟町、平成5年栃木市、平成14年藤岡町

10 花咲く農地景観づくり事業

令和元年東日本台風復興と合併10周年を記念し、農地の保全や地域の美しい景観づくりのために「黄花コスモス」の種子を、地域で農地の多面的機能の保全の活動をしている4団体に配布した。

種子量：黄花コスモス種子 20kg

面積：2ha（1kg/10a）

11 緊急経済対策支援補助金花き経営継続緊急支援対策事業

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により市場価格が低迷し、経営に大きな影響を受けた花き生産者への次期作に向けた取組を支援した。

補助対象者：令和2年2月から花きの出荷販売実績があり、新型コロナウイルスの影響により創設された、国の「高収益作物次期作支援交付金」の交付金の採択を受けた、花を生産する農業者

事業内容：定額補助

取組件数：11 経営体

補助額：1,100,000 円

振興係

1 とちぎアグリフェスタ事業

生産者と消費者の相互理解を深め、地域農業の振興と地域農産物のPRを図るため、下野農業協同組合との共催により、12月5日（土）にアグリフェスタ2020を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

2 農業振興事業関係

(1) 農業生産振興事業

ア 大消費地へ農産物を供給することを目的に、農業生産の規模拡大や経営の安定化を図るため、機械施設の導入などに対し支援を行った。

- ・強い農業・担い手づくり総合支援交付金（国庫）

事業内容：経費補助

取組件数：4 経営体

補助額：10,654,000 円

- ・農業用ハウス強靱化緊急対策事業（国庫）

事業内容：経費補助

取組件数：6 経営体

補助額：5,541,000 円

- ・産地づくりモデル地域育成事業（県補助）

事業内容：経費補助

取組件数：1 経営体

補助額：1,697,000 円

イ 令和2年4月の低温による農作物の被害に対し、県補助事業を活用し農業者の生産力の維持を図った。

- ・農業災害対策特別措置補助金（県補助）

事業内容：経費補助

取組件数：2 経営体

補助額：36,616 円

(2) 稲等病虫害防除対策

ア 稲の病虫害防除のため、ラジコンヘリコプター等を使用し、広域的に一斉に実施することにより環境への負担軽減、農業者の作業効率の向上を図った。

・稲等病虫害防除事業（市単）

（予算内での定額補助）

補助金額：14,410,000円

面 積：3,265.13ha

対 象 者：1,882人

イ クビアカツヤカミキリによる被害拡大を防止し、農業者の農業生産の維持、経営の安定を図った。

・クビアカツヤカミキリ農業樹木被害拡大予防対策支援事業（県補助）

事業内容：経費補助

取組件数：1経営体

補助金額：2,933円

(3) 優良種苗購入事業

いちごの安定生産を図るため、健全な種苗育成を実施している生産基地からの原苗導入を推進した。

（予算内での定額補助）

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

補助金額：894,465円（9円/本）

事業内容：優良種苗の供給99,385本

(4) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、分別回収を推進した。

（予算内での定額補助）

事業主体：市内6地域の廃プラスチック処理対策団体

事業内容：農業用廃ビニール分別回収、適正処理

（塩化ビニール・ポリエチレン類過去3年分の合計処理量を基に補助金を算出）

（※H29～R元の平均 1,013.07 t）

補助金額：1,550,000円

(5) 農産物PR事業

新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントへの参加はできなかったが、SNSを活用した事業を実施し、市内農畜産物を県内外に広くPRし、販売促進を図った。

・いちご新品種「とちあいか」PR事業

(6) 農畜産業災害復旧支援事業費（令和元年東日本台風被害）

令和元年東日本台風による農業用施設等の被害において、年度内に完了しなかった事業に対し、国庫補助事業を活用し産地の復興に向け支援を行った。

・令和元年強い農業・担い手づくり総合支援交付金（被災農業者支援型）（国庫）

事業内容：経費補助

取組件数：18経営体

補助額：60,581,000円

3 畜産振興事業関係

(1) 畜産団体育成補助金

畜産農家が連携し、本市畜産業の振興を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

支出先：栃木市畜産協議会

補助額：200,000円

(2) 繁殖牛導入促進支援補助金

和牛素牛導入価格高騰の要因となっている繁殖牛の減少を抑制するため、繁殖雌牛を導入する資金の一部支援を行った。

取組件数：4経営体

補助額：1,400,000円（100,000円/1頭）

(3) 家畜伝染病防疫対策

平成30年9月に国内で発生が確認され、各地に感染が拡大している家畜伝染病豚熱の市内養豚農場における防疫対応を行った。

- ・豚熱感染拡大防止に係る家畜防疫用消耗品（消石灰、防鳥ネット）の配付
- ・家畜防疫用防護柵設置補助金（市単）

取組件数：3経営体

補助額：2,923,000円

また、令和2年11月に国内で発生が確認され、感染が拡大している家畜伝染病・高病原性鳥インフルエンザの市内養鶏農家等における防疫対応を行った。

- ・家畜伝染病・高病原性鳥インフルエンザ感染拡大防止に係る家畜防疫用消耗品（消石灰、防鳥ネット）の配付

4 農村振興総合センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、多目的利用可能な集会場として、農振センターの管理・運営を行った。

- ・利用状況

利用団体	利用日数(日)	利用人数(人)	備考
農業団体等	37	666	各種会議、太鼓
土地改良区関係	21	200	各種会議
みそづくりグループ	28	190	みそづくり
合計	86	1,056	

5 都市農村交流事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様なニーズに積極的に応え、農山村地域の活性化を図る取組を支援した。

- ・各地区における交流事業実施状況

地区	開催日	名称	参加者(人)

大柿地区	7月12日(日)、10月4日(日)	大柿地区農業体験交流事業	74
皆川地区	中止	第14回皆川ふれあい農業体験	—
寺尾地区	5月30日(土)、9月26日(土)	令和2年!寺尾米づくり体験教室	59
吹上地区	9月26日(土)	吹上米づくり体験教室2020	13
下高島地区	8月10日(月)	茶豆オーナー制度引渡式	170
北武井地区	10月25日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	340
新地区	10月25日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	230
瓜畑地区	10月25日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	180

6 地域農産物活用事業関係

(1) 栃木市直売所連絡協議会関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消を推進するため、PR用ポスター及びガイドチラシを作製した。

(予算内での定額補助)

事業主体：栃木市直売所連絡協議会

事業内容：直売所が実施する「地産地消」や「安全・安心PR」に関する事業の経費に対し補助する。

対象直売所数：13か所

補助金額：237,000円

(2) 直売所出荷農家表彰制度

農業に生きがいを持ち、楽しく頑張る小規模農家への後押しを実現することを目的とし創設した。表彰者には賞状と記念品を贈呈する。

7 インドア花いっぱい応援事業

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、学校行事や各種イベント等が中止・縮小され、花きの需要が減少する中、収入が低下している生産者の事業継続を支援することを目的に、市内花き生産者が育てた花きを購入し、市役所や社会福祉施設等に花きを設置した。

設置施設数：60施設

設置施設：市施設、老人保健施設、特別養護老人ホーム、グループホーム
商工会・商工会議所、入浴施設

時期並びに種類及び数量

令和2年11月 コチョウラン 120鉢 (60施設×2鉢)

令和2年12月 シクラメン 300鉢 (60施設×5鉢)

令和3年 1月 バラ 7,500本 (60施設×125本)

8 緊急経済対策支援補助金農産物直売所活動推進事業

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

新型コロナウイルス感染症の感染症拡大防止対策及び誘客促進を行う農産物直売所の取組を支援した。

補助対象者：栃木市直売所連絡協議会に加入する農産物直売所

事業内容：定額補助

対象直売所数：11か所

補助額：2,200,000円

農用地係

1 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

(1) 農用地利用集積事業

ア 農地流動化関連事業

認定農業者をはじめとする担い手及び今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会等関係機関との連携のもと農地に関するニーズの掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

・農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積 (ha)
1	4月30日	栃木市告示第202号	利用権の設定	23.74
2	5月29日	栃木市告示第238号	利用権の設定	37.53
3	6月30日	栃木市告示第276号	利用権の設定及び所有権移転	13.61
4	7月31日	栃木市告示第311号	利用権の設定及び所有権移転	83.76
5	8月31日	栃木市告示第348号	利用権の設定及び所有権移転	9.21
6	9月30日	栃木市告示第389号	利用権の設定及び所有権移転	13.49
7	10月30日	栃木市告示第418号	利用権の設定	46.24
8	11月30日	栃木市告示第445号	利用権の設定及び所有権移転	56.17
9	12月28日	栃木市告示第486号	利用権の設定及び所有権移転	93.36
10	1月29日	栃木市告示第 21号	利用権の設定	58.55
11	2月26日	栃木市告示第 54号	利用権の設定及び所有権移転	43.09
12	3月29日	栃木市告示第 91号	利用権の設定及び所有権移転	61.45
合 計				540.20

・農用地利用集積計画

期間	利用権設定（転貸及び経営受委託を除く）面積（ha）			
	田	畑	樹園地	合 計
1～5年	376.78	11.61	-	388.39

6～9年	18.69	0.76	-	19.45
10年～	109.43	8.26	-	117.69
合計	504.90	20.63	-	525.53

イ 栃木市担い手農地集積促進補助金

担い手への農地集積と耕作放棄地の解消を積極的に推進するため、農地中間管理機構(栃木県農業振興公社)や栃木市農業公社を活用して新たに農地の利用集積を行った認定農業者及び認定新規就農者、認定新規就農者へ農地を貸し付けた農地所有者に対して補助金を交付した。

・実績状況

区 分	対象人数 (人)	対象面積 (ha)	交付金額 (円)
栃木市農業公社を活用した農地の買受	9	6.70	332,000
農地中間管理機構を活用した農地の借受	23	32.81	2,284,000
認定新規就農者へ農地を貸し付けた農地所有者	1	0.27	13,000

2 人・農地プラン推進事業

集落・地域における話し合いを通じ、地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」作成の取組を支援した。具体的には、集落座談会等を通して、地域の中心となる経営体や農地集積の方法等の見直しを行った。

また、人・農地プランの実現に向けた取組として、農地中間管理機構と機構集積協力を活用した担い手への農地の集積を行なうとともに、法人化に向けた取組を支援した。

・人・農地プラン作成事業

栃木市人・農地プラン検討会開催回数 2回

区 分		対象者 (人)	対象面積 (ha)	補助金額 (円)
機構集積	経営転換協力金	19	16.17	2,415,000
協力金	地域集積協力金	-	-	-

3 農業振興地域整備促進事業

・農業振興地域整備計画の一般管理（農振除外）

農地に係る社会的・経済的諸情勢の変化を考慮しつつ限られた土地資源を有効に配分するため、農業振興地域整備計画の変更（いわゆる農振除外）の申出について、農林業と都市計画の健全な調和の観点から一般管理を行った。

・農業振興地域内の農用地等の面積 (単位：ha)

区 分	総面積	農 用 地					混牧 林地	農業用 施設 用地	混牧林地 以外の 山林原野	その他
		農 地				採 草 計				
		田	畑	樹園地	計					

現況	農業振興地域	16,997	8,056	1,841	217	10,114	2	10,116	2	52	1,468	5,359
	農用地区域	7,342	6,380	723	154	7,257	-	7,257	-	50	6	29
	農振白地地域	9,655	1,676	1,118	63	2,857	2	2,859	2	2	1,462	5,330

※令和2年度確保すべき農用地等の面積の目標の達成状況調査より抜粋

・農振除外申出受理件数 (単位：件)

区 分	件 数
重要変更	23
軽微な変更	5

4 農業委員会との調整

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等事務、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振除外事務及び農地法に基づく農地転用事務について、適正かつ円滑な事務処理を行うため調整した。

5 諸証明の発行状況

(単位：件)

件 名	件 数
農振農用地区域等の証明	36
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	16
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	15
合 計	67

6 一般財団法人栃木市農業公社に関する事業

栃木市全域をカバーする農業公社の運営費等補助を通じて農業公社の自主的な運営の支援を行った。

・補助金額：16,200,000円

7 「何とかしたい農」からはじまる事業

一般財団法人栃木市農業公社の「農業機械施設バンク」を利用して農業機械又は農業施設を譲り受けた農業者に対し、譲受け及び修繕等に要する経費の一部を補助することにより、青年就農の促進及び離農の防止を図るもの。

・農業機械施設バンク利用促進補助金 令和2年度実績なし

第4節 農林整備課

〔総括概要〕

農村整備係においては、老朽化した農業水利施設の更新・整備や多面的機能支払制度を推進するとともに、農道の舗装や農業用ため池の改修事業等を実施した。

また、令和元年東日本台風により被災した農地及び農業用施設の復旧を昨年引き続き行った。

防災・減災事業として、昨年着手した防災重点ため池ハザードマップについて25箇所すべて作成するとともに、中心市街地への洪水対策として田んぼダム整備実証実験業務委託を行った。

林務係においては、森林の有する多面的機能の確保を目的として、森林の適正な経営管理の推進と林業関連事業者や担い手の育成及び間伐を中心とした森林整備の普及啓発を実施した。

獣害対策係においては、有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害を防止するため、地元猟友会の協力により有害鳥獣捕獲駆除を実施するとともに、被害地区住民による侵入防止柵設置や河川敷の刈払いなど自主的被害防除対策を推進するための支援を実施した。

農村整備係

1 農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費（円）
県単独農業農村整備事業 滝ノ入(3)地区	皆川城内町地内	ネットフェンス L=64.0m	工事費 1,488,300 業務委託費 132,000
県単独農業農村整備事業 梓川(5)地区	宮町地内	敷コンクリート L=328.4m	工事費 8,712,000 業務委託費 660,000
県単独農業農村整備事業 木野地(3)地区	木野地町地内	農道舗装 L=352.1m	工事費 13,915,000 業務委託費 1,705,000
県単独農業農村整備事業 大宮 6038 地区	大宮町地内	揚水機改修 1箇所	工事費 3,194,400 業務委託費 314,600
県単独農業農村整備事業 仲仕上 2171 地区	仲仕上町地内	揚水機改修 1箇所	工事費 3,097,600 業務委託費 248,600

県単独農業農村整備事業 国府南部(6)地区	寄居町地内	ポンプ制御盤改修 1箇所	工事費 1,078,000 業務委託費 182,600
県単独農業農村整備事業 宿前(1)地区	大塚町地内	揚水機改修 1箇所	工事費 1,848,000 業務委託費 264,000
県単独農業農村整備事業 栃木市西部地区	泉川町地内	揚水機改修 1箇所	工事費 5,489,000 業務委託費 435,600
県単独農業農村整備事業 国府南部地区	田村町地内	樋門改修 1箇所	工事費 3,520,000 業務委託費 524,700

2 県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
農業用河川工作物応急対策事業	小倉堰地区	H27～R3	護床工一式	11,600,000
水利施設整備事業（農地集積促進）	部屋南部地区	H30～R6	排水機場改修一式	36,750,000
水利施設整備事業（農地集積促進）	真弓地区	H30～R2	ゲートポンプ改修一式	17,500,000

3 土地改良事業補助金（通常補助）

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名	団体名	補助額（円）
市単独土地改良事業補助金 （かんがい排水事業）	栃木市東部土地改良区	66,000
		77,000
団体営土地改良補助金	栃木市土地改良区	4,399,000
	栃木市東部土地改良区	3,740,000
	国府土地改良区	4,737,700

4 ため池ハザードマップ作成事業（国庫補助）

令和元年に新たに選定された防災重点ため池の浸水想定区域について、国庫補助事業を導入し、17地区のため池ハザードマップを作成した。

- ・ 打越溜（小野口町地内）
- ・ 西谷津溜（大平町西野田地内）
- ・ 北浦溜（岩舟町下津原地内）
- ・ 岩の入溜（岩舟町三谷地内）

- ・足洗溜 (岩舟町小野寺地内)
- ・和田溜 (岩舟町三谷地内)
- ・上岡溜 (岩舟町上岡地内)
- ・道場溜 (岩舟町小野寺地内)
- ・山ガ溜 (藤岡町大田和地内)
- ・高久田溜 (岩舟町下津原地内)
- ・大柿西溜 (都賀町大柿地内)
- ・大芝原溜 (岩舟町小野寺地内)
- ・堤溜 (岩舟町三谷地内)
- ・謡坂溜 (岩舟町小野寺地内)
- ・弁天溜 (藤岡町大田和地内)
- ・寺溜 (岩舟町下津原地内)
- ・門前溜 (岩舟町小野寺地内)

5 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	R元	R5	5	4,494	1,348,200	-	-	337,050
大塚 田んぼの会	R元	R5	5	13,561	4,068,300	1,766	353,200	1,105,375
細堀・木の西 みどりの会	R元	R5	5	3,245	973,500	567	113,400	271,725
川原田 めぐみの里	R元	R5	5	2,978	893,400	283	56,600	237,500
宿前 みどりの会	R元	R5	5	3,620	1,086,000	79	15,800	275,450
吹上東部 環境保全会	R元	R5	5	5,740	1,722,000	1,167	233,340	488,500
春名塚 環境保全会	R元	R5	5	12,185	3,655,500	406	81,200	934,175
沼和田東部 環境保全会	R元	R5	5	4,300	1,290,000	-	-	322,500
尻内梓 環境保全会	R元	R5	5	2,100	630,000	260	52,000	170,500
和田 環境保全会	R元	R5	5	620	186,000	-	-	46,500
高谷町 グリーンクラブ	R2	R6	5	3,710	1,113,000	274	54,800	291,950

寺尾南部 環境保全会	R2	R6	5	8,200	2,460,000	500	100,000	640,000
寺尾北部地区 農地・水保全の会	R2	R6	5	4,512	1,353,600	697	139,400	373,250

(2) 資源向上支援(共同活動)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(1,800円/10a)		畑(1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	R元	R5	5	4,494	808,920	-	-	202,230
大塚 田んぼの会	R元	R5	5	13,561	2,440,980	1,766	190,728	657,927
細堀・木の西 みどりの会	R元	R5	5	3,245	584,100	567	61,236	161,334
川原田 めぐみの里	R元	R5	5	2,978	536,040	283	30,564	141,651
宿前 みどりの会	R元	R5	5	3,620	651,600	79	8,532	165,033
吹上東部 環境保全会	R元	R5	5	5,740	1,033,200	1,167	126,036	289,809
春名塚 環境保全会	R元	R5	5	12,185	2,193,300	406	43,848	559,287
高谷町 グリーンクラブ	R2	R6	5	3,710	667,800	274	29,592	174,348

6 災害復旧事業(国庫補助)

豪雨等により被災した農地及び農業用施設に対し、国庫補助事業を導入し復旧を行うもの。今年度も引き続き令和元年東日本台風により被災した農地及び農業用施設の復旧を行った。

事業名	箇所数	事業量	申請事業費(円)
農業用施設災害復旧事業 (国庫補助)	6	揚水機1基 用排水路509m	15,021,300
農地災害復旧事業 (国庫補助)	33	17.74ha	152,299,200
農地・農業用施設災害復旧 工事(市単独工事)	97	-	115,679,749

農地・農業用施設災害復旧事業 (市単独土地改良事業補助金)	16	-	17,687,220
崩土等除去・敷地復旧補助金	84	-	12,493,000

7 田んぼダム整備事業実証実験業務委託

市内中心市街地への洪水対策として栃木市土地改良区及び都賀町土地改良区に対して、田んぼダム整備実証実験業務委託を行った。

事業名	委託先	事業量	委託料（円）
令和2年度田んぼダム整備実証実験業務委託	栃木市土地改良区	落水調整柵18基設置及び実証実験	990,000
令和2年度田んぼダム整備実証実験業務委託	都賀町土地改良区	落水調整柵18基設置及び実証実験	990,000

林務係

1 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧器と高枝切りバサミの貸出しを実施した。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸出し状況

- ・背負式噴霧機 8件
- ・高枝切りバサミ 4件

2 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道、及び太平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道等維持補修工事

- ・林業用作業道水路復旧工事（柏倉町） 321,200円
- ・水路土砂撤去工事（志鳥町） 652,520円
- ・治山ダム水位調整工事（平井町） 187,000円
- ・治山ダム土砂撤去工事（平井町） 165,000円

(2) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託

- ・業務概要 ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
- ・実施期間 通年
- ・委託費 56,000円

3 出流ふれあいの森管理事業

(1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入しており、施設の管理運営を委託した。

- ・指定管理者 みかも森林組合
- ・指定管理期間 平成28年度～令和2年度
- ・委託費 8,559,050円

(2) 施設管理

- ・施設用地の賃借料 2,755,216円
- ・借地面積 34,886.7㎡（地権者17人）
- ・賠償保険料（森林国営保険料） 1,084,230円
- ・施設修繕費
 - 浄化槽放流ポンプ更新工事 354,200円
 - 浄化槽用フロア交換工事 156,640円
 - ローラーすべり台支柱修繕工事 429,000円
 - 消防設備更新工事 55,550円

(3) 施設利用状況

(単位:人)

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スべり台	コテージ	
	一般	オート			大	小
15,635	770	1,261	549	346	205	281

4 木とのふれあい体験事業（森林環境学習支援事業）

(1) 水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその保護者を対象に木工教室やホタルの幼虫放流等を内容とした教室を開催した。

- ・実施日 2月13日（土）
- ・参加者 6家族 20人
- ・内容 木工教室、ホタル幼虫放流、特用林産教室（なめこ）

5 森を育む人づくり事業交付金

県が実施する森を育む人づくり事業交付金を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を交付金により支援した。

- ・支援団体 2団体（皆川地区街づくり協議会、みかも森林組合）
- ・交付金額 309,700円

6 森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

地域住民等による里山林の保全管理や資源を利用するための活動に対して交付金を支出した。

交付金負担割合 国：75%、県：12.5%、市：12.5%

内 訳	取組組織数	面積等	交付金
活動推進費	-	-	-円
地域環境保全（里山林保全）	18	345.2ha	55,232,000円

地域環境保全（侵入竹除去・竹林整備）	3	2.4ha	912,000円
機材及び資材の整備	3	3団体	190,000円

・取組組織 19組織 ・市負担額 7,018,000円

7 森林法に基づく許認可事務

- (1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分
 - ・処理件数 林地開発許可申請書 2件
 - 林地開発届出書 3件
- (2) 伐採及び伐採後の造林届出書
 - ・処理件数 78件
- (3) 保安林の制限に関する事務
 - ・処理件数 2件
- (4) 火入許可（栃木市火入れに関する条例に基づく）
 - ・処理件数 1件

8 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

- (1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務
 - ・処理件数 0件
- (2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等
 - ・処理件数 0件

9 林業種苗法に基づく許認可事務

種子及び苗木等生産事業者の登録事務等

- ・処理件数 0件

10 森林環境譲与税の活用

栃木市森林環境譲与税基金積立

- ・積立金額 23,542,000円（令和2年度森林環境譲与税額）

- ・繰入金額 10,867,690円

（内訳）

- ・木製キュービクルカバー製作費 1,713,778円
- ・森林GIS保守管理委託料 198,000円
- ・木とのふれあい体験事業費 66,412円
- ・森を育む人づくり交付金 509,700円
- ・小学校木製机椅子製作費 3,903,900円
- ・シビックセンター木製備品整備費 4,475,900円

- ・令和2年度末基金残高 23,752,310円

獣害対策係

1 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木市全域の山間部等	通 年	イノシシ 1,776頭 ニホンジカ 583頭 ニホンザル 1頭 ツキノワグマ 1頭

(2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	被害報告のあった時期	獣類(ハクビシン等) 45頭 鳥類(カラス等) 403羽

(3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助金により、個人及び自治会等団体が設置する電気柵等侵入防止柵や箱わな(大)等設置の経費を補助した。

・ 獣害対策設備設置費補助金申請件数・補助額

区分	侵入防止柵					捕獲罠			合計
	電気	ワイヤーメッシュ	金網	獣害ネット	小計	箱罠(大)	箱罠(小)	小計	柵・わな
申請件数	25	26	6	1	58	8	7	15	73
うち個人	24	24	4	1	53	5	7	12	65
うち団体	1	2	2	-	5	3	-	3	8
距離(km)	6.4	7.2	1.2	0.1	14.9	-	-	-	14.9
罠数(基)	-	-	-	-	-	22	-	22	22
補助額(千円)	2,166	3,462	1,407	82	7,117	646	47	693	7,810

(4) 県の有害鳥獣河川敷緩衝帯整備事業支援事業を活用し、河川敷の刈払いを行った。

実施区域 永野川左岸河川敷(永倉橋から和田橋)

永野川支流永倉沢右岸

実施日 令和3年1月下旬から3月下旬

実施者 大久保里山を守る会

実施面積 2ヘクタール

2 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

(1) 鳥獣捕獲等の許可

・ 処理件数 94件

(2) 鳥獣飼養許可

・ 処理件数 -件

- (3) 販売禁止鳥獣（ヤマドリ）の販売許可
- ・ 処理件数 1件

第5節 産業基盤整備課

〔総括概要〕

産業基盤整備課では、雇用機会の拡大と市税等安定した自主財源の増加を図るため、主に千塚産業団地及び市内産業団地等への企業誘致、栃木インター周辺地区、都賀インター周辺地区、佐野藤岡インター周辺地区等の新たな産業拠点の整備を行っている。

企業誘致事業については、企業の設備投資に関する情報収集を行うとともに、産業展でのパンフレット配布及び企業への電話等、コロナ禍により例年とはアプローチを変え、本市の優れた立地環境や企業立地の優遇制度を積極的にPRした。併せて、分譲可能な用地が千塚産業団地の1区画のみであったことから、引合いのあった企業には次期産業団地の案内を行う等、市内への企業誘致活動を実施した。

市内への企業誘致状況に関しては、分譲可能な最後の用地である千塚産業団地の1区画において、分譲決定には至っていないが、商談を開始している。市内の企業立地状況については、宇都宮西中核工業団地において1社が操業を開始し、千塚産業団地において2社が建設工事に着手、その内の1社及び惣社産業団地において1社が令和3年度中に操業開始の予定である。

また、宇都宮西中核工業団地事務組合に対して負担金を拠出し、事業の推進を図った。

栃木インター周辺開発事業については、地元研究会の総会、役員会、栃木インター西地区推進部会等を開催した。また、栃木インター西地区が都市計画決定を受け市街化区域に編入された。さらに、栃木インター西地区の区画整理事業調査業務委託及び進入路交差点実施設計業務委託を実施した。

都賀インター周辺開発事業については、今後の開発について県企業局と意見交換を実施した。

佐野藤岡インター周辺開発事業については、地元研究会の総会、役員会、地元説明会を行った。

千塚産業団地管理事業については、分譲中区画の維持管理のため、除草業務を行った。

千塚産業団地自然環境モニタリング調査事業については、環境影響評価書に基づき、保全計画書によるモニタリングを行い、学識経験者を委員とする自然環境保全対策検討委員会を開催し、保全対策を協議した。また、7か年の調査期間の最終年度となるため、平成30年から令和2年(造成工事終了後3年間)までのモニタリング調査の総括として、事後調査結果報告書を作成した。

企業立地係

1 企業誘致事業

(1) 千塚産業団地の概要

- ・所在地 千塚町地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 36.7ha
- ・分譲面積 約 26.0ha
- ・分譲済面積 約 25.5ha
- ・分譲率 98.2%
- ・分譲価格 13,500 円/㎡
- ・予約開始 平成 28 年 11 月
- ・分譲開始 平成 29 年 7 月
- ・分譲企業数 13 社
- ・未操業 6 社
- ・未分譲区画 1 区画

(2) 中根産業団地の概要

- ・所在地 藤岡町富吉地内
- ・事業主体 栃木市
- ・団地面積 約 5.8ha
- ・分譲面積 約 4.7ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 4 社

(3) 惣社東産業団地の概要

- ・所在地 惣社町及び壬生町地内
- ・事業主体 栃木県企業局
- ・団地面積 約21.8ha(壬生町分約1ha含む)
- ・分譲面積 約14.3ha(壬生町分約1ha含む)
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 11社(栃木市分)
- ・未操業 1社(栃木市分)

(4) 宇都宮西中核工業団地の概要

- ・所在地 西方町本城及び鹿沼市地内
- ・事業主体 栃木県土地開発公社
- ・団地面積 約142.7ha(栃木市分 約83.4ha)
- ・分譲面積 約 91.8ha(栃木市分 約50.6ha)
- ・分譲済面積 約 91.8ha(栃木市分 約50.6ha)
- ・分譲率 100%(栃木市分 100%)
- ・分譲企業数 17社(栃木市分)
- ・未操業 2社(栃木市分)

(5) 皆川城内産業団地の概要

- ・所在地 皆川城内町地内
- ・事業主体 栃木市土地開発公社
- ・団地面積 約4.8ha

- ・分譲面積 約3.5ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 7社
- ・未操業 2社

(6) 企業誘致活動

ア 企業訪問及び産業団地への現地案内等の誘致活動

- ・企業訪問 23件 ※コロナ禍により、電話連絡増(93件)
- ・現地案内 1件

イ 産業展等への参加

- ・第23回関西機械要素技術展(大阪府) 10月7日(水)パンフレット配布
- ・第7回自動車部品&加工EXPO(東京都) 1月20日(水)パンフレット配布

ウ 企業誘致パンフレットの作成

- ・作成部数 1,000部

エ 市ホームページによる産業団地、空き工場等の紹介

(7) 各種企業誘致活動団体等への負担金等の支出

ア 栃木県企業立地促進協議会活動(負担金額 100,000円)

- ・構成団体 27団体(栃木県、県企業局、県土地開発公社、県内14市10町)
- ・広告宣伝事業(産業展における県内産業団地のPR、新聞等への広告掲載等)
- ・誘致活動事業(企業訪問、とちぎ企業誘致セミナーの開催等)
- ・会議及び研修事業(総会、研修会等の開催)

イ 宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会活動(負担金額 0円)※活動休止

- ・構成団体 2団体(栃木県土地開発公社、栃木市)
- ・役員会の開催

開催日	主 な 内 容
4月30日(木) (書面開催)	・令和元年度事業報告書及び収支決算について並びに令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認
9月23日(水) (書面開催)	・分譲用地完売に伴う活動休止及び令和2年度補正予算(案)の承認
3月31日(水) (書面開催)	・令和2年度事業報告書及び収支決算(清算)について

- ・幹事会の開催

開催日	主 な 内 容
9月3日(木)	・分譲用地完売に伴う活動休止及び令和2年度補正予算(案)について

- ・広報活動等

実施日	主 な 内 容
4月1日(水)	・協議会ホームページの閉鎖
7月3日(金)	・団地案内看板の撤去

ウ 中根産業団地連絡協議会活動(補助金交付額 50,000円)

・定期総会

開催日	主 な 内 容
5月15日（金） （書面開催）	・令和元年度事業報告書及び収支決算について ・令和2年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

・会議等

開催日	主 な 内 容
7月22日（水）	・役員会、親睦事業について
3月18日（木）	・役員会、補助金見直しについて、定期総会について

・一斉清掃

団地内施設の適正な維持管理を図るため、協議会の活動として、団地内区画道路及び公園等敷地について定期的に清掃を実施した。

実施回数 5回 （4月8日、5月13日、6月10日、10月14日、11月11日）

2 企業立地促進事業

栃木市企業立地促進条例（平成23年10月施行）に基づく指定申請企業の審査及び指定決定企業への奨励金交付

- (1) 企業立地促進審査会の開催 0件
- (2) 奨励金の交付
- ・立地奨励金交付企業 15件（17社）

3 宇都宮西中核工業団地事務組合関係

宇都宮西中核工業団地事務組合は旧西方町と旧粟野町によって設置された事務組合であり、その後の市町合併により、現在は本市と鹿沼市が負担金を拠出し共同処理事務を行っている。

(1) 事業概要

組合規約第3条に規定する共同処理事務については、都市下水路事業負担金、水道事業負担金、一般管理費及び施設維持管理費があり、その受益の状況により均等割及び流量比割するものと、面積割で算出されるものがある。

(2) 関係自治体負担金内訳

自治体名	負担額（円）	負担割合（％）
栃木市	70,252,000	56.39
鹿沼市	54,330,000	43.61

基盤整備係

1 栃木インター周辺開発事業

(1) 事業計画

ア 栃木インター周辺開発研究会区域

- ・ 位 置 吹上町・野中町・新井町地内

- ・地区面積 約80ha
- ・地権者数 約230人

イ 栃木インター西地区（栃木インター周辺開発研究会区域の内）

- ・位 置 吹上町・野中町地内
- ・地区面積 約24ha
- ・地権者数 72人

(2) 栃木インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
総会	2回（7月、3月）	吹上公民館
役員会	2回（7月、12月）	吹上公民館
正副会長会議	3回（6月、9月、2月）	吹上公民館
推進部会	1回（2月）	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため書面開催

(3) 栃木インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

(4) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
栃木インター西地区都市計画決定 図書修正業務委託	都市計画決定に関する図面 の修正	65,780
栃木インター西地区区画整理事業 調査等業務委託	権利調査、事業計画書 換地設計準備、土地評価	14,740,000
栃木インター西地区進入路交差点 実施設計等業務委託	路線測量、道路設計 用地測量	6,105,000

2 都賀インター周辺開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 都賀町家中地内
- ・地区面積 約24ha
- ・地権者数 約70人

(2) 都賀インター周辺土地利用研究会活動

区 分	開催回数	会 場
意見交換会	1回（9月）	県企業局

3 佐野藤岡インター周辺開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 藤岡町太田・岩舟町静地内
- ・地区面積 約100ha
- ・地権者数 約220人

(2) 佐野藤岡インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
-----	------	-----

総会	1回（8月）	岩舟総合支所
役員会	3回（7月、9月、11月）	岩舟総合支所
地元説明会	1回（12月）	藤岡町太田公民館

(3) 佐野藤岡インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

4 千塚産業団地管理事業

(1) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
除草等業務委託	・除草	1,419,000

5 千塚産業団地自然環境モニタリング調査事業

(1) 業務委託

業 務 名	内 容	金額（円）
自然環境モニタリング調査業務委託 R元～R2（R2年度分）	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の生育状況調査及び保全対策等 ・動物の生息状況等 ・調査結果整理（4月～1月分） ・調査報告書作成 ・土壌調査 	17,996,000
自然環境モニタリング事後調査報告書作成業務委託	<ul style="list-style-type: none"> ・事後調査結果報告書作成 	1,870,000

(2) 栃木市千塚町上川原地区開発事業に係る自然環境保全対策検討委員会

回	開催日	主 な 内 容
第1回 （通算18回目）	3月5日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・第17回検討委員会意見の確認 ・令和2年モニタリング調査結果報告（案）について ・令和3年以降保全対策計画（案）について ・事後調査結果報告書（案）について

第6節 大平産業振興課

〔総括概要〕

大平地域の農業は、米麦の二毛作を中心とした土地利用型農業に加え、施設園芸、果樹、畜産等が盛んに行われている。

担い手の多くは、首都圏に近い地理的条件を活かし、いちご、ニラ、トマト、ぶどう等の施設園芸、主食用米を基本として戦略作物である麦、大豆、加工用米、新規需要米等を組合わせた複合的経営が中心である。

このような中、地域特性を活かした産地づくりを目指し、栃木市農業再生協議会と連携した経営所得安定対策等の推進により、安定した農業経営を継続できる環境づくりを進めるとともに地域農業の活性化を図った。

また、集落における話し合いをもとに策定した人・農地プランにより、担い手への農地の利用集積の促進、青年就農者の定着支援を行った。

土地基盤整備事業は、昭和34年から始まり平成2年にはほぼ完了し、整備率は98.7%である。この基盤整備の済んだ優良農地を長期的に有効利用し、大消費地に近い立地条件を生かし、本地域の特産物であるいちご、ニラ、トマト、ぶどう等の生産技術の向上及び流通体制の整備を進め、都市型農業への定着を図った。また、土地利用型農業は、更に担い手への土地利用集積を推進し、水田の高度利用を図り、安定的な経営を目指した。

あわせて、農業農村整備事業及び多面的機能支払交付金事業により、土地改良区等が実施する農業・農村環境の整備を支援した。

一方、国土の保全・水源のかん養保安林など、森林の有する公益的機能を十全に発揮させるために、森林整備事業を行った。

林道については、林業の生産性向上を図る機能とともに、観光客等も通行することから、草刈や落ち葉浚い等による適正な維持管理を行った。

森林事業については、県民税事業による藪の刈払いや不要木の処分など里山林の適正な管理を行うとともに、野生獣による農作物被害の軽減を図った。

また、野生獣による獣害対策については、イノシシによる農作物等に係る被害の防止のため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

商工業関係については、地域の商工業の総合的な改善発展のため、大平町商工会と連携のうえ商工業者の育成・支援をはじめとする諸事業を実施し、中小企業の育成と経営品質の向上に向けた取組を推進した。

観光関係については、太平山自然公園の南山麓に広がる豊かな自然、大中寺、清水寺、東山道などの史跡、及び約60の観光ぶどう園などの観光資源を有効に活用し、ぶどう袋かけ体験など地域の自発的な取り組みを支援し、特性を活かす体験型観光に取り組んだ。

農林振興係

1 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体への指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会大平支部

大平地域の農業を担う認定農業者が魅力とやりがいのある効率的かつ安定的な農業経営を展開するために、例年団体組織に係る運営活動、交流、情報交換活動、視察研修会、経営改善に向けた相互研鑽活動を行うところであるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は冬季健康管理助成金の支給を行った。

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会大平支部

大平支部では会員相互の親睦協調を図り、グループ活動によって農業経営、働き方及びゆとりある生活を推進し、お互いの教養を高め合い、農村型ライフスタイル実現と農村女性の地位向上を目的として、農産加工品の講習会やイベントを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止した。

2 集落営農の法人化推進

(1) 栃木市集落営農組織連絡協議会の運営（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

栃木市集落営農組織連絡協議会は大平地域内の7つの集落営農組合で組織されており、集落営農組織の経営の効率化と法人化の推進を図るため、各種事業を計画した。

3 おおひら産業祭事業（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

農業・商業・工業・観光業の活性化を図るべく、地元で栽培された農産物及び地元で生産された商品のPR、展示、即売会の実施並びに生産者と消費者の交流及び大平地域における産業の発展に寄与するため、おおひら産業祭を企画した。

4 栃木市畜産協議会大平支部

会員の相互連携を基調として、継続的・安定的な畜産経営を図るとともに、畜産振興及び鳥インフルエンザ、豚熱等家畜防疫事業の実践を図るための事業を積極的に実施した。

5 農産物加工施設の管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用したみそ加工、ぶどうジャム作り等に利用された。

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
大平農村婦人の家	0	0
大平西地区農産加工所	107	713

6 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	42
農家基本台帳の写し	1
農家証明書	15

7 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地・水路・農道等の地域資源の保管理を行う活動組織に支援した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支払

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額(円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
西山田自然環境保全会	R元	R5	5	8,826	2,647,800	7,006	1,401,200	1,012,250
富田七環境保全会	R元	R5	5	5,044	1,513,200	210	42,000	388,800
真弓南環境保全会	R元	R5	5	6,298	1,889,400	36	7,200	474,150
西水代環境保全会	R元	R5	5	10,446	3,133,800	197	39,400	793,300
あらい水と緑の会	R元	R5	5	9,924	2,977,200	62	12,400	747,400
上高島環境保全会	R元	R5	5	5,138	1,541,400	160	32,000	393,350
水代新水利組合環境保全会	R元	R5	5	1,729	518,700	35	7,000	131,425
西野田環境保全会	R元	R5	5	5,077	1,523,100	64	12,800	383,975
大平東部環境保全会	R元	R5	5	50,109	15,032,700	683	136,600	3,792,325
下皆川環境保全会	R元	R5	5	3,530	1,059,000	671	134,200	298,300

(2) 資源向上支払（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
西山田自然 環境保全会	R元	R5	5	8,826	1,588,680	7,006	756,648	586,332
富田七 環境保全会	R元	R5	5	5,044	907,920	210	22,680	232,650
西水代 環境保全会	R元	R5	5	10,446	1,880,280	197	21,276	475,389
あらい 水と緑の会	R元	R5	5	9,924	1,786,320	62	6,696	448,254
上高島 環境保全会	R元	R5	5	5,138	924,840	160	17,280	235,530
西野田 環境保全会	R元	R5	5	5,077	913,860	64	6,912	230,193
大平東部 環境保全会	R元	R5	5	8,597	1,547,460	141	15,228	390,672
下皆川 環境保全会	R元	R5	5	3,530	635,400	671	72,468	176,967

8 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 事業内容	事業費	補助額
農業用施設災害復 旧事業(R元 繰越 分)	大美間土地改良区（上高島地区） ふとんカゴ工による水路の復旧工事 L=10.8m	4,785,000	4,785,000 (うち市負担額 66,990)
農業用施設災害復 旧事業(R元 繰越 分)	大平西部土地改良区（下皆川地区） 農地復旧工事 a=4.13ha 畦畔工事 L=422m	22,861,300	22,861,300 (うち市負担額 960,175)
県単独土地改良事 業(かんがい排水)	大美間土地改良区（下高島地区） 水中モーターポンプ交換 1箇所	3,850,000	2,117,000 (うち市負担額 770,000)
	大美間土地改良区（川連地区） 水中モーターポンプ交換 1箇所	3,800,000	2,090,000 (うち市負担額 760,000)

	大美間土地改良区（榎本地区） 水中モーターポンプ交換 1箇所	3,850,000	2,117,000 (うち市負担額 770,000)
	大美間土地改良区（榎本地区） 農業用水路横断施設修繕 1箇所	7,000,000	3,850,000 (うち市負担額 1,400,000)
市単独土地改良事業(かんがい排水)	西水代水利土木組合（西水代地区） 自給式ポンプ交換 1箇所	475,215	95,043
	大美間土地改良区（牛久地区） 自吸渦巻きポンプ交換 1箇所	649,000	129,800
	大美間土地改良区（真弓南地区） さく井工事 1箇所	5,940,000	1,188,000
	大平西部土地改良区（下皆川地区） 自給式ポンプ交換 1箇所	385,000	77,000

9 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草業務等を実施した。

(1) 除草業務委託

- ・林道西山田線除草及び側溝土砂清掃業務委託 498,630円
- ・林道下皆川線・大中寺下皆川線除草業務委託 412,797円

(2) 維持管理業務委託

- ・林道西山田線維持管理業務委託 499,642円

10 生活環境保全林維持管理事業

生活環境保全林の維持管理として、除草作業や倒木処理等を実施した。

(1) 維持管理業務委託

- ・生活環境保全林維持管理業務委託(片岡山) 249,753円

11 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業（とちぎの元気な森づくり県民税事業）に取り組み、荒廃した里山の整備を実施した。

(1) 野生獣被害のための里山林整備事業委託（下草刈り、除伐等）

- ・実施箇所 大平町西山田地内
- ・事業量 2.0ha
- ・委託費 520,000円

12 有害鳥獣対策事業

(1) 有害鳥獣捕獲

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、栃木県猟友会栃木支

部の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- ・イノシシの有害捕獲による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
大平地域全域	通 年	251頭

商工観光係

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会の諸事業に助成を行った。 (単位：円)

名 称	事 業 費	うち補助額	備 考
大平町商工会事業費補助金	57,368,168	8,000,000	経営改善普及事業 地域総合振興事業 等

(2) 産業振興活動支援

大平地域内の商業・工業・農業及び観光等に関わる機関・団体等が行う産業振興のための意欲的な取組に対して支援を行った。 (単位：円)

名 称	事 業 費	うち補助額	備 考
産業振興活動支援事業補助金	92,181	40,000	富田地区中心市街地商業 振興会事業費助成

2 栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営を（株）大高商事に委託した。

(1) まちづくり交流センター利用者総数

営業日数(日)	309
利用者数(人)	82,478
1日平均(人)	266

(2) まちづくり交流センター施設利用状況

多目的ルームA	使用時間(時間)	177
	利用者数(人)	696
多目的ルームB	使用時間(時間)	292
	利用者数(人)	819
遮音スタジオ	使用時間(時間)	195
	利用者数(人)	148
交流サロン	使用時間(時間)	383
	利用者数(人)	332

3 みずほ企業団地ふれあい協議会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

団地内の各企業と地元の三地区（横堀、下高島、上高島）自治会で、企業団地と地元

に関する諸問題を解決するための話し合いを開催する予定であった。

4 観光振興宣伝事業

豊かな自然と歴史のある観光資源を生かすために、観光パンフレット等の制作・配布を行った。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

太平山&晃石山を歩こう！！（ハイキングマップ）

(2) 観光キャンペーン等（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ア ぶどう狩りキャンペーン

実施日	場所
-	太平山あじさいまつり会場
-	ぶどうまつり

イ 横断幕設置 7月～9月（予定） 東武鉄道 浅草・北千住駅構内

5 観光行事推進事業

大平地域を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

(1) “なつこい” Sound Stage TOCHIGI（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

(2) 光と音のページェント

- ・実施期間 12月1日（火）～1月11日（月）午後5時～午後10時
- ・場 所 新大平下駅東口・プラッツおおひら周辺
- ・主 催 光と音のページェント実行委員会
- ・共 催 栃木市
- ・来 場 者 約22,000人

6 ハイキングコース管理事業

(1) 首都圏自然歩道管理事業

・かかしの里ブドウのみち、桜咲くパノラマのみち、稜線をたどるみち（延長11.9 km）

(2) 歩道ハイキングコース

・清水寺～晃石山、大中寺～太平山（延長1.4km）

7 観光施設管理事業

- ・大中寺憩の森緑地管理
- ・清水寺の森緑地管理
- ・かかしの里緑地管理
- ・かかしの里受付業務等管理
- ・大中寺憩の森トイレ維持管理
- ・清水寺の森トイレ維持管理
- ・林道下皆川線屋外トイレ維持管理
- ・林道下皆川線あずまや維持管理

第7節 藤岡産業振興課

〔総括概要〕

藤岡地域の農業は、米麦の二毛作を中心として、大豆、野菜、果樹、畜産を組み合わせ、生産性の高い安定した農業経営を推進してきたが、近年、農業者の高齢化の進行、後継者不足による農家数の減少とともに、食料自給率の低迷、耕作放棄地の拡大、農村の活力の低下など、取り巻く環境は非常に厳しい状況が続いている。

このような中、農業振興においては、栃木市農業再生協議会や栃木市農業公社と連携し、土地利用型農業の推進と園芸作物の生産振興、担い手不足や耕作放棄地対策を推進した。

道の駅みかもについては、平成18年開設後、平成27年度から指定管理者制度を導入し、農産物の高付加価値化と消費拡大による地域農業の所得向上を図り、かつ地域内の女性・高齢者の活躍の場を設けるよう努めた。

農林整備については、市単独土地改良事業等により、土地改良区が行う農業用施設の維持管理事業を支援しそれらの適正管理に努めた。多面的機能事業では4組織が活動に取り組み、地域の環境保全や施設の維持管理に地域住民が一体となって取り組んだ。

また、農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止するために、西前原排水機場の維持管理及び運転を行ったほか、藤岡地域内3か所の排水機場維持管理事業を支援した。

商業関係については、中心市街地の空洞化や商業経営の低迷が大きな問題となっていることから、商工業育成のため藤岡町商工会へ補助金を交付した。

また、新型コロナウイルス感染症の商工業への影響を調査するため、藤岡町商工会と共同でアンケートを実施した。

観光関係については、広大な渡良瀬遊水地の特性を生かし「栃木市・渡良瀬パルーンレース2020」を、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで開催した。

また、栃木市と群馬県板倉町及び埼玉県加須市との境界にある三県境を2市1町共有の地域資源として利活用し、観光振興に取り組んだ。

農林振興係

1 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や農業経営の規模、生産方式、経営管理や農業従事の態様等、営農の類型ごとの経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 105人

2 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体や担い手の確保、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会藤岡支部

関係機関・団体との連携と会員相互の親睦を図り、効率的で安定した魅力ある農業経営、自らの経営改善の実践と地域の農業振興のための活動を行った。

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会藤岡地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性の育成及び農業農村の活性化のため、会員同士が情報交換を行うとともに、地元農産物を使った加工食品を製造し、地域イベントで提供した。

(3) 栃木市畜産協議会藤岡支部

畜産農家が連携し、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図るため家畜防疫備品の配付等を行った。

3 ふじおか産業祭事業（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

地域の農工商が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的とした「ふじおか産業祭2020」を企画した。

4 藤岡農産加工センター管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民が地元の農業に関心を持つよう、主に地元の農産物を使用した味噌づくり等のため加工センターの貸出を行った。

- ・利用日数 27日
- ・利用者数 132人

5 わたらせふれあい農園管理運営事業

農園を低料金で貸し出し、自然とふれあいながら農作業を行うことにより、野菜に対する消費者の目を養い農業を知る機会を提供する農園の運営を行った。

- ・利用者数 13人
- ・貸出区画 23区画

6 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件 名	件 数
耕作証明書	32
農家証明書	6
農家基本台帳の写し	14
合 計	52

7 道の駅みかも管理運営事業

(1) 売上等実績

売店名	客数 (人)	売上額 (円)
農産物直売室	270,999	274,557,248
物産館	289,372	178,859,241
農産物加工販売室「ジェラート工房」	24,389	10,471,045
地域食材供給室「レストランみかも」	42,645	38,319,260
合 計	627,405	502,206,794

(2) 主なイベント

イベント名	開催日
七夕飾り	6月24日 (水) ~ 7月7日 (火)
オールドタイムランみかも 2020	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
みかも山ウォーク	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
初売りイベント (獅子舞)	1月1日 (金)・2日 (土)

(3) 視察の受入: 3団体

団体名	視察日	視察目的
部屋小学校 3年生	6月16日 (火)	施設見学
藤岡小学校 3年生	10月4日 (日)	施設見学
赤麻小学校 3年生	10月5日 (月)	施設見学

8 農道・水路維持管理事業

工事名	工事箇所	工事内容	工事費 (円)
水路維持管理工事	都賀	排水路土砂撤去工事 L=50m	249,700
水路維持管理工事	都賀	排水路土砂撤去工事 L=200m	418,000

9 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名 (補助率)	団体名 (箇所) 事業内容	事業費 (円)	補助額 (円) (市負担分)
県単独農業農村整備事業 (県 35%、市 20%)	藤岡土地改良区 (第一地区) ・ さく井、揚水機工事 1 式	17,450,000	3,490,000
	藤岡土地改良区 (部屋南部地区) ・ 揚水機工事 1 式	9,600,000	1,920,000
	藤岡土地改良区 (巴波川西部地区) ・ 水中ポンプ交換工事 1 式	957,000	191,400

市単独土地改良事業（市20%）	都賀悪戸耕作組合 ・応急仮設ポンプ設置 1式	994,620	198,900
	藤岡土地改良区（江川地区） ・用水管修繕工事 1式	3,300,000	660,000
	藤岡土地改良区（巴波川西部地区） ・水中ポンプ交換工事 1式	308,000	61,600
	藤岡土地改良区（部屋南部地区） ・揚水機工事 1式	605,000	121,000
	富吉北部共同施行 ・揚水機工事 1式	2,684,000	536,800
	中根西原土地改良区 ・揚水機工事 1式	4,530,900	906,100

10 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(3,000円/10a)		畑(2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
戸崎農地保全組合	R2	R7	5	3,407	1,022,100	262	52,400	268,625
万葉の郷 保全会	H28	R2	5	5,156	1,546,800	92	18,400	391,300
ふじおか環 境保全会	H30	R4	5	64,742	19,422,600	1,142	228,400	4,912,750
新波・巴波 の郷	H30	R4	5	9,858	2,957,400	307	61,400	754,700

(2) 資源向上支援(共同活動)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(1,800円/10a)		畑(1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
ふじおか環 境保全会	H30	R4	5	16,641	2,995,380	326	35,208	883,922
新波・巴波 の郷	H30	R4	5	9,858	1,774,440	307	33,156	521,716

11 環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループに、当該活動に必要な経費の一部を交付金として交付した。（補助率 国50%、県25%、市25%）

活動組織名	実施地区	対象農家数（戸）	事業内容	交付額（円）
栃木市環境保全型農業研究会（うち藤岡地域分）	藤岡、大前、赤麻、新波	5	有機農業 1,169 a カバークropp 29a	1,420,200

12 西前原湛水防除事業

栃木市の農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止し、農業経営の安定を図るため、西前原排水機場の維持管理を行った。

- ・ 運転回数及びポンプ稼働時間 0回（0日間）0時間0分（点検に伴う試運転を除く）
- ・ 事業費（人件費を除く） 7,807,295円

13 藤岡排水機場維持管理補助金

土地改良事業により整備された排水機場について、効率的運営により地域内における生活の安全・安心並びに農業生産の維持及び増進を図るため、維持管理に要する経費の一部を補助金として交付した。

- ・ 対象地区 藤岡土地改良区（部屋南部地区、新井地区、東谷津地区）
- ・ 補助額 692,286円

14 排水機場維持管理負担金

農業用施設及び住宅の湛水被害を防ぐため、土地改良事業により整備された排水機場の維持管理に要する経費の一部を、負担金として関係市町等に支出した。

支出先市町等	対象施設	負担金（円）
小山市	与良川水系排水機場	2,242,500
佐野市	界排水機場	174,376
群馬県板倉町	邑楽東部第一排水機場	139,000
渡良瀬川中央地区水管理施設管理協議会	渡良瀬川中央地区水管理施設	63,710

15 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- ・ イノシシの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
藤岡地域全域	通年	29頭

16 地籍調査事業

国土調査法に基づき、一筆ごとの土地について所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び面積に関する測量を実施した部屋ⅩⅢ地区について、県へ認証請求を行った。

商工観光係

1 商業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

藤岡町商工会に対し助成を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
藤岡町商工会育成事業補助金	42,132,437	5,500,000	商工会事業助成

(2) 新型コロナウイルスの影響に関する緊急アンケート調査

藤岡町商工会と共同で緊急アンケートを実施し、新型コロナウイルス感染症の影響を調査した。

- ・調査対象 藤岡町商工会加入事業者
- ・調査期間 4月15日から22日
- ・送付件数 343件
- ・回答件数 128件

2 観光振興宣伝事業

藤岡地域は、四季折々の風景に富んだ広大な渡良瀬遊水地にあるウォータースポーツのメッカとして定着した谷中湖、万葉集に詠まれ自然景観に優れた三龜山を活用したみかも山公園、県内有数のサツマイモの産地など豊かな自然環境と観光資源に恵まれている。

これらの観光資源を生かすために、積極的に観光PRイベントへの参加、観光パンフレット等の配布を行い観光誘客に努めた。

(1) 第8回渡良瀬遊水地まつり in KAZO (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

- ・実施予定 10月
- ・場 所 渡良瀬遊水地下宮橋グラウンド

(2) 県境エリア観光キャンペーン (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

- ・実施予定 3月

3 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

- (1) 第26回藤岡さくらまつり（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- ・実施予定 4月4日（土）～5日（日）
 - ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
 - ・主 催 （一社）栃木市観光協会藤岡支部
- (2) 栃木市・渡良瀬バルーンレース2020
第36回熱気球日本選手権
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月より延期し、規模を縮小して開催）
- ・実施日 12月11日（金）～14日（月）
 - ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
 - ・主 催 渡良瀬バルーンレース実行委員会
 - ・共 催 栃木市
 - ・後 援 国土交通省、栃木県ほか
 - ・入場者数 5,500人
- (3) 第21回よさこい藤岡パレード（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- ・実施予定 12月
 - ・場 所 足利銀行藤岡支店～藤岡小学校
 - ・主 催 よさこい藤岡運営委員会

4 三県境関連事業

歩いて3歩で回れる全国で唯一の三県境について、観光資源としての利活用を図るため栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の2市1町の担当者間でメール等による意見交換を行いつつ、2市1町共同の三県境パンフレットを作成した。また例年、加須市の道の駅「かぞわたらせ」において、徒歩による三県境ツアー、2市1町のPR及び各市町の特産品販売等のイベントを開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催することができなかった。

第8節 都賀産業振興課

〔総括概要〕

都賀地域の農業は、土地利用型農業として米・麦を主に大豆・新規需要米などを組み合わせた二毛作と、いちご・にら・ナスなどの施設園芸の複合的な経営を推進する事業を実施している。

人・農地プランについては、実質化として合戦場・平川・升塚、家中、原宿・木、臼久保・大橋・深沢、富張、大柿の6地区が取り組んだ。

農業農村整備事業については、県単独農業農村整備事業に取り組み、施設の適正管理に努めた。

多面的機能支払交付金事業については、6団体が取り組んだ。

林務事業については、とちぎの元気な森づくり県民税事業により伐採や下草刈りなど里山林整備に努めた。

商工業においては、都賀町商工会と連携の上、商工業の振興を図った。

観光関係については、恵まれた自然環境と歴史・文化等の観光資源の有効活用を図るとともに積極的な情報発信を行った。なお、「つがの里花彩祭」、「ハスマつり」、「まるまるまるごとつがまつり」等の観光事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

令和元年東日本台風により甚大な被害を受けた農業施設2箇所について、都賀町土地改良区が事業主体となり災害復旧を行った。

農林振興係

1 人・農地プラン

地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」について、集落座談会等を通して、地域の中心となる経営体より意見を徴収し、農地集積の方法等の見直しと実質化を行った。

地区名	対象字名	策定日	今後の地域の中心となる経営体（人）
家中地区①	合戦場、平川、升塚	3月11日	5
家中地区②	家中	3月11日	20
赤津地区①	原宿、木	3月11日	16
赤津地区②	臼久保、大橋、深沢	3月11日	5
赤津地区③	富張	3月11日	6
赤津地区④	大柿	3月11日	5

2 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対し、認定農業者制度の説明、経営改善に関する個人指導会の開催及び担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 77人

3 農業団体育成事業

(1) 栃木市認定農業者協議会都賀支部

都賀地域の農業の担い手である認定農業者の経営改善の実践と都賀地域の農業振興のために研修会等を行った。

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会都賀地域

農村女性の社会参画や地位向上により農業農村の活性化を啓発し、輝く農村女性を育成するため、各種教室や研修会を実施した。

- ・事業内容 手芸教室・黒大豆収穫

4 畜産振興事業

(1) 栃木市畜産協議会都賀支部

家畜の伝染病の防止、経済効果の向上など地域畜産振興のため、畜産協議会の事業に協力したほか、支部独自事業として防疫事業を行い、消石灰を配付した。

5 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	R元	R5	5年	9,840	2,952,000	1,785	357,000	827,250
大柿の郷を まもる会	R元	R5	5年	11,066	3,319,800	4,420	884,000	1,050,950
木の西 環境保全会	R元	R5	5年	2,461	738,300	575	115,000	213,325
桑家会	R元	R5	5年	10,759	3,227,700	739	147,800	843,875
遊泉の会	R元	R5	5年	12,245	3,673,500	975	195,000	967,125

大橋深沢南 地区環境保 全会	R元	R5	5年	2,536	760,800	25	5,000	191,450
----------------------	----	----	----	-------	---------	----	-------	---------

(2) 資源向上支援（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	R元	R5	5年	9,840	1,771,200	1,785	192,780	490,995
大柿の郷を まもる会	R元	R5	5年	11,066	1,991,880	4,420	477,360	617,310
木の西 環境保全会	R元	R5	5年	2,461	442,980	575	62,100	126,270
桑家会	R元	R5	5年	10,759	1,936,620	739	79,812	504,108
遊泉の会	R元	R5	5年	12,245	2,204,100	975	105,300	577,350

6 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

(単位：円)

事業名	団体名(箇所) 事業内容	事業費	補助額
県単独農業農村整 備事業	都賀町土地改良区(赤津南部) 水中ポンプ交換	2,156,000	431,200
	都賀町土地改良区(家中南部) 水中ポンプ交換	2,981,000	596,200
	都賀町土地改良区(家中南部) 配管交換	1,375,000	275,000
土地改良施設維持 管理適正化事業	都賀町土地改良区(南嶺向宿) 溜池整備補修	8,560,000	856,000
土地改良団体育成 事業	都賀町土地改良区 真名子土地改良区との合併に伴 う字界等調整事務	1,830,000	1,830,000

7 つがの里周辺管理事業

周辺緑地賃借料

都賀地域の重要な観光地である「つがの里」周辺の臼久保地区緑地を保全するとともに、観光資源として活用するために用地の賃借を行った。

- ・借上面積 10,254 m²
- ・借上金額 90,560 円

8 生出宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の重要な観光地を訪れる観光客の利便性向上を図り、より多くの集客を推進するため生出宿公衆トイレ施設の修繕及び維持管理を行った。

9 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
都賀地域全域	通 年	イノシシ198頭、シカ17頭、サル-頭

(2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
都賀地域全域	5月24日(日)～5月31日(日)	ドバト4羽、カラス41羽、カモ類92羽
	10月25日(日)～11月1日(日)	ドバト4羽、カラス52羽

10 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、里山林の維持管理をした。

(1) 里山林管理事業(地域で育み未来につなぐ里山林整備事業交付期間満了分)

隣接する家中小学校の自然学習の場であり、地域の史跡である光明寺城の跡地の森の景観を維持管理するために、除伐や刈払い等を実施した。

- ・実施箇所 家中地区(光明寺城跡地)
- ・事業量 0.6ha
- ・事業費 30,000円

11 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	9
農家証明書	3
農家基本台帳の写し	1
合 計	13

12 令和元年東日本台風災害関係

- ・市単独補助事業 施設2か所

商工観光係

1 商業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会の運営や諸事業に対し補助金を交付した。

名 称	事業費(円)	うち市補助額(円)	目的等
都賀町商工会運営補助金	49,338,538	5,000,000	商工会の運営
商工業振興費補助金	1,511,358	800,000	商店の販売促進

2 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

(1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、(一社)栃木市観光協会都賀支部が実施する観光行事や観光PR事業等に対し補助金を交付した。

- ・つがまち観光協会事業補助金 271,000円
- ・主催事業 つがの里ハスまつり、つが花火大会

3 観光行事

(1) つがの里花まつり“花彩祭”(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

- ・実施予定日 令和2年3月28日(土)～4月12日(日)
- ・主 催 つがの里花まつり実行委員会・栃木市

(2) つがの里ハスまつり(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

- ・実施予定 6月下旬
- ・主 催 つがの里ハスまつり企画運営委員会
- ・共 催 (一社)栃木市観光協会都賀支部

(3) つが花火大会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

- ・実施予定日 8月8日(土)
- ・主 催 (一社)栃木市観光協会都賀支部

(4) まるまるまるごとつがまつり(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

- ・実施予定日 11月21日(土)
- ・主 催 まるまるまるごとつがまつり実行委員会
- ・共 催 栃木市

第9節 西方産業振興課

〔総括概要〕

西方地域の農業は、稲作を中心に、いちご、ニラ等の施設園芸や畜産との複合経営が盛んに行われている。しかし、今日の農業・農村を取り巻く情勢は、食の安全・安心に対する関心の高まり、担い手の高齢化等による農業生産の減退、鳥獣による農産物被害など、多くの課題を抱えている。

このような中、安心して農業に従事できる環境づくりを進めるとともに、施設園芸を取り入れた複合的な農業経営を推進した。

林務事業については、林道真上・男丸・柏木線の草刈りを実施し維持管理を行った。

また、令和元年東日本台風により、農業施設や林道等に災害が発生したため、災害復旧工事等を実施した。

商工業については、地域の商工業の総合的な改善発展のため、西方商工会へ事業補助金を交付し、同商工会と連携して商工業の振興を図った。

観光関係については、恵まれた自然環境を有効に活用した「ど田舎にしかた祭り」を開催し、観光客の誘客に努め、地域の活性化を図った。

道の駅にしかたは、地域産業の振興を行うことを目的に地域の観光や、あらゆる情報の発信基地としての役割を持ち、地域の安心安全な農産物や農産物加工品を取り扱う「農産物直売所（ふれあいの郷）」、地産地消の考え方を基本として地域の農産物を食材に使用して料理を提供する「農村レストラン（ふるさと一番）」及び地域の特産品を販売する「交流物産館（さくら）」で構成されている。また、当施設は平成26年度より指定管理者制度を導入し、民間企業による管理運営により各店舗営業のほか、各種イベントを開催し、農産物や特産品等のPRに努めた。

農林振興係

1 農業団体育成事業

(1) 栃木市認定農業者協議会西方支部

西方地域の農業を担う認定農業者が自らの経営改善の目標達成、地域農業の振興、会員の親睦及び情報交換を図るため、地区で研修会等の開催を検討したが、コロナ感染拡大防止により役員会の開催のみとなった。

2 農産物加工施設の管理運営

地産地消、農村の活性化、担い手の育成と、地元農業に対する市民の理解促進を目的とする農産物加工所では、西方町農産物加工組合を中心としたグループが地元の農産物を使用し、みそ、いちごジャム・ジュース、弁当、惣菜、漬物などの加工を行った。

・加工施設の利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
西方農産物加工所	333	3,363

真名子農産物加工所	11	57
西方農村婦人の家	110	687

3 畜産振興事業関係

家畜の伝染病等を防止することで、経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会西方支部
- ・事業内容 アカバネ病予防接種の実施(30頭)

4 土地改好事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。(単位：円)

事業名	団体名(箇所) 事業内容	事業費	補助額
市単独土地改好事業 (かんがい排水)	小倉堰土地改良区(全域) 用水路漏水補修他 5箇所	2,124,320	424,000

5 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
西方地域全域	通年	イノシシ 198頭、ニホンジカ 102頭、ニホンザル -頭

(2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
西方地域全域	5月24日(日)、3月7日(日)	カラス -羽、ドバト -羽、カルガモ 24羽

6 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

(1) 木とのふれあい体験委託事業

木工教室については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止した。

(例年、とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、木工教室を開催。)

7 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、林道(真上・男丸・柏木線)の管理を実施した。

(1) 林道植栽等管理業務委託

- ・業務委託費 397,430円

(2) 林道維持補修事業

- ・林道路面補修工事 644,050円

8 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	6
農家証明書	6
農家基本台帳の写し	5
合計	17

9 道の駅にしかた管理運営事業

(1) 売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)
農産物直売所「ふれあいの郷」	190,791	257,709,793
農村レストラン「ふるさと一番」	107,038	60,439,050
交流物産館「さくら」	34,835	41,103,241
合計	332,664	359,252,084

(2) 主なイベント

イベント名	開催日
夏の感謝祭	7月26日(日)
道の駅にしかた収穫祭	11月22日(日)

(3) 視察の受入状況

団体名	視察日	視察目的
真名子小学校2年生	11月11日(水)	校外学習
西方小学校2年生	12月9日(水)	校外学習

10 県単独農業農村整備事業 (R元繰越)

西方町真名子地内の市道51044号線について、未舗装のため相互交通ができず、農作物の耕作に支障がでているため道路改良事業を実施した。

- ・施工内容 道路舗装 L=390m W=4.0m (舗装幅 3.5m)
- ・実施設計委託料 2,673,000円
- ・工事請負費 20,327,000円

11 令和元年東日本台風災害復旧関係 (R元繰越)

令和元年東日本台風の大雨により、農業施設の一部で法面の崩れや土砂の堆積等の災害が発生したため、災害復旧工事を実施した。

- ・施工内容 農業用水路の修繕
- ・実施設計委託料 605,000円
- ・工事請負費 5,467,000円

商工観光係

1 ど田舎にしかた祭り（にしかたふるさと祭り）

農業・商業・工業・観光業の活性化や地元食材の安全・安心PRを図るため、田んぼを使ったイベントや地元の食材を使った飲食店の出店などを行った。

- ・事業主体 にしかたふるさと祭り実行委員会
- ・実施日 12月5日(土)
- ・場所 道の駅にしかた西側田んぼ
- ・内容 俵飛ばし大会、花火、和楽器演奏等
- ・参加人数 1,000人
- ・事業費 1,510,672円(負担金1,500,000円)

2 商業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

商工会、たばこ組合の運営や諸事業に対し助成を行った。(単位：円)

名 称	事業費	内補助金額	備考(目的等)
西方商工会事業費補助金	23,791,129	4,000,000	商工会の運営
未成年者喫煙防止事業補助金	2,654,831	116,000	未成年者の喫煙防止

3 観光振興宣伝関係

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源の宣伝、観光関連事業を積極的に展開し、観光資源やブランド品の発掘・開発を推進して地域の活性化を図った。

(1) 金崎のさくらまつり（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

- ・事業主体 (一社)栃木市観光協会西方支部

(2) 西方のさくらウォーキングスタンプラリー（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

- ・事業主体 栃木市

4 金崎の桜堤管理事業

西方地域の観光資源である金崎の桜の維持管理のため、土手の刈り払い、剪定及び病害虫駆除を委託した。

- ・業務委託費 859,628円

第10節 岩舟産業振興課

〔総括概要〕

岩舟地域の農業は水稻を基幹として麦、大豆、野菜、果樹、畜産、園芸等を組み合わせた複合経営を基調とし、農地の集積と経営規模の拡大を図り、生産性の高い安定した農業経営を推進してきたが、農産物需要の多様化、国際化の進展など、様々な課題に直面しており、このことから担い手への農地の集約化を推進するなど、農業の中心となる認定農業者と農業法人の育成に努めた。

また、農業就業人口の減少や高齢化、後継者不足による農地の遊休化等により集落機能が低下し良好な景観の形成に支障が生じつつあり、多面的機能支払交付金を活用し、農業・農村の有する農地や水路といった地域の資源を次の世代へ引き継ぎ、伝えていくための大切な力として、多面的機能の維持や機能を発揮するための共同活動に取り組んだ7地区の地域活動組織に対し支援を行った。

獣害対策については、小野寺地区を中心にイノシシ・ニホンジカによる農作物への被害が年々増加傾向にあり、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

また、野生獣被害軽減のための緩衝帯として、侵入防止柵周辺2haの下草刈りや雑木及び倒木整理等の里山林の管理活動を実施した団体に支援を行った。

農業振興施設については、地域振興・活性化、農業の6次産業化、雇用促進のために設置した7施設を所管している。そのうち6施設で地域住民組織による自主運営による事業を展開していることから、事業目的に沿った運営支援を行った。また1施設は、地域振興・活性化を目的とし、6次産業化を図るための農産物加工施設として管理運営を実施した。

林務事業については、林道及び作業道等の安全な通行を確保するため、草刈り、伐採木処分等の維持管理業務を行った。

商工業振興については、地域の商工業の総合的な改善発展を目指し、岩舟町商工会へ事業費補助金を交付した。また、岩舟町商工会、（一社）栃木市観光協会岩舟支部と連携した「いわふね軽トラ市」などのイベントを開催し、地域商工業と観光による地域活性化を図っているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になった。

観光振興については、（一社）栃木市観光協会岩舟支部による民間活力により事業を展開し、観光協会を支援しながら宣伝事業や情報発信を実施した。

地域連携による振興として、いわふねフルーツパーク（観光農園・農産物直売所）、とちぎ花センター、県営みかも山公園を拠点とした、みかも山東エリアにおける観光施設や、慈覚大師円仁ゆかりの地等の恵まれた自然環境及び歴史・文化等の観光資源を有効活用し、観光PRを実施した。

地域振興として、いわふね夏まつり実行委員会を組織し支援することで、地域に密着したイベント「サマーフェスタinいわふね」を開催し、地域の活性化を図っているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になった。

農林振興係

1 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 83経営体

2 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会岩舟支部

岩舟地域の認定農業者が魅力とやりがいを感じつつ効率的かつ安定的な農業経営を展開しながら経営改善の実践と相互連携を図ることを目的に、研修会や情報交換会等を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため役員会を2回開催するのみとなった。

(2) 栃木市畜産協議会岩舟支部

畜産農家が連携し、畜産業の振興を図るとともに防疫対策を強化し畜産経営の安定に寄与するために石灰の配布等を行った。

3 農産加工施設管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、岩舟町ふるさとセンターの運営を行った。

- ・利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)	利用目的
農産加工室	64	365	みそづくり等
研修室	11	125	会議等
合計	75	490	

4 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	15
農家証明書	6
農家基本台帳の写し	16
合計	37

5 むらづくり施設管理運営事業

むらづくり施設の2施設の管理運営を、指定管理者制度により事業者（指定管理者）に委託した。また、むらづくり施設の維持管理（補修等）を実施した。

(1) 指定管理運営委託料（年額）

施設名	指定管理者	委託料(円)
いわふねフルーツパークセンター	(株)観光農園いわふね	8,149,000
岩舟農村環境改善センター	(株)観光農園いわふね	5,500,000
合 計		13,649,000

(2) 維持管理（補修等）

施設名	補修等内容	金額(円)
岩舟農村環境改善センター	屋上防水補修等	550,000
下津原ルネッサンスセンター（円仁庵）	浄化槽修繕等	275,000
小野寺ルネッサンスセンター（みすぎ庵）	側溝修繕等	407,000
合 計		1,232,000

(3) 売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)
いわふねフルーツパークセンター	228,598	327,944,489
岩舟農村環境改善センター	7,910	707,860
下津原ルネッサンスセンター（円仁庵）	34,485	33,388,130
小野寺ルネッサンスセンター（みすぎ庵）	19,393	22,241,698
合 計	290,386	384,282,177

6 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

(1) 農地維持支援

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江 21	R元	R5	5年	3,700	1,110,000	436	87,200	299,300
小名路里山を 守る会	R元	R5	5年	2,131	639,300	149	29,800	167,275

静和川活動組織	R元	R5	5年	16,900	5,070,000	4,000	800,000	1,467,500
沖田の里を守る会	R元	R5	5年	1,992	597,600	—	—	162,200
和泉活動組織	R2	R6	5年	10,173	3,051,900	473	94,600	786,625
三谷地域の自然を守る会	R2	R6	5年	3,596	1,078,800	655	131,000	302,450
両岡環境保全会	R2	R6	5年	3,886	1,165,800	990	198,000	340,950
静戸川活動組織	R2	R6	5年	2641	792,300	2,253	450,600	310,725

(2) 資源向上支援（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江21	R元	R5	5年	3,700	666,000	436	47,088	178,272
小名路里山を守る会	R元	R5	5年	2,131	383,580	149	16,092	99,918
三谷地域の自然を守る会	R2	R6	5年	3,596	647,280	655	70,740	179,505

7 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

(単位：円)

事業名	団体名(箇所) 事業内容	事業費	補助額
県単独土地改良事業 (かんがい排水)	大岩藤土地改良区(大岩藤第一) 揚水機修繕	29,876,500	16,363,560
	大岩藤土地改良区(大岩藤第二) 揚水機修繕	3,145,000	1,731,000
	岩舟土地改良区(岩舟南部) 調整池修繕	11,500,000	7,205,000
水利施設等保全高度 化事業	大岩藤土地改良区 大岩藤地区 水利権更新	880,000	88,000
	大岩藤土地改良区 鷺巣パイプライン漏水復旧工事	121,649	24,329

市単独土地改良事業 (かんがい排水)	大岩藤土地改良区（三谷地区） 配管漏水復旧工事	484,110	96,822
	大岩藤土地改良区（第2揚水機場） 圧力タンク及び高架水槽撤去工事	168,300	33,660
	大岩藤土地改良区 パイプライン漏水補修工事	352,000	70,400
	大岩藤土地改良区（三谷地区） 用水路法面復旧工事	242,000	48,400
	大岩藤土地改良区 空気抜き弁閉止	157,300	31,460
	大岩藤土地改良区 排水路整備工事	154,000	30,800
	大岩藤土地改良区 空気抜き弁更新	246,840	49,368
	岩舟土地改良区（静和地区） 水中ポンプ交換工事	1,450,000	290,000

8 農村公園管理事業

農村地域の憩いの場となる農村公園の維持管理を実施した。

名称	場所	維持管理委託先	委託料(円)
三谷農村公園	岩舟町三谷 132 番地 2	三谷区	80,000
中妻農村公園	岩舟町小野寺 4698 番地	中妻自治会	80,000
羽抜農村公園	岩舟町静 4199 番地 1	羽抜区	80,000
御門農村公園	岩舟町静 3604 番地 2	御門自治会	80,000

9 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草等業務を実施した。

- (1) 林道広戸・三谷線維持管理業務委託
 - ・委託費 72,984円
 - ・事業内容 除草等業務（延長2.8km）
- (2) 林道山中・広戸線維持管理業務委託
 - ・委託費 104,576円
 - ・事業内容 除草等業務（延長2.9km）

10 元気な森づくり推進市町村交付金事業

豊かな水や空気を育み、地球温暖化の防止にも貢献するなど様々な働きを持つ大切な森林を守り育て、元気な森を次の世代に引き継いでいくことを目的とした「とちぎの元気な森づくり県民税」による森を育む人づくり事業を推進した。

(1) 森を育む人づくり事業

地域や地域住民による森林を活用した里山体験活動を補助金により支援した。

- ・実施箇所 岩舟町小野寺地内
- ・活動団体 特定非営利活動法人渡良瀬エコビレッジ
- ・事業量 管理業務等回数5回、参加人数合計25人
- ・補助額 200,000円

(2) 木とのふれあい体験事業

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、イベント開催(いわふね軽トラ市)にあわせて木工教室を開催しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になった。

11 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- ・イノシシ、ニホンジカの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
岩舟地域全域	通年	イノシシ421頭、ニホンジカ74頭

12 市単独農業農村整備事業

老朽化等した農業用施設の改修及び機能回復に向けた施設整備を実施した

事業名	事業箇所	事業内容	事業費(円)
三谷用水路蓋設置等事業	岩舟町三谷地内	用水路蓋 L=253.5m	工事費 6,160,000 業務委託費 341,000
星の宮ため池浚渫・土砂溜整備事業	岩舟町三谷地内	ため池浚渫 1箇所 用水路改修 2箇所	工事費 2,783,000 業務委託費 198,000

商工観光係

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

岩舟町商工会に対し助成を行った。(単位:円)

名称	事業費	補助額	備考
岩舟町商工会事業費補助金	50,873,619	7,000,000	商工会事業助成

(2) 産業振興活動

岩舟地域の活性化と産業の振興を図るため、商工業・農業、観光団体及び市が連携し、「いわふね軽トラ市」を実施しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になった。

2 観光振興宣伝事業

岩舟地域は、一年中花を楽しめる「とちぎ花センター」、家族で自然が満喫できる「みかも山公園」、季節ごとに果実の摘み取り体験ができる「いわふねフルーツパーク」など集客力に優れた観光資源を有している。

これらの豊かな観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、観光展等への参加やマスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

- ・自然と文化のまち 栃木市いわふね
- ・岩舟ハイキングマップ

(2) 観光協会関係

(一社) 栃木市観光協会岩舟支部が実施する観光行事や観光案内・PR事業等に対し積極的に支援した。

(3) みかも山東エリア活性化の推進

みかも山東エリアの活性化を図るため、関係機関（とちぎ花センター・みかも山公園・いわふねフルーツパーク・道の駅みかも）が連携を強化し、観光パンフレットの制作、配布等観光誘客に努めた。

3 観光行事推進事業

岩舟地域の観光の振興と活性化を図るため、「サマーフェスinいわふね」を実施しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になった。

4 ハイキングコース管理事業

(1) 首都圏自然歩道管理事業

- ・松風のみち（延長1.5km）
- ・かかしの里・ブドウのみち（延長5.6km）
- ・稜線をたどるみち（延長4.6km）

5 観光施設管理事業

- ・小野寺憩いの森維持管理
- ・三轟山棚岩遊歩道維持管理
- ・岩船山人車鉄道跡遊歩道排水路管理
- ・慈覚大師誕生地公衆用トイレ維持管理
- ・慈覚大師誕生地駐車場維持管理
- ・大慈寺園地公衆用トイレ維持管理
- ・岩船山公衆用トイレ維持管理

第 8 章 建設部

第 1 節 道路河川整備課

〔総括概要〕

道路は、地域住民にとって最も身近な社会基盤であり、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産、物流の経済活動及び地域の歴史、文化交流までを支える公共施設として大きな役割を果たしている。

また、河川は市民が安全で快適に暮らす上で必要不可欠な社会基盤であり、洪水被害などを防ぎ、安全で快適な生活環境を守るために大きな役割を果たしている。

このため、道路河川整備課においては、市民が安全で快適な日常生活を送るために必要な幹線道路や生活道路、水路等の整備充実を図るための事業を行った。

これらの事業を進めるに当たっては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、総合計画及び市道整備基本計画等に基づいた執行に努めているところである。

企画調整係においては、県や関係市町との協調を図りながら、各種協議会等の運営や要望活動を実施したほか、市民からの道路整備に関する要望等を受け付け、整備手法等の調整を行った。また、高齢者及び障害者等の移動の円滑化を図るためバリアフリー特定事業計画を推進した。

道路整備第 1 係においては、栃木地域・都賀地域・西方地域の道路整備を主として、吹上町・宮町・皆川城内町地内市道 1024 号線をはじめ 18 か所の道路改良工事を実施した。

道路整備第 2 係においては、大平地域・藤岡地域・岩舟地域の道路整備を主として、藤岡町富吉地内市道 1066 号線をはじめ 9 か所の道路改良工事を実施した。

河川整備係においては、台風や大雨時の浸水被害対策や適正な水利用を図るために、他事業と連携しながら計画的に河川、排水路等の整備を進めている。

河川改修事業としては箱森町地内舘野川の改修工事をはじめ、藤岡町赤麻地内などの排水路整備工事を実施した。

スマート I C 整備係は、東日本高速道路株式会社や栃木県など関係機関と協議・連携し、(仮称)都賀西方スマート I C 整備事業における土工工事の推進を図った。

企画調整係

1 建設事業の総合調整

建設担当部課長会議

- ・栃木土木事務所と建設関連事業に関する相互の協議を書面にて実施

2 陳情、要望等受付

- ・道路（橋りょう）改良工事に関するもの 5件

3 各種協議会・同盟会

- (1) 関東国道協会栃木県地区協議会（事務局：栃木市）
- ・ 5月 総会及び要望活動を書面及び郵送にて実施（国、国会議員）
 - ・ 10月 要望活動を郵送にて実施（国、国会議員）
 - ・ 11月 研修会DVD制作
- (2) その他協議会・同盟会
- ・ 道路関係団体総会（書面開催）、要望活動等（郵送）実施

4 バリアフリー推進事業

- ・ 3月 バリアフリー推進会議（書面開催）

道路整備第1係

1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額(円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)	延長(m)	幅員 (m)	その他		
大宮町	2059	-	-	交通安全施設整備工事	187,000	
都賀町合戦場	43382	50.5	5.0	-	3,850,000	
本町	1030	-	-	舗装工事	462,000	
志鳥町	2061	-	-	給水管工事	102,300	
西方町金崎	1005	-	-	蓋板設置工事	71,500	
藤田町	1001	35.0	-	-	5,720,000	
		-	-	付帯工事	69,300	
大宮町	12167	-	-	土工事	462,000	
入舟町	11156	-	-	交通安全施設設置工事	77,000	
都賀町合戦場	2033	-	-	構造物撤去工事	561,000	
片柳町二丁目	11316	75.8	-	-	3,520,000	
藪部町四丁目	1032	60.8	5.7	-	11,660,000	翌年度に繰越
川原田町	13249	-	-	付帯工事	935,000	
		85.0	6.0	-	9,493,000	翌年度に繰越
平井町	2065	30.0	9.5	-	13,405,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事2件	1,826,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事	968,000	
		104.7	9.5	-	39,061,000	翌年度に繰越
吹上町・ 宮町・ 皆川城内町	1024	130.9	11.0	-	27,511,000	
		-	-	付帯工事	143,000	

都賀町合戦場	43386	176.4	5.0	-	16,929,000	繰越明許費 翌年度に繰越
		-	-	付帯工事3件	1,483,500	
		108.8	5.0	-	9,640,000	
今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	134.9	-	-	19,332,000	繰越明許費 繰越明許費 翌年度に繰越 翌年度に繰越
		-	-	付帯工事	627,000	
		167.2	16.0	-	69,256,000	
		107.9	16.0	-	43,307,000	
		-	-	付帯工事	4,378,000	
皆川城内町	14239	58.0	6.0	-	8,151,000	
		-	-	付帯工事	440,000	
惣社町	13279	107.3	5.5	-	12,375,000	
		-	-	付帯工事4件	3,517,580	
計 18箇所					309,520,180	

2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道~号線)			
除草業務			除草5件	1,058,200	
用地測量	菌部町四丁目	1032	用地測量	7,535,000	繰越明許費
用地測量 ほか	都賀町合戦場	43386	用地測量	147,400	繰越明許費
			用地調査	378,400	
用地測量	本町	1030	用地測量	80,300	
遺跡調査	大宮町	12167	遺跡調査	526,680	
用地調査	入舟町	11156	用地調査	418,000	
用地調査 ほか	今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	用地調査	13,893,000	
			土地評価	1,397,000	
			橋梁予備設計	14,751,000	
			道路詳細設計	495,000	
計7箇所				40,679,980	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名(市道~号線)				
都賀町合戦場	43382/43390	2	-	2,029,393	繰越明許費
惣社町	13279	1	1	845,613	繰越明許費
		1	1	1,952,791	繰越明許費
		1	-	1,322,758	繰越明許費
		-	1	2,549,678	
		-	1	1,522,200	

片柳町二丁目	11316	1	-	680,316	
川原田町	13249	4	1	9,350,329	繰越明許費
		1	1	11,725,808	繰越明許費
平井町	2065	-	1	1,128,498	繰越明許費
		-	1	42,500	繰越明許費
		-	1	1,233,452	繰越明許費
		-	1	2,418,280	
吹上町・ 宮町・ 皆川城内町	1024	-	1	1,584,666	
		-	1	994,208	
入舟町	11156	1	1	27,911,698	
大宮町	1033	1	1	1,088,066	繰越明許費
		4	1	1,734,435	繰越明許費
		1	-	19,564	繰越明許費
		1	-	1,955	繰越明許費
		2	-	35,306	繰越明許費
		2	-	1,534,288	繰越明許費
		-	1	8,800,000	繰越明許費
		3	1	436,232	
		1	-	14,325	翌年度に繰越
		1	-	7,031	翌年度に繰越
		8	1	28,065,247	翌年度に繰越
		-	1	13,445,752	翌年度に繰越
		-	1	1,753,560	翌年度に繰越
-	1	7,273,763	翌年度に繰越		
-	1	2,586,532			
都賀町合戦場	43386	-	1	3,544,560	繰越明許費
		-	1	171,800	繰越明許費
		-	1	141,549	繰越明許費
		-	1	855,470	繰越明許費
		-	1	739,820	
		-	1	1,933,762	
		-	1	50,600	
		-	1	49,500	
		1	-	258,980	翌年度に繰越
		-	1	354,435	翌年度に繰越
		-	1	281,348	翌年度に繰越
		1	1	7,385,415	繰越明許費
		2	1	2,830,642	繰越明許費

今泉町一丁目・ 今泉町二丁目・ 日ノ出町	今泉泉川線	1	-	5,206,211	繰越明許費
		1	-	1,581,084	繰越明許費
		-	1	860,000	繰越明許費
		-	1	610,000	繰越明許費
		-	1	385,770	繰越明許費
		1	-	158,217	繰越明許費
		1	-	6,491,534	
		-	1	4,375,620	
		-	1	269,330	
		-	1	71,273	
		-	1	42,731	
皆川城内町	14239	1	1	1,139,170	繰越明許費
		3	-	801,180	繰越明許費
計 11 箇所				174,678,245	

4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	46
地 積 更 正 (代 位)	22
地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	4
相 続 (代 位)	1
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	46
合 計	119

道路整備第2係

1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額(円)	備 考
町 名	路線名 (市道~号線)	延長(m)	幅員 (m)	その他		
大平町新	1061	-	-	給水管移設	581,900	
		950	-	用水管移設	12,903,000	
		15	-	歩道整備	944,900	
		20	-	区画線工事	132,000	
		-	-	交差点照明	2,000,000	
大平町下皆川	23051	90.3	8.0	舗装工事	5,269,000	翌年度に繰越
	1037	8.8	8.0	-	3,707,000	

大平町富田	2106	167.6	1.15	-	7,524,000	繰越明許費
大平町蔵井	2083	81.2	-	歩道整備	7,832,000	
藤岡町富吉	1066	137.4	10.2	-	13,562,000	繰越明許費
		-	-	付帯工事3件	2,783,000	繰越明許費
		-	-	伐採工事	902,000	
		-	-	パイプライン移設	979,000	
		-	-	パイプライン移設	957,000	
		-	-	パイプライン移設	990,000	
		-	-	ポンプ小屋撤去	913,000	
		-	-	ポンプ配電盤移設	891,000	
		-	-	伐採工事	990,000	
		-	-	舗装付帯工事	935,000	
		-	-	舗装付帯工事	880,000	
-	-	用水路移設	935,000			
-	-	用水路移設	990,000			
-	545.8	7.04	舗装工事	21,021,000		
-	-	-	制水弁設置	660,000		
岩舟町静戸	62155	38.3	6.0	-	4,895,000	
岩舟町静戸	62219	114.0	6.0	-	13,420,000	
岩舟町静	61251	65.0	-	-	3,000,000	翌年度に繰越
岩舟町静	1055	-	-	付帯工事	874,500	繰越明許費
		-	-	付帯工事	1,400,000	翌年度に繰越
計9箇所					112,871,300	

2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名 (市道～号線)			
用地測量・ 調査・設計	大平町西山田	23037	復元測量業務	462,000	
			用地修正測量	484,000	
			用地調査	484,000	
			道路詳細修正設計	495,000	
設計	大平町蔵井	2083	歩道設計	495,000	
調査ほか	藤岡町富吉	1066	協議資料作成	484,000	
			流末排水路調査	495,000	
設計	藤岡町大前・甲	2135	橋梁詳細設計	16,434,000	繰越明許費
用地測量	岩舟町和泉	61266	用地測量	495,000	
設計ほか	岩舟町静戸	62219	修正設計	462,000	
			協議用資料作成	121,000	

工 事	岩舟町静	1055	踏切拡張工事 踏切下配管工事 用地測量	71,170,611 169,584,000 363,000	繰越明許費 翌年度に繰越
設 計	岩舟町三谷	61074	測量調査設計	12,000,000	翌年度に繰越
測 量	藤岡町藤岡 (藤岡駅前広 場)	33074	用地測量 協議用資料作成 流末排水路調査	5,841,000 484,000 495,000	
除草業務等			除草 4 件	882,200	
計10箇所				281,730,811	

3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金 額 (円)	備 考
町 名	路線名 (市道~号線)				
大平町西山田	23037	4	-	144,264	繰越明許費
		-	1	650,000	繰越明許費
		4	-	600,000	翌年度に繰越
		-	1	3,813,339	
		-	1	1,640,000	翌年度に繰越
岩舟町静	61268 61262 61251	1	-	142,480	繰越明許費
		1	-	82,661	繰越明許費
		-	1	380,000	繰越明許費
		-	1	3,860,000	繰越明許費
		-	1	793,560	
		-	1	232,249	
岩舟町静	1055	4	-	300,000	繰越明許費
計 3 箇所				12,638,553	

4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	9
地 積 更 正 (代 位)	5
地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	-
相 続 (代 位)	-
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	8
合 計	22

河川整備係

1 工事関係

(1) 河川改修工事

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額 (円)	備 考
町 名	河 川 名			
箱森町地内	館野川	河川改修 L=21.5m	5,759,000	繰越明許費
		土砂掘削	561,000	繰越明許費
		護岸撤去	880,000	繰越明許費
		調整池築造	20,700,000	
		調整池築造	46,808,000	翌年度に繰越
		河川改修 L=50.9m	6,300,000	
		河川改修 L=50.9m	14,292,000	翌年度に繰越
川原田町地内	神ノ宮川	遊水池整備	36,817,000	
計2箇所			132,117,000	

(2) 排水路整備工事

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額 (円)	備 考
町 名	河 川 名			
梅沢町地内	水路	排水路整備 L=50.4m	2,816,000	繰越明許費
		排水路整備付帯工事	90,200	繰越明許費
本町地内	奎冷川	護岸整備 L=42.8m	10,201,000	繰越明許費
		護岸整備付帯工事	979,000	繰越明許費
		護岸整備付帯工事	968,000	繰越明許費
旭町地内	奎冷川	護岸整備	990,000	繰越明許費
		護岸整備	990,000	繰越明許費
		護岸整備	504,900	繰越明許費
久保田町地内	水路	排水路整備 L=62.7m	3,960,000	
		樹木伐採	968,000	
尻内町地内	清水川	護岸整備 L=42.5m	19,355,000	翌年度に繰越
片柳町3丁目地内	東郷堀	護岸整備 L=57.0m	13,350,000	翌年度に繰越
小平町地内	長沼川	護岸嵩上げ	979,000	
		護岸嵩上げ	671,000	
藤岡町赤麻地内	水路	流末排水路整備 L=202.3m	23,573,000	
		流末排水路整備付帯工事	182,600	
計8箇所			80,577,700	

2 業務委託関係

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額 (円)	備 考
	町 名	河 川 名			
測量設計 用地調査	尻内町地内	清水川	測量設計 用地調査	4,565,000 473,000	
用地測量	片柳町3丁目	東郷堀	用地測量	484,000	
雨水浸水対策事業	万町地内	-	浸水対策検討	11,100,000	
	菌部4丁目地内外		内水対策検討	4,800,000	
合 計				21,422,000	

3 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	3
地 積 更 正 (代 位)	2
地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	-
相 続 (代 位)	-
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	3
合 計	8

スマートIC整備係

1 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備 考
町 名	路線名(市道~号線)				
都賀町富張・ 西方町元	53111	-	2	12,911,221	繰越明許費

2 事業協定負担金

支出先	委託内容	金額(円)	備 考
東日本高速道路(株)	土工工事	288,090,431	繰越明許費
関東支社 宇都宮管理事務所	施工管理業務 土工工事	65,090,286	翌年度に繰越

第2節 道路河川維持課

〔総括概要〕

道路河川維持課は、市民の安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である道路・河川・橋梁等の効率的な維持補修に努め、生活環境の向上を図っている。また、令和元年東日本台風により被害のあった道路や橋梁、河川等の災害復旧工事を行った。

道路河川維持第1係は、市の北部エリア、道路河川維持第2係は、南部エリアの道路、河川を担当している。

道路については、常に安全な通行を確保するため、直営による迅速な対応を行ったほか、生活道路の環境改善を図るため、未舗装道路の舗装工事や交通安全施設の維持補修工事等を実施し、道路環境の向上に努めた。

河川については、河川機能を維持するために堆積土砂の浚渫や除草を行うとともに、防災機能を確保するための調整池の維持管理を行った。

道路長寿命化係においては、長寿命化修繕計画に基づく修繕工事を実施した。また、構造物点検として橋梁点検を行った。

このほか、市民協働による取組として道路等のアダプト制度による道路・河川の清掃活動や巴波川一斉清掃をはじめとする自治会等における愛護活動を積極的に支援することで、市民とともに道路・河川の維持に取り組み、道路・河川的环境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

道路河川維持第1係

道路河川維持第2係

1 工事関係

(1) 市道各号線道路維持補修事業 (単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
室町	11219	側溝修繕	3,212,000	
出流町	1007	擁壁設置	3,861,000	
合計			7,073,000	

(2) 市道各号線交通安全施設整備事業 (単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名等			
日ノ出町ほか	1030ほか	視線誘導標設置	407,000	
河合町ほか	11256ほか	区画線設置	539,000	
惣社町ほか	13310ほか	区画線設置	308,000	
大平町富田ほか	1037ほか	区画線設置	352,000	
大平町牛久ほか	1040ほか	区画線設置	2,860,000	

西方町元ほか	1003ほか	区画線設置	2,882,000	
西方町真名子	2006	ガードレール設置	275,000	
岩舟町小野寺	61007	ガードレール設置	748,000	
大平町下皆川	23002	防護柵設置	399,300	
その他	-	点字ブロック補修等	572,000	
合 計			9,342,300	

(3) 市道各号線橋りょう補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
大久保町	永倉橋	落橋防止	21,670,000	

(4) 河川維持補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河川名等			
平井町ほか	平井川ほか	土砂撤去	1,942,600	
富士見町ほか	瀬戸河原用水路ほか	護岸修繕	748,000	
合 計			2,690,600	

(5) 通学路安全施設整備事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
大宮町ほか	12164ほか	区画線設置	374,000	
都賀町富張	1012ほか	区画線設置	1,309,000	
西方町元ほか	52056ほか	区画線設置	330,000	
合 計			2,013,000	

(6) 生活道路舗装補修事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
嘉右衛門町	11063	舗装補修	15,114,000	
大平町西山田	2080	舗装補修	10,901,000	
大平町牛久	1040	舗装補修	1,694,000	
大平町西野田	2105	舗装補修	1,672,000	
藤岡町蛭沼	32195	舗装補修	9,570,000	
藤岡町蛭沼	32135ほか	舗装補修	7,810,000	
藤岡町富吉	1068	舗装補修	6,820,000	
藤岡町大前	31194	舗装補修	6,534,000	
藤岡町甲	31137	舗装補修	5,511,000	
藤岡町甲	31162ほか	舗装補修	8,162,000	
都賀町大柿	1009	舗装補修	24,398,000	

西方町本郷	1012	舗装補修	9,900,000	
岩舟町静戸ほか	62266ほか	舗装補修	6,864,000	
岩舟町曲ヶ島	2125	舗装補修	3,938,000	
岩舟町三谷	61072	舗装補修	1,089,000	
合 計			119,977,000	

(7) 道路橋りょう災害復旧事業（令和元年東日本台風災害）（単位：円）

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
市内北部	-	舗装打換え	9,449,000	
市内南部	-	舗装打換え	7,194,000	
片柳町2丁目ほか	11322ほか	舗装打換え	4,818,000	
片柳町5丁目ほか	14356ほか	舗装打換え	11,550,000	
皆川城内町	14231ほか	舗装打換え	17,127,000	
柏倉町ほか	14200ほか	舗装打換え	16,863,000	
柏倉町	14170ほか	舗装打換え	20,295,000	
小野口町ほか	14265ほか	舗装打換え	8,327,000	
大皆川町ほか	14150ほか	舗装打換え	2,827,000	
大皆川町ほか	2052ほか	舗装打換え	11,385,000	
大皆川町ほか	14205ほか	舗装打換え	9,350,000	
大皆川町	2055	舗装打換え	8,734,000	
泉川町ほか	1032ほか	舗装打換え	12,023,000	
吹上町ほか	13175ほか	舗装打換え	6,512,000	
梓町ほか	13004ほか	舗装打換え	6,204,000	
梅沢町ほか	2014ほか	舗装打換え	29,392,000	
梅沢町ほか	14047ほか	舗装打換え	16,236,000	
出流町	1007	舗装打換え	15,631,000	
大平町富田	2092ほか	舗装打換え	12,958,000	
大平町富田	1049	舗装打換え	847,000	
大平町富田	21164	舗装打換え	1,947,000	
大平町土与ほか	2074ほか	舗装打換え	4,752,000	
西方町真名子ほか	1009ほか	舗装打換え	40,590,000	翌年度繰越
新井町	仲ノ町橋	国庫補助事業橋梁災害復旧工事	54,120,000	翌年度繰越
新井町	前田橋	国庫補助事業橋梁災害復旧工事	48,290,000	翌年度繰越
大平町富田	23062	フェンス復旧	1,265,000	
大平町富田	21127	フェンス復旧	1,221,000	
大平町下皆川	1045	防護柵復旧	396,000	
大平町下皆川	23006	ガードレール復旧	2,134,000	
都賀町大柿ほか	41034ほか	防護柵復旧等	5,412,000	

千塚町	14126	無名橋(32)災害復旧	14,817,000	繰越明許
出流町	1007	国庫補助事業道路災害復旧工事	61,303,000	繰越明許
出流町	1007	湧水処理	869,000	繰越明許
西方町真名子	1009	国庫補助事業道路災害復旧工事	6,259,000	繰越明許
合 計			471,097,000	

(8) 河川災害復旧事業 (令和元年東日本台風災害) (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河川名等			
柏倉町	柏倉川	国庫補助事業河川災害復旧工事	21,560,000	繰越明許
岩舟町小野寺	羽田川	国庫補助事業河川災害復旧工事	7,546,000	繰越明許
岩舟町小野寺	羽田川	流木除去	136,400	繰越明許
合 計			29,242,400	

2 業務委託関係

(1) 道路事業 (単位：円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	箇 所			
道路維持補修	市内全域	-	道路補修等	21,411,500	
道路舗装補修	市内全域	-	舗装補修等	13,580,800	
駅関連業務	沼和田町 ほか	栃木駅ほか	清掃業務等	8,761,500	
アンダーパスポン プ場管理業務	大平町富田 ほか	-	自家用電気工作 物保守点検等	1,161,468	
樹木管理業務	市内全域	-	樹木管理等	22,086,185	
除草業務	市内全域	-	道路除草等	11,609,606	
側溝清掃業務	片柳町2丁目 ほか	市道11316号 線ほか	側溝清掃等	4,744,300	
そ の 他	城内町2丁目 ほか	道路河川維持 課車庫ほか	施設点検等	1,755,250	
合 計				85,110,609	

(2) 河川事業 (単位：円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	箇 所			
調整池管理業務	沼和田町 ほか	調整池	除草等	2,490,271	
河川水路等清掃	入舟町 ほか	水路等	河川水路 清掃等	7,668,193	
樋管操作業務	藤岡町藤岡 ほか	渡良瀬川 ほか	水門等操作	2,414,610	

その他河川管理事業	大平町西水代 ほか	瀬戸川排水路 ほか	都市排水路 浚渫等	1,155,000	
合 計				13,728,074	

(3) 道路橋りょう災害復旧事業（令和元年東日本台風災害）（単位：円）

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
片柳町3丁目ほか	市管理道路	舗装補修	26,334,000	
河合町ほか	-	防災及び災害復旧に関する協定による復旧業務	508,661,247	繰越明許
合 計			534,995,247	

(4) 河川災害復旧事業（令和元年東日本台風災害）（単位：円）

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
梅沢町ほか	-	防災及び災害復旧に関する協定による復旧業務	189,931,000	繰越明許

3 工事用原材料（単位：円）

材 料 名	数 量	金 額
常温合材等	512t	6,121,500
切込砕石等	388.40m ³	972,092
柵板	1,000枚	2,710,400
U字溝等	114本	1,431,320
単管	1,466本	1,861,657
その他補修用資材	-	590,370
交通安全施設用資材	-	4,396,260
合 計		18,083,599

4 栃木市道路等のアダプト制度（道路・河川）

「栃木市道路等のアダプト制度」は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、現在の活動者（団体）の届出状況は、道路27団体・河川15団体である。

道路長寿命化係

1 工事関係

(1) 市道各号線橋りょう維持補修事業（単位：円）

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			

柳 橋 町	藤宮橋	橋梁補修(表層工)	227,700	
岩 舟 町 小 野 寺	石橋橋	橋梁補修(断面修復)	1,562,000	
合 計			1,789,700	

(2) 橋梁長寿命化修繕事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
菌 部 町 3 丁 目	上人橋	橋脚、橋台ひび割れ補修	61,050,000	
大 平 町 横 堀 ほか	吾妻橋	橋梁上部工	97,521,000	繰越明許
藤 岡 町 大 前	大前跨線橋	橋脚、橋台ひび割れ補修	13,857,000	繰越明許
合 計			172,428,000	

(3) 舗装修繕事業 (単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名等			
大 塚 町	1001	舗装修繕	17,171,000	

2 業務委託関係

(1) 橋梁長寿命化点検事業 (単位：円)

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
市 内 北 部	-	道路橋点検、診断(47橋)	15,180,000	
市 内 南 部	-	道路橋点検、診断(44橋)	14,300,000	
合 計			29,480,000	

(2) 橋梁長寿命化修繕事業 (単位：円)

委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
宮 町	宮の橋	修繕設計	9,900,000	

第3節 土木管理課

〔総括概要〕

土木管理課は、市民生活に必要な道路・河川の機能確保と適正な管理監督を行うことにより、社会基盤の安全性の確保に努めている。

土木管理係は市道路線の認定事務をはじめ道路台帳の整備や、道路法に基づく占用許可申請や道路工事施行承認申請、法定外公共物使用許可申請等に係る各種許認可、協議、指導等を行った。

公共物管理係では、道路・河川と民有地との境界確定や用途廃止事務のほか、公共物の寄附受入や、開発行為に伴う道路河川の帰属に係る協議、指導等を行った。

土木管理係

1 市道路線認定関係

種 別	路線数 (本)	実延長 (m)
1級市道	77	230,200
2級市道	151	214,273
その他の市道	4,751	1,546,186
合 計	4,979	1,990,659

2 道路台帳整備業務関係 (単位：円)

委託箇所	委 託 内 容	金 額
栃木市全域	道路台帳補正業務委託 道路台帳補正、属性データ作成等 (国際航業(株)宇都宮営業所)	14,520,000

3 道路占用許可関係 (単位：件)

申 請 内 容	件 数
市道道路占用許可申請	633
占用廃止届	46
合 計	679

4 各種申請関係 (単位：件)

申 請 内 容	件 数
法定外公共物使用許可申請等	247
道路工事施行承認申請	153
放流許可申請 (道路・河川)	67

特殊車両通行許可申請	479
駅掲示板申請	7
道路関係証明等交付申請	2,435
合 計	3,388

公共物管理係

1 各種申請・手続関係

(単位：件)

内 容	件 数
境界確認申請	389
市有財産用途廃止申請	31
土地交換申請	3
土地寄附申請	33
開発帰属	6
位置指定承認	3
合 計	465

第4節 公園緑地課

〔総括概要〕

公園緑地課では、市民の安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である公園等の効率的な整備や維持管理に努め、生活環境の向上を図っている。

国民体育大会関連施設整備事業では、令和4年開催の国民体育大会のハンドボール競技場となるマルワ・アリーナとちぎ（総合運動公園総合体育館）の主競技場及び審判員席の床張替工事を実施した。また総合体育館にあるキュービクルの更新工事と栃木市総合運動公園南駐車場園路の改修工事を実施した事で国民体育大会に向けて準備を進めている。

栃木総合運動公園施設整備事業については、トイレの洋式化をメインとした栃木市総合運動公園硬式野球場給排水設備更新工事及び栃木市総合運動公園プールろ過装置修繕工事を実施した。

また、令和元年東日本台風による大雨災害復旧関係では、栃木市総合運動公園ほか2公園の災害復旧工事を実施した。

太平山県立自然公園施設整備事業については六角堂からあじさい坂中腹までの区間において、手すり設置工事を実施し、あじさい坂全体の手すり設置工事が完了した。

公園緑地の維持管理については、市内316公園（内栃木地域148か所、大平地域91か所、藤岡地域29か所、都賀地域14か所、西方地域18か所、岩舟地域16か所）において、利用者が安全で快適に利用できるように、公園の清掃、除草、樹木の管理及び遊具や公園施設の維持管理を実施し、公園の利用環境の向上に努めた。

栃木市総合運動公園については、本市が誇るスポーツ施設として、県内はもとより関東一円から、年間45万人以上の利用者が訪れており、マルワ・アリーナとちぎ（総合運動公園総合体育館）などの運動施設の利用のほか、園内の芝生広場や憩いの森などを巡る園路等で健康づくりのためにウォーキングやジョギング等の利用が増加しており、常に快適な状態で運動に親しめるよう、指定管理者である（株）メディカルフィットネスとちの木と連携を図り、適切な管理運営、施設の維持に努めた。

大平運動公園については、民間企業によるエイジェックさくら球場（大平運動公園野球場）への人工芝等設置が行われ、施設のグレードアップが図られた。また、審判室エアコン修理工事を実施し、熱中症対策を行った。

岩舟総合運動公園については、多目的競技場を廃止し、新たに民設民営サッカースタジアム建設が開始され、今後の地域活性化への寄与が期待されている。

そのほか、アダプト制度による公園清掃等のボランティア活動を支援することなど、市民協働による魅力ある公園の維持管理に努めた。

なお、令和2年3月以降は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、長期間に亘り有料公園施設の閉鎖や利用制限を実施しており、令和3年度も引き続き利用者への感染症予防注意喚起を始め、使用後の施設消毒実施や通気性確保、利用者制

限や施設台数制限などの対策を継続している。

公園整備係

1 国民体育大会関連施設整備事業

(1) 整備工事

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
栃木市総合運動公園総合体育館主競技場・審判員席床張替工事	91,245,000	
栃木市総合運動公園総合体育館キュービクル更新工事	34,221,000	
栃木市総合運動公園南駐車場園路改修工事	13,101,000	
栃木市総合運動公園総合体育館屋根等防水改修工事	7,436,000	翌年度へ繰越
合 計	146,003,000	

2 栃木市総合運動公園施設整備事業

(1) 業務委託

(単位:円)

内 容	金 額
栃木市総合運動公園硬式野球場給排水設備更新工事監理業務委託	1,639,000
栃木市総合運動公園埋設物調査業務委託	484,000
合 計	2,123,000

(2) 整備工事

(単位:円)

内 容	金 額
栃木市総合運動公園硬式野球場給排水設備更新工事	135,509,000
栃木市総合運動公園プールろ過装置修繕工事	3,300,000
合 計	138,809,000

3 公園施設長寿命化対策事業費

(1) 整備工事

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
熊野公園遊具更新工事	4,268,000	
げんき公園遊具更新工事	31,000,000	翌年度へ繰越
合 計	35,268,000	

4 地域会議提案事業

(1) つがの里活性化事業(都賀地域会議)

(単位:円)

予算項目	内 容	金 額
工事請負	つがの里ハス再生整備工事	1,249,600
工事請負	ふるさとセンタートイレ改修工事	397,320
	合 計	1,646,920

5 生垣設置奨励補助金

(1) 生垣設置奨励補助金 (単位:円)

補助金名称	内 容	金 額
栃木市生垣設置奨励補助金	栃木市今泉町 他 1 件 補助対象延長 30m	55,527

6 公園災害復旧事業 (令和元年東日本台風による大雨災害)

(1) 公園災害復旧事業 (単位:円)

工事名	公 園 名	金 額
公園災害復旧工事	栃木市総合運動公園 外 2 公園	105,194,000

総合運動公園維持係

1 栃木市総合運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設 (テニスコート防球ネット修繕工事 外 3 件)	2,743,304

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
PCB 含有機器処分業務委託 外 5 件	2,321,440

(3) 工事費 (単位:円)

内 容	金 額
総合体育館屋根等防水改修工事費	7,964,000

(4) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請 (公衆電話所 外 3 件)	4
施設設置許可申請 (標識 外 3 件)	4

2 栃木市総合運動公園管理運営委託事業

(1) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	内 容	金 額
栃木市総合運動公園管理運営業務	施設管理運営 (指定管理)	178,985,182

(2) 利用状況

ア 総合体育館 (単位:人)

区分	主競技場	サブ競技場	卓球場	柔道場	剣道場	トレーニング室	会議室	計
計	13,350	14,598	6,341	1,246	1,526	13,279	475	50,815

※教室の人数は除く。PASS 登録者及び PASS サークル登録者の利用人数は含む。

※床張替工事のため 4 月 1 日から 7 月 19 日までサブ競技場使用中止。

床張替工事のため 10 月 1 日から 2 月 28 日までメイン競技場使用中止。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用休止等あり。

イ 野球場・グラウンド (単位：人)

区分	硬式野球場	軟式野球場	芝生運動広場	多目的広場	計
計	6,833	11,593	4,856	14,881	38,163

※12 月 1 日から 3 月 12 日までグラウンド整備のため、硬式・軟式(4 面)の利用中止。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用休止等あり。

ウ 庭球場 (単位：人)

区分	個人	団体	計
計	552	314	866

※教室の人数は除く。PASS サークル登録者の利用人数は含む。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用休止等あり。

エ 陸上競技場 (単位：人)

区分	個人	団体	計
計	5,988	7,678	13,666

※PASS 登録者の利用人数を含む。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用休止等あり。

オ プール (単位：人)

区分	個人	団体	計
計	17,684	0	17,684

※教室の人数は除く。PASS 登録者の利用人数は含む。

※9 月 1 日から 3 月 31 日までの毎週火曜日を保守点検日として利用を中止。

※施設整備期間として 12 月 28 日及び 3 月 3 日から 3 月 10 日まで休館。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用休止等あり。

カ 弓道場 (単位：人)

区分	個人	団体	計
計	300	4,019	4,319

※PASS 登録者の利用人数を含む。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用休止等あり。

(3) 自主事業開催状況

毎年度、市民の健康や体力の維持増進を目的としたスポーツ・健康相談やスポーツ及びレクリエーションの普及のための各種プログラムサービスや教室の開催、利用者の目的に合った効果的なトレーニングができるようなサービスの提供に努めてきたが、令和 2 年 3 月以降は新型コロナウイルス感染拡大防止のため長期間の施設閉鎖が行われたことにより、自主事業の中止を余儀なくされた。施設再開後も感染防止対策として人数制限等を行っているため、自主事業の実施が完全回復していない状況にある。

また、プールの閉鎖時期を利用し、50m プールを「管理釣り場」として開設し、施設

の有効活用及び利用者の拡大に努めた。

ア メディカルサービス・フィットネスサービス

(単位:人)

区 分	利用 者 数
スポーツ・健康相談、メディカルトレーニング等	179

イ 各種プログラム

(単位:人)

教 室 名	内 容	延べ参加者数
通常プログラム(60分)	エアロビクス、ピラティス等	3,794
ショートプログラム(30分)	バランスボール、腰痛体操等	3,882
ジュニアスポーツ教室	KID'S Sports School、キッズダンス等	2,384
水泳教室	大人初級、小学生初級、幼児水なれ等	12,600
プールプログラム(30分)	泳法別 30、大人水中歩行等	5,269
テニス教室	一般初級、ジュニア初級等	1,247
合 計		29,176

ウ PASS 登録者数

(単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
メディカル PASS	9	15,153
メディカル PASS (プログラムフリー)	2	
マンスリーPASS	254	
マンスリーPASS (プログラムフリー)	82	
マンスリーPASS (TOCHIGI CITY)	16	
フィジカル PASS	5	
フィジカル PASS (プログラムフリー)	0	
合 計	368	

エ PASS 登録者の施設利用人数

(単位:人)

区 分	登録者利用数
総合体育館	7,166
プール	7,987
陸上競技場	0
弓道場	0
合 計	15,153

オ PASS サークル登録者数及び登録者施設利用人数

(単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
テニス	55	1,314
卓球	29	176
フットサル	3	4
合 計	87	1,494

カ 各種イベント

(単位:人)

区 分	利用 者 数
ノルディックウォーキング	0

キャニオニングツアー	0
管理釣り場	1,486
魚のつかみどり	0
合 計	1,486

3 大平運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
運動施設 (テニスコート照明交換)	103,400
給排水設備 (散水ポンプ室扉改修工事 外 3 件)	431,508
その他 (時計交換工事 外 1 件)	1,397,200
合 計	1,932,108

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	7,406,256
樹木管理業務委託 (伐採処分業務委託 外 5 件)	1,689,270
機械警備業務委託	265,012
自家用電気工作物保安管理業務	462,000
その他 (噴水設備機器点検整備業務委託 外 11 件)	1,786,824
合 計	11,609,362

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園内における行為の許可申請	9
公園施設管理許可申請	1
公園施設設置許可申請 (管理棟内受付事務局設置 外 2 件)	3

4 藤岡渡良瀬運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
給排水設備 (トイレ真空弁交換等工事 外 3 件)	1,670,900

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
緑地等管理作業業務委託	4,818,529
グラウンド整備業務委託 (陸上競技場目砂散布作業 外 1 件)	618,200
下水道真空システム保守管理業務	440,000
合 計	5,876,729

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
-----	-----

公園占用許可申請(令和元年東日本台風災害に係る復旧工事)	1
公園内における行為の許可申請(ラムサール登録日 PR 事業 外 6 件)	7
公園施設設置許可申請 (気球係留用埋込式アンカー設置)	1

5 つがの里管理運営事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
給排水設備修繕 (第一駐車場トイレ漏水修繕工事 外 4 件)	3,018,400
屋内外施設修繕 (バーベキュー場炉撤去等工事 外 2 件)	722,040
合 計	3,740,440

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
施設管理業務委託	6,170,661
警備業務委託	872,960
樹木管理業務委託 (倒木撤去委託 外 1 件)	567,600
浄化槽維持管理清掃業務	1,366,200
自家用電気工作物保安管理業務委託	173,646
その他 (給水管漏水調査業務委託 外 4 件)	839,935
合 計	9,991,002

(3) 備品購入 (単位:円)

内 容	金 額
ふるさとセンター大広間テーブル、チェア 外 2 件	625,350

(4) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	1
公園内における行為の許可申請	15
公園施設管理許可申請	1
公園施設設置許可申請	1

(5) つがの里公園内施設利用状況 (単位:人)

施 設 名	利用者数
ふるさとセンター	6,941
ファミリーパークプラザ	230
バーベキュー場	912
体験交流館	190
合 計	8,273

6 西方総合公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
設備修繕（事務室空調修繕工事）	8,800
給排水設備修繕（中央広場トイレ修繕工事 外2件）	187,000
合 計	195,800

(2) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
施設管理業務委託	4,134,597
樹木管理業務委託	522,500
浄化槽維持管理業務委託	268,400
合 計	4,925,497

(3) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	3
公園内における行為の許可申請	1
有料公園施設利用承認（会議室）	7

(4) バーベキュー広場利用状況 (単位:件)

4月～11月利用件数	456
------------	-----

7 岩舟総合運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

内 容	金 額
倉庫他撤去工事	399,850

(2) 各種許可申請 (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	14
公園施設設置許可申請	1

8 岩舟総合運動公園管理運営委託事業

(1) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	内 容	金 額
岩舟総合運動公園管理運営業務	施設管理運営（指定管理）	5,600,000

9 地域会議提案事業

(1) 西方ふれあいパーク花の滝整備事業（西方地域会議） (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
業務委託	花の滝草刈業務	482,000

(2) 西方ふれあいパークテニスコート整備事業（西方地域会議） (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
------	-----	-----

工事請負	テニスコートバックライン部分芝張替工事	1,210,000
------	---------------------	-----------

地域公園維持係

1 都市公園等管理事業

(1) 維持補修

(単位:円)

内 容	金 額
園路及び広場（皆川城址公園園路修繕工事 外 3 件）	916,300
休養施設（江川児童公園パーゴラ修繕工事 外 3 件）	267,300
遊戯施設（樋ノ口第 2 公園ブランコ改修工事 外 4 件）	1,212,200
便益施設（星野河川公園トイレ漏水修繕工事 外 14 件）	1,082,840
管理施設（太平山あじさい坂照明改修工事 外 18 件）	3,460,380
合 計	6,939,020

(2) 業務委託

(単位:円)

内 容	業務箇所及び件数	金 額
都市公園樹木等管理業務 (除草、寄せ植え、刈込等管理)	栃木地域の公園 9 件 大平地域の公園 3 件 藤岡地域の公園 1 件	33,229,900
公園除草等業務委託 (公園の除草剤散布等)	栃木市内の公園 10 件	3,219,482
支障樹木剪定、伐採業務	第二公園 外 26 件	9,961,776
公園樹木病虫害防除業務 (害虫、ハチ等駆除)	栃木市内の公園 11 件	3,710,300
自然災害等による倒木、枝折れ等 撤去業務	永野川緑地公園	366,300
さくら害鳥（ウソ）防除業務	太平山県立自然公園	495,000
年間都市公園等管理業務 (除草、ゴミ拾い、ゴミ等回収)	栃木市内の公園等	1,728,105
年間公園管理業務 (除草、刈込等)	永野川緑地公園内 太陽の広場、わんぱく広場等	3,471,798
年間公園清掃業務 (ゴミ拾い)	永野川緑地公園、皆川城址公園	675,576
公園廃棄物撤去処分業務	永野川緑地公園	418,000
年間トイレ清掃業務	栃木市内 48 公園	4,289,094
地縁団体、地元自治会等による公 園清掃、除草等業務	丸沼長瀬公園外 90 公園	4,436,020
浄化槽維持管理業務 (保守点検、11 条検査)	栃木市内 23 箇所	1,272,150

浄化槽清掃業務 (汚泥引抜き)	栃木市内 24 箇所	3,144,592
警備業務委託	永野川緑地公園パークセンター	145,200
その他の業務	防犯カメラ点検業務 外 3 件	1,067,000
合 計		71,630,293

2 太平山県立自然公園施設整備事業

(1) 工事 (単位:円)

内 容	金 額
桜咲くパノラマのみち(あじさい坂)手すり設置工事	25,025,000

3 太平山遊覧道路桜更新事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
太平山遊覧道路桜伐採等業務委託	423,500

4 公園遊具点検事業

(1) 業務委託 (単位:円)

内 容	金 額
都市公園等遊具点検業務委託 (栃木市内 41 箇所)	1,958,000

5 各種許可申請

(単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	20
公園内における行為の許可申請	45

第9章 都市整備部

第1節 都市計画課

〔総括概要〕

都市計画課の主な分掌事務は、都市計画の総合的調査・計画策定、良好な景観の誘導及び開発指導である。

都市計画は、都市内の限られた土地資源を有効配分し、建築敷地、基盤施設用地、緑地・自然環境を適正に配置することにより、農林業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保しようとするものであり、土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画を定めることにより、その実現を目指している。

計画係では、人口減少や高齢者の増加、郊外開発による市街地の拡散などの課題に対応しながら、財政面・経済面で持続可能なコンパクトなまちづくりを推進するため、平成30年度から立地適正化計画の策定を進めてきた。令和2年度は住民説明会やパブリックコメント等の実施により広く住民の意見を取り入れた上で、本計画を策定した。

また、農林業との調整が図られ、栃木市施行による土地区画整理事業の実施による計画的な市街地形成が確実となった栃木インター西地区及び平川地区が令和2年度末に市街化区域へ編入することに伴い、周辺環境に配慮した効率的な工業系土地利用を図るため、用途地域、土地区画整理事業及び地区計画に関する都市計画の決定又は変更を行った。

シビックコア推進事業については、栃木市観光交流館「蔵なび」や国の合同庁舎等の建設・整備に係る内容について、随時、国の機関との調整を図るための協議を実施した。

景観係では、良好な景観の形成と保全を図ることを目的に策定した景観計画及び景観条例等により、本市の景観資源を活かし、地域の特性に応じた景観まちづくりを推進している。

また、本市特有の自然環境や歴史的環境を活かし、巴波川沿いや旧例幣使街道に残る貴重な歴史的建造物の保全、活用による街なみ環境修景事業を推進するため、歴史的町並み景観形成の修景補助を行った。同時に良好な景観の形成や風致の維持、更に、公衆に対する危害を防止するため、屋外広告物に関する許可と届出などの事務を行った。

開発指導係では、市周辺部における無秩序な市街化及び不良市街地の形成を防止するため、開発行為の許可等に係わる事務について、都市計画法の規定に基づき、許可、協議、指導等を行った。

また、庁内での開発行為等に関する情報交換や意思統一を図るために、関係課職員の参加を求め、土地利用調整会議を毎月1回開催した。

計画係

1 都市計画審議会に関すること

開催方法	議 題
書面開催 (第18回)	(1) 栃木市都市計画審議会会長の選出について(協議) (2) 栃木市立地適正化計画の案について(意見聴取) (3) 小山栃木都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について(意見聴取) (4) 西方都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について(意見聴取) (5) 小山栃木都市計画区域区分の変更について(意見聴取) (6) 小山栃木都市計画用途地域の変更について(審議) (7) 小山栃木都市計画土地区画整理事業の決定について(審議) 栃木インター西土地区画整理事業 (8) 小山栃木都市計画土地区画整理事業の決定について(審議) 平川土地区画整理事業 (9) 小山栃木都市計画地区計画の決定について(審議)

2 都市計画の決定又は変更に関すること

農林業との調整が図られ、栃木市施行による土地区画整理事業の実施による計画的な市街地形成が確実となったことから、周辺環境に配慮した効率的な工業系土地利用を図るため、次の都市計画の決定又は変更を行った。

- (1) 小山栃木都市計画用途地域の変更
 - ・ 栃木インター西地区(面積約24.0ha)
 - ・ 平川地区(面積約31.2ha)
- (2) 小山栃木都市計画栃木インター西土地区画整理事業の決定(面積約24.0ha)
- (3) 小山栃木都市計画平川土地区画整理事業の決定(面積約22.7ha)
- (4) 小山栃木都市計画栃木インター産業団地地区計画の決定(面積約24.0ha)
 - ・ 決定(変更)告示 3月30日

3 都市計画図の作成等に関すること

住民等へ新たな都市計画の周知を図るとともに、各種土地利用関係業務における参考資料とするため、都市計画総括図及び都市計画基本図を作成した。

(1) 都市計画総括図

件 名	内 容	金 額 (円)
栃木市都市計画総括図作成業務委託	図面作成業務一式	1,210,000

(2) 都市計画基本図

件 名	内 容	金 額 (円)
栃木市都市計画基本図(1/10,000)印刷	図面印刷業務一式	205,425

4 立地適正化計画策定に関すること

商業施設や医療・福祉施設などの都市機能及び居住を誘導し、公共交通との連携を図りつつ、安全・安心で持続可能なコンパクトなまちづくりを進めるため、立地適正化計画を策定する。

(1) 立地適正化計画策定に係る業務委託

件名	委託箇所	金額(円)	備考
令和2年度栃木市立地適正化計画策定支援業務委託	栃木市全域	4,400,000	(内、国庫補助金2,200,000円)

(2) 栃木市立地適正化計画策定委員会

- ・開催回数 1回

ア 令和2年度第1回栃木市立地適正化計画策定委員会（8月12日）

- ・栃木市立地適正化計画の素案について
- ・栃木市立地適正化計画の素案に関するパブリックコメントの実施について
- ・今後の予定について

(3) 住民説明会の開催

- ・開催回数 6回

地域	日程	参加人数(人)
大平地域	10月19日	1
藤岡地域	10月21日	0
都賀地域	10月23日	0
栃木地域	10月26日	3
岩舟地域	10月27日	3
西方地域	10月30日	0
計	-	7

(4) 栃木市立地適正化計画の素案に関するパブリックコメントの実施

- ・期間 11月2日から12月1日まで
- ・意見書 1件

(5) 各種団体等への意見聴取

- ・全地域会議 8団体
- ・関係団体 20団体

5 公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出等に関すること

- ・公拡法第4条及び第5条に基づく届出書等の受理

項目	件数(件)
土地有償譲渡届出書(法第4条)	13
土地買取希望申出書(法第5条)	2
計	15

6 国土利用計画法による届出等に関すること

- ・国土利用計画法第23条に基づく届出書の受理

地 域	件数(件)
栃木地域	13
大平地域	1
藤岡地域	2
都賀地域	2
西方地域	1
岩舟地域	13
計	32

7 地価公示及び地価調査に関すること

地価公示法に基づく地価公示標準地及び国土利用計画法に基づく地価調査標準地の周知を行った。

(1) 地価公示

- ・価格時点 1月 1日
- ・公示時点 3月19日
- ・標準地 栃木市大町字西向223番1 ほか54地点

(2) 地価調査

- ・価格時点 7月 1日
- ・告示時点 9月30日
- ・標準地 栃木市大森町442番9 ほか41地点

8 シビックコア推進事業に関すること

(1) 事業概要

本事業は、栃木市シビックコア地区整備計画に基づき栃木駅周辺土地地区画整理事業などの都市基盤整備と併せて、国の合同庁舎を核とする官公庁施設の建設計画を推進するとともに、民間建築物の立地を誘導し、魅力とにぎわいのある都市の拠点形成を図ることを目的としている。

- ・シビックコア計画対象地区 面積 41.3 ha
- ・シビックコア重点整備地区 面積 6.6 ha

主要官公庁施設

- ・栃木地方合同庁舎（入居官署：栃木税務署、栃木公共職業安定所）
- ・県立学悠館高校（平成17年4月開校）
- ・栃木市観光交流館「蔵なび」

(2) シビックコア地区整備計画協議の実施状況

- ・国土交通省 関東地方整備局 営繕部 3回
- ・財務省 関東財務局 宇都宮財務事務所 管財課 3回

9 都市計画法第53条に規定する建築の許可等に関すること

- ・都市計画施設の区域又は市街地開発事業の施行区域内における建築行為の許可等

名 称	件数(件)
3・4・201 沼和田川原田線	2
3・4・203 今泉泉川線	2
3・4・204 沼和田合戦場線	3
3・4・206 平柳城内線	1
3・4・208 富士見町線	1
3・4・213 城内町通り	1
3・4・214 境町菌部線	3
3・4・401 大平中央線	3
3・4・404 大平町役場通り	4
3・4・601 藤岡中央通り	2
3・4・602 館林通り	1
3・5・602 藤岡西通り	1
新大平下駅前土地区画整理事業	13
計	37

10 栃木市風致地区条例に基づく許可等に関すること

- ・太平山風致地区内における行為の許可等

項 目	件数(件)
建築行為の許可（条例第2条）	2
建築行為の通知受理（条例第3条）	1
計	3

11 都市計画法第58条の2に規定する建築等の届出に関すること

- ・地区計画の区域内における行為の届出書の受理

地区名	件数(件)
栃木駅前・栃木駅前第2	2
栃木駅南	2
運動公園前	4
惣社東産業団地	1
四季の森とちぎ	3
箱森小平	4
下皆川・富田	7
皆川城内工業地	1
皆川城内産業団地	2
箱森西部	16

千塚産業団地	3
宇都宮西中核工業団地	3
計	48

12 都市計画情報システムに関すること

(1) 事業概要

都市計画事務の適正化・効率化・高度化及び住民サービスの向上を図ることを目的として構築した栃木市都市計画情報システムの保守及びデータ更新を実施した。

(2) 事業の実施状況

ア 都市計画情報システム保守業務委託の実施

- ・委託業務名 栃木市都市計画情報システム保守業務委託
- ・履行期間 4月1日～3月31日
- ・契約額 792,000円
- ・契約相手方 国際航業(株)宇都宮営業所
- ・業務内容 栃木市都市計画情報システムの保守に係る業務

イ 都市計画情報システムデータ更新業務委託の実施

- ・委託業務名 栃木市都市計画情報システムデータ更新業務委託
- ・履行期間 12月2日～3月31日
- ・契約額 913,000円
- ・契約相手方 国際航業(株)宇都宮営業所
- ・更新データ項目

種 別	内容又は地区
区域区分	栃木インター西地区
	平川地区
用途地域	栃木インター西地区
	平川地区
土地区画整理事業	栃木インター西
	平川
地区計画	栃木インター産業団地
栃木市立地適正化計画	居住誘導区域
	都市機能誘導区域

13 崩土等除去・敷地復旧補助金に関すること

令和元年東日本台風による宅地等の被害のうち、公共災害復旧事業等の対象とならないものについて、流入した土砂等の除去、流出した土砂等の埋戻し又は被害を受けた土地の区画形質の現状復旧に係る工事を自ら実施したもの等に対し、補助金を交付し、その災害復旧の支援を行った。

- ・令和2年度交付決定額及び件数（繰越） 17,972,000円 122件
- ・ 〃 (現年) 53,207,000円 320件

景観係

1 街なみ環境修景事業に関すること

旧日光例幣使街道や巴波川周辺一帯を歴史的町並み景観形成地区とし、郷土に誇りと愛着が持てるような、個性的で魅力あるまちづくりを推進するため、歴史的建造物等の修景補助事業等を行った。

(1) 歴史的建造物等の修景補助事業

- ・ 件数 1件
- ・ 補助額 3,000,000円
- ・ 内容 歴史的建造物（小井沼商店土蔵の修理工事）

(2) 景観形成地区内の新築、増築、改築等工事の届出書の受理

項目		件数(件)
工事の届出の受理 (要綱第12条)	建築物	7
	工作物	2
	その他	5
計		14

2 都市景観形成事業に関すること

栃木市景観計画で定めた本市の特色ある良好な景観形成及び保全を総合的、計画的に図るため、栃木市景観条例に基づき一定規模を超える建築行為等を届出対象とし、良好な景観形成と保全の誘導を行った。

(1) 栃木市景観条例に基づく届出書等の受理

項目		件数(件)
建築行為等の届出の受理 (景観法第16条第1項)	建築物	11
	工作物	107
	開発行為	0
計		118
建築行為等の変更届出の受理 (景観法第16条第2項)	建築物	0
	工作物	1
	開発行為	0
計		1
国・地方公共団体の建築行為等の通知の受理 (景観法第16条第5項)	建築物	3
	工作物	0
	開発行為	0
計		3
総計		122

(2) 景観審議会に関すること

開催日	議 題
12月7日 (第5回)	(1) 栃木市景観審議会会長及び副会長の選出について (2) 栃木市景観計画について (3) 新生栃木市10周年記念景観賞について
12月21日 (第6回)	(1) 新生栃木市10周年記念景観賞の2次審査について

(3) 栃木市公共サイン管理台帳の整備

公共サインの整備及び管理状況を把握するため、栃木市公共サインガイドラインに基づき作成した管理台帳を基に、庁内全課対象の調査を行い、適正な表示・設置が行われるよう指導に努めた。

- ・公共サインを有する課 28課
- ・公共サイン管理台帳数 485基

3 屋外広告物に関すること

(1) 栃木県屋外広告物条例に基づく許可及び届出書の受理

ア 許可

項 目	件数(件)
屋外広告物の設置の許可（条例第5条等）	46
屋外広告物の更新の許可（条例第13条）	148
屋外広告物の変更の許可（条例第14条）	23
計	217

イ 届出書の受理

項 目	件数(件)
屋外広告物の除却に係る届出の受理（条例第18条）	20
屋外広告物管理者等に係る届出の受理（条例第24条）	96
公共的団体が設置する場合に係る届出の受理 （条例施行規則第4条）	0
計	116

ウ 許可申請手数料

- ・件 数 217件
- ・金 額 2,143,950円

(2) 違反広告物除却推進団体

違反広告物の除却措置について、住民参加による除却活動を推進するため、栃木市違反広告物除却推進制度に関する要綱に基づき、違反広告物除却推進団体を認定し、活動支援を行った。

- ・違反広告物除却推進団体の認定数 2団体

団 体 名	推進員数（人）	活動回数	認定日
栃木市少年補導員会	72	3	3月31日

大平町あじさいグループ	11	3	3月31日
-------------	----	---	-------

開発指導係

1 都市計画法に基づく開発許可制度に関すること

(1) 都市計画法許可等の状況

区 分	件数(件)
法第29条第1項 開発許可	94
法第34条の2第1項 開発許可の特例の協議	0
法第35条の2第1項 開発変更許可	19
法第36条第2項 完了検査及び検査済証の交付	100
法第36条第3項 完了公告	100
法第37条第1項 建築制限解除承認	19
法第38条 開発廃止届の受理	0
法第42条第1項 用途変更等許可	10
法第43条第1項 建築行為許可	38
法第46条 開発登録簿の調製	94
法第47条第5項 開発登録簿の写しの交付	165
省令第60条 開発行為又は建築行為に関する証明	201

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(都市計画法)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	24	24	20	31	18	26	
金額(円)	196,870	384,990	512,330	541,680	65,840	164,140	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	33	23	25	24	24	31	303
金額(円)	1,205,180	628,640	404,270	113,190	85,960	360,080	4,663,170

※ 件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木県開発審査会

市街化調整区域内における開発行為のうち、都市計画法第34条第14号に基づく立地基準の該非を審査する機関で本年度は6回開催された。

- ・ 個別付議 3件
- ・ 報告事案 23件

(4) 栃木県開発許可事務連絡協議会

開発許可制度の有効な運用と事務改善を目的とする協議会を実施した。

- ・ 幹事会 1回
- ・ 総会 1回
- ・ 研修会 3回
- ・ 意見交換会 1回

2 優良宅地の認定に関すること

租税特別措置法に基づく優良宅地の認定申請はなかった。

3 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例に基づく許可制度に関すること

(1) 栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例許可等の状況

区 分	件数(件)
条例第11条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の許可	22
条例第15条第1項 再生可能エネルギー発電設備設置事業の変更許可	2
審査基準第2条 再生可能エネルギー発電設備設置事業面積5,000㎡以上に対する行政指導	3

(2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況(条例)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	0	1	5	0	1	2	
金額(円)	0	120,000	600,000	0	120,000	960,000	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	1	4	0	0	8	2	24
金額(円)	120,000	480,000	0	0	960,000	240,000	3,600,000

※件数及び金額は、受付ベース

(3) 栃木市再生可能エネルギー発電設備設置審議会

- ・ 許可案件 22件
- ・ 変更許可 2件

第2節 市街地整備課

〔総括概要〕

市街地整備課の主な分掌事務は、中心市街地の土地利用に関すること並びに土地区画整理事業の企画、調整及び施行に関することである。

中心市街地の土地利用については、栃木地域の中心市街地を「とちぎ蔵の街周辺地区」と位置づけ、大規模遊休地を活用した都市の再構築を図るための都市再生整備計画に基づき、旧栃木市役所本庁舎跡地及び旧栃木中央小学校跡地に各種施設を整備する「地方都市リノベーション事業」として、（仮称）文学館及び（仮称）文化芸術館の整備を進めた。

また、平成30年3月に、国が、地域活力の再生のためハード・ソフトの両面から支援するモデル都市「地方再生コンパクトシティ」に選定されたことから、リノベーション事業等のハード事業と蔵の街の歴史資源を活かしたソフト事業の連携を図るため、庁内調整等を行った。

更に、国が令和2年度に創設した「官民連携まちなか再生推進事業」を活用し、官民連携によるまちづくり事業を実施した。

土地区画整理事業については、定住の促進や新たな人口の流入を促す良質な住環境の確保及び駅を中心とした市街地の利便性を総合的に高めるため、平川土地区画整理事業においては、関係機関との協議や地権者への訪問説明を行うとともに、事業計画書作成及び換地設計準備等の業務を実施した。岩舟駅周辺地区においては、まちづくり整備基本計画を取りまとめ、事業の課題整理を行った。新大平下駅前第2地区においては、地区内の都市計画道路や区画道路の整備、建築物等の移転が全て完了した。

また、平成19年度から進めている栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業においては、換地処分を行い、組合解散の手続きを進めた。

リノベーション係

1 地方都市リノベーション事業

とちぎ蔵の街周辺地区都市再生整備計画に基づき、旧栃木市役所本庁舎跡地及び旧栃木中央小学校跡地において各種施設の整備を進めた。

(1) 都市再生整備計画

ア 事業期間 平成28年度～令和2年度（5か年間）

イ 整備事業

計画箇所	整備施設	備考
旧栃木市役所 本庁舎跡地	（仮称）文化芸術館（新設）	令和2年度整備完了
	（仮称）文学館（別館の改修）	令和2年度整備完了
旧栃木中央小	市民交流センター（校舎の改修）	令和元年度整備完了

学校跡地	くらのまち保育園（新設）	平成29年度整備完了
	市道（新設）	平成29年度整備完了

(2) 地方再生コンパクトシティ検討委員会

地方再生コンパクトシティの推進に当たり、庁内での検討及び調整等を行うために設置した栃木市地方再生コンパクトシティ検討委員会及び検討部会を開催した。

ア 検討委員会

- ・委員数 13人
- ・委員長 都市整備部長
- ・開催状況 1回（10月9日）

イ 検討部会

- ・部会員数 15人
- ・部長 市街地整備課長
- ・開催状況 1回（10月9日）

2 旧栃木警察署跡地土地利用事業

栃木地域の中心市街地における大規模遊休地である旧栃木警察署跡地の土地利用について、「地方再生コンパクトシティ」における国の支援事業である「都市再生コーディネート等推進事業」を活用し、UR都市機構による助言等の支援を受けながら、検討を行った。

- ・UR都市機構との打ち合せ 5回（6月24日、8月11日、9月18日、11月18日、2月24日）

3 シビックコア地区歩道・広場整備事業

シビックコア地区整備計画に基づき、国の合同庁舎の整備に合わせて、合同庁舎に接する市有地を歩道・広場として整備を進めた。

(1) 面積

- ・約1,300㎡

(2) 工事請負契約

工事名	金額（円）	備考
シビックコア地区広場整備工事	29,942,000	

4 官民連携によるまちづくり事業

官民連携による持続可能なまちづくりを推進し、まちなかの賑わい創出や都市の魅力向上を図るため、栃木市中心市街地において官民の幅広い関係者が参画してエリアの将来像やまちづくりの方向性を議論・共有する組織としてエリアプラットフォームを設立し、エリアの将来像等を示す未来ビジョンを策定するための検討会議を行った。

(1) エリアプラットフォームの設立

「蔵の街とちぎプラットフォーム」を設立した。

- ・設立 10月16日
- ・会長 国土舘大学 横内 基 准教授

- ・ 構成員 栃木商工会議所、栃木市商店会連合会、嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会、NPO法人 蔵の街職人塾、合同会社 BOWLS、クラノモ実行委員会、栃木コーヒータウン、しもつかれブランド会議、(株)カルチャーバンクスタジオ、合同会社 ワクワークス、YUM innovation 合同会社、日本工営(株)、一般社団法人 栃木市観光協会、独立行政法人 都市再生機構、栃木市

(2) 未来ビジョンの策定

「蔵の街とちぎプラットフォーム」において全体会及び分科会を開催し、未来ビジョンを策定するための検討を行った。

ア 蔵の街とちぎプラットフォーム第1回全体会

開催日	議 事
10月16日	(1) 蔵の街とちぎプラットフォーム規約（案）について (2) 役員を選出について (3) プラットフォーム開催概要について (4) 目的、基本方針、目標について

イ 蔵の街とちぎプラットフォーム コンセプト分科会

開催日	議 事
11月18日	(1) 分科会の運営について (2) ターゲット、コンセプトについて

ウ 蔵の街とちぎプラットフォーム プロジェクト分科会(その1)

開催日	議 事
12月4日	(1) コンセプトとりまとめ方針について (2) プロジェクト全体像について (3) 拠点開発プロジェクトについて

エ 蔵の街とちぎプラットフォーム プロジェクト分科会(その2)

開催日	議 事
12月11日	(1) 空き施設活用プロジェクトについて (2) 公共空間活用プロジェクトについて (3) モビリティプロジェクトについて (4) 駐車場プロジェクトについて

オ 蔵の街とちぎプラットフォーム マーケティング分科会

開催日	議 事
3月30日	(1) コンセプトとりまとめについて (2) マーケティングについて (3) プロモーションについて

区画整理計画係

1 土地区画整理事業

(1) 土地区画整理事業完了地区の測量座標データの管理

- ・座標データを提供した件数 64件

(2) 平川地区開発事業

本事業の実施に向けて、国及び県との調整が整ったことから、現在の事業進捗、今後の事業スケジュール及び地元関係者の意向確認のため、戸別訪問及び通知による周知を行った。また、来年度に土地の先行買収を予定していることから、不動産鑑定評価を実施し、土地区画整理事業準備のため、業務委託として事業計画書作成及び換地設計準備を実施した。更に、令和3年3月下旬、市街化区域へ編入された。

ア 事業概要

- ・地区面積 22.7ha
- ・地権者数 92人

イ 土地所有者への説明等

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から全体説明会は自粛した。

- ・戸別訪問 65件
- ・事業に関する通知 87通

ウ 業務委託

業務委託名	内容	金額(円)	備考
事業計画書等作成業務委託	事業費概算調書、資金計画書、認可申請書の作成	7,172,000	
平川地区都市計画決定図書修正業務委託	都市計画決定図書の修正	65,780	
換地設計準備等業務委託	権利調査補正、従前の土地の地積の決定、土地評価基準(案)、換地設計	11,110,000	
基本設計変更業務委託	土地利用計画の修正	2,970,000	
現況測量業務委託	現況測量	330,000	
地区境界測量業務委託	境界測量	462,000	
地区境界設置業務委託	境界点設置	385,000	
地積測量図等作成業務委託	登記申請添付書類の作成	330,000	

(3) 岩舟駅南口整備事業

岩舟駅周辺において、昨年までに実施した地元代表者で組織するまちづくり検討会及び各地元自治会の意見交換会での結果を踏まえ、事業計画案を作成し、今後の事業に対する方針及び課題の整理を行った。

ア 事業概要

- ・地区面積 約68.3ha

イ 地元への説明等

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、検討委員会の開催は次年度へ

延期し、その旨検討会メンバーへ通知した。

区画整理事業係

1 土地区画整理事業

(1) 新大平下駅前第2土地区画整理事業（市施行）

ア 事業概要

- (ア) 面積 約5.3ha
- (イ) 地権者数 85人
- (ウ) 施行期間 平成27年度～令和3年度
- (エ) 総事業費 1,888,000千円
- (オ) 令和2年度事業費 212,850,177円（繰越明許費を含む）

イ 事業経過等

- (ア) 連絡会の開催 0回
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から連絡会は自粛し、「連絡会だより」での事業報告を行った。

ウ 各種申請・証明・届出

- (ア) 土地区画整理法第76条に基づく申請 10件
- (イ) 仮換地証明の交付申請 11件
- (ウ) 所有権移転の届出 4件

エ 業務委託

業務名	内容	金額（円）	備考
確定測量業務	境界設置等 一式	2,296,800	
出来形確認測量業務	街区・画地確定図 一式	11,000,000	翌年度へ繰越
物件等調査等算定業務	建築物・工作物等 一式	566,500	
換地計画等作成業務	換地計画書 一式	17,325,000	翌年度へ繰越
換地処分等業務	換地処分通知 一式	17,050,000	翌年度へ繰越
その他	公園清掃・草刈り 一式	17,489	
合 計		48,255,789	

オ 工事

路線名等	内容	金額（円）	備考
都市計画道路	大平町役場通り築造工事	28,446,000	
	大平町役場通り付帯工事	971,300	
	大平町役場通り安全施設設置工事	1,287,000	
区画道路	区画道路6-1, 6-2号線築造工事	22,440,000	
	区画道路6-3, 6-4号線築造工事	16,170,000	
	区画道路6-2号線外舗装取付工事	957,000	
宅地造成	整地工事（8,11街区）2件	1,507,000	
合 計		71,778,300	

カ 負担金

名 称	内 容	金 額 (円)
水道事業負担金	給・配水管布設工事	6,222,300
下水道事業負担金	下水管布設工事	3,268,672
合 計		9,490,972

キ 物件移転補償

名 称	内 容	金 額 (円)	備 考
移転補償	建築物、工作物、立竹木 4件	71,506,653	
移設補償	電柱、電気・通信設備等 8件	11,681,953	
合 計		83,188,606	

(2) 磯山地区土地区画整理事業（組合施行）

ア 事業概要

- (ア) 面 積 約2.1ha
- (イ) 地権者数 15人
- (ウ) 令和2年度事業費 0円

8月に実施した地権者意向調査の結果を受けて開催した10月の準備会において、減歩率が高いことや、事業の採算性が合わず地権者の負担が多いこと、また、令和元年東日本台風に伴う大雨の影響により浸水被害のあった地区周辺の水害対策を踏まえ、事業を休止することとなり、事業費の執行がなかった。

イ 事業経過等

- (ア) 準備会の開催 2回（7月22日、10月7日）

(3) 栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業（組合施行）

ア 事業概要

- (ア) 面 積 約29.8ha
- (イ) 組合員数 144人（理事長 阿部 秀夫）
- (ウ) 施行期間 平成19年度～令和3年度
- (エ) 総事業費 1,189,637千円
- (オ) 令和2年度事業費 11,261,341円

イ 事業経過等

- (ア) 第1回役員会の開催 6月16日
- (イ) 通常総会の開催 6月17日
- (ウ) 換地計画の縦覧公告 6月22日
- (エ) 換地計画の縦覧 6月26日～7月9日
- (オ) 換地処分認可 7月30日
- (カ) 換地処分の公告 9月11日
- (キ) 清算金交付・徴収事務 10月9日～11月27日
- (ク) 第2回役員会の開催 3月1日
- (ケ) 解散総会の開催 3月19日
- (コ) 事業計画（第7回変更）の変更認可 3月22日

ウ 各種申請・証明・届出

- (7) 仮換地証明の交付申請 5件
 (4) 保留地証明の交付申請 1件

エ 業務委託（組合発注）

業 務 名	内 容	金 額（円）
清算金徴収交付事務等業務	清算金等台帳作成、清算金等決定通知書作成、清算金徴収交付簿作成	4,532,000
調整池管理業務	除草、土砂撤去	374,000
合	計	4,906,000

オ 実施工事（組合発注）

工 事 名	内 容	金 額（円）
水路浚渫工事	土砂採掘 310 m ³	3,960,000
竣工記念碑設置工事	記念碑（1200mm×1000mm×150mm）設置	938,916
合	計	4,898,916

第3節 住宅課

〔総括概要〕

住宅課の主な分掌事務は、住宅政策の総合調整及び推進、市営住宅全般、空き家の適正管理及び有効活用のほか、定住促進に関することである。

住宅政策関係については、令和元年東日本台風による被災住宅の再建支援として、災害救助法に基づく「住宅応急修理制度」を実施するとともに、自宅を再建するために必要な資金を借り入れたことにより生じる利子を補助する「被災住宅再建等利子補給制度」により被災者の初期負担の軽減を図った。

市営住宅の維持管理については、建物等を良好な状態に維持するための管理運営と耐震改修工事、屋上防水改修工事等を行うとともに、指定管理者と連携した緊急修繕や使用料の納付相談、徴収業務に努めた。

空き家対策としては、「あったか住まいのバンク制度」による空き家情報の提供や成約物件へのリフォーム補助を行うとともに、「空き家解体費補助制度」及び「空き家等改善資金利子補給制度」により空き家の適正管理及び有効活用を促した。

定住促進関係については、まちなか定住によるコンパクトシティの推進を図る「まちなか定住促進住宅新築等補助制度」、多世代家族の形成促進による地域コミュニティ維持等を図る「多世代家族住宅新築等補助制度」「市街化調整区域等空き家購入補助金」等の住宅取得の補助制度に加え、都内通勤通学者の移住定住の促進を目的とした「通勤者特急券購入費補助制度」、「通学者定期券等購入費補助制度」を実施した。

また、栃木市での暮らしを体感できる二つの移住体験施設「I J Uテラス蔵人館」、「蔵の街やどかりの家」を適正に管理し、栃木市への移住定住のPRにつなげた。

住宅政策係

1 公営住宅管理戸数

(1) 市営住宅管理戸数

(単位：戸)

種別構造 団地名	木造	木造	準耐火	準耐火	中層	中層	中層	高層	計
	平屋建	2階建	平屋建	2階建	3階建	4階建	5階建	8階建	
本町市営住宅	-	-	-	-	-	-	20	-	20
藪部市営住宅	-	6	-	-	-	-	-	-	6
城内市営住宅	-	-	-	-	-	48	-	-	48
神田市営住宅	-	8	-	-	-	-	-	-	8
大宮市営住宅	-	-	-	-	42	88	-	-	130

川原田西市営住宅	-	-	-	-	24	-	-	-	24
川原田市営住宅	-	-	-	-	58	-	-	60	118
川原田東市営住宅	-	-	60	-	-	-	-	-	60
城内南市営住宅	-	-	45	54	-	-	60	-	159
城内南第2市営住宅	-	-	-	-	12	88	30	-	130
平井市営住宅	-	-	-	-	-	16	-	-	16
平柳市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	36	36
藤岡仲町市営住宅	2	-	4	-	-	-	-	-	6
藤岡南山市営住宅	20	-	4	-	-	-	-	-	24
藤岡荒立市営住宅	-	-	40	-	-	-	-	-	40
藤岡都賀市営住宅	-	-	4	-	-	-	-	-	4
岩舟西根南市営住宅	-	-	-	4	-	-	-	-	4
計	22	14	157	58	136	240	110	96	833
退去戸数	35								
入居戸数	53								

(2) 特定公共賃貸住宅管理戸数

管理戸数 30戸

(3) 改良住宅管理戸数

管理戸数 19戸

2 市営住宅維持管理関係

(1) 市営住宅改修工事費等 (3件)

(単位：円)

工事名	工事箇所	工事概要	工事金額
城内市営住宅 屋上防水改修工事	城内町1丁目地内	屋上防水改修工事 中層4階1棟(3号棟) 高反射率塩ビニール防水 (348㎡)、 高架水槽部分改修等	12,694,000
城内南市営住宅 耐震改修工事	城内町2丁目地内	耐震改修工事 中層5階1棟(2号棟) 鉄筋コンクリート基礎補強	13,706,000
城内南第2市営住宅 外壁改修工事 ※令和3年度繰越事業	城内町2丁目地内	外壁改修工事 中層5階1棟(1号棟) 外壁のひび割れ・剥離部分 の修繕、石綿除去等 計 2,306㎡	75,130,000
合 計			101,530,000

(2) 耐震診断(1件)

城内南第2市営住宅耐震診断業務委託(2・3・4・5号棟)

・委託料 21,296,000円

(3) 指定管理者による市営住宅維持管理

市営住宅17団地の入居者管理事務、施設管理、緊急修繕工事、使用料納付相談及び滞納整理業務委託

・指定管理者名称 一般社団法人 宅建とちぎ公営住宅管理センター

・委託料 40,780,000円

3 空き家解体費補助制度

地域	件数(件)	金額(円)
栃木地域	42	12,135,000
大平地域	10	3,000,000
藤岡地域	7	1,911,000
都賀地域	6	2,000,000
西方地域	1	250,000
岩舟地域	8	2,246,000
計	74	21,542,000

4 あったか住まいのバンク制度

(1) 空き家バンク事業

・空き家バンク事業実績

年度	物件登録件数(件)	成約件数(件)	利用登録者数(人)
令和2年度	106	90	331
累計	546	400	1,590

(2) 空き家バンクリフォーム等補助事業

・空き家バンクリフォーム等補助件数

種類	件数(件)	金額(円)
リフォーム補助	36	16,683,000
家財処分補助	21	1,954,000
計	57	18,637,000

5 空き家等改善資金利子補給制度

・申請者数 7件 利子補給額 172,351円

6 住宅被災者支援

平成27年関東豪雨災害

・被災住宅再建等利子補給金 申請者数 2件 利子補給額 4,586円

令和元年東日本台風災害

- ・被災住宅再建等利子補給金 申請者数 37件 利子補給額 1,177,293円
- ・指定民間賃貸住宅家賃等補助金 申請者数 17件 補助額 3,400,000円
- ・応急修理制度 申請件数 1,486件 支払額 775,579,146円

定住促進係

1 まちなか定住促進住宅新築等補助制度

年度	種類	件数 (件)	金額 (円)
平成30年度	市内住み替え補助金	278	58,335,000
	I J U補助金	128	67,400,000
令和元年度	市内住み替え補助金	345	73,105,000
	I J U補助金	133	67,350,000
令和2年度	市内住み替え補助金	209	44,575,000
	I J U補助金	124	67,000,000
計	-	1,217	377,765,000

2 多世代家族住宅新築等補助制度

年度	件数 (件)	金額 (円)
平成30年度	108	21,600,000
令和元年度	118	23,600,000
令和2年度	100	20,000,000
計	326	65,200,000

3 市街化調整区域等空き家購入補助制度

年度	件数 (件)	金額 (円)
令和2年度	4	800,000
計	4	800,000

4 結婚新生活支援補助制度

年度	件数 (件)	金額 (円)
平成30年度	19	5,160,000
令和元年度	11	2,797,000
令和2年度	18	4,996,000
計	48	12,953,000

5 通勤者特急券購入費補助制度

年度	件数 (件)	金額 (円)
----	--------	--------

平成30年度	221	19,071,440
令和元年度	208	17,044,300
令和2年度	181	8,967,940
計	610	45,083,680

6 通学者定期券等購入費補助制度

年度	件数（件）	金額（円）
平成30年度	119	2,195,519
令和元年度	110	2,145,876
令和2年度	51	840,058
計	280	5,181,453

7 移住体験施設

(1) 万町移住体験施設「I J Uテラス蔵人館」

年度	利用件数（組）	利用者数（人）
平成30年度	28	68
令和元年度	19	41
令和2年度	12	28
計	59	137

(2) 入舟町移住体験施設「蔵の街やどかりの家」

年度	利用件数（組）	利用者数（人）
平成29年度	29	76
平成30年度	32	82
令和元年度	22	55
令和2年度	14	29
計	97	242

第4節 建築課

〔総括概要〕

市民の生命・財産の保護及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に資するため、建築指導業務、建築審査業務、建築維持業務、建築整備業務を行った。

建築指導業務及び建築審査業務では、建築基準法に基づく許可、私有地内に築造された道路位置の指定、建築確認審査、確認済証及び完了検査済証の交付等、建築行政事務を行った。

安心・安全で地震に強いまちづくりを更に推進するため、栃木市建築物耐震改修促進計画に基づき、住宅耐震化緊急促進アクションプログラムを策定するとともに、昭和56年以前の旧耐震基準で建築された木造住宅の所有者等に対して耐震化の重要性や各種耐震補助制度の普及啓発を行い、耐震診断、補強計画策定、耐震改修工事及び耐震建替工事費用の一部助成を行い、民間木造住宅の耐震化の促進を図った。

そのほか、違反建築物や老朽化が著しい建築物の是正指導に取り組む一方、狭あい道路を解消するため、建築基準法第42条第2項の規定に基づき指定した道路の後退用地の所有者に対し、無償使用承諾の要請を行った。

また、建設リサイクル法に基づく分別解体等の届出書等の受理及び解体現場の立入調査を行い、建築物の分別解体について助言指導を行った。

建築営繕業務として、市有建築物の設計及び施工監理については、「城内南第2市営住宅1号棟外壁改修設計業務委託」、「栃木南中学校屋内運動場改修設計業務委託」、「栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本設計及び実施設計業務委託」及び「吹上小学校給食共同調理場改築工事」等を行った。

また、学校、老人福祉施設、市営住宅等の市有建築物について建築基準法に基づく定期点検業務委託を実施し、点検結果を施設所管課に報告した。

建築指導係

1 木造住宅耐震診断・耐震改修等補助制度

耐震診断補助申請（補強計画策定含む）	30件	900,000円
耐震改修等補助申請（建替え含む）	28件	31,300,000円

※件数及び金額は、受付ベース

2 道路位置指定

指定件数	6件	指定延長	1698.1m
廃止件数	2件	廃止延長	29.28m

3 建設リサイクル法による届出及び通知

10 条届出	472 件	11 条通知	276 件
--------	-------	--------	-------

4 道路後退用地無償使用承諾

承諾件数	16 件	後退面積計	260.52 m ²
------	------	-------	-----------------------

5 狭あい道路拡幅整備促進事業

分筆測量に係る補助申請	11 件	3,272,000 円
工作物等撤去に係る補助申請	1 件	59,000 円

6 建築基準法に基づく建築許可等の状況

条 項 の 区 分	件 数
法第 7 条の 6 第 1 項又は法第 18 条第 22 項	-
法第 43 条第 2 項	11
法第 44 条第 1 項	-
法第 47 条	-
法第 48 条第 1 項から第 14 項	-
法第 51 条	-
法第 52 条第 14 項	-
法第 53 条第 4 項、第 5 項	-
法第 53 条の 2 第 1 項	-
法第 55 条第 2 項、第 3 項	-
法第 56 条の 2 第 1 項	-
法第 57 条の 4 第 1 項	-
法第 59 条第 1 項、第 4 項	-
法第 59 条の 2 第 1 項	-
法第 60 条の 2 第 1 項	-
法第 67 条の 2 第 3 項、第 5 項、第 9 項	-
法第 68 条第 1 項から第 3 項、第 5 項	-
法第 68 条の 2 から第 68 条の 7	-
法第 85 条	4
法第 86 条第 1 項から第 4 項	-
合 計	15

7 建築確認申請受付件数及び同手数料

- ・受付状況等 【別表】令和 2 年度建築確認申請受付件数及び同手数料参照

建築審査係

1 建築確認済証、中間検査合格証及び完了検査済証の交付件数 (単位：件)

区 分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
確認	栃木市	5	1	9	163	1	3	182
	指定確認検査機関	25	4	31	597	7	9	673
	合計	30	5	40	760	8	12	855
計画変更	栃木市	-	-	-	13	-	-	13
	指定確認検査機関	10	-	14	51	-	-	75
	合計	10	-	14	64	-	-	88
中間検査	栃木市	-	-	-	7	-	-	7
	指定確認検査機関	1	-	2	100	-	-	103
	合計	1	-	2	107	-	-	110
完了検査	栃木市	7	1	10	192	-	6	216
	指定確認検査機関	18	5	42	537	7	10	619
	合計	25	6	52	729	7	16	835

2 計画通知（法第18条）件数 (単位：件)

区 分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
計画通知	確認	2	-	1	4	2	-	9
	計画変更	-	-	-	1	-	-	1
	中間検査	-	-	-	-	-	-	-
	完了検査	3	-	3	4	3	-	13

3 長期優良住宅建築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	105	認定件数	104
------	-----	------	-----

4 低炭素建築物新築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	3	認定件数	3
------	---	------	---

5 バリアフリー法による認定件数 (単位：件)

申請件数	-	認定件数	-
------	---	------	---

6 栃木県ひとにやさしいまちづくり条例による届出件数 (単位：件)

届出件数	16
------	----

7 省エネ法による届出件数 (単位：件)

届出件数	49
------	----

8 建築物省エネ法による認定件数 (単位：件)

申請件数	-	認定件数	-
------	---	------	---

9 建築物省エネ適合性判定件数 (単位：件)

申請件数	-	認定件数	-
------	---	------	---

建築維持係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

業務名	業務箇所	業務概要	委託金額(円)
城内南第2市営住宅1号棟外壁改修設計業務委託	城内町2丁目地内	外壁改修実施設計 外壁改修設計 1式 外壁調査業務 1式	2,277,000
栃木市役所本庁舎空調機改修設計業務委託	万町地内	空調機改修実施設計 2階南北系統空調機 1式 3階南北系統空調機 1式 4階北系統空調機 1式	1,419,000
岩舟中学校外2校トイレ改修工事監理業務委託	岩舟町静地内外	トイレ改修工事監理 岩舟中学校 1式 藤岡第一中学校 1式 大平南中学校 1式	1,991,000
その他業務委託件数	8件		9,405,000
合 計			11件 15,092,000

(2) 施工監理業務

工事名	工事箇所	工事概要	工事金額(円)
岩舟中学校トイレ改修工事(1期)	岩舟町静地内	機械設備工事 洋式便器設置 45箇所、天井配管改修、内装改修、トイレブース改修 1式	95,997,000
栃木西中学校トイレ改修工事(2期)	片柳町2丁目地内	機械設備工事 洋式便器設置 28箇所、天井配管改修、内装改修、トイレブース改修 1式	55,176,000
栃木市総合運動公園硬式野球場給排水設	川原田町地内	機械設備工事 建築改修、電気設備改修、	135,509,000

備更新工事		機械設備改修 1 式	
栃木第五小学校下水道接続工事	菌部町 2 丁目地内	機械設備工事 排水設備改修、撤去 1 式	28,215,000
その他工事件数	39 件		744,476,700
合 計		43 件	1,059,373,700

2 定期点検業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
市有建築物定期点検業務委託 (栃木その 1)	城内町 2 丁目地内外	点検業務 老人福祉センター福寿園、 いまいずみ保育園、城内南 第 2 市営住宅等 9 施設 31 棟	1,177,000
市有建築物定期点検業務委託 (西方地区)	西方町本城地内外	点検業務 西方総合支所、西方保健セ ンター、西方公民館等 11 施設 18 棟	1,012,000
その他定期点検業務委託件数	17 件	138 施設 247 棟	14,355,000
合 計		158 施設 296 棟	16,544,000

3 外壁調査業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
岩舟小学校外 1 施設外壁調査業務委託	岩舟町静地内外	外壁調査業務 岩舟小学校 静和小学校 2 施設 4 棟	7,260,000
部屋小学校外 1 施設外壁調査業務委託	藤岡町部屋地内外	外壁調査業務 部屋小学校 赤麻小学校 2 施設 2 棟	3,927,000
合 計		4 施設 6 棟	11,187,000

建築整備係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

業 務 名	業 務 箇 所	業 務 概 要	委託金額 (円)
-------	---------	---------	----------

(仮称) 都賀総合支所 複合施設整備基本設 計・実施設計業務委託 (R元～R2年度)	都賀町原宿地内	基本設計及び実施設計 建築、電気設備、機械設備、 外構等	55,440,000
栃木市消防本部・栃木 市消防署庁舎整備基本 設計及び実施設計業務 委託 (R元～R2年度)	平柳町1丁目地 内	基本設計及び実施設計 建築、電気設備、機械設備、 外構等	82,203,000
栃木南中学校屋内運動 場改修設計業務委託	本町地内	実施設計 建築、電気設備	6,435,000
(仮称) 栃木市文学館 (市指定文化財「旧栃 木町役場庁舎」) 工事監 理業務委託 (H30～R2年度)	入舟町地内	工事監理 建築、電気設備、機械設備 等	10,447,527
(仮称) 文化芸術館工 事監理業務委託 (R元～R2年度)	入舟町地内	工事監理 建築、電気設備、機械設備、 外構等	30,250,000
吹上小学校給食共同調 理場改築工事監理業務 委託	川原田町地内	工事監理 建築、電気設備、機械設備、 外構等	9,614,000
その他業務委託件数	13件		31,344,000
合 計			19件 225,733,527

(2) 施工監理業務

工 事 名	工 事 箇 所	工 事 概 要	工事金額(円)
都賀保健センター・都 賀文化会館解体工事 (R2～R3年度)	都賀町原宿地内	解体工事 ・保健センター RC造 平屋建て 延べ床面積 836.24 m ² ・文化会館 RC造一部S造4階建て 延べ床面積 2775.48 m ²	257,268,000
三鴨小学校屋内運動 場改修工事	藤岡町甲地内	建築工事 アリーナ床改修 屋根・外壁改修工事 電気設備工事	78,155,000

栃木西中学校校舎外壁等改修工事(第1期)	片柳町2丁目地内	外壁改修工事 補修、防水、塗装等 電気設備工事 外灯、換気設備、時計	46,728,000
(仮称) 栃木市文学館建築(市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」改修)工事 (H30～R2年度)	入舟町地内	建築工事 既存部：木造一部鉄骨造2階建て 延床面積 926.90m ² 増築部：RC造一部鉄骨造2階建て 延床面積 105.00m ²	524,120,000
(仮称) 栃木市文学館(市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」)電気設備工事 (H30～R2年度)	入舟町地内	電気設備工事 電灯、動力、幹線設備等	66,020,400
(仮称) 栃木市文学館(市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」)機械設備工事 (H30～R2年度)	入舟町地内	機械設備工事 空気調和、換気、給排水、衛生器具設備等	73,292,000
(仮称) 文化芸術館新築建築工事 (R元～R2年度)	入舟町地内	建築工事 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て 延床面積 2,375.41m ² 外構等	1,540,000,000
(仮称) 文化芸術館新築電気設備工事 (R元～R2年度)	入舟町地内	電気設備工事 電灯、動力、受変電、自家発電、監視カメラ、入退室管理設備等	240,020,000
(仮称) 文化芸術館新築機械設備工事 (R元～R2年度)	入舟町地内	機械設備工事 空気調和、換気、給排水、衛生器具、消火設備等	474,650,000
吹上小学校給食共同調理場改築建築工事 (R元～R2年度)	川原田町地内	建築工事 鉄骨造2階建て 延床面積 904.83m ² 配膳室改修、外構等	273,020,000

吹上小学校給食共同調理場改築電気設備工事 (R元～R2年度)	川原田町地内	電気設備工事 電灯、動力、受変電設備等	84,700,000
吹上小学校給食共同調理場改築機械設備工事 (R元～R2年度)	川原田町地内	機械設備工事 空気調和、換気、給排水、衛生器具、厨房機器、廃水処理設備等	267,971,000
その他工事件数 7件			101,376,000
合 計			19件 4,027,320,400

【別表】令和2年度建築確認申請受付件数及び同手数料

	確認申請																中間検査		完了検査		認定・許可等手数料 (内 42-1-5)		各種証明		月別計	
	1号		2号		3号		4号		EV		工作物		計画変更		計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額										
4月	0	0	0	0	0	0	17	335,000	0	0	0	0	0	0	17	335,000	3	53,000	11	245,000	0	0	4	1,200	35	634,200
5月	0	0	0	0	0	0	11	205,000	0	0	0	0	2	24,000	13	229,000	0	0	17	408,000	2	83,000	1	300	33	720,300
																					1	50,000				
6月	0	0	0	0	1	37,000	11	221,000	0	0	1	13,000	2	24,000	15	295,000	0	0	19	574,000	2	60,000	20	6,000	56	935,000
																					0	0				
7月	0	0	0	0	0	0	13	273,000	0	0	1	13,000	0	0	14	286,000	0	0	20	476,000	3	85,000	13	3,900	50	850,900
																					1	25,000				
8月	0	0	0	0	1	37,000	14	274,000	0	0	0	0	1	9,000	16	320,000	0	0	18	437,000	1	27,000	9	2,700	44	786,700
																					0	0				
9月	2	74,000	0	0	2	103,000	8	152,000	0	0	0	0	1	9,000	13	338,000	0	0	21	464,000	0	0	10	3,000	44	805,000
																					0	0				
10月	0	0	0	0	1	37,000	11	231,000	0	0	0	0	1	9,000	13	277,000	0	0	14	331,000	1	50,000	15	4,500	43	662,500
																					1	50,000				
11月	2	74,000	1	23,000	3	97,000	10	220,000	1	15,000	0	0	1	15,000	18	444,000	1	21,000	11	302,000	4	141,000	14	4,200	48	912,200
																					2	75,000				
12月	1	37,000	0	0	0	0	13	269,000	0	0	1	13,000	0	0	15	319,000	0	0	12	262,000	0	0	12	3,600	39	584,600
																					0	0				
1月	0	0	0	0	1	37,000	11	177,000	0	0	0	0	1	15,000	13	229,000	1	21,000	13	326,000	1	27,000	5	1,500	33	604,500
																					0	0				
2月	0	0	0	0	0	0	8	160,000	0	0	0	0	1	9,000	9	169,000	1	16,000	23	555,000	0	0	8	2,400	41	742,400
																					0	0				
3月	0	0	0	0	1	94,000	18	358,000	0	0	0	0	2	24,000	21	476,000	1	16,000	14	331,000	3	87,000	18	5,400	57	915,400
																					0	0				
計	5	185,000	1	23,000	10	442,000	145	2,875,000	1	15,000	3	39,000	12	138,000	177	3,717,000	7	127,000	193	4,711,000	17	560,000	129	38,700	523	9,153,700
																					5	200,000				

第 10 章 会計課

〔総括概要〕

会計管理者の会計事務を補助する会計課の主な業務は、会計管理者の職務権限である支出負担行為の確認と支出命令の審査、現金（有価証券を含む）や物品の出納及び保管、小切手の振出し、現金や財産の記録管理、決算の調製である。

これらの事務については、公正の確保のため、法令、条例、規則等及び予算に基づき適法かつ適正な処理に当たるとともに、財政健全化の視点に立ち、その執行に努めた。

支出命令の審査については、支出命令書（支出調書）、請求書、支出負担行為決議書及びこれらの関係書類の精査に努めた。

また、市税、地方交付税、国・県支出金、使用料、手数料、市債等の公金の収納については、これらを的確に把握の上、収入確定への一連の事務処理を行った。

歳計現金、歳計外現金、運用基金及び積立基金の保管については、常に収支状況を把握し、低金利の厳しい状況の中、ペイオフ対策を踏まえ、定期性預金、譲渡性預金及び流動性預金により運用し、収益（利子）の確保に努めた。

更に、公金の収納及び支払事務を取り扱っている指定金融機関及び収納事務を取り扱っている収納代理金融機関4行に対し、定期検査を行った。

なお、今年度の現金受払状況の受高は137,671,271,727円、払高は131,274,242,858円となっている。

審査係

1 月別支払状況

区 分	処理伝票数(件)	金額(円)
令和2年 4月	1,431	5,748,018,529
5月	3,625	21,579,603,181
6月	5,429	9,821,168,945
7月	6,019	8,063,029,329
8月	4,916	7,305,469,073
9月	5,634	11,180,959,747
10月	5,731	7,844,765,137
11月	5,054	6,396,815,286
12月	6,032	10,210,274,855
令和3年 1月	5,641	8,538,199,376
2月	4,744	8,061,570,619
3月	7,126	16,510,998,797
4月	5,511	7,601,691,190

令和3年 5月	866	2,411,678,794
合計	67,759	131,274,242,858

2 資金運用状況

- ・預金等の種類 大口定期預金・譲渡性預金（NCD）
- ・運用回数 31回
- ・運用資金累計（延べ）額 9,700,569,489円
- ・運用収益（利子）額 1,805,655円

区分	会計・基金名	運用回数(回)	運用資金累計(延べ)額(円)	運用収益(利子)額(円)
歳計現金	一般会計	-	-	-
	国民健康保険特別会計	-	-	-
	後期高齢者医療特別会計	-	-	-
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	-	-	-
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	-	-	-
	寺尾財産区特別会計	-	-	-
	小計	-	-	-
運用基金	保護費即時払基金	-	-	-
	奨学基金	-	-	-
	土地開発基金	1	110,415,591	22,264
	印紙等購買基金	-	-	-
	小計	1	110,415,591	22,264
積立基金	財政調整基金	2	3,000,000,000	144,876
	減債基金	1	800,000,000	48,394
	大澤基金	3	1,878,000,000	467,255
	庁舎建設基金	3	1,023,444,622	229,493
	土地総合調整基金	1	400,000,000	160,438
	地域福祉基金	2	307,411,344	68,490
	スポーツ振興基金	1	17,755,678	3,580
	ふるさと文化振興基金	1	37,000,000	3,730
	図書館振興基金	1	20,700,000	4,151
	保険財政調整基金	2	1,000,000,000	388,164
	介護給付費準備基金	2	324,718,180	130,516
	小野寺地区市有林管理基金	-	-	-
	寺尾財産区運営基金	2	440,000,000	59,839
	市民協働まちづくりファンド	-	-	-
	墓園管理基金	1	148,715,566	43,481
	皆川地区振興基金	2	50,000,000	6,799
	再生可能エネルギー普及促進基金	-	-	-
ふるさと応援基金	-	-	-	

義務教育施設整備基金	-	-	-
ふるさと整備事業基金	1	75,635,508	11,376
地域医療対策基金	-	-	-
中山間地域農村環境保全基金	1	10,033,811	1,509
西方さくら基金	1	2,739,186	412
創業支援中村由美子基金	-	-	-
マスコットキャラクター応援基金	-	-	-
新斎場整備基金	1	1,000,003	202
消防基金	-	-	-
篤志奨学基金	-	-	-
子ども未来基金	1	13,000,000	2,621
小平浪平顕彰基金	-	-	-
森林環境譲与税基金	-	-	-
新型コロナ対策基金	-	-	-
小計	29	9,550,153,898	1,775,326
歳入歳出外現金	1	40,000,000	8,065
合計	31	9,700,569,489	1,805,655

※ 令和元年度より普通預金を決済用預金に変更

出納係

1 会計

(1) 現金受払状況

(単位：円)

区分		受高	払高	残高
会計名				
一般会計		94,317,008,707	89,440,883,969	4,876,124,738
特別会計	国民健康保険	18,310,902,069	17,777,209,978	533,692,091
	後期高齢者医療	1,978,924,314	1,965,759,987	13,164,327
	介護保険(保険事業勘定)	15,226,586,504	14,973,100,237	253,486,267
	介護保険(介護サービス事業勘定)	68,618,929	66,774,929	1,844,000
	寺尾財産区	25,622,887	22,590,584	3,032,303
運用基金	保護費即時払基金	628,362	628,362	-
	奨学基金	45,008,243	3,756,000	41,252,243
	土地開発基金	110,629,513	-	110,629,513
	印紙等購買基金	6,096,000	5,809,760	286,240
一時借入金		-	-	-
歳入歳出外現金		7,581,246,199	7,017,729,052	563,517,147

合 計	137,671,271,727	131,274,242,858	6,397,028,869
-----	-----------------	-----------------	---------------

(2) 令和2年度 歳入歳出決算

ア 一般会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	21,730,937,000	23,537,550,089	22,233,506,263	114,279,851	1,189,763,975
2 地方譲与税	605,601,000	615,144,001	615,144,001	-	-
3 利子割交付金	13,500,000	15,488,000	15,488,000	-	-
4 配当割交付金	66,500,000	72,808,000	72,808,000	-	-
5 株式等譲渡所得割交付金	82,100,000	83,558,000	83,558,000	-	-
6 法人事業税交付金	147,800,000	143,645,000	143,645,000	-	-
7 地方消費税交付金	3,356,500,000	3,521,823,000	3,521,823,000	-	-
8 ゴルフ場利用税交付金	312,400,000	309,958,390	309,958,390	-	-
9 環境性能割交付金	61,800,000	58,110,000	58,110,000	-	-
10 地方特例交付金	183,760,000	183,760,000	183,760,000	-	-
11 地方交付税	9,173,422,000	9,411,937,000	9,411,937,000	-	-
12 交通安全対策特別交付金	16,900,000	18,762,000	18,762,000	-	-
13 分担金及び負担金	260,059,000	221,458,012	216,600,052	596,600	4,261,360
14 使用料及び手数料	827,182,000	853,869,443	783,986,671	4,291,400	65,591,372
15 国庫支出金	31,695,094,000	29,027,348,222	29,027,348,222	-	-
16 県支出金	6,774,190,000	5,008,655,080	5,008,655,080	-	-
17 財産収入	274,703,000	209,146,005	209,146,005	-	-
18 寄附金	519,276,000	533,504,685	533,504,685	-	-
19 繰入金	1,338,281,718	1,156,981,744	1,156,981,744	-	-
20 繰越金	7,680,652,000	7,847,735,782	7,847,735,782	-	-
21 諸収入	4,394,058,000	4,830,760,900	4,499,035,213	-	331,725,687
22 市債	12,946,900,000	8,365,500,000	8,365,500,000	-	-
23 自動車取得税交付金	15,000	15,599	15,599	-	-
合 計	102,461,630,718	96,027,518,952	94,317,008,707	119,167,851	1,591,342,394

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	376,488,000	359,653,269	-	16,834,731
2 総務費	26,323,058,000	25,838,058,010	12,595,000	472,404,990
3 民生費	25,127,208,224	23,385,641,961	9,936,000	1,731,630,263

4 衛生費	8,666,499,000	5,890,111,405	969,373,000	1,807,014,595
5 労働費	68,753,000	66,336,076	-	2,416,924
6 農林水産業費	1,462,183,000	1,245,699,191	119,234,000	97,249,809
7 商工費	4,590,194,000	4,374,356,548	41,130,000	174,707,452
8 土木費	8,972,593,000	6,840,124,168	866,540,000	1,265,928,832
9 消防費	3,902,105,294	2,361,974,978	26,569,960	1,513,560,356
10 教育費	12,122,835,400	10,727,896,265	653,858,000	741,081,135
11 災害復旧費	4,241,064,800	1,869,898,053	187,264,000	2,183,902,747
12 公債費	6,591,169,000	6,481,134,045	-	110,034,955
13 予備費	17,480,000	-	-	17,480,000
合 計	102,461,630,718	89,440,883,969	2,886,499,960	10,134,246,789

イ 国民健康保険特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 国民健康保険税	3,898,196,000	5,938,943,974	4,021,987,667	199,212,976	1,717,743,331
2 一部負担金	4,000	1,169,659	1,044,715	-	124,944
3 使用料及び手数料	2,401,000	2,394,140	2,394,140	-	-
4 国庫支出金	1,439,000	16,801,000	16,801,000	-	-
5 県支出金	12,984,068,000	12,411,863,371	12,411,863,371	-	-
6 財産収入	1,000	388,164	388,164	-	-
7 繰入金	1,339,230,000	1,339,228,076	1,339,228,076	-	-
8 繰越金	432,815,000	432,815,855	432,815,855	-	-
9 諸収入	39,168,000	89,626,760	84,379,081	-	5,247,679
10 市債	1,000	-	-	-	-
合 計	18,697,323,000	20,233,230,999	18,310,902,069	199,212,976	1,723,115,954

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	216,485,000	198,527,471	-	17,957,529
2 保険給付費	12,792,754,000	11,983,707,872	-	809,046,128
3 国民健康保険事業費納付金	4,979,855,000	4,979,098,454	-	756,546
4 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
5 保健事業費	135,649,000	82,691,130	-	52,957,870
6 積立金	402,937,000	402,936,164	-	836
7 公債費	166,000	-	-	166,000

8 諸支出金	139,476,000	130,248,887	-	9,227,113
9 予備費	30,000,000	-	-	30,000,000
合 計	18,697,323,000	17,777,209,978	-	920,113,022

ウ 後期高齢者医療特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 後期高齢者医療保険料	1,508,293,000	1,477,467,195	1,469,797,955	1,143,340	6,525,900
2 使用料及び手数料	201,000	220,600	220,600	-	-
3 寄附金	1,000	-	-	-	-
4 繰入金	448,544,000	448,543,920	448,543,920	-	-
5 繰越金	15,140,000	15,140,575	15,140,575	-	-
6 諸収入	59,277,000	45,067,264	45,067,264	-	-
7 県支出金	770,000	154,000	154,000	-	-
合 計	2,032,226,000	1,986,593,554	1,978,924,314	1,143,340	6,525,900

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	58,179,000	51,680,214	-	6,498,786
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,885,869,000	1,846,476,115	-	39,392,885
3 後期高齢者健診事業費	68,538,000	49,101,858	-	19,436,142
4 諸支出金	18,840,000	18,501,800	-	338,200
5 予備費	800,000	-	-	800,000
合 計	2,032,226,000	1,965,759,987	-	66,466,013

エ 介護保険特別会計（保険事業勘定）

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 保険料	3,179,380,000	3,224,470,761	3,175,892,156	11,980,113	36,598,492
2 分担金及び負担金	1,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	450,000	420,600	420,600	-	-
4 国庫支出金	3,368,557,000	3,322,078,680	3,322,078,680	-	-
5 支払基金交付金	3,888,947,000	3,816,683,791	3,816,683,791	-	-
6 県支出金	2,136,285,000	2,097,100,545	2,097,100,545	-	-
7 財産収入	480,000	130,516	130,516	-	-
8 寄附金	1,000	-	-	-	-
9 繰入金	2,652,008,000	2,652,005,000	2,652,005,000	-	-
10 繰越金	129,966,000	129,966,199	129,966,199	-	-

11 諸収入	25,700,000	32,597,617	32,309,017	-	288,600
12 市債	1,000	-	-	-	-
合 計	15,381,776,000	15,275,453,709	15,226,586,504	11,980,113	36,887,092

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	452,488,000	434,302,735	-	18,185,265
2 保険給付費	14,075,884,000	13,739,501,128	-	336,382,872
3 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
4 積立金	73,513,000	73,163,516	-	349,484
5 地域支援事業費	664,300,000	611,847,128	-	52,452,872
6 公債費	2,000	-	-	2,000
7 諸支出金	115,588,000	114,285,730	-	1,302,270
8 予備費	-	-	-	-
合 計	15,381,776,000	14,973,100,237	-	408,675,763

オ 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 サービス収入	62,312,000	60,137,457	60,137,457	-	-
2 繰入金	3,134,000	3,134,000	3,134,000	-	-
3 繰越金	5,347,000	5,347,472	5,347,472	-	-
4 諸収入	4,000	-	-	-	-
合 計	70,797,000	68,618,929	68,618,929	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 事業費	65,451,000	61,428,929	-	4,022,071
2 諸支出金	5,346,000	5,346,000	-	-
合 計	70,797,000	66,774,929	-	4,022,071

カ 寺尾財産区特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 県支出金	1,000	-	-	-	-
2 財産収入	22,696,000	22,271,113	22,271,113	-	-
3 繰入金	1,000	-	-	-	-
4 繰越金	1,000,000	3,351,774	3,351,774	-	-
5 諸収入	2,000	-	-	-	-

合 計	23,700,000	25,622,887	25,622,887	-	-
-----	------------	------------	------------	---	---

・ 歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	1,222,000	1,139,384	-	82,616
2 総務費	22,125,000	21,451,200	-	673,800
3 土木費	3,000	-	-	3,000
4 予備費	350,000	-	-	350,000
合 計	23,700,000	22,590,584	-	1,109,416

(3) 口座による自動払込分 (1件あたり10円(税込))

科 目	件数 (件)	手数料 (円)
市県民税	899	8,990
固定資産税・都市計画税	7,335	73,350
軽自動車税	1,529	15,290
国民健康保険税	4,237	42,370
介護保険料	380	3,800
後期高齢者医療保険料	1,315	13,150
市営住宅使用料	551	5,510
保育料	1,019	10,190
学童保育料	1,166	11,660
奨学資金貸付金	218	2,180
配食サービス事業自己負担金	1,041	10,410
聖地公園管理手数料	148	1,480
幼稚園保育料	10	100
軽度生活援助員派遣負担金	127	1,270
合 計	19,975	199,750

(4) 金融機関別公金収納状況

金融機関名		件 数 (件)		金 額 (円)	
			割合 (%)		割合 (%)
指定金融機関 収納代理 金融機関	足利銀行	718,125	80.11	123,523,747,287	90.34
	みずほ銀行	21,352	2.38	4,592,566,244	3.36
	三井住友銀行	10,193	1.14	1,407,982,918	1.03
	群馬銀行	11,636	1.30	934,201,891	0.68
	常陽銀行	3,533	0.40	182,841,601	0.13
	栃木銀行	35,961	4.01	1,824,945,063	1.34

	栃木信用金庫	40,361	4.50	1,956,155,620	1.43
	足利小山信用金庫	2,479	0.28	101,648,579	0.08
	佐野信用金庫	2,625	0.29	96,621,555	0.07
	鹿沼相互信用金庫	4,706	0.53	167,153,929	0.12
	下野農業協同組合	38,729	4.32	1,737,120,775	1.27
	上都賀農業協同組合	5,505	0.61	167,867,365	0.12
	中央労働金庫	1,190	0.13	36,311,263	0.03
	計	178,270	19.89	13,205,416,803	9.66
合	計	896,395	100.00	136,729,164,090	100.00

(5) 有価証券取扱状況

区 分	小切手		約束手形		為替手形		合 計	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
前年度末保管分	-	-	-	-	-	-	-	-
本年度保管分	1	5,000,000	-	-	-	-	1	5,000,000
計	1	5,000,000	-	-	-	-	1	5,000,000
処 理	取立て(納入)	-	-	-	-	-	-	-
	寄附(納入)	1	5,000,000	-	-	-	1	5,000,000
	組戻し(取消し)	-	-	-	-	-	-	-
	不渡り	-	-	-	-	-	-	-
	計	1	5,000,000	-	-	-	-	1
本年度末保管分	-	-	-	-	-	-	-	-

2 主な消耗品交付状況(本庁舎)

品 名	数 量	品 名	数 量	品 名	数 量
鉛筆	234 本	シャープペン	60 本	シャープペン芯	81 個
ボールペン	443 本	マジック	321 本	蛍光ペン	638 本
蛍光ペン替	215 個	消しゴム	241 個	賞状(A3)	386 枚
修正テープ	91 個	修正テープ替	131 個	付箋紙	1,696 個
液状のり	514 個	ホッチキス針	1,355 個	インデックス	935 袋
ホワイトボードマーカー	116 本	ダブルクリップ	33 箱	指サック	30 箱
両面テープ	305 本	セロテープ	331 本	ガムテープ	176 個
ビニールひも	113 個	決裁カバー	76 冊	書類封筒	29,200 枚
広告入書類封筒	20,000 枚	封筒 中	113,150 枚	広告入封筒 中	60,000 枚
封筒 小	16,650 枚	ゴミ袋	854 袋	石けん	91 個

台所用洗剤	87本	台所用漂白剤	36本	スポンジ	192個
-------	-----	--------	-----	------	------

3 指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4及び栃木市財務規則第139条の規定に基づき、指定金融機関及び収納代理金融機関の検査を次のとおり実施し、適正に処理されていることを確認した。（令和2年度は、書面で実施）

実施日	金融機関
2月19日（金）	指定金融機関 ㈱足利銀行栃木支店
	収納代理金融機関 鹿沼相互信用金庫金崎支店
	収納代理金融機関 上都賀農業協同組合西方支店
	収納代理金融機関 下野農業協同組合本店金融部
	収納代理金融機関 労働中央金庫栃木支店

第 1 1 章 議会事務局

第 1 節 議事課

〔総括概要〕

本市議会では、議会基本条例に基づき、二元代表制における役割及び市民を代表している責任を果たすべく、積極的に議会運営を進めてきた。

議会報告会については、「議会報告会運営委員会」が主体となって準備を進め、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る観点から、各地域の会場での開催に代え、書面等により議会の活動の報告と意見の集約を行った。また、子育て世代を対象に活動している団体が主催するオンライン座談会への参加や議会PR動画の作成など新たな取組みも行った。更に、これらの取組みにより集約した意見を整理し、「市長への5つの提言」を行った。

議会改革については、「議会改革検討委員会」において、3つのワーキンググループを設置し、①一般質問と特別委員会、②政務活動費とタブレット、③広報広聴と危機管理について、各ワーキンググループを中心に検討を行い、現状の課題や改善方法について協議を進めた。特に、危機管理においては、新型コロナウイルス感染症への備えとして、「栃木市議会新型コロナウイルス等感染症予防・対応マニュアル」を策定した。

議会運営委員会では、議会運営を円滑かつ効率的に進めるために、審議する議案や請願・陳情などの提出状況をあらかじめ把握するなど、議会運営全般にわたる事項について審議した。

委員会活動については、総務、民生、産業教育及び建設の4常任委員会において、付託された各案件について専門的な審査を行った。また、適正な議員定数を検討するために「議員定数検討委員会」を設置し、8回にわたる会議を開催し、議員定数に関する調査研究を行うとともに、市民会議の委員から意見聴取を行うなど、市政の課題や将来展望等を十分に考慮した結果、適正な議員定数を28人とした。

議会情報の提供については、ホームページやSNSを積極的に活用した最新情報の発信、「市議会だより」の発行、定例会開会の際の「議会チラシ」の新聞折り込み、ケーブルテレビによる本会議の「生中継」、インターネットを活用した本会議の「ライブ配信」及び「録画配信」を行い議会情報の発信に努めた。

議会総務係

議事調査係

1 議会

(1) 議員 平成30年4月25日～

・定数 30人（現員数29人）

議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名
----	----	----	----	----	----	----	----

1	森戸 雅孝	2	小平 啓佑	3	浅野 貴之	4	川上 均
5	大浦 兼政	6	古沢ちい子	7	大谷 好一	8	坂東 一敏
9	青木 一男	10	茂呂 健市	11	内海まさかず	12	小久保かおる
13	針谷 育造	14	氏家 晃	15	入野登志子	16	千葉 正弘
17	白石 幹男	18	永田 武志	19	福富 善明	20	広瀬 義明
21	関口孫一郎	22	針谷 正夫	23	大阿久岩人	24	(欠 員)
25	松本 喜一	26	小堀 良江	27	梅澤 米満	28	福田 裕司
29	中島 克訓	30	天谷 浩明				

(2) 正副議長

区 分	氏 名	任 期
議 長	小堀 良江	令和2年6月5日～
副議長	梅澤 米満	令和2年6月5日～

(議長 大阿久岩人 ～令和2年6月5日 副議長 千葉正弘 ～令和2年6月5日)

(3) 常任委員会 (令和2年6月5日～)

委員会名	委員長	副委員長	委 員		
総 務	中島 克訓	大浦 兼政	青木 一男 梅澤 米満	入野登志子 福田 裕司	関口孫一郎 天谷 浩明
民 生	氏家 晃	浅野 貴之	小平 啓佑 内海まさかず	川上 均 千葉 正弘	古沢ちい子
産業教育	針谷 正夫	小久保かおる	坂東 一敏 広瀬 義明	針谷 育造 松本 喜一	白石 幹男
建 設	永田 武志	森戸 雅孝	大谷 好一 大阿久岩人	茂呂 健市 小堀 良江	福富 善明

(4) 議会運営委員会 (令和2年6月5日～)

委員長	副委員長	委 員		
大谷 好一	川上 均	森戸 雅孝 氏家 晃 中島 克訓	小久保かおる 松本 喜一	針谷 育造 福田 裕司

(5) 議会広報委員会 (令和2年6月11日～)

委員長	副委員長	委 員		
古沢ちい子	小平 啓佑	森戸 雅孝 青木 一男 中島 克訓	浅野 貴之 内海まさかず	川上 均 福田 裕司

2 会議

(1) 会期及び本会議日数

(単位：日)

区 分	令和2年 第3回 臨時会 (5月)	令和2年 第4回 定例会 (6月)	令和2年 第5回 臨時会 (7月)	令和2年 第6回 定例会 (9月)	令和2年 第7回 定例会 (12月)	令和3年 第1回 臨時会 (2月)	令和3年 第2回 定例会 (3月)	合計
会 期	1	20	1	32	20	1	33	108
本会議開催日数	1	5	1	6	6	1	6	26
常任委員会 開催延べ日数	-	4	-	4	4	-	4	16
予算特別委員会 開催延べ日数	-	-	-	-	-	-	7	7
決算特別委員会 開催延べ日数	-	-	-	7	-	-	-	7
議会運営委員会 開催日数	1	3	1	1	4	1	3	14

(2) 議会付議事件件数

(単位：件)

区 分		令和2年 第3回 臨時会 (5月)	令和2年 第4回 定例会 (6月)	令和2年 第5回 臨時会 (7月)	令和2年 第6回 定例会 (9月)	令和2年 第7回 定例会 (12月)	令和3年 第1回 臨時会 (2月)	令和3年 第2回 定例会 (3月)	合計
市長提出	条 例	4	7	-	6	16	-	31	64
	予算決算	3	2	1	9	6	2	17	40
	人 事	-	3	-	3	2	-	6	14
	報 告	1	10	-	6	1	1	-	19
	その他	-	4	-	3	14	-	6	27
議員提出	条例規則	-	2	-	-	1	-	2	5
	意見書	-	-	1	-	2	-	-	3
	決 議	-	-	-	-	1	-	-	1
	その他	-	5	-	1	-	-	1	7
議会人事等		-	9	-	-	-	-	-	9
請願・陳情		-	1	-	-	1	-	1	3
計		8	43	2	28	44	3	64	192

(3) 議案等処理状況

ア 令和2年第3回臨時会

- ・開会 5月11日
- ・閉会 5月11日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
-----	-----	-----	------	------	-----

報 告 第 2 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定について）	市 長	5 月 11 日	(5 月 11 日)	報 告
議 案 第 33 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市税条例等の一部を改正する条例の制定）	市 長	5 月 11 日	5 月 11 日	原案承認
議 案 第 34 号	市長の専決処分事項の承認について（栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定）	市 長	5 月 11 日	5 月 11 日	原案承認
議 案 第 35 号	市長の専決処分事項の承認について（令和 2 年度栃木市一般会計補正予算（第 1 号））	市 長	5 月 11 日	5 月 11 日	原案承認
議 案 第 36 号	令和 2 年度栃木市一般会計補正予算（第 2 号）	市 長	5 月 11 日	5 月 11 日	原案可決
議 案 第 37 号	令和 2 年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	市 長	5 月 11 日	5 月 11 日	原案可決
議 案 第 38 号	栃木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	5 月 11 日	5 月 11 日	原案可決
議 案 第 39 号	栃木市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	5 月 11 日	5 月 11 日	原案可決

イ 令和2年第4回定例会

- ・開会 6月 5日
- ・閉会 6月24日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 3 号	令和元年度栃木市一般会計継続費繰越計算書	市 長	6 月 5 日	(6 月 11 日)	報 告
報 告 第 4 号	令和元年度栃木市一般会計繰越明許費繰越計算書	市 長	6 月 5 日	(6 月 11 日)	報 告
報 告 第 5 号	令和元年度栃木市水道事業会計予算繰越計算書	市 長	6 月 5 日	(6 月 11 日)	報 告
報 告 第 6 号	令和元年度栃木市下水道事業会計予算繰越計算書	市 長	6 月 5 日	(6 月 11 日)	報 告
報 告 第 7 号	令和元年度栃木市一般会計事故繰越し繰越計算書	市 長	6 月 5 日	(6 月 11 日)	報 告
報 告 第 8 号	放棄した債権の報告について	市 長	6 月 5 日	(6 月 11 日)	報 告
報 告 第 9 号	栃木市土地開発公社の令和 2 事業年度事業計画書の提出について	市 長	6 月 5 日	(6 月 11 日)	報 告

報告 第 10 号	一般財団法人栃木市農業公社の令和 2 年度事業計画書の提出について	市長	6 月 5 日	(6 月 11 日)	報告
報告 第 11 号	株式会社観光農園いわふねの令和 2 年度事業計画書の提出について	市長	6 月 5 日	(6 月 11 日)	報告
報告 第 12 号	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定)	市長	6 月 5 日	(6 月 11 日)	報告
議案 第 40 号	令和 2 年度栃木市一般会計補正予算(第 3 号)	市長	6 月 5 日	6 月 24 日	原案可決
議案 第 41 号	栃木市副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定について	市長	6 月 5 日	6 月 5 日	原案可決
議案 第 42 号	栃木市新型コロナウイルス感染症対策基金条例の制定について	市長	6 月 5 日	6 月 5 日	原案可決
議案 第 43 号	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6 月 5 日	6 月 24 日	原案可決
議案 第 44 号	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6 月 5 日	6 月 24 日	原案可決
議案 第 45 号	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6 月 5 日	6 月 24 日	原案可決
議案 第 46 号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6 月 5 日	6 月 24 日	原案可決
議案 第 47 号	栃木市栃木駅周辺地区景観形成基金条例を廃止する条例の制定について	市長	6 月 5 日	6 月 24 日	原案可決
議案 第 48 号	栃木市民憲章の制定について	市長	6 月 5 日	6 月 24 日	原案可決
議案 第 49 号	工事委託協定の締結について	市長	6 月 5 日	6 月 24 日	原案可決
議案 第 50 号	財産の取得について(高規格救急自動車)	市長	6 月 5 日	6 月 24 日	原案可決
議案 第 51 号	財産の取得について(水槽付消防ポンプ自動車)	市長	6 月 5 日	6 月 24 日	原案可決
議案 第 52 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6 月 5 日	6 月 5 日	同意 (高際 英明)
議案 第 53 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6 月 5 日	6 月 5 日	同意 (大橋 雄一)

議案 第54号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	市長	6月5日	6月5日	同意 (入野 登志子)
議案 第55号	令和2年度栃木市一般会計補正予算(第4号)	市長	6月24日	6月24日	原案可決
議員案 第1号	栃木市議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について	議員	6月5日	6月5日	原案可決
議員案 第2号	栃木市議会政務活動費の交付の特例に関する条例の制定について	議員	6月5日	6月5日	原案可決
陳情 第1号	日本政府及び国会に対し、「日米地位協定の抜本的見直しを求める」よう意見書提出を要請する陳情書	安保破棄 栃木県実行委員会 ・栃木県平和委員会 木塚 孟	6月11日	6月24日	不採択
	議長辞職の許可		6月5日	(6月5日)	許可
	議長の選挙		6月5日	(6月5日)	小堀 良江 当選
	副議長辞職の許可		6月5日	(6月5日)	許可
	副議長の選挙		6月5日	(6月5日)	梅澤 米満 当選
	常任委員の選任について		6月5日	6月5日	別紙のとおり 選任
	総務常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	総務常任 委員会委員 長	6月5日	6月5日	可決
	民生常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	民生常任 委員会委員 長	6月5日	6月5日	可決
	産業教育常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	産業教育 常任委員 会委員長	6月5日	6月5日	可決
	建設常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	建設常任 委員会委員 長	6月5日	6月5日	可決
	議会運営委員の選任について		6月5日	6月5日	別紙のとおり 選任

	議会運営委員会の閉会中の継続調査の申し出について	議会運営委員会委員長	6月5日	6月5日	可決
	栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙		6月24日	6月24日	小堀 良江 当選
	佐野地区衛生施設組合議会議員の選挙		6月24日	6月24日	青木 一男 針谷 育造 福富 善明 関口孫一郎 当選
	宇都宮西中核工業団地事務組合議会議員の選挙		6月24日	6月24日	氏家 晃 針谷 正夫 小堀 良江 中島 克訓 当選

ウ 令和2年第5回臨時会

- ・開会 7月31日
- ・閉会 7月31日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
議案第56号	令和2年度栃木市一般会計補正予算(第5号)	市長	7月31日	7月31日	原案可決
意見書案第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	議員	7月31日	7月31日	原案可決

エ 令和2年第6回定例会

- ・開会 8月28日
- ・閉会 9月28日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告第13号	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定について)	市長	8月28日	(9月4日)	報告
報告第14号	令和元年度栃木市継続費精算報告書	市長	8月28日	(9月4日)	報告
報告第15号	令和元年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	市長	8月28日	(9月4日)	報告
報告第16号	栃木市土地開発公社の令和元事業年度事業報告書の提出について	市長	8月28日	(9月4日)	報告

報 告 第 17 号	一般財団法人栃木市農業公社の令和元年度事業状況報告書の提出について	市 長	8 月 28 日	(9 月 4 日)	報 告
報 告 第 18 号	株式会社観光農園いわふねの令和元年度経営状況説明書の提出について	市 長	8 月 28 日	(9 月 4 日)	報 告
議 案 第 57 号	令和2年度栃木市一般会計補正予算(第6号)	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	原案可決
議 案 第 58 号	令和2年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	原案可決
議 案 第 59 号	栃木市税条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	原案可決
議 案 第 60 号	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	原案可決
議 案 第 61 号	栃木市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	原案可決
議 案 第 62 号	栃木市公園条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	原案可決
議 案 第 63 号	栃木市公園有料公園施設に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	原案可決
議 案 第 64 号	栃木市歴史民俗資料館条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	原案可決
議 案 第 65 号	財産の処分について(日光市瀬川地先)	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	原案可決
議 案 第 66 号	令和元年度栃木市水道事業会計剰余金の処分について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	原案可決
議 案 第 67 号	令和元年度栃木市下水道事業会計剰余金の処分について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	原案可決
議 案 第 68 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	市 長	8 月 28 日	8 月 28 日	同 意 (青木 利男)
議 案 第 69 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市 長	8 月 28 日	8 月 28 日	同 意 (荒木 由和)
議 案 第 70 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市 長	8 月 28 日	8 月 28 日	同 意 (石原謙太郎)
認 定 第 1 号	令和元年度栃木市一般会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	認 定
認 定 第 2 号	令和元年度栃木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	認 定

認 第 3 定 号	令和元年度栃木市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	認 定
認 第 4 定 号	令和元年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	認 定
認 第 5 定 号	令和元年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）歳入歳出決算の認定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	認 定
認 第 6 定 号	令和元年度栃木市水道事業会計決算の認定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	認 定
認 第 7 定 号	令和元年度栃木市下水道事業会計決算の認定について	市 長	8 月 28 日	9 月 28 日	認 定
	決算特別委員会の設置について	議 長	8 月 28 日	8 月 28 日	可 決

オ 令和2年第7回定例会

・開会 11月27日

・閉会 12月16日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 告 第 19 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	11 月 27 日	(12 月 4 日)	報 告
議 案 第 71 号	令和2年度栃木市一般会計補正予算（第7号）	市 長	11 月 27 日	12 月 16 日	原案可決
議 案 第 72 号	令和2年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	市 長	11 月 27 日	12 月 16 日	原案可決
議 案 第 73 号	令和2年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	市 長	11 月 27 日	12 月 16 日	原案可決
議 案 第 74 号	令和2年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）	市 長	11 月 27 日	12 月 16 日	原案可決
議 案 第 75 号	令和2年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第1号）	市 長	11 月 27 日	12 月 16 日	原案可決
議 案 第 76 号	栃木市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について	市 長	11 月 27 日	12 月 16 日	原案可決
議 案 第 77 号	栃木市新型コロナウイルス感染症対策中小企業緊急資金利子補助事業基金条例の制定について	市 長	11 月 27 日	12 月 16 日	原案可決
議 案 第 78 号	栃木市観光交流館条例の制定について	市 長	11 月 27 日	12 月 16 日	原案可決

議案 第 79 号	栃木市部設置条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案 第 80 号	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	11月27日	原案可決
議案 第 81 号	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	11月27日	原案可決
議案 第 82 号	栃木市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	11月27日	原案可決
議案 第 83 号	栃木市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案 第 84 号	とちぎ市民活動推進センター条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案 第 85 号	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案 第 86 号	栃木市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案 第 87 号	栃木市保健福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案 第 88 号	とちぎ蔵の街観光館条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案 第 89 号	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案 第 90 号	栃木市文化会館条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案 第 91 号	栃木市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案 第 92 号	権利の放棄について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案 第 93 号	栃木市土地開発公社の解散について	市長	11月27日	12月16日	原案可決

議案第 94 号	指定管理者の指定について（栃木市岩舟健康福祉センター）	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 95 号	指定管理者の指定について（栃木市勤労者総合福祉センター）	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 96 号	指定管理者の指定について（栃木市勤労青少年ホーム、栃木市勤労者体育センター）	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 97 号	指定管理者の指定について（とちぎ山車会館）	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 98 号	指定管理者の指定について（とちぎ蔵の街観光館）	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 99 号	指定管理者の指定について（栃木市倭町駐車場）	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 100 号	指定管理者の指定について（栃木市出流ふれあいの森）	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 101 号	指定管理者の指定について（栃木市岩舟農村環境改善センター）	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 102 号	指定管理者の指定について（栃木市いわふねフルーツパークセンター）	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 103 号	財産の取得について（児童用タブレット端末）	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 104 号	財産の取得について（生徒用タブレット端末）	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 105 号	工事請負契約の変更について	市長	11月27日	12月16日	原案可決
議案第 106 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月27日	11月27日	同意 (柏倉 裕)
議案第 107 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	11月27日	11月27日	同意 (旭岡 宗廣)
議案第 108 号	令和 2 年度栃木市一般会計補正予算（第 8 号）	市長	12月16日	12月16日	原案可決
陳情第 2 号	国に対して「妊産婦医療費助成制度」を創設するよう意見書提出を求める陳情書	栃木県社会保障推進協議会 会長 大根田 紳	12月4日	12月16日	採 択
議員案第 3 号	栃木市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	議員	12月16日	12月16日	原案可決

決議案第 1 号	議案第 88 号とちぎ蔵の街観光館条例の一部を改正する条例の制定に対する付帯決議	議員	12月16日	12月16日	原案可決
意見書案第 2 号	防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書	議員	12月16日	12月16日	原案可決
意見書案第 3 号	国による「妊産婦医療費助成制度」創設を求める意見書	議員	12月16日	12月16日	原案可決

カ 令和3年第1回臨時会

- ・開会 2月3日
- ・閉会 2月3日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告第 1 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	2月3日	(2月3日)	報告
議案第 1 号	市長の専決処分事項の承認について（令和2年度栃木市一般会計補正予算（第9号））	市長	2月3日	2月3日	原案承認
議案第 2 号	令和2年度栃木市一般会計補正予算（第10号）	市長	2月3日	2月3日	原案可決

キ 令和3年第2回定例会

- ・開会 2月26日
- ・閉会 3月26日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
議案第 3 号	令和3年度栃木市一般会計予算	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 4 号	令和3年度栃木市国民健康保険特別会計予算	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 5 号	令和3年度栃木市後期高齢者医療特別会計予算	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 6 号	令和3年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）予算	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 7 号	令和3年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 8 号	令和3年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計予算	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 9 号	令和3年度栃木市平川産業団地特別会計予算	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 10 号	令和3年度栃木市水道事業会計予算	市長	2月26日	3月26日	原案可決

議案第 11 号	令和 3 年度栃木市下水道事業会計予算	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 12 号	令和 2 年度栃木市一般会計補正予算（第 11 号）	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 13 号	令和 2 年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 14 号	令和 2 年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 15 号	令和 2 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 2 号）	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 16 号	令和 2 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第 2 号）	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 17 号	令和 2 年度栃木市水道事業会計補正予算（第 1 号）	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 18 号	令和 2 年度栃木市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 19 号	栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区拠点施設条例の制定について	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 20 号	栃木市副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定について	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 21 号	栃木市特別会計条例の制定について	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 22 号	栃木市立美術館条例の制定について	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 23 号	栃木市立文学館条例の制定について	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 24 号	栃木市立美術館・文学館運営協議会条例の制定について	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 25 号	栃木市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 26 号	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決
議案第 27 号	栃木市斎場条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2 月 26 日	3 月 26 日	原案可決

議案第 28 号	栃木市障がい者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 29 号	栃木市指定障がい者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 30 号	栃木市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 31 号	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 32 号	栃木市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 33 号	栃木市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 34 号	栃木市保護費即時払基金条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 35 号	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 36 号	栃木市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 37 号	栃木市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決

議案第 38 号	栃木市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 39 号	栃木市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 40 号	栃木市保育所条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 41 号	栃木市道路構造条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 42 号	栃木市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 43 号	栃木市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 44 号	栃木市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 45 号	栃木市市民交流センター条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 46 号	栃木市特別職の職員で非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 47 号	栃木市市民憲章審議会条例を廃止する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 48 号	とちぎ蔵の街美術館条例を廃止する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 49 号	栃木市文化芸術施設等整備検討審議会条例を廃止する条例の制定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 50 号	財産の無償譲渡及び無償貸付けについて（旧小野寺北小学校）	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 51 号	工事請負契約の締結について（都賀保健センター・都賀文化会館解体工事）	市長	2月26日	3月26日	原案可決

議案第 52 号	事業契約の締結について(栃木市新斎場整備運営事業)	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 53 号	指定管理者の指定について(栃木市新斎場)	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 54 号	市道路線の認定について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 55 号	市道路線の変更について	市長	2月26日	3月26日	原案可決
議案第 56 号	教育長の任命につき同意を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (青木千津子)
議案第 57 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (福島鉄典)
議案第 58 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (林慶仁)
議案第 59 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (渡沼康子)
議案第 60 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (加茂律子)
議案第 61 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	2月26日	2月26日	同意 (宮崎章)
議案第 62 号	令和2年度栃木市一般会計補正予算(第12号)	市長	3月26日	3月26日	原案可決
陳情第 1 号	核兵器禁止条約に署名・批准を求める国への意見書採択を求める陳情書	新日本婦人の会 栃木支部 支部長 玉田明子 新日本婦人の会 大平班班長 大森八重子	3月5日	3月26日	不採択
議員案第 1 号	栃木市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	議員	3月26日	3月26日	原案可決
議員案第 2 号	栃木市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	議員	3月26日	3月26日	原案可決
	予算特別委員会の設置について	議員	2月26日	2月26日	可決

(4) 請願、陳情等受付状況

3件

(5) その他の会議

区 分		開催回数（回）	
常 任 委 員 研 究 会	総 務	2	計 10
	民 生	2	
	産 業 教 育	5	
	建 設	1	
議会運営委員会（議会基本条例検証等）		3	
議 員 全 員 協 議 会		10	
各 会 派 代 表 者 会 議		22	
議 会 広 報 委 員 会		8	
議 会 報 告 会 運 営 委 員 会		8	
議 会 改 革 検 討 委 員 会		6	
議 員 研 究 会		18	
議 会 報 告 会		新型コロナウイルス感染症 の拡大防止を図る観点から 書面等により開催	
議 員 定 数 検 討 委 員 会		8	
議 員 研 修 会		1	

3 広報紙発行状況

とちぎ市議会だより（定期）

- ・規 格 A4版 艶消しコート紙
- ・体 裁 表紙写真カラー刷、活字及びその他の写真2色刷
4段切（1段30行詰め）

号 数	発行日	ページ数	発行部数（部）
第 44 号	5月20日（水）	20	51,500
第 45 号	8月20日（木）	16	51,500
第 46 号	11月20日（金）	16	51,500
第 47 号	2月19日（金）	16	51,500

4 調査

(1) 常任委員会

先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

(2) 議会運営委員会

先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

(3) 議会広報委員会

先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

(4) その他

会派を中心とした先進都市視察は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止した。

5 庶務

(1) 行政視察の受入れ

新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から、受入れを中止した。

(2) 文書件数調 (単位：件)

収受	発送	合計
223	98	321

(3) その他

- ・新春賀詞交歓会 中止

第 1 2 章 上下水道局

第 1 節 企業経営課（公営企業事務部局）

〔総括概要〕

水道事業においては、安心・安全で信頼される水道水の安定供給かつ公平性が求められており、事業全般にわたる経営の合理化に努めている。

料金徴収業務については、下水道使用料等も併せて徴収しており、メータ検針や料金収納、問合せ対応などの業務を民間事業者に委託して、窓口や現場、土日祝日等における休開栓への迅速・丁寧な対応など、お客様サービスの向上と経営の効率化を図っている。また、年間を通じて未納者に対する督促状及び催告書の送付、給水停止の執行並びに納付指導を行うなど収納率の向上に努めた。

給水状況は、給水戸数60,891戸、給水人口145,513人となり、行政区域内人口(157,929人)に対する普及率は92.1%となった。また、年間有収水量は16,160,142 m³となった。

下水道事業においては、快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業、本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業並びに大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で農業集落排水事業を実施している。

事業実施に当たっては、面整備の推進と併せて水洗化率の向上を図るため、未接続世帯への戸別訪問を強化するとともに、広報紙やホームページなどによる情報提供の充実や、普及対策事業を実施した。現在の公共下水道の普及率は61.5%、水洗化率は96.9%、農業集落排水の水洗化率は76.3%である。

経理事務については、水道事業及び下水道事業において、公営企業法を適用し公営企業会計による会計処理を行っている。法令等に基づき現金及び物品の出納保管等の適正処理を行うとともに、定期預金による安全で効率的な資金運用を図った。

経営係

1 水道普及状況

行政区域内人口(人)	給水人口(人)	給水戸数(戸)	普及率(%)
157,929	145,513	60,891	92.1

2 給水状況

(1) 年間配水量

(単位：m³)

有効水量			無効水量	配水量
有収水量	無収水量	計		
16,160,142	1,065,981	17,226,123	4,831,559	22,057,682

(2) 口径別給水状況

口径	令和3年3月31日 現在(戸)	令和2年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m ³)	利用率(%)
13mm	42,579	42,755	▲176	8,511,727	52.67
20mm	16,808	16,445	363	4,310,446	26.68
25mm	812	804	8	535,461	3.31
30mm	192	189	3	268,682	1.66
40mm	294	292	2	705,214	4.36
50mm	151	150	1	699,581	4.33
75mm	50	53	▲3	485,923	3.01
100mm	4	4	-	6,540	0.04
200mm	1	1	-	636,568	3.94
合計	60,891	60,693	198	16,160,142	100.00

3 流域下水道事業

本市と壬生町を対象とした巴波川流域下水道事業及び本市を対象とした渡良瀬川下流域(大岩藤処理区)下水道事業は、栃木県が事業主体となり、建設及び維持管理を行っている。

(1) 流域下水道の建設事業

ア 巴波川流域下水道建設事業費

巴波川流域下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 32,217,097円

イ 渡良瀬川下流域(大岩藤処理区)下水道建設事業費

渡良瀬川下流域(大岩藤処理区)下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 54,657,489円

(2) 流域下水道の維持管理事業

ア 巴波川流域下水道維持管理費

巴波川流域下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 448,485,000円

イ 渡良瀬川下流域(大岩藤処理区)下水道維持管理費

渡良瀬川下流域(大岩藤処理区)下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 354,076,000円

4 流域下水道促進協議会関係

流域下水道事業の推進を図るため、関連市町で協議会を設置し、下水道フェスティバル(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)、連絡調整会議を開催しており、協議会負担金を次のとおり支出した。

経理係

1 予算・決算

【水道事業】

(単位：円)

区 分	収益の収入	収益の支出	資本の収入	資本の支出
当初予算	2,631,932,000	2,593,735,000	1,494,605,000	3,067,717,000
補正予算	12,347,000	-	▲472,716,000	▲300,000,000
繰越額	-	902,000	-	41,591,000
合 計	2,644,279,000	2,594,637,000	1,021,889,000	2,809,308,000
決算額	2,659,798,655	2,274,586,024	1,024,369,000	2,685,368,663

【下水道事業（公共下水道事業・農業集落排水事業）】

(単位：円)

区 分	収益の収入	収益の支出	資本の収入	資本の支出
当初予算	4,007,610,000	3,840,106,000	2,240,129,000	3,584,406,000
補正予算	-	-	▲255,500,000	▲300,000,000
繰越額	-	-	405,450,000	357,950,000
合 計	4,007,610,000	3,840,106,000	2,390,079,000	3,642,356,000
決算額	4,035,947,835	3,586,625,762	1,941,178,795	3,265,419,627

2 企業債

【水道事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	79	13,600,000	299,244,350	58,017,006	2,219,612,448
機構資金	131	860,000,000	359,894,526	81,571,934	5,200,813,405
そ の 他	2	-	22,134,127	168,503	15,905,458
計	212	873,600,000	681,273,003	139,757,443	7,436,331,311

【公共下水道事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	214	-	1,050,955,089	276,765,753	12,293,779,796
機構資金	195	939,500,000	426,452,616	63,481,852	7,050,209,113
そ の 他	34	-	173,011,935	43,709,960	2,410,047,388
計	443	939,500,000	1,650,419,640	383,957,565	21,754,036,297

【農業集落排水事業】

種 類	件 数 (件)	当年度発行額 (円)	当年度償還高(円)		年度末残高 (円)
			元 金	利 子	
政府資金	23	-	134,889,028	41,271,634	1,854,031,174

機構資金	31	-	43,153,635	7,198,823	308,441,230
その他	1	-	6,574,144	51,912	6,603,761
計	55	-	184,616,807	48,522,369	2,169,076,165

料金係

【水道事業】

1 水道料金収納状況 (現年度分)

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
365,778	2,263,848,568	2,212,640,060	2,868,136	97.7

【公共下水道事業・農業集落排水事業】

2 使用料収納状況

(1) 下水道使用料

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
217,562	1,334,005,155	1,304,549,178	1,185,447	97.8

(2) 農業集落排水施設使用料

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
10,571	78,011,301	76,843,982	5,695	98.5

3 受益者負担金・分担金収納状況

(1) 下水道事業受益者負担金

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
1,248	68,599,870	54,398,120	1,909,100	79.3

(2) 農業集落排水事業受益者分担金

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収納率(%)
4	1,460,000	1,460,000	0	100.0

4 特別巡回徴収

下水道使用料・受益者負担金・農業集落排水施設使用料の収納率の向上と市民意識の高揚を図るため、特別巡回徴収を実施した。

- ・実施回数 2回
- ・実施期間 9月1日(火)～9月30日(水)
3月1日(月)～3月17日(水)

訪問件数(件)	徴收件数(件)	徴収金額(円)
134	37	928,062

5 公共下水道普及対策事業

(1) 普及促進関係

ア 普及推進活動

下水道の普及啓発用パンフレット及び啓発用品を配布した。また広報とちぎ及びホームページにより普及啓発に努めた。

マンホールカードを随時配布しPRを行った。

イ 特別普及推進活動

下水道の利用促進を図るため、職員の戸別訪問による普及推進活動を随時実施した。

第2節 水道建設課

〔総括概要〕

水道事業については、安全安心な水道水の安定的な供給が常に求められており、運営基盤の安定と強化を継続的に確保するため、水道施設や管路における整備更新及び耐震化事業並びに上水道整備事業などを実施した。建設改良事業として主なものは次のとおりである。

水道統合事業では、令和3年度までの継続事業として、中央監視装置の更新を行い、藤岡・岩舟地域の上水道施設を菌部浄水場において監視制御するシステムを構築した。

上水道整備事業では、大塚浄水場の配水池を内外面の補修により改修したほか、新大平下駅前第2土地区画整理事業及び都市計画道路小山栃木都賀線整備事業に伴い配水管の布設等を行った。

水道設備更新事業では、菌部浄水場及び大平川連浄水場において災害復旧工事を実施したほか、藤岡浄水場における生物活性炭ろ過機内のろ材の更新、藤岡蛭沼浄水場及び岩舟静戸第2浄水場におけるろ過ポンプの更新、菌部第2水源の取水ポンプの更新及び大平川連浄水池の送水ポンプ等の更新を行った。

管路耐震化事業では、都賀地域及び栃木地域における耐用年数を経過した塩化ビニル製の配水管を重点的に配水用ポリエチレン管等の耐震管へ布設替えを行った。

老朽管更新事業では、藤岡町赤麻地区及び富吉地区並びに岩舟町小野寺地区及び新里地区において石綿セメント管の配水管を配水用ポリエチレン管等へ布設替えを行った。

水道施設耐震化事業では、大平蔵井浄水場における管理棟及び配水池等の耐震二次診断を実施したほか、令和3年度の耐震補強工事に向けて、菌部浄水場における管理棟の耐震補強設計修正業務委託を実施した。

上記の建設改良事業以外の活動として、水道水の水質検査については、原水及び浄水ともに水質検査計画に基づいて毎月定期的に検査を実施し、安全な水道水を供給した。また、漏水量を減らして有収率の向上を図るための漏水調査については、岩舟地域の南東部、都賀地域の南東部及び栃木地域の市街地を中心とした南東部などにおいて実施し、漏水の早期発見、早期修繕に努めた。

水道施設の維持管理に関しては、水源、浄水場、配水池、増圧ポンプ場など各施設における運転状況等について日常点検及び定期点検を実施し、異常の早期発見を図ることで事故を未然に防ぐとともに、設備の故障や不具合に対して迅速に対処した。更に突発的に発生する給配水管の漏水事故や水道水の濁り等の苦情に対しても24時間体制で対処し、安全で安心な水道水の安定的な供給に努めた。

施設係

1 給水状況

(1) 月別配水量

(単位：m³)

	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
4月	836,252	299,207	138,177	209,153	90,374	212,307	1,785,470
5月	852,380	311,724	140,860	219,287	98,862	218,040	1,841,153
6月	843,621	304,505	139,706	224,538	94,419	211,957	1,818,746
7月	863,367	311,168	142,715	243,497	78,057	219,706	1,858,510
8月	906,328	326,841	149,190	258,663	75,564	233,925	1,950,511
9月	832,484	306,514	143,657	230,016	70,588	218,280	1,801,539
10月	849,873	314,531	151,966	243,005	71,463	224,250	1,855,088
11月	824,322	306,968	141,694	224,411	84,802	219,119	1,801,316
12月	865,869	323,205	147,598	239,793	87,189	235,935	1,899,589
1月	876,421	323,969	150,840	237,509	88,438	232,400	1,909,577
2月	770,875	291,168	131,635	212,332	79,482	207,714	1,693,206
3月	832,582	320,278	143,473	228,242	88,782	229,620	1,842,977
計	10,154,374	3,740,078	1,721,511	2,770,446	1,008,020	2,663,253	22,057,682

(2) 水質検査

区分	検査項目	検査箇所	頻度
浄水	水質検査項目 (51項目)	浄水場 18箇所 端末給水栓等 26箇所	検査項目により毎月 又は年1回
	水質管理目標設定項目 (26項目)	浄水場 18箇所 端末給水栓等 24箇所	年1回
原水	水質検査項目 (39項目)	浄水場 6箇所 水源 32箇所	年1回
	クリプトスポリジウム指標菌	水源 56箇所	毎月又は年4回

施設係

建設管理第1係

建設管理第2係

1 工事関係

(1) 建設改良工事関係 (工事請負契約 300万円を超えるもの)

(単位：円)

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費
市道 13161 号線外 配水管布設替工事 (吹上町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=624.1m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=618.7m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=261.3m 消火栓設置工 地下式単口 5基 給水管取出し工 PP φ 50~13 70箇所	53,460,000
市道 14333 号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (平井町)	配水管布設工 DIP φ 200 L=381.5m 配水管布設工 DIP φ 100 L= 2.9m 配水管布設工 DIP φ 75 L= 7.8m 消火栓設置工 地下式単口 2基	26,521,000

新大平下駅前 第2土地区画整理事業に伴う 配水管切回し工事 (大平町富田)	配水管布設工 DIP φ 200 L= 10.6m 給水管布設工 PP φ 50 L= 42.5m 給水管取出し工 PP φ 20 3箇所	4,862,000
市道 14346 号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (平井町)	配水管布設工 DIP φ 200 L=217.8m 配水管布設工 DIP φ 100 L= 2.3m 配水管布設工 DIP φ 75 L= 1.9m 排泥弁設置工 φ 75 1箇所 給水管取出し工 PP φ 50~20 47箇所 既設管撤去工 1式	26,059,000
市道 1077 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=1,094.8m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 294.1m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 82.2m 消火栓設置工 地下式単口 6基 給水管取出し工 PP φ 50~20 50箇所	48,510,000
市道 42132 号線外 配水管布設替工事 (都賀町木)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=1,003.3m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 395.9m 消火栓設置工 地下式単口 3基 給水管取出し工 PP φ 25, 20 30箇所	38,016,000
市道 43389 号線外 配水管布設替工事 (都賀町合戦場)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=823.7m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=537.3m 消火栓設置工 地下式単口 1基 排泥弁設置工 PP φ 25 2箇所 給水管取出し工 PP φ 50~20 87箇所	47,421,000
市道 1033 号線外 配水管布設替工事 (都賀町平川)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=641.9m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=222.8m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=587.7m 消火栓設置工 地下式単口 3基 給水管取出し工 PP φ 50~20 80箇所	49,016,000
市道 1043 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町小野寺)	配水管布設工 DIP φ 200 L=476.9m 配水管布設工 SUS φ 200 L= 44.3m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 90.1m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 11.1m 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出工 PP φ 50~20 6箇所	52,228,000
市道 1024 号線外 配水管布設替工事 (吹上町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=784.1m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=427.1m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=162.4m 消火栓設置工 地下式単口 5基	48,301,000

	排泥弁設置工 SGP-VD 2 箇所 給水管取出し工 PP φ 50~20 51 箇所	
市道 2026 号線外 配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=747.6m 配水管布設工 HPPE φ 100 L=102.9m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=445.2m 消火栓設置工 地下式単口 4 基 給水管取出し工 PP φ 40~20 20 箇所	47,267,000
市道 1039 号線外 配水管布設替工事 (今泉 1 丁目外)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 97.5m 配水管布設工 HPPE φ 100 L=654.2m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 88.3m 消火栓設置工 地下式単口 3 基 排泥弁設置工 2 箇所 給水管取出し工 PP φ 50~20 44 箇所	41,679,000
県道中岩舟線外 配水管布設替工事 (岩舟町新里)	配水管布設工 DIP φ 250 L= 46.8m 配水管布設工 DIP φ 75 L= 12.0m 橋梁添架工 PPLP φ 250 L= 18.3m	27,896,000
市道 2065 号線 配水管布設替工事 (片柳町 4 丁目外)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=624.9m 配水管布設工 HPPE φ 100 L=595.6m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 4.0m 配水管布設工 DIP φ 100 L= 1.9m 配水管布設工 DIP φ 150 L= 7.6m 消火栓設置工 地下式単口 8 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 29 箇所	57,684,000
市道 1052 号線 配水管布設替工事(その 2) (岩舟町新里)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=234.7m 橋梁添架工 HPPE φ 150 L= 9.7m	13,112,000
市道 1033 号線 配水管布設替工事 (大宮町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=235.1m 配水管布設工 HPPE φ 100 L= 19.1m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 22 箇所	18,920,000
県道宇都宮亀和田栃木線外 配水管布設工事 (平柳町 1 丁目)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=164.4m	5,698,000
市道 53068 号線外 配水管布設替工事 (西方町元)	配水管布設工 HPPE φ 50 L=248.4m 給水管取出し工 PP φ 50~20 10 箇所	8,338,000
市道 14195 号線外 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (野中町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=269.2m 仮設管布設工 PP φ 50 L= 2.1m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 11 箇所	7,711,000

市道 1052 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町新里)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=417.8m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 16 箇所	18,436,000
市道 32127 号線 配水管布設替工事 (藤岡町赤麻)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=271.2m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 14 箇所	12,496,000
市道 32012 号線 配水管布設替工事 (藤岡町富吉)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=349.9m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 91.7m 水管橋設置工 PPLP φ 100A L= 10.5m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 30~20 13 箇所	20,097,000
県道宇都宮亀和田栃木線 電線共同溝工事に伴う 配水管布設替工事 (大町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=255.8m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 20 10 箇所 既設管撤去工 L=252.7m	14,894,000
市道 13125 号線外 配水管布設工事 (大塚町)	配水管布設工 HPPE φ 50 L=424.1m 給水管取出し工 PP φ 25, 20 5 箇所	10,296,000
市道 14240 号線外 配水管布設替工事 (皆川城内町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=104.6m 配水管布設工 HPPE φ 75 L=886.1m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=113.0m 橋梁添架工 HPPE φ 75 L= 17.7m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 排泥弁設置工 SGP-VD 2 箇所 給水管取出し工 PP φ 30~20 43 箇所	40,425,000
市道 33055 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 87.3m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 84.0m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 25~20 15 箇所	10,010,000
市道 31061 号線 配水管布設工事 (藤岡町太田)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=157.5m 給水管取出し工 PP φ 25, 20 5 箇所	4,895,000
市道 14118 号線外 配水管布設工事 (千塚町)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=664.5m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=121.5m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 排泥弁設置工 SGP-VD 1 箇所 給水管取出し工 PP φ 40~20 25 箇所	30,096,000
市道 2146 号線 配水管布設替工事 (藤岡町赤麻)	配水管布設工 DIP φ 200 L=339.2m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 40~20 6 箇所	18,612,000

主要地方道館林・藤岡線 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=258.6m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 66.0m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 50~20 22箇所	17,798,000
市道 22286 号線外 配水管布設替工事 (大平町伯仲)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=436.6m 給水管取出し工 PP φ 50~20 16箇所	18,535,000
市道 1017 号線 舗装復旧工事 (梅沢町)	舗装工 A=769m ²	11,715,000
新大平下駅前 第 2 区画整理事業に伴う 配水管布設工事 (大平町富田)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 0.7m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 83.8m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=157.0m 給水管取出し工 φ 50~20 13箇所	8,833,000
市道 1001 号線外 配水管布設工事 (大塚町)	配水管布設工 HPPE φ 50 L=245.0m 排泥弁設置工 SGP-VD50A 1箇所 給水管取出し工 PP φ 25, 20 4箇所	7,095,000
市道 61095 号線外 配水管布設工事(その 2) (岩舟町三谷)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 24.0m 橋梁添架工 HPPE φ 100 L= 17.9m 排泥弁設置工 1箇所	6,600,000
市道 13382 号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (野中町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=209.1m 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出し工 PP φ 40~20 10箇所	12,232,000
市道 13279 号線 道路改良工事に伴う 配水管布設工事 (惣社町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=121.3m	3,212,000
市道 33142 号線 配水管布設替工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=343.7m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 50~20 14箇所	14,531,000
主要地方道佐野・古河線 配水管布設工事 (藤岡町藤岡)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=534.8m 配水管布設工 HPPE φ 75 L= 20.2m 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出し工 PP φ 50~20 6箇所	24,304,500
主要地方道桐生・岩舟線 道路改良工事に伴う 配水管布設工事 (岩舟町静)	配水管布設工 HPPE φ 150 L= 19.3m 配水管布設工 HPPE φ 100 L=184.1m 給水管取出し工 PP φ 20 5箇所	8,822,000

市道 43386 号線外 配水管布設替工事 (都賀町合戦場)	配水管布設工 HPPE φ 100 L= 23.6m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=108.5m 給水管取出し工 PP φ 20 5 箇所	7,040,000
市道 21151 号線外 配水管布設替工事 (大平町富田)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=482.0m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 58.0m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 20 21 箇所	18,216,000
市道 61130 号線外 配水管布設替工事 (岩舟町古江)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=227.0m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 24.5m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 20 7 箇所	11,671,000
都市計画道路小山栃木都賀線 配水管布設工事(その 4) (大宮町外)	配水管布設工 HPPE φ 150 L=569.3m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 30, 25 2 箇所	20,625,000
市道 14168 号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (野中町)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=174.1m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 40~20 11 箇所	6,094,000
市道 21157 号線外 配水管布設替工事 (大平町富田)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=186.4m 配水管布設工 HPPE φ 50 L=319.2m 給水管取出し工 PP φ 30~20 20 箇所	16,225,000
市道 61095 号線 配水管布設替工事(その 3) (岩舟町三谷)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=375.4m 空気弁設置工 1 基 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 40, 25 2 箇所	14,025,000
市道 1072 号線 配水管布設替工事 (藤岡町部屋)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=359.2m 配水管布設工 SGP-VD100A L= 13.0m	12,925,000
市道 52030 号線 配水管布設替工事 (西方町本城)	配水管布設工 HPPE φ 75 L= 8.7m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 67.4m 消火栓設置工 地下式単口 1 箇所 給水管取出し工 PP φ 25, 20 3 箇所	3,641,000
認定外道路 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (平井町)	配水管布設工 HPPE φ 100 L=152.9m 給水管取出し工 PP φ 50~20 13 箇所	6,105,000
市道 14321 号線 配水管布設替工事 (菌部町 4 丁目)	配水管布設工 HPPE φ 75 L=166.1m 配水管布設工 HPPE φ 50 L= 7.5m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 50~20 8 箇所	8,173,000

藤岡・岩舟浄水場 中央監視装置更新工事 (菌部町3丁目外)	監視設備工 1式 テレメータ装置、子局テレメータ盤、 小型情報装置 外	201,300,000
菌部浄水場 災害復旧工事 (菌部町3丁目外)	送水ポンプ設備 1式 受変電設備 1式 電気計装設備 1式 非常用発電機設備 1式	514,030,000
大平川連浄水場 災害復旧工事 (大平町川連地内)	電気計装設備 1式 非常用発電機設備 1式	46,860,000
藤岡浄水場 No.3 生物活性炭ろ過機ろ材更 新工事 (藤岡町藤岡)	ろ材更新工 1式 粒状活性炭 12m ³ 支持砂利 0.8m ³ 既設ろ材撤去敷設試運転調整 外	31,460,000
大塚浄水場 No.2 配水池改修工事 (大塚町地内)	No.2 配水池改修工 内壁部防蝕防水工 1,007m ² 外 1式	50,545,000
川連浄水場 1号送水ポンプ更新工事 (大平町川連地内)	送水ポンプ設備 1式 J U形水中うず巻ポンプ 1台 (φ100×1.67m ³ /min×60m×30kW 200V、50Hz、2P)	4,840,000
岩舟静戸第2浄水場 4号ろ過ポンプ更新工事 (岩舟町静戸地内)	ろ過ポンプ設備 1式 J U形水中うず巻ポンプ 1台 (φ100×1.37m ³ /min×25m×11kW 200V、50Hz、2P)	4,400,000
藤岡蛭沼浄水場 2号ろ過ポンプ更新工事 (藤岡町蛭沼地内)	ろ過ポンプ設備 1式 J U形水中うず巻ポンプ 1台 (φ100×1.53m ³ /min×25m×11kW 200V、50Hz、2P)	4,070,000
菌部第2水源 No.1 取水ポンプ更新工事 (泉川町地内)	取水ポンプ設備 水中ポンプ 1式 φ250×5.2m ³ /min×15m 200V 50Hz 2P 30kW	8,162,000

(2) 漏水修理件数

(単位：件)

	配水管	給水管	合計
栃木	9	546	555
大平	1	135	136
藤岡	4	104	108
都賀	10	118	128

西 方	10	67	77
岩 舟	3	114	117
合 計	37	1,084	1,121

※漏水修理工事（給水管）には止水栓交換も含む。

給水係

1 給水装置工事件数（申請件数）（単位：件）

	新 設	改 造	修 繕	撤 去	合 計
栃 木	201	369	-	75	645
大 平	54	95	-	19	168
藤 岡	37	39	-	23	99
都 賀	47	50	-	5	102
西 方	16	5	-	1	22
岩 舟	55	49	-	12	116
合 計	410	607	-	135	1,152

2 公道分岐工事箇所数（単位：件）

	県 道	市 道	認定外	その他	合 計
栃 木	15	136	30	-	181
大 平	3	47	8	-	58
藤 岡	1	36	2	-	39
都 賀	6	38	4	-	48
西 方	1	13	-	-	14
岩 舟	-	38	8	-	46
合 計	26	308	52	-	386

第3節 下水道建設課

〔総括概要〕

下水道建設課の主な分掌事務は、生活排水処理施設整備のための調査及び計画、公共下水道汚水渠及び雨水渠の整備、農業集落排水を含めた処理施設の適正な維持管理、排水設備や合併浄化槽設置者への指導監督及び助成などである。

公共下水道事業として、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るための汚水渠整備事業、市街地の雨水排除のための雨水渠整備事業を実施している。公共下水道の全体計画区域は、市街化区域を中心とした4,244.6ヘクタールであり、現在の事業認可区域は、汚水計画3,451.4ヘクタール、雨水計画334.0ヘクタールである。

汚水渠整備事業は、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業並びに本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業を実施しており、本市全体での今年度末の整備状況は、整備面積2,918.25ヘクタール、整備率84.6%、普及率61.5%、水洗化率96.9%である。

主な整備区域は、栃木地域では平井町、菌部町、大宮町、大塚町等であり、大平地域では大平町西水代地区等、藤岡地域では藤岡町赤麻地区等である。

雨水渠整備事業の整備区域は、永野川左岸の102ヘクタールであり、本年度は水質調査、土壌調査、地質調査、雨水全体計画見直し及び事業計画変更業務、調整池管渠設計業務等及び調整池掘削整備工事を実施した。

また、農業集落排水事業は大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で汚水を処理するため実施しており、大平地域の下皆川地区は平成9年に計画策定し、平成14年に供用開始、みずほ西地区は平成12年に計画策定し、平成18年に供用開始した。藤岡地域の巴波川南部地区は平成13年に計画策定し、平成19年に供用開始、巴波川西部地区は平成16年に計画策定し、平成23年に供用開始した。西方地域の西方西部地区は平成元年に計画策定し、平成5年に供用開始、本郷金井地区は平成4年に計画策定し、平成9年に供用開始した。各排水処理施設において、適正な維持管理等を実施した。なお、農業集落排水全体の整備面積は351.72ヘクタール、接続率は76.3%となっている。

また、公共下水道の認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の生活雑排水対策事業として家庭用合併処理浄化槽の設置者に補助金を交付し、雨水対策事業として雨水貯留施設や雨水浸透施設の設置者に補助金を交付した。

管理係

1 公共下水道の供用開始

- ・対象区域の告示 3月16日 栃木市企業管理告示第7号
- ・供用及び下水の処理を開始した日 3月31日
- ・供用及び下水の処理を開始した区域

巴波川流域 (巴波川処理区)	平井町、菌部町4丁目、箱森町、大宮町、平柳町1丁目、平柳町2丁目、今泉町1丁目、樋ノ口町、野中町、新井町、国府町及び大塚町の各一部
渡良瀬川下流流域 (大岩藤処理区)	大平町富田、大平町西水代、藤岡町藤岡、藤岡町赤麻、藤岡町大前及び岩舟町静の各一部

・処理区域面積及び処理人口

区 分	処 理 区	処理区域面積(ha)	人 口(人)
新規告示	巴波川処理区	22.80	542
	大岩藤処理区	5.17	91
既 告 示	巴波川処理区	1,830.26	63,309
	大岩藤処理区	1,060.02	33,009
合 計	巴波川処理区	1,853.06	63,851
	大岩藤処理区	1,065.19	33,100

2 公共下水道管理関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
下水道台帳及び排水設備台帳管理システムデータ更新業務委託	処理区域全域	下水道台帳システム更新、台帳作成、排水設備台帳登録業務	5,940,000
令和元年度水道庁舎事務室兼倉庫建築工事設計業務委託	菌部町3丁目地内	下水道庁舎及び倉庫建築工事の設計業務	4,950,000
下水道庁舎事務室兼倉庫建築工事監理業務委託	菌部町3丁目地内	下水道庁舎建築工事の監理業務	1,738,000
農業集落排水処理施設最適整備構想策定業務	農業集落排水施設 6箇所	農業集落排水施設の最適化構想の策定業務	8,470,000

(2) 工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
下水道庁舎建築に伴う排水管切り廻し等工事	菌部町3丁目地内	下水道庁舎建築に伴う排水管切り廻し工事等	8,118,000
下水道庁舎事務室兼倉庫建築工事	菌部町3丁目地内	下水道庁舎の建築工事	88,187,000

建設係

1 公共下水道汚水渠整備状況

区 分		地域	今年度施工分	今年度末累計
管 渠 延 長 (m)	幹 線	栃木	-	31,195.8
		大平	-	11,768.7
		藤岡	-	5,090.5
		都賀	-	3,063.5
		西方	-	2,743.2
		岩舟	-	14,496.9
	枝 線	栃木	7,501.7	323,633.4
		大平	180.4	103,155.7
		藤岡	954.1	68,252.4
		都賀	139.4	58,359.0
		西方	-	22,329.6
		岩舟	205.6	75,194.9
合 計			8,981.2	719,283.6
マンホール数(箇所)		栃木	289	12,322
		大平	7	3,425
		藤岡	28	2,291
		都賀	9	1,957
		西方	1	787
		岩舟	8	2,873
合 計			342	23,655
汚水柵数(箇所)		栃木	425	23,675
		大平	97	6,719
		藤岡	44	3,318
		都賀	63	2,770
		西方	8	1,041
		岩舟	49	4,223
合 計			686	41,746
マンホールポンプ数(箇所)		栃木	-	16
		大平	-	11
		藤岡	-	24
		都賀	-	4
		西方	-	1
		岩舟	-	20
合 計			-	76

※ 開発行為等の民間の下水道工事も、この整備状況に含める。
(市に寄付されて、市の管理となるため。)

2 私道における公共下水道工事（污水）

（単位：件）

地 域	申請件数	工事件数	備 考
栃 木	6	6	
大 平	-	-	
藤 岡	-	-	
都 賀	-	-	
西 方	-	-	
岩 舟	-	-	
合 計	6	6	

3 公共下水道建設事業関係

(1) 汚水管渠築造工事

工 事 簡 所	工 事 内 容		工事金額(円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
平井町地内 西部処理分区第2工区	474.6	VU 200	43,714,000	(前年度繰越)
平井町地内 西部処理分区第3工区	450.1	VU 200	38,566,000	(前年度繰越)
平井町地内 西部処理分区第5工区	240.4	VU 200	19,855,000	(前年度繰越)
野中町地内 西部処理分区第7工区	414.8	VU 200	42,493,000	(前年度繰越)
野中町地内 西部処理分区第8工区	369.6	VU 200	38,588,000	(前年度繰越)
平井町地内 西部処理分区第15工区	66.9	VU 200	6,061,000	(前年度繰越)
野中町地内 西部処理分区第16工区	496.3	VU 200	96,041,000	(前年度繰越)
大宮町地内 東部処理分区第1工区	353.0	VU 200	30,723,000	(前年度繰越)
今泉町1丁目地内 東部処理分区第4工区	135.4	VU 200	12,958,000	(前年度繰越) (新設延長) 198.1m (撤去延長) 62.7m
今泉町1丁目地内 東部処理分区第5工区	313.5	VU 200	27,555,000	(前年度繰越)
大塚町地内 国府第1処理分区第2工区	406.0	VU 200	42,790,000	(前年度繰越)
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第1工区	717.1	VU 150	66,924,000	(前年度繰越)

平井町地内 西部処理分区第2工区	294.9	VU 200	33,473,000	
野中町地内 西部処理分区第3工区	313.6	VU 200	32,351,000	
野中町地内外 西部処理分区第4工区	311.3	VU 200	30,778,000	
箱森町地内 西部処理分区第6工区	187.5	VU 200	19,844,000	
今泉町1丁目地内 東部処理分区第1工区	453.1	VU 200	39,336,000	
今泉町1丁目地内 東部処理分区第2工区	167.5	VU 200	10,725,000	
平柳町2丁目地内 東部処理分区第3工区	36.0	VU 200	3,773,000	
国府町地内 東部処理分区第5工区	64.6	VU 200	5,830,000	
樋ノ口町地内 東部処理分区第6工区	13.0	VU 200	2,827,000	
神田町地内 東部処理分区第7工区	74.5	VU 200	7,678,000	
今泉町1丁目地内 東部処理分区第9工区	49.0	VU 200	2,068,000	
大塚町地内 国府第1処理分区第1工区	477.0	VU 200	45,012,000	
大塚町地内 国府第1処理分区第2工区	506.7	VU 200	47,278,000	
大塚町地内 国府第1処理分区第4工区	201.0	VU 200	19,404,000	
国府町地内 平柳第1処理分区第1工区	80.0	VU 200	8,723,000	
大宮町地内 平柳第2処理分区第1工区	32.8	VU 200	3,575,000	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第1工区	46.2	VU 200	4,609,000	(新設延長) 61.9m (撤去延長) 15.7m
大平町富田地内 大平町第1処理分区第2工区	32.0	VU 200	1,166,000	
大平町西水代地内 大平町第3処理分区第1工区	99.0	VU 200	18,557,000	
藤岡町大前地内 藤岡町第3処理分区第2工区	134.0	VU 200	12,606,000	

藤岡町藤岡地内 藤岡町第5処理分区第1工区	103.0	VU 200	7,876,000	
岩舟町静地内 岩舟町第4処理分区第1工区	205.6	VU 200	17,908,000	
合 計	8,320.0		841,665,000	

(2) ポンプ更新工事

工 事 箇 所	工 事 内 容		工事金額(円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
藤岡町地内 新町	マンホール ポンプ1基	0.26m ³ /min 1.5kw	2,196,040	
都賀町地内 No33-1	マンホール ポンプ1基	0.75m ³ /min 2.2kw	716,320	
片柳町地内 片柳4号	マンホール ポンプ1基	0.21m ³ /min 1.5kw	1,281,500	
合 計			4,193,860	

(3) 舗装本復旧工事

工 事 箇 所	工事延長(m)	工事金額(円)	備 考
野中町地内 市道13402号線外	551.2	14,300,000	
平井町地内 市道14353号線	135.0	5,533,000	
大平町西野田地内 市道22164号線外	324.3	9,372,000	
野中町地内 市道13379号線外	495.0	16,192,000	
箱森町地内 市道13428号線外	579.3	14,223,000	
大平町西野田地内 市道22179号線外	432.3	11,880,000	
大平町西野田地内 市道22187号線外	454.25	10,923,000	
大塚町地内 一般県道小山都賀線	329.3	9,691,000	
岩舟町静地内 認定外道路	115.55	3,476,000	
菌部町地内 市道14321号線	190.9	4,532,000	
大平町西野田地内 市道22081号線外	627.9	14,113,000	
合 計	4,235.00	114,235,000	

(4) その他の工事

地域	公共汚水柵設置工事		付帯工事（前年度繰越含む） （舗装修繕、水道管切廻し工事等）	
	箇所数（件数）	金額（円）	件数	金額（円）
栃木	109（88）	46,460,205	21	10,994,500
大平	47（36）	23,442,210	-	-
藤岡	13（14）	6,002,400	3	2,519,000
都賀	24（20）	8,512,350	-	-
西方	5（4）	1,810,050	-	-

岩舟	31 (27)	12,079,925	-	-
合計	229 (189)	98,307,140	24	13,513,500

(5) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額 (円)	備考
下水道実施設計業務	新井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	32,934,000	
下水道修正設計業務	箱森町地内 西部処理分区	管渠修正設計 1式	5,071,000	
下水道実施設計業務	野中町地内 西部処理分区	道路排水設計 1式	484,000	
下水道用地測量業務	野中町地内 西部処理分区	測量業務 1式	484,000	
下水道実施設計業務	今泉町1丁目地内 東部処理分区	管渠実施設計 1式	374,000	
下水道概略設計業務	大塚町地内 国府第1処理分区	管渠概略設計 1式	473,000	
下水道修正設計業務	大塚町地内 国府第1処理分区	管渠修正設計 1式	4,147,000	
下水道修繕改築計画 策定業務	大塚町地内 国府第1処理分区	修繕改築計画 1式	2,794,000	
下水道管路施設調査 業務	大塚町地内 国府第1処理分区	管路施設調査 1式	3,520,000	
下水道実施設計業務	岩舟町新里地内 岩舟町第4処理分区	管渠実施設計 1式	10,186,000	
下水道修正設計業務	藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区	管渠修正設計 1式	1,617,000	
合計			62,084,000	

(6) 物件等損失補償

区分	補償箇所	件数(件)	金額(円)
水道給・配水管仮設、移設補償	栃木地域ほか	19	70,007,400

雨水係

1 公共下水道雨水渠整備状況

(単位：m)

区分	地域	今年度中施工分	今年度末累計
雨水幹線管渠	栃木	-	732.5
	藤岡	-	984.1
合計		-	1,716.6

2 公共下水道雨水事業

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水全体計画見直し及び事業計画変更業務委託	栃木市内（巴波川流域下水道区域）	全体計画 1式	11,275,000	繰越
雨水渠調整池設計業務委託（永野川左岸第1排水区）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	管渠設計 1式	1,705,000	繰越
雨水渠水質調査（その2）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	水質調査及び解析等調査 1式	220,000	繰越
雨水渠土壌調査	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	土壌調査及び解析業務	367,950	
雨水渠水質調査	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	水質調査 1式	4,004,000	
浸水実績マップ作成業務委託	栃木市全域	マップ作成 1式	2,200,000	
雨水渠土地価格変動調査	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	土地評価 1式	66,000	
合計			19,837,950	

(2) 工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)	備考
雨水渠調整池整備工事（永野川左岸第1排水区）	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	暫定調整池の掘削	13,112,000	繰越
雨水渠調整池整備工事（永野川左岸第1排水区）付帯工事その1	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	管渠工	825,000	
雨水渠調整池整備工事（永野川左岸第1排水区）付帯工事その2	片柳町4丁目地内 永野川左岸第1排水区	水道管撤去工	858,000	
合計			14,795,000	

(3) 事業用地管理業務

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠事業用地管理業務委託その1	片柳町4丁目地内 永野川左岸第一排水区	草刈等	5,269,000	ほか13件

保全係

1 公共下水道施設管理関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
公共下水道流量・水質調査	処理区域全域	流量・水質調査 28箇所	15,180,000
マンホールポンプ場保守点検	処理区域全域	マンホールポンプ保守点検 76箇所	30,498,598
管渠調査・清掃	倭町外	管渠調査 7件	11,538,010
	小平町外	管渠・マンホールポンプ清掃 7件	
合		計	57,216,608

(2) 修繕工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
マンホールポンプ修繕工事	処理区域全域	水位計、通報装置等 12件	4,344,890
舗装修繕工事	大塚町、平井町	7件	3,074,500
汚水柵修繕工事	処理区域全域	4件	2,189,000
マンホール修繕工事	処理区域全域	嵩高調整等 10件	2,671,375
管渠修繕工事	城内町外	3件	1,931,600
合		計	14,211,365

2 農業集落排水事業施設概要

区分	地区	今年度施工分	今年度末累計	備考
管渠延長(m)	下皆川	—	7,515.4	
	みずほ西	—	18,433.6	
	巴波川南部	—	14,450.2	
	巴波川西部	—	28,604.4	
	西方西部	—	12,550.8	
	本郷金井	—	14,900.8	
合計		—	96,455.2	
マンホール数(箇所)	下皆川	—	244	
	みずほ西	—	486	
	巴波川南部	—	144	
	巴波川西部	—	264	
	西方西部	—	415	
	本郷金井	—	423	

合 計		—	1,976	
汚水柵数(箇所)	下 皆 川	—	210	
	み ず ほ 西	—	447	
	巴波川南部	—	368	
	巴波川西部	—	548	
	西 方 西 部	1	357	
	本 郷 金 井	4	370	
合 計		5	2,300	
マンホールポンプ数 (箇所)	下 皆 川	—	3	
	み ず ほ 西	—	14	
	巴波川南部	—	—	
	巴波川西部	—	4	
	西 方 西 部	—	4	
	本 郷 金 井	—	4	
合 計		—	29	

3 農業集落排水事業

(1) ポンプ更新工事

工 事 箇 所	工 事 内 容		工事金額(円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
西方西部 元1中継ポンプ場	ポンプ1基	1.5kw	445,500	
巴波川西部 富吉第1真空ポンプ場	ポンプ1基	11.0kw	4,950,000	
巴波川西部 部屋真空ポンプ場	ポンプ1基	3.7kw	3,817,000	
西方西部 元2中継ポンプ場	ポンプ1基	1.5kw	467,500	
巴波川西部 中根真空ポンプ場	ポンプ1基	5.5kw	2,717,000	
合 計			12,397,000	

(2) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
大平地域農業集落排水 処理施設維持管理等	下皆川汚水処理施設・みずほ西汚水 処理施設	汚水処理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	13,194,927	2 施設
藤岡地域農業集落排水 処理施設維持管理等	巴波川南部汚水処 理施設・巴波川西 部汚水処理施設	汚水処理施設維持管理・ 真空設備維持管理等	16,540,698	2 施設

西方地域農業集落排水 処理施設維持管理等	西方西部汚水処理 施設・本郷金井汚 水処理施設	汚水処理施設維持管理・ し尿浄化槽清掃等	12,686,989	2 施設
施設機能診断		最適整備構想策定業務	8,470,000	6 施設
合 計			50,892,614	

(3) 修繕工事

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
処理施設修繕工事	処理区域全域	ポンプ修繕等 30 件	7,388,370
汚水柵修繕工事	処理区域全域	真空ユニット等 129 件	19,906,193
合 計			27,294,563

排水設備係

1 公共下水道水質調査関係

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
特定事業場水質調査	処理区域全域	特定事業場水質調査 40 箇所	1,716,000
下水道効果調査	処理区域全域	水質調査 11 地点	2,750,000
合 計			4,466,000

2 公共下水道普及状況

区 分	地域	前年度末	今年度末	比 較
行政区域内人口 (A) (人)	栃木	78,115	77,726	△389
	大平	29,945	29,607	△338
	藤岡	15,371	15,106	△265
	都賀	12,890	12,836	△54
	西方	6,069	5,985	△84
	岩舟	16,905	16,669	△236
合 計		159,295	157,929	△1,366
処理区域内世帯数 (B) (世帯)	栃木	20,722	20,947	225
	大平	4,970	4,970	0
	藤岡	2,707	2,741	34
	都賀	2,556	2,556	0
	西方	857	857	0
	岩舟	3,064	3,066	2
合 計		34,876	35,137	261
処理区域内戸数 (C) (戸)	栃木	18,381	18,606	225
	大平	4,970	4,970	0
	藤岡	2,707	2,741	34

	都賀	2,556	2,556	0
	西方	857	857	0
	岩舟	3,064	3,066	2
合 計		32,535	32,796	261
処 理 区 域 内 人 口 (D) (人)	栃木	53,446	53,988	542
	大平	15,501	15,501	0
	藤岡	8,234	8,323	89
	都賀	7,307	7,307	0
	西方	2,430	2,430	0
	岩舟	9,630	9,632	2
合 計		96,548	97,181	633
水 洗 化 世 帯 数 (E) (世帯)	栃木	19,492	19,885	393
	大平	4,924	4,934	10
	藤岡	2,126	2,168	42
	都賀	2,475	2,480	5
	西方	823	830	7
	岩舟	3,059	3,061	2
合 計		32,899	33,358	459
水 洗 化 戸 数 (F) (戸)	栃木	18,318	18,558	240
	大平	4,929	4,939	10
	藤岡	2,150	2,197	47
	都賀	2,523	2,528	5
	西方	827	835	8
	岩舟	3,061	3,063	2
合 計		31,808	32,120	312
水 洗 化 人 口 (G) (人)	栃木	52,794	53,838	1,044
	大平	14,735	14,755	20
	藤岡	6,480	6,610	130
	都賀	7,284	7,294	10
	西方	2,377	2,392	15
	岩舟	9,316	9,326	10
合 計		92,986	94,215	1,229
普 及 率 (D/A) (%)	栃木	68.4	69.5	1.1
	大平	51.8	52.4	0.6
	藤岡	53.6	55.1	1.5
	都賀	56.7	56.9	0.2
	西方	40.0	40.6	0.6
	岩舟	57.0	57.8	0.8
合 計		60.6	61.5	0.9

水洗化率（世帯）（E/B） （％）	栃木	94.1	94.9	0.8
	大平	99.1	99.3	0.2
	藤岡	78.5	79.1	0.6
	都賀	96.8	97.0	0.2
	西方	96.0	96.8	0.8
	岩舟	99.8	99.8	0.0
合 計		94.3	94.9	0.6
水洗化率（戸数）（F/C） （％）	栃木	99.7	99.7	0.0
	大平	99.2	99.4	0.2
	藤岡	79.4	80.2	0.8
	都賀	98.7	98.9	0.2
	西方	96.5	97.4	0.9
	岩舟	99.9	99.9	0.0
合 計		97.8	97.9	0.1
水洗化率（人口）（G/D） （％）	栃木	98.8	99.7	0.9
	大平	95.1	95.2	0.1
	藤岡	78.7	79.4	0.7
	都賀	99.7	99.8	0.1
	西方	97.8	98.4	0.6
	岩舟	96.7	96.8	0.1
合 計		96.3	96.9	0.6

3 農業集落排水事業普及状況

区 分	地区	前年度末	今年度末	比 較
処理区域内戸数（A） （戸）	下 皆 川	228	228	0
	み ず ほ 西	462	462	0
	巴波川南部	369	369	0
	巴波川西部	551	551	0
	西 方 西 部	386	386	0
	本 郷 金 井	369	370	1
合 計		2,365	2,366	1
処理区域内人口（B） （人）	下 皆 川	675	675	0
	み ず ほ 西	1,546	1,546	0
	巴波川南部	1,245	1,245	0
	巴波川西部	2,052	2,052	0
	西 方 西 部	1,122	1,122	0
	本 郷 金 井	1,057	1,057	0
合 計		7,697	7,697	0
接 続 戸 数（C）	下 皆 川	218	222	4

(戸)	みずほ西	394	408	14
	巴波川南部	254	258	4
	巴波川西部	251	261	10
	西方西部	373	375	2
	本郷金井	337	345	8
合 計		1,827	1,869	42
接 続 人 口 (D) (人)	下 皆 川	641	659	18
	みずほ西	1,216	1,243	27
	巴波川南部	900	915	15
	巴波川西部	877	901	24
	西方西部	1,119	1,121	2
	本郷金井	1,020	1,034	14
合 計		5,773	5,873	100
接 続 率 (戸 数) (C/A) (%)	下 皆 川	95.6	97.4	1.8
	みずほ西	85.3	88.3	3.0
	巴波川南部	68.8	69.9	1.1
	巴波川西部	45.6	47.4	1.8
	西方西部	96.6	97.2	0.6
	本郷金井	91.3	93.2	1.9
合 計		77.3	79.0	1.7
接 続 率 (人 口) (D/B) (%)	下 皆 川	95.0	97.6	2.6
	みずほ西	78.7	80.4	1.7
	巴波川南部	72.3	73.5	1.2
	巴波川西部	42.7	43.9	1.2
	西方西部	99.7	99.9	0.2
	本郷金井	96.5	97.8	1.3
合 計		75.0	76.3	1.3

4 公共下水道普及対策事業

(1) 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
829	812

(2) 水洗便所改造資金利子補給

排水設備工事を行うための工事費の融資あっせんと利子補給を行った。

利子補給件数(件)	利子補給額(円)
20	104,663

5 農業集落排水普及対策事業

排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
28	34

6 合併処理浄化槽設置補助事業

河川、水路等の水質汚濁は、家庭からの生活雑排水が主な原因となっている。このため、公共用水域の水質浄化対策として、し尿と生活雑排水を併せて処理できる合併処理浄化槽の設置者、処理水の放流先が無い場合、合併処理浄化槽設置と同時に処理水を敷地内で処理するための装置を設置する者及び建物の新築等を行わずに単独処理浄化槽を撤去して合併処理浄化槽へ転換を行った者に対して、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

また、公共下水道認可区域及び農業集落排水事業区域であったため、補助金の交付を受けられず自費で合併処理浄化槽を設置してから5年経過しても、公共下水道や農業集落排水が使用できない者についても補助の対象とした。

・合併処理浄化槽設置補助金交付状況

区 分	基数(基)	1基当たりの補助額(円)	補助額(円)	
合併処理浄化槽	5人槽	85	332,000	28,220,000
	7人槽	46	414,000	19,044,000
	10人槽	5	548,000	2,740,000
	計	136	—	50,004,000
敷地内処理装置	27	100,000	2,700,000	
単独浄化槽撤去	20	100,000	2,000,000	
合計	—	—	54,704,000	

7 雨水貯留・浸透施設設置補助事業

雨水流出の抑制や地下水の涵養、雨水の有効利用や水循環改善を目的とし、栃木市内に専用住宅を所有又は賃借する者で、雨水貯留施設や雨水浸透施設を設置しようとする者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

・雨水貯留・浸透施設設置補助金交付状況

区 分	件数(件)	補助額(円)
雨水貯留施設	5	82,000
雨水浸透施設	2	91,000
合計	7	173,000

第 1 3 章 消防本部

第 1 節 消防総務課

〔総括概要〕

消防総務課は、消防総務係・消防団系の 2 係体制で業務を行っている。

消防総務係の主な分掌事務は、消防職員の人事、研修及び福利厚生、広報広聴、消防事務の企画及び調整並びに消防施設の整備及び維持管理である。

職員の研修については、複雑多様化する災害や救急業務など、近年の消防を取り巻く環境の変化に対応できるように、平成 30 年度から分野ごとに対象者を限定する T F E T (Tochigi Fireman Education and Training／栃木市消防職員研修) や専科教育訓練を継続的に実施し、職員の知識及び技能の向上に努めた。

広報広聴については、ホームページにおいて消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知するため、消防本部の各種の案内及び応急処置方法等の掲載のほか、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実を図った。

消防施設の整備については、消防庁舎整備事業として平成 31 年 4 月に策定した「栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本計画」を踏まえ、令和元～2 年度に庁舎整備基本設計を完了した。

消防団系の主な分掌事務は、消防団の総括及び連絡調整、消防団施設の整備及び管理、資機材の購入及び管理並びに開発行為に係る消防水利の協議である。

施設等の整備については、令和 3 年度に再編される消防団組織において不要になる施設の処分方法の検討を行っているところであり、令和 2 年度においては栃木方面隊第 1 分団機械器具置場及びホース乾燥塔、簡易トイレ解体工事設計業務委託を行った。車両については令和元年東日本台風の影響により全損となった栃木方面隊第 2 分団及び大平方面隊第 1 分団第 1 部車両の更新をしたほか、西方方面隊本部分団の指揮広報車の更新並びに栃木方面隊第 8 分団第 2 部の消防ポンプ自動車及び西方方面隊第 3 分団第 1 部の小型動力ポンプ付積載車を軽自動車ベースの小型動力ポンプ付積載車に更新し、有事の際への対応力を強化した。

消防団の訓練及び点検は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一定規模以上のものについて全て自粛をした。

消防団の防災活動については、平時における消火活動等に従事したほか、火災予防広報を行った。また、令和元年東日本台風発生時の活動が評価され、防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞した。

開発行為に係る消防水利に関する協議については 24 件の申請があり、その内、消防水利を新規で設置する必要があったものは 7 件であった。

消防総務係

1 消防職員数

(1) 階級別職員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他	計
定員	階級別定員なし								204
実員	1	9	24	39	24	21	68	5	191

(2) 所属別職員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 所属		消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	そ の 他	計	摘 要
消防 本部	消防長	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	次長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防総務課	-	2	2	2	1	1	1	4	13	栃木県消防防災課派遣1
	予防課	-	1	4	3	-	1	2	1	12	
	警防課	-	1	1	1	-	1	1	-	5	
	通信指令課	-	1	2	3	3	-	2	-	11	
	計	1	6	9	9	4	3	6	5	43	
消防 署	署長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消防第1課	-	1	3	6	3	2	15	-	30	
	消防第2課	-	1	2	8	5	3	12	-	31	
	大平分署	-	-	2	5	3	2	6	-	18	
	藤岡分署	-	-	2	4	2	2	6	-	16	
	都賀分署	-	-	2	2	2	3	5	-	14	
	西方分署	-	-	2	2	2	4	4	-	14	
	岩舟分署	-	-	2	3	3	2	6	-	16	
計	-	3	15	30	20	18	54	-	140		
研修職員	-	-	-	-	-	-	8	-	8	県消防学校へ入校8	
合計	1	9	24	39	24	21	68	5	191		

(3) 消防職級別職員数

(単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	小計
男	1	9	12	12	39	24	57	28	182
女	-	-	-	-	-	-	3	1	4
計	1	9	12	12	39	24	60	29	186

2 消防職員人事

(1) 職員の採用 (単位：人)

職 種	人 員	男	女
消 防	5	5	-

(2) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
消 防	3

(3) 消防職員採用試験の実施状況

ア 試験実施状況

実 施 日	内 容
9月20日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月15日(木)	第二次試験(体力測定)実施
10月22日(木)	第二次試験(面接試験)実施

イ 受験状況

職 種	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			実質倍率 (倍)
			男	女	計	
消 防	21	15	5	-	5	3.0

3 消防職員研修

(1) 栃木県消防学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4月7日(火)～9月25日(金) [115日]	初任教育	8
9月28日(月)～10月26日(月) [21日]	専科教育救助科	2
10月5日(月)～10月16日(金) [10日]	幹部教育初級幹部科	2
10月27日(火)～12月24日(木) [41日]	専科教育救急科	8
1月13日(水)～1月26日(火) [10日]	専科教育警防科	2
1月14日(木)～1月22日(金) [7日]	専科教育特殊災害科	2
2月1日(月)～2月3日(水) [3日]	幹部教育上級幹部科	2
2月4日(木)～2月18日(木) [10日]	専科教育火災調査科	3

(2) 消防大学学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
8月19日(水)～10月8日(木) [51日]	専科教育予防科	1

(3) T F E T (栃木市消防職員研修)

研 修 日	研 修 科 目	参加者数(人)
11月8日(日)、1月31日(日)、2月28日(日)	N B C R 災害研修(初級)	48

4 職員厚生

健康診断の実施状況

検 診 名	対 象 者	受診者数（人）
一般健康診断	全職員	148
胃がん検診	〃	112
肺がん検診（胸部X線撮影）	〃	131
大腸がん検診	〃	131
前立腺がん検診	50歳以上	6
人間（脳）ドック	35歳以上	57

5 広報関係

ホームページにおいて消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知するため、消防本部の組織、各種統計、試験・講習会の案内及び応急処置方法等の掲載のほか、住宅用火災警報器の設置等の防災意識の普及啓発に努め、広報活動のより一層の充実を図った。

6 消防施設の概要

（単位：㎡）

区 分	所 在 地	敷 地 面 積	構 造	1 階 床面積	2 階 床面積	3 階 床面積	延 面積
消 防 本 部	平柳町1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	平柳町1-34-5	4,970	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大 平 分 署	大平町蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤 岡 分 署	藤岡町藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都 賀 分 署	都賀町大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西 方 分 署	西方町金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩 舟 分 署	岩舟町静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

7 消防施設の整備状況

主な業務

（単位：円）

業 務 内 容	金 額
栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備実施設計業務委託	62,995,449

消防団係

1 消防団員数

(1) 階級別団員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定員	1	18	37	37	85	162	876	1,216
実員	1	14	37	37	85	156	773	1,103

(2) 所属別団員数

(4月1日現在 単位：人)

階級 方面隊等		団 長	副 団 長 (方面 隊長)	副 団 長 (方面 隊副隊長)	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
団本部	定員	1	6	12	-	-	-	-	-	19
	実員	1	6	8	-	-	-	-	-	15
栃木	定員	-	(1)	(2)	13	13	36	100	332	494(497)
	実員	-	(1)	(2)	13	13	36	94	278	434(437)
大平	定員	-	(1)	(2)	4	4	14	14	136	172(175)
	実員	-	(1)	(0)	4	4	14	14	123	159(160)
藤岡	定員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	116	144(147)
	実員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	115	143(146)
都賀	定員	-	(1)	(2)	5	5	7	13	68	98(101)
	実員	-	(1)	(2)	5	5	7	13	67	97(100)
西方	定員	-	(1)	(2)	5	5	8	14	88	120(123)
	実員	-	(1)	(1)	5	5	8	14	70	102(104)
岩舟	定員	-	(1)	(2)	4	4	10	10	121	149(152)
	実員	-	(1)	(1)	4	4	10	10	107	135(137)
女性分団	定員	-	-	-	1	1	1	2	15	20
	実員	-	-	-	1	1	1	2	13	18
合計	定員	1	6(6)	12(12)	37	37	85	162	876	1,216
	実員	1	6(6)	8(8)	37	37	85	156	773	1,103

備考 副団長（方面隊長・方面隊副隊長）は、各方面隊正副隊長を兼任する。

() 内の数字は内数

2 消防車等の態勢

(4月1日現在 単位：台)

区分 方面隊等	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ 付積載車	指揮連絡車	計
団本部	-	-	3	3
栃木	21	6	2	29
大平	13	-	1	14
藤岡	4	4	1	9
都賀	4	2	1	7
西方	2	6	1	9
岩舟	9	-	1	10
女性分団	-	-	1	1
計	53	18	11	82

3 消防団の活動状況

(1) 各方面隊・女性分団の主な訓練等

方面隊等	名称	開催日	開催場所
栃木	土のう作成訓練（10分団）	9月13日（日）	吹上公民館
大平	土のう作成訓練	9月27日（日）	大平総合支所職員駐車場
藤岡	土のう作成訓練	9月13日（日）	藤岡総合支所駐車場
西方	無線機活用夜間警戒訓練	8月22日（土）	西方北グラウンド
女性分団	秋季火災予防運動に伴う立哨及び広報活動	11月9日（月）～ 11月13日（金）	栃木市内

(2) 栃木市消防団団本部会議

開催日	場所
5月8日（金）	栃木市消防署会議室
8月21日（金）	〃
3月15日（木）	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター） 大交流室

(3) 各方面隊・女性分団の会議

方面隊等	名称	開催日	場所
栃木	栃木方面隊分団 長会議	11月13日（金）	栃木市消防署会議室
西方	西方方面隊役員 会	4月7日（火）	栃木市消防署会議室
		8月6日（火）	西方公民館会議室
岩舟	岩舟方面隊会議	4月12日（日）	岩舟方面隊本部分団機械器具置場

	12月17日(木)	〃
	2月26日(金)	〃
	3月18日(木)	〃

(4) 栃木市消防団の再編に関する説明会

開催日	場 所
11月26日(木)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター) 大交流室
11月27日(金)	〃

4 消防施設の整備状況

(1) 主な資機材等の購入

品 名	数 量	金額 (円)
消防車両用低水位ストレーナー	4台	299,200
アポロキャップ	100個	291,500
活動服 (上下セット)	150着	2,343,000
編上げ靴	104足	743,600
雨衣	605着	1,796,850

(2) 主な施設整備

事 業 名	事業箇所	金額 (円)
防火水槽撤去工事	都賀町家中地内 大塚町地内	1,463,000
栃木方面隊第1分団機械器具置場及びホース乾燥塔、簡易トイレ解体工事設計業務	泉町地内	1,144,000

5 消防団サポート店登録状況

(1) 業種別

(単位：件)

登録数				
	うち飲食業	うち製造業	うち販売業	うちその他
95	35	2	18	40

※その他は建設業・自動車整備業・葬祭業・美容業等

(2) 地域別

(単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
43	15	11	9	4	13

6 消防団協力事業所認定状況

(1) 地域別

(単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
20	12	11	6	1	6

7 広報関係

消防団の存在と活動実績を市民に周知するため、広報とちぎへ記事を掲載したほか、消防団広報誌「火伏」第3号を発刊し、消防団を広くPRした。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した広報活動として、女性分団が、例年実施していた保育園等での防火防災教育に代わり、火災予防広報として、新たに栃木市消防署前にある歩道からの立哨と、市内全域を車両で巡回し、拡声器による火災予防運動の周知を行った。

第2節 予防課

〔総括概要〕

予防課の主な分掌事務は、火災予防、危険物規制、防火対象物指導事務である。

火災予防事務については、全国統一の火災予防運動、防火ポスターの展示及び住宅用火災警報器設置の推進により、市民の防災意識の高揚を図った。

危険物規制事務については、危険物取扱者保安講習会を実施し、危険物施設の保安管理の充実を図った。

防火対象物指導事務については、全国統一の火災予防運動等に火災予防啓発用リーフレット及び啓発品等の配布を実施し、関係者に火災予防の周知を図った。

予防係

1 予防関係

行事	区分	実施日	内容
危険物安全週間		6月7日(日)～6月13日(土)	新型コロナウイルス感染拡大防止の為未実施
危険物取扱者保安講習会		1月29日(金)	危険物取扱者対象の講習
秋季全国火災予防運動		11月9日(月)～11月15日(日)	火災予防啓発用リーフレット、啓発品等の配付
春季全国火災予防運動		3月1日(月)～3月7日(日)	火災予防啓発用リーフレット、啓発品等の配付 山林火災予防広報

2 火災原因及び件数

(単位：件)

原因	件数	原因	件数
たばこ	1	内燃機関	-
こんろ	2	配線器具	-
かまど	-	火あそび	-
風呂かまど	-	マッチ・ライター	-
炉	-	たき火	15
焼却炉	1	溶接機・溶断機	-
ストーブ	-	灯	-
こたつ	-	衝突の火花	1
ボイラー	-	取灰	1

煙突・煙道	-	火入れ	8
排気管	2	放火	-
電気機器	1	放火疑い	2
電気装置	1	その他	13
電灯電話等の配線	2	不明・調査中	11
合計			61

3 災害関係

区分	件数 (件)	焼損棟数 (類焼含)		世帯数 (類焼含)		焼損床面積	死傷者(人)		損害額(千円)	
		全焼	半焼	全損	半損		死亡	負傷	建物	その他
建物火災	22	全焼	18	全損	7	1,616 m ²	1	4	建物	108,641
		半焼	2	半損	-					
		部分焼	9	小損	8					
		ぼや	8							
林野火災	2				-	-	-		-	
車両火災	7					-	-		5,274	
その他の火災	30					-	-		386	

4 消防同意処理状況

(1) 防火対象物(延面積150 m²以上) (単位: 件)

用途別			件数
1	イ	劇場等	-
	ロ	公会堂等	1
2	イ	キャバレー等	-
	ロ	遊技場等	-
	ハ	性風俗施設	-
	ニ	カラオケボックス等	-
3	イ	料理店等	-
	ロ	飲食店	1
4		物品販売店舗等	11
5	イ	旅館・ホテル等	-
	ロ	共同住宅	8
6	イ	病院等	2
	ロ	老人短期入所施設等	4
	ハ	老人デイサービスセンター等	3
	ニ	幼稚園等	-
7		学校	1

8		図書館等	-
9	イ	特殊浴場	-
	ロ	公衆浴場	-
10		停車場等	-
11		神社・寺院等	-
12	イ	工場・作業場	14
	ロ	スタジオ	-
13	イ	駐車場等	1
	ロ	航空機格納庫	-
14		倉庫	9
15		事務所等	13
16	イ	特定複合用途	7
	ロ	非特定複合用途	2
17		文化財	-
合 計			77

(2) (1)以外のもの (単位：件)

その他の消防同意	件数
住宅	20
その他	127
合 計	147

危険物係

1 危険物施設設置状況

(1) 地域別危険物施設設置状況 (単位：件)

区分	地域別	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計				
		地域	地域	地域	地域	地域	地域					
製	造	所	1	1	-	-	3	1	6			
貯	蔵	所	屋 内 貯 蔵 所	29	13	10	5	6	7	70		
			屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	21	8	-	3	13	7	52		
			屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2	1	1	2	-	1	7		
			地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	61	19	13	14	15	9	131		
			簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	-	-	-	-	-	-	-		
			移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	62	24	14	7	14	25	146		
			屋 外 貯 蔵 所	2	3	-	-	-	-	5		
	計	177	68	38	31	48	49	411				
取	給	油	取	扱	所	65	17	21	12	6	22	143

扱 所	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	3
	第2種販売取扱所	-	-	-	-	-	-	-
	一般取扱所	43	25	12	10	11	18	119
	計	111	42	33	22	17	40	265
合計		289	111	71	53	68	90	682
事業所数		159	28	22	21	16	36	282

(2) 指定数量の倍数別危険物施設設置状況

(単位:件)

区分	倍数別	5倍以下	10倍以下	50倍以下	100倍以下	500倍を超え	1000倍を超え	2000倍以下	1500倍を超え	2000倍を超えるもの	計
製造所		2	1	1	-	2	-	-	-	-	6
貯蔵所	屋内貯蔵所	41	17	8	-	1	2	1	70		
	屋外タンク貯蔵所	7	11	20	12	2	-	-	52		
	屋内タンク貯蔵所	5	2	-	-	-	-	-	7		
	地下タンク貯蔵所	45	43	33	6	3	-	1	131		
	簡易タンク貯蔵所	-	-	-	-	-	-	-	-		
	移動タンク貯蔵所	110	4	14	13	5	-	-	146		
	屋外貯蔵所	1	2	2	-	-	-	-	5		
	計	209	79	77	31	11	2	2	411		
取扱所	給油取扱所	29	13	42	17	11	7	24	143		
	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	-	3		
	第2種販売取扱所	-	-	-	-	-	-	-	-		
	一般取扱所	46	40	27	3	1	-	2	119		
	計	78	53	69	20	12	7	26	265		
合計		289	133	147	51	25	9	28	682		

査察係

1 査察関係

(1) 防火対象物別立入検査実施状況

(単位:件)

用途別	地域別		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
1	イ	劇場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公会堂等	-	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-

	ロ	遊技場等	-	-	-	-	-	-	-
	ハ	性風俗施設	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス等	-	-	-	-	-	-	-
3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	2	-	-	-	-	-	2
4		物品販売店舗等	1	-	-	-	-	-	1
5	イ	旅館・ホテル等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	共同住宅	-	-	-	-	-	-	-
6	イ	病院等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	2	1	-	-	-	-	3
	ハ	老人デイサービスセンター等	1	2	-	-	-	-	3
	ニ	幼稚園等	-	-	-	-	-	-	-
7		学校	-	-	-	-	-	-	
8		図書館等	-	-	-	-	-	-	
9	イ	特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-
10		停車場等	-	-	-	-	-	-	
11		神社・寺院等	-	-	-	-	-	-	
12	イ	工場・作業場	2	-	-	-	-	2	4
	ロ	スタジオ	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	駐車場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	-	-	-	-	-	-	
15		事務所等	-	-	-	-	-	-	
16	イ	特定複合用途	5	2	-	-	-	-	7
	ロ	非特定複合用途	-	-	-	-	-	-	-
17		文化財	-	-	-	-	-	-	
一人暮らし高齢者宅防火診断			-	-	-	-	-	-	
合 計			13	5	-	-	-	2	20

(2) 製造所等立入検査実施状況

(単位：件)

区分	地域別							計
	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
立入検査実施件数	6	2	-	-	-	-	8	

第3節 警防課

〔総括概要〕

警防課の主な分掌事務は、各種災害を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画、他の消防機関との相互応援協定、緊急消防援助隊、消防車両及び消防資機材の整備・配置管理、安全運転管理、救急事務、救急医療情報に係る事務、救急救命士の養成や教育、メディカルコントロール（医師が医学的観点から救急隊員が行う応急処置等の質を保証する体制）に係る事務、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理である。

警防業務では、大規模で複雑多様化する災害発生時において、市民の生命、身体及び財産を守るため、安全で迅速な消防活動が展開できるよう消防車両の維持管理及び消防資機材等の更新整備を行った。

救急管理業務では、年々増加する救急事案に対応するため、救急現場から医療機関までの搬送体制の強化や救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置の質の向上などを目的として、救急救命士の養成、医師による救急活動に対する事後検証の実施、派遣型ワークステーションの運用により、救急隊員のスキルアップ及び救命率の向上を図った。そのほか、高規格救急自動車及び救急資器材の更新整備を行った。

警防係

1 消防車両現勢

所属	車名	メーカー	年式	備考
栃木市消防本部	庁用車	ニッサン	平成7	
	総務連絡車	トヨタ	平成10	
	査察広報車	トヨタ	平成20	
	予防広報車	ニッサン	平成11	
	予防連絡車	スズキ	平成20	
	警防連絡車	トヨタ	平成10	
	警防広報車	いすゞ	平成9	
	火災調査車	トヨタ	令和2	
栃木市消防署	普通ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽600ℓ（CAFS装置付）
	水槽付ポンプ車	日野	令和3	水槽2,000ℓ
	化学車	日野	平成19	水槽1,500ℓ 薬液500ℓ
	はしご車	日野	平成28	35m級（先端屈折、伸縮水管付）
	救助工作車	日野	平成30	クレーン、ウインチ、照明装置付
	災害支援車	いすゞ	平成25	
	指揮車	トヨタ	平成27	
	救急1号車	トヨタ	平成24	高規格
	救急2号車	トヨタ	平成26	高規格

	救急3号車	トヨタ	令和2	高規格
	栃木広報1号車	トヨタ	平成15	
	栃木広報2号車	ニッサン	令和2	
	防火号	ニッサン	平成24	
	物資搬送車	マツダ	平成21	
大平分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成10	
	化学車	日野	平成19	水槽1,500ℓ 薬液300ℓ
	救急車	トヨタ	令和元	高規格
	大平広報車	トヨタ	平成21	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成28	最大積載量400kg
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成20	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成11	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成25	高規格
	藤岡広報車	トヨタ	平成20	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成28	最大積載量350kg
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成11	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽1,500ℓ (CAFS装置付)
	救急車	トヨタ	平成29	高規格
	都賀広報車	トヨタ	平成23	
西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成22	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成12	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成30	高規格
	西方広報車	トヨタ	平成24	
岩舟分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成27	水槽600ℓ (CAFS装置付)
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成20	水槽1,500ℓ
	救急車	トヨタ	平成27	高規格
	岩舟広報車	ニッサン	平成20	
	ボートトレーラー	スペシャルトレーラーズ	平成23	最大積載量450kg

2 地域別消防水利設置状況

(単位:基)

種別	地域						計
	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	
消火栓	1,490	453	388	306	159	315	3,111
防火井戸	223	100	40	4	-	-	367
防火水槽	554	177	241	103	41	181	1,297
プール	21	6	6	4	2	4	43
計	2,288	736	675	417	202	500	4,818

3 消防資機材配備状況

(単位:一式)

種 別	所属別	消	栃	大	藤	都	西	岩	合
		防	木	平	岡	賀	方	舟	
		本	市	分	分	分	分	分	計
		部	消	署	署	署	署	署	
			防	署					
			署						
救 助 器 具	救命索発射銃	-	2	-	-	-	-	-	2
	油圧式救助器具	-	3	1	1	1	-	1	7
	ワイヤーはしご	-	2	-	-	-	-	-	2
	可搬式ウインチ	-	3	-	1	-	-	2	6
	救助マット	-	1	-	-	-	-	-	1
	排煙機	-	4	-	-	-	-	-	4
	マット型空気ジャッキ	-	2	-	-	-	-	-	2
	耐熱防護服	-	2	-	-	-	-	-	2
	化学防護服 (防毒衣)	-	25	8	-	2	-	-	35
	放射線防護服	-	2	-	-	-	-	-	2
	放射線測定器	-	5	-	-	-	-	-	5
	可燃・有毒ガス測定器	-	3	1	1	1	1	1	8
	耐電用防護服	-	5	-	-	-	-	-	5
	潜水器具一式	-	11	-	-	-	-	-	11
	救命ボート (※水上バイク含む)	-	3	1	2*	1	1	2	10
	船外機	-	1	1	-	-	-	1	3
	エアータント	-	2	-	-	-	-	-	2
	熱画像直視装置	-	2	1	1	-	-	1	5
画像探索装置	-	1	-	-	-	-	-	1	
救 急 用 器 具	人工呼吸器	-	3	1	1	1	1	1	8
	陰圧式固定具	-	3	2	1	2	2	1	11
	バックボード一式	-	7	2	2	3	2	3	19
	血圧計	-	6	5	4	4	4	5	28
	血中酸素飽和濃度測定器	-	5	4	2	2	4	3	20
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	-	3	1	1	1	1	1	8
	吸引器	-	8	3	2	2	2	3	20
	喉頭鏡	-	8	7	3	4	3	4	29
	半自動体外式除細動器	-	4	1	1	1	1	1	9
	自動体外式除細動器 (AED)	1	2	1	1	1	1	1	8
ベッドサイドモニター	-	3	1	1	1	1	1	8	
輸液用資機材 (輸液ポンプを除く)	-	3	1	1	1	1	1	8	

破壊器具	エンジンカッター	-	3	1	1	1	1	1	8
	エアツール	-	2	-	-	-	-	-	2
	ガス熔断機	-	2	-	-	-	-	-	2
	チェーンソー	-	8	1	2	1	1	1	14
	削岩機	-	2	-	-	-	-	-	2
	万能斧	-	9	3	2	2	3	5	24
呼吸保護具	空気充填設備	-	1	-	-	-	-	-	1
	空気呼吸器	-	34	10	7	7	8	8	74
	空気ボンベ	-	76	22	21	29	21	18	187
	酸素呼吸器	-	3	-	-	-	-	-	3
	簡易呼吸器	-	2	-	-	-	-	-	2
作業用器具	ホースカー	-	3	1	2	2	2	3	13
	連梯子	-	6	2	2	2	2	2	16
	かぎ付梯子	-	4	-	-	1	-	1	6
	照明発電機	1	11	2	2	2	2	3	23
	拡声装置	3	12	4	5	4	2	5	35
放水・発泡器具	簡易発泡器	-	1	1	1	1	-	-	4
	エアフォームノズル	-	6	4	-	-	-	1	11
	ピックアップノズル	-	1	-	1	1	1	-	4
	ラインプロポーションナー	-	2	1	1	1	-	-	5
	消火栓用スタンドパイプ	-	3	2	2	2	2	2	13
	分岐金具	-	9	4	5	7	4	7	36
	ホースブリッジ	-	3	4	4	4	2	4	21
	ロータリー管鎗	-	1	-	1	-	-	-	2
	フォグガン	-	5	2	2	1	2	-	12
	山林火災用手动ポンプ	-	22	5	7	7	8	7	56
	山林火災用可搬式送水装置	-	2	1	1	1	1	-	6
	ウォーターチャージャー	-	2	1	2	-	1	2	8
界面活性剤原液(0)	-	1,480	380	200	300	180	520	3,060	
その他の器具	超音波厚さ計	1	-	-	-	-	-	-	1
	ピンホール探知機	1	-	-	-	-	-	-	1
	膜厚計	1	-	-	-	-	-	-	1
	非接触温度計	-	3	1	1	1	1	1	8

4 消防相互応援協定関係

協定の名称	締結年月日	協定締結の相手	内容
-------	-------	---------	----

東北自動車道消防 相互応援協定	S 49. 12. 20	佐野市 鹿沼市 宇都宮市 塩谷広域行政組合 那須地区消防組合	東北自動車道における火災、救急、その他の災害の発生時の相互応援
特殊災害消防対策 相互応援協定	S 55. 4. 30	小山市消防本部	危険物施設火災及び中高層建物火災等の特殊災害並びに多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
特殊災害消防相互 応援協定	S 56. 5. 20	県内消防本部	高層建築火災等の特殊災害及び多数の死傷者等が予測される災害発生時の相互応援
消防相互応援協定	S 40. 10. 21 H元. 3. 28 H6. 8. 1 H2. 1. 29 H25. 4. 1 H26. 4. 1	小山市 館林市 鹿沼市 石橋地区消防組合 埼玉東部消防組合 佐野市	災害を受報又は覚知した場合、消防隊、救急隊その他必要な人員を出場させ応援活動を実施するもの

救急管理係

1 救急救命士養成

救急救命士は「厚生労働大臣の免許を受けて、傷病者を病院に搬送するまでの間、医師の指示の下に救急救命処置を行うことができる者」とされ、救急救命処置は、医師の具体的指示の下に行われており、現在 56 人が救急救命士として認定されている。

(1) 救急救命士の編成状況 (単位:人)

消防本部	消 防 署						計
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	
7	17	6	6	7	7	6	56

(2) 救急救命士の資格認定について

救急救命士の行える救急救命処置の範囲については必要に応じて拡大されており、その資格は気管挿管、薬剤投与、処置拡大であり、各資格とも一定の教育課程を修了し、認定を受けた救急救命士のみが医師の具体的な指示の下、認定された処置を行うことができる。

(単位:人)

救急救命士総数		56
資格	気管挿管認定救命士 (医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に気管挿管ができる)	40 (重複)
	薬剤投与認定救命士 (医師の具体的な指示の下に必要な傷病者に薬剤投与ができる)	52 (重複)

内 訳	処置拡大認定救命士 (医師の具体的な指示の下に重度傷病者に対して輸液、血糖測定、 ブドウ糖投与ができる)	45 (重複)
--------	--	------------

(3) 指導救命士について

救急救命士のうち、所定の研修を受けた後、救急業務に携わる職員に救急業務全般について指導等を行う救急救命士で、現在 5 名が指導救命士として認定されている。

2 事後検証会

救急救命士は、心肺停止傷病者に対し救急救命処置を行った事案や、ドクターヘリを要請し傷病者をヘリに収容した事案等について、医師による事後検証を受け、救命処置を行うための手順等が遵守されているか確認している。

- ・事後検証会実施回数 21 回（事後検証事案 489 件）

第4節 通信指令課

〔総括概要〕

通信指令課は指令第1係と指令第2係で組織されており、24時間勤務の2交代制で業務を行っている。

通信指令課の主な分掌事務は、消防通信の管理及び運用、通信施設の整備及び維持管理、災害通報の受付及び出動指令、非常招集及び応援要請、気象観測及び気象通報に関すること等である。

消防通信の管理及び運用、通信施設の整備及び維持管理については災害等で被災故障した通信指令装置等の復旧及び維持管理を実施し、正常運用を行った。

災害通報の受付及び出動指令については、高機能消防指令センターで119番を受信すると同時に、発信地表示装置に住所と付近地図が自動的に表示され、これらの情報を基に消防車両を出動させた。

非常招集及び応援要請については、災害規模状況等により部隊を編成し出動させると共に出動隊及び隊員の確保を行った。

気象観測及び気象通報に関することについては、気象観測装置の維持管理を行うと共にホームページで市民に対し気象観測データを周知した。

外国人からの119番通報及び消防、救急の現場活動において、日本語による対応が困難な場合に電話通訳センターを介した通訳サービスを利用し、言語の支障なく迅速かつ的確に対応するため多言語同時通訳を実施した。

聴覚・言語障がい者がチャット方式で119番通報ができるNet119緊急通報システムを導入した。

指令第1係

指令第2係

1 119番通報受付回数

(単位：回)

種別 月	火災	救急・救 助	その 他の 災害	通報 訓練	問 合せ	いた ま ち が い た ず ら	同 報 通 報	そ の 他	合 計
	4月	8 (3)	388 (162)	42 (18)	47 (-)	62 (33)	50 (26)	26 (18)	40 (3)
5月	2 (1)	429 (171)	33 (14)	43 (-)	79 (35)	37 (20)	24 (16)	31 (4)	678 (261)
6月	3 (2)	463 (186)	34 (13)	56 (-)	63 (33)	48 (26)	35 (18)	70 (33)	772 (311)
7月	- (-)	452 (79)	37 (10)	55 (1)	79 (43)	48 (29)	23 (14)	59 (13)	753 (189)

8月	2	602	38	50	87	58	50	37	924
	(-)	(215)	(9)	(-)	(51)	(31)	(18)	(6)	(330)
9月	4	559	28	83	78	49	52	50	903
	(2)	(237)	(8)	(1)	(37)	(24)	(27)	(5)	(341)
10月	1	500	43	102	54	69	28	42	839
	(0)	(204)	(15)	(1)	(27)	(48)	(24)	(8)	(327)
11月	4	503	40	92	48	33	33	31	784
	(3)	(198)	(12)	(1)	(30)	(19)	(27)	(7)	(297)
12月	6	579	45	69	63	45	28	40	875
	(2)	(249)	(15)	(1)	(32)	(26)	(21)	(4)	(350)
1月	9	532	35	39	69	38	33	54	809
	(4)	(204)	(9)	(-)	(26)	(21)	(23)	(7)	(294)
2月	19	480	28	85	67	29	40	38	786
	(10)	(156)	(5)	(1)	(41)	(18)	(27)	(19)	(277)
3月	8	488	32	108	59	57	25	44	821
	(6)	(227)	(11)	(1)	(38)	(38)	(17)	(1)	(339)
合計	66	5,975	435	829	808	561	397	536	9,607
	(33)	(2,288)	(139)	(7)	(426)	(326)	(250)	(110)	(3,579)

※下段（ ）内は携帯電話からの受付で内数

2 システム主要機器

機 器 名		数 量	概 略 仕 様
通 信 指 令 課	自動出動指定装置 地図検索装置	3席	Ⅱ型 3席6扱い者
	音声合成装置	1台	
	指令伝送装置	1台	
	指令制御装置・非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	モニター
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	モニター
	無線統制台	7台	活動波2台・共通波5台
	気象情報収集装置	1式	栃木署・藤岡分署(藤岡分署は風向風速のみ)
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	統合型位置情報システム	1式	固定・携帯・IP位置情報の取得
	災害情報表示システム	1台	60インチモニター
映像伝送装置	1式		

	聴覚障がい者用メール 119	1 台	
	聴覚障がい者用 F A X 119	1 台	
	Net119 システム	1 式	
署・分署	署所端末装置	各署 1 台	栃木市消防署は 3 台
	指令情報出力装置	各署 1 台	
	監視カメラ	各署 2 台	
	駆け付け通報装置	各分署 1 台	

3 無線機台数

(単位：台)

所 属	種 別	所有台数	周 波 数 内 訳 台 数		
			活動波	共通波	簡易多重
消防本部	基 地 局	7	2	5	-
	固 定 局	2	-	-	2
	陸上移動局	7	7	7	-
栃木市消防署	陸上移動局	38	38	38	-
大平分署	陸上移動局	13	13	13	-
藤岡分署	陸上移動局	13	13	13	-
都賀分署	陸上移動局	12	12	12	-
西方分署	陸上移動局	12	12	12	-
岩舟分署	陸上移動局	12	12	12	-

4 気象関係

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
平均気温 (°C)	11.5	19.0	22.9	23.5	28.6	23.7	16.3	11.4	5.1	2.9	5.7	10.6
最高気温 (°C)	24.2	30.3	35.2	33.2	38.6	35.1	26.9	22.5	16.3	15.6	21.7	23.3
最低気温 (°C)	1.3	7.2	16.2	17.1	21.0	12.6	4.1	0.9	-5.1	-7.5	-4.5	-1.1
降水量 (mm)	153.0	120.5	207.0	278.0	43.5	126.0	143.5	9.5	0	17.5	41.5	118.0
1 日最高 降水量 (mm)	73.5	49.0	51.5	32.0	18.5	34.0	40.0	6.0	0	10.0	41.5	49.0
1 時間最高 降水量 (mm)	11.5	12.5	17.0	13.0	15.5	21.5	7.0	3.0	0.0	1.5	9.0	11.0

降水日数 (日)	11	13	15	27	5	16	9	3	0	2	1	8
平均風速 (m)	2.1	1.8	1.7	1.2	1.4	1.6	1.2	1.1	1.3	1.5	2.0	1.5
最大瞬間風速 (m)	24.3	13.8	15.3	21.3	18.1	14.8	14.4	15.1	15.5	21.3	19.6	15.7
平均湿度 (%)	62.1	67.6	77.1	90.1	71.9	80.4	76.5	71.7	62.8	58.0	44.5	60.8
最高湿度 (%)	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
最低湿度 (%)	11.9	8.3	19.7	32.0	29.8	28.2	13.5	18.1	14.5	12.1	12.1	7.2

(観測地点：栃木市消防本部)

第5節 消防署

〔総括概要〕

消防署の主な分掌事務は、火災・救急・救助及びその他の災害の防ぎよ活動であり、市民の安全安心な暮らしの確保のため1署5分署、計142人の職員が2交替制で24時間勤務している。

各災害出動件数については、火災 161 件、救急 6,173 件、救助 212 件、その他の災害 1,356 件であった。

また、災害活動以外では、例年消防訓練や救命講習会への職員出向、消防庁舎見学や消防体験学習の受入れ、防火対象物や危険物施設の立入検査及び一人暮らし高齢者宅防火診断を実施していたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、消防訓練の出向は前年の約半数の 79 回、救命講習会の出向は 2 回、消防庁舎見学や消防体験学習受入れ、危険物施設の立入検査及び一人暮らし高齢者宅防火診断の実施は見合わせた。

消防係

1 火災出動件数

(単位：件)

署別 種別	栃木市 消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合計
建物	22	19	11	2	1	15	70
林野	2	—	2	—	—	2	6
車両	6	—	1	1	1	2	11
その他	23	11	15	4	6	15	74
合計	53	30	29	7	8	34	161

2 その他の事故関係

(1) その他の出動件数

(単位：件)

区分	内訳	活動内容	件数
危険排除	流出	事故等により、危険物が流出し、緊急を要するもの	69
	倒木	道路等への倒木の排除	5
	その他	上記に掲げる以外の活動	19
特別危険 排除	N 災害	核臨界事故等の核汚染による災害	—
	B 災害	炭そ菌等の生物汚染による災害	—
	C 災害	サリン等の化学物質汚染による災害	—
	ガス臭	明らかにLPG臭とわかるもの	—
	異臭	その他の異臭	—

緊急確認	ベル鳴動	自火報、住警器の異常発報で出動したもの	29
	焚火	火災、怪煙等の通報で緊急出動したが焚火だったもの	12
	誤報	火災、怪煙等の通報で緊急出動し、事実が無かったもの	18
	その他	上記に掲げる以外の活動	4
調査	焚火	緊急性を要しない焚火指導	65
	落雷	緊急性を要しない落雷調査	—
	電線のショート	送電線の火花	3
	異臭	種類の判らない異臭	—
	流出	河川への油膜等の浮遊による調査	1
	その他	上記に掲げる以外の活動	14
水防活動	工法	水防工法活動を行ったもの	2
	巡回	河川増水等の巡回広報活動等を行ったもの	1
支援 (PA 連携等)	救急支援	主に救急活動の支援を行ったもの	675
	高速支援	高速道路に出動した救急支援活動	13
	搬出支援	主に傷病者の搬出活動を行ったもの	184
	航空支援	防災ヘリ、ドクターヘリ要請に伴う出動	155
	直近支援	直近救急隊出動時に消防隊が出動したもの	64
その他	施錠	屋内、車両等の施錠	—
	捜索	行方不明者又は、救急現場等が不明確な場合の捜索活動	2
	動物等	人以外の救出活動等	1
	怪煙等	雲、水蒸気等を煙と錯覚したもの	—
	悪戯	事実がなく、明らかに通報が悪戯ととれるもの	—
	誤報	事実のないもの	12
	その他	上記に掲げる以外の活動	8
合 計			1,356

(2) 署別その他の出動件数

(単位：件)

区分	内 訳	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
危険 排除	流 出	31	15	5	4	6	12	73
	倒 木	1	1	1	—	1	2	6
	そ の 他	7	3	4	—	1	4	19
特別 危険	N 災 害	—	—	—	—	—	—	—
	B 災 害	—	—	—	—	—	—	—
	C 災 害	—	—	—	—	—	—	—

排除	ガス臭	—	—	—	—	—	—	—
	異臭	—	—	—	—	—	—	—
緊急確認	ベル鳴動	29	17	3	5	13	9	76
	焚火	6	3	2	2	3	4	20
	誤報	16	13	3	1	1	6	40
	その他	3	2	—	2	—	1	8
調査	焚火	20	14	4	4	6	20	68
	落雷	—	—	—	—	—	—	—
	電線のショート	2	—	—	—	—	1	3
	異臭	—	—	—	—	—	—	—
	流出	—	—	—	—	1	—	1
	その他	3	5	1	1	1	3	14
水防	工法	—	2	—	—	—	1	3
	巡回	1	—	—	—	—	—	1
支援（PA連携等）	救急支援	346	114	76	28	23	87	674
	高速支援	13	—	—	1	6	—	20
	搬出支援	136	20	8	4	3	13	184
	航空支援	61	37	13	6	14	23	154
	直近支援	26	16	9	1	1	11	64
その他	施錠	—	—	—	—	—	—	—
	捜索	2	1	—	—	—	—	3
	動物等	—	—	1	—	—	—	1
	怪煙等	—	—	—	—	—	—	—
	悪戯	—	—	—	—	—	—	—
	誤報	6	3	3	—	—	2	14
	その他	4	1	—	1	—	2	8
合 計								1,454

※（2）署別その他の出動件数は、1件の災害に複数の署所が出動したケースあり。

救助係

1 救助事故関係

(1) 事故種別救助出動、活動件数及び救助人員

種別 件数 及び人員	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス 酸 欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
出動件数(件)	26	63	4	1	9	34	1	—	74	212
活動件数(件)	3	31	4	1	6	18	1	—	20	84
救助人員(人)	1	37	4	1	5	18	1	—	20	87

(2) 地域別救助出動、活動件数

(単位：件)

地域 件数	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管 外	合計
出動件数	102	39	23	12	11	21	4	212
活動件数	37	17	8	5	7	7	3	84

※ 活動件数とは、出動した件数の中で実際に救助活動を行った件数

指導係

1 火災予防条例に基づく届出の受付状況

(単位：件)

条 例 別	署 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
露 店 等 の 開 設 届 出 書		16	2	2	—	2	3	25
消 防 訓 練 実 施 計 画 書		483	132	63	91	59	124	952
火災とまぎらわしい煙または、火煙を 発するおそれのある行為の届出書		21	29	17	8	2	31	108
煙 火 の 届 出 書		10	2	11	18	1	16	58
催 物 開 催 届 出 書		2	—	1	—	—	—	3
水素ガスを充てんする気球の設置届		—	—	—	—	—	—	—
合 計		532	165	94	117	64	174	1,146

2 予防査察の実施状況

防火対象物

(単位：件)

用 途 別	署 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
-------	-----	----------------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	--------

1	イ	劇場等	—	1	—	—	—	—	1
	ロ	公会堂等	—	—	—	—	—	4	4
2	イ	キャバレー等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊技場等	—	—	—	—	—	—	—
	ハ	性風俗施設等	—	—	—	—	—	—	—
	ニ	カラオケボックス等	3	—	—	—	—	—	3
3	イ	料理店等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	飲食店	16	—	2	9	2	—	29
4		物品販売店舗等	10	18	1	—	—	3	32
5	イ	旅館・ホテル等	—	—	—	6	—	40	46
	ロ	共同住宅等	—	—	—	—	—	—	—
6	イ	病院等	—	1	—	—	3	—	4
	ロ	老人短期入所施設等	1	1	2	—	—	1	5
	ハ	老人デイサービスセンター等	9	—	—	8	1	2	20
	ニ	幼稚園・特別支援学校	—	—	—	—	—	—	—
7		学校	—	—	—	—	—	—	—
8		図書館等	—	—	—	—	—	—	—
9	イ	特殊浴場	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公衆浴場	—	—	—	—	—	—	—
10		停車場等	—	—	—	—	—	—	—
11		神社・寺院等	—	—	—	—	—	—	—
12	イ	工場・作業場	—	—	10	—	6	—	16
	ロ	スタジオ	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	駐車場等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	航空機格納庫	—	—	—	—	—	—	—
14		倉庫	—	—	7	2	—	—	9
15		事務所等	—	—	—	1	2	14	17
16	イ	特定複合用途	—	—	—	—	7	—	7
	ロ	非特定複合用途	—	—	—	—	—	—	—
17		文化財	—	—	—	—	—	—	—
合 計			39	21	22	26	21	64	193

救急係

1 署別・月別救急活動状況

署別	栃木市 消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
----	------------	------	------	------	------	------	-----

月別	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)
4月	210	188	63	61	31	27	19	17	19	18	55	48	397	359
5月	216	202	86	83	38	38	30	28	29	25	54	48	453	424
6月	217	197	100	96	44	40	31	29	22	21	65	60	479	443
7月	217	198	93	86	37	33	31	26	28	24	63	51	469	418
8月	279	249	110	108	58	49	49	46	44	39	82	79	622	570
9月	273	242	103	96	49	47	39	33	40	36	79	71	583	525
10月	246	218	101	98	41	37	31	27	26	24	63	59	508	463
11月	242	214	89	84	51	42	37	36	36	33	55	49	510	458
12月	294	249	112	109	53	50	35	33	34	28	77	68	605	537
1月	254	223	91	81	60	52	35	29	34	32	69	63	543	480
2月	229	204	89	79	48	45	32	29	36	33	61	50	495	440
3月	234	206	82	76	50	41	40	33	29	24	74	70	509	450
合計	2,911	2,590	1,119	1,057	560	501	409	366	377	337	797	716	6,173	5,567

2 地域別・事故種別救急活動状況

地域別 事故種別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管 外	
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	搬送人員 (人)
火 災	8	3	7	—	8	1	1	—	—	—	4	—	—	—
自然災害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水 難	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
交通事故	238	222	101	106	59	52	53	47	20	21	49	44	11	11
労働災害	40	40	15	14	6	6	7	7	2	2	8	8	—	—
運動競技	10	10	3	3	—	—	—	—	1	1	7	7	—	—
一般負傷	469	444	115	105	110	104	82	72	42	38	80	78	1	—
加 害	11	8	7	7	3	2	2	2	—	—	4	2	—	—
自損行為	36	27	7	6	5	2	8	4	3	3	11	4	—	—
急 病	2,030	1,823	623	594	431	398	303	261	134	121	440	390	—	—
そ の 他	206	162	239	219	17	10	18	15	35	30	42	31	—	—
合 計	3,048	2,739	1,118	1,054	639	575	474	408	237	216	645	564	12	11

3 事故種別・月別救急活動状況

(単位：件)

区分 月別	出動件数	救 急 事 故 種 別										
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
4月	397	3	—	—	34	5	—	54	1	1	269	30
5月	453	1	—	1	34	8	—	62	—	4	302	41
6月	479	1	—	—	41	6	—	77	1	8	294	51
7月	469	—	—	—	46	7	2	64	1	5	296	48
8月	622	2	—	—	42	14	3	75	6	4	416	60
9月	583	4	—	—	60	4	5	78	3	6	371	52
10月	508	1	—	—	41	8	2	68	2	9	327	50
11月	510	2	—	—	33	5	3	100	1	5	322	39
12月	605	3	—	—	63	5	4	99	4	9	362	56
1月	543	3	—	—	48	4	—	74	—	8	359	47
2月	495	6	—	—	32	7	1	74	3	7	324	41
3月	509	2	—	—	57	5	1	74	5	4	319	42
合計	6,173	28	—	1	531	78	21	899	27	70	3,961	557

4 事故種別・曜日別搬送人員状況

(単位：人)

事故種別 曜日	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
	月	—	—	—	97	16	4	128	2	8	529	88
火	—	—	—	87	16	3	127	1	9	513	74	830
水	—	—	—	62	11	1	113	2	6	495	59	749
木	1	—	—	66	12	3	101	3	4	526	68	784
金	—	—	—	69	12	4	119	2	4	545	93	848
土	2	—	—	63	7	1	121	4	9	486	55	748
日	1	—	—	59	3	5	132	7	6	493	30	736
合計	4	—	—	503	77	21	841	21	46	3,587	467	5,567

5 月別高速道路救急活動状況

区分 月別	東北縦貫自動車道						北関東自動車道						合 計	
	交通事故				その他		交通事故				その他			
	上り		下り				東行き		西行き					
	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)	出動 件数 (件)	搬送 人員 (人)
4月	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
5月	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	2	2
6月	2	2	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7
7月	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
8月	3	3	-	-	1	1	-	-	2	2	-	-	6	6
9月	2	1	-	-	1	1	2	1	-	-	-	-	5	3
10月	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2
11月	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1
12月	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1
1月	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1
2月	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	-	-	3	2
3月	-	-	7	7	1	-	1	-	-	-	-	-	9	7
合計	11	9	14	13	4	3	7	5	5	4	-	-	41	34

6 事故種別・年齢別・程度別搬送人員状況 (単位：人)

年齢 程度	事故 種別	火	自然	水	交通	労働	運動	一般	加	自	急	そ	合
		災	災害	難	事故	災害	競技	負傷	害	損行為	病	他	計
新生児	生	死	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	後	重	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3
	28	中	-	-	-	-	-	-	-	-	3	14	17
	日	軽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	未	他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	満	計	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	16
乳幼児	28	死	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	日	重	-	-	-	-	-	1	-	-	7	-	8
	か	中	-	-	-	2	-	6	-	-	32	4	44
	ら	軽	-	-	-	15	-	37	-	-	56	-	108
	6	他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	歳	計	—	—	—	17	—	—	44	—	—	96	4	161
少年	7歳から17歳	死	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
		重	—	—	—	2	—	—	—	—	—	3	—	5
		中	—	—	—	2	—	4	5	—	1	27	2	41
		軽	—	—	—	26	—	13	7	1	—	51	—	98
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	31	—	17	12	1	1	81	2	145
成人	18歳から64歳	死	—	—	—	1	—	—	—	—	5	10	—	16
		重	1	—	—	19	7	—	5	—	4	94	36	166
		中	—	—	—	61	17	—	39	1	14	384	90	606
		軽	—	—	—	230	37	4	113	13	13	533	5	948
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	1	—	—	311	61	4	157	14	36	1,021	131	1,736
老人	65歳以上	死	—	—	—	—	1	—	8	—	4	82	3	98
		重	3	—	—	8	5	—	52	—	—	351	80	499
		中	—	—	—	50	6	—	320	3	3	1,279	219	1,880
		軽	—	—	—	86	4	—	246	3	2	673	12	1,026
		他	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1
		計	3	—	—	144	16	—	627	6	9	2,385	314	3,504

※程度（死重中軽他）について

略語の意味

内容説明（初診医による重症度評価より）

- ① 死は死亡を示す : 初診時において、死亡が確認されたもの
- ② 重は重症を示す : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- ③ 中は中等症を示す : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- ④ 軽は軽症を示す : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- ⑤ 他はその他を示す : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

第 1 4 章 教育部

第 1 節 教育総務課

〔総括概要〕

教育文化都市として一層の飛躍を目指し、「開かれた教育委員会」、「地域とともにある学校」に力点を置き、各種事業の推進を図った。

教育委員の活動としては、教育委員会を開催し、教育に関する協議を行ったほか、各種研修会等にも積極的に参加した。また、教育委員会の活動を広く市民に周知することを目的に、「栃木市教育委員会だより」を年2回発行し全戸配布した。

奨学金貸付事業については、通常の貸与型の「ゆめ応援奨学金」及び定住促進を目的として、要件を満たせば返還が免除される「住みいる奨学金」による貸付のほか、栃木市の発展に寄与する有為な人材を育成することを目的とした給付型の「とちぎ吾一奨学金」による給付を行った。

学校適正配置については、将来の学校の在り方を見据えた「栃木市立小中学校適正配置基本構想」に基づき、基本方針の基準に満たない小中学校において、統合の合意形成が図られた地域で統合を進めた。

また、学校現場の業務適正化については、多忙化が進む学校現場において、教職員が子どもと向き合う時間を確保することを目的として策定した「栃木市版 先生の働き方改革ガイドライン」の具体的な取組として、留守番電話による時間外電話対応やタイムレコーダーによる出退勤管理を行った。

教育総務係

- 1 規則等の制定、改廃件数 25件
- 2 教育委員会の開催状況

開催日	定例会 臨時会 の別	付議件数（件）			開催場所
		議案	協議	報告等	
4月 7日（火）	臨時会	1	-	-	議会会議室
4月24日（金）	定例会	10	-	-	議会会議室
5月 7日（木）	臨時会	1	-	-	議会会議室
5月22日（金）	定例会	8	-	-	議会全員協議会室
6月29日（月）	定例会	8	1	-	議会会議室
7月27日（月）	定例会	7	1	-	議会全員協議会室
8月31日（月）	定例会	2	-	2	501会議室
9月25日（金）	定例会	3	2	1	正庁
10月23日（金）	定例会	4	2	-	キョクトウとちぎ蔵の街

					楽習館（市民交流センター）
11月30日（月）	定例会	3	-	1	キョクトウとちぎ蔵の街 楽習館（市民交流センター）
12月25日（金）	定例会	1	8	-	議会会議室
1月29日（金）	定例会	2	-	3	議会会議室
2月22日（月）	定例会	11	-	1	議会会議室
3月29日（月）	定例会	14	1	-	議会会議室

3 教育委員会の構成

職名	氏名	性別	就任年月日 任期満了日	備考
教育長	青木千津子	女	平成30年6月11日 令和3年6月10日	平成30年6月11日 教育長に就任
教育長職務代理者	後藤正人	男	平成22年5月19日 令和4年5月18日	平成30年6月11日 職務代理者に就任
委員	福島鉄典	男	平成22年5月19日 令和3年5月18日	
〃	西脇はるみ	女	平成28年5月19日 令和6年5月18日	
〃	大橋孝子	女	令和元年5月19日 令和5年5月18日	
〃	舘野知美	女	令和元年11月25日 令和5年11月24日	
〃	林慶仁	男	平成26年5月19日 令和3年5月18日	

4 要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業

経済的理由により就学困難な児童生徒に対し学用品費等を支給し、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図った。また、就学援助費目の新入学児童生徒学用品費については、入学する年度の開始前である3月に支給を行った。

	対象者 （人）	支給額 （円）
小学校	598	33,129,695
中学校	341	34,245,601
合計	939	67,375,296

5 特別支援教育就学奨励費補助事業

市立小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じ、必要な学用品費等の支給を行った。

	対象者 (人)	支給額 (円)
小学校	165	4,228,577
中学校	76	2,825,707
合計	241	7,054,284

6 遠距離通学児童生徒援助事業

遠距離通学児童生徒通学費補助金の交付状況

小学校 4km以上 中学校 6km以上

	対象者 (人)	支給額 (円)
皆川城東小	4	50,000
都賀中	3	62,000
西方中	3	12,000
岩舟中	2	8,000
合計	12	132,000

7 栃木市奨学金の貸与・給付

経済的理由により修学が困難な方であって、高等学校、高等専門学校、専修学校高等課程・専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、貸与型奨学金として「ゆめ応援奨学金」事業を実施した。

同様に、経済的理由により修学が困難な方であって、高等専門学校（第4学年以上及び専攻科）、専修学校専門課程、短期大学、大学の入学予定者及び在学者に対し、卒業後1年以内に本市に居住し、引続き5年間居住した時点で奨学金の返還を免除する定住促進奨学金として「住まいる奨学金」事業を実施した。

また、給付型奨学金として、市内の高等学校・特別支援学校の校長の推薦を受けた非課税世帯の学生に、篤志奨学金「とちぎ吾一奨学金」を給付した。

(1) 奨学金月額

	区 分		月額 (円)
貸与型奨学金 (ゆめ応援奨学金)	高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程		12,000
	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学	自宅通学	30,000
		自宅外通学	40,000
定住促進奨学金 (住まいる奨学金)	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学		20,000

給付型奨学金 (とちぎ吾一奨学金)	高等専門学校専攻科 専修学校専門課程 短期大学 大学		30,000
----------------------	-------------------------------------	--	--------

(2) 奨学金の貸付状況 (単位：人)

	区 分	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	合計
貸与型 奨学金	高等学校	-	3	1				4
	高専	-	-	-	-	-		-
	専門学校	-	-	-	-			-
	短期大学	-	-					-
	大学	1	1	3	2	-	1	8
	合計	1	4	4	2	-	1	12
定住促進 奨学金	高専				-	-		-
	専門学校	4	1	2	-			7
	短期大学	-	2					2
	大学	-	7	7	22	-	1	37
	合計	4	10	9	22	-	1	46
給付型 奨学金	高専				-	-		-
	専門学校	-	1	-	-			1
	短期大学	-	-					-
	大学	1	2	1				4
	合計	1	3	1				5

(3) 栃木市奨学基金の状況 (単位：円)

基金額	130,888,868
貸付金額	89,636,625
現金額	41,252,243

(4) 栃木市篤志奨学基金の状況 (単位：円)

基金額	10,746,012
-----	------------

8 叙位・叙勲の申請・伝達等

教育職員に関する叙位叙勲の申請、伝達等を行った。

・叙位 5件 ・叙勲 3件

教育政策係

1 教育委員会点検・評価の実施

本市名誉市民である山本有三の精神を根幹に据え、「生命尊重・人権尊重」と「絆」を重んじる精神を基本理念とした「栃木市教育計画（後期）」に基づく令和元年度の各種事業の取組状況等について、学識経験者をはじめ各分野から選出された点検評価委員による助言や意見をもとに、教育委員会としての点検・評価を実施し、8月28日の議会への報告を経て、ホームページ上で公開した。

2 栃木市教育委員会だよりの発行

教育委員会としての役割を明確にし、教育委員会の会議や活動内容等を広く市民に広報するため、「栃木市教育委員会だより」を2回発行し、全戸配布を行った。

	「栃木市教育委員会だより」
発行	広報とちぎ折込（10月、4月号）
形式	A4判
発行部数	各52,000部（全戸配布）

3 学校適正配置の推進

栃木市独自の学校適正規模の基準を定めた「栃木市立小中学校適正配置基本方針」に基づき、学区審議会の答申を基に、平成31年1月に「栃木市小中学校適正配置基本構想」を策定した。

基本方針の基準に満たない小中学校について、統合の合意形成が図られた地域のうち、藤岡地域と岩舟地域（小野寺地区）を対象に統合準備会を設置し、統合校開校に向けて統合時期や校歌、制服等について協議した。協議結果を踏まえ、令和2年4月1日小野寺小学校が開校し、令和4年4月1日に藤岡中学校が開校する予定である。

小規模特認校については、大宮南小学校、国府南小学校の2校に制度を適用している。ただし、国府南小学校は毎年、小規模特認校制度の成果検証を行い、制度の継続及び統廃合について協議する。

4 学校運営協議会制度の推進

制度導入4年目となるが、保護者や地域住民の学校運営への参画が更に促され、各学校の特色を生かした‘地域とともにある学校づくり’が積極的に展開された。

また、市内の10地域で設置されている「とちぎ未来アシストネット地域教育協議会」と中学校区で行われる「合同学校運営協議会」の連携が図られ、‘地域ぐるみで支える義務教育9年間の学び’「小中一貫コミュニティ・スクール」の充実が図られた。

5 学校現場の業務適正化の推進

多忙化が進む学校現場において、教職員が子どもと向き合う時間を確保することを目的として平成31年1月に策定した「栃木市版 先生の働き方改革ガイドライン」を周知するため、概要版パンフレットを作成し学校運営協議会委員や保護者、教職員に配布した。

また、教職員の時間外勤務実態を客観的に把握する手段として、市内全小中学校にタ

ムレコーダーを設置した。更に、学校事務の標準化により安定した事務処理が行えるよう、共同学校事務室を市内7カ所に設置した。これらの取組により、令和2年度、過労死ラインを超える教職員の割合は、8.8%となり、昨年度に比べ、28.7%減となった。

第2節 学校教育課

〔総括概要〕

栃木市総合計画「基本方針・V」に基づき、人生の礎となる「生きる力」を身に付けた子どもたちをしっかりと育てることができるよう、各種事務事業を実施し、未来を担う栃木市の子どもが「自分のよさをのびのびと発揮し、自らの意志で自らの人生をいきいきと切り拓く力」（生きる力）を育むことを目指した。

まず、学力向上については、教員の授業力の向上に向けたリーフレット「とち介の学び」をもとに、訪問の要請を受けた小中学校に対して指導助言を行った。3学期には、市内全43小中学校に対して、指導主事による学力向上に係る学校訪問を実施し、校長と学習指導主任から各校の成果と課題を確認した。また、放課後教室については、本年度も市内小学校で開催し、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図った。更に、学力向上推進研究校として都賀ブロックの小中学校を指定し、3か年研究の初年度として、教員の指導力の向上とすべての子どもたちに対する学びやすさを目指した指導、支援の方法について研究を進めた。

小中一貫教育については、「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、市内14の中学校ブロックで、小中合同研修会や推進委員会を開催し、地域ぐるみでの小中一貫教育を推進した。栃木市小中一貫教育研修会においては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止とした。

人権教育については、令和2・3年度の2か年、岩舟ブロックの小中学校を人権教育実践研究校に指定して、「人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童生徒の育成」を目指した研究を推進した。

道徳教育については、令和2・3年度の2か年、藤岡第一ブロックの小中学校を道徳教育推進研究校に指定して、「ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童生徒の育成」を目指した研究を推進した。

グローバル外国語教育については、小学校では、1つの学校に複数のALTが一日訪問し、全児童が英語によるコミュニケーション活動を体験する「グローバルデー」を2校で実施、中学校では、市内の全生徒が自分の学校以外のALTと1対1でコミュニケーションを体験する「スピーキングテスト」を実施し、目指す子ども像「多様性を受容し、主体的に思いや考えを伝え合う子ども～ふるさと栃木から世界へ！～」の具現化に向けた研究を推進した。

いじめ対策の取組としては、いじめ問題に対する児童生徒の主体的な行動を推進することを目的とし「“あったか栃木”いじめ防止子どもフォーラム」を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市立小中学校について4、5月を臨時休業としたことから、夏季休業日を8月1日から8月16日までに短縮するなど、各種事業において状況を見極めながら学習の機会を確保した。

1 学務に関する事業

(1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
40	58	84	43	31
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
13	3	1	28	52

(2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務
- ・教員免許制度に関する事務
- ・教職員の履歴に関する事務

(3) 教職員の給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者の記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されている者はないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員団体に関する事務を行った。

(5) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
令和元年5月1日	7,605	352	3,865	159
令和2年5月1日	7,424	347	3,862	157
比 較	-181	-5	-3	-2

(6) 小中学校教育環境整備事業(理科教育設備整備等事業)

理科教育設備整備費等補助金により、小学校15校、中学校14校の理科及び算数・数学教育に関する設備の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	882,448
中学校	571,351
合計	1,453,799

(7) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務（単位：冊）

区分		冊数
小学校	前期用	67,188
	前期転学用	191
	後期用	13,307
	後期転学用	119
中学校	前期用	42,460
	前期転学用	39
	後期用	-
	後期転学用	60
合計		123,364

(8) 教師用教科書及び指導書等購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区分	冊数（冊）	費用（円）
教師用教科書 前後期用	4,465	5,129,552
教師用指導書等 前後期用	3,127	56,980,022
合計	7,592	62,109,574

(9) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて学校教育活動を行う、臨海自然教室を実施する事業であるが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止により、実施の有無は各学校長の判断となった。

・市内4校が日帰りにて実施、1校が1泊での短縮日程にて実施した。

(10) 特色ある学校づくり奨励補助金事業

学校独自の「特色ある学校づくり」を推進することを目的として、学校が実施する特色ある教育活動に要する経費に対し、補助金を交付した。

・市内40の小中学校で実施、交付金額1,900,000円

指導係

1 指導に関する事業

(1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

栃木第四小、国府南小、部屋小、合戦場小、東陽中、皆川中、大平中

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次年度へすべて延期)

イ 研究学校

- (ア) 市指定人権教育実践研究校
 - ・岩舟小、静和小、小野寺小、岩舟中
- (イ) 市指定学力向上推進研究校
 - ・合戦場小、家中小、赤津小、都賀中
- (ウ) 市指定放課後教室研究校
 - ・市内全小学校
- (エ) 市指定道徳教育推進研究校
 - ・藤岡小、赤麻小、三鴨小、藤岡第一中

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	期日		備考
1	栃木中央小	グローバルデー	11月17日	火	
2	栃木第三小	算数・社会	11月25日	水	
3	栃木第四小	算数・算数	10月28日	水	
4	栃木第五小	国語	10月30日	金	
5	南小	国語	10月30日	金	
6	大宮南小	講話	8月3日	月	学校課題研修を進めるための指導助言
7	大宮南小	国語	11月25日	水	
8	大宮南小	ビデオリフレクション研修	1月27日	水	
9	大宮北小	講話・実技(外国語)	6月8日	月	外国語科の授業と評価
10	皆川城東小	講話	8月3日	月	小中一貫合同研修会
11	吹上小	国語(2授業)	10月14日	水	
12	千塚小	道徳	11月25日	水	
13	寺尾小	国語	10月22日	木	
14	国府南小	国語	2月2日	火	
15	国府北小	算数(2授業)	10月20日	火	
16	大平東小	国語	10月21日	水	
17	大平南小	社会(2授業)	10月27日	火	小中一貫合同研修会
18	大平西小	国語	10月28日	水	小中一貫合同研修会
19	大平中央小	グローバルデー	11月11日	水	
20	大平中央小	国語(2授業)・社会	12月4日	金	
21	藤岡小	道徳(2授業)	10月7日	水	道徳教育推進研究校
22	藤岡小	道徳	11月4日	水	道徳教育推進研究校
23	部屋小	講話	8月3日	月	学習評価についての講話
24	部屋小	国語	9月23日	水	
25	赤麻小	算数	10月6日	火	
26	赤麻小	道徳	2月17日	水	道徳教育推進研究校
27	三鴨小	道徳	9月25日	金	道徳教育推進研究校

28	三鴨小	社会	10月19日	月	道徳教育推進研究校
29	合戦場小	算数	11月4日	水	学力向上推進研究校
30	家中小	国語	11月24日	火	学力向上推進研究校
31	赤津小	国語	11月18日	水	学力向上推進研究校
32	西方小	算数	10月14日	水	
33	真名子小	算数	10月21日	水	
34	岩舟小	学活	10月21日	水	人権教育研究校
35	岩舟小	社会	11月18日	水	人権教育研究校
36	静和小	社会	11月4日	水	人権教育研究校
37	静和小	学活	2月3日	水	人権教育研究校
38	小野寺小	社会	11月11日	水	人権教育研究校
39	小野寺小	学活	1月28日	木	人権教育研究校
40	栃木東中	自閉・情緒	9月23日	水	
41	栃木東中	道徳	11月11日	水	小中一貫合同研修会
42	栃木東中	理科	1月20日	水	
43	栃木西中	数学(2授業)	11月12日	木	
44	栃木南中	理科	11月12日	木	
45	皆川中	道徳	6月10日	水	
46	皆川中	社会	11月18日	水	小中一貫合同研修会
47	吹上中	保健体育	12月11日	金	
48	寺尾中	数学	1月29日	金	
49	寺尾中	道徳	10月6日	火	
50	大平中	道徳	11月17日	火	
51	大平南中	数学・英語	11月9日	月	
52	大平南中	講話	11月18日	水	各教科の評価に関する講話
53	藤岡一中	道徳	9月30日	水	道徳教育推進研究校
54	藤岡一中	道徳	11月17日	火	道徳教育推進研究校
55	藤岡二中	社会	9月30日	水	小中一貫合同研修会
56	都賀中	道徳	12月4日	金	学力向上推進研究校
57	都賀中	国語	1月28日	木	学力向上推進研究校
58	西方中	英語・数学	11月18日	水	小中一貫合同研修会
59	岩舟中	社会	10月9日	金	人権教育研究校

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題等一覧参照

(2) 教育研究発表会

市内の保育園、認定こども園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で取り組んできた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

・発表方法 録画による動画の限定配信（口頭発表）

市教育研究所ホームページへの文書データの掲載（紙上発表）

- ・配信日時 1月22日（金）午前10時～
- ・口頭発表 9件（小学校5件、中学校3件、特別支援学校1件）
- ・紙上発表 5件（小学校4件、中学校1件）

(3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任等を対象に人権教育研修会を開催した。

また、岩舟中学校区の小中学校を人権教育実践研究校に指定し、人権感覚を磨き、自ら考え判断し、自ら行動する児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。

ア 第1回栃木市人権教育研修会

- ・5月26日（火）に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

イ 第2回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 10月13日（火）
- ・場 所 大平隣保館
- ・講 話 「同和問題の現状と課題」
- ・講 師 部落解放同盟栃木県連合会事務局長 戸田 眞 氏
- ・参加者 各小中学校1～2名の教職員（主に教職10年目までの教員対象）

ウ 研究指定校(岩舟ブロック：岩舟中、岩舟小、静和小、小野寺小)での取組み

(ア) 研究授業・授業研究会の実施

- ・実施日 10月 9日（金）岩舟中
10月21日（水）岩舟小
11月 4日（水）静和小
11月11日（水）小野寺小
11月18日（水）岩舟小
1月28日（木）小野寺小
2月 3日（水）静和小

(イ) 研究推進委員会と研究企画部会の開催

- ・小中学校が連携した研究を推進するための会議の実施
研究推進委員会(校長、教頭、教務主任、研究担当者)
実施回数 2回 6月9日(火)、2月22日(月)
研究企画部会(教務主任、研究担当者)
実施回数 4回 5月7日(木)、5月28日(木)、11月5日(木)、
1月25日(月)

(4) 外国語指導助手学校派遣

小中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手（ALT）27名を各学校に派遣し、外国語を通じたコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日に訪問した。

延べ訪問日数 (単位：日)

中学校	1,519
小学校	3,450
合 計	4,969

(5) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催した。

ア 特別支援教育コーディネーター連絡会議

・実施回数 1回

・対 象 特別支援教育コーディネーター 参加者43名

イ 児童生徒支援研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ウ 通級指導教室担当者研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

エ 通級指導教室担当者事務連絡会議

・実施回数 1回

・対 象 通級指導教室担当者 参加者12名

オ 学校支援員研修会

・実施回数 2回

・対 象 全支援員 参加者64名

カ 特別支援学級担当者研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

キ 臨床心理士や学校教育支援専門員による全校巡回訪問支援等

(6) 幼・保・小連絡協議会

栃木市内の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校の連携を図ることにより、幼児・児童の教育効果を一層高めるために、研修会等を計画した。

ア 代表者会議（年2回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2回とも書面にて通知

イ 全体研修会（令和元年度幼小連携推進者の講話）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

エ 地域別研修会（栃木・都賀・西方地域、大平・藤岡・岩舟地域、各2回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(7) 地域ぐるみ児童生徒指導

児童生徒の健全育成を図るため、学校と家庭、地域が連携し、各中学校区での情報交換や教育講演会の開催、小・中・高の異校種間による合同研修会等を実施した。

ア 14中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

- ・実施期間 7月～2月
- イ 栃木市児童生徒指導研究会
異校種間の情報交換や合同研究会を開催
・実施期間 4月～3月
- ウ 児童生徒支援研修会
小学校児童指導主任、中学校生徒指導主事、特別支援コーディネーターによる合同研修会を開催
・実施日
8月21日（金）を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- エ 各部会

部会名	実施回数または実施日
中学校部会	毎月1回
中・高部会	11月2日（月）

(8) 適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校復帰を含む社会的自立に向けた指導及び支援を行ったほか、保護者に対する教育相談を行った。

- ・適応指導教室通級人数 37人（学校復帰人数22人）

（単位：件）

来所相談	1,624
電話相談	1,033
学校訪問	57
家庭訪問	72
合計	2,786

(9) スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを2名配置し、学校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア 実施状況

- ・対応件数 183件（うち終結した件数61件、他機関へ引き継いだ件数72件、引き続き対応している件数50件）

(10) 防災教育推進事業

児童生徒が災害発生時に、自ら危険を予測し回避するために、災害に関する知識に基づいて的確に判断し、迅速に行動する力や、自他の生命を尊重し、最善を尽くし「主体的に行動する」態度を育成するための防災教育の充実を図った。

ア 栃木市防災教育基本プログラムの活用

- ・各校の各教科等の年間指導計画上に防災教育との関連を明記、栃木市防災教育基本プログラムを活用した防災教育の系統的・計画的な実施（実施校数：43校）

イ 実践的体験活動の充実

- ・緊急地震速報等を活用した実践的な避難訓練を実施(実施校数：43校)

(11) 小中一貫教育推進

「栃木市小中一貫教育ガイドライン」をもとに、平成29年度から市内全小中学校で実施している。

各中学校ブロックで設定した目指す子ども像の実現のために、重点目標を設定しブロックならではの義務教育9年間の一貫性のある教育を推進した。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため多くのブロックが開催を中止する中、少人数での開催や文書による会議により、4ブロックで合同学校運営協議会（ブロック会議）を実施した。

ア 合同学校運営協議会（ブロック会議）

- ・皆川ブロック 11月19日（木） 皆川城東小学校
- ・寺尾ブロック 1月 文書による会議
- ・藤岡第一ブロック 7月 文書による会議
- ・藤岡第二ブロック 9月30日（水） 藤岡第二中学校

イ 栃木市小中一貫教育研修会

8月17日（月）に寺尾公民館での実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【別表】学校課題・研究主題等一覧

学校名	学 校 課 題 ・ 研 究 主 題	教科等	備 考
栃木中央小	一人一人が生き生きと学び、どの子も「分かる」を実感できる授業の在り方～かかわりあいの中で学ぶ授業実践を通して～	国語科・理科を中心とした全教科	
栃木第三小	学び合いを生かした思考力・表現力の育成～自分の考えを「書く」「話す」力を伸ばす指導の工夫～	全教科・全領域	
栃木第四小	自らよく考え、共に学び、しっかり表現できる児童の育成 ～算数の学力向上を目指して～	算数	
栃木第五小	読解力を高める指導法の工夫～国語 自分の考えを広げ深める対話的な学びを通して～	国語科	
南小	話す・聞く力、伝え合う力の育成～目的や場面、状況に応じたコミュニケーション活動をとおして～	全教科	
大宮南小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成～関わり合いの中で、コミュニケーション能力や表現力を高めるための指導法の工夫～	国語科	
大宮北小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成～国語科 言語活動の充実を図った「読むこと」の授業づくり～	国語科	
皆川城東小	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進～自他のよさを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	国語科	
吹上小	自分の考えをもち、学び合う子どもの育成～国語科「読むこと」の学習を通して～	国語科	
千塚小	自分の思いや考えを伝え合い、自分の考えをより深めることができる児童の育成～ICT 機器を活用した学び合いの工夫を通して～	全教科	
寺尾小	一人一人が考えをもち、聞き合い認め合い練り上げる力を育てる指導法の工夫～国語科を中心とした言語活動の充実を目指して～	国語科	

国府南小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成～言語活動を通じてつくる国語科授業の実践～	国語科	
国府北小	多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子供の育成～系統性を踏まえた数学的活動の工夫～	算数科	
大平東小	主体的に学び、いきいきと表現する児童の育成～国語科の授業改善を通して～	国語科	
大平南小	ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童・生徒の育成～進んで社会にかかわろうとする子どもを育てる社会科の授業の工夫～	社会科	
大平西小	目標と指導と評価の一体化による学ぶ力の育成	国語科・算数科	
大平中央小	ふるさとに誇りをもち、ともに夢に向かってたくましく生きる児童・生徒の育成～自ら考え、友達と共に学び合い、読み解く力を育む授業の工夫～	国語科・算数科・社会科（学年ごとに）	
藤岡小	「聞く・考える力の育成」～相手の意見に耳をかたむけ、根拠をもって自分の考えを表す指導の工夫を通じて～	全教科（特に道徳）	道徳教育推進研究校（市指定）
部屋小	主体的に表現できる児童の育成～書く力、話す力、聞く力を育てるための工夫～	全教科・全領域	
赤麻小	「わかる！」「できる！」を楽しみながら、考え表現する力を高める授業の創造～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた算数科の指導を通して～	算数科・道徳科	道徳教育推進研究校（市指定）
三鴨小	つながりのある学びの展開～日々の体験・心情を伝え合うことを通して、自分の考えを広げる授業を目指して～	道徳科	道徳教育推進研究校（市指定）
合戦場小	かかわりを通して自分の考えを深める児童の育成～対話的な授業づくりの工夫～	国語科・算数科	学力向上推進研究校（市指定）
家中小	自ら学び生き生きと活動できる児童の育成～自らの考えを表し、学び合う学習活動の展開～	国語科 算数科	学力向上推進研究校（市指定）

赤津小	自分の考えをもち 意欲的に学び合う子どもの育成～お互いの考えを伝え合い、深める活動を通して～	総合的な学習の時間等	学力向上推進研究校 (市指定)
西方小	主体的に取り組み深く考える子の育成～主体的な学びを実現するための算数の授業づくり～	算数科	
真名子小	よく考え、自ら学ぶ子の育成～目的意識をもって主体的に学習に取り組む児童を育てる～	算数科	
岩舟小	自他のよさを認め合い、ともに高め合う児童の育成～豊かな人権感覚をはぐくむ授業づくりと人間関係づくりを通して～	各教科等	人権教育実践研究校 (市指定)
静和小	一人一人の良さを認め合い、自分で考え、行動できる子どもの育成	社会科、学級活動	人権教育実践研究校 (市指定)
小野寺小	一人ひとりの個性を大切にし、互いに認め合う児童の育成	社会科、学級活動	人権教育実践研究校 (市指定)
栃木東中	一人一人が生き生きと学び、どの子も「分かる」を実感できる授業の在り方～一人一人の生徒の実態を踏まえた学力の保証を目指して～	国語、道徳、理科	
栃木西中	主体的に学びに向かう生徒の育成～「とち介の学び」を基盤として～	全教科	
栃木南中	自ら考え、家庭学習に取り組む生徒の育成～主体的に取り組むための学習支援の工夫～	教科指導全般(特に国語、社会、数学、理科、英語の5教科)	
東陽中	自らを律し、自己実現を目指す生徒の育成～より良い人間関係を築くコミュニケーション活動を通して～	全教科	
皆川中	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進～自他のよさを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	全教科	
吹上中	表現力を育成する指導方法の工夫～自己の考えを積極的に伝え合い、深い学びにつながる活動を通して～	全教科 (特に保健体育科)	

寺尾中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫～質の高い学び合いを目指した授業の改善～	全教科	
大平中	生徒一人一人の学びを大切にした授業の創造	全教科	
大平南中	主体的に学び、互いに高め合う生徒の育成～生徒が主体的・対話的に学び合うための授業改善を目指して～	全教科	
藤岡第一中	「安心・自信・意欲」を高めるための「わかる授業づくり」と「自立した学習者」を育成するための指導の充実	道徳科	道徳教育推進研究校 (市指定)
藤岡第二中	「自他を尊重し意欲的に学び、自ら力を伸ばせる生徒の育成」～主体的活動の実践による表現力の育成を目指して～	数学科、社会科	
都賀中	基礎・基本の力を高め、主体的・協働的に課題解決できる生徒の育成～できた・わかった・楽しい「授業づくり」をとおして～	5教科を中心とした全教科	学力向上推進研究校 (市指定)
西方中	「主体的、対話的で深い学び」に向けた学習指導の工夫・改善～学び合いと振り返りの充実を目指して～	全教科	
岩舟中	互いに人権を尊重し、いきいきと生活する生徒の育成～「差別しない・負けない・許さない」心作りを通して～	社会科、学級活動	人権教育実践研究校 (市指定)

*表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。

第3節 学校施設課

〔総括概要〕

「学校の適正な管理運営」、「ICT教育の推進」、「安心安全な施設・設備づくり」に重点を置き、各種事業の推進を図った。

学校の適正な管理運営として、施設の保守点検、樹木の剪定・伐採等を行い施設の安全性の確保に努めた。また、各学校における学習活動及び管理運営に必要な教材・備品の整備等を行い、学校運営の円滑化を図った。

ICT教育の推進では、動画授業、遠隔教育等をストレスなく利用できるよう校舎内の通信環境の整備を行い、更に、授業等において日常的に活用することで、これからの社会に必要とされる「主体的に情報を選択・活用できる能力」等の育成や、グローバルに活躍できる人材の育成を目指し、児童・生徒・教師1人1台端末整備を行った。

安心安全な施設・設備づくりでは、築40年以上経過した施設が多く、修繕に係る費用が年々増加傾向にあるため、施設の安全性の確保と長期利用、維持管理経費の平準化を図るため、「栃木市小中学校施設長寿命化計画」を策定した。

施設整備では、今年度は施設の環境改善のため、新規事業として「中学校屋内運動場改修事業」、「中学校給排水設備整備事業」及び「東陽中学校施設整備事業」を立ち上げ実施した。

既存事業では、「中学校洋式トイレ改修事業」及び「小学校屋内運動場改修事業」等を継続的に実施した。

また、令和元年東日本台風により大きな被害を受けた栃木第五小、吹上小、大平西小、栃木西中、皆川中及び寺尾中については、昨年度に引き続き復旧工事等を実施した。

学校管理係

1 小・中学校への教育用コンピュータの整備と活用の推進

(1) 小学校

(全学校共通) ・教育用コンピュータの借上及び管理運営

(学校別実施) ・機器の更新 新規契約 3校

再リース 3校

(2) 中学校

(全学校共通) ・教育用コンピュータの借上及び管理運営

(学校別実施) ・機器の更新 新規契約 3校

再リース 1校

2 小中学校1人1台端末の整備（GIGAスクール構想の実現）

児童・生徒1人1台の端末を整備するGIGAスクール構想の実現について、新型コ

コロナウイルス感染症拡大の影響により予定を早め、令和2年度で整備を進めた。

(1) 校内通信ネットワークの整備

1人1台端末の利用や、動画授業、遠隔教育等において、ストレスなく利用できるよう、校舎内の通信環境を整備した。

- ・小学校ネットワーク整備業務委託 310,948,000円
- ・中学校ネットワーク整備業務委託 150,161,000円

(2) 端末整備

児童・生徒1人に1台、教師に対しても1人1台の整備を行い、故障や転入等に備え予備機も合わせて整備した。児童・生徒用は購入し、教師用はリースとした。

- ・小学校端末購入費 7,771台 544,942,375円
- ・中学校端末購入費 4,019台 281,832,375円
- ・小学校教師用端末リース 529台 810,700円/月
- ・中学校教師用端末リース 314台 482,460円/月

(3) モバイルWi-Fiルーターの整備

家庭においては、双方向のオンライン学習だけでなく、オンデマンド学習（録画した動画を視聴する等）、自宅から課題やレポートをデータで提出する等の学習活動が考えられ、Wi-Fi環境が整わない家庭に貸し出すためのWi-Fiルーターの整備を行った。

- ・小学校Wi-Fiルーター購入費 900台 8,424,900円
- ・中学校Wi-Fiルーター購入費 300台 2,808,300円

3 学校施設管理業務

- 小学校設備保守点検等委託料 53,208,568円
- 中学校設備保守点検等委託料 24,844,611円

(1) 主な学校施設管理業務とその概要

業務名	概要
自家用電気工作物保守管理	高圧受変電設備(キュービクル)及び電気設備の保守管理
校舎警備	夜間休日の校舎警備
消防設備保守点検	自動火災報知機、屋内消火栓、避難器具その他消防設備に係る消防法に基づく点検(年2回)
昇降機及び給食用ダムウェーター保守管理	乗用及び給食運搬用エレベーターの安全性担保及び機能維持のための保守点検
浄化槽保守管理	浄化槽の機能維持のための保守点検
浄化槽清掃	浄化槽内汚泥の汲み取り(年2回)
浄化槽水質検査	浄化槽法第11条に基づく水質検査(年1回)
水泳プール循環浄化装置保守	学校水泳プール濾過装置の使用前・後の保守点検
水道貯水槽清掃	受水槽及び高架水槽の清掃

簡易専用水道管理検査	受水槽・高架水槽を介して各階に給水する水道設備の管理状況に関する検査
地下貯蔵施設漏えい検査	灯油の貯蔵施設の漏えい検査
樹木剪定・伐採	倒木等危険な樹木の剪定及び伐採
学校遊具点検	小学校遊具の安全点検

施設営繕係

1 小中学校施設の維持補修状況

小学校維持補修	363件	29,943,635円
中学校維持補修	203件	15,616,483円

小学校29校、中学校14校の学校施設において、突発的に発生したトイレや流し等の給排水設備、窓ガラス等の破損、照明やエアコン等の電気設備の修理を行った。

2 小学校施設整備事業

・業務委託

(単位：円)

委託名	学校名	委託費
遊具点検業務委託(3件)	全小学校	1,086,800
P C B 調査業務委託	国府北小外6校	400,400

・施設整備工事

(単位：円)

工事名	学校名	工事費
外壁危険箇所及び図書室梁型補修工事	南小	3,828,000
外階段改修工事	南小	1,199,000
玄関庇防水改修工事	南小	638,000
バルコニー手摺修繕工事	皆川城東小	567,600
昇降口屋根工事	国府北小	847,000
校舎西増築部防水工事	大平中央小	1,232,000
トイレ棟外壁危険箇所修繕工事	藤岡小	955,900
床改修工事	真名子小	957,000
屋内運動場雨漏り修繕工事	岩舟小	902,000
その他の工事(14件)		5,645,970
合計		16,772,470

・設備改修等工事

(単位：円)

工事名	学校名	工事費
特別教室エアコン設置工事	栃木第五小	990,000
小荷物専用昇降機改修工事	大宮南小	614,900

4階ABCルーム空調更新工事	大宮北小	1,265,000
図書室空調更新工事	千塚小	1,177,000
給水ポンプユニット更新工事	千塚小	1,090,100
図書室北側空調機設備修繕工事	国府北小	997,700
体育館放送設備改修工事	国府北小	836,000
図書室エアコン入替工事	大平中央小	821,700
放送室放送設備改修工事	藤岡小	999,900
空調設備工事	藤岡小	858,000
職員室空調入替工事	合戦場小	979,000
東側外部排水修繕工事	真名子小	726,000
その他の工事（16件）		6,587,460
合 計		17,942,760

・遊具等整備工事

（単位：円）

工 事 名	学校名	工事費
東南門扉改修工事	大宮北小	968,000
体育館防球ネット修繕工事	大宮北小	836,000
校舎スロープ設置工事	国府南小	770,000
防球ネット新規張替工事	合戦場小	643,775
オイルタンク撤去工事	赤津小	3,685,000
プール波板改修工事	岩舟小	696,080
その他の工事（6件）		2,770,273
合 計		10,369,128

3 中学校施設整備事業

・業務委託

（単位：円）

委 託 名	学校名	委託費
エレベーター更新工事監理業務委託 （令和2年分） 【令和元～2年継続事業】	大平南中	235,950

・施設整備工事

（単位：円）

工 事 名	学校名	工事費
木工室床改修工事	栃木西中	1,045,000
3階2-1バルコニー防水工事	東陽中	968,000
北校舎屋根補修工事	東陽中	770,000
教室アコーディオン扉設置工事	大平南中	682,000
3階バルコニー防水工事	藤岡第一中	4,125,000

その他の工事（25件）	8,292,526
合 計	15,882,526

・設備改修等工事

（単位：円）

工 事 名	学校名	工事費
木工室空調新設工事	栃木東中	2,607,000
音楽室空調交換工事	栃木西中	770,000
消防設備点検不良箇所修繕工事	栃木西中	752,400
プールろ過ポンプ交換工事	栃木西中	577,500
視聴覚室西床置きエアコン更新工事	栃木南中	649,000
体育館分電盤修繕工事	栃木南中	521,400
消火栓ポンプ1次側電線張替工事	東陽中	682,000
図書室空調交換工事	寺尾中	907,500
音楽室空調交換工事	栃木西中	770,000
エレベーター更新工事 （令和2年分）【令和元～2年継続事業】	大平南中	12,827,650
職員室空調更新工事	大平南中	957,000
蛍光灯増設工事	大平南中	572,000
火災受信機更新工事	藤岡第一中	8,305,000
放送室空調更新工事	藤岡第一中	2,277,000
1F西男女トイレ洋式化改修工事	藤岡第二中	1,248,500
受水槽外面塗装工事	藤岡第二中	924,000
パソコン室空調更新工事	都賀中	980,100
小荷物専用昇降機復旧工事	岩舟中	589,050
その他の工事（15件）		5,974,210
合 計		42,891,310

・校庭等整備工事

（単位：円）

工 事 名	学校名	工事費
バスケットコート補修工事	栃木西中	642,950
野球場修繕工事	栃木西中	517,000
焼却炉撤去工事	東陽中	979,000
バスケットゴール撤去工事	吹上中	594,000
焼却炉撤去工事	寺尾中	1,155,000
フェンス改修工事	寺尾中	946,000
門柱修繕工事	藤岡第一中	594,000

弓道場練習ボード設置工事	西 方 中	506,000
テニスコートフェンス設置工事	岩 舟 中	1,276,000
駐車場舗装工事	岩 舟 中	803,000
鉄棒撤去工事	岩 舟 中	517,000
その他の工事 (2件)		753,500
合 計		9,283,450

4 小学校プール整備事業

老朽化したプール水槽について、改修工事を実施した。

・工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
ろ過機五方弁交換工事	家 中 小	1,298,000
ろ過機ろ材交換工事	赤 津 小	998,800
合 計		2,296,800

5 小学校屋内運動場改修事業

老朽化した小学校屋内運動場について、改修のための実施設計及び工事を行った。

・業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
屋内運動場改修工事实施設計業務委託	寺 尾 小	2,959,000
屋内運動場改修工事監理業務委託 【国庫補助事業】	三 鴨 小	1,067,000
合 計		4,026,000

・工事

(単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
屋内運動場改修工事 【国庫補助事業】	三 鴨 小	78,155,000

6 小学校校舎改修事業費

小学校の校舎について環境改善のため、改修工事を実施した。

・業務委託

(単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
昇降口改修調査業務委託	真 名 子 小	429,000
非常階段修繕設計業務委託	三 鴨 小	451,000
アスベスト調査業務委託	三 鴨 小	70,400

合 計	950,400
-----	---------

・工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
非常階段修繕工事	三鴨小	4,532,000

7 小学校給排水設備整備事業

小学校の給排水設備について環境改善のため、改修設計及び改修工事を実施した。

・業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
赤麻小学校下水道接続設計業務委託	赤 麻 小	715,000
赤津小学校受水槽・高架水槽改修設計業務委託	赤 津 小	946,000
家中小学校受水槽・高架水槽改修設計業務委託	家 中 小	1,023,000
合 計		2,684,000

・工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
下水道接続工事	栃木第五小	28,215,000
受水槽・高架水槽改修工事	大平東小	23,661,000
高架水槽改修工事	部 屋 小	11,121,000
合 計		62,997,000

8 中学校洋式トイレ改修事業

生徒にとって清潔で利用しやすいトイレ環境を整備するため、中学校のトイレ洋式化を進めた。

・業務委託 (単位：円)

委 託 名	学校名	委託費
トイレ改修工事監理業務委託 【国庫補助事業】 〔令和元年度繰越分〕	栃木西中外 1 校	1,298,000
	吹上中外 2 校	1,287,000
	東陽中外 1 校	1,265,000
	岩舟中外 2 校	1,991,000
合 計		5,841,000

・工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
	栃木東中 (Ⅱ期)	53,625,000
	栃木西中 (Ⅱ期)	55,176,000
	大平南中 (Ⅱ期)	34,177,000

トイレ改修工事 【国庫補助事業】 〔令和元年度繰越分〕	栃木南中（I期）	53,933,000
	東陽中（I期）	53,493,000
	吹上中（I期）	50,699,000
	皆川中（I期）	30,745,000
	都賀中（I期）	22,572,000
	藤岡一中（I期）	42,108,000
	岩舟中（I期）	95,997,000
その他の工事〔令和元年度繰越分〕（6件）		4,824,600
合 計		497,349,600

9 中学校校舎改修事業費

中学校の校舎について環境改善のため、改修設計を実施した。

・業務委託

（単位：円）

委 託 名	学校名	工事費
校舎外壁改修工事設計業務委託	大平南中	5,632,000

・工事

工 事 名	学校名	工事費
校舎外壁改修工事（1期）	栃木西中	46,728,000

10 東陽中学校施設整備事業

東陽中学校の老朽化した剣道場を改修するため、必要な業務委託を行った。

・業務委託

（単位：円）

委 託 名	学校名	委託費
地質調査業務委託	東陽中	1,760,000
武道場等解体工事設計業務委託	東陽中	770,000
合 計		2,530,000

11 中学校屋内運動場改修事業

老朽化した中学校屋内運動場について、改修のための業務委託及び工事を行った。

・業務委託

（単位：円）

委 託 名	学校名	委託費
屋内運動場改修設計業務委託	栃木南中	6,435,000
屋内運動場工事監理業務委託	栃木南中	R3年度へ繰越
屋内運動場再積算業務委託	栃木南中	R3年度へ繰越

・工事

（単位：円）

工 事 名	学校名	工事費
屋内運動場改修工事	栃木南中	R3年度へ繰越

12 小学校施設災害復旧事業費(令和元年東日本台風災害)【令和元年度繰越分】

令和元年東日本台風によって被害を受けた小学校について、復旧工事等を実施した。

・修繕料 (単位：円)

修 繕 費	学校名	委託費
パソコン関連機材修繕	大平西小	4,948,196

・工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
校庭災害復旧工事	栃木第五小	3,410,000
校舎床復旧工事	栃木第五小	1,463,000
LAN 敷設工事及び移設工事	栃木第五小	306,790
校庭災害復旧工事	吹上小	9,724,000
校庭トラックロープ張り工事	吹上小	649,000
蓄熱暖房器復旧工事	大平西小	21,670,000
校舎床復旧工事	大平西小	8,822,000
タイルカーペット復旧工事	大平西小	3,069,000
空調復旧工事	大平西小	2,838,000
受変電設備復旧工事	大平西小	637,560
合 計		52,589,350

13 中学校施設災害復旧事業費(令和元年東日本台風災害)【令和元年度繰越分】

令和元年東日本台風によって被害を受けた中学校について、復旧工事等を実施した。

・工事 (単位：円)

工 事 名	学校名	工事費
床復旧工事	栃木西中	9,405,000
プール揚水ポンプ交換工事	栃木西中	517,000
木工室工作機械撤去工事	栃木西中	407,000
校庭災害復旧工事	栃木西中	8,096,000
校庭災害復旧工事	皆川中	14,333,000
校庭災害復旧工事(分割2号)	皆川中	3,905,000
屋内運動場床復旧工事	寺尾中	4,180,000
ブロック塀復旧工事	寺尾中	983,400
校庭補修工事	寺尾中	880,000

境界整地工事	寺尾中	914,848
その他工事(3件)		452,265
合 計		44,073,513

・備品 (単位：円)

備品名	学校名	購入費
備品購入(工作台、デジタルタイマー、コードリール等)	栃木西中	1,782,255

14 義務教育施設整備基金の状況 (単位：円)

摘 要	増額	減額	現在高	備 考
令和元年度末残高	—	—	24,823,307	
一般会計へ繰入	—	—	24,823,307	
寄附金等積立金	7,970,000	—	32,793,307	ふるさと応援寄付金
令和2年度末残高	—	—	32,793,307	

第4節 保健給食課

〔総括概要〕

学校保健については、心身共に健康な児童生徒の育成を目指し、各種健康診断を実施した。

心臓検診、腎臓検診では検査の結果、有所見者に対して各専門医による判定を実施し、学校生活管理指導表により事後の管理指導を行った。

そのほか、結核健康診断、教職員の生活習慣病健康診断及びストレスチェック、就学時健康診断等の事業を実施した。

また、学校薬剤師による飲料水及びプールの水質、照度、一・二酸化炭素等の定期検査により学校の保健環境衛生の向上に努めた。

加えて、新型コロナウイルス感染症が拡散する状況下において、学校再開に向けた独自の感染症対策マニュアルを作成し周知徹底するとともに、各種健康診断実施時においては、専門家の助言に基づいた感染症対策の支援等を行った。

学校給食については、安全で安心な、美味しい学校給食の提供に努めるとともに、栄養教諭等による食育を推進し、正しい食習慣や健康の保持増進を図った。

地域特産品学習事業として、栃木市の特産品を活用した学校給食「とち介ランチ」を提供し、ふるさと学習の推進及び地産地消の拡大を図った。

また、食中毒を未然に防止するため、調理従事者を対象に衛生研修や全調理場巡回訪問を実施するとともに、施設設備の改善充実に努めるなど、衛生管理の徹底を図った。

更に、学校給食食物アレルギー対応調整会議において、関係機関と連携した相談、協議を行うとともに、アクションカードを活用した緊急時の対応等、各機関との連携による研修会を開催し、食物アレルギー対応のさらなる充実に努めた。

加えて、栃木市学校給食調理場整備基本計画に基づき、栃木市立吹上小学校給食共同調理場の改築工事を行った。

学校保健係

1 学校保健管理

(1) 結核健康診断（学校保健安全法施行規則に基づき実施）

ア 小中学校

（単位：人）

区分	検診対象者数	受診者数	検討対象者数	精密検査不要者数	要精検者数	有所見者数
小学校	7,421	7,419	40	39	1	—
中学校	3,861	3,860	3	3	0	—
合計	11,282	11,279	43	42	1	—

イ 教職員（全教職員 胸部レントゲン撮影）

（単位：人）

区分	教職員数	受診者数		未受診者数	未受診者理由	有所見者数
		定期健診	他の健診			
小学校	741	641	63	37	妊娠中・産休・育休 41	—
中学校	428	385	30	13	傷病休暇・休職・内留等 9	
合計	1,169	1,026	93	50	50	—

(2) 学校腎臓検診

一次・二次検査結果及び三次検査対象者 (単位：人)

区分	検診対象者数	受診者数	一次検査	二次検査	三次検査		
			有所見者数	要精検者数	新規 対象者数	継続 管理者数	合計
小学校	7,417	7,407	641	378	335	50	385
中学校	3,857	3,842	615	413	327	92	419
合計	11,274	11,249	1,256	791	662	142	804

(3) 学校心臓検診

(単位：人)

区分	検診 対象者数	一次検診		二次検診			精密検査
		受診 者数	有所見者数	受診 者数	要精 検者数	省略者数	精検受 診者数
小学校一年生	1,178	1,178	76 (6.5%)	31	15(1.3%)	45	32 (2.7%)
中学校一年生	1,288	1,288	130 (10.1%)	71	43(3.3%)	58	58 (4.5%)
合計	2,466	2,466	206 (8.4%)	102	58(2.4%)	103	90 (3.6%)
小学校四年生	1,237	1,237	44 (3.6%)				31 (2.5%)

※ () は有所見率

(4) 定期健康診断 (生活習慣病検診)

- ・実施時期 7～8月
- ・対象 学校教職員 (県職)

	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)
小学校	321 (33)	60 (2)	18.7 (6.1)
中学校	172 (24)	42 (1)	24.4 (4.2)
合計	493 (57)	102 (3)	20.7 (5.3)

※ () 内の数字は胃部X線検査受診者再掲

※身長、体重、血圧、尿検査、血液検査、心電図検査、視力検査及び聴力検査は全員対象、胃部X線検査・大腸がん検査 (希望者)

(5) 教職員ストレスチェック

10月26日～11月8日の期間に公立学校共済組合のWEBシステムで実施

対象者数	受検者数	受検率	高ストレス判定者数	高ストレス割合
921人	824人	89.5%	67人	8.1%

(6) 就学時健康診断

- ・実施時期 9月～11月
- ・対 象 平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれの児童
- ・実施場所 市内小学校 27校（うち2校は2校合同実施）
- ・被検査者数 1,177人

(7) 出席停止

学校感染症による出席停止児童生徒

(単位：人) ※延べ人数

月 学校	4	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	24	144	1,021	344	487	922	613	608	606	575	495	5,839
中学校	0	5	202	83	88	113	148	200	242	215	142	1,438
合 計	24	149	1,223	427	575	1,035	761	808	848	790	637	7,277

※5月は新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休業のため実績なし

(8) 日本スポーツ振興センター災害給付金給付状況

学校名	児童・生徒数(人)	給付件数(件)	初回発生件数(件)	給付額(円)
栃木中央小	543	28	20	157,052
栃木第三小	403	31	19	120,956
栃木第四小	220	10	6	51,106
栃木第五小	484	32	24	279,813
南 小	232	18	11	41,722
大宮南小	81	10	7	45,497
大宮北小	686	60	41	262,508
皆川城東小	142	6	3	18,098
吹上小	311	14	12	270,936
千塚小	118	5	4	24,072
寺尾小	86	10	5	106,994
国府南小	36	1	1	2,988
国府北小	314	22	17	165,958
大平東小	216	12	7	69,572
大平南小	313	38	26	344,791
大平西小	388	25	14	128,999
大平中央小	591	37	15	690,544
藤岡小	237	21	12	125,651
部屋小	92	4	3	10,900
赤麻小	146	4	1	27,368
三嶋小	175	2	2	11,264
合戦場小	325	24	12	243,203
家中小	168	11	7	53,715

赤津小	126	5	4	19,636
西方小	219	6	5	17,989
真名子小	40	1	1	2,256
岩舟小	383	23	11	122,709
静和小	252	15	12	63,189
小野寺小	97	7	5	42,724
小学校計	7,424	482	307	3,522,210
栃木東中	246	34	9	203,576
栃木西中	454	54	31	288,261
栃木南中	203	20	10	100,456
東陽中	570	87	35	293,907
皆川中	77	3	3	30,396
吹上中	230	15	9	170,816
寺尾中	38	11	7	54,732
大平中	366	31	23	169,960
大平南中	508	156	75	854,083
藤岡第一中	299	34	19	231,795
藤岡第二中	47	12	8	299,679
都賀中	328	58	32	331,694
西方中	147	14	8	81,911
岩舟中	349	54	34	256,379
中学校計	3,862	583	303	3,367,645
合計	11,286	1,065	610	6,889,855

2 学校環境衛生管理

区分	検査日	検査項目	備考
飲料水水質検査	5月25日(月)	理化学・細菌検査10項目	水道水
プール水水質検査	6月22日(月)	水質6項目 第1回	2点測定
プール施設調査	7月15日(水)	水質5項目 第2回	〃
ホルムアルデヒド検査	8月	ホルムアルデヒド測定	藤岡第一中・栃木第四小・ 栃木第五小・栃木西中・寺 尾中
照度検査	10月～12月	照度測定	
一・二酸化炭素検査	1月～2月	一・二酸化炭素検査	

学校給食係

1 学校給食実施状況

(1) 栃木地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	栃木中央小学校 給食共同調理場	栃木中央小	543	22	栄養教諭1 (1)	委託	鉄筋コンク リート造	405
		南 小	232	12				
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	403	15	栄養職員1 (1)	委託	"	195
		栃木東中	246	12				
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	220	10	栄養教諭1	6	"	331
		大宮南小	81	7				
		栃木南中	203	9				
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	484	18	栄養教諭1	委託	"	348
		栃木西中	454	17				
5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	686	26	栄養職員1	委託	鉄骨造	175
		国府南小	36	4				
6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	311	15	栄養職員1 (1)	委託	"	155
		吹上中	230	19				
7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	118	7	栄養職員1	委託	鉄筋コンク リート造	310
		皆川城東小	142	7				
		皆川中	77	4				
8	寺尾小学校 給食共同調理場	寺尾小	86	6	栄養教諭1	委託	"	252
		寺尾中	38	3				
9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	314	14	栄養職員1	委託	"	194
		東陽中	570	20				
計	9調理場	20校	5,474	247	9(3)	6		

※ () 内の数字は臨時職員の内数

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
栃木中央小	576	42	24,683	91	51,287	49	28,508	182	104,478
栃木第三小	426	42	17,991	90	38,088	50	20,701	182	76,780
栃木第四小	237	42	10,462	90	22,188	49	12,104	181	44,754
栃木第五小	512	42	16,731	90	46,018	49	25,251	181	88,000
南 小	250	42	10,730	89	22,363	49	12,778	180	45,871
大宮南小	94	42	4,030	89	8,599	49	4,775	180	17,404

大宮北小	722	41	28,349	88	63,470	49	35,278	178	127,097
皆川城東小	155	42	6,504	90	12,730	49	7,688	181	26,922
吹上小	333	42	14,219	89	28,290	49	16,575	180	59,084
千塚小	132	42	5,778	90	13,436	49	7,220	181	26,434
寺尾小	98	42	4,432	90	9,428	49	5,165	181	19,025
国府南小	45	40	2,091	90	4,656	49	2,541	179	9,288
国府北小	336	42	14,364	90	30,739	49	16,587	181	61,690
栃木東中	269	42	11,371	91	24,307	49	12,417	182	48,095
栃木西中	484	42	15,963	91	43,173	49	21,971	182	81,107
栃木南中	220	42	9,465	91	20,614	49	10,871	182	40,950
東陽中	610	42	25,620	91	55,470	49	27,824	182	108,914
皆川中	90	42	3,904	89	8,173	47	4,242	178	16,319
吹上中	249	42	10,623	91	24,811	49	11,838	182	47,272
寺尾中	50	42	2,271	88	4,692	49	2,556	179	9,519
合計	5,888	837	239,581	1,798	532,532	979	286,890	3,614	1,059,003

(2) 大平地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	大平学校給食 センター	大平東小	216	11	栄養教諭1 栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,902
		大平南小	313	16				
		大平西小	388	14				
		大平中央小	591	22				
		大平中	366	14				
		大平南中	508	16				
計	1調理場	6校	2,382	93	3(1)			

※（ ）内の数字は臨時職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
大平東小	234	42	9,928	91	21,165	49	11,438	182	42,531
大平南小	335	42	14,039	90	29,257	49	16,028	181	59,324
大平西小	409	42	17,363	90	37,045	49	20,154	181	74,562
大平中央小	624	42	26,336	91	55,833	48	29,815	181	111,984

大 平 中	394	42	16,689	91	35,779	48	17,722	181	70,190
大 平 南 中	541	42	22,771	91	48,486	49	24,758	182	96,015
セ ン タ ー	4	42	168	91	364	49	196	182	728
合 計	2,541	294	107,294	635	227,929	341	120,111	1,270	455,334

(3) 藤岡地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	藤岡学校給食 センター	藤岡小	237	13	栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,041
		部屋小	92	7				
		赤麻小	146	8				
		三鴨小	175	9				
		藤岡第一中	299	12				
		藤岡第二中	47	4				
計	1調理場	6校	996	53	2(1)			

※（ ）内の数字は臨時職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
藤岡小	258	42	11,003	90	23,339	49	12,834	181	47,176
部屋小	104	42	4,516	90	9,587	49	5,263	181	19,366
赤麻小	160	42	6,775	89	14,166	49	7,881	180	28,822
三鴨小	190	42	8,093	89	16,937	49	9,423	180	34,453
藤岡第一中	320	42	13,670	91	29,619	49	15,061	182	58,350
藤岡第二中	59	42	2,660	90	5,616	49	2,887	181	11,163
センター	3	42	126	91	273	49	157	182	556
合計	1,094	294	46,843	630	99,537	343	53,506	1,267	199,886

(4) 都賀地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	都賀学校給食 センター	合戦場小	325	14	栄養教諭1 栄養職員1 (1)	委託	鉄骨造	1,067
		家中小	168	8				
		赤津小	126	8				
		都賀中	328	14				

計	1調理場	4校	947	44	2(1)			
---	------	----	-----	----	------	--	--	--

※ () 内の数字は臨時職員の内数

イ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
合戦場小	348	42	14,761	91	31,621	50	17,009	183	63,391
家中小	183	42	7,878	91	17,066	50	9,247	183	34,191
赤津小	140	42	6,030	91	12,965	50	7,089	183	26,084
都賀中	357	42	14,649	91	31,487	50	16,087	183	62,223
センター	3	42	186	91	379	50	200	183	765
合計	1,031	210	43,504	455	93,518	250	49,632	915	186,654

(5) 西方地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	西方小学校給食共同調理場	西方小	219	11	栄養職員1	委託	鉄筋コンクリート造	569
		真名子小	40	4				
		西方中	147	7				
計	1調理場	3校	406	22	1			

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
西方小	237	42	10,141	90	20,920	50	11,742	182	42,803
真名子小	49	42	2,298	90	4,898	50	2,674	182	9,870
西方中	162	42	6,912	90	16,165	50	7,515	182	30,592
合計	448	126	19,351	270	41,983	150	21,931	546	83,265

(6) 岩舟地域

ア 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	岩舟小学校給食調理場	岩舟小	383	15	栄養教諭1 栄養職員2 (2)	委託	鉄骨造	269
2	静和小学校給食調理場	静和小	252	13		委託	〃	205
3	小野寺小学校給食調理場	小野寺小	97	6		委託	〃	88
4	岩舟中学校給食調理場	岩舟中	349	14		委託	〃	247

計	4調理場	4校	1,081	48	3(2)			
---	------	----	-------	----	------	--	--	--

※ () 内の数字は臨時職員の内数

イ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
岩 舟 小	408	42	17,271	90	36,935	49	20,135	181	74,341
静 和 小	267	42	11,614	90	24,596	49	13,354	181	49,564
小 野 寺 小	108	42	4,772	89	9,996	49	5,524	180	20,292
岩 舟 中	378	42	15,862	90	33,240	50	17,358	182	66,460
合 計	1,161	168	49,519	359	104,767	197	56,371	724	210,657

(7) 共同調理場等運営協議会の開催

栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会

- ・開催日 10月29日(木)参加委員10人、3月22日(月)参加委員11人
- ・場 所 栃木市役所 正庁B、吹上小学校 会議室

(8) 食育研究会の開催

栃木市食育研究会(献立作成会議)

- ・開催日 5月14日(木)、7月10日(金)、8月21日(金)、9月15日(火)、11月10日(火)、12月10日(木)、2月19日(金)計7回
- ・場 所 栃木市役所
- ・参加者 栄養教諭、学校栄養職員等

(9) 学校給食関係職員研修事業

NO	期 日	事 業 名	場 所	参加者(人)
1	中止	第1回給食主任・栄養教諭等研修会		
2	8月3日(月)	学校給食調理員研修会(食物アレルギー一講話)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)	調理員ほか20
3	中止	第2回給食主任・栄養教諭等研修会		

(10) 吹上小学校給食共同調理場の改築工事

- ・工事

工 事 概 要	工事費(円)
・ 本体工事 鉄骨造2階建て 延床面積904.83㎡	256,400,000円 (令和元年度から繰越)
・ 電気設備工事 高圧受変電設備 電灯設備 動力設備 火災報知設備 その他	81,210,400円 (令和元年度から繰越)
・ 機械設備工事 空調設備 衛生器具設備 厨房機器 廃水処理施設 その他	258,861,000円 (令和元年度から繰越)
・ 廃水処理設備キュービクル設置工事 キュービクル設置	4,928,000円

・ 厨房機器据付工事 厨房機器据付	4,851,000円
・ 厨房機器配管接続工事 厨房機器配管接続	4,752,000円
・ 業務委託	
業 務 委 託 概 要	委託費(円)
・ 工事監理業務委託 本体・機械設備・電気設備各工事における工事監理業務	9,614,000円 (令和元年度から繰越)

第 1 5 章 生涯学習部

第 1 節 生涯学習課

〔総括概要〕

人々がこころ豊かで充実した人生を送るためには、生涯の各時期に様々な学習内容や方法等を、自らの意思で選択して学ぶ『生涯学習』が必要不可欠であるため、本市教育計画においてとちぎ未来アシストネット事業をあらゆる施策の基盤に据えた。

市民への学習機会の提供としては、「栃木市民大学」、「市職員・市民出前講座」、「市民講師主催の自主講座」を実施した。

とちぎ未来アシストネット事業としては、栃木市PTA連合会との共催により第6回ボランティア交流会を開催し、今後の更なる活動の充実に繋がるものになった。

家庭教育学級開設事業としては、親の子育ての力量や家庭教育力の向上を目指し、新型コロナウイルス感染症の影響で例年どおりの実施が難しい小学校、保育園・こども園における家庭教育学級の開設等に代え、家庭教育に関する動画を作成し配信した。

人権同和教育事業としては、市内小中学校を会場に教職員及び保護者を対象とした人権教育指導者研修を開催し、人権意識の高揚と理解促進を図った。

図書館事業としては、平成28年度から栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館、都賀図書館、図書館西方館及び図書館岩舟館の6館すべてを同一の指定管理者による管理運営としたことを踏まえ、各館の特色を生かしつつ市図書館として一体化したサービスの展開に努めた。また、新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら、インターネット予約による貸出等、サービスの維持に努めた。

読書活動の推進については、平成31年3月に策定した「栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】」を基に、子どもがより多くの本に親しみ、読書習慣を身につけられる環境づくりに努めた。

そのほか、社会教育関係団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

青少年行政関係としては、青少年の健全育成と社会参画促進を目的として、講演会の開催、模範児童・生徒の表彰等を行った。

また、高校生の視点による栃木市のにぎわいの創出に寄与することを目的とした「とちぎ高校生蔵部」の活動を支援し、宮城県石巻市及び福島県南相馬市において、まちづくり等の活動を行っている高校生の団体とリモートによる情報交換会などを行い、若者がふるさとへの愛着を高めるとともに、自分の存在意義や居場所を見出し、自己肯定感を育む活動を推進した。

青少年育成センターとしては、街頭補導活動、少年相談業務等を重点事業として、学校、警察、青少年問題協議会等の関係機関等と連携し青少年の健全育成に努めた。

生涯学習係

1 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習人材バンク

様々な分野で活動し知識や技能を広めたり教えたりする意欲のある市民を生涯学習ボランティアとして登録し、市民からの学びの要望に応じてもらうほか、自主講座や出前講座を開催し、市民に対する学習の機会を提供した。

- ・登録件数 41件（個人38件、団体3件）
- ・自主講座開催数 29講座（12月募集）
- ・出前講座開催数 18講座

(2) 生涯学習情報提供

栃木市における生涯学習情報の周知のため、次のとおりホームページへの掲載及び広報とちぎへの折り込みをした。

項目	掲載日	内 容	備 考
栃木市講座情報	随時更新	市及び市教育委員会が主催する講座	ホームページ
栃木市出前講座のご案内	広報とちぎ 8月号	市職員出前講座の紹介、申込方法	ホームページ 広報とちぎ

(3) 市職員・市民出前講座

市民に市の仕事や仕組み・制度などを理解していただく機会を提供するため、また、市民と職員のパートナーシップを築くため、市の職員を講師として派遣する市職員出前講座を各課において実施した。

また、趣味や教養の分野について学んでいただくため、生涯学習人材バンク登録者による出前講座（市民出前講座）を実施した。

区 分	メニュー数	開催件数	受講者数
市職員出前講座	81講座	61件（27講座）	1,416人
市民出前講座	—	18件（3講座）	249人

(4) 学校開放 特別教室

栃木南中学校・栃木中央小学校の特別教室を地域に開放してグループ活動を支援した。

利用団体数(団体)	利用回数(回)	利用人数(人)
8	36	810

(5) 栃木市民大学

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、出会い・交流・仲間づくりの場を提供し、市民の生涯学習を支援するとともに、各個人が学習した成果を活用するための環境作りを行うことにより、充実した生涯学習社会の実現を目的として、「郷土を学ぶ」、「まちづくりを学ぶ」、「現代社会を学ぶ」、「健康・医療を学ぶ」の4つの分野からテーマを選定し年間プログラムを組んで実施した。

1、2月開催予定であった講座については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を延期した。(令和3年度開催予定)

・受講者数147名

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期となっていた令和元年度講座を開催した。

○令和元年度延期プログラム (敬称略)

開催日	内 容	講 師
10月6日(火)	栃木県の仏像 ～栃木市の仏像を中心に～	日光市文化財保護審議会委員 北口 英雄
10月27日(火) 10月29日(木)	栃木県誕生と三島通庸	元下野新聞社論説室 論説委員長 綱川 栄

○令和2年度 年間プログラム (敬称略)

開催日	内 容	講 師
11月10日(火)	免疫を味方にして感染症に負けない食生活	認定栄養ケア・ステーション lee. くっく在宅訪問管理栄養士 森下 利江子
11月16日(月)	下野国庁跡と国府の様相	(公財)とちぎ未来づくり財団 埋蔵文化財センター 副主幹兼調査課長 津野 仁
12月8日(火) 12月10日(木)	江戸時代からの栃木市の食文化 のひとこま	栃木市古文書会会員・ 元栃木市部屋小学校校長 関口 利枝
1月21日(木) 1月22日(金)	鍋島侯爵家の日常と日光	國學院大學栃木短期大学 日本文化学科 講師 内山 京子
2月3日(水)	水害と地域の助け合い	NPO法人ハイジ 理事 平子 めぐみ
2月22日(月) 2月24日(水)	慈覚大使円仁をめぐる人間模様	國學院大學栃木短期大学 日本文化学科 教授 酒寄 雅志

2 社会教育委員関係

(1) 委員の委嘱

栃木市社会教育委員の定数及び任期に関する条例に基づき、下記の者に社会教育委員を委嘱している。(期間 令和4年3月31日まで)

氏 名	選出区分	委嘱年月日
吉田 康 男	学校教育	令和2年4月1日

関口哲夫	学校教育	〃
川田 薫	社会教育	〃
佐山正樹	学識経験者	〃
石河不砂	社会教育	〃
柳田和子	社会教育	〃
荒川里子	学識経験者	〃
野村馨子	社会教育	〃
壺谷悠樹	社会教育	〃
大山和昭	社会教育	〃
大波龍郷	社会教育	〃
後籐聡子	社会教育	〃
舘野知美	家庭教育	〃
佐山文英	家庭教育	〃
長浜典子	社会教育	〃
高久厚子	公募委員、社会教育	〃
有馬小枝子	公募委員、社会教育	〃

(2) 会議等

「栃木市の社会教育分野におけるひとづくりに関連する施策について」を議題として社会教育委員会会議を開催し、検討を行った。

また、栃木市生涯学習振興計画の進行管理を行った。

開催日	会議名等	会場
6月23日(火)	社会教育委員会会議	栃木第四地区コミュニティセンター 集会室
8月26日(水)	社会教育委員会会議	栃木第五地区コミュニティセンター 大会議室
12月 8日(火)	社会教育委員会会議	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター) 大交流室
3月16日(火)	社会教育委員会会議	栃木第四地区コミュニティセンター 集会室

社会教育係

1 とちぎ未来アシストネット

(1) 研修会

市内小中学校コーディネーター及び地域コーディネーターを対象に研修会を開催

し、事業への理解促進やコーディネーターとしての能力の向上に努めた。3月には、第6回ボランティア交流会を開催した。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、実践発表のみとし、また人数を限定しての開催となったが、栃木市PTA連合会役員にも参加してもらい、今後の活動の充実に繋がる内容となった。

実施日	会 場	研修名等	出席者数(人)
5月15日(金)	栃木市役所	新任地域コーディネーター研修会	8
8月18日(火) ～8月27日(金)	吹上公民館他	地域コーディネーター研修	49
10月29日(木)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	1・2年目地域コーディネーター研修会	8
11月30日(月) ～12月4日(金)	大宮公民館他	地域・学校コーディネーター・公民館担当者合同研修会	100
3月27日(土)	栃木文化会館	ボランティア交流会 実践発表	42

(2) 地域教育協議会及び推進委員会

市内を10のエリア（栃木中央、東陽、皆川、吹上、寺尾、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）に分け、ボランティアやコーディネーターの交流・連絡調整の場として、各地域の公民館が事務局となり事業運営を行う地域教育協議会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、2回とも中止となった。市内全体のアシストネットの方針を協議する推進委員会は同様に1回目を中止としたが、2回目をオンラインで実施した。

2 成人教育関係

成人式（栃木会場）

実施日	会 場	会 議 名 等	出席者数(人)
8月 1日(土)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	成人式実行委員会(栃木地域)	28
9月 5日(土)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	成人式実行委員会(全体会)	14
10月 3日(土)	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	成人式実行委員会(栃木地域)	19
1月10日(日)	栃木文化会館	令和3年栃木市成人式	(延期)

3 家庭教育

(1) 家庭教育学級

県教育委員会主催の家庭教育オピニオンリーダー研修修了者が講師となる家庭教育学級及び多様な講師による家庭教育に関する講話は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施予定数のおよそ2/3が中止となった。そのため、家庭教育で活用で

きる動画を作成し、自由に閲覧できるようにした。また、オピニオンリーダーを対象とした市独自の研修会を実施し、参加型が困難なコロナ禍での研修方法や内容等の共有を図った。

ア 保育園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：保育園児保護者・祖父母)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
9月18日(金)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！ =発見 やる気スイッチ！！	野口 郁子	うずま保育園	15

◎中止：10講座

イ 子育て支援センターにおける親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：子育て支援センター園児保護者)

実施無 ◎中止：1講座

ウ 認定こども園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：認定こども園児保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
7月10日(金)	子どもの心が育つ親子のかかわり	佐藤 秋子	バンビ幼稚園	57
8月26日(水)	子どもが片付けられるようになる収納術	齋藤 真弓	國學院大學栃木二杉幼稚園	11
11月18日(水)	食育について考えよう ～脳が育つこどものごはん～	青木恵美子	ひらかわ幼稚園	13

◎中止：6講座

エ 就学時健康診断時における親学習プログラムを活用した親学習会

(対象地域：栃木地域、藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域)

対象者：就学時健康診断対象児童の保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
10月2日(金)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	大宮南小学校	11
10月9日(金)	もうすぐ我が子も1年生！！	鈴木 彩子	西方・真名子小	32
10月9日(金)	もうすぐ我が子も1年生！！	らっこっこ	家中小学校	27
10月14日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	藤岡小学校	24
10月15日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	寺尾小学校	8
10月16日(金)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	千塚小学校	28
10月21日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	らっこっこ	赤津小学校	23

◎中止：20講座

オ 小学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校で1回又は2回開催 対象：小学校児童保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
10月7日(水)	あいさつや社会のルールをきちんと身に付けさせるには	鈴木 正俊	小野寺小学校	29

10月16日(金)	子どもたちに身近に迫るトラブル	K D D I	赤津小学校	13
10月16日(金)	ゲーム機やスマホの使用にあたってのルールづくりや危険性について	大房 剛樹	大平東小学校	38
10月28日(水)	心が育つ親子のかかわり「ココロ貯金」で親子の幸せを!	鈴木あすか	栃木第三小学校	26
11月14日(土)	多様な性の視点から人権を考える ～その子らしさを丸ごと尊重する子育てを考える～	中島 潤	吹上小学校	58
11月20日(金)	ゲーム機やスマホの使用にあたってのルールづくりや危険性について	大房 剛樹	千塚小学校	38
2月2日(火)	親のかかわり方の大切さ	吉沢栄里子	皆川城東小学校	44

◎中止：38講座

カ 中学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校希望制 対象：中学校生徒保護者)

実施日	タイトル	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
11月10日(火)	子どもたちの身近に迫るトラブル	K D D I	大平中学校	22
12月8日(火)	子どもたちの身近に迫るトラブル	K D D I	都賀中学校	35

◎中止：1講座

※カルパ → 栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会 CARPA(カルパ)

※ほほえみ → 栃木市大平町家庭教育オピニオンリーダー ほほえみの会

※らっこっこ → 栃木市都賀家庭教育オピニオンリーダー会 らっこっこくらぶ

※かるがも → 家庭教育オピニオンリーダー かるがも岩舟

※どーなつ → 藤岡町家庭教育オピニオンリーダーの会 どーなつクラブ

(2) 家庭教育講演会

保護者を対象とした家庭教育講演会は、栃木市岩舟文化会館にて、下都賀地区PTA連絡会、栃木市PTA連合会との共催で下記のとおり予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。

演 題	実施予定日	対象者	講師(敬称略)
しあわせ脳に育てよう &しあわせ脳になろう ～子育ての法則～	6月27日(土)	保護者(幼稚園児・保育園児・小学生・中学生・高校生)、PTA連合会員、一般市民	黒川 伊保子

4 社会教育関係団体育成

(1) コミュニティ活動の推進

栃木第三地区、栃木第四地区、栃木第五地区及び栃木第六地区の各コミュニティ推進協議会育成のため補助金を交付し、事業実施について援助、協力した。

(単位：円)

団 体 名	補 助 金 額
栃木第三地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第四地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第五地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第六地区コミュニティ推進協議会	200,000

(2) P T A・子ども会育成会・女性会の育成

各団体の事業計画から実施について助言や援助を行い、各団体の活動に協力するとともに補助金を交付した。(単位：円)

団 体 名	補 助 金 額
栃木市 P T A 連合会	420,000
栃木地域手をつなぐ親の会連絡協議会	30,000
「小さな親切」運動栃木支部	50,000
栃木市地域女性会連絡協議会	400,000
栃木市子ども会育成会連絡協議会	330,000
とちぎユースネットワーク	30,000

5 人権教育

(1) 研修

ア 高齢者教室

(敬称略)

地区名	実 施 日	参加人数(人)	講 師
寺尾地区	9月18日(金)	36	柏崎 友洋
栃木地区	11月24日(火)	22	柏崎 友洋
計		58	

イ 女性学級

(敬称略)

地区名	実 施 日	参加人数(人)	講 師
寺尾地区	10月29日(木)	34	柏崎 友洋

(2) 人権教育推進事業

学校・家庭・地域社会の連携を通じた人権に関する地域の教育力の向上や人権に関する正しい知識と理解を深めるため、平成28年度から「社会にある部落問題をはじめとした様々な差別問題」を研修テーマとして、教職員や行政担当者を中心に人権教育に携わる指導者向けの研修事業を推進した。

また、P T A関係者や地域住民にも研修会への参加を呼びかけ、人権教育の啓発にも努めた。

ア 人権教育指導者の育成

(敬称略)

実施日	内 容	参加者(人)
7月 9日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(栃木第三小学校)	2
7月10日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(岩舟中学校)	2
7月13日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(栃木第四小学校)	2

7月20日(月)	栃木市初級職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師: 栃木市社会教育主事	42
8月3日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(栃木第三小学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	23
8月6日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(岩舟小学校・静和小学校・小野寺小学校・岩舟中学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	59
9月15日(火)	栃木市新規採用職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師: 栃木市社会教育主事	36
9月23日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(栃木第四小学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	16
10月5日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(大平中央小学校)	2
10月15日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(千塚小学校)	2
10月15日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(吹上中学校)	2
10月21日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(千塚小学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	10
10月23日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(大平中央小学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	24
11月2日(月)	人権教育に関わる校内研修会事前研修(家中小学校)	2
11月18日(水)	人権教育に関わる校内研修会(家中小学校) 講師: 生涯学習課 柏崎 友洋	13
11月24日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(栃木南中学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	16
11月25日(水)	人権教育に関わる校内研修会事前研修(国府北小学校)	2
12月1日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(吹上中学校) 講師: 部落解放同盟 戸田 眞	20
12月24日(木)	人権教育に関わる校内研修会(国府北小学校) 講師: 生涯学習課 柏崎 友洋	17

6 図書館関係

(1) 図書館協議会

回	開催日	協議内容
第1回	8月31日(月)	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度栃木市図書館自主事業報告及び令和2年度事業計画について 栃木市図書館計画【第2期】進捗状況について 令和2年度視察研修について
第2回	10月14日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 栃木市図書館協議会視察研修 栃木市藤岡図書館、栃木市図書館岩舟館
第3回	3月	<ul style="list-style-type: none"> 栃木市子どもの読書活動推進計画【第2期】進捗状況について

(2) 自主事業

ア 幼児・児童向け事業

(7) 栃木市図書館各館事業

a 定期事業

開催館	内 容	頻 度	参加者(人)
栃木	おはなし広場 出演：りんごの会	月 2 回 開催 16 回 中止 7 回	158 人 (子 80・大 78)
	出張えほんデビュー 出演：図書館スタッフ	月 1 回 開催 4 回 中止 6 回	44 人 (子 22・大 22)
	子ども映画鑑賞会 共催：下都賀地区視聴覚ライブラリー	開催 2 回 中止 1 回	29 人 (子 16・大 13)
	親子映画会 主催：下都賀地区視聴覚ライブラリー	開催 3 回 中止 2 回	32 人 (子 17・大 15)
大平	おはなししゃぼんだまの絵本の読み聞かせ 出演：おはなししゃぼんだま	月 3 回 開催 22 回 中止 13 回	146 人 (子 72・大 74)
	TOCHICO サロン 主催：TOCHICO 日和スタッフ	月 1 回 開催 4 回 中止 7 回	38 人 (子 20・大 18)
	図書館スタッフによる読み聞かせ	開催 9 回 中止 4 回	72 人 (子 41・大 31)
藤岡	おはなし会・工作教室 出演：ふじおかおはなし会コロポックル	月 2 回 開催 16 回 中止 7 回	107 人 (子 68・大 39)
都賀	おはなし会 出演：おはなしボランティア「たんぽぽ」	開催 6 回 中止 2 回	55 人 (子 33・大 22)
	図書館スタッフによるおはなし会	月 1 回 開催 7 回 中止 4 回	19 人 (子 10・大 9)
西方	おはなし会 出演：おはなし☆きらら	月 1 回 開催 8 回 中止 4 回	66 人 (子 41・大 25)
	図書館スタッフによるおはなし会	月 1 回 開催 9 回 中止 4 回	16 人 (子 8・大 8)
	おはなし会	開催 2 回	3 人

岩舟	出演：あきの会、「あのね…」の会、 いわふねおはなしキャラバン	中止 4 回	(子 2・大 1)
	図書館スタッフによるおはなし会	月 1～2 回 開催 11 回 中止 3 回	35 人 (子 20・大 15)

b 単発事業

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
栃木	8月10日(月)	特版おはなしひろば	8
	1月9日(土) (抽選日)	図書館運だめし(抽選券配布：あたり120点)	120
大平	7月26日(日)	子ども映画会「どんねんな生き物事典」	17
	9月19日(土) ～10月31日(土)	ハロウィンデコレーション スタッフと一緒に に作ろう!	13
	1月16日(土)	移動科学教室 講師：栃木県こども総合科学館	中止
	12月19日(土)	クリスマス会(おはなし会、撮影会)	49
藤岡	5月9日(土)	わくわく!こども映画会	中止
	12月20日(日)	クリスマスコンサート ふじおかおはなし会 コロポックル	19
	1月11日(月)	段ボールクラフト教室	5
	11月8日(日)	レオレオニ絵本カバーでエコバッグづくり	35
都賀	7月26日(日)	夏の工作会!マイアンブレラづくり	16
	11月28日(土)	都賀図書館ヨガ講座	7
	12月5日(土)	クリスマス会 映画会「おしりたんてい」 おはなし会 出演：たんぼぼ	35
	1月10日(日)	移動科学教室 出演：栃木県こども科学館	26
	2月7日(日)	あったか!ゆびマフラー作り!	中止
岩舟	12月12日(土)	クリスマスおはなし会で作くっちゃお!	11

(イ) 栃木市図書館6館共通事業(栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟)

開催日	内 容	会 場	参加者(人)
12月13日(日)	ビブリオバトル大会(1回)	栃木図書館	出場者5 観覧者7
-	おおきなおおきなおはなし会 出演：図書館おはなし会等実施ボラ ンティア団体	栃木文化会館	中止
3月1日(日) ～3月7日(日)	栃木市消防本部との共同啓発活動 春季火災予防運動関連展示&啓発グ ズ配布	全館	-

イ 講座・講演会・特別展示

(7) 栃木市図書館各館事業

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
栃木	12月 5日(日) ～12月30日(木)	人権・男女共同参画啓発活動展示	-
	11月 9日(土) ～11月30日(土)	秋季火災予防運動啓発活動展示&グッズ配布	-
	全3回	図書館朗読サロン 4月・5月・6月	中止
	8月19日(水)	蔵の街読書カフェ 主催：図書館友の会	9
	12月 5日(土)	学校資料から知る明治の栃木	19
	12月12日(土)	冬のりんごのおはなし会	31
	1月16日(土)	新年「昔」語り	中止
	1月17日(日)	蔵の街読書会	中止
	1月24日(日)	図書館寄席	中止
	2月 7日(日)	栃木図書館文化講座「ご当地学教室」	中止
	全5回 (うち中止1回)	ベビトレヨガ	24
	全3回	図書館書道教室	9
	3月27日(土) ～3月28日(日)	山本有三記念会文学講座	43
	全3回	午後の映画会	35
	全2回	映画に見る昔の栃木	29
大平	6月 6日(土)	ガーデニング教室 とちぎ花センター	9
	7月11日(土)	ウクレレコンサート 出演：グレン夫妻	23
	12月1日(火) ～12月13日(日) (展示)	大平図書館のバリアフリー週間 ・手話講座 ・バリアフリー上映会「東野圭吾ドラマ」 ・10代に贈る朗読会	10 5 21
	9月 9日(水)	重陽の節句ギターコンサート	20
	全2回	ヒマジニアおはなし会	18
	1月24日(日)	図書館寄席	中止
	9月29日(火) ～10月 4日(日)	世界の旅写真・水彩画展	-
	10月 6日(火) ～10月15日(木)	渡良瀬遊水地フォトコンテスト入賞作品展示	-
	10月27日(火) ～11月 8日(日)	幼児読書感想画展	-
	10月31日(土) ～11月 8日(日)	大平南ブロック 小中一貫コミュニティスク ール活動展示	-

	12月15日(火) ～1月11日(日)	ひらけ!ヒマジニア2020	-
藤岡	9月8日(火) ～9月17日(木)	渡良瀬遊水地フォトコンテスト入賞作品展示	-
	11月1日(日) ～11月29日(日)	藤岡図書館絵画展	-
都賀	9月26日(土)	読書講座「再び、読書のすすめ」	5
	10月27日(火) ～11月8日(日)	幼児読書感想画展	-
西方	10月27日(火) ～11月8日(日)	幼児読書感想画展	-

(イ) 栃木市図書館共通

a 市民歴史講座

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
西方	11月21日(日)	戦国時代の西方城と真名子城 講師：江田郁夫氏	17

b 図書館資料リサイクル市

開催日	内 容	会場
11月7日(土) ～11月29日(日)	本と雑誌のリサイクル市(9日間)	栃木図書館
9月12日(土) ～9月13日(日)	児童書リサイクル市	大平図書館
10月24日(土) ～11月15日(日)	雑誌リサイクル市(8日間に分けて実施)	
11月8日(日) ～12月6日(日)	雑誌リサイクル市	藤岡図書館
2月20日(土) ～3月21日(日)	リサイクル市	
11月8日(日) ～11月29日(日)	雑誌リサイクル市	都賀図書館
2月2日(火) ～2月28日(日)	図書リサイクル市	
10月24日(土) ～11月15日(日)	本と雑誌のリサイクル市	図書館西方館
11月14日(土) ～11月15日(日)	雑誌リサイクル提供	図書館岩舟館

c 夏休み期間 児童・生徒向け事業

開催館	開催日	内 容	参加者(人)
-----	-----	-----	--------

栃木	8月 6日 (木)	一夜限りの怪談ナイト	15
	8月 1日 (土) ～ 8月 2日 (日)	夏休み書道教室	7
	8月 2日 (日) ～ 8月16日 (日)	読書室利用時間延長	7
大平	7月14日(火) ～ 8月12日 (水)	おばけなんかこわくない	ぬりえ:747 バッジ:200
	8月 8日 (土)	特別おはなし会	中止
	8月29日 (土)	バリアフリー映画会「ウィニングパス」	5
	8月 1日 (土) ～ 8月16日 (日)	小学親子学習室 会議室開放	24
藤岡	8月 1日 (土) ～ 8月30日 (日)	夏祭り スーパーボールすくい	132
都賀	8月 1日 (土) ～ 8月30日 (日)	夏のスタンプラリーー日本縦断読書の旅	65
	全2回	読書感想文書き方教室	3
	8月22日 (土)	きもだめし、夏のこわ～い映画会	10
	7月11日 (土) ～ 8月30日 (日)	図書館水族館 (海の生き物ぬりえ)	240
岩舟	8月 1日 (土) ～ 8月16日 (日)	ぼくの！わたしの！とびっきりの一冊	15

ウ 読書週間関係事業

(ア) こどもの読書週間 (4月23日～5月11日)

開催館	内 容	参加者 (人)
全館	移動図書館の出張訪問	中止
栃木	お魚釣ってミッションにチャレンジ	中止
大平	選んで楽しい福袋	中止
	キラキラプレゼント	中止
藤岡	ふじおか・春の本まつり	中止
都賀	そうだ！図書館へ行こう！	中止
西方	本を選んで、缶バッジをもらっちゃおう！	中止
岩舟	ぼくの！わたしの！とびっきりの一冊	中止

(イ) 読書週間 (10月27日～11月9日)

開催館	内 容	参加者 (人)
栃木	はさむだけじゃないしおりプレゼント	1,500
	「栃の実ストラップ」プレゼント	100
大平	スタンプラリーー2020	200
	オリジナルしおりプレゼント	500

	お楽しみキラキラプレゼント	250
藤岡	「読んで、ゲットだ☆雑誌付録！」	-
都賀	オリジナルしおりプレゼント	230
西方	ブックカバー・折り紙しおりプレゼント	100
岩舟	岩舟図書館特製しおりプレゼント	100

エ 栃木市図書館市民フェスタ

開催館	内容	参加者(人)
大平図書館 10月24日(土) 10月25日(日)	サンドアート作り教室	8
	アロマポット作り教室	11
	福祉施設によるクッキー販売	-
	とちぎ花センター即売会	-
	ハーブ石けん作り教室	15
	コッペパン販売	-
	シールラリー、ストラックアウト	-
藤岡図書館 11月8日(日)	よーくねらって！わくわくストラップ釣り	100
	レオレオニ絵本カバーでエコバッグづくり	30
	雑誌リサイクル市	-
都賀図書館 11月8日(日)	体験教室：花の万華鏡作り	19
	とちぎ花センター即売会	-
	パン・お菓子の販売	-
	雑誌リサイクル市	-

オ 展示企画

	児童向け	YA向け	一般向け	視聴覚
栃木図書館	35	20	44	7
大平図書館	47	5	37	-
藤岡図書館	24	1	26	6
都賀図書館	37	2	39	6
図書館西方館	21	-	41	-
図書館岩舟館	13	-	28	1

カ 配付型企画

	児童向け	一般向け		児童向け	一般向け
栃木図書館	1	2	大平図書館	3	3
藤岡図書館	-	1	都賀図書館	-	1
図書館西方館	4	1	図書館岩舟館	-	1

キ 参加型企画

	児童向け	一般向け		児童向け	一般向け
栃木図書館	-	-	大平図書館	5	3
藤岡図書館	3	1	都賀図書館	-	-

図書館西方館	-	-	図書館岩舟館	-	4
--------	---	---	--------	---	---

ク その他

(7) 栃木図書館

とち介グッズ、山本有三記念会グッズ販売

(イ) 大平図書館

とち介グッズ・山本有三記念会グッズ販売、大平図書館バッグの販売

(3) その他の事業

ア 広報活動

(7) 栃木市図書館6館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）

- ・栃木市図書館通信「あじさい」発行（毎月発行）
- ・「小・中学生向け図書館だより」の発行（夏号・冬号）
- ・広報とちぎへの記事掲載「図書館コーナー」（通年）
- ・ホームページによる広報
- ・FMくらら857「出前図書館」出演（「とち介PのHAPPY TOWN」内コーナー）
- ・イベント広報配布（各図書館）
- ・児童向け「としょかんだより」発行（各図書館）

(イ) 栃木図書館

- ・ヤングアダルト向けフリーペーパー発行

イ 施設見学（人数は引率者を含む）、職場体験学習及びインターンシップ

	施設見学		職場体験学習		インターンシップ	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
栃木図書館	7件	160人	2件	5人	-	-
大平図書館	5件	81人	1件	3人	-	-
藤岡図書館	2件	68人	1件	2人	-	-
都賀図書館	0件	0人	1件	3人	-	-
図書館西方館	1件	8人	0件	0人	-	-
図書館岩舟館	2件	61人	1件	2人	-	-

ウ その他

(7) 図書館6館共通

a 「あかちゃんタイム」実施

- ・藤岡図書館 毎週火曜日
- ・図書館岩舟館 毎週水曜日
- ・栃木図書館及び図書館西方館 毎週木曜日
- ・大平図書館及び都賀図書館 毎週金曜日

b こどものい～ばしょ 今年度中止

c ブックスタート事業（9か月児健診・1歳6か月児健診）

d 読書ノートの配布

e 夏季休業期間の小中学生向け学習スペース設置（栃・大・藤・都）

f ハッピー子育て講座（生涯学習課主催） 今年度中止

g 出張展示（地域内の小・中学校で蔵書の展示）

- h 学校連携 夏休み特別講演会
- i 「動く図書館」事業
 - ・地域内の保育園及び認定こども園及び小・中学校へ図書の配達・回収

(イ) 栃木図書館

- a 移動図書館
 - ・巡回ステーション 29か所
- b 絵本・児童書配本事業
 - ・巡回施設 6か所
- c 栃木県高校生読書コンシェルジュ活動協力

(ウ) 大平図書館

- a 読書バリアフリー事業
 - ・障がい者支援、サピエ図書館、読書バリアフリー展の開催
- b 小中一貫コミュニティスクール活動（大平南ブロック）展示
 - ・大平中央小、大平南小、大平南中

(4) 資料の状況

ア 図書資料

(単位：点)

分類	栃木 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
総記	13,375	4,130	1,883	1,727	493	662	22,270
哲学	11,199	6,382	1,695	1,548	797	834	22,455
歴史	28,127	13,712	5,132	4,804	1,268	2,044	55,087
社会科学	37,171	20,772	5,100	7,172	1,395	2,211	73,821
自然科学	17,804	12,269	3,938	5,660	1,617	2,423	43,711
技術	18,681	12,010	4,039	4,998	2,039	1,815	43,582
産業	8,032	6,122	1,622	1,910	712	758	19,156
芸術	25,179	15,779	7,069	5,369	1,817	2,432	57,645
言語	6,190	4,166	1,157	1,208	367	503	13,591
文学	120,135	46,463	22,768	39,634	8,536	17,425	254,961
郷土資料	14,680	5,953	3,675	4,029	862	1,356	30,555
その他	20,359	16,067	8,323	10,683	4,208	6,162	65,802
合計	320,932	163,825	66,401	88,742	24,111	38,625	702,636

イ 視聴覚資料

(単位：点)

分類	栃木 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
C D	10,066	13,856	4,574	2,340	16	12	30,864
カセットテープ	2,275	2,426	-	-	-	-	4,701
レコード	510	938	-	-	-	-	1,448
DVD	3,511	1,416	83	372	7	-	5,389
ビデオテープ	2,616	1,692	7	1,065	-	-	5,380

レーザーディスク	-	-	-	80	-	-	80
CD-ROM	103	30	71	74	1	-	279
DVD-ROM	158	127	71	108	-	-	464
合計	19,239	20,485	4,806	4,039	24	12	48,605

ウ 逐次刊行物

(単位：種)

	新聞		雑誌		合計
	購入	寄贈	購入	寄贈	
栃木図書館	16	2	154	106	278
大平図書館	9	2	114	7	132
藤岡図書館	6	-	56	-	62
都賀図書館	6	-	51	1	58
図書館西方館	5	-	26	-	31
図書館岩舟館	4	-	24	1	29
合計	46	4	425	115	590

(5) 貸出状況

ア 貸出人数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	7	1,769	253	7	1,034	148	7	357	51		
5	12	2,521	210	13	1,302	100	13	411	32		
6	26	5,494	211	25	2,744	110	25	833	33		
7	27	5,997	222	27	3,116	115	27	978	36		
8	27	6,421	238	27	3,199	118	27	1,243	46		
9	26	6,353	244	27	3,043	113	27	1,027	38		
10	26	6,536	251	25	3,241	130	27	1,094	41		
11	26	6,328	243	26	3,238	125	24	1,153	48		
12	26	6,159	237	24	2,850	119	24	917	38		
1	24	6,294	262	25	3,130	125	25	1,039	42		
2	24	6,096	254	24	2,984	124	24	959	40		
3	23	5,663	246	26	3,096	119	26	976	38		
計	274	65,631	240	276	32,977	119	276	10,987	40		

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)

4	7	353	50	7	194	28	7	161	23	3,868	553
5	13	419	32	13	193	15	13	194	15	5,040	404
6	25	884	35	25	433	17	25	402	16	10,790	422
7	27	969	36	27	437	16	27	465	17	11,962	442
8	27	1,155	43	27	487	18	27	492	18	12,997	481
9	27	966	36	27	504	19	27	484	18	12,377	468
10	25	977	39	27	526	19	27	500	19	12,874	499
11	26	972	37	26	524	20	26	524	20	12,739	493
12	24	923	38	24	471	20	24	430	18	11,750	470
1	25	924	37	25	466	19	25	502	20	12,355	505
2	24	937	39	24	498	21	24	515	21	11,989	499
3	26	923	36	26	513	20	26	498	19	11,669	478
計	276	10,402	38	278	5,246	19	278	5,167	19	130,410	475

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	4	16	21	5
5	5	22	47	9
6	16	50	325	20
7	16	52	303	19
8	12	45	127	11
9	12	59	565	47
10	16	55	510	32
11	13	52	291	22
12	15	55	507	34
1	14	46	471	34
2	14	53	428	31
3	12	46	176	15
計	149	551	3,771	25

イ 貸出点数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	7	9,034	1,291	7	5,087	727	7	1,867	267
5	12	14,141	1,178	13	7,245	557	13	2,803	216
6	26	29,138	1,121	25	14,005	560	25	6,052	242

7	27	31,946	1,183	27	15,554	576	27	5,958	221
8	27	34,495	1,278	27	16,970	629	27	7,801	289
9	26	32,334	1,244	27	15,078	558	27	6,624	245
10	26	33,555	1,291	25	16,104	644	27	7,143	265
11	26	33,055	1,271	26	16,043	617	24	6,732	281
12	26	33,412	1,285	24	14,918	622	24	5,887	245
1	24	34,592	1,441	25	17,138	686	25	6,753	270
2	24	32,929	1,372	24	15,923	663	24	6,698	279
3	23	32,079	1,395	26	16,704	642	26	6,168	237
計	274	350,710	1,280	276	170,769	619	276	70,486	255

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	7	1,815	259	7	838	120	7	626	89	19,267	2,753
5	13	2,571	198	13	1,237	95	13	1,084	83	29,081	2,327
6	25	4,866	195	25	2,479	99	25	1,943	78	58,483	2,295
7	27	5,343	198	27	2,407	89	27	2,115	78	63,323	2,345
8	27	6,665	247	27	2,602	96	27	2,247	83	70,780	2,622
9	27	5,359	198	27	2,945	109	27	2,099	78	64,439	2,432
10	25	5,484	219	27	2,710	100	27	2,076	77	67,072	2,596
11	26	5,507	212	26	2,761	106	26	2,279	88	66,377	2,575
12	24	5,493	229	24	2,390	100	24	2,222	93	64,322	2,574
1	25	5,821	233	25	2,739	110	25	2,517	101	69,560	2,841
2	24	5,514	230	24	2,807	117	24	2,509	105	66,380	2,766
3	26	5,418	208	26	2,887	111	26	2,468	95	65,724	2,688
計	276	59,856	217	278	28,802	104	278	24,185	87	704,808	2,562

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	4	16	85	21
5	5	22	246	49
6	16	50	1,339	84
7	16	52	1,175	73
8	12	45	687	57
9	12	59	1,737	145
10	16	55	1,639	102

11	13	52	1,074	83
12	15	55	1,718	115
1	14	46	1,496	107
2	14	53	1,609	115
3	12	46	776	65
計	149	551	13,581	91

(6) 利用者登録状況

ア 新規登録状況

月	栃木図書館			大平図書館		藤岡図書館	
	個人(人)		団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規登録者数	うち移動図書館	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数
4	10	-	-	5	-	37	-
5	25	1	-	16	-	10	-
6	65	5	-	16	-	4	-
7	50	4	-	12	-	6	-
8	70	2	-	13	-	10	-
9	38	1	-	149	-	5	-
10	58	-	-	12	-	4	-
11	103	1	-	15	-	20	-
12	40	3	-	17	-	6	-
1	37	-	-	17	-	8	-
2	31	1	-	9	-	2	-
3	41	-	-	21	-	9	-
計	568	18	-	302	-	121	-

月	都賀図書館		図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)	個人(人)	団体(団体)
	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数	新規登録者数	新規登録団体数
4	3	-	8	-	-	-	63	-
5	2	-	42	-	23	-	118	-
6	4	-	5	-	7	-	101	-
7	7	-	-	-	5	-	80	-
8	14	-	3	-	5	-	115	-
9	6	-	2	-	8	-	208	-
10	1	-	-	-	8	-	83	-
11	8	-	2	-	34	-	182	-
12	1	-	2	-	-	-	66	-

1	18	-	3	-	1	-	84	-
2	6	-	4	-	5	-	57	-
3	3	-	3	-	2	-	79	-
計	73	-	74	-	98	-	1,236	-

イ 年齢別利用者登録状況 (単位：人)

年齢	栃木 図書館	うち移動 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
～ 6	153	2	167	56	47	14	10	447
7～12	1,725	19	1,304	551	484	252	209	4,525
13～15	1,267	37	810	351	348	126	120	3,022
16～18	1,286	49	813	330	294	103	141	2,967
19～22	2,245	63	1,134	464	445	47	154	4,489
23～29	4,858	142	2,015	1,006	777	31	76	8,763
30～39	11,612	445	4,019	1,643	1,453	75	156	18,958
40～49	19,437	560	4,585	1,228	1,060	111	240	26,661
50～59	10,833	190	2,809	871	859	60	111	15,543
60～	19,401	954	5,936	1,992	1,404	205	333	29,271
団体	181	0	58	74	18	6	11	348
合計	72,998	2,461	23,650	8,566	7,189	1,030	1,561	114,994

(7) 各種利用状況

ア 予約・リクエスト件数 (単位：件)

月	栃木図書館			大平図書館			藤岡図書館			都賀図書館		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	348	57	405	113	24	137	44	3	47	35	3	38
5	695	76	771	226	8	234	104	2	106	57	21	78
6	1,233	140	1,373	315	18	333	85	7	92	128	8	136
7	1,090	170	1,260	355	15	370	118	7	125	109	12	121
8	1,082	174	1,256	480	6	486	139	13	152	80	11	91
9	1,228	149	1,377	342	15	357	135	11	146	78	12	90
10	1,189	220	1,409	390	14	404	149	10	159	88	19	107
11	984	229	1,213	333	13	346	127	12	139	66	12	78
12	1,309	218	1,527	331	16	347	129	8	137	102	12	114
1	1,196	168	1,364	443	4	447	190	5	195	91	19	110
2	1,308	202	1,510	391	5	396	160	14	174	70	17	87
3	1,257	194	1,451	379	16	395	165	22	187	96	16	112
計	12,919	1,997	14,916	4,098	154	4,252	1,545	114	1,659	1,000	162	1,162
月	図書館西方館			図書館岩舟館			インターネット利用			合計		

	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	28	9	37	23	-	23	3,550		3,550	4,141	96	4,237
5	39	3	42	45	-	45	3,648		3,648	4,814	110	4,924
6	138	18	156	81	3	84	4,660		4,660	6,640	194	6,834
7	95	10	105	84	-	84	4,702		4,702	6,553	214	6,767
8	102	5	107	93	1	94	4,471		4,471	6,447	210	6,657
9	64	8	72	68	1	69	4,213		4,213	6,128	196	6,324
10	65	18	83	111	2	113	4,401		4,401	6,393	283	6,676
11	83	12	95	201	-	201	4,116		4,116	5,910	278	6,188
12	75	7	82	130	2	132	4,373		4,373	6,449	263	6,712
1	79	14	93	128	1	129	4,728		4,728	6,855	211	7,066
2	60	6	66	108	1	109	4,541		4,541	6,638	245	6,883
3	59	11	70	84	6	90	4,531		4,531	6,571	265	6,836
計	887	121	1,008	1,156	17	1,173	51,934		51,934	73,539	2,565	76,104

※インターネットでは予約のみの受付。

イ レファレンス件数（レファレンス＝利用者からの相談や、調査の支援）（単位：件）

月	栃木図書館				大平図書館				藤岡図書館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	318	44	-	362	52	-	-	52	18	1	-	19
5	859	14	-	873	207	1	-	208	52	2	-	54
6	1,419	33	-	1,452	259	7	-	266	77	3	-	80
7	1,645	23	-	1,668	322	4	-	326	112	2	-	114
8	1,728	20	-	1,748	408	5	-	413	142	1	-	143
9	1,498	18	-	1,516	351	11	-	362	101	2	-	103
10	1,655	28	-	1,683	374	3	-	377	142	5	-	147
11	1,611	22	-	1,633	265	1	-	266	102	6	-	108
12	1,618	7	-	1,625	225	8	-	233	94	5	-	99
1	1,545	15	-	1,560	295	8	-	303	90	8	-	98
2	1,550	21	-	1,571	348	5	-	353	95	6	-	101
3	1,484	5	-	1,489	333	3	-	336	111	3	-	114
計	16,930	250	-	17,180	3,439	56	-	3,495	1,136	44	-	1,180

月	都賀図書館				図書館西方館				図書館岩舟館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	12	3	-	15	32	2	-	34	2	1	-	3
5	29	7	-	36	51	-	-	51	36	20	-	56
6	55	-	-	55	119	2	-	121	22	7	-	29
7	45	-	-	45	131	5	-	136	22	3	-	25
8	76	2	-	78	122	6	-	128	33	9	-	42

9	64	4	-	68	93	1	-	94	39	4	-	43
10	54	5	-	59	113	3	-	116	20	4	-	24
11	49	5	-	54	112	2	-	114	34	2	-	36
12	68	7	-	75	98	-	-	98	18	4	-	22
1	75	14	-	89	97	6	-	103	21	5	-	26
2	89	4	-	93	117	4	-	121	19	8	-	27
3	53	8	-	61	104	2	-	106	10	1	-	11
計	669	59	-	728	1,189	33	-	1,222	276	68	-	344
月	合計											
	口頭	電話	文書	計								
4	434	51	-	485								
5	1,234	44	-	1,278								
6	1,951	52	-	2,003								
7	2,277	37	-	2,314								
8	2,509	43	-	2,552								
9	2,146	40	-	2,186								
10	2,358	48	-	2,406								
11	2,173	38	-	2,211								
12	2,121	31	-	2,152								
1	2,123	56	-	2,179								
2	2,218	48	-	2,266								
3	2,095	22	-	2,117								
計	23,639	510	-	24,149								

ウ 読書室・キャレルデスク利用件数（キャレルデスク＝調査研究用個人机）

（単位：件）

月	栃木図書館		大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
	読書室	キャレルデスク	レファレンス室	読書室	読書室	読書室	読書席	
4	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-
6	38	14	47	12	6	3	20	140
7	368	122	278	103	89	21	40	1,021
8	361	258	542	264	139	37	115	1,716
9	493	378	540	210	130	32	91	1,874
10	422	289	464	139	106	31	78	1,529
11	666	264	708	196	222	50	110	2,216
12	504	217	418	117	160	27	85	1,528
1	331	231	374	140	158	16	118	1,368

2	627	264	580	171	143	22	83	1,890
3	279	216	353	115	103	10	103	1,179
計	4,089	2,253	4,304	1,467	1,256	249	843	14,461

エ コピー利用件数

月	栃木図書館		大平図書館		藤岡図書館		都賀図書館	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	21	63	3	5	2	9	1	2
5	26	77	8	9	0	0	6	13
6	71	377	17	56	2	5	8	18
7	73	376	4	13	7	10	8	17
8	81	418	14	27	2	49	7	20
9	91	546	21	41	6	40	10	22
10	92	615	13	85	4	60	3	9
11	99	916	24	94	9	147	9	24
12	89	490	22	79	2	9	5	9
1	70	398	33	108	1	1	6	18
2	70	329	29	99	3	4	4	9
3	95	443	24	74	7	27	5	18
計	878	5,048	212	690	45	361	72	179

月	図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	1	1	1	10	29	90
5	0	0	0	0	40	99
6	2	20	5	58	105	534
7	2	18	3	12	97	446
8	1	1	2	12	107	527
9	2	3	3	6	133	658
10	3	9	2	3	117	781
11	1	1	7	38	149	1,220
12	2	3	3	46	123	636
1	2	11	4	48	116	584
2	2	8	5	13	113	462
3	3	18	4	18	138	598
計	21	93	39	264	1,267	6,635

7 視聴覚ライブラリー

(1) 財産の取得状況及び保有状況

ア 購入視聴覚教材

No.	タイトル	種類	映写時間(分)
1	シェアしてみたらかわかったこと	DVD	46
2	サラーマットあなたの言葉で	DVD	36
3	ハローキティとまなぼう！ぼうさいくんれん	DVD	14
4	あさりちゃんの自転車安全教室	DVD	10
5	お互いを活かしあうための人権シリーズ ①多様性入門	DVD	27
6	お互いを活かしあうための人権シリーズ ②ハラスメント・しない・させないための双 方向コミュニケーション	DVD	26
7	LGBT Sの子どもを守る学校の取組 ②当事者によりそうために	DVD	20
8	サンタさんは大いそがし	DVD	12

イ 視聴覚教材保有状況

- ・16ミリフィルム 483作品
- ・ビデオテープ 745作品
- ・DVD 223作品

(2) 教材作品利用状況

ア 視聴者層別人数

(単位：人)

対象 種別	成人 (男)	成人 (女)	青 年	高 校 生	小 中 学 生	P T A	高 齢 者	そ の 他	計
16ミリフィルム	9	60	-	1	28	-	69	105	272
ビデオテープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
DVD	399	714	-	127	7,182	-	33	476	8,931
計	408	774	-	128	7,210	-	102	581	9,203

イ 団体別利用回数

(単位：回)

団体 種別	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	特 別 支 援 学 校 等	幼 稚 園 ・ 保 育 所	子 ど も 会 ・ 育 成 会	児 童 施 設	ボ ラ ン テ ィ ア	P T A	家 庭 教 育 学 級	女 性 団 体 ・ 女 性 学 級	集 会 所	高 齢 者	病 院 施 設 等	そ の 他	計
16ミリフィルム	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	18
ビデオテープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
DVD	191	4	2	9	12	-	-	-	-	-	-	9	-	-	31	258
計	192	4	2	9	17	-	-	-	-	-	-	9	-	-	43	276

(3) その他

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会の事務局として、16ミリ映写機技術者養成講

習会を下記のとおり実施した。

実施日	会 場	修了者数 (人)
8月2日(日)	栃木図書館	3

青少年係

1 青少年教育関係

(1) サイエンススクール

子どもたちが身近な科学に接することで、その原理を理解しようと自ら考える力を養い、科学技術に対する関心を喚起することを目的として、サイエンススクールを実施した。学校の授業ではなかなか体験できない、日常生活における不思議を科学し、観察や体験活動を通して、子どもたちの科学する心を育むため、小学4年生から6年生を対象（一部親子・一般市民対象）として、下記の事業を実施した。

実 施 日	事 業 名	会 場	参加人数(人)
7月30日(木) ～7月31日(金)	サイエンススクール in いばらき	【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】	—
8月 7日(金)	サイエンススクール in 栃木県警察本部	【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】	—
9月12日(土)	サイエンススクール in 栃農	栃木農業高等学校	10
10月 3日(土)	サイエンススクール in 栃工	栃木工業高等学校	40
10月24日(土)	親子でサイエンススクール in 日本工業大学	キョクトウとちぎ蔵 の街楽習館 (市民交流センター)	38
12月12日(土)	サイエンススクール in 太平少年自然の家	太平少年自然の家	21
1月23日(土)	宇宙科学のスペシャルサイエンス スクール	【新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期】	—
2月中旬	サイエンススクール in 小山高専	【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】	—

2 青少年行政関係

(1) 青年団体の育成

市内青年団体等の連携と協調を図るとともに、社会参画活動を通し、青年の交流とリーダーの育成に努めた。

ア とちぎユースネットワークの活動

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
通年	栃木勤労青少年ホーム	毎月1回 定例会開催	—
5月22日(金)	栃木勤労青少年ホーム	令和2年度 総会	10
12月20日(日)	栃木地域内の家庭	サンタの宅配便(19件訪問)	10

(2) 青少年問題協議会

- ・理事幹事会、総会の開催（書面開催）
- ・青少年健全育成講演会の開催（各中学校）
- ・「家庭の日」推進事業（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- ・青少年対策（心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成する県民運動の一環として、青少年の非行・被害防止全国強調月間、子ども・若者育成支援強調月間の推進、とちぎの子ども育成憲章の普及・啓発）
- ・児童生徒対策（模範児童・生徒の表彰）
- ・啓発活動（7月に市HP、広報とちぎ11月号・3月号に啓発記事の掲載）

(3) 青少年育成市民会議

次代を担う心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とする栃木市青少年育成市民会議及び栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部の活動支援に努めた。

ア 栃木市青少年育成市民会議

令和3年2月上旬に研修会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ 栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部

（敬称略）

実施日	会場	内容	参加人数(人)
6月25日(木)	皆川中学校	講師派遣事業 講話 「気付いていますか？ケータイが変えた子ども達の生活」 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	87
10月22日(木)	栃木第五小学校	講師派遣事業 講話 「気付いていますか？ケータイが変えた子ども達の生活」 講師 合同会社ロジカルキット 下田 太一	183

(4) 青少年育成支援事業

若者が気軽に立ち寄り、自由な発想で活動できる居場所「わいわい工房」の運営及びまちづくりボランティアサークル「とちぎ高校生蔵部」の活動支援を行うことにより、若者が様々な体験活動を通して、ふるさと栃木市への愛着心を高めるとともに社会性に富んだ青少年の育成に努めた。

(会議)

- ・定例会議 月1～2回

(イベント等)

- ・栃木の街散策マップ（日本語版）改訂版の制作
- ・「学生×地域づくり実践事例発表会&活動体験」での事例発表、活動体験の案内
- ・宮城県石巻市及び福島県南相馬市において、まちづくり等の活動を行っている高校生の団体とリモートによる情報交換会
- ・偶数月第4日曜日に「FMくらら」にて、「Tochigi high school radio」のパーソナリティーを担当

3 青少年育成センター

青少年育成センター活動状況

少年の非行防止と健全育成を期するための街頭補導活動、少年相談業務、啓発広報、有害環境浄化活動等事業の推進に努めた。

(1) 街頭補導の実施

青少年育成センターの街頭補導勤務計画に従い、年間126回、延べ345人の少年補導員等が街頭補導に従事し、131人（内女子21人）の少年を不良行為等により補導、青少年の非行防止と健全育成に努めた。

・街頭補導実施状況（栃木市全体）

区 分	回数(回)	少年補導員等(人)
午 前	-	-
午 後	66	181
夜 間	60	164
合 計	126	345

・街頭補導実施結果（栃木市全体）

区 分	現場指導(人)	声掛け(人)	愛の声掛け(人)
午 前	-	-	-
午 後	8	55	2,965
夜 間	18	50	2,379
合 計	26	105	5,344

※現場指導：法令に触れる違反行為

※声掛け：法令違反ではないがマナーに反する行為

※愛の声掛け：非行予防のために行う声掛け活動

(2) 少年相談

青少年育成センターでは随時、少年相談業務を行い、17件の相談を受理し問題解決を図った。

平成19年2月19日より開設した「いじめ相談電話」は、青少年相談員が担当しており、令和2年度の相談件数は0件であった。

ア 少年相談状況（いじめ相談含む）

・相談者別内訳

（単位：件）

区 分 内 容	相 談 者						計
	少年本人	保護者	その他 親 族	教 師	雇 主	その他	
教育相談	-(-)	9(9)	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	10(10)
児童福祉相談	5(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)	6(1)
補導相談	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	1(-)
合 計	5(-)	9(9)	1(1)	1(-)	-(-)	1(1)	17(11)
上記のうち電話	5(-)	8(8)	1(1)	1(-)	-(-)	1(1)	16(10)

※（ ）内は、相談者のうち女性の数

・相談対象者別内訳

（単位：件）

内 訳 内 容	対 象 少 年								
	未就学	小学生	中学生	高校生	大学生	各種学生	有職者	無職者	計
教育相談	-(-)	3(-)	3(3)	3(1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	9(4)
児童福祉相談	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	8(2)	8(2)
補導相談	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
合 計	-(-)	3(-)	3(3)	3(1)	-(-)	-(-)	-(-)	8(2)	17(6)
上記のうち電話	-(-)	3(-)	3(3)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	8(2)	16(5)

※ () 内は、相談対象者のうち女性の数

(3) 有害環境浄化活動

コンビニエンスストア等の立入調査を実施し、成人向け雑誌の店内陳列等について指導を行った。また、青少年が利用するスマートフォン等へのフィルタリングの定着を図るため、携帯電話販売店への立入調査を実施し、指導を行った。

・栃木県青少年健全育成条例に基づく立入調査

立入調査対象区分	調査箇所数
図書類取扱業者（書店、コンビニエンスストア等）	5
がん具類取扱業者（がん具店、銃砲店等）	-
自動販売機（雑誌、DVD等）	1
深夜立入制限施設（カラオケ、ボウリング場等）	1
複合カフェ（マンガ喫茶、インターネットカフェ）	-
携帯電話等販売店	1
合 計	8

(4) 広報、啓発等

7月に「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月に「子ども・若者育成支援強調月間」の広報啓発のため、立看板を栃木駅等13か所に掲出し、周知を図った。

また、市HP及び広報とちぎへの掲載による広報啓発を行った。

(5) 少年補導員等研修会

少年補導員の補導技術及び知識の向上を図るため、研修会の開催及び他主催の研修会に参加を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(6) 青少年育成センター運営協議会の開催

青少年育成センターの運営について審議するために運営協議会を開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催とした。

・書面決議日 6月2日（火）

・内 容 会長・副会長の選任について
令和元年度青少年育成センター運営報告
令和2年度青少年育成センター運営計画

第2節 公民館課

〔総括概要〕

公民館事業については、地域における生涯学習の拠点施設として、住民のニーズを捉え、地域の実情に応じた各種講座等を開設することによる学習の場の提供や教育、文化、スポーツ等の活動を行い、生涯学習の振興に努めた。

また、市民の多様な学習意欲に応えられるよう、市内各地域の歴史や文化等について学び、郷土への誇りや愛着心を育てていただくとともに、地域を越えた住民の交流や自己教育の支援を図るため、各公民館が連携し、市民全体を対象とする『地域の魅力発見講座』を開設した。

社会教育関係団体支援事業については、各地域において活動している子ども会育成会や地区女性会等の団体と連携を図りながら、団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

とちぎ未来アシストネット事業の推進については、地域住民と小中学校の交流を深め、地域全体の活性化を図るため、各学校と地域教育協議会を開催し、地域の教育力を高めた。

そのほか、大平、藤岡、都賀、西方及び岩舟の各公民館においては、少年の非行防止と健全育成を期すため、街頭補導活動等を実施し、青少年健全育成の推進に努めた。また、文化協会等の芸術文化団体の育成支援を積極的に行い、地域の伝統文化の継承に努めるとともに、芸術文化活動の推進を図った。

支所・出張所業務については、大宮、皆川、吹上、寺尾及び国府の5つの公民館において、支所・出張所としての事務を行い、行政サービスの向上に努めた。

栃木公民館係

1 公民館の総合調整

(1) 栃木市公民館運営審議会

市内公民館における事業等について審議した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月 8日 (水)	第1回栃木市公民館運営審議会	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	20
7月29日 (水)	第2回栃木市公民館運営審議会	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	20
9月29日 (火)	第3回栃木市公民館運営審議会	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 (市民交流センター)	20

(2) 公民館等使用状況

施設名	使用件数 (件)	使用人数 (人)	使用料 (円)
栃木公民館	186	1,954	35,200
キョクトウとちぎ蔵の街 楽習館 (市民交流センター)	2,530	28,486	1,745,610
大宮公民館	640	5,549	162,655
皆川公民館	245	4,409	140,460
吹上公民館	531	8,090	202,300
寺尾公民館	180	3,676	22,510
国府公民館	684	8,745	274,815
大平公民館	1,021	12,636	146,615
大平西地区公民館	294	2,409	50,420
大平南地区公民館	323	2,501	55,785
大平東地区公民館	154	852	9,240
藤岡公民館	875	8,395	140,885
藤岡地区公民館	3	31	200
三鴨地区公民館	34	580	8,895
部屋地区公民館	47	657	4,100
赤麻地区公民館	49	1,041	0
都賀公民館	836	14,144	232,295
西方公民館	385	4,547	60,035
岩舟公民館	977	8,567	283,605
静和地区公民館	382	4,901	162,655
小野寺地区公民館	77	782	7,880
合計	10,453	122,952	3,746,160

2 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級 (蔵の街シルバー楽習塾)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月17日 (木)	ギターコンサート	栃木文化会館	62
10月21日 (水)	現地学習	那珂湊ほか	中止※
11月26日 (木)	講話「罪を犯した人の立ち直りについて」	栃木文化会館	39

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 教養講座 (カルチャースクール)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月9日（金） ～23日（金）	草花の寄せ植えとハーバリウム教室 （全3回）	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	延べ 92
10月14日（水） ～11月11日（水）	若返り体操教室（全5回）	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	延べ 142
10月20日（火） ～11月17日（火）	絵手紙教室（全4回）	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	延べ 75

(2) 女性教育関係

ア 女性学級（栃木地区女性学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月24日（木）	お口の健康は長寿の秘訣	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	中止※
10月 8日（木）	認知症サポーター養成講座	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	26
10月22日（木）	コンサート「美しい調べをあなたに」	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	25
11月10日（火）	だまされないぞ～消費者被害を防ぐた めに～	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	20
11月24日（火）	人権講話&ワークショップ	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	22

※台風12号による影響のため。

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（子どもサークル）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月14日（土）	友だちづくり	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	17
11月21日（土）	小枝のマスコットづくり	キョクトウとちぎ 蔵の街楽習館（市 民交流センター）	19

12月12日（土）	スマイルボウリング	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	18
-----------	-----------	--------------------------	----

(4) 市民教育関係（各公民館連携講座）

ア 地域の魅力発見講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
1月26日（火）	ビール麦栽培の父“田村律之助”とこれからのまちづくり	大平公民館	中止※
2月 5日（金）	いちごの歴史、栃木の歩み～見て知って、いちご研究所～	いちご研究所	中止※
2月19日（金）	めざせ、ハートランドマスター～渡良瀬遊水地の役割と魅力～	藤岡公民館	中止※
2月24日（水）	おもしろいよ、地名の由来～吹上地区小字の調査活動を終えて～	吹上公民館	中止※
3月 4日（木）	栃木市文化マイスターが誘う知られざる小平浪平翁とその人	都賀公民館	31

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) 家庭教育学級

栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会CARPA（カルパ）主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月29日（日）	親子ふれあいクリスマスリースづくり	キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）	35

3 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 栃木地区子ども会育成会連絡協議会、栃木地区女性会、栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会CARPA、栃木県女性教育推進連絡協議会栃木支部「路の会」

4 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・栃木中央地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

大宮公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（大宮地区シルバー教室）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月～2月	「共に学び合い、励まし合い、より充実した人生を送る」ために講話、軽運動などの講座を実施する。	大宮公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 教養講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月24日（土）	ダスキンおそうじ教室	大宮公民館	4

(2) 女性教育関係

ア 女性学級（さわやかレディース学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月11日（水）	エンディングノート	大宮公民館	16

イ 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月28日（木）	視察研修会	群馬県	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（のびのび体験広場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月 3日（土）	ボードゲームで遊ぼう 【国府・吹上公民館共催】	国府公民館	6
10月10日（土）	マグカップを作ろう（いぶき焼き陶芸体験） 【国府公民館共催】	国府公民館	23
10月31日（土）	カラフルなスライムを作ろう 【国府・吹上公民館共催】	国府公民館	17
12月12日（土）	しめ縄づくり教室	大宮公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月15日（日）	大宮地区子ども会マラソン大会	大宮地区内	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)

6月上旬	大宮地区軟式野球・ソフトボール大会	大宮運動広場	中止※
8月16日（日） 8月22日（土） 8月23日（日）	第8回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	中止※
9月27日（日）	大宮地区体育祭	大宮運動広場	中止※
2月27日（土）	大宮地区輪投げ大会	大宮公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 7日（金）	まちづくり懇談会ふれあいトーク（大宮地区・国府地区）	国府公民館	中止※
11月15日（日）	大宮地区まつり	大宮公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

- ・公民館だよりを年2回発行し、大宮地区内を対象に全戸配布した。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 大宮地区自治会連合会、交通安全協会大宮支部、交通安全協会大宮支部高齢者部会、交通安全協会大宮支部女性部、大宮地区子ども会育成会連絡協議会、大宮地区女性会、大宮地区体育部、地域クリーン推進員連合会大宮支部、大宮運動広場管理運営委員会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・東陽地域教育協議会【国府公民館共催】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

4 大宮出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)	
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	5
		第2種 (甲)	-
		第2種 (乙)	-
	小型特殊 (農耕用)	4	
廃車申告		10	

名義・車台変更届	2
合 計	21

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,875	39,852,500
そ の 他	337	4,998,415
合 計	2,212	44,850,915

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	1
婚 姻 届	-	養 子 縁 組 届	-	そ の 他	-
合 計					1

イ 戸籍謄抄本等交付件数 730件 402,900円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	8	婚 姻 届	-
転 居 届	10	離 婚 届	-
転 出 届	16	転 籍 届	-
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	32
世帯合併届	-	国年得喪届	14
出 生 届	-	そ の 他	-
死 亡 届	-	合 計	80

イ 住民票写し等交付件数 1,572件 471,600円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	78	23,400
印 鑑 証 明	1,314	394,200
印 鑑 廃 止 届	46	-
合 計	1,438	417,600

エ 身分証明交付件数 27件 8,100円

オ 諸証明交付件数 20件 4,200円 (内、労基証明6件)

(5) 税務諸証明交付件数 887件 133,600円 (内、車検用納税証明454件)

皆川公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（あじさい学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月18日（金）	手話体験講座	皆川公民館	-
10月21日（水）	コケ玉作り	皆川公民館	1

※リフレッシュ学級と合同

イ 教養講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
1月13日（水）	市・県民税の申告について	皆川公民館	3

(2) 女性教育関係

ア 女性学級（リフレッシュ学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月18日（金）	手話体験講座	皆川公民館	3
10月21日（水）	コケ玉作り	皆川公民館	3

※あじさい学級と合同

イ 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
3月15日～19日	花いっぱい運動	皆川地区内	37

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（チャレンジキッズ）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月	オリエンテーション	皆川公民館	中止※
7月	社会教育施設見学バスツアー	群馬県方面	中止※
8月	エコで遊ぼう！	皆川公民館	中止※
8月	牛乳パック工作	皆川公民館	中止※
8月	お金について学ぼう	皆川公民館	中止※
10月	紙粘土工作教室	皆川公民館	中止※
12月	クリスマスケーキデコレーション	皆川公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月	子ども会育成会バス研修旅行	東京都方面	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月	第42回ソフトボール大会	皆川城東小学校 ほか	中止※

6月	第22回ソフトバレーボール大会	皆川中学校	中止※
8月23日(日)	第8回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	中止※
8月24日(月)			
8月29日(土)			
8月30日(日)			

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 3日(月)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	皆川公民館	中止※
8月15日(土)	ふれあいふるさとまつり	皆川城東小学校	中止※
9月21日(月)	敬老祝賀会	皆川中学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 皆川地区自治会連合会、皆川地区公民館連絡協議会、交通安全協会皆川支部、交通安全協会皆川支部高齢者部会、交通安全協会皆川支部女性部会、皆川地区子ども会育成会連絡協議会、皆川地区女性会、皆川地区体育協会、地域クリーン推進員連合会皆川支部、皆川地区街づくり協議会、皆川地域安全パトロール隊、皆川地区遺族会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・皆川地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

4 皆川出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区		分	件 数 (件)
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	3
		第2種 (甲)	-
		第2種 (乙)	-
	小型特殊 (農耕用)	4	
廃車申告			7
名義・車台変更届			1
合 計			15

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	977	24,690,400
そ の 他	85	1,533,117
合 計	1,062	26,223,517

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	1
婚 姻 届	-	養 子 縁 組 届	-	そ の 他	-
合 計					1

イ 戸籍謄抄本等交付件数 194件 104,100円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	1	婚 姻 届	-
転 居 届	1	離 婚 届	-
転 出 届	8	転 籍 届	1
世帯主変更届	3	錯 誤	-
世帯分離届	2	国保得喪届	10
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出 生 届	-	そ の 他	2
死 亡 届	-	合 計	28

イ 住民票写し等交付件数 426件 127,800円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	21	6,300
印 鑑 証 明	414	124,200
印 鑑 廃 止 届	-	-
合 計	435	130,500

エ 身分証明交付件数 8件 2,400円

オ 諸証明交付件数 1件 300円

(5) 税務諸証明交付件数 292件 37,300円 (内、車検用納税証明181件)

吹上公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 教養講座（吹上地区内成人対象講座）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月 8日（火）	体操 「イスを使ってできるストレッチ」	吹上公民館	12
9月17日（木）	市職員出前講座 「交通安全講話&蔵タク・ふれあいバスの利用」	吹上公民館	8
10月 6日（火）	体操 「体操で免疫力を高めよう」	吹上公民館	10
11月25日（水）	寄せ植え 「春まで楽しめる寄せ植え」	吹上公民館	10
11月26日（木）	陶芸 「大人のための陶芸教室」	吹上地内	4
12月22日（火）	コンサート 「ハッピー エレクトーン コンサート」	吹上公民館	10
1月23日（土）	歴史講話 「学校資料から読み解く明治の栃木・吹上」	吹上公民館	中止※
1月28日（木）	市職員出前講座 「悪質商法から身を守ろう」	吹上公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 文化祭

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月 1日（日）	吹上地区文化祭	千塚小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 女性教育関係

女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
-	バス研修	-	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（わくわく教室いぶき）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月26日（土）	稲刈り（もち米）を体験しよう	吹上地内	13
10月 3日（土）	ボードゲームで遊ぼう 【大宮・国府公民館共催】	国府公民館	6
10月31日（土）	カラフルなスライムを作ろう 【大宮・国府公民館共催】	国府公民館	17

11月 1日（日）	理科のおもしろさを発見	吹上公民館	14
11月 7日（土）	陶芸（いぶき焼）を体験しよう	吹上公民館	23

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月23日（土）	少年野球春季大会	総合運動公園	中止※
5月23日（土）	フットベース春季大会	吹上小学校	中止※
7月 4日（土）	ますつかみ取り	永野川宮の橋付近	中止※
10月31日（土）	いぶき屋	吹上公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
4月 4日（土） ～4月 5日（日）	いぶきの里さくらまつり ディスクゴルフ ターゲットバードゴルフ	永野川宮の橋付近	中止※
4月 5日（日）	吹上地区春季ソフトボール大会	総合運動公園	52
5月24日（日）	第24回吹上地区春季ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	中止※
6月 7日（日）	吹上地区春季オープン卓球大会	吹上公民館	中止※
6月14日（日）	吹上地区春季自治会対抗野球大会	総合運動公園	中止※
7月 9日（木）	第16回市民スポーツフェスティバル 選抜グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	中止※
8月23日（日） 8月24日（月） 8月29日（土） 8月30日（日）	第8回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	中止※
9月 6日（日）	第62回吹上地区体育祭	吹上中学校	中止※
10月 4日（日）	吹上地区秋季オープン卓球大会	吹上公民館	中止※
10月18日（日）	吹上地区秋季野球大会	総合運動公園	中止※
10月25日（日）	第10回吹上地区秋季自治会対抗ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	中止※
11月 1日（日）	吹上地区秋季自治会対抗ソフトボール大会	総合運動公園	中止※
11月12日（木）	第15回吹上地区自治会対抗グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	101
11月29日（日）	第57回吹上地区一周駅伝大会	地区内主要道路	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
------	-----	-----	---------

8月12日（水）	まちづくり懇談会ふれあいトーク	寺尾公民館	中止※
----------	-----------------	-------	-----

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

- ・公民館だよりを年2回発行し、吹上地区内を対象に全戸配布した。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 吹上地区自治会連合会、吹上地区公民館連絡協議会、交通安全協会吹上支部、交通安全協会吹上支部高齢者部会、交通安全協会吹上支部女性部会、吹上地区子ども会育成会連絡協議会、吹上地区女性会、吹上地区体育協会、地域クリーン推進員連合会栃木地域第10支部、吹上地区まちづくり協議会、吹上地区安全・安心な街パトロール隊、栃木遺族会第八遺族会、吹上地区長寿会、吹上地区社会福祉協議会、文化同好会連絡協議会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・吹上地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

4 吹上出張所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区		分	件数(件)
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	2
		第2種 (甲)	2
		第2種 (乙)	2
	小型特殊 (農耕用)	1	
廃車申告			10
名義・車台変更届			5
合 計			22

(2) 出納事務取扱状況

区	分	件数(件)	金額(円)
市	税	2,202	54,071,208
そ	の	327	7,331,499
合	計	2,529	61,402,707

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	5
婚 姻 届	-	養 子 縁 組 届	-	そ の 他	-
			合 計	5	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 711件 378,250円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	22	婚 姻 届	-
転 居 届	13	離 婚 届	-
転 出 届	25	転 籍 届	5
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	1	国保得喪届	48
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出 生 届	-	そ の 他	3
死 亡 届	-	合 計	117

イ 住民票写し等交付件数 1,520件 456,000円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	90	27,000
印 鑑 証 明	1,258	377,400
印 鑑 廃 止 届	15	-
合 計	1,363	404,400

エ 身分証明交付件数 35件 10,500円

オ 諸証明交付件数 1件 300円

(5) 税務諸証明交付件数 404件 60,300円 (内、車検用納税証明217件)

寺尾公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月17日(木)	消費生活問題・交通安全に関する講話	寺尾公民館	47
10月29日(木)	人権講話	寺尾公民館	35
11月19日(木)	出前コンサート	寺尾公民館	51
12月3日(木)	健康生活支援講習	寺尾公民館	40

イ 教養講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
2月18日(木)	ケーキ作り教室	寺尾公民館	中止※
3月18日(木)	ケーキ作り教室	寺尾公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 女性教育関係

ア 女性学級

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月18日(金)	人権講話	寺尾公民館	22
10月16日(金)	輪投げ体験	寺尾公民館	12
11月20日(金)	ダスキンお掃除教室	寺尾公民館	22
12月11日(金)	出前コンサート	寺尾公民館	21

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級(子どもふれあい広場)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月26日(土)	稲刈り体験 紙芝居・読み聞かせ	寺尾公民館	28
10月31日(土)	映画鑑賞会	寺尾公民館	4
11月28日(土)	折り紙教室	寺尾公民館	25
12月19日(土)	出前コンサート	寺尾公民館	18

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月1日(土)	子どもフェスティバル	寺尾公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月10日(日)	第71回野球大会	総合運動公園	中止※
5月17日(日)	第69回卓球大会	寺尾小体育館	中止※
5月17日(日)	第5回ソフトバレーボール大会	寺尾中体育館	中止※
6月14日(日)	第59回バレーボール大会	寺尾小体育館 寺尾中体育館	中止※
6月14日(日)	第37回ゲートボール大会	寺尾公民館	中止※
7月5日(日)	第6回グラウンドゴルフ大会	水辺の広場	中止※
7月5日(日)	第48回ソフトボール大会	坂本産業グラウンド 寺尾中校庭	中止※
7月19日(日)	第59回ソフトテニス大会	寺尾中校庭	中止※
7月30日(木)	第18回輪投げ大会	寺尾公民館	中止※
8月23日(日) 8月24日(月) 8月29日(土)	第8回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	中止※

8月30日（日）			
10月4日（日）	第71回寺尾地区体育祭	寺尾中校庭	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月14日（金）	サマーフェスティバルイン寺尾	寺尾中校庭	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

- ・公民館だよりを年4回発行し、寺尾地区内を対象に全戸配布した。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 寺尾地区自治会連合会、交通安全協会寺尾支部、交通安全協会高齢者部会寺尾支部、交通安全協会女性部寺尾支部、寺尾地区子ども会育成会連絡協議会、寺尾地区女性会、寺尾地区体育協会、地域クリーン推進員連合会寺尾支部、寺尾まちづくり協議会、寺尾財産区議会、栃木市消防団栃木方面隊第11分団、栃木市第九遺族会、寺尾地区寿クラブ連絡協議会、寺尾地区社会福祉協議会、寺尾地区民生委員児童委員協議会、寺尾地区文化協会、寺尾地区ゲートボール協会、寺尾地区いきいきスポーツクラブ、寺尾学校給食農産物供給会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・寺尾地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

4 寺尾支所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)	
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	14
		第2種 (甲)	1
		第2種 (乙)	-
	小型特殊 (農耕用)	-	
廃車申告		31	
名義・車台変更届		1	
合 計		47	

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,103	26,417,880
そ の 他	99	5,232,569
合 計	1,202	31,650,449

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	-
婚 姻 届	1	養 子 縁 組 届	-	そ の 他	-
			合 計	1	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 382件 216,600円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	3	婚 姻 届	1
転 居 届	2	離 婚 届	-
転 出 届	8	転 籍 届	-
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	3	国保得喪届	15
世帯合併届	1	国年得喪届	3
出 生 届	-	そ の 他	5
死 亡 届	-	合 計	41

イ 住民票写し等交付件数 464件 139,200円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	32	9,600
印 鑑 証 明	477	143,100
印 鑑 廃 止 届	19	-
合 計	528	152,700

エ 身分証明交付件数 16件 4,800円

オ 諸証明交付件数 3件 900円

(5) 税務諸証明交付件数 212件 31,800円 (内、車検用納税証明118件)

国府公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級 (いきいき学級)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月17日（水）	南京玉簾【ゆうゆう学級共催】	国府公民館	中止※
7月16日（木）	とちぎメディカルセンターしもつが 出前講座	国府公民館	中止※
8月下旬	卓球を楽しもう！【わくわく学級共 催】	国府公民館	中止※
9月16日（水）	おとなの社会科見学	群馬県方面	中止※
11月13日（水）	下野国庁について	国府公民館	中止※
12月16日（水）	運動教室【包括支援センター共催】	国府公民館	中止※
1月13日（水）	輪投げ大会	国府公民館	中止※
2月中旬	日立製作所創業者 小平浪平氏の生家 を訪ねる	都賀町合戦場	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 教養講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
2月2日（火）	国府地区には誇れる文化財がいっぱい	国府公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 女性教育関係

ア 女性学級（ゆうゆう学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月11日（金）	ダスキンお掃除教室	国府公民館	8
10月20日（火）	アロマ美容クリームをつくる	国府公民館	9
11月20日（金）	地域おこし協力隊に聞く 古くて新しい栃木の魅力	嘉右衛門町伝建 地区	12
12月 8日（火）	オンライン通話入門	国府公民館	6
1月22日（金）	地図を楽しむ 地図で楽しむ ～地図で国府地区を再発見～	国府公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（わくわく学級）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月 3日（土）	ボードゲームで遊ぼう 【大宮・吹上公民館共催】	国府公民館	6
10月10日（土）	マグカップを作ろう（いぶき焼き陶芸 体験）【大宮公民館共催】	国府公民館	23
10月31日（土）	カラフルなスライムを作ろう 【大宮・吹上公民館共催】	国府公民館	17

イ 関係行事

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
4月19日（日）	東部地区女子フットベースボール大会（春）	大塚運動広場	中止※
10月18日（日）	東部地区女子フットベースボール大会（秋）	大塚運動広場	中止※
11月 9日（月）	文房具配布事業	国府公民館	351
11月15日（日）	子どもレクリエーション大会	国府北小体育館	中止※
2月22日（月）	卒業記念品贈呈事業	国府公民館	59

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 社会体育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月17日（日）	フットベースボール大会	大塚運動広場	中止※
5月17日（日）	ソフトボール大会	大塚運動広場	中止※
8月16日（日） 8月22日（土） 8月23日（日）	第8回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	中止※
10月 4日（日）	地区民体育祭	大塚運動広場	中止※
10月13日（火）	体協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	78
11月 1日（日）	大なわとび大会	国府公民館	中止※
1月24日（日）	地区民ソフトバレーボール大会	総合体育館	中止※
3月23日（火）	体協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	72

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 7日（金）	まちづくり懇談会ふれあいトーク （大宮地区・国府地区）	国府公民館	中止※
9月20日（日）	地区敬老行事 （記念品と祝菓子の配布のみ実施）	国府公民館	777
10月31日（土）	大塚運動広場一斉清掃	大塚運動広場	48
11月 1日（日）	国府地区ふるさとまつり	国府公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 国府地区自治会連合会、国府地区町内公民館連絡協議会、交通安全協会国府支部、交通安全協会高齢者部会国府支部、交通安全協会国府支部女性部会、国府地区子ども会育成会連絡協議会、栃木市体育協会第12支部、地域クリーン推進員連合会栃木地域第12支部、国府地区まちづくり協議会、国府地区遺族会、国府地区シニアクラブ連絡協議会、国府地区社会福祉協議会、国府地区子どもを守る会、下野国庁跡・地区文化財整

備委員会、大塚運動広場運営委員会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・東陽地域教育協議会【大宮公民館共催】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

4 国府支所業務

(1) 原動機付自転車等標識交付申請及び廃車申告等状況

区 分		件 数 (件)	
標識交付申請	原動機付自転車	第1種	3
		第2種 (甲)	2
		第2種 (乙)	3
	小型特殊 (農耕用)	11	
廃車申告		29	
名義・車台変更届		7	
合 計		55	

(2) 出納事務取扱状況

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	1,666	41,991,823
そ の 他	255	6,364,267
合 計	1,921	48,356,090

(3) 戸籍関係取扱状況

ア 戸籍届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
出 生 届	-	死 亡 届	-	転 籍 届	2
婚 姻 届	-	養 子 縁 組 届	-	そ の 他	-
合 計				2	

イ 戸籍謄抄本等交付件数 646件 355,500円

(4) 住民基本台帳関係事務取扱状況

ア 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数 (件)	区 分	件 数 (件)
転 入 届	28	婚 姻 届	-
転 居 届	9	離 婚 届	-
転 出 届	17	転 籍 届	-
世帯主変更届	-	錯 誤	-

世帯分離届	-	国保得喪届	32
世帯合併届	-	国年得喪届	1
出生届	-	その他	6
死亡届	-	合計	93

イ 住民票写し等交付件数 1,116件 334,800円

ウ 印鑑証明関係

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)
印 鑑 登 録	71	21,300
印 鑑 証 明	825	247,500
印 鑑 廃 止 届	43	-
合 計	939	268,800

エ 身分証明交付件数 29件 8,700円

オ 諸証明交付件数 4件 600円

(5) 税務諸証明交付件数 502件 78,900円 (内、車検用納税証明253件)

大平公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月11日 (月)	合同開講式	大平公民館	中止※
5月12日 (火) ～6月23日 (火)	ギターを鳴らそう (初心者向) (全4回)	大平公民館	中止※
5月13日 (水) ～7月 8日 (水)	コーラス講座～X～ (全5回)	大平公民館	中止※
5月14日 (木) ～6月25日 (木)	折り紙・小物づくり教室 (全4回)	大平公民館	中止※
5月15日 (金) ～7月10日 (金)	手作りパン教室 (全5回)	大平公民館	中止※
5月15日 (金) ～7月10日 (金)	はつらつ体操 (全5回)	大平公民館	中止※
5月19日 (火)	大人の社会科見学①	グリコ工場 人形博物館	中止※
5月20日 (水) ～6月18日 (木)	歴史探訪講座 (全3回)	大平公民館ほか	中止※
5月22日 (金) ～7月17日 (金)	さわやかヨガ (全5回)	大平公民館	中止※
5月25日 (月)	大人の社会科見学②	グリコ工場 鉄道博物館	中止※

6月 4日 (木)	ハイキングを楽しもう	奥日光方面	中止※
10月 5日 (月) ～11月 9日 (月)	ライフ・アップ教室 (全 4 回)	大平公民館ほか	延べ 31
10月 6日 (火) ～11月17日 (火)	折り紙・小物づくり教室 (全 4 回)	大平公民館	延べ 61
10月 6日 (火) ～11月17日 (火)	ギターを鳴らそう (初心者向) (全 6 回)	大平公民館	延べ 76
10月 7日 (水) ～12月 2日 (水)	ペン習字講座 (全 5 回)	大平公民館	延べ 90
10月 8日 (木) ～11月 4日 (水)	歴史探訪講座 (全 3 回)	大平公民館	延べ 79
10月 9日 (金) ～11月27日 (金)	編み物教室 (全 6 回)	大平公民館	延べ 46
11月 2日 (月) ～11月30日 (月)	デュークズ・ウォーキング (全 3 回)	大平公民館	延べ 60
11月 5日 (木)	ロビー・コンサート	大平文化会館	40

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 団体自主講座 (大平パソコンクラブ)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
1月18日 (月) ～3月22日 (月)	初心者用パソコン教室 (昼) (全 10 回)	大平公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 成人式関係 (大平会場)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月18日 (火)	第 1 回成人式実行委員会	大平公民館	9
10月17日 (土)	第 2 回成人式実行委員会	大平公民館	5
12月 5日 (土)	第 3 回成人式実行委員会	大平公民館	7
1月 9日 (土)	成人式リハーサル	大平文化会館	中止※
1月10日 (日)	令和 3 年栃木市成人式	大平文化会館	延期※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 青少年教育関係

ア リーダー研修の実施

子ども会育成会を卒業した高校生及び中学生が、子どもたちのリーダーとして主体的に奉仕活動を行うことで、自己発見・課題解決能力及び社会的行動力を習得することを目的としたジュニアリーダー養成のための研修会を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 8日 (土) ～8月 9日 (日)	リーダー研修	とちぎ海浜自然の家	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 冒険遊び場（ねずみもちパーク）の活動支援

「自分の責任で自由に遊ぶ」をテーマにしたプレイパークを会場に、大平子ども会育成会連絡協議会が行う様々な事業活動に対して支援を行った。

実施日等	内 容	参加人数(人)
6月13日（土）	ガーデンプランニング	雨天中止
6月27日（土）	ペンキぬり	30
7月11日（土）	紙ひこうきをとぼそう	0
7月25日（土）	ウォータースライダー	4
8月22日（土）	ウォータースライダー	28
9月12日（土）	ウォータースライダー	3
9月26日（土）	木の実の工作	12
10月10日（土）	ペインティング	雨天中止
10月24日（土）	木工	16
11月14日（土）	いもほり	25
11月28日（土）	やきいも	29
12月12日（土）	芋づるリースづくり	19
12月26日（土）	凧づくり・凧あげ	26
1月23日（土）	凧あげ	中止※
2月13日（土）	ペインティング	中止※
2月27日（土）	クラックビー玉	中止※
3月13日（土）	遊具づくり	雨天中止
3月27日（土）	宝さがし	36

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

ウ 子どもフェスティバル

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月下旬	第1回子どもフェス実行委員会	大平公民館	中止※
9月下旬	第2回子どもフェス実行委員会	大平公民館	中止※
11月下旬	子どもフェスティバル	大平公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

エ 青少年育成市民会議「おおひらっ子ネットワーク」事業

おおひらっ子ネットワークでは、7月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、大平地域の各小学校において、朝のあいさつ運動を実施した。また、大平子ども会育成会連絡協議会委託事業の冒険遊び場（ねずみもちパーク）夏休みイベントに協力することにより、青少年健全育成に努めた。

(ア) 朝のあいさつ運動

実施日等	場 所	参加人数(人)
7月	大平東小学校、大平南小学校	中止※

11月	大平西小学校、大平中央小学校	中止※
-----	----------------	-----

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 大平地域女性の会、大平家庭教育オピニオンリーダー会、大平ジュニアリーダーズクラブ、大平地区手をつなぐ親の会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・大平地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

4 文化振興関係

(1) 栃木市大平文化祭（新型コロナ感染拡大防止のため中止）

- ・実施予定日 10月24日（土）、25日（日）、31日（土）
11月 1日（日）、21日（土）、22日（日）、28日（土）、
29日（日）

藤岡公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（わたらせ大学）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月18日（木）	大声で歌おう	藤岡公民館	中止※
7月15日（木） ～7月17日（金）	七宝焼「世界に一つだけの美しいペンダント、ブローチを作ろう」	藤岡公民館	延期※
8月 6日（木）	シニアのための軽運動	藤岡公民館	中止※
9月17日（木）	映画会	藤岡公民館	10
9月24日（木）	ハーバリウム作り	藤岡公民館	中止※
10月14日（水）	七宝焼「世界に一つだけの美しいペンダント、ブローチを作ろう」	藤岡公民館	11
10月15日（木）	施設見学（富岡製糸場他）	群馬県富岡市	中止※
11月12日（木）	茶道講座	藤岡公民館	中止※
12月10日（木）	心豊かに生きるために	藤岡公民館	11

1月14日（木）	落語（初笑い）	藤岡公民館	11
----------	---------	-------	----

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 教養講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月	人生の仕舞方（終活）講座（全3回）	藤岡公民館	中止※
11月2日（月） ～12月21日（月）	おとなのピアノ講座（全7回）	藤岡公民館	延べ65
11月2日（月） ～12月21日（月）	栃木の歴史講座（全4回）	藤岡公民館	中止※
12月	蕎麦打ち講座（全2回）	藤岡公民館	中止※
1月	美味しい珈琲の淹れ方講座	藤岡公民館	中止※
1月21日（木） ～2月18日（木）	正しく歩く！デュークズウォーキング （全3回）	藤岡総合体育館	中止※
1月	料理講座 ～郷土料理を楽しもう～	藤岡公民館	中止※
2月 3日（木）	草木染め講座	藤岡公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 成人式関係（藤岡会場）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月15日（土）	第1回成人式実行委員会	藤岡公民館	9
10月 4日（日）	第2回成人式実行委員会	藤岡公民館	8
1月10日（日）	令和3年栃木市成人式	藤岡文化会館	延期※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 青少年教育関係

ア 暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業を中心に行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月 1日（水） ～8月 7日（金）	七夕祭り	藤岡公民館	50
7月～8月	カヌー体験講座（全6回）	藤岡町各小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 青少年育成市民会議「藤岡こどもネットワーク」事業

新入生を迎えた4月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、藤岡地域の各小中学校等においてあいさつ運動を予定していたがコロナウイルス感染予防により中止した。

また、活動を広く周知するため、「藤岡こどもネットワークだより」を発行し、3月19日（金）に藤岡地域全戸へ配布した。

(7) 朝のあいさつ運動

実施日等	場 所	参加人数(人)
------	-----	---------

4月・11月	藤岡町各小中学校	中止※
--------	----------	-----

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(イ) 「藤岡子どもフェスティバル」への協賛

藤岡町子ども会育成会連絡協議会事業「藤岡子どもフェスティバル」に協賛し、子どもたちが安心して活動ができるよう運営の援助を行った。

実施日等	事業名	参加人数(人)
2月14日(日)	藤岡子どもフェスティバル	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 家庭教育関係

家庭教育オピニオンリーダー会等との共催により、主に暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業と、親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月2日(日)	おやこですいか割り大会	渡良瀬運動公園	中止※
11月1日(日)	おやこで秋のお楽しみ会	藤岡公民館	19人
12月6日(日)	おやこでクリスマス会	藤岡公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

子ども会育成会主催事業「藤岡子どもフェスティバル」

子ども会育成会連絡協議会の育成のため、子ども会育成会主催事業「藤岡子どもフェスティバル」の開催を支援した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
2月14日(日)	藤岡子どもフェスティバル	藤岡公民館、藤岡文化会館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・藤岡地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

4 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月30日(水)	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム(全4校)	三鴨小学校	中止※
10月14日(水)		藤岡小学校	36
10月19日(月)		部屋小学校	中止※
11月4日(水)		赤麻小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

5 文化振興関係

栃木市藤岡文化祭

広く文化への意識の高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的とした、栃木市藤岡文化祭を開催した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月25日(日) 10月31日(土) 11月1日(日)	栃木市藤岡文化祭【栃木市藤岡文化団体連絡協議会共催】	藤岡公民館、藤岡文化会館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

都賀公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級(ふれあい大学)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月19日(火)	栃木市の観光【西方公民館共催】	都賀公民館	中止※
6月18日(木)	介護予防ヨガ【西方公民館共催】	都賀公民館	中止※
7月7日(火)	バス研修	大平町方面	中止※
8月19日(水)	人権講話 心穏やかに生きるために	都賀公民館	中止※
9月11日(金)	美術鑑賞入門	都賀公民館	25
10月15日(木)	介護予防ヨガ	都賀公民館	19
11月18日(水)	シクラメンの寄せ植えと育て方	都賀公民館	21
12月4日(金)	門松づくり	都賀公民館	21
1月27日(水)	脳卒中を予防して	都賀公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 成人式関係(都賀会場)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
------	-----	-----	---------

8月14日（金）	第1回成人式実行委員会	都賀公民館	15
9月5日（土）	実行委員会代表者会議	栃木市役所	2
10月17日（土）	成人式イベント作成打合せ	都賀公民館	6
1月8日（金）	第2回成人式実行委員会 成人式リハーサル	都賀文化会館	中止※
1月10日（日）	令和3年栃木市成人式	都賀文化会館	延期※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 女性教育関係

ア 女性学級（女性セミナー）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月19日（火）	栃木市の観光【西方公民館共催】	都賀公民館	中止※
6月12日（金）	バス研修	蔵の街美術館、 山車会館	中止※
7月9日（木）	米粉パンづくり	都賀公民館	中止※
8月19日（水）	心穏やかにいきるために	都賀公民館	中止※
9月15日（火）	笑いヨガ	都賀公民館	中止※
10月23日（金）	バス研修	渋沢栄一記念館	中止※
11月18日（水）	シクラメンの寄せ植えと育て方	都賀公民館	中止※
12月15日（火）	クリスマスケーキづくり	都賀公民館	中止※
1月27日（水）	脳卒中を予防して	都賀公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 女性会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月20日（水）	視察研修会	那須方面	中止※
8月2日（日）	環境美化（公民館除草作業）	都賀公民館	25
8月8日（土）	つが盆踊り大会協力	都賀市民運動場	中止※
9月6日（日）	輪投げ大会	都賀公民館	中止※
10月4日（月）	都賀スポレク参加協力	都賀公民館	中止※
11月21日（土）	まるまるまるごとつがまつり参加協力	都賀文化会館	中止※
12月5日（土）	福祉ふれあいの集い	都賀文化会館	中止※
12月23日（水）	寄せ植え講座	都賀公民館	25

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 青少年教育関係

青少年の健全育成のため、街頭補導活動及び夏休みの夜間パトロールを実施した。

都賀町の子どもを育む会等が実施する自然の中で体験学習を行う事業を支援することで、地域の自然及び自然愛護を知り、自然愛護の心を培い、豊かな人間性を養った。

ア 少年少女学級（子どもふれあい楽習教室）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
5月23日(土)	風船バレー&スポーツチャンバラ	都賀体育センター	中止※
6月20日(土)	生レアチーズケーキづくり	都賀公民館	中止※
7月11日(土)	米粉パンづくり	都賀公民館	中止※
8月21日(金)	校外学習	大笹牧場 太子食品	中止※
9月12日(土)	ポンポン船&入浴剤づくり	都賀公民館	24
10月17日(土)	風船バレー&スポーツチャンバラ	都賀体育センター	18
11月7日(土)	ユニホック	都賀体育センター	24
12月12日(土)	クリスマスリースづくり	都賀公民館	20
1月16日(土)	餅つき&バルーンアート	都賀公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 都賀町のこどもを育む会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
4月26日(日)	タケノコ掘り体験	木地区ほ場	中止※
6月21日(日)	さつまいも苗付け体験	赤津地区ほ場	中止※
6月28日(日)	ホタルナイトウォッチング	大柿コミュニティセンターほか	中止※
10月25日(日)	さつまいも掘り体験	赤津地区ほ場	7
1月16日(土)	もちつき&バルーンアート教室	都賀公民館	中止※
2月2日(日)	小鳥の巣箱作り	都賀公民館	中止※
2月28日(日)	しいたけ栽培	都賀町木地区	8

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

ウ 都賀町子ども会育成会連絡協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月31日(金) ～8月2日(日)	都賀子ども会リーダー研修会	大柿コミュニティセンター	中止※
12月13日(日)	カルタ大会	西方総合文化体育館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

エ ジュニアリーダーズクラブ

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月24日(木)	サンタの宅配サービス	都賀地域全域	9

(5) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月8日(土)	つが盆踊り大会	都賀市民運動場	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 都賀地域女性会、家庭教育オピニオンリーダー会、都賀町のこどもを育む会、子ども会育成会連絡協議会、ジュニアリーダーズクラブ、青年団

3 地域教育関係

(1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・都賀地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

(2) 地域学習事業

地域での自主的活動としての生涯学習を推進することにより、地域の教育力の充実に資するため、自治会や学校などで開催する地域学習に対して支援をした。

事業名	対象
地域学習文化、スポーツレクリエーション大会	1自治会（35人）
自治会公民館子ども育成活動	—自治会（—人）
地域学習講師依頼関係	2自治会（38人）
学校支援ボランティア関係	25,656人

(3) 放課後子ども教室事業（地域ふれあい交流事業）

各小学校において、地域住民と児童との交流活動を昼休みに実施し、心のふれあいから児童への心の教育と地域教育力の向上を図った。

実施日等	内容	実施校	参加人数(人)
9月～12月	高齢者との交流活動（輪投げ）（全12回）	合戦場小学校	中止※
10月～12月	高齢者との交流活動（輪投げ・ペタンク）（全6回）	家中小学校	中止※
10月～12月	高齢者との交流活動（輪投げ・グラウンドゴルフ）（全6回）	赤津小学校	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

4 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

(1) 家庭教育オピニオンリーダー会の派遣

実施日等	内容	会場	派遣人数(人)
4月17日（金）	託児ボランティア	赤津小学校	中止※
6月5日（金）	親学習プログラム「ハッピー子育て」	合戦場小学校	中止※
5月・9月・1月	あかちゃんタイム	都賀図書館	中止※

偶数月	オレンジカフェ（全6回）	都賀町社会福祉協議会	中止※
-----	--------------	------------	-----

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 子育て支援講座等

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 7日（金）	親子おりがみ工場見学&親学習	(株)トーヨー、都賀公民館	中止※
10月 9日（金）	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	家中小学校	26
10月21日（水）	就学児健康診断時を活用した親学習プログラム	赤津小学校	23

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

5 文化振興関係

・芸能文化団体関係

市民の自主的で創造的な文化芸術活動の成果の発表を通じて、身近に文化に触れる機会をつくり、文化芸術の振興発展、地域や世代を越えた市民相互の交流とともに活力あるまちづくりを目指して、芸能文化団体の発表を行った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
10月24日（土） ～11月1日（日）	作品展示「ギャラリー・ロビー」	都賀文化会館	359
10月18日（日）	歌謡部門発表	都賀文化会館	中止※
10月24日（土）	都賀中学校と文化協会交流事業「輝響祭」	都賀中学校	中止※
10月25日（日）	芸能部門発表	都賀文化会館	中止※
10月28日（水）	都賀小中学校音楽祭	都賀文化会館	中止※
11月1日（日）	音楽部門発表	都賀文化会館	中止※
11月6日（金） ～11月12日（木）	菊花展	都賀公民館	150
通年	作品展示「都賀中ギャラリー」	都賀中学校	328

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

西方公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 生涯学習公開事業

全講座受講生及び幅広い市民の方々に参加を募り、公開講座を通して地域・世代間交流を深めるとともに、地域に根ざした生涯学習を行った。

ア 生涯学習のつどい

西方公民館で活動する社会教育団体、講座受講生等が一堂に集い、生涯にわたって学習する気運を醸成することを目的として企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を見送った。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
2月13日(土)	生涯学習のつどい	関東ホーチキにかた体育館(西方総合文化体育館)	中止

イ 西方城跡探訪

国指定を目指し発掘作業を実施している西方城に登城し、遺構、出土品等についての見学・解説等を通じ郷土への関心、知識の向上に努めた。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月19日(土)	西方城跡探訪	西方城跡	19

(2) 成人教育関係

ア 高齢者学級(会い逢い楽校)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月3日(水)	開講式「青春歌謡カフェ」 講話「美術鑑賞入門」について	西方公民館	中止※
6月23日(火)	「北部健康福祉センター」の施設・利用、介護予防講話	北部健康福祉センター	中止※
7月27日(月)	「宇都宮大谷地区散策」	宇都宮市大谷地区	中止※
9月2日(水)	「江戸東京たてもの園」	江戸東京たてもの園	中止※
9月2日(水)	「北部健康福祉センター」の施設・利用、介護予防講話	北部健康福祉センター	15
10月15日(木)	「美術鑑賞入門」について	西方公民館	8
10月17日(土)	「百物揃い千人武者行列」を堪能しよう	日光市	中止※
10月27日(火)	「マジックで脳トレ」	西方公民館	9
11月20日(金)	「秋の味覚きのご満載料理」	西方公民館	中止※
11月20日(金)	「ブラタモリ収録記」～中禅寺湖誕生秘話～	西方公民館	10
12月4日(金)	「肩、腰、膝の痛みで困っていませんか」	北部健康福祉センター	中止※
5月20日(水)	「栃木市の観光」【都賀公民館共催】	都賀公民館	中止※
6月18日(木)	「からだ楽々介護予防ヨガ」【都賀公民館共催】	都賀公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため。

イ 教養講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月8日(月) ～7月13日(月)	趣味の講座Ⅰ編み物(全4回)(毎月曜日)	西方公民館	中止※
9月19日(土) ～10月1日(木)	趣味の講座Ⅱ「DIYでインテリア」	西方公民館	延べ30
2月10日(水)	西方城の歴史と価値	西方公民館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 成人式関係(西方会場)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月12日(水)	第1回成人式実行委員会 式典及びイベント企画打合せ	西方公民館	9
9月5日(土)	成人式実行委員会全体会	栃木市役所	2
12月21日(月)	第2回成人式実行委員会 式典及びイベント企画打合せ	西方公民館	中止※
1月9日(土)	会場準備、成人式リハーサル	西方公民館	中止※
1月10日(日)	令和3年栃木市成人式	関東ホーチキにし かた体育館(西方 総合文化体育館)	延期※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(4) 女性教育関係

ア 女性学級(女性セミナー)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
6月3日(水)	開講式「青春歌謡カフェ」 講話「美術鑑賞入門」について	西方公民館	中止※
6月23日(火)	「元気アップ教室」	西方公民館	中止※
7月8日(水)	「笑いヨガ」	西方公民館	中止※
9月2日(水)	「江戸東京たてももの園」	江戸東京たても の園	中止※
9月2日(水)	「北部健康福祉センター」の施設・利 用、介護予防講話	北部健康福祉セ ンター	15
9月8日(火)	デコ巻き寿司作り	西方公民館	中止※
10月2日(金)	「絵手紙」	西方公民館	7
10月15日(木)	「美術鑑賞入門」について	西方公民館	8
10月29日(木)	「ナッツを使ったフラワーアレンジ」	西方公民館	5
12月12日(土)	「料理教室」	西方公民館	中止※
12月21日(月)	「フラワーアレンジメント」	西方公民館	9

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（わくわく子ども塾）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
未定	「子ども工作」	西方公民館	中止※
未定	「子どもクッキング」	西方公民館	中止※
未定	「盲導犬センター」	西方公民館	中止※
未定	「焼きもの体験」	西方公民館	中止※
未定	「スポーツ体験」	西方公民館	中止※
12月19日（土）	クリスマスリースを作ろう	西方ふれあいパーク	中止※
1月30日（土）	住宅工場見学	トヨタウッドユ ーホーム 宇都 宮西工場	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(6) 家庭教育関係

西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
12月12日（土）	シンセサイザー・読み聞かせ	関東ホーチキにし かた体育館（西方 総合文化体育館）	30

(7) その他

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月22日（土）	にしかた子ども夏まつり	関東ホーチキにし かた体育館（西方 総合文化体育館）	中止※
8月22日（土）	にしかた子ども夏まつり代替事業 サプライズ花火大会	かっぱ広場	約 400
11月 7日（土） 11月 8日（日）	西方文化祭	関東ホーチキにし かた体育館（西方 総合文化体育館）	約 350
12月 7日（土）	クリスマス会	関東ホーチキにし かた体育館（西方 総合文化体育館）	中止※
12月24日（木）	クリスマス会代替事業 給食物資提供事業	地域内小中学校	472
1月23日（土）	どんど焼き	道の駅にししかた 西側田園	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力した。

- ・対象団体 西方地域婦人会、西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」、西方子ども会育成会連絡協議会、西方文化協会、にしかた子どもネットワーク

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めるた。

- ・西方地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

岩舟公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

ア 高齢者学級（いきいき教室）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月 1日（火）	らくらく健康体操①（静和校）	静和地区公民館	中止※
9月 8日（火）	らくらく健康体操②（岩舟校・小野寺校合同）	岩舟公民館	中止※
12月 3日（木）	楽しい工作①（岩舟校・小野寺校合同）	岩舟公民館	中止※
12月10日（木）	楽しい工作②（静和校）	静和地区公民館	中止※
9月16日（水）	館外学習～歴史と演歌の名所探訪～	日光市方面	中止※
9月29日（火）	グラウンドゴルフ①	岩舟総合運動場	19
10月 6日（火）	グラウンドゴルフ②	旧小野寺北小学校校庭	10
10月13日（火）	グラウンドゴルフ③	静和地区公民館	18
10月22日（木）	認知症予防のためにⅡ①	静和地区公民館	41
10月28日（水）	認知症予防のためにⅡ②	岩舟公民館	43
11月 4日（水）	認知症予防のためにⅡ③	小野寺地区公民館	23
11月17日（火）	マジック・レク・ソング①（岩舟校・小野寺校合同）	岩舟公民館	中止※
11月24日（火）	マジック・レク・ソング②（静和校）	静和地区公民館	中止※
11月24日（火）	エレクトーンコンサート①（岩舟校・小野寺校合同）	岩舟公民館	28
12月 1日（火）	エレクトーンコンサート②（静和校）	静和地区公民館	14

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

イ 教養講座

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月27日(金)	スマホ教室(午前の部・午後の部) (全2回)	岩舟公民館	19
11月19日(木)	ライフサポート「あなたの暮らしを楽にする整理収納のススメ」	岩舟公民館	25
9月2日(水) ～9月30日(水)	ゴルフ教室(第1回)(午前の部・午後の部)(全10回)	三和ゴルフ練習場	延べ62
11月18日(水) ～12月16日(水)	ゴルフ教室(第2回)(午前の部・午後の部)(全10回)	三和ゴルフ練習場	延べ58
7月28日(火)	知っておきたい相続税・贈与税入門 【藤岡公民館共催】	藤岡公民館	中止※
11月11日(水) ～11月20日(金)	おもてなし講座 珈琲教室「おいしい珈琲淹れてみま専科！」(全2回)	静和地区公民館	中止※
7月21日(火) ～10月27日(火)	フォークソングを楽しみませんか！ (全4回)	岩舟公民館	中止※
9月3日(木) ～10月15日(木)	脳トレ！認知症予防！講座(全6回交流会含む)	岩舟公民館	中止※
9月15日(火) ～12月15日(火)	健康料理教室(全4回)	静和地区公民館	中止※
7月3日(金)	館外学習①軽井沢探訪～千住博美術館・鬼押出園～	長野県・群馬県方面	中止※
11月25日(水)	館外学習②そなエリア東京～防災意識を高めよう！～	東京都方面	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(2) 成人式関係(岩舟会場)

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月7日(金)	第1回成人式実行委員会	岩舟公民館	7
10月10日(土)	第2回成人式実行委員会	岩舟公民館	7
11月28日(土)	第3回成人式実行委員会	岩舟公民館	12
1月9日(土)	成人式リハーサル	岩舟文化会館	中止※
1月10日(日)	令和3年栃木市成人式	岩舟文化会館	延期※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(3) 女性教育関係

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
9月11日(金) ～11月13日(金)	美と健康アップにチャレンジ(全5回)	静和地区公民館 岩舟体育館	延べ81

(4) 青少年教育関係

ア 少年少女学級（いわふねチャレンジ工房）

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
11月21日（土）	葉っぱスタンプでエコバッグをつくろう！	岩舟公民館	9
11月28日（土）	つくってあそぼう！ミラクル万華鏡！	岩舟公民館	4

イ 岩舟地域青少年育成会議

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
7月11日（土）	子どもフェスティバル【社会福祉協議会共催】	岩舟公民館	中止※
11月29日（日）	ウォークラリー大会	小野寺地区	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

ウ 岩舟町子ども会育成会連絡協議会

実施日等	内 容	会 場	参加人数(人)
8月 6日（木）	社会見学事業	日帰り圏内	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため。

(5) いわふねしぐさ普及事業

江戸しぐさを通して、昔から受け継がれてきた生活のマナーをいわふねしぐさとして実行委員会を組織して普及に取り組んでいる。これまでに「あいさつしぐさ」や「スマホのしぐさ」、「会話のしぐさ」などを学校・地域に紹介し、地域や家庭での教育力を高めることを目的に普及啓発している。

- ・年5回開催
- ・いわふねしぐさについてのチラシを全戸配布

2 社会教育関係団体等関係

各団体の事業計画から実施まで助言等を行い、各団体の自主的活動の促進のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 家庭教育オピニオンリーダー「かるがも岩舟」、岩舟地域青少年育成会議、ifの会、岩舟子ども会育成会連絡協議会、岩舟文化協会

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・岩舟地域教育協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、アンケートを実施。

4 文化振興関係

(1) 岩舟石の資料館管理運営事業

岩舟の歴史的な資源である岩舟石の建造物を石の資料館として保存活用し、岩舟石の歴史や石材業の変遷についての展示を行った。

第3節 スポーツ振興課

〔総括概要〕

スポーツ基本法の前文は「スポーツは、世界共通の人類の文化である。」から始まり、「すべての国民が日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、またはスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。」と記されている。

スポーツ基本法の理念の実現に向け、本市では、社会情勢の変化、市民のスポーツ活動状況等を考慮し、令和2年3月に栃木市スポーツマスタープラン改定版を作成し、「元気はつらつスポーツコミュニティとちぎ」をキャッチフレーズとして生涯スポーツの普及振興を図っている。

スポーツ振興課の主な分掌事務は、生涯スポーツの普及振興、生涯スポーツ関係団体の育成及び支援、スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員による生涯スポーツ推進事業並びに社会体育施設（運動公園施設を除く）の整備及び管理運営、学校体育施設の開放、スポーツ振興基金の管理などのスポーツ環境充実事業である。

生涯スポーツの推進では、令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、多くのスポーツ教室やスポーツ大会等のイベントを中止せざるを得ない状況であったが、一部の教室、大会では十分な感染対策を施し実施形態の変更や規模縮小などにより実施しスポーツの振興を図った。

スポーツ環境の充実では、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツが楽しめる広場や様々なスポーツイベントが開催できる施設として、利便性の向上や適正管理に努めた。

また、本市には多数のスポーツ施設が点在し、多くは老朽化が進んでいることから、廃止や集約を含む個々の施設の方向性及び整備手法を検討し、今後の施設の在り方を計画した「栃木市スポーツ施設ストック適正化計画」の策定を進めた。

学校体育施設の開放等については、利用日程調整会議を開催し利用者間の調整を図った。

スポーツ振興係

1 生涯スポーツ推進関係

スポーツの振興については、全地域で連携して進めた。

(1) 栃木市スポーツ推進審議会

学識経験者、スポーツ関係団体や社会体育団体の代表者、公募委員等12人により構成し、栃木市のスポーツ振興について審議した。

開催日	内容	会場
9月24日(木)	栃木市スポーツ施設ストック適正化計画の策定について他	大平公民館二階第1・2会議室

1月27日(水)	栃木市スポーツ施設ストック適正化計画の策定に係る答申について他	文書会議により実施 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
----------	---------------------------------	----------------------------------

(2) 県民スポーツ大会関係

令和2年度栃木県民スポーツ大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・開催日 10月18日（日）、25日（日）

(3) 県南五市大会関係

開催日	事業名	参加者(人)	会場
6月21日(日) 6月28日(日) 7月5日(日)	第74回県南五市対抗親善総合競技大会	中止※	小山市 他
1月11日(月)	第71回県南五市対抗親善駅伝競走大会	中止※	小山市～足利市
2月15日(月)	第69回県南四市対抗親善スキー大会	中止※	福島県だいらスキー場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(4) 国民体育大会

ア 第75回国民体育大会本大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・開催期間 10月3日(土)～10月13日(火)

・開催地 鹿児島県他

イ 第76回国民体育大会冬季大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

・開催期間 2月18日(木)～21日(日)

・開催地 秋田県

(5) 第7回栃木市民スポーツフェスティバル

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

市民一人一人が生涯にわたって明るく活力に満ちた生活を送ることは、私たちの願いである。そのために、世代間・地域間の交流を深め、生涯スポーツの推進並びに市民の健康保持増進及び体力の増強を図り、連帯感あふれるふるさと栃木をつくることを目的に大会を開催する。

開催日	競技種目	参加者(人)	会場
8月23日(日) 24日(月) 29日(土) 30日(日)	軟式野球(社会人、学童) フットベースボール(一般女子、学童) ソフトボール(壮年男子、一般女子) 卓球(硬式、ラージボール) バレーボール(一般女子)、ゲートボール ソフトテニス テニス グラウンド・ゴルフ ターゲット・バードゴルフ ソフトバレーボール(一般女子、男女混合) レクリエーション(綱引き、玉入れ、長縄跳)	中止	総合運動公園他

び)

- (6) 第8回 来て・観て・歩こう あったか栃木市ウォーキング大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

ウォーキングは日ごろ運動をしていない人でも気軽に参加できるスポーツである。本大会はラムサール条約登録湿地の渡良瀬遊水地や、みかも山といった栃木市の誇る豊かな自然や、趣のある街並みを歩く中で、健康や体力づくりを行うほか、本市の魅力を市内外に発信するスポーツイベントである。

・開催日 10月25日(日)

- (7) ふるさと見にウォーキング～栃木市の歩き方～（第8回 来て・観て・歩こう あったか栃木市ウォーキング大会の代替事業として開催）

本市のスポーツの振興、新型コロナウイルス感染拡大防止のための「新しい生活様式」における健康及び生きがいづくりを目的に開催する。

・開催日 11月1日(日)

・会場 3コース（北部（都賀・西方地域）、中央（国府地区）、南部（渡良瀬遊水地））

・参加者 120人

- (8) スポーツ交流・普及の推進

小中学生の健全な育成を図ることを目的とした「少年スポーツ振興事業」と、中高年が健康で豊かな生活を確保することを目的とした「中高年スポーツ振興事業」の2つを生涯スポーツ推進事業とし、下記の各種スポーツ教室等を開催した。また、各種スポーツ大会を開催することにより、選手の競技力向上、スポーツ人口の増加に努めた。

ア 少年スポーツ振興事業

- (7) 教室

開催日	教室名	受講者(人)	会場
11月14日・21日・28日 各日(土)	サッカー	延べ360	市内4小学校
11月14日・21日・28日 12月5日 各日(土)	陸上	延べ250	総合運動公園
11月8日・15日・22日 12月6日・13日・20日 各日(日)	ラグビー	延べ240	國學院栃木高校
1月16日(土)～17日(日)	スキー	中止※	たかつえスキー場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

- (イ) 行事

開催日	行事名	参加者(人)	会場
2月13日(土) 14日(日)	第42回栃木市小・中学校ハンドボール大会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 中高年スポーツ振興事業

開催日	行事名	参加者(人)	会場
11月16日(月)	第41回栃木市教育委員会ゲートボール大会	72	屋内運動場

ウ 各種スポーツ大会開催委託事業

開催日	行事名	参加者(人)	会場
6月21日(日) ～7月12日(日)	第10回栃木市学童軟式野球大会	中止※	総合運動公園
6月28日(日)	第8回栃木市市民陸上大会	中止※	
8月2日(日) ～29日(土)	2020年栃木市学童軟式野球交流大会 ※第10回栃木市学童軟式野球大会の代替事業として開催	400	
10月4日(日) 11日(日)	第65回栃木市学童フットベースボール大会	113	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(9) 栃木市スポーツ協会事業

ア 総合大会

開催日	行事名	参加者(人)	会場
6月21日(日) 6月28日(日) 7月5日(日)	第74回県南五市対抗親善総合競技大会	中止※	小山市 他

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 体育祭

開催日	行事名	参加者(人)	会場
9月6日(日)	第62回吹上地区体育祭	中止※	吹上中
9月19日(土)	令和2年度みかもニコリンピック	中止※	三鴨小
9月26日(土)	令和2年度赤麻地区大運動会	中止※	赤麻小
9月27日(日)	第4回第一支部運動会	中止※	栃木中央小
	大宮地区体育祭	中止※	大宮運動広場
10月4日(日)	第11回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル	中止※	つがスポーツ公園
	国府地区民体育祭	中止※	大塚運動広場
	第71回寺尾地区体育祭	中止※	寺尾中
10月10日(土)	令和2年度第2支部体育祭	中止※	栃木中央小
	令和2年度皆川地区体育祭	中止※	皆川城東小
10月11日(日)	第63回大平地区体育祭	中止※	大平運動公園
	第28回岩舟地区体育祭	中止※	岩舟総合運動公園
-	令和2年度にしかたふれあいスポーツ大会	中止※	西方中学校

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 専門部関係

(7) 野球

開催日	行事名	参加者(人)	会場
-	第64回高松宮賜杯全日本軟式野球大会2部	中止※	総合運動公園 大平運動公園 つがスポーツ公園
-	第10回栃木市春季壮年軟式野球大会	中止※	
-	第10回栃木市スポーツ協会長杯軟式野球大会	中止※	
-	第17回栃木県議会議長杯軟式野球大会 (一般の部)	中止※	
-	第17回栃木県議会議長杯軟式野球大会 (壮年の部)	中止※	
-	第51回栃木県学童軟式野球大会兼 マクドナルドカップ町内選抜学童軟式野球大会	中止※	
-	第10回栃木市新人学童軟式野球大会	中止※	
9月5日(土) ～10月11日(日)	高松宮賜杯第40回記念全日本学童軟式野 球大会 MCトーナメント栃木県メモリアル大会	4,160	
9月13日(日) ～10月18日(日)	第10回栃木市秋季壮年軟式野球大会	260	
9月20日(日) ～10月25日(日)	第10回秋季栃木市軟式野球大会1,2部	620	
-	第17回蔵の街学童軟式野球大会	中止※	
-	栃木市内高校野球OB親睦野球大会	中止※	
12月12日(土) ～20日(日)	第8回市内高校野球部と学童チームの練 習会	中止※	
-	第2回栃木市ティール大会	中止※	
-	栃木市・新発田市スポーツ少年団交流大会	中止※	
3月21日(日)	審判講習会(A M 学童、P M 一般)	90	
3月28日(土)	栃木市春季学童軟式野球大会	289	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(イ) 剣道

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月～3月	栃木中央剣道場	30	栃木中央小・栃木警察道場
	武徳殿剣道場	30	市剣道場
	大平町少年剣友会	30	大平武道館
	藤岡剣道クラブ	30	藤岡一中
	都賀町少年剣道クラブ	20	都賀中
	西方剣道教室	20	関東ホーチキにしかた体育館 (西方総合文化体育館)

(剣道教室)	岩舟少年剣友会	30	岩舟中・岩舟体育館
	静和剣志会	20	岩舟中
	蔵の街剣志会	30	第四小
	栃木市居合道部	10	大平武道館
	栃木市剣道連盟 中央稽古会	10	市剣道場
7月 4日(土)	剣道一級審査会	中止※	大平南中
8月22日(土)	第41回栃木地区少年剣道錬成大会	中止※	大平体育館
9月 6日(日)	栃木地区剣道講習会	中止※	藤岡第一中
9月21日(月)	第67回栃木地区近県剣道大会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
11月 1日(日)	栃木地区剣道審査会・稽古会	中止※	大平南中
12月 6日(日)	第64回東武日光沿線三市親善剣道大会	中止※	関東ホーチキにしかた体育館 (西方総合文化体育館)
1月16日(土)	剣道一級審査会	中止※	大平南中
2月 7日(日)	栃木市民剣道選手権大会	中止※	藤岡総合体育館
	栃木市隣接支部対抗剣道大会	中止※	藤岡総合体育館
3月27日(土)	第24回居合道講習会	中止※	大平武道館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ウ) 柔道

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月～3月 (柔道教室)	栃木市柔道教室	15	栃木警察柔道場
	大平町少年柔道教室	35	大平武道館
	岩舟柔道教室	20	岩舟中
5月	全国小学生学年別柔道大会県南支部予選会	中止※	大平武道館
7月	わたらせ杯親善柔道大会	中止※	藤岡総合体育館
11月23日(土)	栃木市少年柔道大会	中止※	大平武道館
11月	近県少年柔道大会	中止※	岩舟体育館
12月12日(土)	大平町少年柔道クラブ大会	40	大平武道館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(エ) バスケットボール

開催日	行事名	参加者(人)	会場
5月 7日(木) ～ 6月25日(木)	バスケットボール教室(中学生)	中止※	栃木西中
5月10日(日) ～ 6月14日(日)	栃木市バスケットボールリーグ戦	中止※	栃木南中
5月12日(火) ～ 6月30日(火)	ミニバスケットボール教室(小学生)	中止※	栃木中央小

6月 1日(月) 2日(日)	蔵の街交流会	中止※	関東ホーチキにしかた体育館 (西方総合文化体育館)
8月 1日(土) 2日(日)	第13回蔵の街杯ミニバスケットボール大会	120	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
8月23日(日) ～10月 4日(日)	第22回栃木市バスケットボールオープンリーグ戦	中止※	栃木南中
8月29日(土) 30日(日)	蔵の街杯交流戦	120	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
12月 6日(日)	審判講習会	8	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
12月 6日(日) 13日(日)	第46回栃木市民バスケットボール選手権大会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
12月 6日(日) 13日(日)	第6回蔵の街杯U-10	120	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
2月14日(日) ～ 3月28日(日)	県南五市及び県民スポーツ大会予選	中止※	栃木南中
3月27日(土)	蔵の街新人交流会	160	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(オ) 陸上

開催日	行事名	参加者(人)	会場
10月10日(土) ～ 3月20日(土)	栃木市少年陸上教室	250	総合運動公園
4月18日(土) 19日(日)	第36回全国小学生陸上競技交流大会陸上教室内選考会	中止※	総合運動公園
5月17日(日)	第24回下都賀ジュニア陸上大会	中止※	総合運動公園
6月21日(日)	第36回全国小学生陸上競技交流大会 栃木県予選会	中止※	総合運動公園
12月 6日(日)	栃木市長距離走大会距離走大会	中止※	総合運動公園
1月 1日(金)	栃木市元旦マラソン大会	中止※	総合運動公園
1月24日(日)	第11回栃木県小学生駅伝大会	中止※	総合運動公園
2月11日(木)	太平山廻遊駅伝大会	中止※	総合運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(カ) 卓球

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月29日(水)	北関東中学生卓球大会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
5月 3日(日) 4日(月)	栃木市卓球選手権大会(小中学生の部)	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
6月 8日(月)	栃木市スポーツ協会会長杯ラージボール大会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ

			(総合体育館)
7月21日(火) ～8月28日(金)	春季ラージボール卓球教室	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
7月24日(金)	栃木卓球リーグ(前期)	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
9月7日(月)	ラージボール卓球講習会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
9月14日(月)	ラージボール愛好者フェスティバル	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
9月22日(火)	あすなる卓球大会(個人)	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
10月7日(月)	ラージボール卓球講習会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
10月20日(火) ～11月24日(火)	秋季ラージボール卓球教室	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
1月11日(月)	栃木オープンラージボール卓球大会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
2月14日(日)	栃木卓球リーグ(後あれば期)	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
3月20日(土) 21日(日)	関東選抜中学生卓球大会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(キ) ソフトテニス

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月4日(土) ～12月12日(土)	栃木市ジュニアソフトテニス教室	215	総合運動公園
4月25日(土)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(中学生の部)	中止※	総合運動公園
5月4日(月)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(一般の部)	中止※	総合運動公園
5月19日(火)	第9回栃木市シニアオープンソフトテニス大会	中止※	総合運動公園
6月20日(土)	第41回家庭婦人ソフトテニス大会	中止※	総合運動公園
10月3日(土)	令和2年度栃木市中学生新人ソフトテニス大会	中止※	総合運動公園
11月1日(日) 3日(火)	近県高校新人ソフトテニス選手権大会(男子・女子)	中止※	総合運動公園
11月14日(土)	令和2年度関東シニアクラブ対抗栃木大会	中止※	総合運動公園
3月13日(土) 14日(日)	第14回近県高校ソフトテニス大会	126	総合運動公園
3月28日(日)	第7回おしどり夫婦ソフトテニス大会	中止※	総合運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ケ) 射撃

開催日	行事名	参加者(人)	会場
8月29日(土)	第18回栃木市クレール射撃選手権大会(栃木市長杯)	32	ニッコー栃木総合射撃場

(ケ) テニス

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月11日(土) ～5月2日(土)	春季ジュニアテニス教室	中止※	総合運動公園
4月11日(土) ～5月2日(土)	春季ナイターテニス教室	中止※	総合運動公園
4月11日(土)	西方地区春季テニス大会	中止※	西方総合公園
4月12日(日) 19日(日)	春季シングルステニス大会	中止※	総合運動公園
5月17日(日) 24日(日)	春季ダブルステニス大会	中止※	総合運動公園
6月3日(水) 4日(木)	あじさい杯テニス大会	中止※	総合運動公園
7月4日(土) ～25日(土)	夏季ジュニアテニス教室	9	総合運動公園
8月8日(土) ～29日(土)	夏季ナイターテニス教室	24	総合運動公園
8月8日(土) 15日(土)	オープンジュニア夏季大会	64	総合運動公園
9月6日(日) ～20日(土)	オープンシングルス大会	90	総合運動公園
10月7日(水) 8日(木)	もみじ杯テニス大会	38	総合運動公園
10月17日(土) 24日(土)	オープンジュニア秋季大会	62	総合運動公園
10月17日(土)	西方地区秋季テニス大会	中止※	西方総合公園
11月7日(土) ～28日(土)	秋季ジュニアテニス教室	42	総合運動公園
11月15日(日)	栃木市硬式テニス交流会	中止※	総合運動公園
1月10日(日) ～24日(日)	クラブ対抗戦	中止※	総合運動公園
2月14日(日) ～28日(日)	オープンダブルステニス大会	中止※	総合運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(コ) バレーボール

開催日	行事名	参加者(人)	会場
5月 2日(土)	第7回栃木市小学生バレーボール選手権大会	中止※	静和小
5月17日(日)	西方地域春季バレーボール大会	中止※	関東ホーチキにしかた体育館 (西方総合文化体育館)
5月17日(日)	栃木市春季ママさんバレーボール大会	中止※	大平体育館
6月21日(日)	栃木市春季ソフトバレーボール大会	中止※	藤岡総合体育館
6月28日(日)	栃木市長杯争奪バレーボール大会	中止※	都賀南部コミュニティセンター
7月 5日(日)	西方地域七夕杯バレーボール大会	中止※	関東ホーチキにしかた体育館 (西方総合文化体育館)
9月20日(日)	大平地区自治会対抗バレーボール大会	中止※	大平体育館・大平中体育館
10月 4日(日)	栃木市バレーボール選手権大会	中止※	都賀南部コミュニティセンター
10月18日(日)	栃木市秋季ソフトバレーボール大会	中止※	藤岡総合体育館
10月25日(日)	栃木市ママさんバレーボール大会	中止※	静和小
11月 3日(火)	栃木市中学校バレーボール選手権大会	中止※	大平南中・大平南体育館・他
11月 8日(日)	西方地域秋季バレーボール大会	中止※	関東ホーチキにしかた体育館 (西方総合文化体育館)
11月15日(日)	栃木市6人制バレーボール大会	中止※	都賀南部コミュニティセンター
12月 5日(土)	わたらせ招待小学生バレーボール大会	中止※	藤岡総合体育館
12月 6日(日)	藤岡わたらせソフトバレーボール大会	中止※	藤岡総合体育館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(サ) 相撲

開催日	行事名	参加者(人)	会場
6月 7日(日)	第53回栃木市少年相撲大会	中止※	栃木東中相撲場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(シ) 弓道

開催日	行事名	参加者(人)	会場
5月～11月	初心者弓道教室	中止※	総合運動公園
5月、9月、3月	指導者研修会	中止※	総合運動公園
7月19日(日)	栃木市民弓道大会	中止※	総合運動公園
10月11日(日)	栃木蔵の街弓道大会	中止※	総合運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ス) 山岳

開催日	行事名	参加者(人)	会場
7月18日(土) 19日(日)	市民ハイキング	中止※	山形県月山
11月22日(日)	第1回三峰山登山コース整備作業	6	三峰山
1月30日(土)	第2回三峰山登山コース整備作業	6	三峰山

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(セ) 水泳

開催日	行事名	参加者(人)	会場
9月6日(日)	第38回栃木市民水泳大会	中止※	総合運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ソ) スキー

開催日	行事名	参加者(人)	会場
12月28日(月) ～30日(水)	苗場スキースクール	中止※	新潟県苗場スキー場
1月30日(土) 31日(日)	おおひらスキースクール	中止※	長野県車山高原スキー場
2月6日(土)	市民スキー祭	中止※	エーデルワイススキー場
2月27日(土)	おおひらスキー祭	中止※	福島県だいくらスキー場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(タ) サッカー

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月～3月	栃木市サッカー協会女子サッカー教室	15	屋内運動場他
4月～3月	栃木市社会人サッカーリーグ	30	総合運動公園
4月～3月	栃木市U-15サッカーリーグ	75	総合運動公園
4月29日(水)	栃木市少年サッカー春季大会	中止※	総合運動公園
8月1日(土) ～3日(月)	蔵の街小学生サッカーフェスティバル (蔵の街カップ2020)	300	総合運動公園
11月15日(日) ～12月20日(日)	栃木市社会人サッカー選手権大会	中止※	総合運動公園
12月13日(日)	栃木市サッカーフェスティバル (キッズフェスティバル2020)	90	総合運動公園
12月26日(土) 27日(日)	蔵の街高校サッカーフェスティバル	800	総合運動公園
1月17日(日) ～2月21日(日)	栃木市社会人サッカートーナメント	中止※	総合運動公園
2月27日(土) 3月6日(土)	栃木市サッカー協会登録審判員研修会	27	総合運動公園
2月27日(土) 3月6日(土)	第33回栃木ライオンズクラブ旗争奪中 学生サッカー大会	中止※	総合運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(チ) ハンドボール

開催日	行事名	参加者(人)	会場
12月5日(土)	第49回栃木市民選手権ハンドボール大会	120	マルワ・アリーナとちぎ

6日(日)		(総合体育館) 日立体育館
-------	--	------------------

(ツ) フットベースボール

開催日	行事名	参加者(人)	会場
5月3日(日) ～5日(火)	第21回学童春季フットベースボール大会 第38回学童キック大会	中止※	総合運動公園
5月10日(日)	第10回春季一般女子フットベースボール大会 第10回春季一般女子キック大会	中止※	総合運動公園
5月26日(火)	ルール・審判講習会	中止※	総合運動公園
7月26日(日)	ルール・審判講習会(関東フットボール規則)	50	総合運動公園
9月6日(日)	第4回蔵の街フットベースボール大会	100	総合運動公園
9月6日(日)	第4回栃木蔵の街一般女子フットベースボール	中止※	総合運動公園
9月15日(火)	第24回セントラルライオンズ杯大会	110	総合運動公園
9月20日(日) ～27日(日)	第19回関東フットベースボール大会予選会	105	総合運動公園
10月6日(火)	審判講習会(関東フットボール規則)	33	総合運動公園
10月11日(日)	第31回一般女子フットベースボール大会 第31回一般女子フットベースボールキック大会	中止※	総合運動公園
11月1日(日) 3日(火)	第37回学童フットベースボール新人大会	88	総合運動公園
11月8日(日)	関東フットベースボール大会	250	総合運動公園
11月16日(月)	ルール講習会	28	総合運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(テ) 体操

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月～3月	ドッペルクラブ体操教室	延1,400	東陽中
10月12日(月)	第49回市民体操選手権大会	中止※	東陽中

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ト) バドミントン

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月～3月	小中学生バドミントン教室	20	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
4月26日(日)	第44回栃木市春季バドミントン大会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
8月9日(日)	第80回栃木市会長杯バドミントン大会	114	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ナ) ゴルフ

開催日	行事名	参加者(人)	会場
9月15日(火)	第11回市民ゴルフ大会	218	都賀CC

(二) 空手道

開催日	行事名	参加者(人)	会場
6月21日(日)	第42回栃木市民空手道選手権大会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ヌ) ラグビーフットボール

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月～3月	栃木市ラグビースクール	750	永野川緑地公園・國學院栃木高校
7月5日(日)	第28回栃木市ラグビー祭	中止※	総合運動公園
2月7日(日)	第9回栃木市少年ラグビーカップ大会	中止※	総合運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ネ) ソフトボール

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月5日(日)	第19回大平マラソンソフトボール大会	中止※	大平運動公園
4月5日(日) ～26日(日)	都賀春季ソフトボール大会 A・Bクラス	中止※	都賀市民運動場
4月12日(日)	第42回藤岡春季ソフトボール大会	中止※	藤岡渡良瀬運動公園
4月12日(日)	第10回栃木市選抜大会岩舟予選会	中止※	岩舟総合運動場
4月19日(日)	市選抜大会藤岡支部予選会	中止※	藤岡渡良瀬運動公園
4月19日(日) ～26日(日)	第36回大平壮年ソフトボール大会	中止※	大平運動公園
4月19日(日) ～7月26日(日)	第6回栃木支部長杯ソフトボール大会	中止※	総合運動公園
5月10日(日)	第10回栃木市ソフトボール支部選抜親善大会	中止※	総合運動公園
6月6日(土) ～7月5日(日)	都賀ナイターソフトボール大会	中止※	都賀市民運動場
6月21日(日)	明和町大会藤岡予選会	70	藤岡渡良瀬運動公園
6月21日(日) ～28日(日)	第11回大平協会長杯ソフトボール大会	中止※	大平運動公園
6月21日(日) ～7月5日(日)	第11回大岩藤ソフトボール交流大会	260	大平運動公園他
9月6日(日) ～27日(日)	第12回大岩藤ソフトボール交流大会	220	大平運動公園他
9月6日(日) 10月25日(日)	第39回栃木市長杯ソフトボール大会	中止※	総合運動公園

9月13日(日)	第9回栃木県スーパーシニアソフトボール大会	107	総合運動公園
10月4日(日)	渡良瀬712(ナイツ)大会	50	藤岡渡良瀬運動公園
10月4日(日)	栃木市ソフトボール協会長杯岩舟支部予選会	中止※	岩舟総合運動場
10月4日(日) ～11日(日)	第36回大平シリーズソフトボール大会	120	大平運動公園
10月11日(日) 18日(日)	都賀春季ソフトボール大会 A・Bクラス	中止※	都賀市民運動場
10月25日(日) ～11月1日(日)	第7回栃木市ソフトボール協会長	中止※	大平運動公園
11月15日(日) ～25日(水)	第4回西方創生近隣市町親善シニアソフトボール大会	中止※	総合運動公園 西方北グラウンド
11月22日(日)	ピッチング及び打撃・守備講習会	100	大平運動公園
3月21日(日)	公認審判員伝達講習会	25	大平運動公園
3月22日(月)	公認審判員伝達講習会	50	総合運動公園
3月29日(月)	公認審判員伝達講習会	中止※	赤津スポーツ広場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ノ) ゲートボール

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月13日(月)	第24回両毛地区親善ゲートボール大会	中止※	屋内運動場
7月20日(月)	第5回栃木市親善ゲートボール大会	72	屋内運動場
9月14日(月)	第6回栃木市親善ゲートボール大会	74	屋内運動場
10月5日(月)	第17回栃木市ゲートボール大会	中止※	屋内運動場
10月26日(月)	第37回秋のオープンゲートボール大会 第34回交通安全ゲートボール大会	65	屋内運動場
12月14日(月)	第5回栃木市親善リレーシオン3大会	74	屋内運動場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ハ) 太極拳

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月10日(金)	レベルアップ講習会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
5月8日(金) ～6月12日(金)	初心者太極拳講習会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
7月5日(日)	第21回栃木市太極拳交流大会	中止※	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)
9月11日(金)	2020年度太極拳技能検定	45	マルワ・アリーナとちぎ (総合体育館)

1月31日(日)	2段以上講習会	中止※	関東ホーチキにしかた体育館 (西方総合文化体育館)
----------	---------	-----	------------------------------

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(エ) サイクリング

開催日	行事名	参加者(人)	会場
5月～10月	おはようサイクリング	295	市内
6月7日(日) ～9月27日(日)	遠乗りサイクリング	56	市内・鹿沼市・下野市
9月19日(土)	お出かけサイクリング	7	渡良瀬遊水地

(フ) グラウンド・ゴルフ

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月29日(水)	第28回栃木地区G・G交歓大会	中止※	総合運動公園
5月7日(木)	第10回栃木市G・G交流大会	中止※	西方ふれあいパーク
6月3日(水)	第29回栃木地区G・G交歓大会	中止※	総合運動公園
6月18日(木)	第24回栃木県G・G協会交歓大会	中止※	総合運動公園
9月10日(木)	第10回栃木市G・G協会市長杯大会	359	つがスポーツ公園
9月17日(木) 18日(金)	第28回関東地区G・G親善大会	延期※	総合運動公園
10月20日(火)	第5回栃木市G・G協会交歓大会	379	大平運動公園
11月17日(火)	第5回栃木市G・G協会会長杯大会	362	大平運動公園
11月25日(水)	第30回栃木地区G・G協会交歓大会	291	総合運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ハ) レクリエーション

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月29日(水)	太平山健康ハイキング	中止※	太平山周辺
11月1日(日)	秋のハイキング	18	太平山周辺
1月17日(日)	新春親子大ドッジボール大会	中止※	大平体育館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(ホ) フォークダンス

開催日	行事名	参加者(人)	会場
6月～3月	フォークダンス講習会	20	都賀公民館
-	健康ダンス講習会	中止※	都賀公民館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(マ) ウェイトリフティング

開催日	行事名	参加者(人)	会場
4月～3月	ウェイトリフティング教室	15	大平運動公園
6月6日(土)	ウェイトリフティング部記録挑戦会	15	大平運動公園

10月24日(土)			
-----------	--	--	--

(ニ) 綱引

開催日	行事名	参加者(人)	会場
6月14日(日)	第33回関東綱引選手権大会	中止※	神奈川県
9月13日(日)	第25回東日本綱引選手権大会	中止※	群馬県
1月24日(日)	第36回栃木県綱引選手権大会	中止※	黒羽体育館
2月14日(日)	第20回栃木市綱引大会	中止※	都賀中学校
2月27日(日) 28日(日)	2021全日本綱引選手権大会	中止※	東京都

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(A) ターゲット・バードゴルフ

開催日	行事名	参加者(人)	会場
-	岩舟春季大会	中止※	岩舟TBG
-	第7回市長杯TBG大会	中止※	赤津TBGコース
7月17日(金)	栃木市TBGクラブ大会	20	赤津TBGコース
-	岩舟夏季大会	中止※	岩舟TBG
9月26日(土)	第26回都賀地区市民親睦大会	42	赤津TBGコース
11月7日(土)	都賀協と栃ク合同ハンデ戦	13	赤津TBGコース
11月7日(土)	第62回都賀町TBG協会大会	64	赤津TBGコース
11月14日(土)	岩舟秋季大会	28	岩舟TBG
1月23日(土)	第8回TBG協会新春初打ち大会	中止※	岩舟TBG
-	県南7クラブ大会	中止※	岩舟TBG

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(メ) なぎなた

開催日	行事名	参加者(人)	会場
7月～10月	栃木教室	56	國學院栃木高校
10月17日(土)	体験教室	中止※	大平南体育館
12月23日(水)	第8回栃木市なぎなた大会	7	國學院栃木高校

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

エ 地区・支部関係

開催日	行事名	参加者(人)	場所
4月4日(土) 5日(日)	桜まつり近隣市町中学校親善野球大会	中止※	西方総合公園 つがスポーツ公園
4月26日(日)	渡良瀬遊水地ウォーキング	中止※	渡良瀬遊水地
-	第38回わたらせ市民射撃大会	中止※	ニッコー栃木総合射撃場
5月3日(日)	ウォータースポーツ教室	中止※	谷中湖
6月～3月	藤岡町剣道教室	20	藤岡第一中
6月～3月	ラージボール卓球教室	40	藤岡総合体育館

6月～3月	陸上教室	50	部屋小
6月～3月	バレーボール教室	15	藤岡総合体育館
7月	第9回わたらせ親善柔道大会	中止※	藤岡総合体育館
7月～3月	ミニバスケットボール教室	中止※	三鴨小学校
9月19日(土)	部屋地区民健康サイクリング	27	渡良瀬遊水地
10月18日(日)	第42回岩舟健康マラソン大会	中止※	岩舟総合運動公園
10月24日(土) ～12月5日(土)	第11回藤岡渡良瀬テニス教室	12	藤岡渡良瀬運動公園
11月7日(土) 8日(日)	第28回わたらせソフトボール大会	中止※	藤岡第一中 岩舟中
11月8日(日)	第39回大平地区マラソン大会	中止※	大平運動公園 日立周辺
12月6日(日)	第22回わたらせソフトバレーボール大会	中止※	藤岡総合体育館
12月28日(月)	第12回わたらせ招待小学生バレーボール大会	中止※	藤岡総合体育館
1月27日(水) ～3月3日(水)	寒さに負けない体力づくり 卓球教室	中止※	大平体育館
1月29日(金) ～3月5日(金)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(一般)	中止※	大平体育館
1月30日(土) ～3月6日(土)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(小学生)	中止※	大平運動公園
1月30日(土) ～3月6日(土)	寒さに負けない体力づくり バドミントン教室	中止※	大平体育館
1月31日(日) ～3月7日(日)	寒さに負けない体力づくり テニス教室	中止※	大平運動公園
3月7日(日)	第46回栃木市岩舟駅伝競走大会	中止※	岩舟地域
3月	第24回栃木市藤岡町渡良瀬近県テニストーナメント	中止※	藤岡渡良瀬運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(10) 栃木市スポーツ少年団関係

ア 事業報告

開催日	事業名	参加団数	場所
-	第6回栃木市スポーツ少年団軟式野球交流大会	中止※	総合運動公園
-	第7回栃木市スポーツ少年団バレーボール大会	中止※	静和小体育館
-	第6回栃木市スポーツ少年団剣道大会	中止※	大平武道館
5月3日(日)	第9回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	中止※	総合体育館
6月	栃木市スポーツ少年団総会(書面開催)	-	-
10月3日(土)	第37回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会	5	総合運動公園
11月3日(火)	第37回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	4	総合運動公園

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 登録人数表

種 目	団 数	指導者数 (人)	スタッフ数 (人)	団員数(人)		
				男子	女子	合計
フットベースボール	2	5	-	-	20	20
剣道	2	6	-	24	13	37
空手道	1	4	-	5	3	8
バレーボール	2	4	1	-	24	24
柔道	2	5	3	12	5	17
野球	10	31	8	128	5	133
ミニバスケットボール	5	19	4	33	35	68
陸上	1	2	-	3	3	6
卓球	1	2	-	12	-	12
少林寺拳法	1	2	-	3	3	6
合 計	27	80	16	220	111	331

スポーツ施設係（栃木地域）

1 社会体育施設

(1) 施設の種類

施 設 名	建 設 年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
剣道場	明治44年	437.25	163.70	木造瓦葺平屋
弓道場	昭和28年	102.47	76.00	木造垂鉛葺平屋
皆川東宮運動場	昭和46年	14,889.23	-	
柳原河川敷運動場	昭和52年	12,608.00	3.25	簡易水洗式トイレ
大光寺河川敷運動場	昭和52年	13,028.00	3.25	簡易水洗式トイレ
尻内河川敷運動場	昭和54年	5,950.00	9.91	木造平屋トイレ
大塚運動広場	平成2年	15,942.90	27.30	木造平屋トイレ
大宮運動広場	平成5年	15,257.00	21.00	木造平屋トイレ
大皆川ニュースポーツ広場	平成16年	11,367.00	-	
城内ニュースポーツ広場	平成18年	12,648.00	-	
屋内運動場	平成4年	3,724.23	1,062.80	鉄骨造鋼板葺平屋

(2) 利用状況

(単位：人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
剣道場	0	0	0	118	234	255	260	241	222	59	69	238	1,696

弓道場	39	0	66	386	158	213	249	208	276	75	49	240	1,959
柳原河川敷運動場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大光寺河川敷運動場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大塚運動広場	620	256	925	1,414	1,416	1,576	1,667	1,501	1,300	443	433	1,516	13,067
大宮運動広場	1,068	649	1,691	1,557	1,472	2,074	2,020	2,085	2,217	569	297	2,169	17,868
大皆川ニュースポーツ広場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
城内ニュースポーツ広場	485	417	895	1,030	985	140	940	995	819	120	135	955	7,916
屋内運動場	0	0	171	887	821	1,237	1,461	876	817	152	116	979	7,517
合計	2,212	1,322	3,748	5,392	5,086	5,495	6,597	5,906	5,651	1,418	1,099	6,097	50,023

※－は、台風被害、工事等により利用不可

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	0	0	780	1,365	1,482	1,404	1,443	1,482	1,482	234	0	0	9,672
栃木第三小	0	0	596	983	1,192	1,132	1,103	954	1,043	149	0	447	7,599
栃木第四小	0	0	363	726	774	871	895	1,065	1,041	266	0	0	6,001
栃木第五小	0	0	281	528	611	99	561	528	462	17	0	0	3,087
南小	0	0	461	1,105	1,167	1,136	614	1,075	860	61	0	0	6,479
大宮南小	0	0	130	260	325	286	234	299	312	312	0	0	2,158
大宮北小	0	0	475	994	972	972	1,015	1,037	950	22	0	0	6,437
皆川城東小	0	0	162	405	405	389	308	454	340	0	0	0	2,463
吹上小	0	0	97	389	340	486	470	421	324	0	0	227	2,754
千塚小	0	0	200	280	420	460	360	280	260	0	0	0	2,260
寺尾小	0	0	211	387	422	493	370	440	334	0	0	229	2,886
国府南小	0	0	235	510	451	490	529	490	490	39	0	0	3,234
国府北小	0	0	196	392	353	333	216	333	314	39	0	0	2,176
栃木東中	0	0	221	442	459	204	238	357	425	85	0	272	2,703
栃木西中	0	0	166	408	362	347	272	317	710	45	0	287	2,914
栃木南中	0	0	222	459	400	400	340	429	429	74	0	281	3,034
東陽中	0	0	335	697	671	671	593	645	697	155	0	413	4,877
皆川中	0	0	289	595	561	527	442	578	561	102	0	323	3,978
吹上中	0	0	150	299	218	231	177	218	190	27	0	122	1,632
寺尾中	0	0	265	530	449	408	388	469	490	61	0	306	3,366
合計	0	0	5,835	11,754	12,034	11,339	10,568	11,871	11,714	1,688	0	2,907	79,710

イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	0	0	358	864	1,103	596	596	685	656	119	0	596	5,573
栃木第三小	168	0	336	840	952	560	560	952	840	0	0	504	5,712
栃木第四小	50	0	100	250	200	200	200	250	200	75	0	150	1,675
栃木第五小	36	0	0	198	162	36	144	144	144	0	0	216	1,080
南 小	150	0	250	700	900	700	250	750	600	50	0	450	4,800
大宮南小	0	0	30	30	0	0	0	0	0	0	0	0	60
大宮北小	106	0	212	530	583	530	371	530	477	0	0	318	3,657
皆川城東小	68	0	136	340	408	340	238	374	289	0	0	204	2,397
吹上小	0	0	136	102	153	102	136	221	187	17	0	153	1,207
千塚小	125	0	100	250	450	250	175	250	200	0	0	150	1,950
寺尾小	50	0	100	250	200	250	175	275	200	0	0	150	1,650
国府南小	48	0	80	208	224	192	192	224	208	0	0	128	1,504
国府北小	60	0	120	300	330	240	270	330	240	30	0	180	2,100
合 計	861	0	1,958	4,862	5,665	3,996	3,307	4,985	4,241	291	0	3,199	33,365

ウ 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	142	0	36	71	107	71	107	142	142	0	0	0	818
栃木第三小	71	0	177	354	283	354	319	319	142	35	0	142	2,196
栃木第五小	53	0	0	0	158	53	158	105	158	0	0	0	685
南 小	200	0	360	720	800	720	560	880	720	80	0	280	5,320
皆川城東小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	16
栃木東中	180	0	240	540	600	360	720	600	720	180	0	480	4,620
東陽中	47	0	94	658	282	0	235	141	329	0	0	329	2,115
吹上中	0	0	18	18	18	35	0	0	0	0	0	0	89
寺尾中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木商業高校	0	0	0	0	45	45	0	0	0	0	0	0	90
栃木高校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	693	0	925	2,361	2,293	1,638	2,099	2,187	2,211	295	0	1,247	15,949

大平スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
大平体育館	昭和49年	7,180.04	1,779.46	鉄筋コンクリート造 ※敷地は公民館等含む
大平南体育館	昭和59年	7,300.14	1,162.31	鉄筋コンクリート造
大平武道館	昭和55年	1,698.97	842.00	鉄筋造(平成元年増築)
大平運動公園野球場	平成7年	40,000.00	285.05	鉄筋コンクリート造
大平運動公園多目的運動広場	平成9年	48,000.00		
大平運動公園第2多目的運動広場	平成16年	8,600.00		
大平運動公園テニスコート	平成10年	7,000.00		

(2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大平体育館	0	0	661	2,268	2,136	2,329	2,829	2,171	2,270	364	507	2,262	17,797
大平南体育館	585	0	935	1,769	1,861	1,987	1,686	1,093	1,261	642	281	1,313	13,413
大平武道館	0	0	162	405	415	407	436	430	384	146	79	431	3,295
大平運動公園野球場	276	140	680	1,515	2,860	1,412	1,065	816	622	134	160	115	9,795
大平運動公園多目的運動広場	192	41	397	80	768	764	1,274	398	270	80	0	0	4,264
大平運動公園第2多目的運動広場	75	0	21	75	320	2,950	25	1,505	0	2,805	50	68	7,894
大平運動公園テニスコート	2,294	650	1,502	2,069	3,396	3,580	2,880	2,667	3,992	1,600	327	1,327	26,284
合計	3,422	831	4,358	8,181	11,756	13,429	10,195	9,080	8,799	5,771	1,404	5,516	82,742

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大平東小	0	0	122	255	218	195	233	225	191	12	0	0	1,451
大平南小	0	0	196	340	377	316	298	321	327	20	0	0	2,195
大平西小	0	0	374	589	623	463	523	513	578	50	0	0	3,713
大平中央小	0	0	307	521	557	440	520	503	476	100	0	0	3,424
大平中	0	0	252	495	512	472	312	442	438	32	0	276	3,231
大平南中	0	0	183	358	358	509	567	644	557	36	0	439	3,651
合計	0	0	1,434	2,558	2,645	2,395	2,453	2,648	2,567	250	0	715	17,665

イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
大平東小	79	0	56	140	140	28	261	234	222	0	0	192	1,352
大平南小	34	0	68	170	187	136	221	221	238	0	0	165	1,440
大平西小	137	0	120	300	330	210	424	501	454	30	0	334	2,840
大平中央小	68	0	153	306	323	255	460	460	426	40	0	297	2,788
合計	318	0	397	916	980	629	1,366	1,416	1,340	70	0	988	8,420

ウ 学校体育施設(武道場)

(単位:人)

月 施設	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
大平南中	0	0	270	540	540	510	450	510	510	90	0	240	3,660

藤岡スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類の

施設名	建設年	面積 (m ²)		備考
		敷地	建物	
藤岡渡良瀬運動公園	昭和55年	283,249		
藤岡総合体育館	昭和61年	29,149	3,334	鉄筋コンクリート造
藤岡弓道場	平成6年	256	236	鉄骨・コンクリートブロック造
三鴨スポーツ広場	平成14年	5,319		簡易水洗式トイレ

(2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
藤岡渡良瀬運動公園	588	130	1,467	2,456	2,184	2,626	2,453	3,081	2,234	636	424	1,574	19,853
藤岡総合体育館	767	0	979	2,068	1,883	2,339	2,815	2,191	2,200	950	520	2,737	19,449
藤岡弓道場	32	0	19	41	36	42	60	55	53	15	15	48	416
三鴨スポーツ広場	0	112	267	0	0	0	0	0	0	0	0	100	479
合計	1,387	242	2,732	4,565	4,103	5,007	5,328	5,327	4,487	1,601	959	4,459	40,197

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋小	0	0	130	367	100	150	145	420	440	10	0	0	1,762
赤麻小	0	0	35	120	150	71	98	108	30	0	0	0	612
三鴨小	0	0	0	0	0	0	0	0	227	13	0	13	253
藤岡一中	0	0	30	90	75	130	158	161	134	17	0	83	878
藤岡二中	0	0	60	150	120	190	160	170	130	30	0	154	1,164
合計	0	0	255	727	445	541	561	859	961	70	0	250	4,669

イ 学校体育施設(格技場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡一中	0	0	120	280	220	260	240	220	260	0	0	160	1,760
藤岡一中弓道場	0	0	0	160	140	140	160	80	128	0	0	0	808
藤岡二中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	120	440	360	400	400	300	388	0	0	160	2,568

ウ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
部屋小	0	0	200	600	550	600	375	535	500	0	0	375	3,735
赤麻小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三鴨小	0	0	120	300	330	220	510	560	420	90	0	300	2,850
合計	0	0	320	900	880	820	885	1,095	920	90	0	675	6,585

エ 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 学校名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋小	0	0	182	546	570	490	420	350	400	50	0	250	3,258
三鴨小	0	0	0	0	0	0	0	150	0	0	0	0	150
藤岡一中	0	0	32	64	20	64	64	30	0	0	0	0	274
合計	0	0	214	610	590	554	484	530	400	50	0	250	3,682

都賀スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
都賀市民運動場	平成11年	15,537.06	-	
都賀体育センター	昭和50年	2,413.00	999.91	鉄骨平屋、瓦棒葺
つがスポーツ公園多目的広場	平成11年	48,500.00	-	
つがスポーツ公園テニスコート	平成4年	4,017.00	-	
都賀南部コミュニティセンター	平成8年	9,064.86	935.11	鉄骨造
木コミュニティセンター	平成5年	7,677.31	821.40	鉄骨造
大柿コミュニティセンター	昭和60年	4,013.00	517.63	鉄骨造

(2) 利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
都賀市民運動場	597	0	2,420	4,834	1,559	2,213	2,952	1,901	1,357	586	4,041	2,460	24,920
都賀体育センター	175	0	1,588	989	1,132	921	930	899	791	379	1,450	896	10,150
つがスポーツ公園多目的広場	226	0	705	3,365	292	896	1,118	470	531	97	829	277	8,806
つがスポーツ公園テニスコート	298	0	1,006	655	1,001	899	620	761	813	627	44	771	7,495
都賀南部コミュニティセンター	474	0	2,238	1,819	1,554	2,133	1,256	2,491	1,501	294	1,809	2,471	18,040
木コミュニティセンター	10	0	2,356	1,568	1,477	833	1,371	1,088	939	350	140	1,689	11,821
大柿コミュニティセンター	30	0	20	113	65	83	70	231	55	0	90	690	1,447
合計	1,810	0	10,333	13,343	7,080	7,978	8,317	7,841	5,987	2,333	8,403	9,254	82,679

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設（体育館）

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合戦場小	0	0	0	455	336	90	446	499	259	0	0	37	2,122
家中小	0	0	0	876	1,295	1,330	790	1,050	240	50	0	143	5,774
赤津小	0	0	0	130	90	0	390	60	30	0	0	16	716
都賀中	0	0	0	692	937	1,006	896	833	704	0	0	213	5,281
合計	0	0	0	2,153	2,658	2,426	2,522	2,442	1,233	50	0	409	13,893

イ 学校体育施設（運動場）

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合戦場小	0	0	0	270	540	240	270	300	210	0	0	88	1,918

家中小	0	0	500	225	425	200	25	225	0	0	0	0	1,600
赤津小	0	0	1,350	175	1,025	600	650	800	875	60	0	131	5,666
合計	0	0	1,850	670	1,990	1,040	945	1,325	1,085	60	0	219	9,184

ウ 学校体育施設（夜間照明）

（単位：人）

施設	月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
合戦場小	10	0	160	170	630	30	440	60	540	0	0	39	2,079
家中小	100	0	0	80	305	130	245	0	80	0	0	20	960
赤津小	25	0	400	600	750	0	210	340	200	25	0	50	2,600
合計	135	0	560	850	1,685	160	895	400	820	25	0	109	5,639

西方スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類の

施設名	建設年	面積（㎡）		備考
		敷地	建物	
西方総合文化体育館	平成15年	13,374.52	3,868.65	鉄骨造2階
西方総合公園運動場	昭和59年	20,068	183.53	鉄骨造1階
西方北グラウンド	平成6年	14,878		
西方南グラウンド	昭和58年	11,250		
西方桜グラウンド	昭和40年	8,636		
真名子運動広場	平成元年	11,700		

(2) 利用状況

（単位：人）

施設	月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
西方総合文化体育館	670	117	1,387	2,153	1,327	3,276	3,392	2,303	2,543	432	511	3,573	21,684
西方総合公園運動場	154	84	249	426	480	420	207	698	349	72	89	288	3,516
西方北グラウンド	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西方南グラウンド	459	80	205	181	36	287	281	287	243	0	80	20	2,159
西方桜グラウンド	360	360	360	360	360	430	360	360	410	108	0	108	3,576
真名子運動広場	200	200	220	210	211	218	216	218	260	60	40	209	2,262
合計	1,843	841	2,421	3,330	2,414	4,631	4,456	3,866	3,805	672	720	4,198	33,197

※-は、台風被害、工事等により利用不可

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
西方小	0	0	0	375	525	450	870	625	350	50	0	120	3,365
真名子小	0	0	0	0	0	0	7	0	30	20	0	0	57
西方中	0	0	75	337	157	259	217	248	119	99	0	140	1,651
合計	0	0	75	712	682	709	1,094	873	499	169	0	260	5,073

イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
西方小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
真名子小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西方中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

岩舟スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
岩舟総合運動場	—	14,126	—	
・野球場	昭和53年	6,137	—	
・ソフトボール場	昭和53年	6,000	—	夜間照明6基
・テニスコート	昭和61年	1,989	—	3面
岩舟体育館	昭和45年	781	585.0	S造 平屋

(2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
野球場	165	90	289	237	213	500	212	365	362	65	126	655	3,279
ソフトボール場	705	31	394	1,133	916	1,609	1,192	1,368	1,282	378	165	1,007	10,180
テニスコート	29	23	55	58	65	64	83	100	69	24	17	77	664
体育館	275	0	454	1,267	983	1,266	1,367	1,189	1,122	202	144	1,617	9,886
合計	1,174	144	1,192	2,695	2,177	3,439	2,854	3,022	2,835	669	452	3,356	24,009

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設（体育館）

（単位：人）

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
岩舟小	0	0	130	310	321	294	320	202	234	20	0	0	1,831
静和小	0	0	298	758	614	654	611	725	551	56	0	0	4,267
小野寺小	0	0	0	0	0	22	0	42	124	20	0	0	208
岩舟中	0	0	186	515	393	375	424	466	419	40	0	292	3,110
合 計	0	0	614	1,583	1,328	1,345	1,355	1,435	1,328	136	0	292	9,416

イ 学校体育施設（武道場）

（単位：人）

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
岩舟中	0	0	450	880	930	825	890	975	920	85	0	625	6,580

ウ 学校体育施設（運動場）

（単位：人）

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
岩舟小	32	0	94	189	191	159	280	180	220	0	0	160	1,505
静和小	155	0	295	715	680	230	680	650	635	95	0	385	4,520
小野寺小	27	0	40	76	24	0	128	156	128	0	0	96	675
合 計	214	0	429	980	895	389	1,088	986	983	95	0	641	6,700

エ 学校体育施設（夜間照明）

（単位：人）

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
静和小	125	0	205	505	425	140	500	455	500	95	0	250	3,200

第4節 文化課

〔総括概要〕

文化課の主な分掌事務は、文化振興関係事業、文化財関係事業、美術館関係事業及び文化施設整備関係事業である。

文化振興関係では、本市の文化芸術の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため策定した文化振興計画に基づき、市民及び学識経験者による推進懇談会を組織し推進を図るとともに、文化振興推進制度における施策を実施した。また、各種文化団体が開催する展覧会・演奏会等の後援等を行い、その活動を支援した。文化会館については、指定管理者による参加型・鑑賞型事業や市内小中学校への派遣事業の実施により文化芸術の振興に努めるとともに、効率的な会館運営を行った。なお、第30回山本有三記念「路傍の石」俳句大会と新生栃木市10周年事業「市民ミュージカル」の準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

文化財関係では、近年増加傾向にある埋蔵文化財包蔵地における開発行為に対し随時工事立会や確認調査を行い、開発者に対し適切な指導を行うことで埋蔵文化財の保全に努めた。また、地域の貴重な文化遺産を保護するため、指定有形文化財の所有者に対して文化財の修理に必要な経費の一部を補助し、所有者の負担軽減及び文化財の保全を図った。さらに、西方城跡近辺の城郭について、令和5年度での国の史跡指定を目指し、有識者等による専門者会議の指導のもと、史料調査及び地籍調査、発掘調査のほか、発掘調査現地説明会を行った。そのほか、市内にある歴史民俗資料館等の文化財保護施設を適切に管理運営し、また、歴史に関する調査依頼及び施設案内等に対応することで、市民の文化財に対する意識を啓発し、文化財愛護の精神を高めることに努めた。

美術館関係では、とちぎ蔵の街美術館を市直営で管理運営し、収蔵品展や企画展の開催等により市民の知識及び教養の向上に努めるとともに、市の芸術文化を市民に紹介するため、市ゆかりの美術工芸作品の寄附の受け入れを行った。また、「とちぎ歌麿館」において喜多川歌麿浮世絵版画の復刻版等の展示や、とちぎ歌麿まつりに合わせて、市所蔵の肉筆画「女達磨図」・「鍾馗図」・「三福神の相撲図」の喜多川歌麿と栃木のゆかりについて情報発信を行った。

文化施設整備関係では、本市ゆかりの作品や資料を受け継ぎ、特色ある観光資源として活用する拠点として、旧市役所本庁舎跡地に（仮称）文化芸術館の新築及び（仮称）文学館の改修整備を進め、令和3年3月にそれぞれ竣工した。

文化振興係

1 文化振興関係

(1) 栃木市文化振興計画の推進

本市が目指すべき文化芸術等の方向性を明らかにし、豊かな心を育む文化の継承・

発展のために策定した「栃木市文化振興計画（改訂版）」の推進を図った。

ア 文化振興計画推進懇談会

学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成し、今後の取組方針を示すための実施細目を作成した。

- ・開催回数 1回

(2) 文化振興推進制度

地域に根ざした個性豊かな文化を継承するとともに、それを更に発展させ、市民協働による「文教・文化都市」を目指すための制度を推進した。

ア 栃木市文化大使（委嘱者数8人）

本市の文人若しくは墨客又は歴史、文化遺産等について造詣が深く専門的な助言や講話ができる、本市と縁のある方を文化大使として委嘱し、本市の文化面の魅力を情報発信するとともに、文化的遺産や文化活動に対して助言、指導をいただくことにより本市における文化振興を図った。

- ・市事業等への支援状況

審議会委員等 5人、講演会講師等 3人（延べ6回）

イ 栃木市文化マイスター（認定数：40団体、個人27人）

本市の文化面の各分野で調査研究・活動を重ねている団体や個人に申請していただき、文化マイスターの称号を授与し、自身の活動の励みとしてもらうとともに市や地域の各種事業等へ支援、協力をいただくことにより、本市の文化を伝え広め文化振興を図った。

- ・現年認定数 0団体、個人 0人

- ・活動状況 学校支援ボランティア 145回、公民館事業 5回

ウ とちぎ文化講座の実施

本市における文化振興を図るために、市内の文化を詳しく学べる場として分野ごとの講座を開設した。

講座名	講師	実施日	参加者数(人)
日本の城の魅力	齋藤慎一	10月3日(土)	30
とちぎの城跡	初山孝行	10月8日(木)	28
皆川広照と皆川城・栃木城	江田郁夫	10月15日(木)	29
西方綱吉と西方城	江田郁夫	10月22日(木)	29
西方城跡 現地調査説明会	初山孝行、尾島忠信	10月31日(土)	24

(3) 栃木市ふるさと文化振興基金

本市の多くの優れた文化遺産を守り、豊かな芸術文化を育むため、栃木市ふるさと文化振興基金を設置し、協力をお願いしている。

栃木市ふるさと文化振興基金状況

- ・個人からの寄附 279人

内訳 栃木市ふるさと応援寄付金 278人

栃木市ふるさと文化振興基金 1人

- ・団体からの寄附 0団体

(単位：円)

栃木市ふるさと応援寄付金	4,587,000
栃木市ふるさと文化振興基金	150,270
基金利子	3,730
計(A)	4,741,000
繰出金 ※	△3,095,029
計(B)	△3,095,029
小計(A+B)	1,645,971
前年度基金額(C)	43,206,620
基金合計(A+B+C)	44,852,591

※繰出先：とちぎ蔵の街美術館特別企画展等開催事業費
おおひら歴史民俗資料館管理運営費

(4) 第30回山本有三記念「路傍の石」俳句大会

俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけさせることを目的として、栃木県内及び友好親善都市である北海道滝川市の小中学校の児童生徒を対象に計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(5) その他の芸術・文化振興関係事業

ア 後援関係

各種文化団体の開催する展覧会、演奏会、発表会等を後援した。

イ 県立博物館等の宣伝等

県立博物館やその他の施設からの催物パンフレット・ポスター等の配布・掲示及び広報紙への掲載を行った。

ウ 栃木市文化活動協議会

加盟する文化活動団体及び個人を支援し、相互の連携強化と親睦融和を図るとともに、市民文化の振興を図った。

実施日	事業名	会場	参加者数 (参加団体数)
4月17日(金)	第1回理事会	書面会議	24人
6月24日(水)	総会	市役所正庁	27人
8月25日(火)	臨時総会	市役所501会議室	27人
8月25日(火)	第2回理事会	市役所501会議室	27人
10月18日(日) ～12月13日(日)	各支部文化祭	各文化会館 及び各公民館	35団体
3月16日(火)	第3回理事会	市役所正庁	26人

エ 第45回栃木県文化振興大会

- ・実施日 1月27日(水) (開催中止)
- ・場所 足利市民会館

2 文化会館関係

(1) 文化会館運営委員会会議

実施日	審議事項
6月24日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長及び副委員長選出 ・令和元年度実績報告について ・令和2年度運営状況について ・令和2年度自主事業計画について
10月29日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木市文化会館への要望・質問について (栃木市文化会館利用者懇談会全体会と合同開催)
3月11日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染対策に伴う利用制限等について ・令和2年度実績報告について ・令和2年度自主事業実績報告について ・令和3年度自主事業計画（案）について ・会館アンケート結果について

(2) 栃木文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デーわくわく！ ピアノ！（ベーゼンドルファー）	5月23日（土） 第一部：午前10時開演 第二部：午後1時開演 第三部：午後3時開演 会場：小ホール	無料	中止 ※1
鑑賞事業 谷村新司コンサートツアー2020 「谷村文学選～グレイス～」	6月20日（土） 午後4時30分開演 会場：大ホール	前売：8,800円 当日：9,300円	延期 ※2
鑑賞事業 綾小路きみまろ 爆笑スーパーライブ2020	9月12日（土） 午後2時開演 会場：大ホール	1階：5,800円 2階：5,300円 ※18歳未満入場不可	中止 ※1
創造事業 とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」	10月31日（土）、11月14日（土）、28日（土）、29日（日）、12月6日（日） 会場：諸室	参加費 5,000円 (全5回)	20
鑑賞事業 0才からのジャズコンサート	11月21日（土） 第一部：午前11時開演	前売： 大人（中学生以上） 1,200円 子ども（0才～小学生） 300円	360

	第二部：午後2時開演	当日： 大人1,500円 子ども600円	
鑑賞事業 新生栃木市10周年記念事業 市民ミュージカル「忘れがたき 故郷 とちぎ ～集団疎開 学童 物語～」	12月19日（土）、20日（日） 会場：大ホール	未定	中止 ※1
市民参加型 オンライン体験アートワークシ ョップ ビー玉ころがし～クリ スマスの冒険～	作品募集：11月14日（土） から12月13日（日）まで 展示：12月19日（土）、 20日（日） 会場：展示室、ウェブサイト	無料	参加18 観覧50
地域振興次世代事業 ゆかりのアーティストシリーズ 高橋由起フルート・リサイタル	12月20日（日） 午後2時開演 会場：小ホール	一般1,000円 高校生以下 500円 ※3歳未満入場 不可	172
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「北の桜守」	2月13日（土） 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時上映 会場：大ホール	500円 ※未就学児入場 不可	200
市民参加型 ピアノ開放デーわくわく！ ピアノ！（スタインウェイ）	2月20日（土） 第一部：午前10時開演 第二部：午後1時開演 第三部：午後3時開演 会場：大ホール	無料	中止 ※1
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティ スト・アーカイブスの市内小中 学校への派遣事業（アウトリー チ事業）	10月17日（土） 会場：大宮南小学校 「さかはし矢波、福田素子」	無料	83
	11月6日（金） 会場：西方小学校 「マレット・リード・トリ オ（飯塚美由紀、菅家千尋、 高鳥舞）」		74
	11月16日（月） 会場：真名子小学校 「マレット・リード・トリ オ（飯塚美由紀、菅家千尋、		40

	高鳥舞)」	
	11月25日（水） 会場：寺尾小学校 「川田将人」	32
	11月27日（金） 会場：大宮北小学校 「前田みねり、高際悦子」	117
	12月17日（木） 会場：栃木第三小学校 「さかはし矢波、福田素子」	401

※1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

※2 令和3年度に開催延期

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	大ホール	小ホール	展示室	大会議室	会議室	和室	応接室	第一練習室	第二練習室	合計
4	459	0	200	264	55	113	7	30	2	1,130
5	0	0	0	25	11	0	0	0	0	36
6	0	114	83	202	119	43	29	8	4	602
7	165	0	68	200	106	83	10	31	35	698
8	851	114	17	250	95	92	14	45	16	1,494
9	2,612	203	2,351	739	156	52	7	65	26	6,211
10	3,745	946	782	537	193	103	36	262	30	6,634
11	1,743	1,037	86	407	133	110	7	241	88	3,852
12	1,764	1,050	378	545	210	195	24	168	189	4,523
1	0	238	0	167	49	3	7	31	4	499
2	502	20	20	197	88	42	28	83	24	1,004
3	1,756	1,394	977	409	175	143	21	123	37	5,035
合計	13,597	5,116	4,962	3,942	1,390	979	190	1,087	455	31,718
月平均	1,133	426	414	329	116	82	16	91	38	2,643

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月19日（日）から5月18日（月）まで休館

(3) 大平文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 ティータイムコンサート	①9月10日（木） 午後2時30分開演 「大平文化会館再開記念」 会場：ロビー ②日時未定 会場：ロビー	無料	①42 ②中止※

創造事業 とちぎシアターワークショップ 「リーディングの時間」 成果発表会	12月13日（日） 午後2時開演 会場：中ホール	無料	参加20 観覧44
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	1月31日（日） 第一部：午前10時開演 第二部：午後1時開演 第三部：午後3時開演 会場：中ホール	無料	中止※
鑑賞事業 TSUKEMEN コンサート つなぐおと with JITAN CLASSIC	3月21日（日） 午後3時開演 会場：中ホール	一般： 4,500円 高校生以下： 500円	163
地域振興次世代事業 ロビーコンサート	日時未定 会場：ロビー	無料	中止※
市民参加 ホールたんけんツアー	日時未定 会場：中ホール他	無料	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	リハーサル室	展示室	合計
4	0	0	0	0
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	0	0	0	0
9	0	0	47	47
10	710	84	0	794
11	260	52	34	346
12	625	50	32	707
1	0	13	0	13
2	580	0	0	580
3	1,057	19	0	1,076
合計	3,232	218	113	3,563
月平均	269	18	9	297

※令和元年東日本台風の影響により9月9日（水）まで休館

(4) 藤岡文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
-----	------	-----	---------

市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	5月16日（土）、17日（日） 午前10時開演 会場：中ホール	無料	中止※
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「男はつらいよ お帰り寅さん」	3月20日（土） 1回目：午前10時30分上映 2回目：午後2時上映 会場：中ホール	500円	106
鑑賞事業 栃木県警察音楽隊コンサート	日時未定 会場：中ホール	未定	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	ホール	多目的ホール	第1リハーサル室	第2リハーサル室	計
4	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0
9	0	625	0	0	625
10	0	6	0	0	6
11	171	31	0	0	202
12	2,461	335	0	0	2,796
1	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0
3	1,311	0	0	0	1,311
合計	3,943	997	0	0	4,940
月平均	329	83	0	0	412

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月19日（日）から5月31日（日）まで休館

(5) 都賀文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「最高の人生の見つけ方」	5月30日（土） 1回目：午前10時30分上映 2回目：午後2時上映 会場：中ホール	500円	中止※
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	6月20日（土）、21日（日） 午前10時開演 会場：中ホール	無料	参加17 観覧41

鑑賞事業 閉館記念コンサート	日時未定 会場：中ホール	未定	中止※
-------------------	-----------------	----	-----

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	リハーサル室	会議室	展示室	合計
4	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0
6	41	11	6	12	70
7	0	0	10	10	20
8	35	35	35	35	140
9	0	0	26	146	172
10	1,492	110	86	274	1,962
11	224	44	72	364	704
12	989	116	116	83	1,304
1	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0
合計	2,781	316	351	924	4,372
月平均	232	26	29	77	364

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月19日（日）から5月18日（月）まで休館

※閉館準備のため1月11日（月）から3月31日（水）まで休館

※3月31日（水）閉館

(6) 岩舟文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 ニューニュー ピアノ・リサイタル	9月20日（日） 午後2時開演 会場：中ホール	一般：3,000円 高校生以下：500円	中止※
市民参加型 コスモス・ピアノ・スタジオ	通年（月2回）	登録料：無料 利用料：1コマ2,000円	95
鑑賞事業 ノンジャンル音楽コンサート	日時未定 会場：中ホール	未定	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	多目的ホール	合計
4	247	0	247
5	0	0	0
6	42	40	82

7	181	152	333
8	373	83	456
9	2,134	278	2,412
10	2,115	198	2,313
11	1,421	506	1,927
12	2,212	345	2,557
1	192	81	273
2	2,417	184	2,601
3	1,497	65	1,562
合計	12,831	1,932	14,763
月平均	1,069	161	1,230

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月19日（日）から5月31日（日）まで休館

3 新生栃木市10周年記念事業

新生栃木市10周年を祝福するとともに、文化の振興や地域間・市民間の交流を図るため、栃木市市民ミュージカル実行委員会を立ち上げて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

演 目：新生栃木市10周年記念事業 市民ミュージカル

「忘れがたき故郷 とちぎ ～集団疎開 学童物語～」

公演日時：12月19日（土）、20日（日） 各日午後2時開演

会 場：栃木文化会館 大ホール

文化財係

1 文化財関係

(1) 市文化財保護審議会関係

開催日	場 所	内 容
9月25日（金）	栃木市役所	○審議事項 ・会長、副会長の互選 ・調査部会の担当について ○意見聴取 ・星野遺跡記念館の展示方針について

(2) 文化財保護関係

ア 埋蔵文化財

文化財保護法及び県教育委員会の指導に基づき、公共及び民間団体による土地開発に際し、埋蔵文化財包蔵地の工事立会や確認調査を行った。

・照会件数 1,950件

・発掘届出件数 168件（92条関係 0件、93条関係 157件、94条関係 10件、96条関係 1件、97条関係 0件、99条関係 0件）

- ・現地立会件数 49件
- ・確認調査 14件
- ・本調査 1件

イ 指定文化財

指定有形文化財の所有者に対して文化財の修理に必要な経費の一部を補助することにより、所有者の負担軽減及び文化財の保全を図った。

- ・市指定有形文化財修理費等補助金（神明宮拝殿） 4,500,000円
- ・市指定有形文化財修理費等補助金（大中寺山門） 1,024,980円

(3) 資料館関係

ア 下野国庁跡資料館

発掘された実物の瓦・漆紙文書、下野国印（推定）、木簡のレプリカ、下野国庁復元模型のほか、^{やりがんな}槍鉋等の古代の大工道具等を展示している。

- ・開館日数 212日
- ・入館者数 546人

※4月9日～6月2日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

イ 栃木市郷土参考館

郷土の産業・教育・日常生活資料、文化財等を展示している。

- ・開館日数 195日
- ・入館者数 1,058人

※4月9日～8月4日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

ウ 星野遺跡地層たんけん館・憩の森

星野遺跡のEトレンチの地層のほか、出土した石器等を展示している。

- ・開館日数 160日

※4月9日～9月18日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

エ 藤岡歴史民俗資料館

篠山貝塚、藤岡神社遺跡、山王寺大榭塚古墳出土遺物、田中正造、旧谷中村等の資料を展示している。

- ・開館日数 226日
- ・入館者数 418人

※4月9日～5月17日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

オ 都賀歴史民俗資料館

都賀地域の歴史民俗資料を展示している。同一棟に都賀図書館を併設している。

- ・開館日数 199日

※4月9日～8月4日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

カ 西方民俗資料室

西方地域の歴史民俗資料を収蔵している。

キ おおひら歴史民俗資料館・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」

国指定重要文化財の下野七廻り鏡塚古墳出土品を中心に大平地域からの出土遺物等をおおひら歴史民俗資料館にて展示しており、また、江戸時代の大庄屋だった白石家戸長屋敷をおおひら郷土資料館として公開している。

- ・開館日数 270日
- ・入館者数 2,997人（内、有料入館者 2,591人）

※4月9日～5月18日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

事業名	実施日
戸長屋敷のお月見飾り	8月29日（土）～10月4日（日）

ク 星野遺跡記念館

平成28年度に寄贈された星野遺跡記念館について、令和3年度の開館を目指し、展示作成業務等を行った。

(4) ふるさとの城郭群再発見事業

西方城跡及び二条城跡について令和5年度での国の史跡の指定を目指し、史料及び地籍調査、発掘調査等を実施した。

実施日	場所	内容
6月15日（月）～ 11月30日（月）	西方城跡等	○西方城跡、二条城跡発掘調査及び整理作業 作業員数：延べ1,211人
8月6日（木）	西方公民館、 西方城跡	○第1回専門者会議の開催 ・発掘調査作業状況及び報告書項目に対する検討 ・今年度調査計画 ・史料調査の実施及び地籍調査の方針について
10月29日（木）	西方公民館、 西方城跡	○第2回専門者会議の開催 ・発掘調査作業状況及び報告書項目に対する検討 ・次年度発掘調査計画 ・史料調査の実施について
11月7日（土）	西方城跡等	○発掘調査現地説明会 参加者数：64人

(5) その他

・その他工事等

下野国庁跡資料館展示ケース照明器具取替工事、下野国庁跡資料館トイレ修繕工事、古久磯提灯店旧住居部修理工事、星野遺跡憩の森復元住居茅葺屋根葺替工事、星野遺跡憩の森トイレ修繕工事、観音堂感知器取替工事

・文化財等の維持管理

荒宿B古墳群、大柗塚古墳、赤麻古墳、西方城跡、下野国庁跡、星野遺跡憩の森、星野遺跡地層たんけん館、星野遺跡記念館、古久磯提灯店見世蔵の除草・清掃

美術館係

1 とちぎ蔵の街美術館関係

(1) とちぎ蔵の街美術館入館状況

「とちぎ蔵の街美術館」を市直営で管理運営し、市ゆかりの美術工芸家の収蔵品展を中心に各展覧会を開催した。

ア 開館期間 4月22日(水)～12月20日(日)

※開館期間中、4月1日～5月19日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

イ 展覧会別入館状況

展覧会名	開館日数(日)	観覧者数(人)	有料観覧者(人)			無料観覧者(人)		
			一般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
春の特別企画展 清水保男の春夏秋冬 —いつかどこかで見た風景 4月22日～6月14日	46	264	77	8	13	4	143	19
夏休み特別企画 蔵を見せます (無料公開) 7月1日～8月2日	29	732	-	-	-	5	-	727
収蔵品展 テーマ別で見る石川常 四郎コレクション 9月13日～10月18日	31	810	386	131	170	17	52	54
栃木市教育委員会共催 企画展 知られざるレオナルド ・ダ・ヴィンチ展 11月18日～12月20日	29	1,455	0	0	0	0	0	1,455
合計	135	3,261	463	139	183	26	195	2,255

ウ 月別観覧者内訳

月	開館日数(日)	観覧者総数(人)	有料観覧者(人)			無料観覧者(人)		
			一般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
4	7	0	0	0	0	0	0	0
5	27	63	21	0	2	1	35	4
6	12	201	56	8	11	3	108	15
7	27	669	0	0	0	5	0	664
8	2	63	0	0	0	0	0	63
9	15	458	216	78	102	11	22	29
10	16	352	170	53	68	6	30	25
11	11	622	0	0	0	0	0	622
12	18	833	0	0	0	0	0	833

1	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	135	3,261	463	139	183	26	195	2,255

(2) とちぎ蔵の街美術館運営協議会

美術館の運営を円滑に行うため運営協議会を開催した。

開催日	内 容
7月17日（金）	令和2年度展覧会の変更、令和2年度展覧会の実施報告について
3月12日（金）	令和2年度展覧会等実施報告、文化芸術館・文学館について

(3) とちぎ蔵の街美術館美術資料選考評価委員会

美術作品購入及び寄附等の受入れに当たり選考評価委員会を開催した。

- ・開催日 3月17日（水）
- ・場 所 市役所 402会議室、とちぎ蔵の街美術館
- ・内 容
寄附作品
渡辺省亭 《茨に赤蛙》（絵画）
鈴木賢二 《麦秋》（版画）他254点
齋藤文石 《盛籃》（竹工芸）他1点
飯塚小玕齋 《スケッチブック》
移管作品
刑部人 《樵夫》（絵画）
齋藤文石 《文字編「路傍乃石」》（竹工芸）

2 喜多川歌麿関係

とちぎ歌麿館

「とちぎ歌麿館」に喜多川歌麿の複製画や狂歌等の資料を展示し、喜多川歌麿と栃木市に関する情報発信を行った。

- ・総観覧者数 2,726人（263日間開館）

※4月1日～5月19日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館

- ・展示内容 喜多川歌麿と栃木の狂歌資料
喜多川歌麿復刻版
市所蔵肉筆画「女達磨図」「鍾馗図」「三福神の相撲図」複製画
（※歌麿まつり期間中の展示）
古久磯提灯店見世蔵の説明及び関連資料 等

文化施設整備係

1 文化施設整備関係

- (1) （仮称）栃木市文化芸術館・文学館の整備

ア (仮称) 栃木市文学館整備工事

(7) 工事概要

建築面積	560.23 m ² (既存部分 477.02 m ² 増築部分 83.21 m ²)
延床面積	1,031.90 m ² (既存部分 926.90 m ² 増築部分 105.00 m ²)
構造	既存部分：木造一部鉄骨造 増築部分：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
工事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 損傷個所の修理及び建築当時の姿への復原 ・ 鉄骨による耐震補強 ・ バリアフリー改修、増築棟へのトイレ、エレベーター新設

(イ) 工事等の契約状況

(仮称) 栃木市文学館については、工事の進捗に伴い、築100年を経た文化財の損傷の実態が明らかになったことで、設計や施工方法の変更が不可避となり、工事費の増額と工期の延長が生じたが、年度内に竣工した。

工事等名	工期	契約額	施工業者
(仮称) 栃木市文学館建築(市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」改修) 工事	平成31年3月28日～ 令和 3年3月12日	524,120,000円 (当初契約額 494,640,000円)	牧田・清田 J V
(仮称) 栃木市文学館(市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」) 電気設備工事	平成31年3月28日～ 令和 3年3月12日	66,020,400円	㈱まつでん
(仮称) 栃木市文学館(市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」) 機械設備工事	平成31年3月28日～ 令和 3年3月12日	73,292,000円 (当初契約額 72,522,000円)	㈹関根総合設備
その他付帯工事 (噴水ポンプ修理、県庁堀橋修理、文学館看板製作ほか)		4,947,800円	
(仮称) 栃木市文学館(市指定文化財「旧栃木町役場庁舎」) 工事監理業務委託	平成31年3月28日～ 令和 3年3月31日	10,447,527円 (当初契約額 10,231,473円)	㈱佐藤総合計画

イ (仮称) 栃木市文化芸術館整備工事

(7) 工事概要

建築面積	2,191.98 m ²
延床面積	2,375.41 m ²
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
工事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 常設展示1室、企画展示2室 計 671.69 m² ・ 一定の温度・湿度で美術品等を管理する収蔵庫 303.98 m² ・ 参加型イベント等多目的に活用できるスペース 75.38 m² ・ 美術品専用輸送車に対応したトラックヤード ・ ひろば、構内歩道、排水溝、駐輪場ほか建物外回りの整備

(イ) 工事等の発注及び契約状況

(仮称)栃木市文化芸術館については、東京五輪関連工事と新型コロナウイルス感染症により資材の調達や作業員の手配に影響が出たが、臨機の工程管理と現場での徹底した予防対策により、予定どおりに竣工した。

工事等名	工期	契約額	施工業者
(仮称)栃木市文化芸術館 建築工事	令和元年12月19日～ 令和 3年3月19日	1,540,000,000円	清水・舘野・落合JV
(仮称)栃木市文化芸術館 電気設備工事	令和元年12月19日～ 令和 3年3月19日	240,020,000円	森澤・幸和JV
(仮称)栃木市文化芸術館 機械設備工事	令和元年12月19日～ 令和 3年3月19日	474,650,000円	トリタ・ユタカJV
その他付帯工事 (埋蔵物撤去、歩道切下及 び側溝布設替ほか)		13,985,400円	
(仮称)栃木市文化芸術館 工事監理業務委託	令和元年12月19日～ 令和 3年3月31日	30,250,000円	㈱佐藤総合計画

ウ 例規の整備

2館の竣工を受けて、それぞれの設置条例を制定したことにより、館の正式名称が「栃木市立美術館」「栃木市立文学館」に決定した。また、館の業務、観覧料、休館日など、運営の骨格が決定した。

併せて、美術館・文学館の運営への市民の参画と協働の推進を目的として、栃木市立美術館・文学館運営協議会条例を制定した。

エ 工事現場見学会の開催

2館に対する市民の理解を深めるため、現場見学会を開催し、工事の進捗状況を公開した。

開催日 11月29日(日) 全4回開催(各回1時間で実施)

参加人数 40名

第 1 6 章 選挙管理委員会事務局

〔総括概要〕

選挙管理委員会事務局の主な分掌事務は、選挙管理委員会の会議に関する事、各種選挙の執行管理、直接請求及び選挙の啓発に関する事である。

選挙は、国民が政治に参加する最も基本的な機会であって、積極的な投票への参加は、民主主義の発展のために欠かすことのできないものである。また、明るく適正な選挙の推進のためには、国民一人一人が政治の基本となる選挙に関心を持ち、有権者としての自覚を持つことが必要である。

この趣旨を踏まえ、小・中・高等学校の児童生徒を対象に明るい選挙啓発ポスターの募集・入選作品展を行い、新有権者に対し選挙啓発資料を配布する等、選挙の常時啓発を推進した。また、地域おこし協力隊と連携し、若年層の選挙に対する関心を高めるため常時啓発動画を作成した。

本年度は栃木県知事選挙を執行した。

選挙係

1 選挙管理委員会の状況

(1) 委員及び補充員

職名	氏名	就任年月日
委員長	松本 俊	平成30年6月4日
職務代理者	田中 徹	〃
委員	田中 洋子	〃
〃	大阿久 功子	〃
補充員	中田 芳宏	平成22年6月4日
〃	荒川 君江	平成30年6月4日
〃	海老沼 かつ枝	〃
〃	清藤 良人	〃

(2) 委員会開催状況

開催日	種別	付議件数（件）				開催場所
		議案	報告	選挙	指定	
6月1日（月）	定時	7	1	-	-	市役所 401 会議室
9月1日（火）	定時	6	-	-	-	市役所 401 会議室
10月28日（水）	選挙	16	-	-	-	市役所 401 会議室
10月29日（木）	選挙	1	-	-	-	市役所 401 会議室
11月12日（木）	選挙	1	-	-	-	市役所 401 会議室
11月15日（日）	選挙	2	-	-	-	マルワ・アリーナとちぎ （総合体育館）

12月 1日(火)	定時	4	-	-	-	市役所 401 会議室
3月 1日(月)	定時	7	-	-	-	市役所 401 会議室

(3) 議案件数 44件

番号	提出日	議案名
1	6月 1日	選挙人名簿の抹消について
2	6月 1日	選挙人名簿の定時登録について
3	6月 1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
4	6月 1日	在外選挙人名簿の抹消について
5	6月 1日	選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
6	6月 1日	在外選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
7	6月 1日	個人演説会等開催可能施設の変更に係る承諾について
8	9月 1日	選挙人名簿の抹消について
9	9月 1日	選挙人名簿の定時登録について
10	9月 1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
11	9月 1日	在外選挙人名簿の登録について
12	9月 1日	在外選挙人名簿の抹消について
13	9月 1日	個人演説会等開催可能施設の変更に係る承諾について
14	10月 28日	選挙人名簿の抹消について
15	10月 28日	選挙人名簿の選挙時登録について
16	10月 28日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
17	10月 28日	投票所の場所について
18	10月 28日	期日前投票所の場所及び期間について
19	10月 28日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について
20	10月 28日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について
21	10月 28日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
22	10月 28日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について
23	10月 28日	開票の場所及び日時について
24	10月 28日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について
25	10月 28日	ポスター掲示場を設置する場所について
26	10月 28日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について
27	10月 28日	投票立会人の選任について
28	10月 28日	投票立会人の選任について(期日前投票所)
29	10月 28日	栃木県知事選挙における投票所の閉鎖時刻を繰り上げることについて
30	10月 29日	栃木県知事選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示について
31	11月 12日	栃木県知事選挙における開票立会人の決定について

32	11月15日	選挙人名簿の抹消について
33	11月15日	当日有権者数について
34	12月1日	選挙人名簿の抹消について
35	12月1日	選挙人名簿の定時登録について
36	12月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
37	12月1日	在外選挙人名簿の登録について
38	3月1日	選挙人名簿の抹消について
39	3月1日	選挙人名簿の定時登録について
40	3月1日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
41	3月1日	在外選挙人名簿の登録について
42	3月1日	在外選挙人名簿の抹消について
43	3月1日	個人演説会等開催可能施設の変更に係る承諾について
44	3月1日	個人演説会等開催可能施設の承諾について

(4) 告示件数 18件

番号	告示日	告示名
1	6月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
2	6月1日	選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
3	6月1日	在外選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
4	9月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
5	10月28日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
6	10月29日	栃木県知事選挙における投票所の場所
7	10月29日	栃木県知事選挙における期日前投票所の場所及び期間
8	10月29日	栃木県知事選挙における投票管理者及び職務代理者の選任
9	10月29日	栃木県知事選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の選任
10	10月29日	栃木県知事選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所
11	10月29日	栃木県知事選挙における開票管理者及びその職務を代理すべき者の選任
12	10月29日	栃木県知事選挙の開票の場所及び日時
13	10月29日	栃木県知事選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時
14	10月29日	栃木県知事選挙のポスター掲示場を設置する場所
15	10月29日	栃木県知事選挙の氏名掲示の順序のくじを行う場所及び日時
16	10月29日	栃木県知事選挙の投票所の閉鎖時刻の繰上げ
17	12月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
18	3月1日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数

2 選挙人名簿登録者数（3月1日現在）

（単位：人）

投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	731	817	1,548
栃木第2投票区	948	1,030	1,978
栃木第3投票区	786	894	1,680
栃木第4投票区	1,816	1,923	3,739
栃木第5投票区	1,195	1,274	2,469
栃木第6投票区	1,310	1,399	2,709
栃木第7投票区	1,910	1,965	3,875
栃木第8投票区	985	1,054	2,039
栃木第9投票区	1,549	1,575	3,124
栃木第10投票区	2,257	2,355	4,612
栃木第11投票区	2,269	2,377	4,646
栃木第12投票区	1,301	1,380	2,681
栃木第13投票区	1,379	1,520	2,899
栃木第14投票区	1,312	1,324	2,636
栃木第15投票区	695	770	1,465
栃木第16投票区	1,302	1,373	2,675
栃木第17投票区	660	655	1,315
栃木第18投票区	777	795	1,572
栃木第19投票区	949	970	1,919
栃木第20投票区	1,676	1,735	3,411
栃木第21投票区	1,151	1,119	2,270
栃木第22投票区	1,170	1,142	2,312
栃木第23投票区	367	393	760
栃木第24投票区	322	380	702
栃木第25投票区	417	426	843
栃木第26投票区	40	33	73
栃木第27投票区	712	818	1,530
栃木第28投票区	617	623	1,240
栃木第29投票区	1,163	1,170	2,333
合計	31,766	33,289	65,055
大平第1投票区	1,696	1,668	3,364
大平第2投票区	447	428	875
大平第3投票区	1,436	1,486	2,922
大平第4投票区	1,345	1,421	2,766
大平第5投票区	663	664	1,327
大平第6投票区	800	840	1,640
大平第7投票区	1,854	1,814	3,668

大平第 8 投票区	1,333	1,300	2,633
大平第 9 投票区	2,087	2,031	4,118
大平第 10 投票区	409	340	749
合 計	12,070	11,992	24,062
藤岡第 1 投票区	580	574	1,154
藤岡第 2 投票区	667	698	1,365
藤岡第 3 投票区	1,291	1,309	2,600
藤岡第 4 投票区	1,070	1,125	2,195
藤岡第 5 投票区	1,495	1,486	2,981
藤岡第 6 投票区	1,046	1,069	2,115
藤岡第 7 投票区	383	392	775
合 計	6,532	6,653	13,185
都賀第 1 投票区	2,167	2,223	4,390
都賀第 2 投票区	1,203	1,167	2,370
都賀第 3 投票区	494	498	992
都賀第 4 投票区	484	495	979
都賀第 5 投票区	722	738	1,460
都賀第 6 投票区	294	318	614
合 計	5,364	5,439	10,803
西方第 1 投票区	656	699	1,355
西方第 2 投票区	612	606	1,218
西方第 3 投票区	850	832	1,682
西方第 4 投票区	455	461	916
西方第 5 投票区	20	14	34
合 計	2,593	2,612	5,205
岩舟第 1 投票区	893	923	1,816
岩舟第 2 投票区	1,520	1,470	2,990
岩舟第 3 投票区	674	668	1,342
岩舟第 4 投票区	1,400	1,377	2,777
岩舟第 5 投票区	1,550	1,452	3,002
岩舟第 6 投票区	757	734	1,491
岩舟第 7 投票区	508	501	1,009
合 計	7,302	7,125	14,427
総 合 計	65,627	67,110	132,737

3 3月1日現在選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分1の数

- (1) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の50分の1 2,655人
(2) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の6分の1 22,123人
(3) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の3分の1 44,246人

4 在外選挙人名簿登録者数（3月1日現在） （単位：人）

指定在外選挙投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	9	19	28
大平第1投票区	11	12	23
西方第1投票区	0	1	1
合 計	20	32	52

5 啓発事業

(1) 明るい選挙啓発ポスター募集

小学生 出品総数 77点 うち市入選 34点
 中学生 出品総数 35点 うち市入選 14点

市入選作品48点のうち28点を県に出品し、優秀賞に3点、入選に5点、佳作に12点が選ばれた。また、県で優秀賞に選ばれた作品が国の中央審査に出品され、うち2点が公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞に選ばれた。

(2) 明るい選挙啓発ポスター入選作品展

- ・ 展示期間 3月13日（土）～3月21日（日）
- ・ 展示場所 市役所1階 市民スペース
- ・ 展示方法 入選作品 小学生34点、中学生14点、計48点を展示

(3) 明るい選挙啓発ポスター教室の開催

夏休み期間中に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(4) 新有権者あて啓発資料配布

新有権者 1,494人

(5) 選挙啓発の実施

地域おこし協力隊と連携し、投票率向上に向けて、若年層の選挙に対する関心を高めるため、親しみやすい雰囲気の中啓発動画を作成した。

また、同じく地域おこし協力隊と連携し、栃木県知事選挙の投票率向上に向けて、期日周知の商業動画を作成した。

6 選挙結果

(1) 11月15日執行 栃木県知事選挙

候補者氏名	党派	市得票数	県得票数	当落の別
福田 とみかず	無所属	33,102	416,628	当
たのべ 隆男	無所属	14,540	204,116	落

第 1 7 章 監査委員事務局

〔総括概要〕

監査等については、令和2年度監査実施方針及び年間監査計画に基づいて、定例監査、例月出納検査、決算審査・基金運用状況審査・健全化判断比率等審査、工事監査及び財政援助団体等監査を実施した。

監査に当たっては、栃木市監査基準第3条に基づき、市の事務の管理、執行等について、合規性、正確性、経済性、効率性及び有効性の視点を掲げ実施した。

また、監査の結果に関する報告等については、市議会及び市長等に提出するとともに公表し、適宜措置状況の報告を求めることにより、民主的かつ効率的な行財政の執行に資し、もって市民福祉の増進と地方自治の本旨の実現の寄与に努めた。

監査係

1 監査委員の状況

- ・ 識見を有する者 藤沼 康雄 平成26年5月18日就任
- ・ 議会選出者 入野 登志子 令和2年6月5日就任

2 監査等の実施状況

令和2年度監査実施方針及び年間監査計画により、次のとおり実施した。

(1) 定例監査

監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係執行機関に提出し、かつ、これを公表した。

対象部局等	対象課等	実施日
総務部	総務課、職員課、情報システム課、 契約検査課、危機管理課	5月25日(月)
総合政策部	総合政策課、秘書課、 シティプロモーション課、 蔵の街課、渡良瀬遊水地課、 スポーツ連携室、 地域づくり推進課、 大平地域づくり推進課、 藤岡地域づくり推進課、 都賀地域づくり推進課、 西方地域づくり推進課、 岩舟地域づくり推進課	5月26日(火)
消防本部 消防署	消防総務課、予防課、警防課、通信指令課 消防第1課、消防第2課	6月26日(金)

生活環境部	市民生活課、交通防犯課、保険医療課、環境課、斎場整備室、人権・男女共同参画課、大平市民生活課、藤岡市民生活課、都賀市民生活課、西方市民生活課、岩舟市民生活課	6月29日(月)
こども未来部 財務部 寺尾財産区	子育て支援課、保育課 管財課、財政課、行財政改革推進課、市民税課、資産税課、収税課 管財課	8月26日(水)
保健福祉部 教育部	福祉総務課、障がい福祉課、生活福祉課、地域包括ケア推進課、健康増進課、新型コロナウイルス感染症対策室 教育総務課、学校教育課、学校施設課、保健給食課	9月25日(金)
生涯学習部	生涯学習課、公民館課、スポーツ振興課、文化課	10月27日(火)
小中学校	栃木第四小学校、栃木第五小学校、岩舟小学校、静和小学校、栃木西中学校、栃木南中学校、岩舟中学校	11月4日(水) 11月5日(木)
会計課 議会事務局 農業委員会事務局	会計課 議事課 農業委員会事務局	11月25日(水)
産業振興部	商工振興課、観光振興課、農業振興課、農林整備課、産業基盤整備課、大平産業振興課、藤岡産業振興課、都賀産業振興課、西方産業振興課、岩舟産業振興課	12月25日(金)
上下水道局 建設部	企業経営課、水道建設課、下水道建設課 道路河川整備課、道路河川維持課、土木管理課、公園緑地課	1月26日(火)
都市整備部 選挙管理委員会事務局	都市計画課、市街地整備課、住宅課、建築課 選挙管理委員会事務局	2月25日(木)

(2) 例月出納検査

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和元年度3月分及び令和2年度12月分は書面による審査に変更して実施した。検査結果の報告については、地方自治法第235条の2第3項の規定により、市議会及び市長に提出した。

対 象	実 施 日	対 象	実 施 日
令和元年度 3月分	書面による審査	令和2年度 8月分	9月25日(金)

令和元年度 4月分	5月25日(月)	〃 9月分	10月27日(火)
令和2年度 4月分		〃 10月分	11月25日(水)
令和元年度 5月分	6月26日(金)	〃 11月分	12月25日(金)
令和2年度 5月分		〃 12月分	書面による審査
令和2年度 6月分	7月28日(火)	〃 1月分	2月25日(木)
〃 7月分	8月26日(水)	〃 2月分	3月26日(金)

(3) 決算審査・基金運用状況審査

市長から審査依頼のあった令和元年度の決算及び基金運用状況について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
水道事業会計 下水道事業会計	6月11日(木)～8月17日(月)
寺尾財産区特別会計	7月1日(水)～8月17日(月)
一般会計 国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計(保険事業勘定) 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	7月3日(金)～8月17日(月)
土地開発基金 印紙等購買基金 保護費即時払基金 奨学基金	7月3日(金)～8月17日(月)

(4) 健全化判断比率等審査

市長から審査依頼のあった令和元年度の決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
健全化判断比率 資金不足比率	7月6日(月)～8月17日(月)

(5) 工事監査

工事監査は、特定非営利活動法人建設技術監査センターに委託し、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による審査に変更して実施した。

なお、監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係執行機関に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	実 施 日
(仮称) 栃木市文化芸術館建築工事	書面による審査

(6) 財政援助団体等監査

財政援助団体等監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会及び市長に提出し、かつ、これを公表した。

区 分	対 象 (抽出)	施設名称	実 施 日
指定管理者	株式会社メディカルフィットネス とちの木	栃木市総合運動公園	10月14日(水)
	一般社団法人宅建とちぎ公営住宅 管理センター	栃木市営住宅及び 栃木市特定公共賃貸住宅	

(7) 行政監査

令和2年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(8) 要求監査

令和2年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(9) 住民監査請求による監査

提出された次の案件について受理を決定し、一部本案審理と監査結果の決定及び通知については次年度への継続案件とした。

請 求 日	件 名
令和3年2月24日	岩舟総合運動公園内の公園施設設置許可に関する覚書並びに当該設置許可、当該設置許可に伴う使用料及び当該設置許可施設の固定資産税に関する住民監査請求

第 1 8 章 公平委員会

〔総括概要〕

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分
の審査請求を審査し、必要な措置を講じている。また、公平・適正な審査を期するため
独立した中立的な機関であり、委員定数3名、任期4年により運営している。

1 公平委員の状況

委員長 渋川 孝夫 平成26年5月18日就任
委員 佐山 隆 平成26年5月18日就任
委員 高岩 初枝 平成30年5月18日就任

2 公平委員会

期 日	内 容
6月 4日（木）	・職員団体登録事項の変更について
12月14日（月）	・職員団体登録事項の変更について

3 職員団体の登録・抹消

受 付	届 出 者	内 容	登録・抹消年月日
5月22日（金）	栃木市教職員協議会会長	役員の変更	6月 4日登録
12月 7日（月）	栃木市職員労働組合執行委員長	役員及び規約 の一部変更	12月14日登録

4 会議、研修会等（委員）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催または中止となった。

	会 議 、 研 修 会 等	開催（予定）地	参加者数(人)
書面開催	令和2年度栃木県公平委員会連合会総会	（那須塩原市）	—
中止	令和2年度全国公平委員会連合会本部研究会	（東京都）	—
中止	令和2年度全国公平委員会連合会関東支部 第2回研究会	（神奈川県）	—

第 19 章 固定資産評価審査委員会

〔総括概要〕

固定資産の価格等は、毎年3月末日までに決定され、固定資産課税台帳に登録され、その後一定期間閲覧・縦覧に供される。

固定資産評価審査委員会は、納税義務者からの審査申出に基づき、固定資産課税台帳に登録されている価格について審査決定している。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数6名、任期3年により運営している。

固定資産評価審査委員会においては、委員長の選任、評価の概要等の報告及び審査申出に対する審査を行った。

1 固定資産評価審査委員の状況

委員長	諏訪 晃	平成22年	5月18日	就任
委員	高際 悦子	令和元年	5月18日	就任
委員	高際 一夫	平成28年	5月18日	就任
委員	柏倉 喜三久	平成25年	5月18日	就任
委員	青木 利男	平成29年	11月25日	就任
委員	大島 秀介	平成29年	5月15日	就任

2 委員会開催状況

開催日	内 容	備 考
5月22日（金）	・ 委員長の選出について ・ 令和2年度固定資産評価の概要について ・ 令和2年度固定資産課税台帳の縦覧・閲覧状況について	諏訪委員を委員長として選出

第 20 章 農業委員会事務局

〔総括概要〕

農業委員会は、農業者の利益代表機関として、「優良農地の確保と有効利用」、「農地利用の最適化」、「担い手の確保と育成」、「地域の課題解決」を大きな活動の柱として、様々な活動に取り組んできた。

主な取組として、優良農地の確保と有効利用については、農地の権利移動に対する許可や農地転用許可など、効率的な農地利用を進めるため農地法に基づき公正な審査事務を行った。

農地利用の最適化については、遊休農地の発生を防止するために、農地利用状況調査（農地パトロール）を入念に実施した。その結果を受けて、遊休農地所有者等へ利用意向調査を行い、担い手への集積集約化、遊休農地の解消に努めた。再生困難と判断した遊休農地については、非農地判断を行った。

担い手の確保と育成については、担い手農家への利用集積の促進や新規就農者に対して適正助言及び指導を行った。農業者年金へ加入促進、各地域での農業青色申告会簿記記帳会の開催、家族経営協定の啓発推進を行うなど、地域農業振興の推進を図った。

地域の課題解決については、農業者と意見交換を実施し、その結果を農地利用最適化推進施策に関する意見書にまとめ市に提出した。

遊休農地の解消、新規就農者や移住の促進等を目的として、空き家に付属した農地について、権利取得の経営下限面積要件を原則 50 アールから別段面積を定め、空き家購入者が農地を取得できるように基準を制定した。

農委総務係

1 農業委員会の構成

(1) 農業委員

- ・定数 25 人
- ・現員 25 人

議席番号	氏名	地域	議席番号	氏名	地域
1	大塚 幸八	都 賀	14	石塚 一彦	藤 岡
2	柴 賢一郎	栃 木	15	高際 英明	藤 岡
3	木村 隆夫	栃 木	16	大島 公一	大 平
4	大島知江子	大 平	17	狐塚 正直	西 方
5	白沢 栄幸	栃 木	18	宮崎 章	岩 舟
6	関根 仁	藤 岡	19	大橋 雄一	栃 木
7	五十畑節子	岩 舟	20	鈴木久美子	西 方

8	船田 和男	岩 舟	21	鈴木 芳博	利害を有しない者
9	毛塚 信道	栃 木	22	石川 光	大 平
10	若色 昭松	栃 木	23	若林 英一	都 賀
11	泉田 裕美	都 賀	24	平本 勲	大 平
12	小林真理子	大 平	25	長 明美	栃 木
13	阿部 康夫	藤 岡			

(2) 農地利用最適化推進委員（令和元年7月20日委嘱）

- ・定数 40人
- ・現員 40人

地域名	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
人数(人)	10	6	8	6	3	7	40

(3) 委員会の設置

農業委員会の適正かつ円滑な運営のために運営委員会を設置している。また、活発な活動を展開するため、3つの専門委員会を設けている。

ア 運営委員会

農業委員会全体の運営

- ・農地利用最適化に関する意見書の提出
- ・農業者との意見交換会

イ 専門委員会

(ア) 農地委員会

- ・担い手への農地利用の集積、集約化
- ・遊休農地の発生防止、解消
- ・新規参入の促進

(イ) 農業委員会だより編集委員会

農業委員会の活動を周知するための広報誌を発行

- ・7月1日号、1月1日号発行

(ウ) なでしこ委員会

女性農業委員で組織し、女性の視点を活かした農業振興

- ・小学生への食育活動
- ・女性農業委員研修会への参加（国・県・下都賀）

2 総会開催状況

開催日	場 所	付議事件数(件)
4月23日(木)	国府公民館	7
5月22日(金)	国府公民館	5
6月23日(火)	国府公民館	9
7月22日(水)	国府公民館	6

8月21日(金)	吹上公民館	5
9月23日(水)	国府公民館	8
10月23日(金)	市役所正庁	8
11月24日(火)	市役所正庁	7
12月21日(月)	市役所正庁	7
1月22日(金)	市役所正庁	6
2月22日(月)	市役所正庁	7
3月23日(火)	市役所正庁	13

3 農地利用最適化推進事業

平成28年4月1日から施行された改正農業委員会法に基づき、農業委員と農地利用最適化推進委員が協力して農地利用の最適化を推進した。

実施時期	内 容	場 所
4月～3月	認定農業者や農地所有適格法人を定期的に訪問し、農地の出し手とのマッチング活動	各担当区域
7月～8月	農地利用状況調査（農地パトロール）	各担当区域
11月	非農地判断現地調査	市内全域
12月～2月	人・農地プラン集落座談会	各担当区域

4 証明書等の発行状況

種 別	件 数 (件)
耕作面積証明書	227
農家証明書	93
諸 証 明 等	381
合 計	701

5 委員研修・視察等

県農業会議等が主催する研修会に参加するとともに、事務局主催の研修会も積極的に行い、委員の資質の向上に努めた。

・実施状況

実施日	研 修 内 容	開催場所
7月31日(金)	第1回栃木県農業委員研修会	護国会館
8月24日(月)	人・農地プランの実質化に伴う座談会事前デモ研修会	国府公民館
10月 7日(水)	農業者年金加入特別研修会	栃木県 J A ビル

10月23日(金)	家族経営協定研修会	正庁
11月24日(火)	農業者年金加入推進研修会	正庁
3月23日(火)	農業委員の綱紀肅正研修会	正庁

6 農業者と農業委員との意見交換会

農地利用の最適化の効果的な実施の取組として、農業者から意見・要望を汲み上げ、農業委員会の「農地等の利用の最適化の推進に関する意見」に関する施策の改善に反映させ、県や市に具体的な意見を提出するため、農業者との意見交換会を開催している。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、栃木地域・大平地域・藤岡地域・都賀西方地域・岩舟地域の5ブロックに分かれての意見交換の場を設けず、農業関係団体からの意見・要望を文書にして、農業委員会に提出する方法に変更し、意見を取りまとめた。

7 農業青色申告簿記記帳指導会

栃木市農業青色申告会を組織し、合併前の旧市・町単位を支部として活動している。自立経営農家を志向する経営主に対し、企業的農業経営の確立と、簿記記帳による適正納税が図られるよう、簿記記帳指導会を開催した。また、農業経営の改善、合理化を図るため、パソコン簿記の研修会を開催した。

(1) 農業青色申告会加入者 (単位：人)

区 分	令和元年度末	令和2年度中増減	現加入者数
栃木支部	115	▲1	114
大平支部	109	▲1	108
藤岡支部	54	-	54
都賀支部	73	▲3	70
西方支部	95	▲5	90
岩舟支部	37	-	37
合 計	483	▲10	473

(2) 簿記記帳指導会開催状況

区 分	回数 (回)	受講者延べ 人数(人)	講 師
栃木支部	7	155	県農業会議指導協力員 長幸雄、島田和己、谷中克己、久保弘、大阿久善之 青色申告指導員補助 本澤敏江
大平支部	4	217	県農業会議指導協力員 富田裕貴、堀江裕之、大山幸夫、新村享宏、 大豆生田全毅

			青色申告指導員補助 篠原朝陽、高見隆汰
藤岡支部	7	160	県農業会議指導協力員 上岡正則、田沼正能、飯塚豊
都賀支部	4	137	県農業会議指導協力員 渡辺繁、石川明、茅島美季 青色申告指導員補助 根本壽一
西方支部	5	147	県農業会議指導協力員 坂本光祥、川嶋伸元、高山一郎、中田全紀 青色申告指導員補助 金子竜也、中新井達也
岩舟支部	6	52	県農業会議指導協力員 島田共一、三柴茂
合 計	33	868	県農業会議指導協力員22人 青色申告指導員補助6人

(3) パソコン簿記研修会開催状況

区 分	回数(回)	受講者延べ人数(人)	講 師
栃木支部	7	73	根本壽一、石川明、大塚秀夫、 大阿久善之
大平支部	7	56	堀江裕之、新村享宏、大豆生田全毅 篠原朝陽、高見隆汰
藤岡支部	9	66	田沼正能、上岡正則
都賀支部	34	233	根本壽一、石川明、大塚秀夫、茅嶋美季
西方支部	4	37	栃木県農業大学校講師ソリマチサポート 長嶋修一
岩舟支部	6	34	根本壽一
合 計	67	499	

8 標準農作業料金の設定

兼業農家における、専業農家や農業協同組合等への農作業の部分又は全面委託等受委託関係が、適正かつ円滑に推進されるよう、農作業の目安となるべき標準料金を設定し、参考に示している。

(1) 水稲作業

作 業 区 分		単 位	料 金 (円)
トラクター 作業	ロータリー耕起	10a当たり	3,700～5,250
	ロータリー代かき	〃	8,200～14,000
施肥 (堆肥代別途)		〃	1,050～1,600

稚苗費（種子代別途）	〃	12,800～17,500
田植（機械植、補植別）	〃	6,500～8,000
除草剤散布（薬剤費別）	〃	1,500～2,500
防除（空散別途）	〃	1,500
刈取・脱穀	〃	15,000～18,000
乾燥・調整（袋代別途）	60kg当たり	1,400～1,785
畦畔つくり	1m当たり	50～70

(2) 麦作業

作業区分		単位	料金（円）
ドリル播	トラクター作業 （耕起・施肥・播種・鎮圧）	10a当たり	4,200～6,500
除草		〃	800
麦踏		〃	600～1,600
刈取・脱穀		〃	12,800～18,000
乾燥・調整 （袋代別途）	小麦	60kg当たり	1,500～1,955
	ビール麦	50kg当たり	1,300～1,955

(3) 労務費（1時間あたり）

作業名	料金（円）
一般農作業	854

9 農業者年金事業

農業者の老後生活の安定及び福祉の向上並びに農業者の確保に資することを目的として、農業者年金事業の推進を図った。

(1) 農業者年金加入推進市内担当者研修会

県農業会議から講師を招き、農業者年金についての講義を受け、農業者年金加入推進について理解を深めた。

実施日	場所	参加者（人）
11月24日（火）	市役所 正庁	34

・参加者内訳 農業委員24人、事務局職員10人

(2) 加入状況（単位：人）

通常加入	政策支援加入
75（内新規加入者2）	16（内新規加入者1）

(3) 年金受給者数

856人

10 家族経営協定の啓発推進

意欲ある担い手を育成するとともに、農業経営の体質強化を進める取組の一つとして、

農業委員による家族経営協定の普及推進に取り組んでいる。

今年度は10月23日(金)農業委員会総会に併せて研修会を実施し、委員全員の協定締結を目指した。また過去に協定を結んだ家族に対し見直しを勧める等、積極的に啓発を推進した。

・家族経営協定数 (単位：件)

地区名	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末
栃木地区	120	122	124
大平地区	66	67	68
藤岡地区	46	46	48
都賀地区	33	34	35
西方地区	65	65	65
岩舟地区	65	65	66
合計	395	399	406

11 相続税・贈与税の納税猶予に関する適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
1	-	533.46	533.46

12 農業経営基盤強化促進法に基づく事務処理状況

利用権設定等促進事業に係る農用地利用集積計画を総会で決定し、市に要請した。

(1) 利用権の設定関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	79	221,751.61	15,747.00	237,498.61
5	92	356,239.79	19,145.00	375,384.79
6	33	106,641.16	4,395.00	111,036.16
7	69	271,814.08	12,345.00	284,159.08
8	22	81,569.00	675.00	82,244.00
9	36	126,248.00	4,844.00	131,092.00
10	101	437,365.70	25,089.00	462,454.70
11	128	534,889.30	14,983.00	549,872.30
12	206	887,192.47	16,666.12	903,858.59
1	134	544,177.58	41,355.42	585,533.00
2	118	432,488.79	12,724.00	445,212.79
3	167	531,264.85	36,786.00	568,050.85
計	1,185	4,531,642.33	204,754.54	4,736,396.87

(2) 所有権の移転関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	-	-	-	-
5	-	-	-	-
6	5	24,077.00	991.00	25,068.00
7	2	16,540.00	-	16,540.00
8	5	9,930.00	-	9,930.00
9	1	3,878.00	-	3,878.00
10	-	-	-	-
11	4	11,906.00	-	11,906.00
12	6	12,675.00	-	12,675.00
1	-	-	-	-
2	1	3,396.00	-	3,396.00
3	5	46,491.00	-	46,491.00
計	29	128,893.00	991.00	129,884.00

13 国有農地の管理事務

国有農地の管理、処分、対価の徴収及び登記事務の推進に努めた。

区分	件数(件)	筆数(筆)	面積 (㎡)
農耕貸付	9	12	4,718
転用貸付	2	5	2,147
未貸付	33	33	9,005
合計	44	50	15,870

14 農地銀行活動事業

効率的かつ安定的な「育成すべき農業経営体」への農用地の利用集積を促進するため、農用地の有効利用と流動化等の調整を行った。(通年)

・利用権設定に結びつけたもの 1,185件 4,736,396.87㎡

農地調整係

1 農地法関係処理状況

(1) 農地法第3条関係

ア 法第3条許可(所有権の移転関係)

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	10	10,005.83	1,985.00	11,990.83
5	8	20,021.00	10,208.00	30,229.00
6	5	24,991.00	715.00	25,706.00

7	5	7,718.00	4,059.00	11,777.00
8	4	14,640.00	3,683.00	18,323.00
9	6	14,359.00	7,875.76	22,234.76
10	10	35,519.00	8,306.00	43,825.00
11	8	33,841.30	943.00	34,784.30
12	6	4,324.00	371.00	4,695.00
1	6	17,805.00	-	17,805.00
2	8	26,643.00	828.00	27,471.00
3	9	20,862.27	4,107.00	24,969.27
計	85	230,729.40	43,080.76	273,810.16

イ 法第3条許可（賃借権、使用貸借権、区分地上権の設定・移転関係）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	1	987.00	-	987.00
5	-	-	-	-
6	-	-	-	-
7	-	-	-	-
8	-	-	-	-
9	1	3,434.00	-	3,434.00
10	-	-	-	-
11	-	-	-	-
12	-	-	-	-
1	2	2,421.00	-	2,421.00
2	1	3,321.00	-	3,321.00
3	-	-	-	-
計	5	10,163.00	-	10,163.00

(2) 農地法第4・5条許可

ア 法第4条許可（市街化区域外の自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	1	-	964.00	964.00
5	1	-	249.00	249.00
6	1	54.26	-	54.26
7	2	2,049.48	-	2,049.48
8	-	-	-	-
9	2	516.00	505.00	1,021.00
10	1	137.60	-	137.60
11	1	855.76	-	855.76
12	-	-	-	-
1	3	1,076.01	434.00	1,510.01

2	1	-	992.00	992.00
3	1	215.00	-	215.00
計	14	4,904.11	3,144.00	8,048.11

イ 法第5条許可（市街化区域外の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	19	10,584.40	5,108.19	15,692.59
5	6	3,935.00	948.61	4,883.61
6	10	11,476.00	10,743.30	22,219.30
7	12	8,277.00	2,091.00	10,368.00
8	9	4,365.29	1,340.00	5,705.29
9	18	7,694.50	4,148.00	11,842.50
10	8	10,503.51	621.00	11,124.51
11	11	13,945.00	5,390.00	19,335.00
12	14	13,130.73	8,022.84	21,153.57
1	13	8,216.01	1,878.65	10,094.66
2	21	19,621.39	7,387.75	27,009.14
3	18	13,895.00	800.00	14,695.00
計	159	125,643.83	48,479.34	174,123.17

(3) 農地法第4・5条届出

ア 法第4条届出（市街化区域内の自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	5	1,927.00	1,510.00	3,437.00
5	8	1,276.91	5,180.00	6,456.91
6	4	2,941.00	1,408.00	4,349.00
7	7	2,719.00	990.00	3,709.00
8	4	848.00	1,649.95	2,497.95
9	2	-	1,230.00	1,230.00
10	9	3,358.94	6,785.79	10,144.73
11	3	237.00	593.00	830.00
12	4	1,189.50	414.00	1,603.50
1	2	330.00	462.00	792.00
2	6	2,333.18	4,906.35	7,239.53
3	6	3,409.64	1,179.00	4,588.64
計	60	20,570.17	26,308.09	46,878.26

イ 法第5条届出（市街化区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	16	5,237.61	1,926.40	7,164.01
5	24	8,042.20	4,507.30	12,549.50

6	13	3,890.00	1,403.00	5,293.00
7	29	11,701.19	7,525.00	19,226.19
8	14	3,337.00	3,750.00	7,087.00
9	20	3,857.49	5,594.05	9,451.54
10	26	12,375.00	13,833.69	26,208.69
11	31	17,183.00	5,448.32	22,631.32
12	29	9,214.00	15,263.18	24,477.18
1	25	9,598.91	3,271.04	12,869.95
2	32	13,264.56	6,775.31	20,039.87
3	18	2,405.00	6,985.35	9,390.35
計	277	100,105.96	76,282.64	176,388.60

(4) 農地法第18条関係（合意解約通知）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	21	69,223.00	4,246.00	73,469.00
5	18	127,444.00	3,868.00	131,312.00
6	21	85,805.00	495.00	86,300.00
7	29	128,131.00	4,626.00	132,757.00
8	11	18,001.00	10,203.00	28,204.00
9	9	25,878.05	-	25,878.05
10	17	38,275.00	3,195.00	41,470.00
11	27	119,998.00	1,501.00	121,499.00
12	30	72,398.00	4,411.00	76,809.00
1	31	89,719.00	6,375.26	96,094.26
2	19	45,339.87	2,060.00	47,399.87
3	19	56,350.91	1,696.00	58,046.91
計	252	876,562.83	42,676.26	919,239.09

(5) 非農地証明

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	5	5,439.00	2,841.00	8,280.00
5	5	2,303.00	2,302.00	4,605.00
6	2	-	339.00	339.00
7	1	377.00	-	377.00
8	8	338.00	6,358.66	6,696.66
9	9	514.00	3,438.00	3,952.00
10	5	868.00	2,869.00	3,737.00
11	5	274.00	1,345.00	1,619.00
12	5	1,580.46	1,970.00	3,550.46
1	8	8,054.02	841.00	8,895.02

2	5	2,620.00	510.00	3,130.00
3	3	2,241.00	79.00	2,320.00
計	61	24,608.48	22,892.66	47,501.14

(6) 農業振興地域整備計画の変更協議

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
30	153,659.52	22,606.00	176,265.52

2 耕作放棄地解消対策事業

耕作放棄地解消対策のため、耕作放棄地の実態把握と解消促進に努めた。

(1) 栃木市耕作放棄地対策協議会総会

- ・実施日 6月30日(火)
- ・場 所 書面表決により実施

(2) 農地利用最適化推進委員の担当区域ごとに、農地利用状況調査を実施

- ・実施時期 7月～8月
- ・耕作放棄地面積 92.3ha

(3) 非農地判断

筆数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
26	3,404.00	19,284.00	22,688.00

3 買受適格者証明 法第5条届出(市街化区域内の権利の設定・移転を伴う転用)

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
1	-	383.00	383.00